旧文化センター解体工事

図　面　リ　ス　ト

解体工事図面		意匠図（高知県幡多文化センター建設工事）		意匠・設備図（中村市立文化センター増改築工事）		電気設備図（高知県幡多文化センター建設工事）		機械設備図（高知県幡多文化センター建設工事）	
A－01	特記仕様書(解体工事編)	1	特記事項	1～5	特記仕様書	1～2	特記仕様書	1	特記仕様書（空調）
A－02	配置図・付近案内図	2	地質調査図	6	配置図	3	受変電・動力　系統図	2	配置図
A－03	仮設計画図	3	配置・付近見取図	7	仕上表	4	器具リスト	3	機器表
A－04	解体撤去リスト	4	面積表	8	平面図	5～9	平面図	4～5	系統図
A－05	解体後配置図	5	仕上表	9	立面・断面図	10～30	舞台照明関連図	6～10	平面図
A－06	水道施設図	6～11	各階平面図	10	矩計図	31～32	舞台放送関連図	11～15	空調関連詳細図
A－07	減圧弁電気設備図	12～17	各立・断面図	11～13	詳細図	33～37	館内放送関連図	16	特記仕様書（衛生）
		18～22	各階天井伏図	14	建具表			17	配置図
		23～43	各部　展開・詳細図	15	天井伏図			18～22	平面図
		44～49	建具関連図	16	基礎図			23	系統図
		50	雑工事詳細図	17～18	軸組図			24～26	衛生関連詳細図
				19	鉄骨矩計図				
			構造	20～23	鉄骨標準図				
		51	基礎伏図						
		52～56	各階　梁伏図		電気				
		57	各軸組図	1	特記仕様書				
		58	基礎詳細図	2	電気設備平面図				
		59～63	各階柱伏図						
		64	梁断面リスト		機械				
		65～67	ラーメン矩計図	1	特記仕様書				
		68	配筋図	2	機械設備平面図				
		69	配筋リスト						
		70	鉄骨詳細図						

特記仕様書（解体工事編）

旧文化センター解体工事

Ⅰ 工 事 概 要

1. 工 事 内 容　既存建物解体他
2. 工 事 場 所　四万十市桜町2-1　（都市計画区域　㊥・外）
3. 敷 地 面 積　2,388 ㎡
4. 構 造・規 模　RC造5階＋S造2 階
5. 建 築 面 積　993.5 ㎡　延 床 面 積　2537.54 ㎡
6. 主 要 用 途　公会堂

Ⅱ 建 築 工 事 仕 様

１．共通仕様

(1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、「建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）・同解説」（以下、「解体共通仕様書」という。）により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）による。

(2) 電気設備改修工事及び機械設備改修工事を本工事に含む場合は、それぞれの工事仕様書を適用する。

２．特記仕様

(1) 項目は○印のついたものを適用する。

(2) 特記事項は ⊙ 印のついたものを適用する。
⊙ 印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
⊙ 印と ※ 印のついた場合は共に適用する。

(3) 特記事項に記載の［ ］内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目を示す。

(4) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目を示す。

(5) 特記事項に記載のく ＞内表示番号は、標準仕様書の当該項目を示す。

(6) [G]印は、「国等による環境物品等の調達に関する法律」（以下「グリーン購入法」という。）の特定調達品目を示す。

章		項目	特記事項	
1 一般共通事項	⊙	適用基準等	※ 建設工事公衆災害防止対策要綱（建築工事等編） ※ 建設副産物適正処理推進要綱 ※ 建築材料等評価名簿　国土交通大臣官房官庁営繕部監修 ※ 工事写真撮影ガイドブック　建築工事編及び解体工事編　国土交通大臣官房官庁営繕部監修	
	・	電気保安技術者	・ 適用する　・ 適用しない	[1.3.3]
	⊙	施工条件	施工時間帯　※ 指定なし　・ 指定有り（　　） 部位別の施工順序　※ 指定なし　・ 指定有り（　　）	[1.3.5]
	⊙	発生材の処理	・ 引き渡しを要するもの（　　） ・ 現場において再利用を図るもの（　　） ・ 再生資源化を図るもの（⊙ コンクリート塊　⊙ アスファルトコンクリート塊　⊙ 建設発生木材） ＊廃石膏ボード等は、原則分別再利用処理とする。	[1.3.10]
	・	施工数量調査	調査項目（　　） 調査範囲及び方法　＊ 図示　・（　　）	[1.5.2]
	⊙	技能士		[1.6.2]
	⊙	工事写真・完成写真	※ 下記のものを監督職員に提出する。工事写真については、隠ぺいとなる部分は 全て写すこと。	
2 仮設工事	⊙	騒音・粉じん等の対策	騒音・粉じん等の対策　※防音パネル　⊙防音シート 設置範囲及び高さ　※図示	[2.2.1]
	⊙	足場等	「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準）における２の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場　⊙ 設置する（設置範囲　・ 図示　⊙建物外周）　・ 設置しない 防護シート　⊙ 設置する（設置範囲　※ 図示　⊙足場周囲）　・ 設置しない 内部足場　⊙ 設置する（ ※脚立、足場板等　・　　）　・ 設置しない 材料、撤去材等の運搬方法 種別（ ・A種　※B種　・C種　・D種　・E種　）	[2.2.2](2.2.1)(表2.2.1)
	・	監督職員事務所	※ 設けない	[2.3.1]
	⊙	工事用水	構内既存の施設　※ 利用できる（ ※ 有償　・ 無償）　⊙ 利用できない	
	⊙	工事用電力	構内既存の施設　※ 利用できる（ ※ 有償　・ 無償）　・ 利用できない	

工事写真・完成写真

区分	分類規格	撮影枚数	部数
着工前及び工事中	カラー ※ サービス版	工程毎	1 部
完成時	カラー ※ キャビネ版	枚	部
	カラー ・ 全紙版(アルミ額縁入)	枚	部
	・	枚	部

デジタル写真も可とし、その仕様も含め 1 適用基準等の工事写真撮影ガイドブックを参照すること。
※ 上記の他、着手前及び完成写真内外６面程度(カラーサービス版)、及びその画像ﾃﾞｰﾀ(JPEG形式で200万画素程度)を完成検査時に1部提出する。
※電子納品とする場合は、「高知県電子納品運用に関するガイドライン工事編」により、予め監督職員と協議を行う。

章		項目	特記事項	
3 解体施工	・	事前措置（洗浄等）	・ 浄化槽、排水槽等の汚水、汚物等　・ 廃油	[3.2.1]
	⊙	杭	杭の解体　・ 行う（図示）　⊙ 行わない 杭の解体方法　・ 引抜き工法　・ 破砕工法	[3.9.2]
	⊙	工作物	さく、照明設備等の解体　⊙ 行う（図示）　・ 行わない	[3.10.1]
	⊙	樹木等	樹木の伐採伐根及び移植　⊙ 行う（図示）　・ 行わない	[3.11.1]
	⊙	地下埋設物及び埋設配管	地下埋設物・埋設配管の解体　⊙ 行う（図示）　・ 行わない	[3.12.1]
	⊙	整地	解体後の埋戻し及び盛土　⊙ 行う 整地高さ　⊙ 現状GL　・ 図示 埋戻し及び盛土の材料 ⊙ A種　⊙ B種　・ C種　・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土または土工用水砕スラグ [G]　・ 行わない	[3.13.1]
4 建設廃棄物の処理	・	再資源化等	建設廃棄物等の中間処理及び再資源化　・ 図示　・（　　） 木材を指定建設資材廃棄物として縮減する場合　・ 図示　・（　　） 現場利用する再資源化された建設廃棄物　・ 図示　・（　　）	[4.4.1]
	・	産業廃棄物広域認定制度		[4.4.2]
	・	最終処分する建設廃棄物	最終処分する建設廃棄物及び最終処分場　・ 図示　・（　　）	[4.4.3]
	・	処理に注意を要する建設廃棄物	処理に注意を要する建設廃棄物の処理　・ 図示　・（　　）	[4.5.1]
5 特別管理産業廃棄物の処理	・	施工計画調査	分析調査　調査項目（　　） ・ 行う　・ 行わない	[5.1.2]
	・	特別管理産業廃棄物の処理等	・ PCBを含む機器類の処理 微量PCBの分析調査　・ 行う　・ 行わない ・ PCB含有シーリング材の処理 ・ 第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。 採取箇所数　計　箇所 採取場所　※図示 ・ 第二次判定 専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う。 分析箇所数　計　箇所 ・ 除去処理工事 除去範囲　※図示 ・ 廃油 ※解体共通仕様書5.3.1による ・ 廃酸・廃アルカリ ※解体共通仕様書5.3.1による ・ ダイオキシン類 サンプリング調査　・ 行う　・ 行わない 解体方法及び処分方法　・ 図示　・ 行わない	[5.4.1]

種類	所在地等

章		項目	特記事項	
6 石綿含有建材の除去等	⊙	石綿含有分析調査	調査 ※ 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貸与資料 （アスベスト事前調査報告書） ・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト 分析方法	[1.4.1]

材料名	定性分析（JIS A 1481-1 または JIS A 1481-2）	定量分析（JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4）
	・ 箇所数（　）	・ 箇所数（　）
	・ 箇所数（　）	・ 箇所数（　）
	・ 箇所数（　）	・ 箇所数（　）
	・ 箇所数（　）	・ 箇所数（　）

サンプル数　１箇所あたり３サンプル
採取箇所　・ 図示　・

章		項目	特記事項	
7 特殊な建設副産物の処理	・	施工計画調査	分析調査　調査項目（　　） ・ 行う　・ 行わない	[7.1.3]
	・	回収及び処分	・ 図示　・（　　）	[7.3.1]

章		項目	特記事項	
	・	石綿粉じん濃度測定	※ 行う 測定時期、場所及び測定箇所数	[6.1.3]

適応	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所（各施工箇所ごと）
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計　箇所
・	測定2		処理作業室外部の付近	・計　箇所
・	測定3	処理作業中	処理作業室内	・計　箇所
・	測定4		セキュリティゾーン入口	・計　箇所
・	測定5		集じん・廃棄装置の排出吹出し口（処理作業室外）	出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・計　箇所
・	測定6		処理作業室外（敷地境界） （施工区画周辺）	・計　箇所 ・計　箇所
・	測定7	処理作業後(ｼｰﾄ養生中)	処理作業室内	・計　箇所
・	測定8	処理作業後ｼｰﾄ撤去後１週間以降	処理作業室内	・計　箇所
・	測定9		調査対象室外部の付近	・計　箇所

測定方法
・ 自動測定器による測定

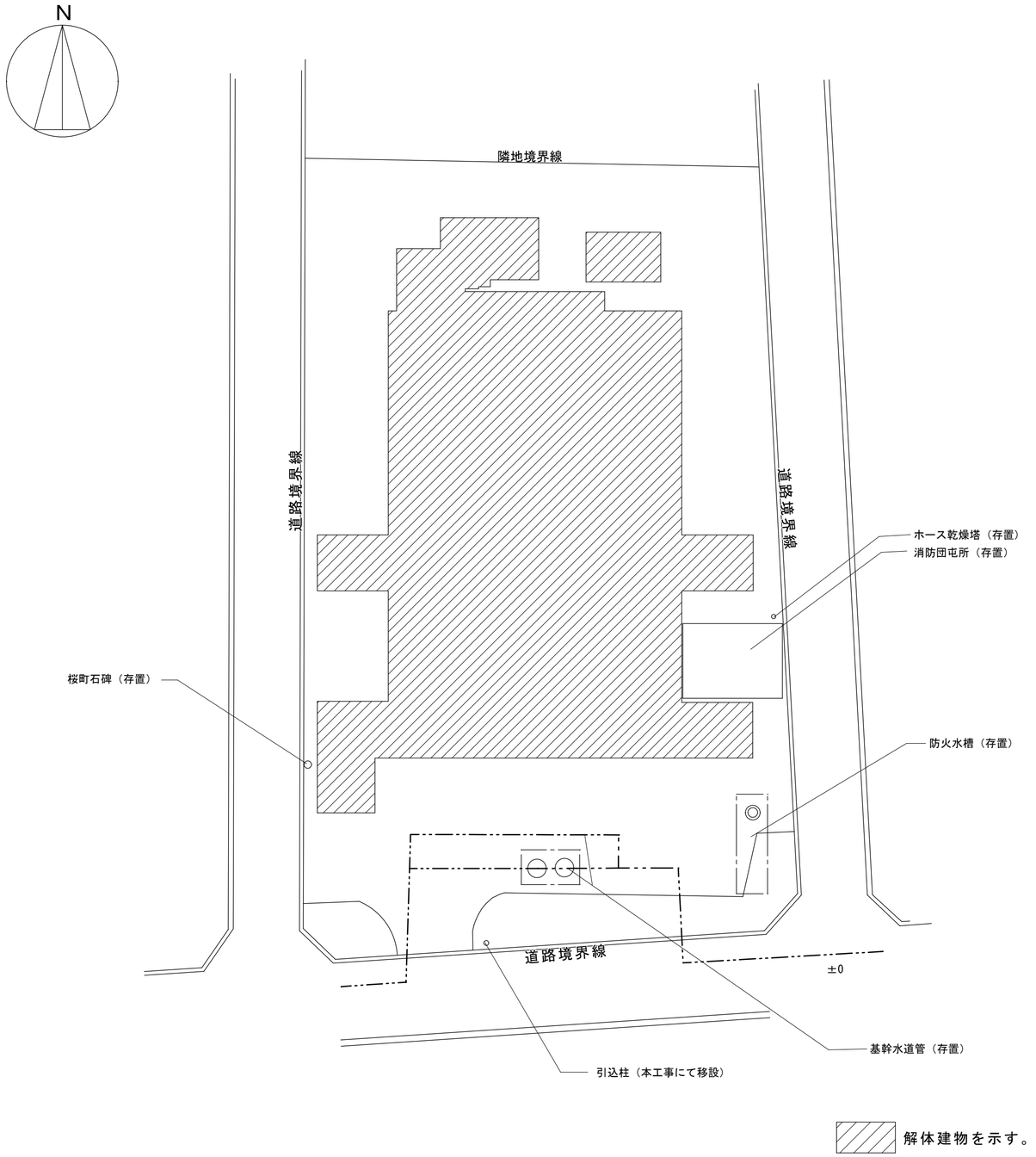
測定名称	測定方法
・ 測定4 ・ 測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計、パーティクルカウンター 繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の 粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた想定

測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)
・ 測定4 ・ 測定5	25	5	30
・ 測定	47	10	120
・ 測定	47	10	240

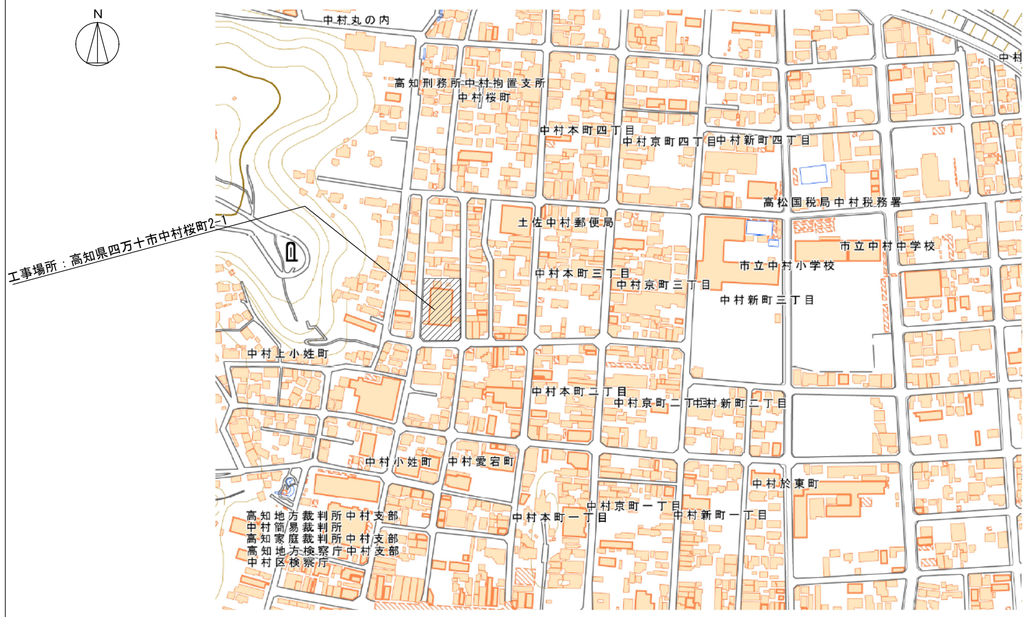
章		項目	特記事項	
	⊙	石綿含有建材の処理	・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲　・図示　・（　　） 除去工法　※解体共通仕様書6.3.2(1)による 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止　※湿潤化　・固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場)　・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲　・図示　・（　　） 除去工法　・破砕して除去　・原型のまま手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止　※湿潤化　・固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場)　・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第１種以外）の除去 除去対象範囲　・（　　）　・図示 作業場所周辺の養生　・行う 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード　※埋立処分(管理型最終処分場) ・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・埋立処分(管理型最終処分場)　・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ⊙ 石綿含有成型板（石綿含有けい酸カルシウム板第１種）の除去 除去対象範囲　・図示　⊙報告書参照 養生方法　・ 除去した石綿含有けい酸カルシウム板第１種の処分 ⊙ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設） ⊙ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板（下地調整材）の除去 除去対象範囲　・図示　⊙報告書参照 除去工法　・ 養生方法　・ 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ⊙ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）	[6.3.1～4][6.4.1～4][6.5.1～4][6.6.1～5]

旧文化センター解体工事



解体建物を示す。

配置図　1：300



付近案内図

工事概要

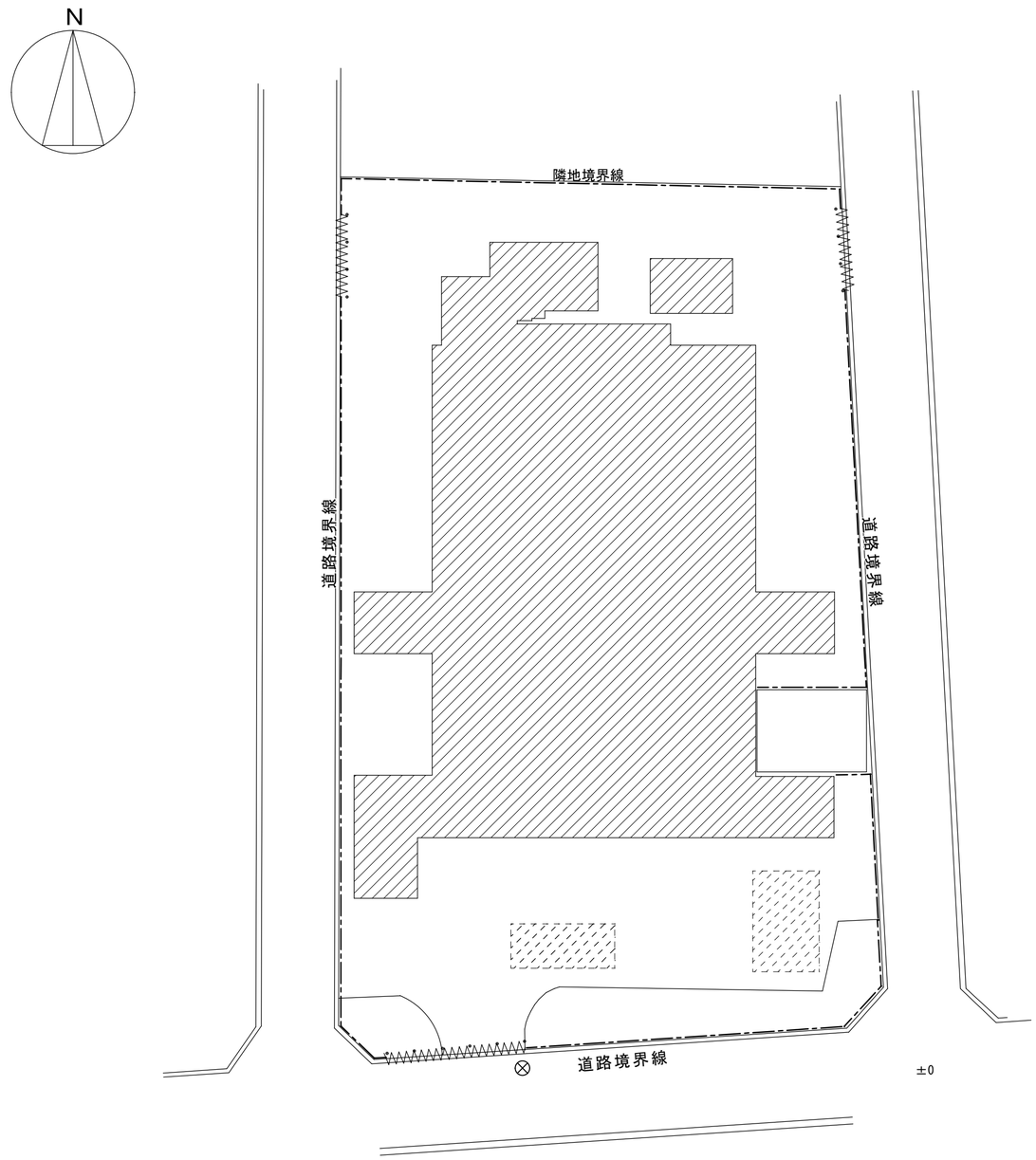
1．鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造5階建+鉄骨造2階建て、EV棟、機械室等の建物解体撤去工事
- 基礎撤去※基礎撤去範囲は底板より上部とし、杭は存置とする
- 屋根・躯体解体撤去
- 内装全て解体撤去
- 設備類全て解体撤去

2．外構廻り解体撤去工事
- 以下の物を除きすべて解体撤去
（敷地内消防団屯所、基幹水道管、防火水槽、引込柱、桜町石碑）

特記事項
- 解体においては、騒音・振動・粉塵に関して周辺に配慮の上行い、必要に応じて散水等の対策を行うこと。
また車両の出入り時に周辺道路を汚さないような対策を行うこと。
- 発生材の搬出は周辺に配慮の上行い、必要に応じて交通誘導員の設置も行う。
- 産業廃棄物の運搬・処分等については関係法令に従い適正処理を行うものとし、事前に処理計画書を提出し監督員の承諾を得ること。
- 解体後、敷地内は不陸をなくす様に整地を行う。
- 敷地内の消防団屯所を運用しながらの解体工事となるため養生等の措置を行うこと。
また、沈下が起こらないよう解体対象建物の基礎の撤去範囲は監督員と協議の上、行うこと。

※参考仮設足場計画：建物解体時はくさび緊結式足場組と、防音ｼｰﾄ3面設置。

	工事名　旧文化センター解体工事	高知県四万十市
	図面名　配置図・付近案内図・工事概要	
	縮尺　1/300　図面番号　A-02	



仮設計画図　1：300

解体建物を示す。

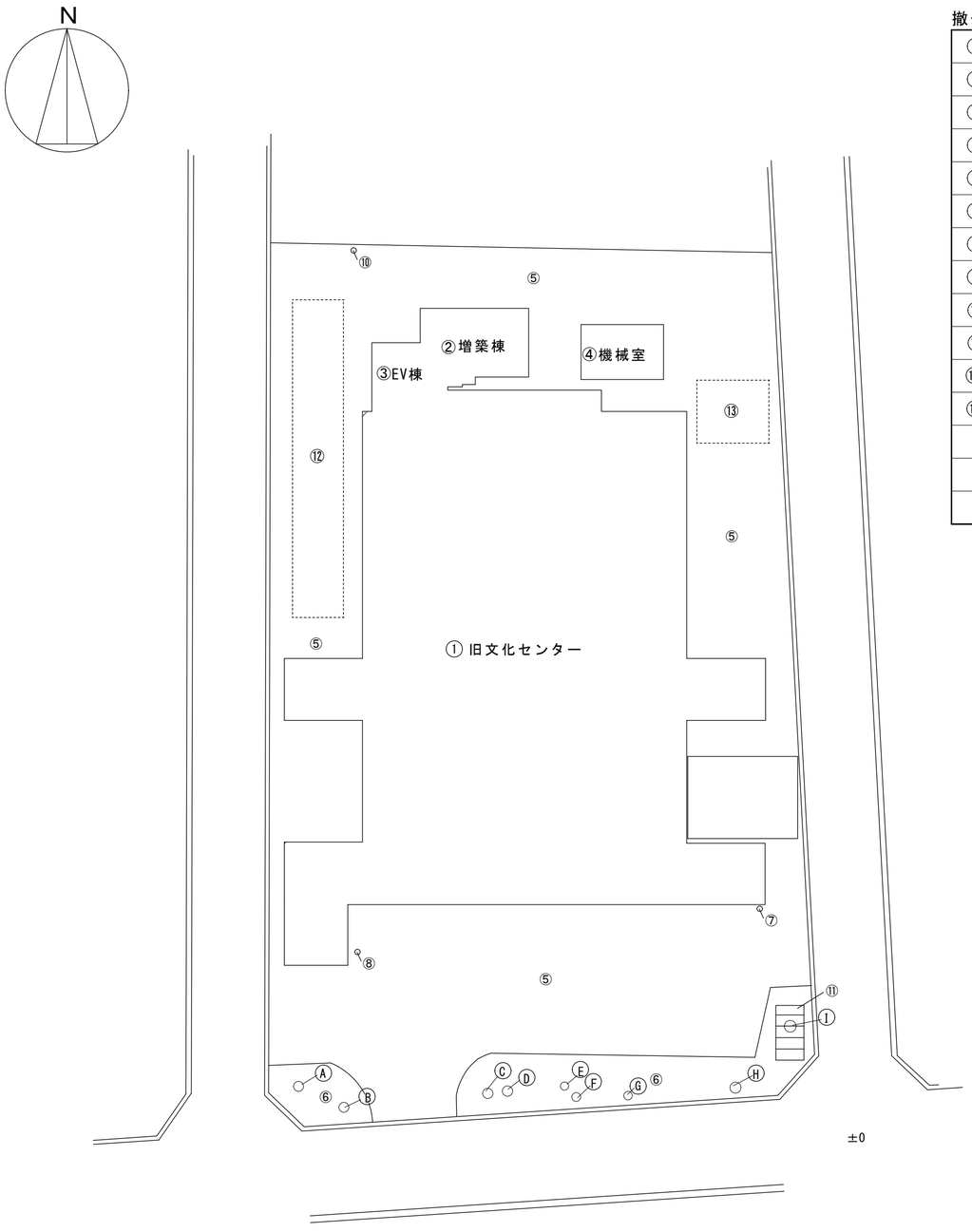
仮設敷鉄板：60㎡程度

仮囲い:成型鋼板H=3000 L=170m

クロスゲート:W6000・H1800　2か所　W12000・H1800　1か所

⊗:交通誘導員位置を示す。（120人）

	工事名　旧文化センター解体工事	高知県四万十市
	図面名　仮設計画図	
	縮尺　1/300　図面番号　A-03	



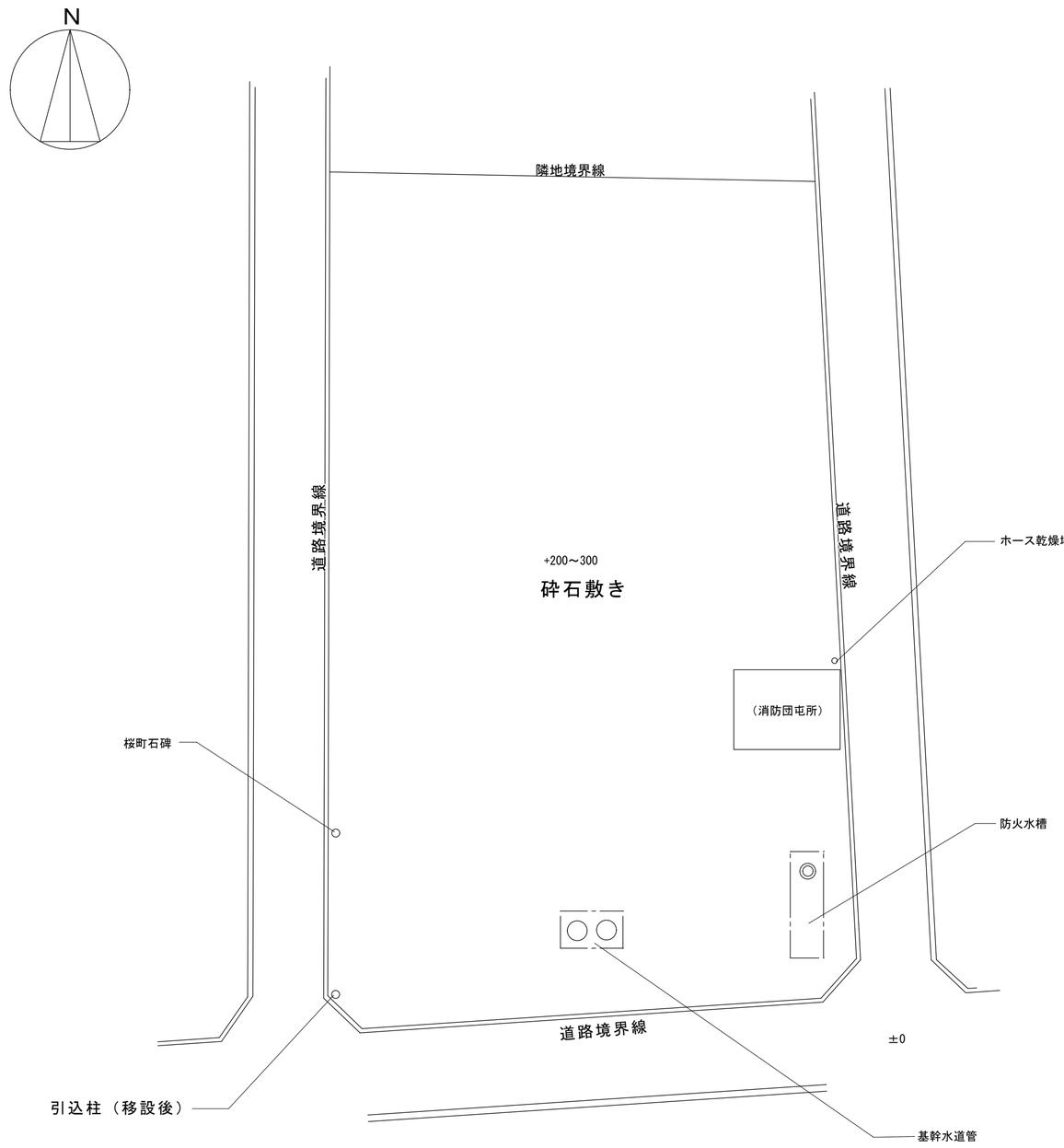
配置図図　1：300

撤去ﾘｽﾄ表

①	旧文化センター解体撤去　RC造5階建	Ⓐ	樹木		
②	増築棟解体撤去　S造2階建	Ⓑ	樹木		
③	EV棟解体撤去　S造3階建	Ⓒ	樹木		
④	機械室解体撤去　S造平屋	Ⓓ	樹木		
⑤	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装撤去（点字ブロック共）	Ⓔ	樹木		
⑥	植栽帯撤去（石積み及び付帯物共）	Ⓕ	樹木		
⑦	外灯A撤去	Ⓖ	樹木		
⑧	外灯B撤去	Ⓗ	樹木		
⑩	高圧引込柱（基礎共）	Ⓘ	樹木		
⑪	藤棚				
⑫	浄化槽（基礎共）				
⑬	オイルタンク（基礎共）				

※植栽、樹木の撤去(伐根共)

	工事名　旧文化センター解体工事	高 知 県 四 万 十 市
	図面名　解体撤去リスト	
	縮尺　1/300　図面番号　A-04	



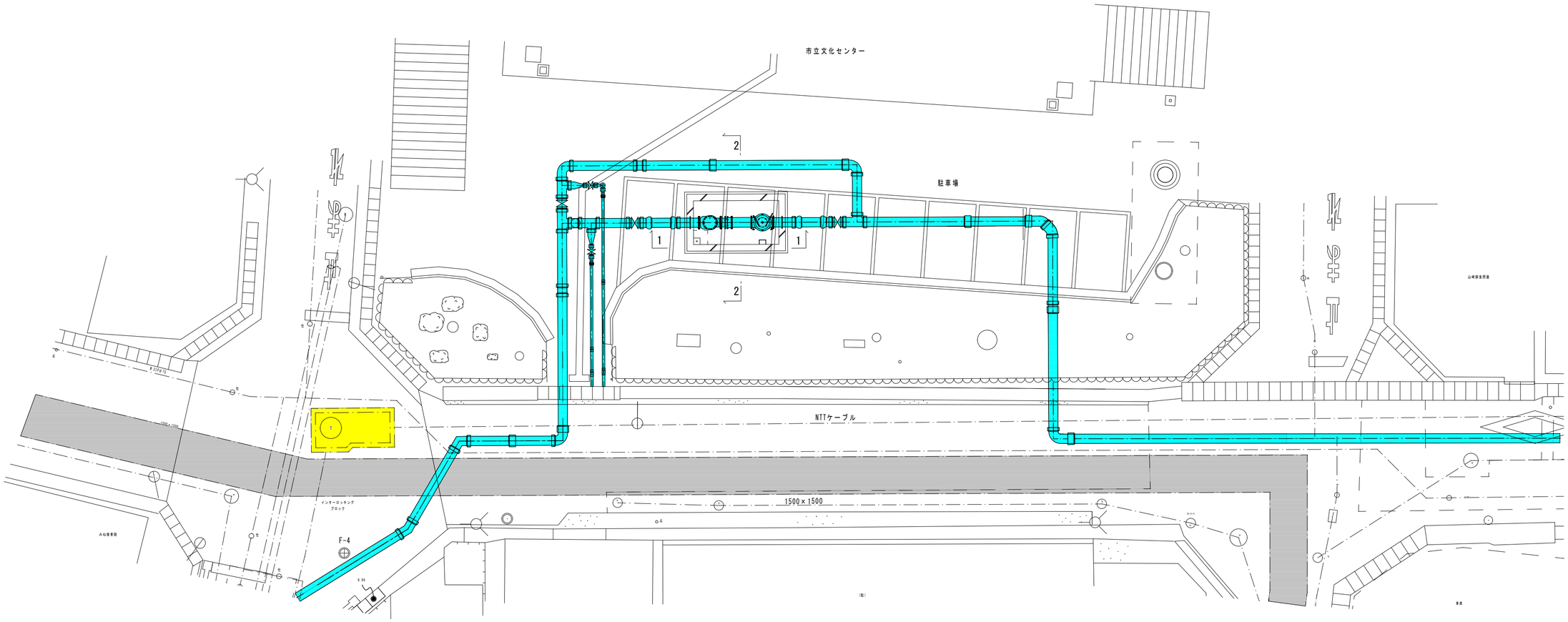
※解体撤去後
- 解体撤去後の敷地内地盤高さはおおよそH=200～300程度と想定される。
- 周囲道路側溝へ擦り付けとする。
- 敷地内を平坦に均し締め固めた後に、全面砕石(厚さ100)敷き。

配置図　1：300

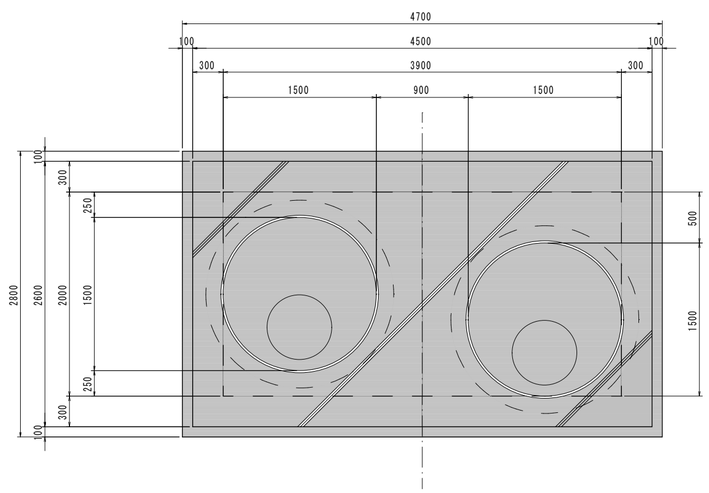
	工事名　旧文化センター解体工事	高知県四万十市
	図面名　解体後配置図	
	縮尺　1/300　図面番号　A-05	

文化センター内　水道施設図

平面図

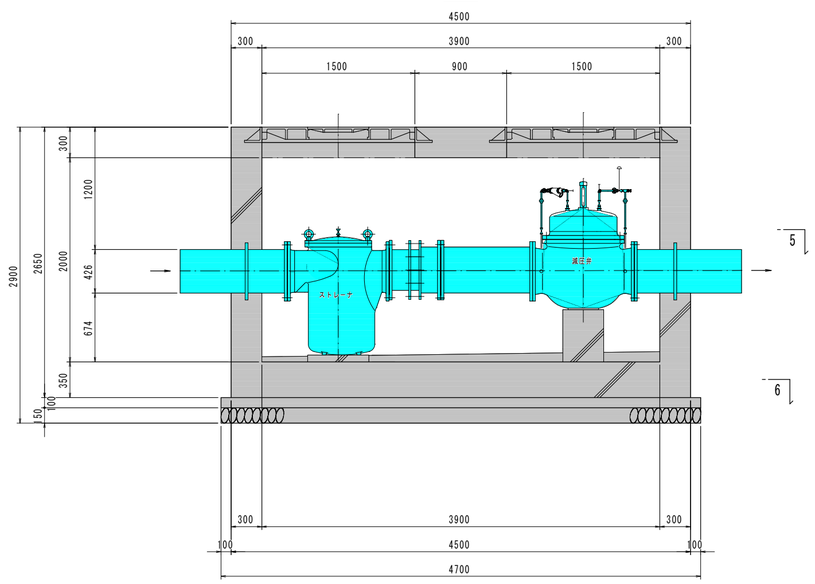


平面詳細図

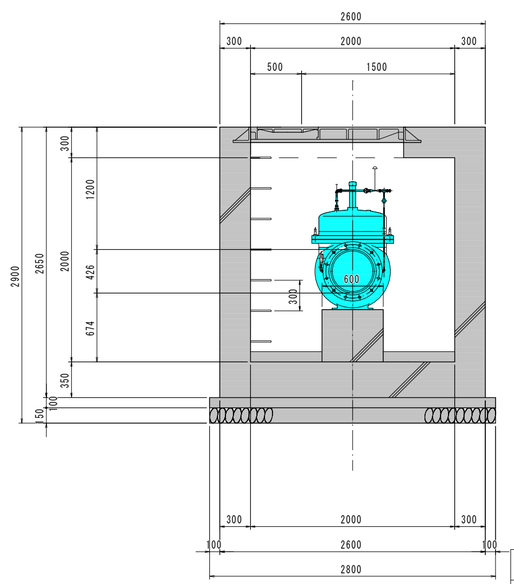


横断図

1-1



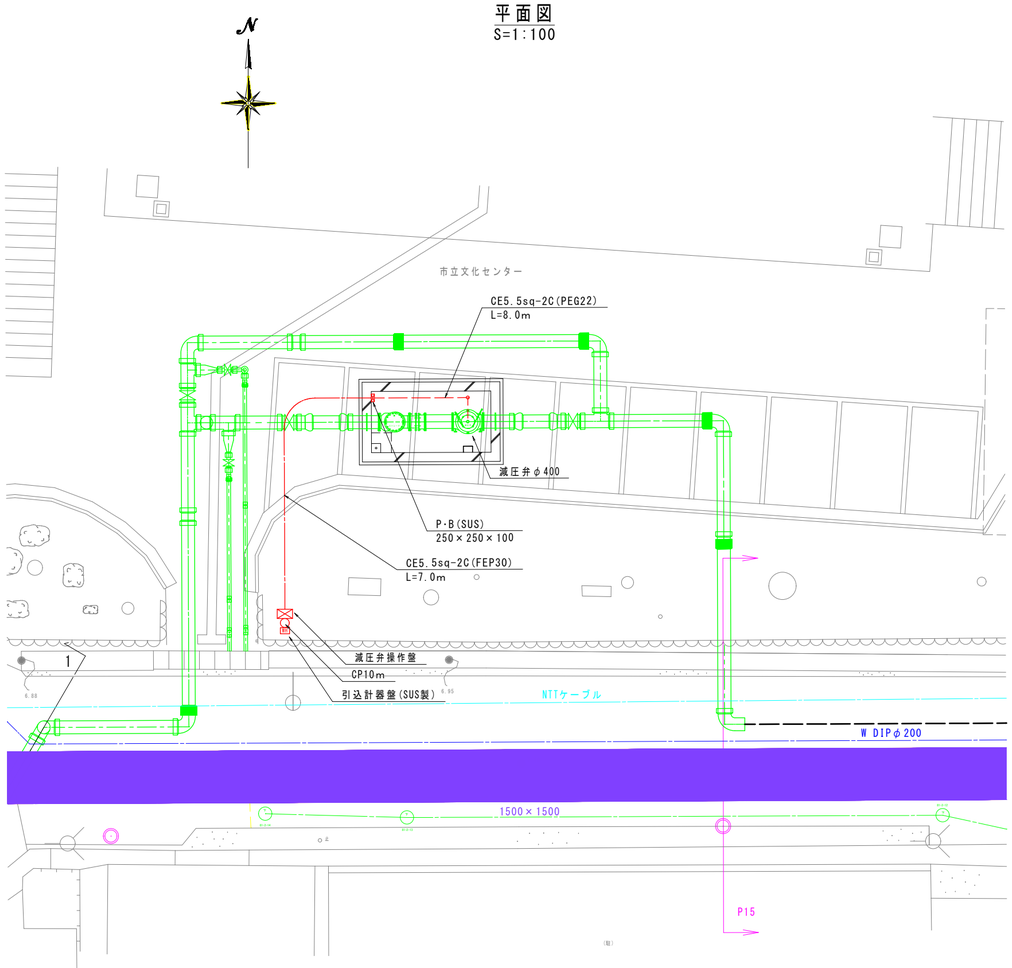
2-2

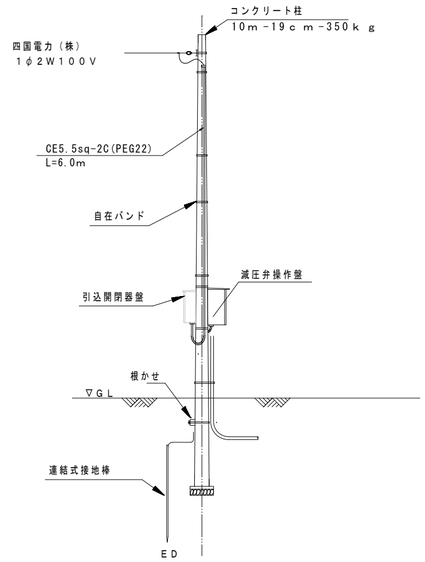


図面名	水道施設図 （平面図・平面詳細図・横断図）
図面番号	A-06

減圧弁電気設備図

平面図
S=1:100





引込装柱図
S=1:50

図面名	減圧弁電気設備図
図面番号	A-07
縮尺	1:100

平面図

立面図

断面図

詳細図

工事設計図

縮尺	日付
1/100	S
1/100	—
縮尺	番号
—	—

指田建築設計事務所

〒460-0001 名古屋市中区正木町42番地 TEL 052-331-4870 FAX 052-331-4871

1 一般共通事項

1 本工事は建設省営繕局建築共通仕様書の該当各項を適用する事。
2 図面仕様書が相違するときの優先順位は下記による。但し同順位間の相違は上位を取る。
A 現場説明書
B 特記事項
C 図面記載の特記(注意)事項
D 図面の文字及数値
E 図面
F 共通仕様書
3 工程写真 毎月一回 5ヶ処以上 監督員の指示する ヶ処を撮影して手丸型に引延して2部提出する事
4 完成写真外部4ヶ処 内部10ヶ処各々 カラーキャビネ版に引延して3部提出する事
5 隣地保障及搬入路の維持管理は施工業者の責任に於て支障なく行う事
6 構内に於ける作業場及重機搬入路は現場説明による

2 仮設工事

1 監督員詰所は標準仕様書2号(㎡)とし設備及備品を含めるものとする。
2 建物位置の決定に先立 構内東測(高低測量を含む)により配置及ベンチマークを決定する。
3 仮囲は現場説明による
4 敷地内の整地跡片付、工事に起因するものは全敷地について行い建物周辺に良土を敷き均す。

3 土工事

1 残土処分は監督員の指示による。

4 杭工事

1 杭はJIS A 5310 既製鉄筋コンクリート杭を使用する
2 杭打に際しては杭径及請支持力に見合った ディーゼルハンマーを使用の事。
3 杭の打止に際して各杭毎に最終貫入値より杭耐力の算定を行い、杭耐力計算書をも部監督員に提出する

5 コンクリート工事

1 コンクリート設計強度は4週間強度 180㎏/㎠とする
2 コンクリートのテストピースは各階毎に6個を採取し3個は1週間後に残り3個は4週間後に試験を行う。
3 軽量コンクリートは、パーライトコンクリートとし 1㎥の仕様は セメント 350㎏ 川砂 0.8㎥(1280㎏) パーライト(66ℓ入) 9袋 AE剤 140g 水比 78%、スランプ 16cm 気乾単位重量 1.58 t/㎥、4週強度 圧縮 95㎏/㎠、熱伝導率 0.642 KCal/mh℃

6 鉄筋工事

1 使用鉄筋はJIS G 3101 一般構造用圧延鋼材 棒鋼 1種 SS-39 及 JIS G 3110 異形丸鋼 2種 SSD 49 を使用する。
2 19φ及D19以上の主筋の継手は 重ね継手 ガス圧接とするが監督員の承認が得た処は重ね継手とお溶かてる
3 圧接は有資格者において行なう事

7 鉄骨工事

1 本工事に使用する鋼材の材質はJIS G 3101の2種 SS 41の合格品とする。
2 高張力ボルト接合についての形状はJIS B 1214とし材質はJIS G 3104の2種 甲 SV 41A合格品とする。
施工については日本建築学会 高張力ボルト摩擦接合設計施工規準により施工の事
3 溶接については アーク溶接とし その使用する材料は電気設備及溶接協会等により材料を選定する。
4 施工に先立って設計図により各部工作図及現寸図を作成し必要に応じ形板その定規を製作し監督員の検査を受けた後施工の事
5 現場組立については組立以前に製作した資材及施工について監督員の検査を受けた後組立を行うものとする
6 アンカーボルトの埋込に関しては柱芯 墨出用材を型枠に取付け等適当な方法で設置し形板を用いてボルト芯を定める。ボルトは振れ止めをなし、かつ位置を正確に保つ様完全に保持する事 又、アンカーボルト頭部が調整出来る様設置した場合周囲をコンクリート打設出来ない様 施工しコンクリート打ちを行う事
7 塗装については鉛丹ジンクロメート錆止ペイント(うすめ液は油性塗料用シンナー)にて工場加工後1回塗、現場組立後1回塗とする 又、コンクリートに打込まれる部分は塗装しない事。
8 溶接は有資格者に於て行なう事

8 組積工事

1 ブロック壁の補強鉄筋の差し筋は原則として溶接継手とする
2 軽量コンクリートブロックは発泡ガラブロックとする
3 防水尻モルタル押えレンガは並煉1等とする
4 軽量気泡コンクリートパネルは 建設省住指発第2号(高温高圧蒸気養生された軽量気泡コンクリートパネル構造設計基準)により指定された製品を使用の事。開口切込部及空調ダクト吹出口等開口部は関係者と打合せの上工場加工の事

9 防水工事

1 アスファルト防水は日本アスファルト㈱ 日本アスファルト防水工業協同組合のアスファルト防水仕様にもとづく。屋根は3層押え 単価は 6万
2 屋外防水のドレンまわりパイプ貫通ヶ処はシート貼り又はコーキング等により欠陥の生じない様入念に施工を行う。
3 外部笠木回りコーキングは、ユニロン、エバニュー、ABC 又は同等品以上とし全周に行う。
4 パイプの外壁貫通ヶ処のモルタル接触部分はコーキングを行う。

10 木工事

1 用材の等級は 見え隠れ材 / 等並材 見え掛り材 / 等上節 但し竿縁は並節とする
2 用材の記入寸法は 荒木寸法とする
3 押縁 胴縁、根太当り やとい実 部分の他、又監督員の指示する ヶ処には合成樹脂接着材を使用する

11 金属工事

1 手摺その他金物の溶接はヤスリ掛仕上を行う。
2 大ホール天井下地は軽量金属市場製品とし吊りボルトは 90~120 900 @とする(割付図製作の事)
3 天井 改め口は 天井仕上、会仕とし、枠はアルミ製品とする (既製品を使用)
4 ルーフドレインは長谷川鋳物製品又同等品以上とする

12 建具工事

A 鋼製建具

1 ランマ付 連窓の方立結合部は又型リブ入とし、リブの上、下端を溶接により フンカーに固定する
2 防錆塗装は燐酸亜鉛皮膜処理の上、シンクロメートプライマーに浸漬塗2回とする

B 木製建具

1 建具表記入内法寸法については必ず現場当りの上製作するものとする

C 建具金物

1 建具金物の錠前は鋼製、木製共に統一してマスターキー付とする
2 建具金物は見本提出の上監督員の承認を受け決定する

13 内装工事

1 天井プラスターボードは 9㎜ Tとする
2 天井 吸音テックスは 9㎜ Tとする
3 ビニール系巾木はソフト巾木 ビニールタイル巾木 又は 同等品以上とする。
4 壁紙 天井クロスはサイコークロス 約 210 巾程度とする
5 壁紙 天井クロスはサイコークロス 約 210 巾程度とする

14 塗装工事

1 O.P塗 木部及合板面は合成樹脂塗料調合ペイント塗とし 柾目の又ラワン合板面は3回塗。
柾合板面は2回塗、天井 プラスターボード面は2回塗 ローラー仕上
2 O.S.C.L 主としてラワン材に用い着色 兼用目止め油性 ステイン1回の上クリヤラッカー2回塗とする。
3 E.P塗は モルタル面に用い酢酸ビニール系 エマルジョン又は合成ゴムラテックス エマルジョンのいずれかを2回刷毛塗 又はスプレー塗とする
4 C.L 共通仕様書Bに準とする
5 鉄部、防錆塗装、鉄製品全般(サッシを除く)に適用する塗料は JIS K 5621 C 種 ジンクロメートプライマー工場塗装1回 現場組立後1回塗とする
6 塗料VPは軽量コンクリートパネル面に用い下地にシーラー吹付の上、3回塗とする

15 左官工事

1 プラスターは 混合プラスターとする
2 E.P下地のモルタル塗仕上はメトロース等の化学樹脂を混合する
3 リシン吹付は エマルリシン又は ダイヤリシンとする
4 防水モルタルの混和剤は シンクシ、ウオータイト 又は 同等品以上とする
5 外部 サッシ回り モルタル詰めは 防水モルタル詰めとする

16 雑工事

1 黒板はJIS指定工場にて製作の事
2 掲示板はラワンタイプ ベニヤ t5.5㎜ 下地クロス貼り、クロスは ヘッシャンクロスとする
3 戸棚類は図示の通り製作したものを現場取付とする。製作は家具又は建具メーカーによる。戸締は原則として鍵前仕とする。見え掛り枠は原則として ラワンとする

17 其ノ他

1 全て図面に依り見本品を施工前提出の上 色彩の承認を受ける
2 別途工事業者との連絡協議等は 十分打合せ行ない、工事の進歩に支障のない様にしなければならない。
3 工事用足場は無償にて設備工者に使用させるものとする。

18 タイル工事

1 外装タイル貼り下地はアクセル、耐水モルタル刷毛引とする。

六角堂婦多文化センター	建 設工事設計図	1級登録 28.652号	
部数・番号	70 — 1	種別 特記事項	事務所登録 74号
縮尺	/ /	日付 S 43-6-一	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ㊗4870 1級建築士 塩田正英

土質(調査)柱状断面図

調査名 幡多文化センター敷地地質調査
調査年月日 昭和43年3月 8～3月 日
ボーリング工法 ハーカッション
サンプリング方法 ベイラー及び標準貫入試験
作業担当者 地質調査技士 上岡稔美
木木工業所

地点-NO 1

孔内水位(m)	厚(m)	深さ(m)	断面記号	土質名	色調	相対密度或は硬度	観察	標準貫入試験サンプル番号	打撃回数
	0.0	0.0							
	0.6	0.6		表土	褐灰色		礫は10～30㎜φのもの	S 301	
								S 302	
	2.8	3.4		礫混り砂	褐灰色	Loose	粘土分が少分含まれている。 廃建物混入 礫は5～20㎜φのもの多く含んでいる。 粘着が小さい。		
4.8	1.4	4.8		礫混り砂	暗灰色	Loose	礫は20～100㎜φのもの砂少量混入。 廃建物混入量:多入	S 303	
	1.2	6.0		砂混り礫	褐灰色	Medium	礫は10～80㎜φのもの多く含んでいる。 透水性良好大 粘土分が少量含まれている	S 305	
	10.5	16.5		砂混り礫	褐灰色	Very Dense	礫は20～100㎜φのもの多く含んでいる。 砂は粗砂分が多い。 締固まっている。 透水性良好に大きい。	S 306	
	1.2	17.7		シルト混り細砂	暗灰色	Medium	礫は20～70㎜φのもの多く含んでいる。	S 307	
	4.6	22.3		細礫混り粘土	暗灰色	Very Stiff	貝殻片多量混入 廃建物多量混入 細礫粗砂多量混入	S 308	
	1.9	24.2		粘土混り礫	暗灰色	Very Stiff	貝殻片混入 礫は粗礫ばかり	S 309	
	2.8	27.0		礫混り砂	褐灰色	Very Dense	礫は20～70㎜φのもの多く含んでいる。 砂は粗砂分が多い。 締固まっている。 透水性良好に大きい。		

打撃回数(N) 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

地点-NO 2

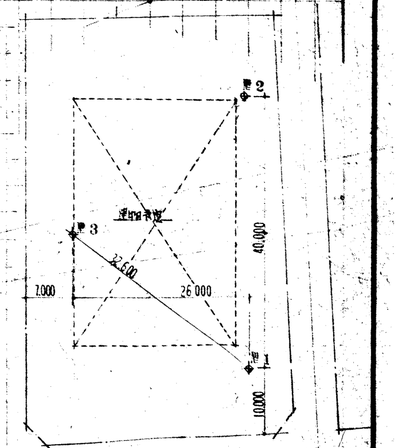
層厚(m)	深さ(m)	断面記号	土質名	色調	相対密度或は硬度	観察	標準貫入試験サンプル番号	打撃回数
0.0	0.0							
1.5	1.5		表土	褐灰色	Medium	礫と粘土分からなる礫径10～30㎜φのもの多い。 廃建物混入	1	
0.5	2.0		砂	褐灰色	Loose	礫は5～20㎜φのもの小量含まれている。 粘土分が少量含まれている。 細礫と粘土少量含んでいる。	2	
0.5	2.5		砂混り礫	褐灰色	Loose	貝殻片混入 細礫と粘土少量混入する。 粘着力小	3	
2.5	5.0		砂混り礫	褐灰色	Very Dense	礫は20～100㎜φのものが多い。 礫の最大径150㎜φ 透水性有り 崩壊性有り 粘土分含まれている。	5	
7.0	12.0		砂混り礫	褐灰色	Very Dense	礫は20～70㎜φのものが多い。 礫の最大径100㎜φ 透水性大 崩壊性大 粘土分を少し含む	6	
5.0	17.0		礫混り粘土	黒灰色	Very Stiff	廃建物多量混入 貝殻片混入	7	
1.6	18.6		礫混り粘土	黒灰色	Very Stiff	廃建物混入 貝殻片混入	8	

打撃回数(N) 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

地点-No 3

厚(m)	深さ(m)	断面記号	土質名	色調	相対密度或は硬度	観察	標準貫入試験サンプル番号	打撃回数
0.0	0.0							
1.5	1.5		表土	褐灰色	Medium	礫は10～20㎜φのものが多い。	201	
3.9	5.4		礫混り砂	暗青色	Loose	礫は10～20㎜φのものが多く含む。	202	
4.1	9.5		砂混り礫	暗青色	Very Dense	礫は20～80㎜φのものが多い 透水性大	203	
4.0	13.5		砂混り礫	暗灰色	Very Dense	礫は10～100㎜φのが多い 礫の最大径150㎜φ 砂少し多く含まれ粗砂分がやや大きい。	204	
3.0	16.5		礫混り砂	暗灰色	Medium	礫は20～80㎜φのものが多い 砂は粗砂分が多い	205	
1.7	18.2		シルト混り砂	暗灰色	Medium	礫は粗砂分が多い 透水性・崩壊性大	206	
3.2	21.4		粘土	暗灰色	Very Stiff	貝殻片混入 廃建物混入 砂礫を極小量。	207	
1.3	22.7		細礫混り粘土	暗灰色	Medium	貝殻片混入 礫径は20～150㎜φのものが多い 透水性	208	
2.2	24.9		シルト混り砂	暗灰色	Medium	廃建物非常に多い 粘着力なし	209	
2.1	27.0		貝殻混り粘土	暗灰色	Hard	生貝殻多量混入 廃建物混入 細礫を混入	210	

打撃回数(N) 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

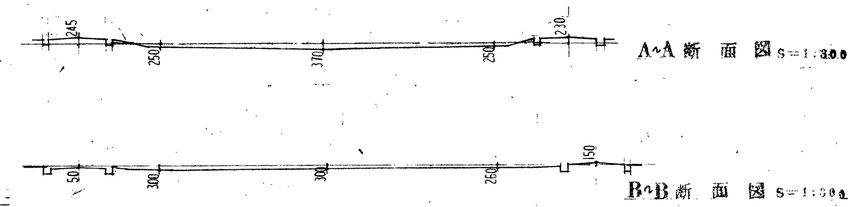


配置図 S=1:300

高知県幡多文化センター建設工事設計図
部数・番号 7の-2 種別 地質調査表
縮尺 — 日付 S 43-8-

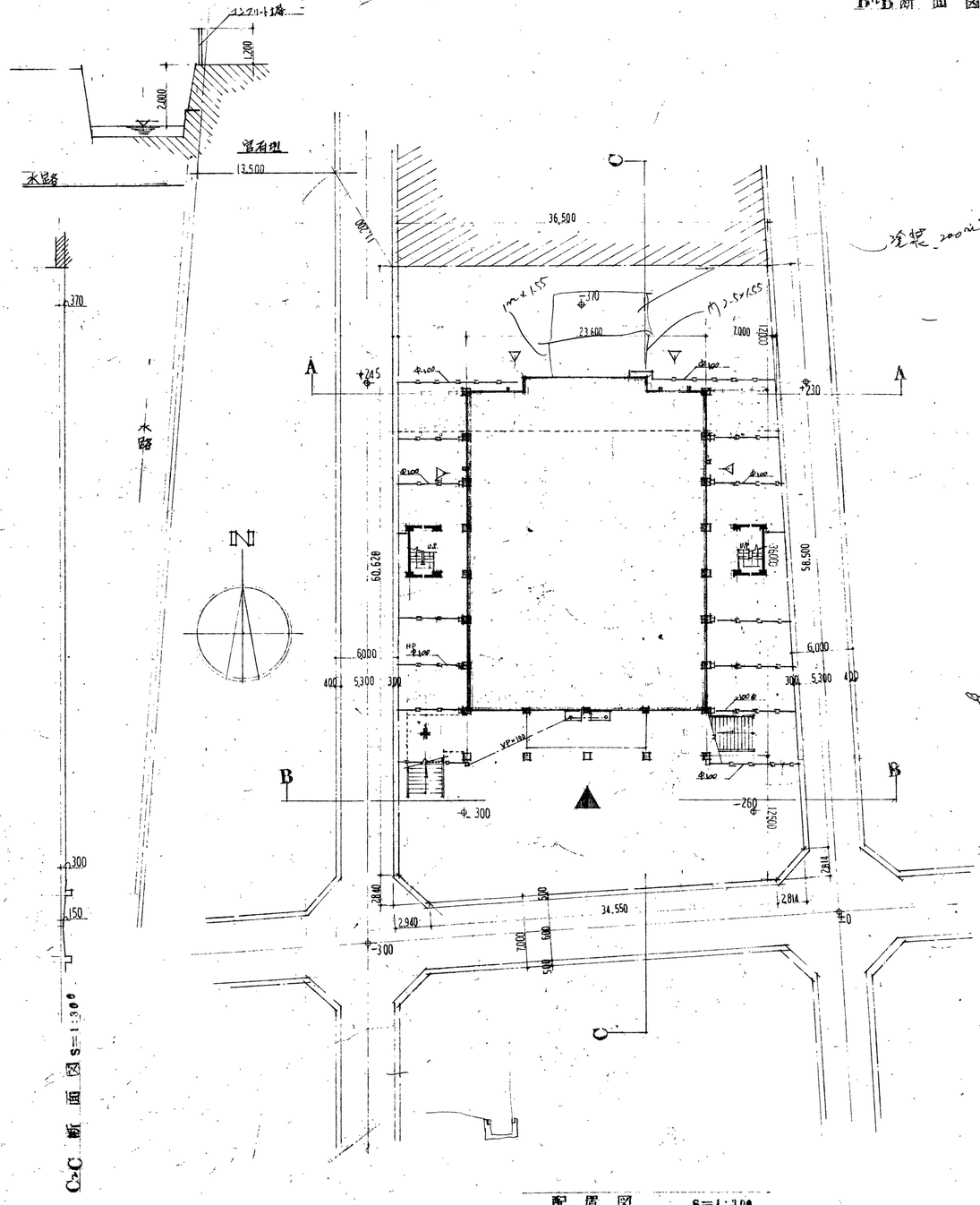
1級登録 28,652号
事務所登録 74号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL④4870 1級建築士 塩田正英



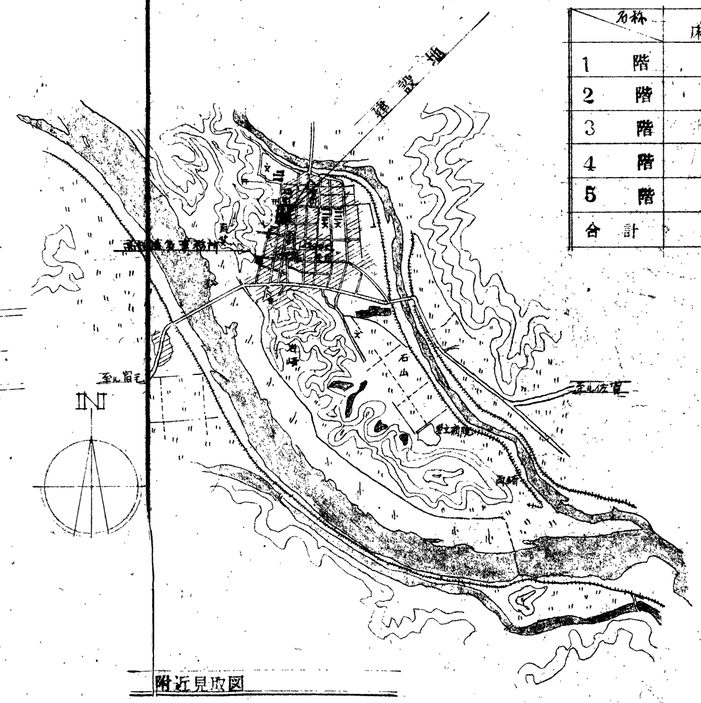
A~A 断 面 図 S=1:300

B~B 断 面 図 S=1:300



C~C 断 面 図 S=1:300

配 置 図 S=1:300



附近見取図

工事内容

工事名称	南知恵輪多文化センター建設工事	
工事場所	中村市桜町2番地	
構造概要		
	基礎	鉄筋コンクリート造 杭上ベタ基礎
	主体	鉄筋コンクリート造 地上2階
	床	鉄筋コンクリート造
	屋根	木造陸屋根
	外壁	鉄筋コンクリート造
	内壁	軽量コンクリート板
	階段	鉄筋コンクリート造
工事範囲		
1	整地工事	1式
2	本館建設工事	1〃
別途工事		
1	電気設備工事	1式
2	給排水衛生設備工事	1〃
3	冷暖房設備工事	1〃
4	換気設備工事	1〃
5	消火設備工事	1〃
6	ガス設備工事	1〃
7	昇降機設備工事	1〃

面積計算表

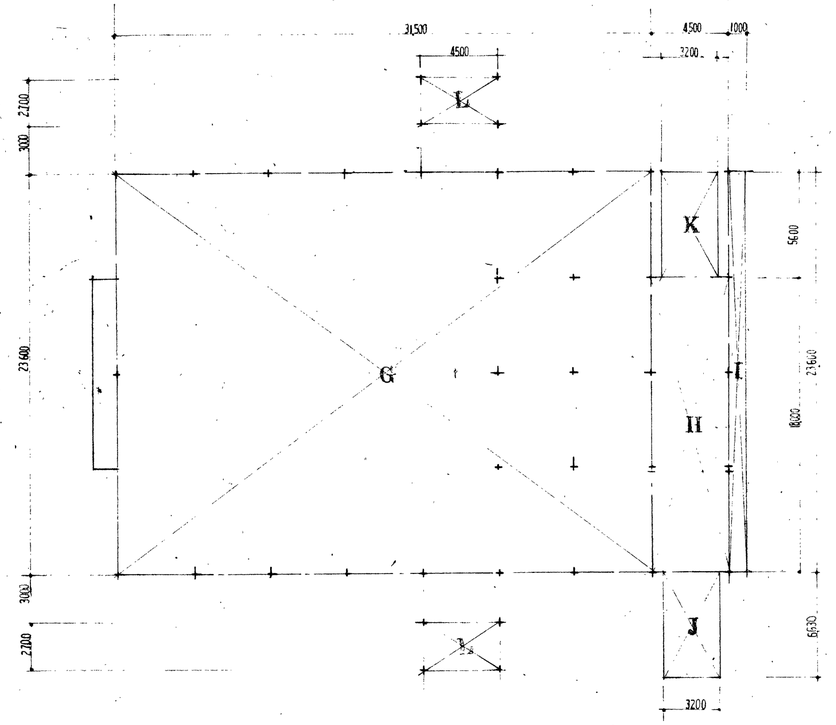
敷地面積	2,388.340
建築面積	952.970
建ペイ率	39.90%

名称	床面積	ピロティ部分面積	バルコニー部分面積	屋外階段部分面積	合計
1階	760.160	106.200		59.980	926.940
2階	743.400		104.600	63.436	911.436
3階	234.282		27.000	24.300	285.582
4階	294.382				294.382
5階	62.700				62.700
合計	2,092.524	106.200	131.600	147.716	2,478.040

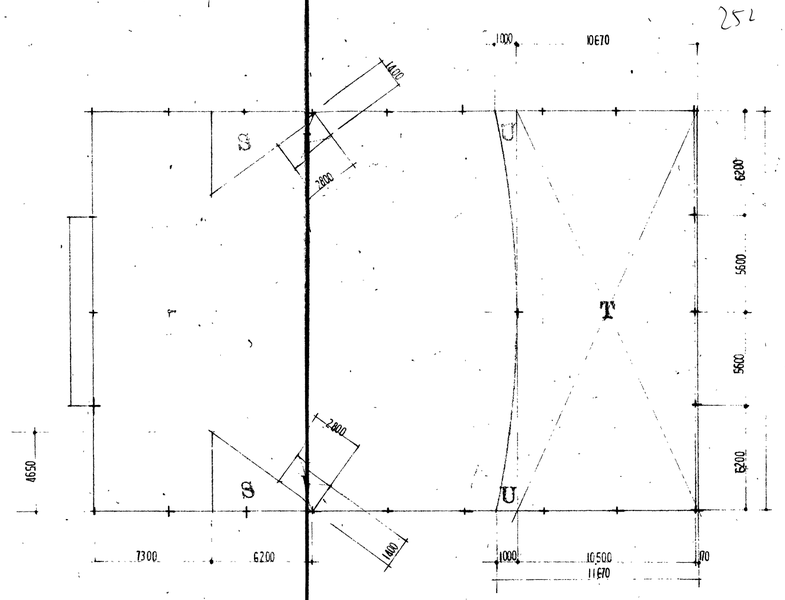
238.582
234.
298.382
170.700

南知恵輪多文化センター建設		工事設計図	1級登録 28.652号
部数・番号	7ウ-3	種別	計画通知申請図兼確認
縮尺	1/500	日付	S 48-8-

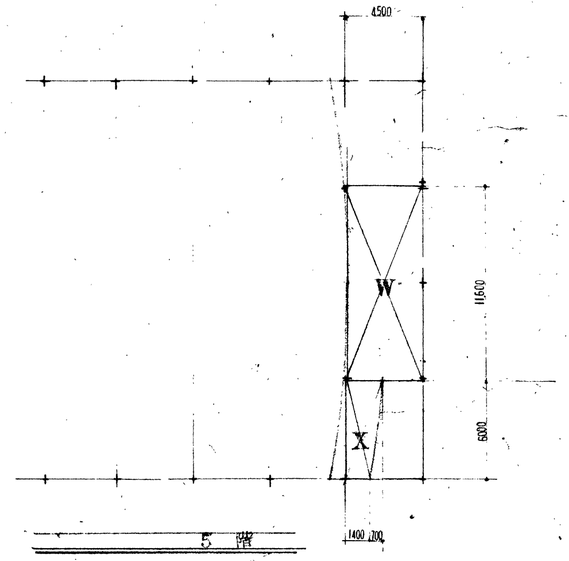
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ④4870 1級建築士 塩田正美



2 階



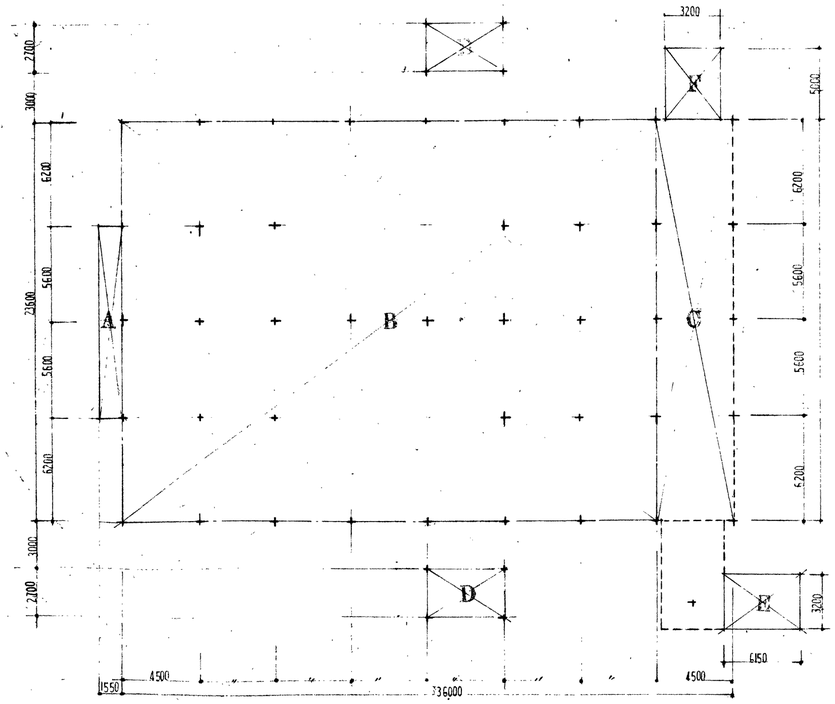
4 階



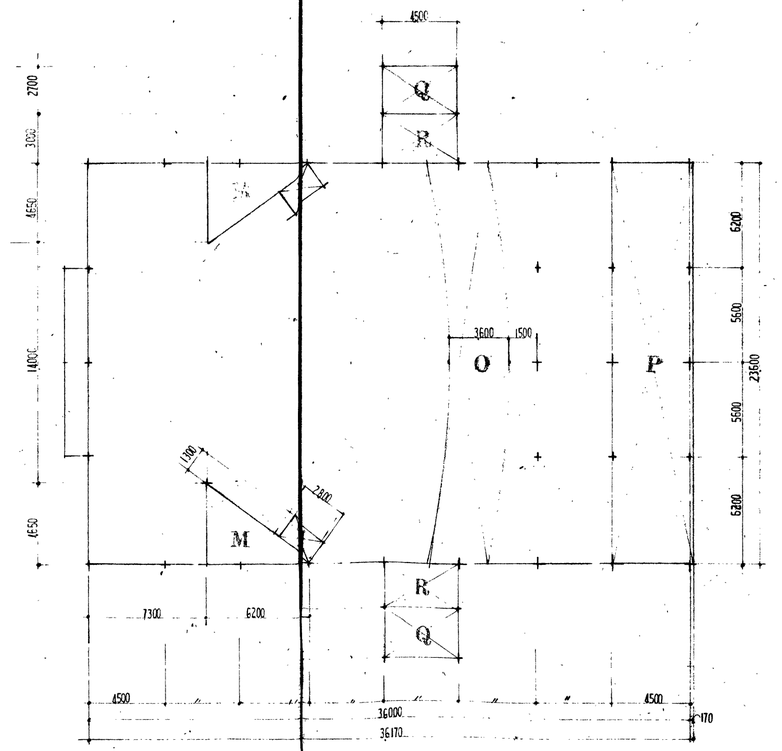
5 階

面積計算表

階	記号	計算式	床面積	ピロティー	バルコニー	屋外階段	計
1階	A	1.550×11.200	17.360				
	B	31.500×23.600	743.400				
	C	4.500×23.600		106.200			
	D	2.700×4.500×2				24.300	
	E	6.150×3.200				19.680	
	F	3.200×5.000				16.000	
			760.760	106.200		59.980	926.940
2階	G	31.500×23.600	743.400				
	H	4.500×18.000			81.000		
	I	1.000×23.600			23.600		
	J	3.200×6.630				21.216	
	K	3.200×5.600				17.920	
	L	2.700×4.500×2				24.300	
			743.400		104.600	63.436	911.436
3階	M	½×6.200×4.650×2	28.830				
	N	1.300×2.800×2	7.280				
	O	3.600×23.600	84.960				
	P	4.670×23.600	110.212				
	Q	4.500×2.700×2				24.300	
	R	4.500×3.000×2			27.000		
			231.282		27.000	24.300	282.582
4階	S	½×6.200×4.650×2	28.830				
	T	10.670×23.600	251.812				
	U	1.000×23.600×¼	5.900				
	V	1.400×2.800×2	7.840				
			294.382				294.382
5階	W	4.500×11.600	52.200				
	X	(1.400+2.100)/2×6.000	10.500				
			62.700				62.700
総計			2092.324	106.200	131.600	147.916	2478.040



1 階



3 階

高知県幡多文化センター 建設工事設計図

部数・番号	7の一 1	種別	面積計算表
縮尺	1/200	日付	S 43-8-

1級登録 28.652号
事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊗4870 1級建築士 塩田正英

室内仕上表

階	室名 ＼ 内容	床	巾木	腰 木造面	腰 コンクリート面	壁 木造面	壁 コンクリート面	天井 天井	天井 棄型	摘要
1階	ポーチ	磁器質 小口平タイル貼	ヨーヘン 小口平タイル貼		躯体 コンクリート打放ダン シリコン吹付 ヨーヘン小口平 タイル貼		全左	ベーヤ電熱打放 EP吹付	コンクリート化粧打放ダン シリコン防水吹付	スチールマット 800×1,600 24枚 高板文字 11文字・場所名称文字 国旗掲揚金物2ヶ所 (取付位置現場決定)
	ロビー	全上	全上		全上		ヨーヘン小口平 タイル貼	ラワン縦羽目板12%貼 OS-CLヌリ	モルタル刷EP 全上	館内案内板 合成樹脂板張 450×750
	事務室	モルタル刷 アスファルト系 明色タイル貼 2×303×303	巾木 タイル貼 H=75	ラワン合板張55% 目違ン貼 OS-CLヌリ	スチールサッシ廻 面積基準 ヨドウォール ハメコロン モルタル刷 コテミガキ、EPヌリ	全左	モルタルヌリ コテミガキ EPヌリ	吸音テックス 12×303×606	モルタル刷EP 全上	作業予定表兼用 大板 黒板張 900×2,400 ステープル付 カウンター 天板 一式・スクリーン(ガラス戸共) 一式
	宿直室	木造床組 タタミ敷	紙クロス貼 H=300	ラスボード下地 プラスター刷 寒冷紗貼 パテ目止 ジュラクサテン吹付	プラスター刷 寒冷紗貼 パテ目止× ジュラクサテン吹付	全左	全左	有孔ベーヤ目違ン貼 尾4% 有目板 有框		
	踏込	モルタル刷 アスファルト系 明色タイル貼 2×303×303	巾木 タイル貼 H=75		全上	全上	全上	全上		
	押入	杉板 厚15% 相決り	スギ 15×30	ラワン合板 厚4%		ラワン合板 厚4%	プラスターヌリ	ラワン合板 厚4%		棚一段 棚板 ラワン合板 尾15%
	湯沸室	磁器モザイクタイル貼 24×24%	小竹内巾木タイル張 H=100	サラス FIX		サラス FIX	モルタルコテミガキ EPヌリ	フレキシブルボード 3% 巾木目違ン OPローラー		流槽 8分ギ タイル貼
	便所	アスファルト防水6厚 磁器質モザイクタイル貼 24×24%	アスファルト防水6厚 小竹内巾木タイル張 H=100 アスファルト防水6厚 小竹内巾木タイル張 H=300		¥磁器カラータイル貼 100×100角		全左			便所スクリーン サンドペンライト 尾38% EPヌリ 給水装置 マンホール 至450φ・便所下ピット 防水モルタルヌリ
	靴脱室	ビキクロリング・ブロック ワックスみがき	アスファルト防水6厚 半磁器モザイクタイル貼 H=300 半磁器モザイクタイル貼 24×24		¥磁器モザイクタイル貼 H=1300		全上			
	洛室	アスファルト防水6厚 半磁器モザイクタイル貼	全上		全上		全上			
	談話室	モルタル刷 アスファルト系 明色タイル貼 2×303×303	巾木 タイル貼 H=75		赤松練付合板 厚6% OS-CLヌリ		モルタルコテミガキ EPヌリ			流槽 8分ギ タイル貼
	和室会議室	木造床組 タタミ敷	紙クロス貼 H=300	ラスボード下地 プラスター刷 寒冷紗貼 パテ目止 ジュラクサテン吹付	プラスター刷 寒冷紗貼 パテ目止× ジュラクサテン吹付	赤松練付合板 厚6% OS-CLヌリ	プラスターヌリ	プラスターボード 7% 目違ン貼 クロス貼	モルタル刷 EP イエロ	天井 23×0 アルミ材張 450×450 2ヶ所
	踏込	クリンカータイル貼(黒) 150×150 角	全左 H=75		全上	全左	全左	有框ベーヤ目違ン貼 尾4% 有目板 有框		床柱 ベーヤ目違ン貼 尾4% エアルミケース+ 束柱 ンボリ木目塗装 幕板 有框 36×300・天井 23×0 450×600
	押入	杉板 厚15% 相決り	スギ 15×30		プラスターヌリ		プラスターヌリ	ラワン合板 厚4%		
	大会議展示室	モルタル刷 アスファルト系 明色アスタイル貼	巾木 タイル貼 H=75	ラワン合板厚55% 目違ン貼 OS-CLヌリ	一部ヨーヘン小口平タイル貼 ラワン合板厚55% 目違ン貼 OS-CLヌリ	ラワン合板厚55% 目違ン貼 OS-CLヌリ	モルタルコテミガキ EPヌリ	吸音テックス貼 9×303×606	モルタル刷EP イエロ	棚一段 棚板 ラワン合板 厚15% 出入口 網戸 900×3,600・黒板ララ 映写用スクリーン 900×3,600 天井 23×0 450×450 (ラワン合板55% 厚15% 黒塗木枠 パテ目止 OPヌリ)
	中会議室	全上	全上	全上	モルタルコテミガキ EPヌリ	全上	全上	全上	全上	天井 23×0 アルミ材張 450×450
	小会議室	全上	全上	全上	全上	全上	全上	ラワン縦羽目 尾12% OS-CLヌリ	全上	化粧棚・化粧カガミ 455×608 5枚
	主事	全上	全上	全上	全上	全上	全上			消防設備用コンクリート壁リソイド補強仕上
	主任級室	人造石研出ン H=75			コンクリート化粧打放ダン 一部 モルタルコテミガキ EPヌリ	全左	モルタル刷EP イエロ 一部 ラワン縦羽目 尾12% OS-CLヌリ	モルタル刷EP イエロ	モルタル刷EP イエロ	屋内階段入ノンスリップ 30%
	階段下倉庫	モルタルヌリ	モルタルヌリ H=75		コンクリート荒打のまま	コンクリート荒打のまま	コンクリート荒打のまま	コンクリート荒打のまま	コンクリート荒打のまま	便所下ピット モルタルヌリ
	階段下便所	全上	モルタルヌリ		モルタルヌリ H=1100	プラスターヌリ	プラスターヌリ			
	ステージ連絡 階段室	全上	全上		モルタルヌリ	モルタルヌリ	木毛セメント板 厚25% 打込	コンクリート荒打のまま	コンクリート荒打のまま	段鼻ノンスリップ 30%
	電気理室 機械室	硬ナライトロンタイル 厚 200 モルタルヌリ	全上 H=200		コンクリート荒打のまま	コンクリート荒打のまま	全上	全上	全上	鋼製電マンホール 至450φ 段鼻ノンスリップ 30% 鋼製ハンス H=1100 アンカー材共 床下水槽用スタロームP加圧 アルミラス張 防水モルタルヌリ
	小廊下	モルタルヌリ	モルタルヌリ H=75		コンクリート荒打のまま コンクリートブロック化粧目地仕上	全上	全上			
2階	バルコニー	モルタル刷 目地切仕上 帯 磁器質カランカータイル貼 150×150			躯体 コンクリート化粧打放ンシリコン防水吹付	全左	ベーヤ電熱打放ン EP吹付	コンクリート化粧打放ダン シリコン防水吹付		
	ホワイエ	オランダモザイクタイル貼 45×45	巾木 タイル貼 H=75		コンクリート荒打 ¤ ラワン積手 有孔 OS-CLヌリ ラワン合板55% 目違ン OS-CLヌリ	全左	プラスターボード 7% 目違 寒冷紗貼 石綿吸収 尾12%	モルタル刷EP 全上		
	クローク	全上	全上	ラワン合板 厚55% 目違ン OS-CLヌリ	コンクリート化粧打放ダン	全左	全上	モルタル刷EP 全上		カウンター 1,800×800 一式
	男・女 便所	アスファルト防水6厚 磁器モザイクタイル貼 100×100	アスファルト防水6厚 小竹内巾木タイル貼 H=300 100×100		¥磁器カラータイル貼 100×100角	全左	フレキシブルボード 4% 目違ン EPヌリ	プラスターヌリ		便所スクリーン サンドペンライト 7.38% EPヌリ 鏡張 ステンレス 600×1,200 一枚
	客席直結階段	モルタル刷 アスファルト系 明色タイル貼	モルタル刷ヌリ EP刷仕上 H=90		モルタルコテミガキ EPヌリ	全左	有孔ラワン合板 7.5% OS-CL ロックウール張 OS-CL			ゴム付 真鍮ノンスリップ 30%
	客席	通路 モルタル刷 アスファルト系 明色タイル貼 格子下 モルタルヌリ	モルタルヌリ H=75		一部 有孔ラワン合板 7.5% OS-CL ロックウール張 躯体 有孔ブロック打 溶剤EP吹付	全左	躯体 有孔ブロック打 ロックウール張 グラスウール張 プラスター ボード 3% OPローラー			通路階段踊 ゴム付 真鍮ノンスリップ 30%
	ステージ	板張 モルタル刷 クリスウール張 7.50% 板フローリング 下地	¤ワン 24×75 H=75		コンクリート荒打のまま 側面 木毛セメント板 7.10% 打込	全左	スタロール 7.18% 鳥ガン	鉄骨架構ン		アドバー棚 一式 アルミアムル系材共 DIY 又は既成用 5.5m 程度
	キップ売場	カヨエンモザイクタイル貼	ホホ タイル貼 H=95	框台框 7.10% 目違ン OPローラー	コンクリート化粧打放ダン	全左	モルタル刷EP仕上	モルタル刷EP仕上		テラゾーブロック カウンター 一式
	正面階段	モルタル刷 アスファルト系 明色タイル貼	ボーダー 人造石研出ン		全上		モルタル刷EP イエロ	全上		有効 塩理積厚方数 120×60 OS-CLヌリ・手スリ子 FB OP刷
	クロークラク倉庫	モルタルヌリ	モルタルヌリ H=75		コンクリート荒打のまま	全左	コンクリート荒打のまま	全左		ゴム付 真鍮ノンスリップ 30%
3階	ホワイエ	モルタル刷 アスファルト系 明色アスタイル貼	巾木 タイル貼 H=75		ラワン合板 7.50% 目違ン OS-CLヌリ	ラワン合板 目違ン OS-CLヌリ	モルタル刷 石綿吸付 7.12%	モルタル刷EP イエロ		手スリ 笠木 縦格子 170×60 OS-CLヌリ・手スリ子 FB OP刷
	主事階段	全上	ボーダー 人造石研出ン		全	全上		全上		手スリ 笠木 縦格子 170×60 OS-CLヌリ・手スリ子 FB OP刷 ゴム付 真鍮ノンスリップ 30%
	投光器室	モルタル刷	モルタル刷 H=75		コンクリート荒打のまま	コンクリート荒打のまま	木毛セメント板 7.50% 打込	コンクリート荒打のまま		鉄製クラップ
4階	ロビー	モルタル刷 アスファルト系 明色 タイル貼	巾木 タイル貼 H=75		モルタルコテミガキ EPヌリ	モルタルコテミガキ EPヌリ	プラスターボード 7% 目違ン OPローラー仕上	モルタルEP イエロ		
	投光室室	モルタル刷	モルタル刷 H=75		コンクリート荒打のまま	コンクリート荒打のまま	木毛セメント板 7.50% 打込	コンクリート荒打のまま		鉄製クラップ
	客席	通路 モルタル刷 アスファルト系 明色アスタイル貼 桁下 モルタル刷	全上		側面 躯体 化コンクリート打 溶剤 VP吹付 背面 クロスウール下地 7.50% 有孔ラワン合板 7.5% OS-CL ラワン 桁受 打付 OS-CLヌリ	側面 躯体 化コンクリート打 溶剤 VP吹付 背面 ラス下地 モルタル刷 石綿吸付 7.12%	躯体 コンクリート打 溶剤 VP吹付 背面 クロスウール下地 グラスウール張 有孔ラワン合板 7.5% OPローラー仕上			通路階段踊 ゴム付 真鍮ノンスリップ
5階	映写・スライド室	モルタル刷	モルタル刷 H=75		モルタルヌリ	全左	木毛セメント板 7.50% 打込 EP吹付	プラスターヌリ		鉄製 排気筒 3方
	技師控室	全上	全上		全上	全上	全上	全上		
	調光・放送室	モルタル刷 アスファルト系 明色タイル貼	ラワン OSヌリ H=75		グラスウール張 7.50% 有孔ラワン合板 7.5% OS-CLヌリ	全左	グラスウール張 7.50% 有孔ラワン合板 5.5% OS-CLヌリ	全上		
	機械室	モルタルヌリ	板 24×75 押縁兼用		モルタルプレーン 7.10% 押縁 ピット 24×75 @600	全上	モルタルプレーン 7.10% 押縁 24×75 @600	コンクリート荒打のまま		屋上出口 アラップ・屋上出口 鉄製マンホール 至750φ

屋外仕上表

	建物 外走り	建物 腰	建物 壁	建物 柱型	建物 窓型	パルコニー 床	パルコニー 腰	庇 下端	庇 底先	庇 軒天	庇 底天端	摘要
東面	コンクリート打 モルタル目地切 椿 磨製コンクリートブロック	モルタル刷 刷毛引 H=150	1F. モルタル刷 刷毛引 リシン吹付 2F以上 カヨンモザイクタイル貼	エロール 20ヶ所	コンクリート化粧打放ダン (ハンヤ型枠) シリコン防水吹付	1F. モルタル刷 目地切 帯 クリンカータイル貼	コンクリート化粧打放ダン シリコン防水吹付	GP. 至50 OPヌリ 手スリ子 12φ OPヌリ		1F. ベーヤ電熱打放 EP吹付 2F コンクリート化粧打放ダン (ハンヤ型枠) シリコン防水吹付	コンクリート金ゴテ押へ	電極用パイプ 100×100×32 OP刷
西面	全上	全上	全上	全上	全上	全上		全上		全上	全上	全上
南面	磁器質 小口平タイル貼 椿 磨製コンクリートブロック	ヨーヘン小口平タイル貼	1F. ヨーヘン小口平タイル貼 2F以上 カーテンウォール	全上	全上	1F. モルタル刷 目地切 帯 クリンカータイル貼	コンクリート化粧打放ダン シリコン防水吹付	現場打 プレキャストコンクリート 180×300 手スリ子 角パイプ 150×50×2.4 OP刷	コンクリート打放ダン (ハンヤ型枠) シリコン防水吹付	1F. ベーヤ電熱下地 EP吹付	全上	1F. 国旗掲揚金物 ステンレス製 2ヶ所 標準板 80×60 鉄製 2F. 電話引込用 WD メッキ至50φ L=2,500
北面		モルタル刷 刷毛引 H=150	モルタル刷 刷毛引 リシン吹付	全上	全上	2F. コンクリート金ゴテ押へ		全上		コンクリート化粧打放ダン (ハンヤ型枠) シリコン防水吹付	防水モルタルヌリ	

高知県豫多文化センター 建設工事設計図
部数・番号 70 ー 5 種別 内外仕上表
縮尺 ／ ／ 日付 S 43-8 ー
1級建築士 事務所登録 7 4 号
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ④4870 1級建築士 塩田正英

大会議室

159.33㎡

(10.700)

ロビー

会議室

(13,800)

(15,460)

(12.050)

(11.750)

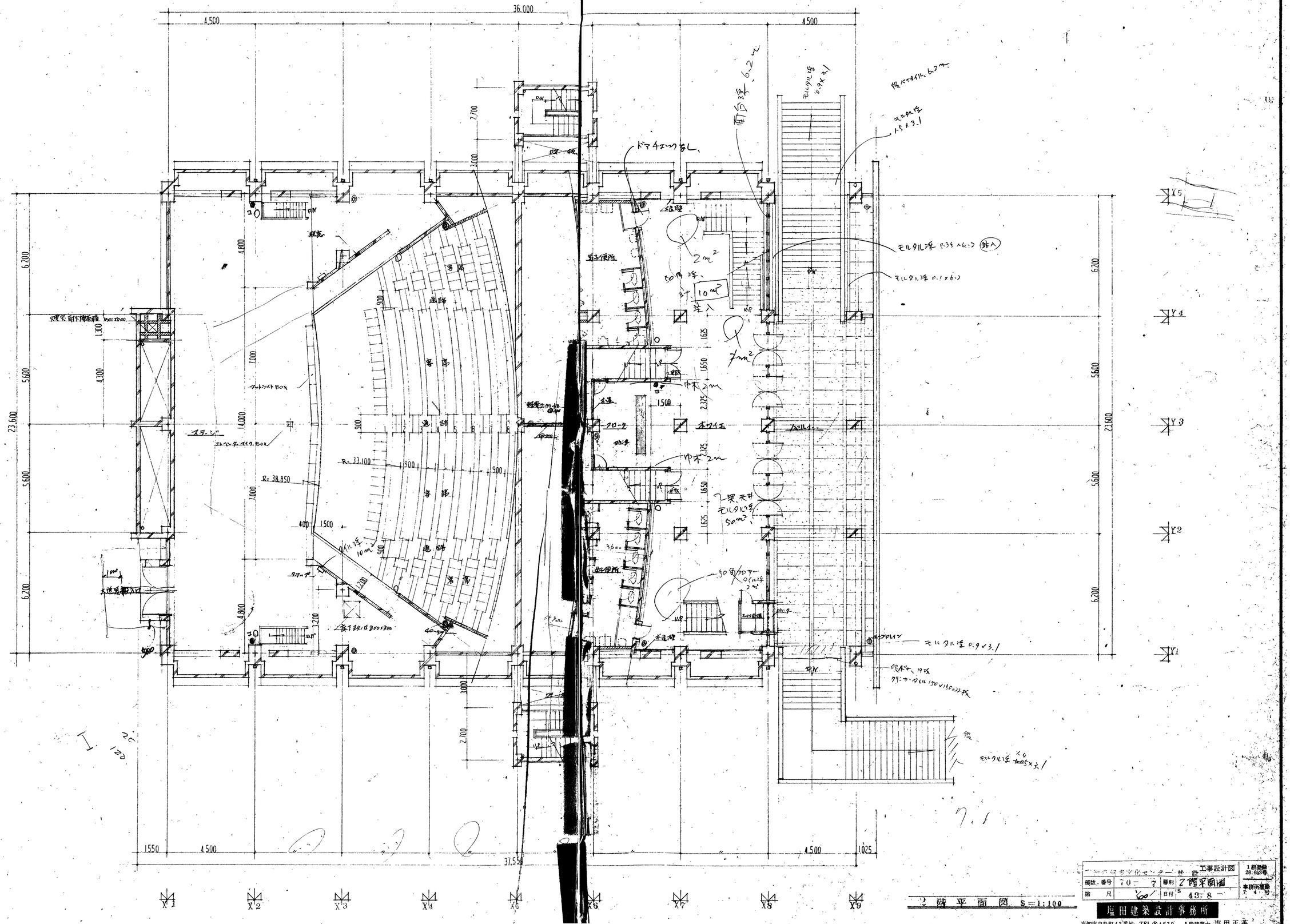
60.728

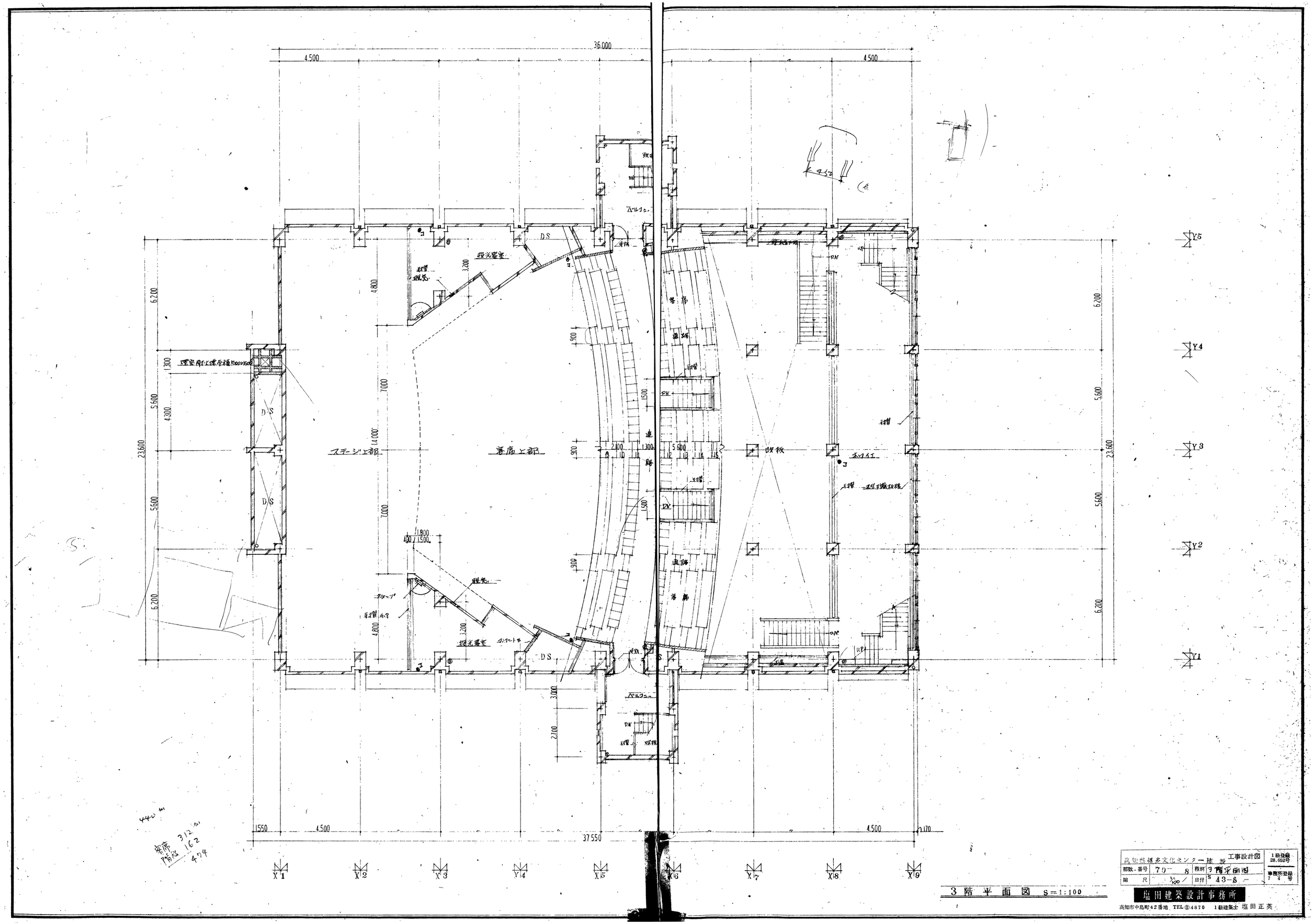
37.550

1階平面図 S=1:100

高知県婦人会館	改修	工事設計図	1級登録 28.662号
部数・番号	70部 6	種別	1階平面図
縮尺	1/100	日付	S.43.8

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL②4870 1級建築士 塩田正英
事務所登録 74号


36,000
4,500
4,500
2,700
3,000
6,200
5,600
23,600
4,800
1,300
4,300
7,000
14,000
6,200
5,600
22,600
900
900
R=33,100
R=38,850
客席
通路
ステージ
エレベーターホール
ブルトライトBOX
大道具搬入口
1,000
1,200
4,800
3,200
400
1,500
900
900
2,700
3,000
1,550
4,500
37,550
4,500
1,025
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1
ドマイエつなし
厚さ30、6.2㎡
モルタル塗 0.9×6.2
モルタル塗 1.5×3.1
磁気タイル、6.2㎡
モルタル塗 0.9×3.1
モルタル塗 0.3×6.2
モルタル塗 0.1×6.2
2㎡
10㎡
7㎡
中木 2㎡
ゆず 2㎡
梁天井 モルタル塗 50㎡
50厚 ウレタン 24㎡
モルタル塗 0.9×3.1
モルタル塗 1.6×3.1
1,625
1,650
2,375
1,650
1,625
2,375
1,500
3,600
10㎡
1,200
900
900
400
1,500
1,000
4,800
3,200
2,700
3,000
1,200
40~57
1,200
1,200
1,200



3階平面図 S=1:100

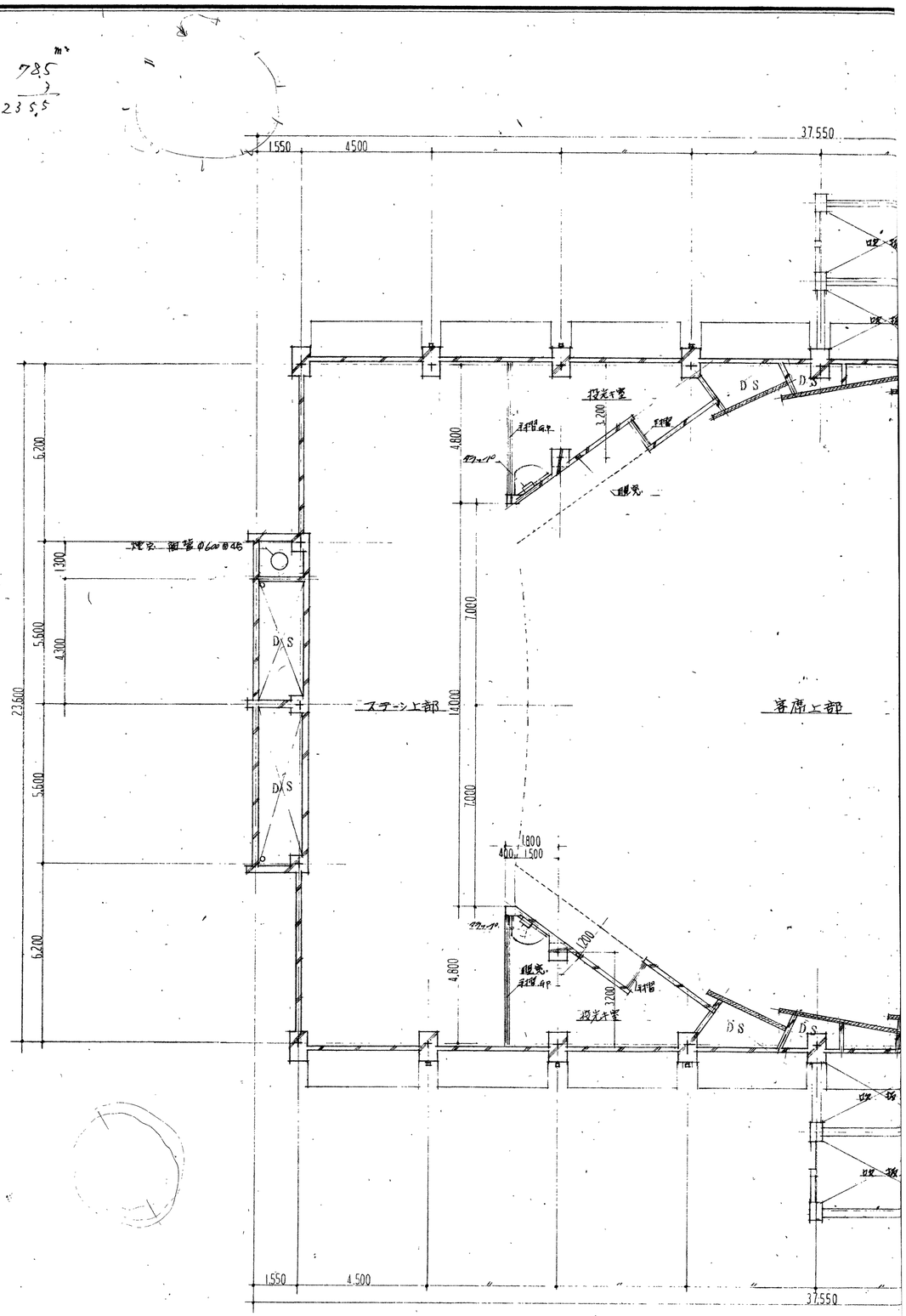
高知県婦人文化センター建設 工事設計図

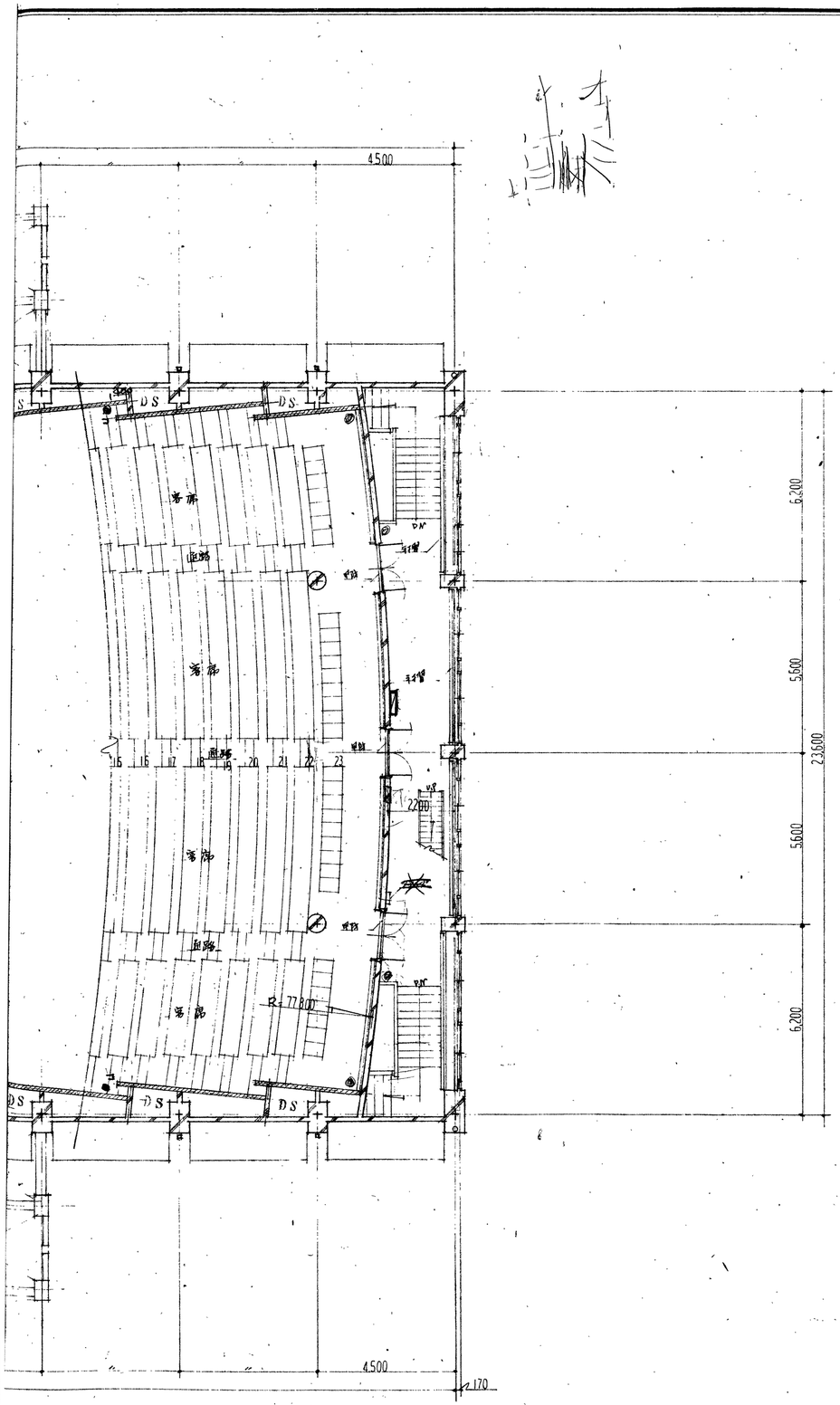
部数・番号	79－8	務所	3階平面図
縮尺	1/100	日付	S 43-8-

1級登録 28,652号

事務所登録 74号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL②4870 1級建築士 塩田正英

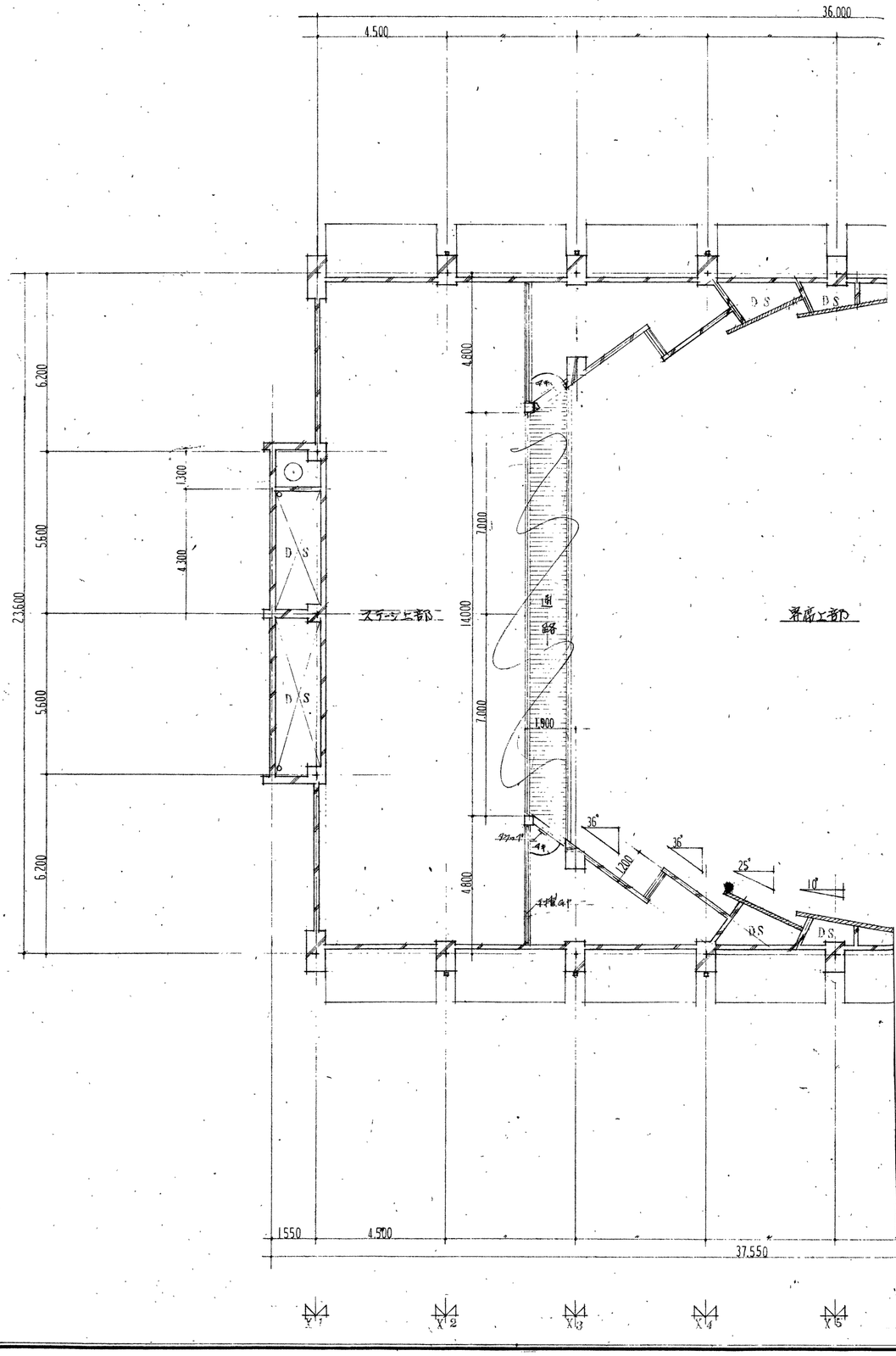


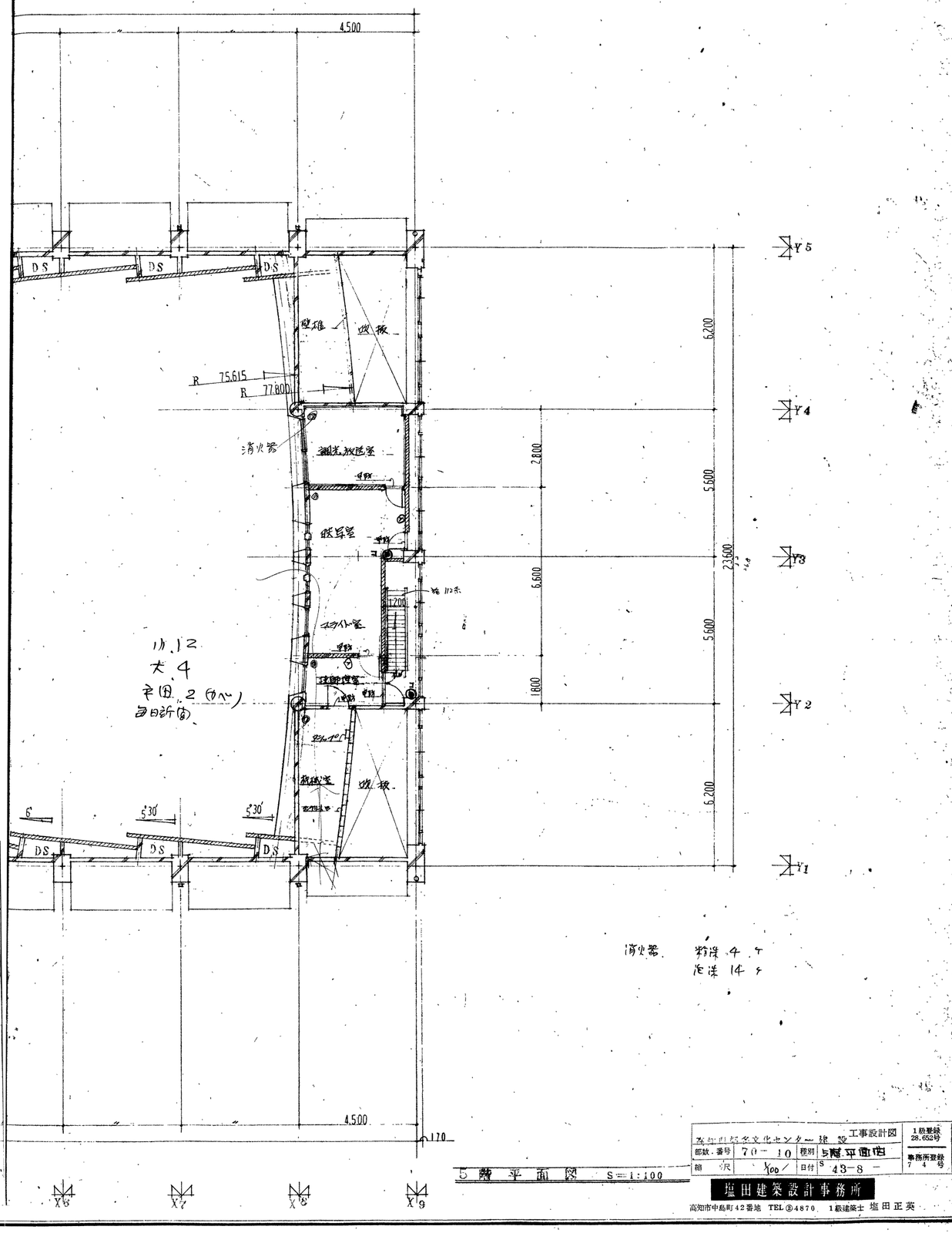


1階平面図 S=1:100

高知県福祉文化センター建築工事設計図			1級登録 28,652号
部数・番号	70	種別	4階平面図
縮尺	1/100	日付	S 43-8 —
			事務所登録 74号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊗4870 1級建築士 塩田正英





小梁 12
大 4
そ由 2 (ベ)
3日許可

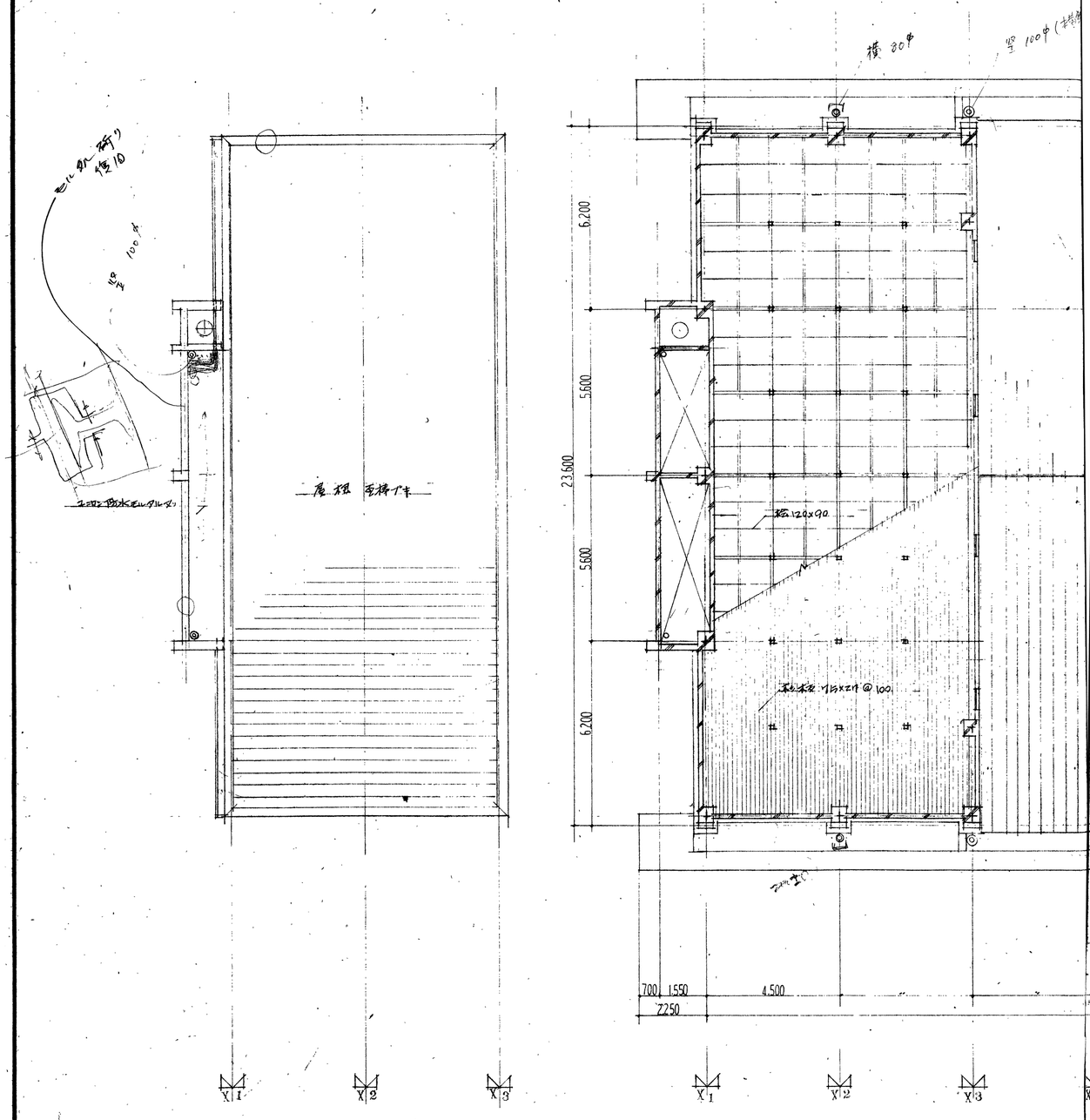
消火器 粉末 4.7
炭素 14.7

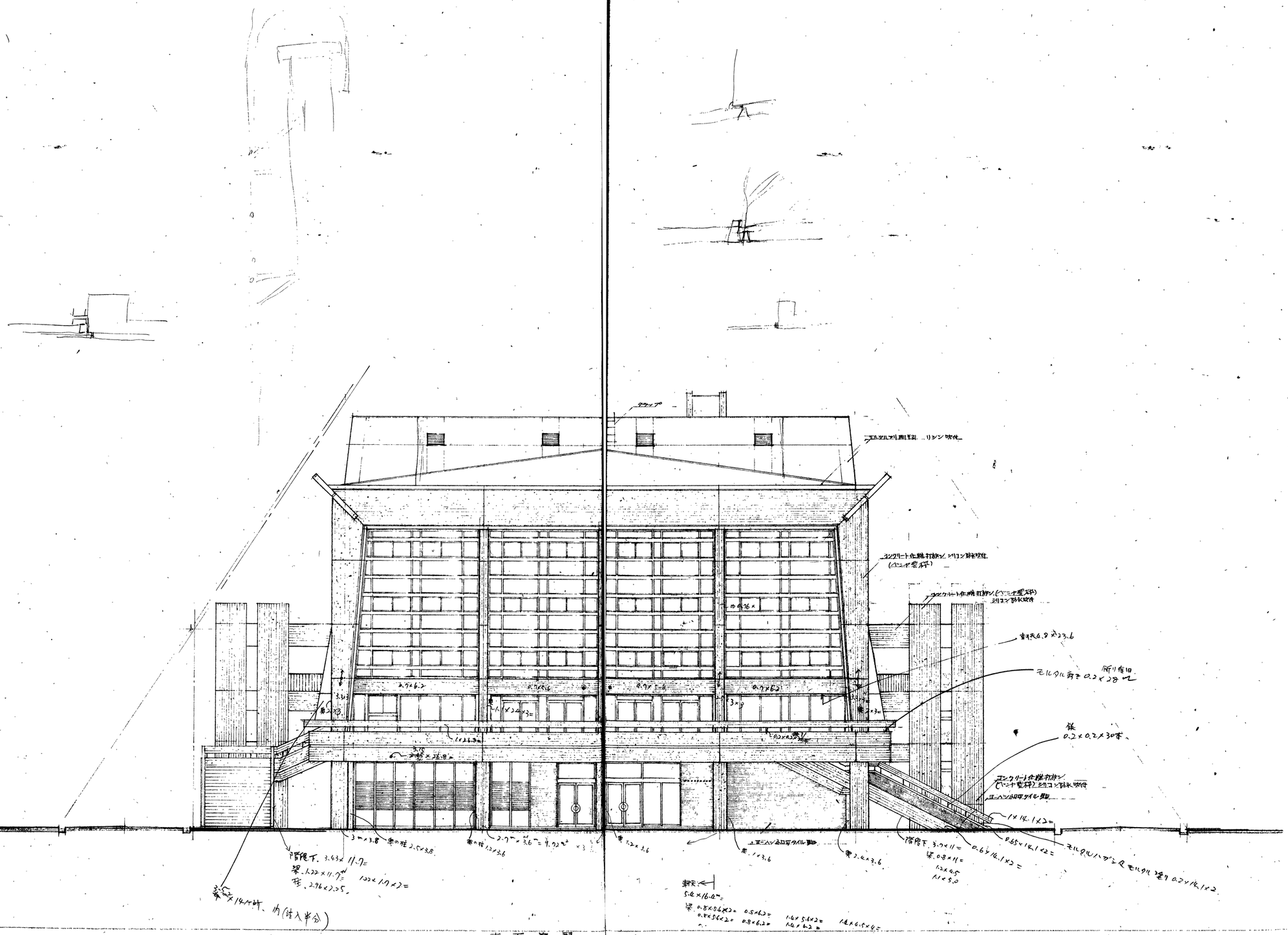
5階平面図 S=1:100

高知市民文化センター 建設		工事設計図			1級登録 28,652号
部数・番号	70－10	種別	5階平面図		事務所登録 74号
縮尺	1/100	日付	S 43-8-		

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL ③4870 1級建築士 塩田正英


横 80ｷ
竪 100ｷ(特殊)
6,200
5,600
23,600
6,200
700
1,550
4,500
2,250
36,000
4,500
2,250
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
Y1
Y2
Y3
Y4
Y5
横 100ｷ
横 100ｷ
屋根 垂木ｸﾞｷ
ｽﾚｰﾄ葺 下地ｱﾙﾐ
ｽﾚｰﾄ葺 下地ｱﾙﾐ
ｽﾚｰﾄ葺 下地ｱﾙﾐ

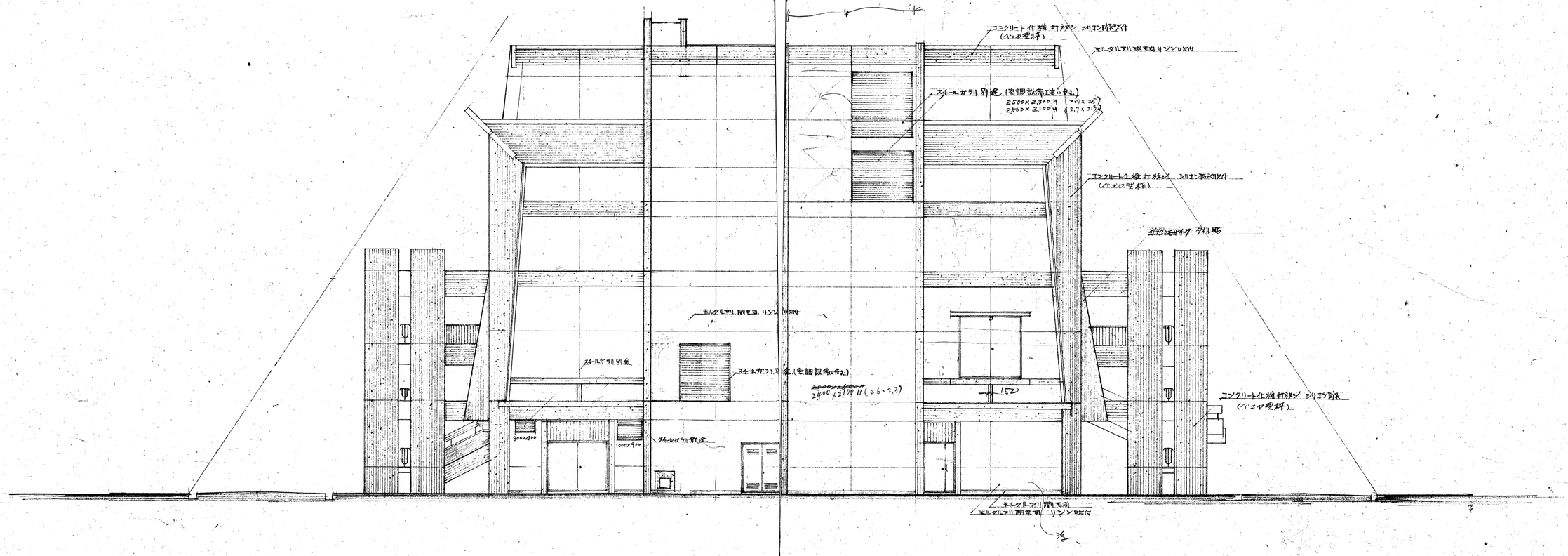


南面姿図　　S=1:100

高知県緑多文化センター 建 設工事設計図			1級登録 28,682号
部数・番号	7-12	種別	南面姿図
縮 尺	1/100	日付	S 43-8 —

事務所登録 7 4 号

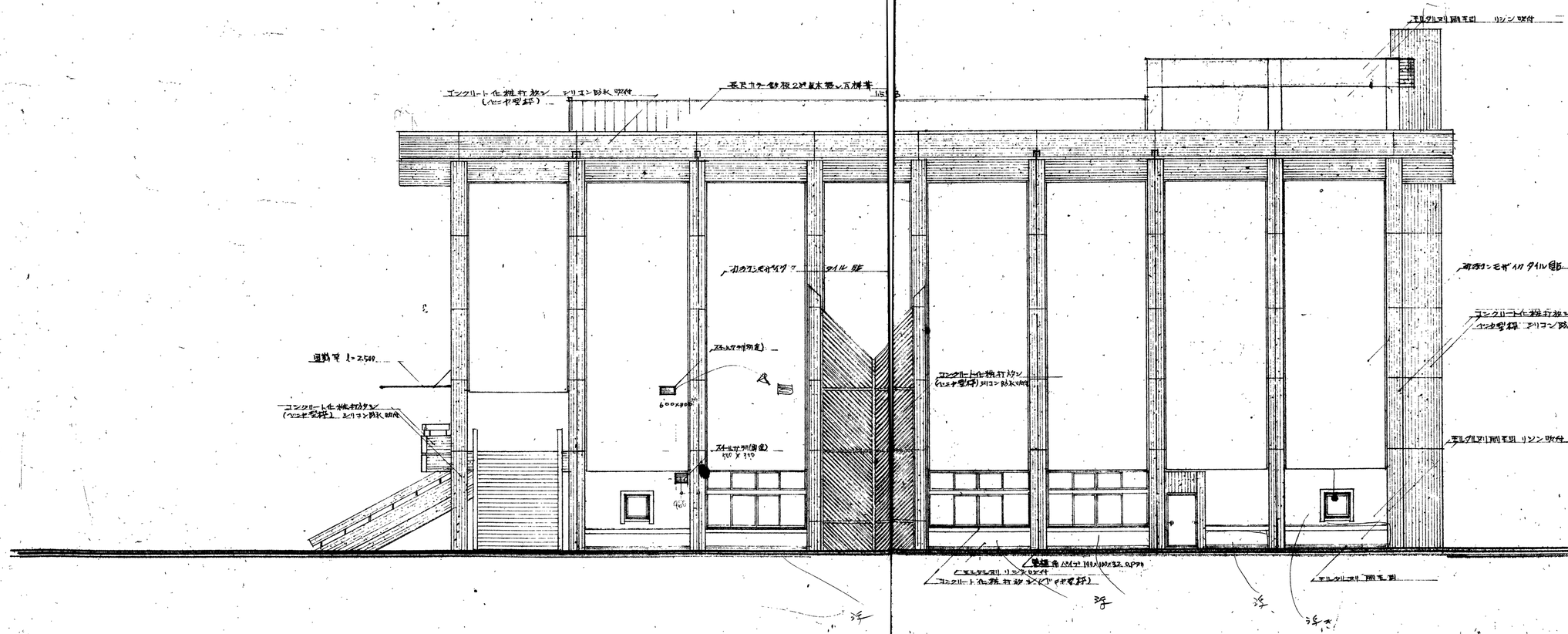
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ㊡4870 1級建築士 塩田正英



北面 立図 S=1:100

高知県総多文化センター建 設 工事設計図				1級建築 28,652号	
部数・番号	70-13	種別	立面姿図		
縮 尺	1/100	日付	S 43-8 -	事務所登録 7 4 号	

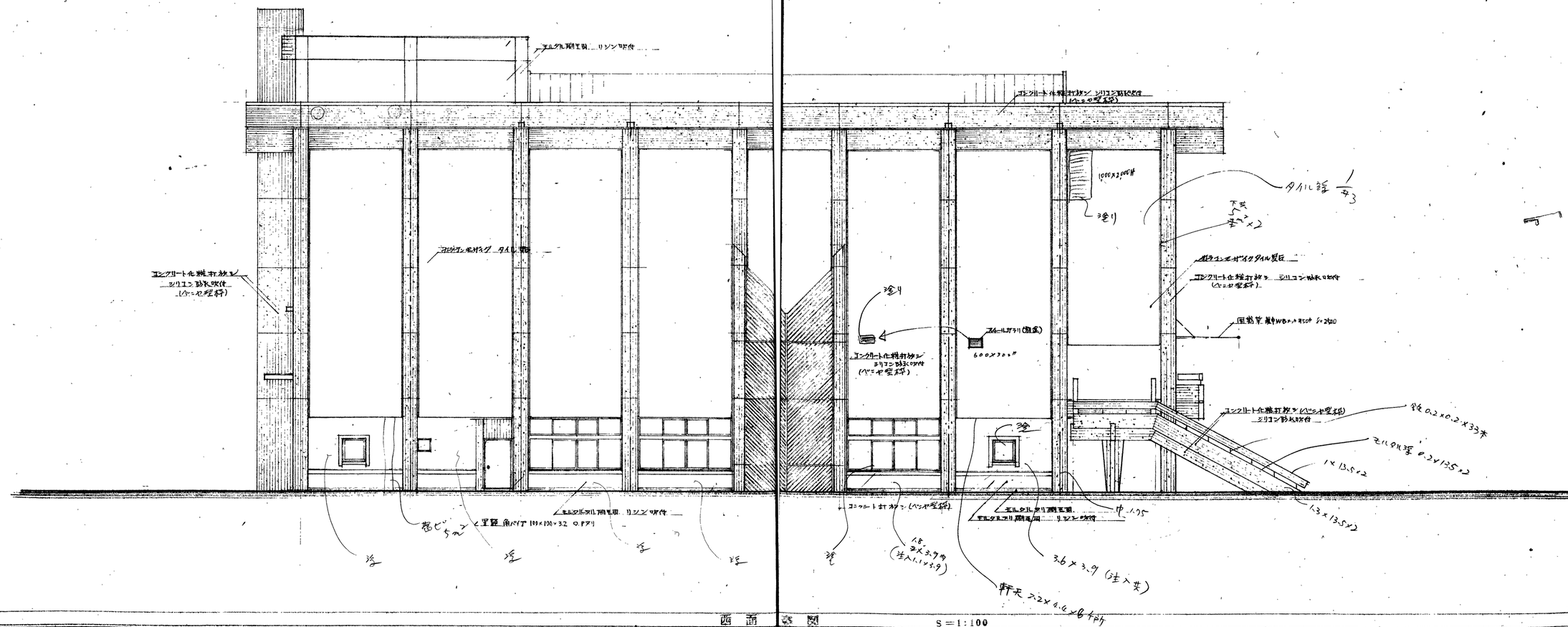
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL②4870 1級建築士 塩田正英

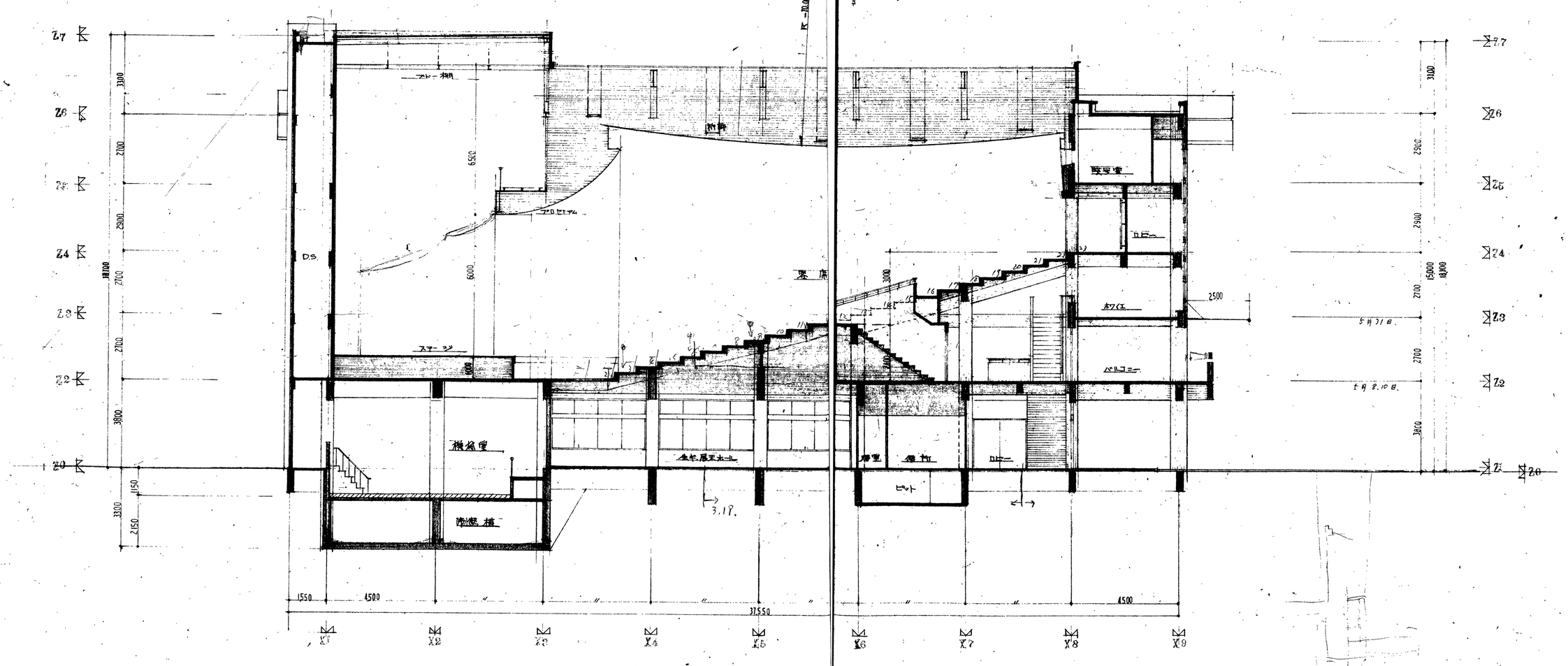


東面姿図　　S=1:100

高知県婦多文化センター 建設工事設計図					1級建築 28.05登
都底・番号	70-14	種別	東面姿図		事務所登録 7 4 5
縮尺	1/100	日付	S 48-8-		

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ㊡4870　1級建築士 塩田正英


エキスパンションジョイント
コンクリート化粧打放し
シリコン防水塗付
(ベンガラ型枠)
コンクリート化粧打放し シリコン防水塗付
(ベンガラ型枠)
エキスパンションジョイント
コンクリート化粧打放し シリコン防水塗付
(ベンガラ型枠)
スチールガラリ(強度)
600×300H
タイル詳 1/3
下地
コンクリート化粧打放し シリコン防水塗付
(ベンガラ型枠)
鉄0.2×0.2×33本
スパン方向 0.2×135×2
1×13.5×2
13×13.5×2
コンクリート化粧打放し(ベンガラ型枠)
シリコン防水塗付
エキスパンションジョイント
エキスパンション目地
エキスパンション目地 リシン吹付
中ハンド
3.6×3.9(注入共)
18.9×3.9m
(注入1.1×3.9)
軒天 7.2×6.6×8t+8t
エキスパンション目地 リシン吹付
コンクリート化粧打放し シリコン防水塗付
(ベンガラ型枠)
コンクリート化粧打放し
シリコン防水塗付
(ベンガラ型枠)
笠木 アルミ製
塗
塗
塗

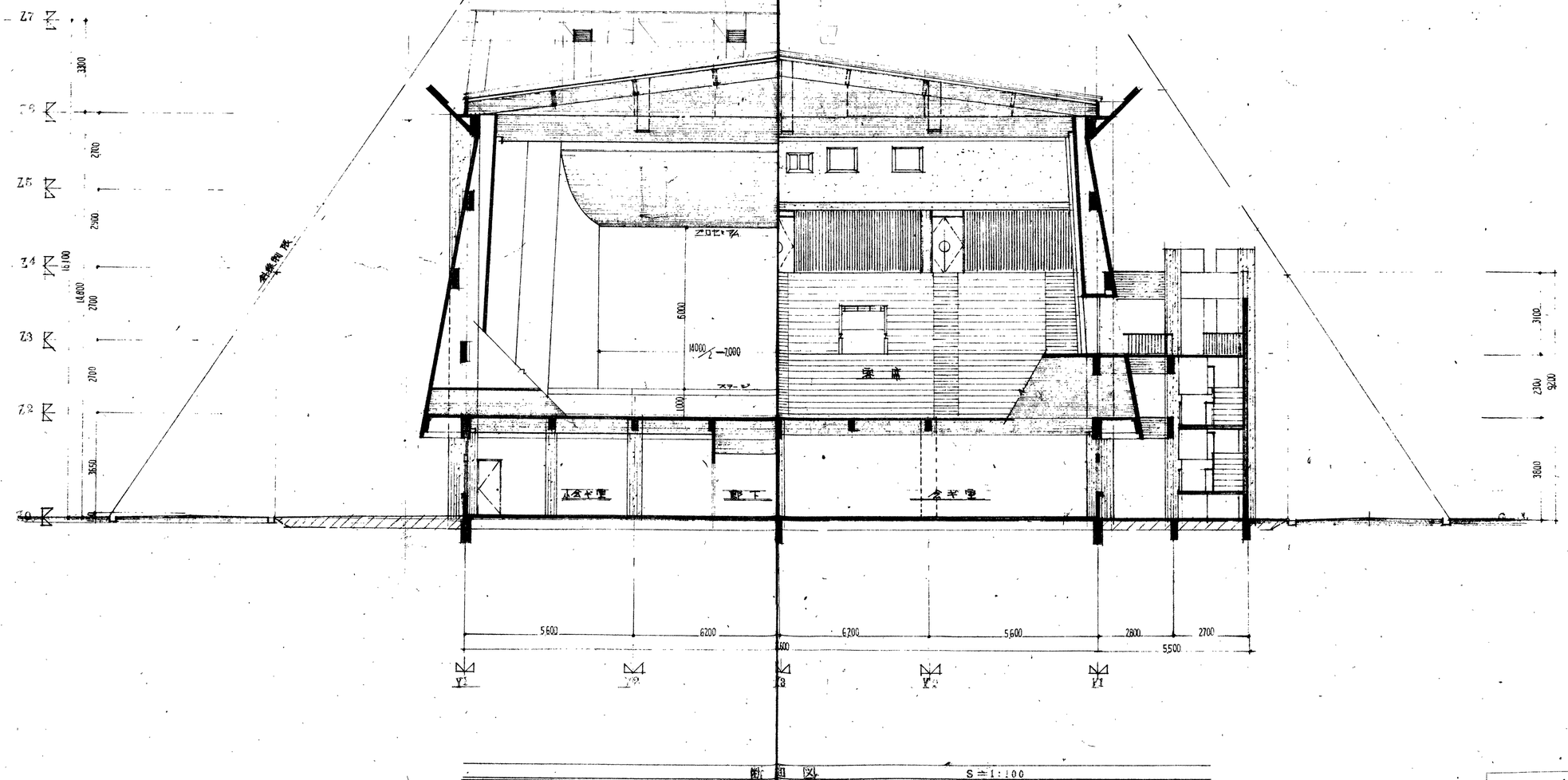


断面図　S=1:100

高知県繊維工業試験場・化センター新設工事設計図			1級登録 28.652号
部数・番号	7 - 16	種別	断面図
縮尺	1/100	日付	S 43 8 -

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL②4870　1級建築士 塩田正英

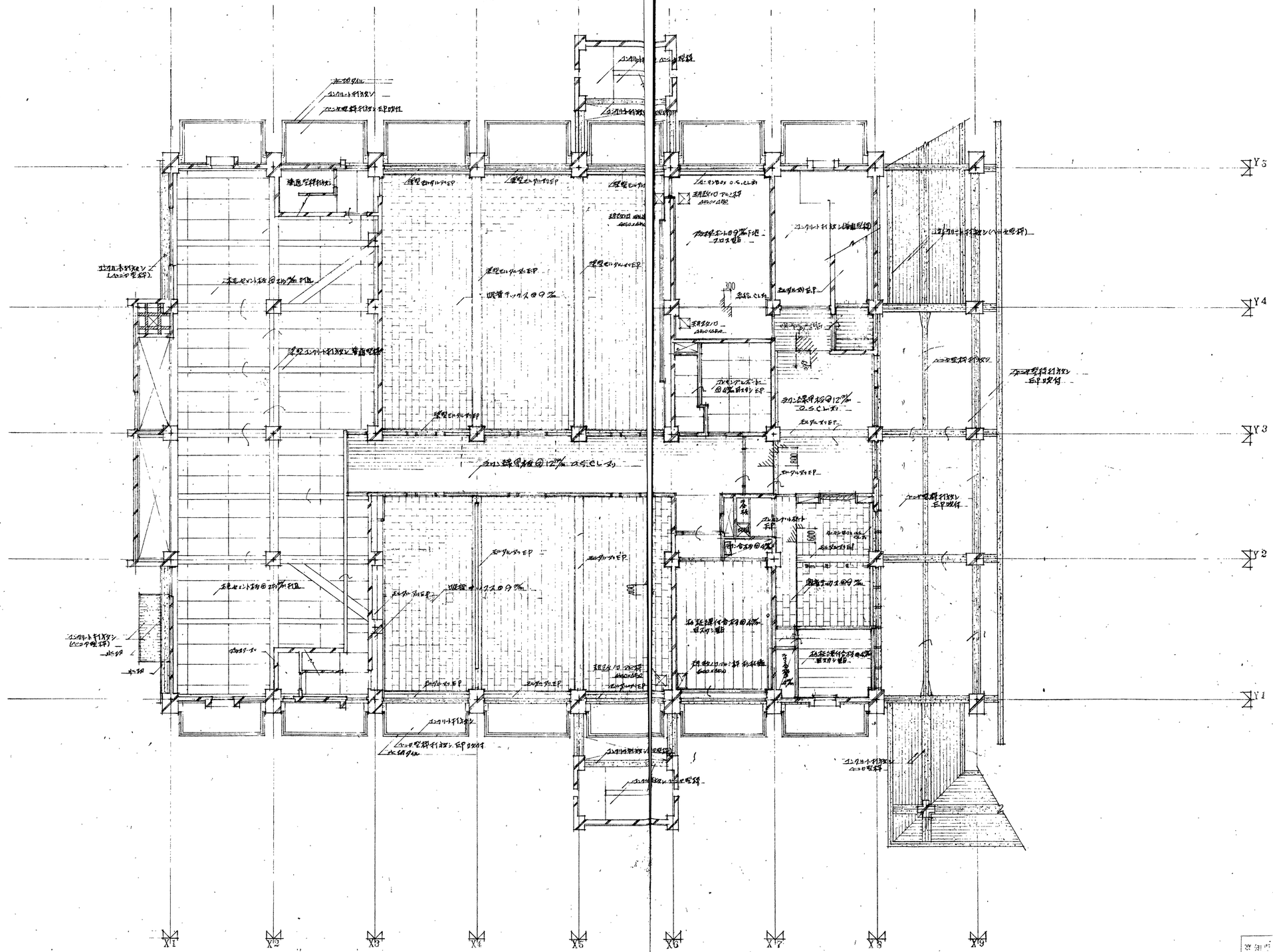
事務所登録 7 4 号



断面図　S=1:100

高知県総合文化センター建設工事設計図					1級登録 28.652号
部数・番号	70－17	種別	断面図		事務所登録 7 4 号
縮尺	1/100	日付	S 43－8－		

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地　TEL②4870　1級建築士 塩田正英

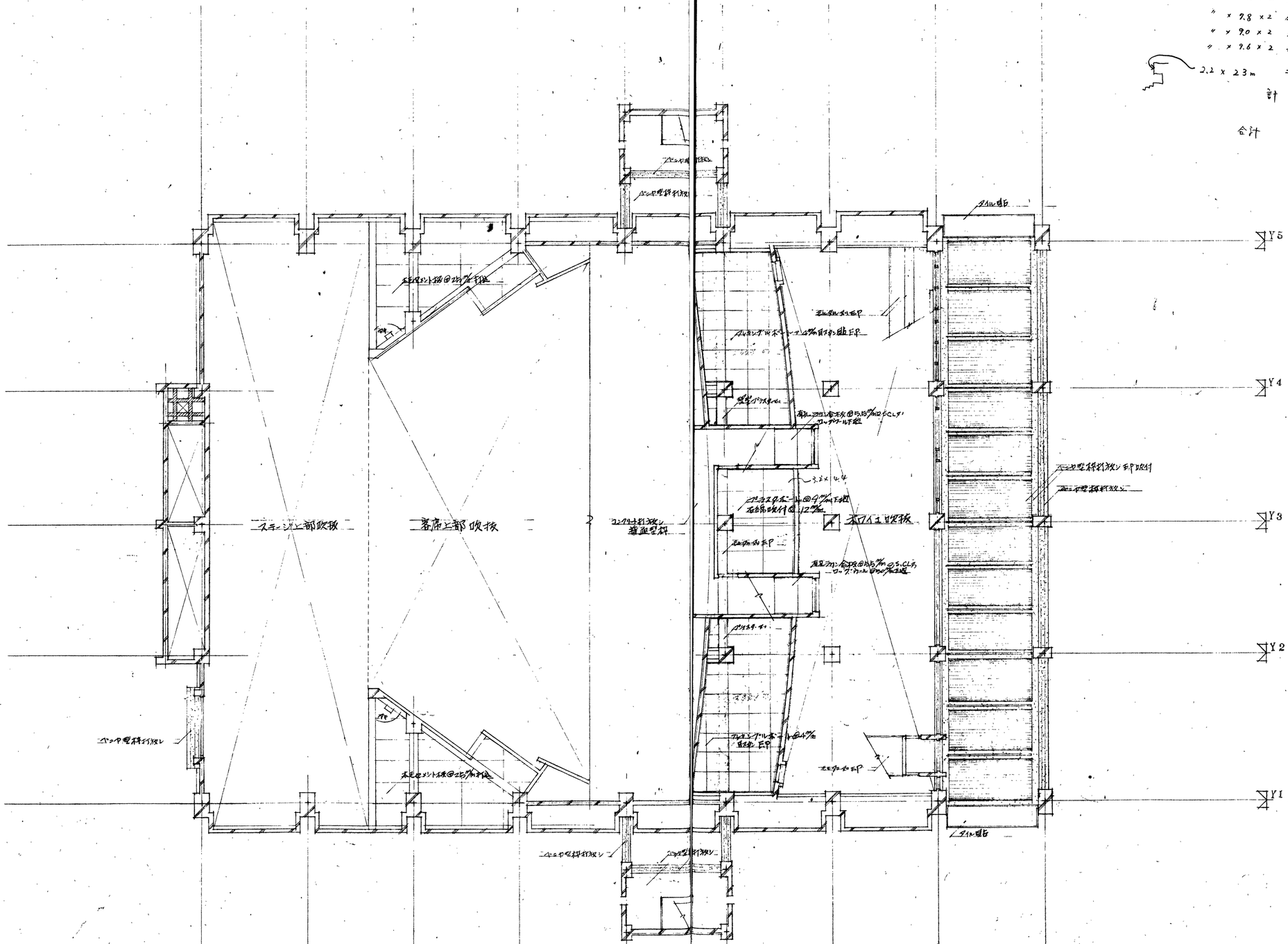


1階天井伏図 S=1:100

高知市総合文化センター	建設工事設計図		1級登録 28.652号
部数・番号	10-18	種別	1階天井伏図
縮尺	1/100	日付	S 43-8-

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊗4870 1級建築士 塩田正英
事務所登録 74号

四ヵ所	0.300 × 5.5 × 2	=	3.3
	0.3 × 6.6 × 2	=	4.0
	〃 × 7.8 × 2	=	4.7
	〃 × 9.0 × 2	=	5.4
	〃 × 9.6 × 2	=	5.8
	2.2 × 23m	=	50.6
	計		~~223.6~~ 73.8
	合計		296.7 m²

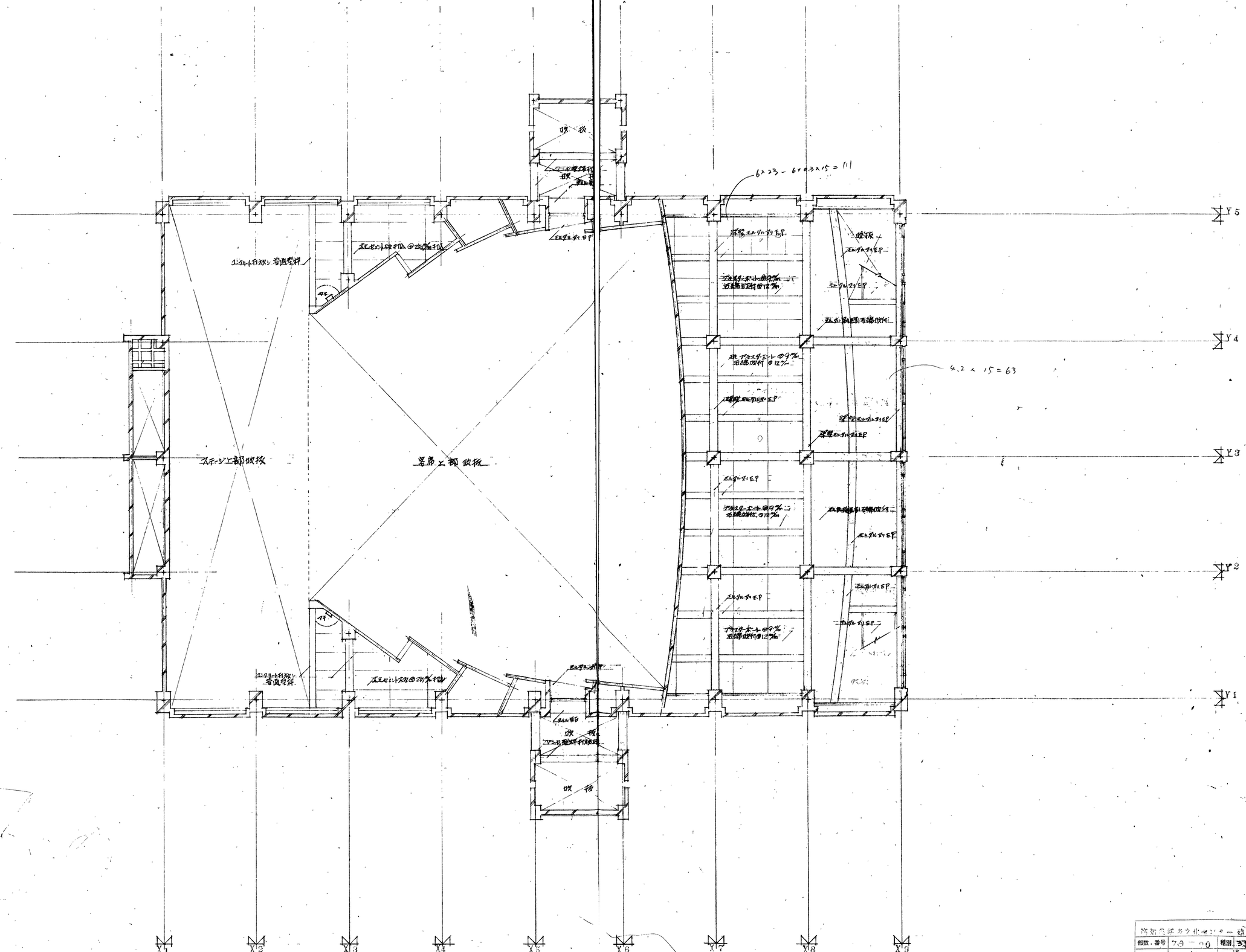


2階天井伏図 S=1:100

高知県民文化センター建設	工事設計図		1級登録 28.652号
部数・番号	70－19	種別	2階天井伏図
縮尺	1/100	日付	S 43－8－

事務所登録 74号

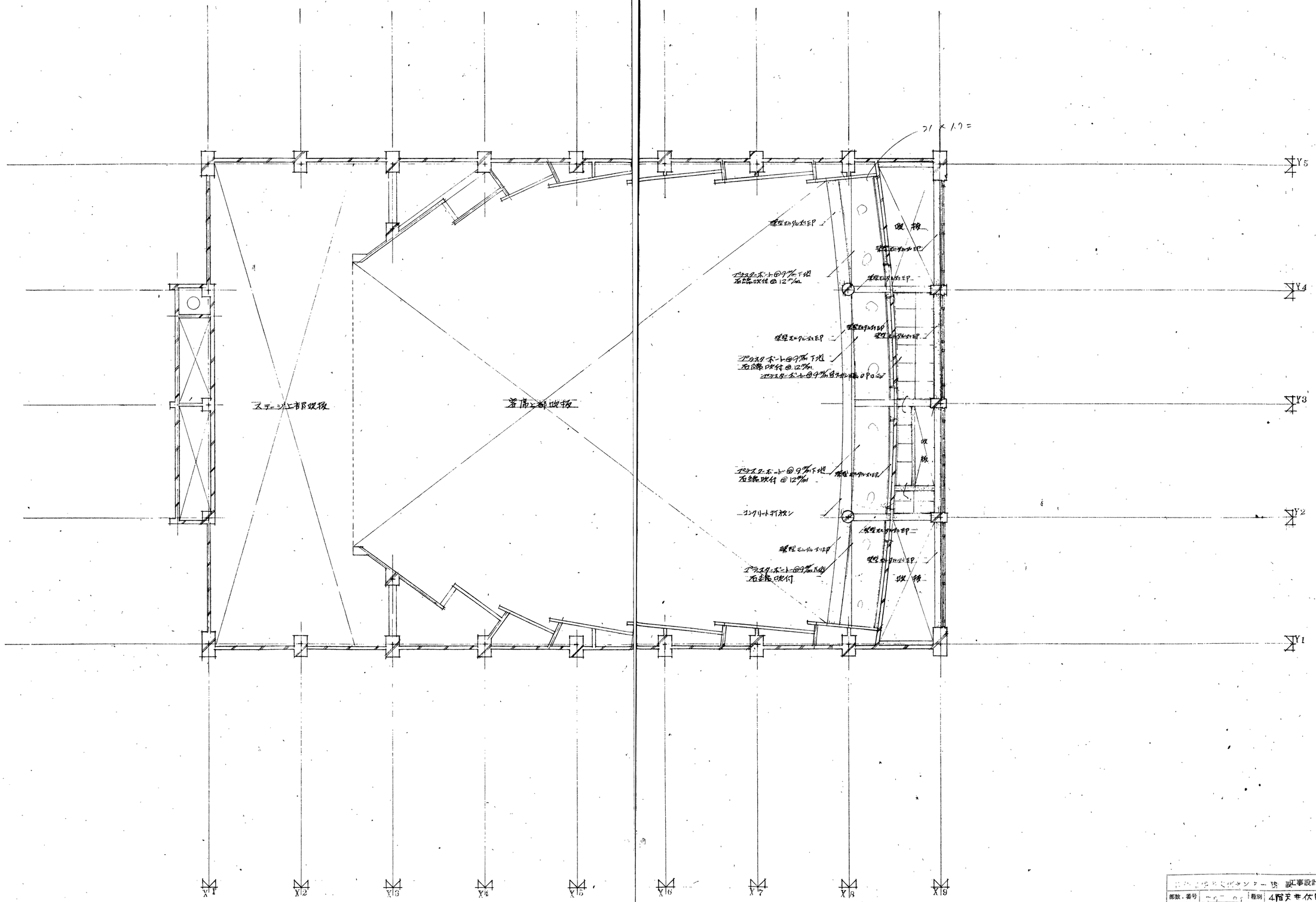
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ②4870 1級建築士 塩田正英



3階天井伏図 S=1:100

高知県婦人会館センター建設		工事設計図	1級登録 28.652号
部数・番号	79－60	種別	3階天井伏図
縮尺	1/100	日付	S 48.8.－

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ㊗4870 1級建築士 塩田正英
事務所登録 74号



4階天井伏図 S=1:100

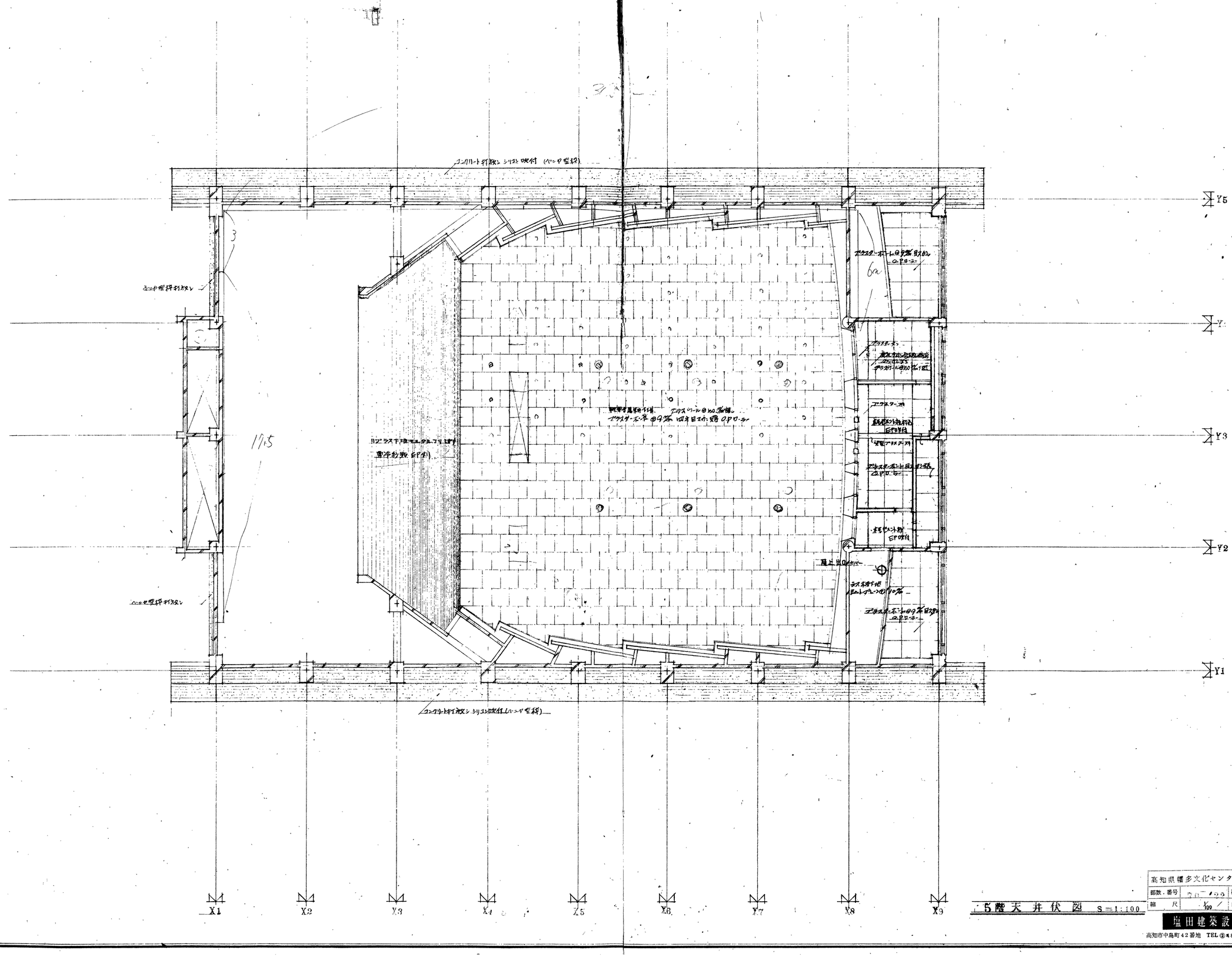
部数・番号		種別	4階天井伏図
縮尺	1/100	日付	S 48-8-

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL ④4870 1級建築士 塩田正英

1級登録 28.662号

事務所登録 74号



5階天井伏図 S=1:100

高知県幡多文化センター 建設工事設計図				1級登録 28,652号
部数・番号		種別	実施未承認	事務所登録 7 4 号
縮尺	1/100	日付	S 43-8	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊗4870 1級建築士 塩田正英

S=1:50

S=1:30

正面断面詳細図

高知県立美術文化センター新築 設工事設計図			1級建築 28,652号
都数・番号	7-33	種別	正面 断面詳細図
縮尺	1/30	日付	S 43-8

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ㊗4870 1級建築士 塩田正英

S=1:30

高知県婦人会館	建築工事設計図	1級建築士	28-0459
部数、番号	70-24	種別	断面詳細図
縮尺	1/30	日付	S 43-8-7

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL④4870 1級建築士 塩田正英

側面矩計図 S=1:30

一般社会センター	工事設計図	1級登録 28.660号	
部数・番号	70－25	種別 側面矩計詳細図	事務所登録 ？？号
縮尺	1/30	日付 S・43－8	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊡4870 / 1級建築士 塩田正英

市町村勤労青少年ホーム

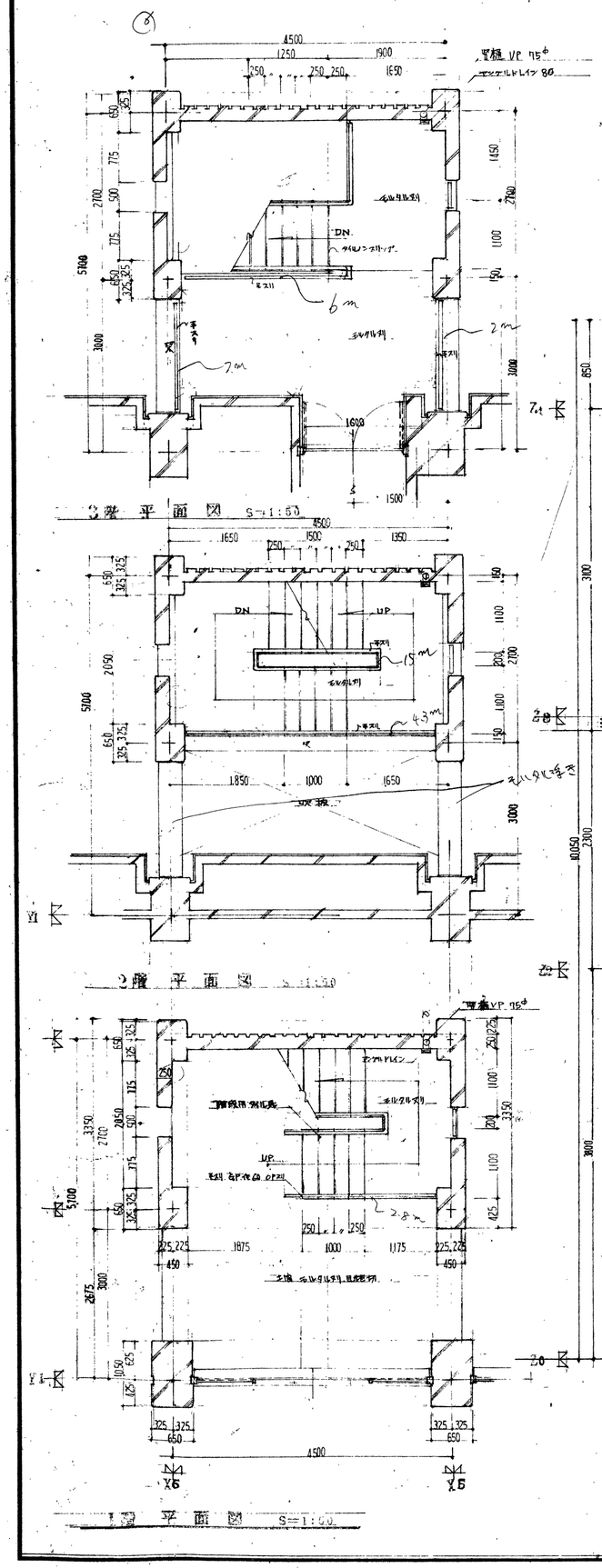
断面詳細図 S=1:30

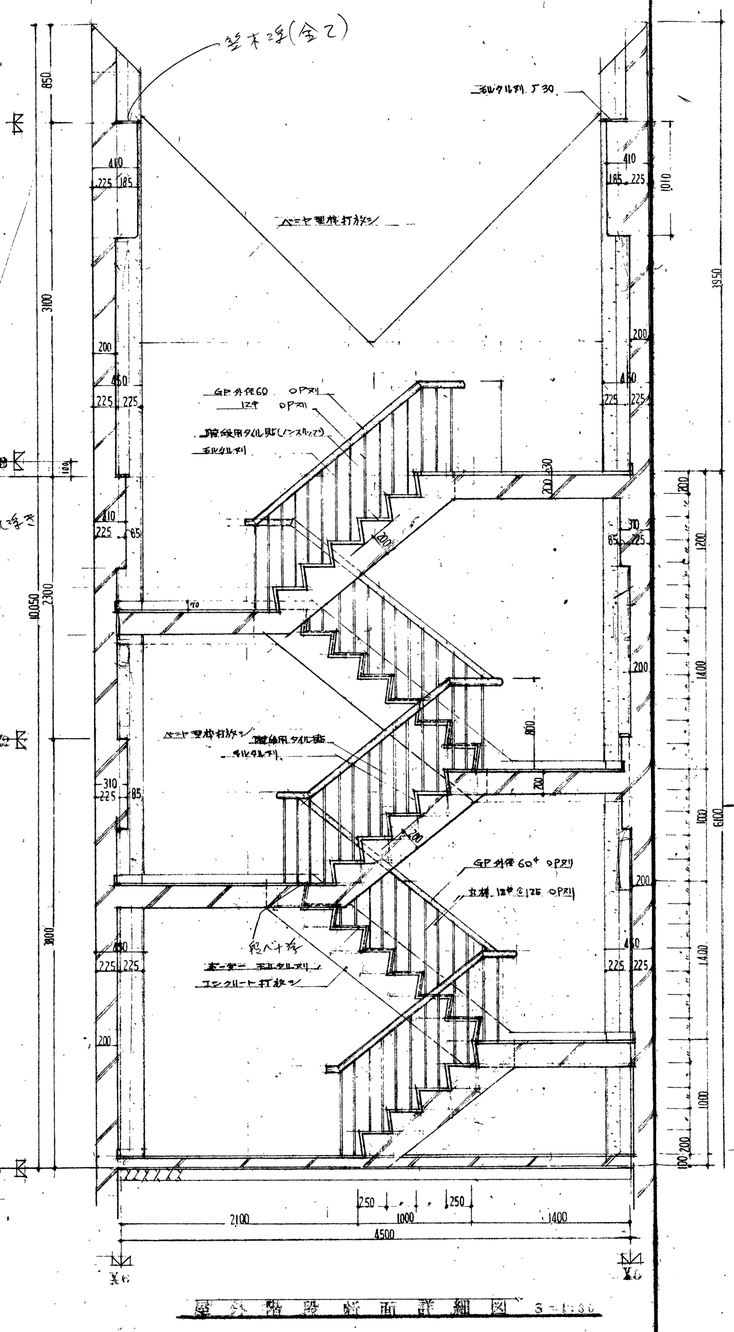
矩計図 S=1:30

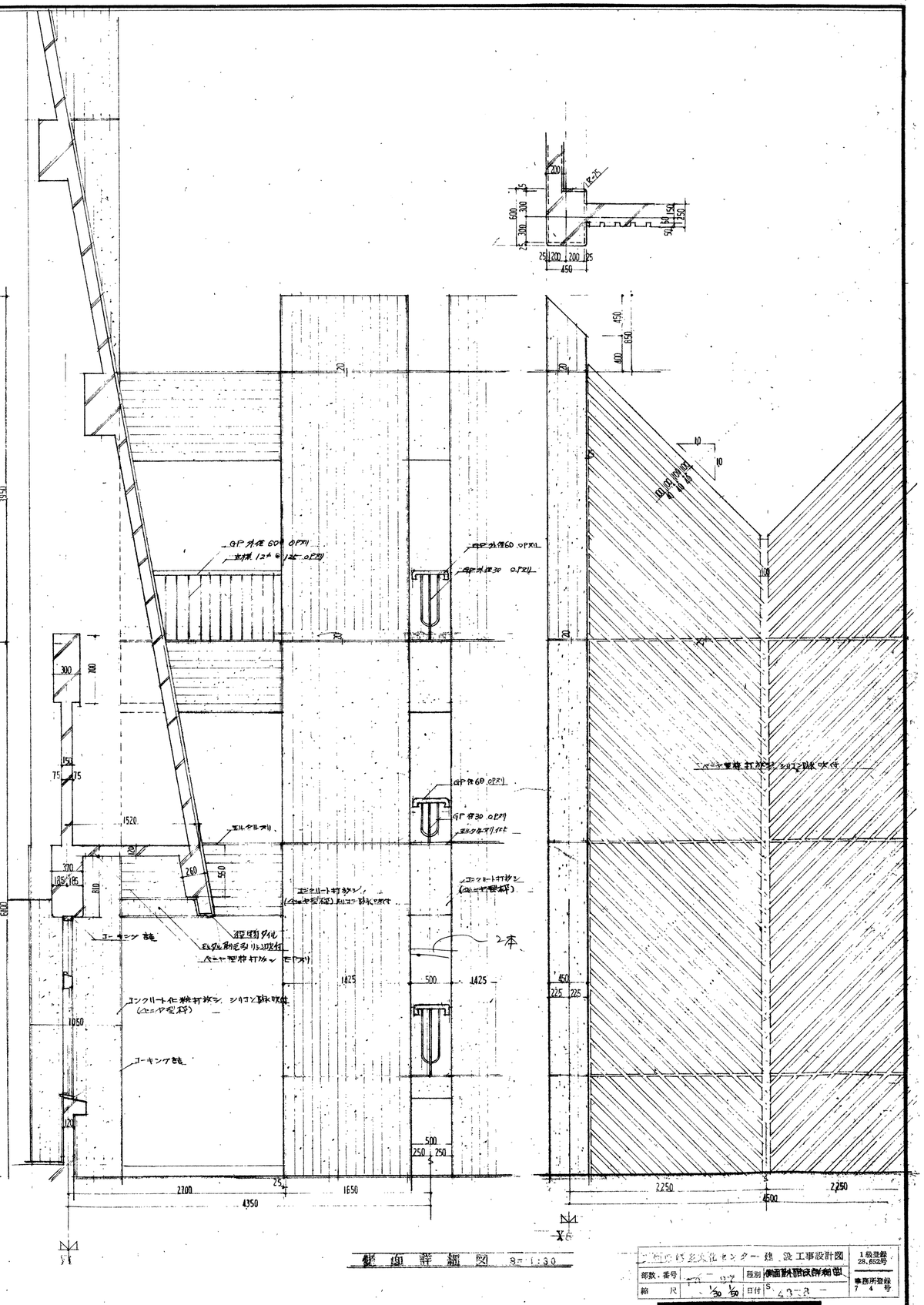
市町村勤労青少年ホーム建設工事設計図			1級建築士 28.6525
図面番号	30－26	種別	矩計図 断面詳細図
縮尺	1/30	日付	S 43-8

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL㊂4870 1級建築士 塩田正美







高知市民文化センター 建設工事設計図			1級登録 28,652号
部数・番号	一	種別	建築計画設計詳細図
縮尺	1/30 1/50	日付	S.63.3 一

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL ㊂4870 1級建築士 塩田正英

階段平面詳細図 S=1:30

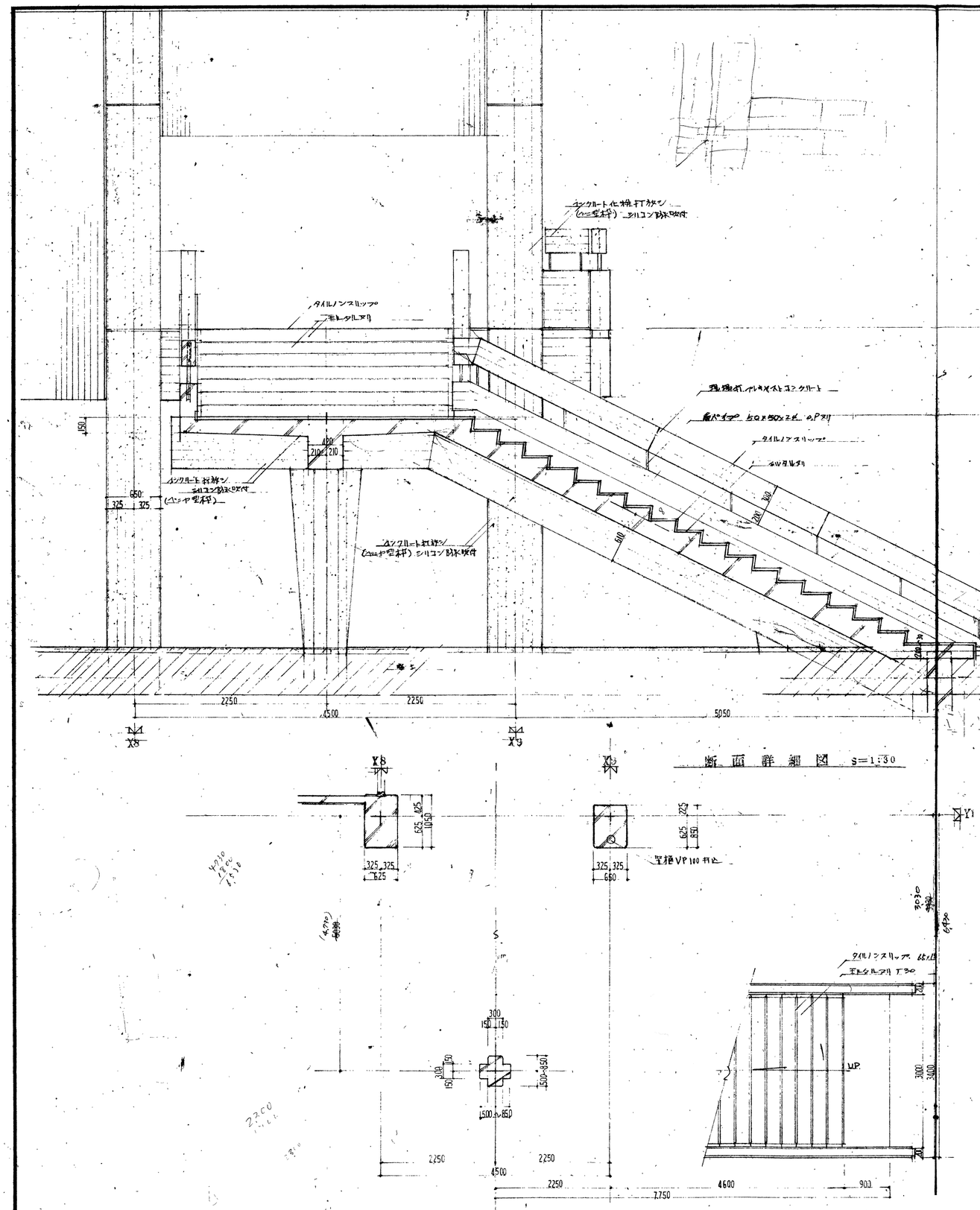
階段断面詳細図 S=1:20

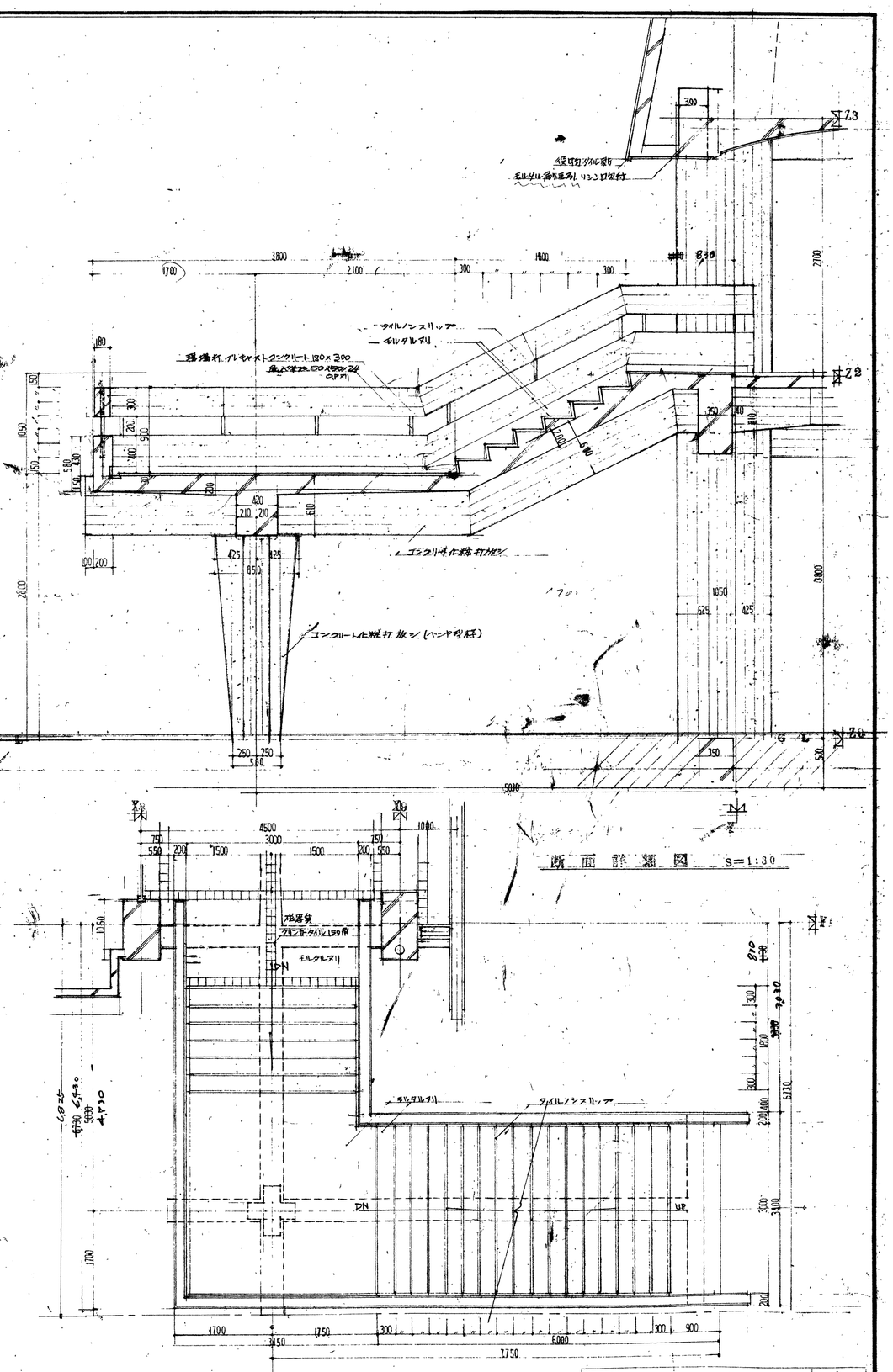
側面姿図 S=1:50

階段断面詳細図 S=1:30

市名	高知県幡多文化センター 建 設工事設計図
部数・番号	70 — 28
縮尺	1/20 1/30 1/50
日付	S 43.8 —

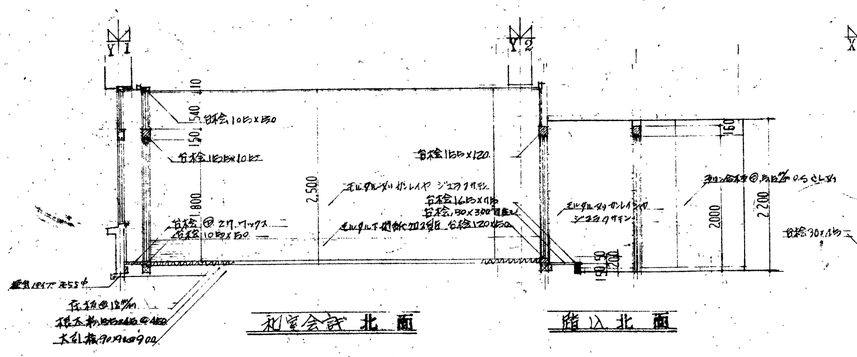
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊂4870 1級建築士 塩田正英



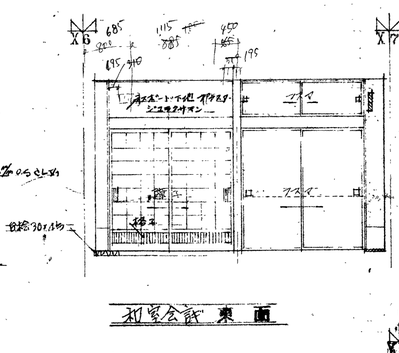


高知県婦多文化センター 建設工事設計図			1級登録 28.652号
部数・番号	70 — 20	種別	立面断面展開詳細図
縮尺	1/30 1/50	日付	S 43.8 —

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊗4870 1級建築士 塩田正英
事務所登録 74号

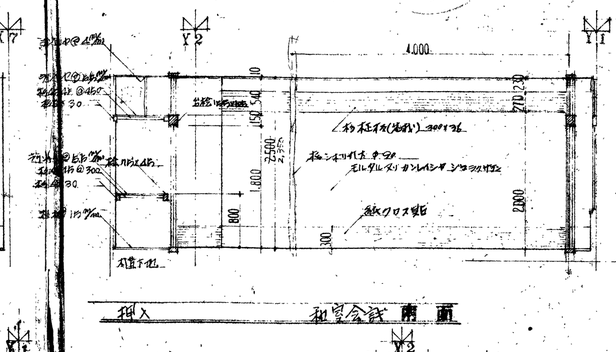


和室会話 北面

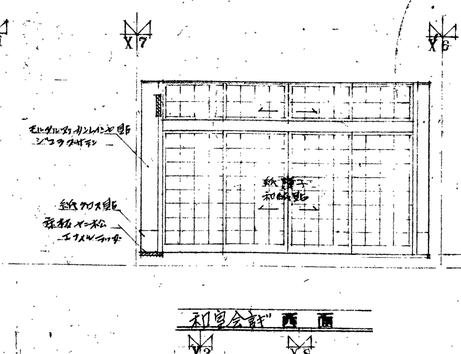


階段北面

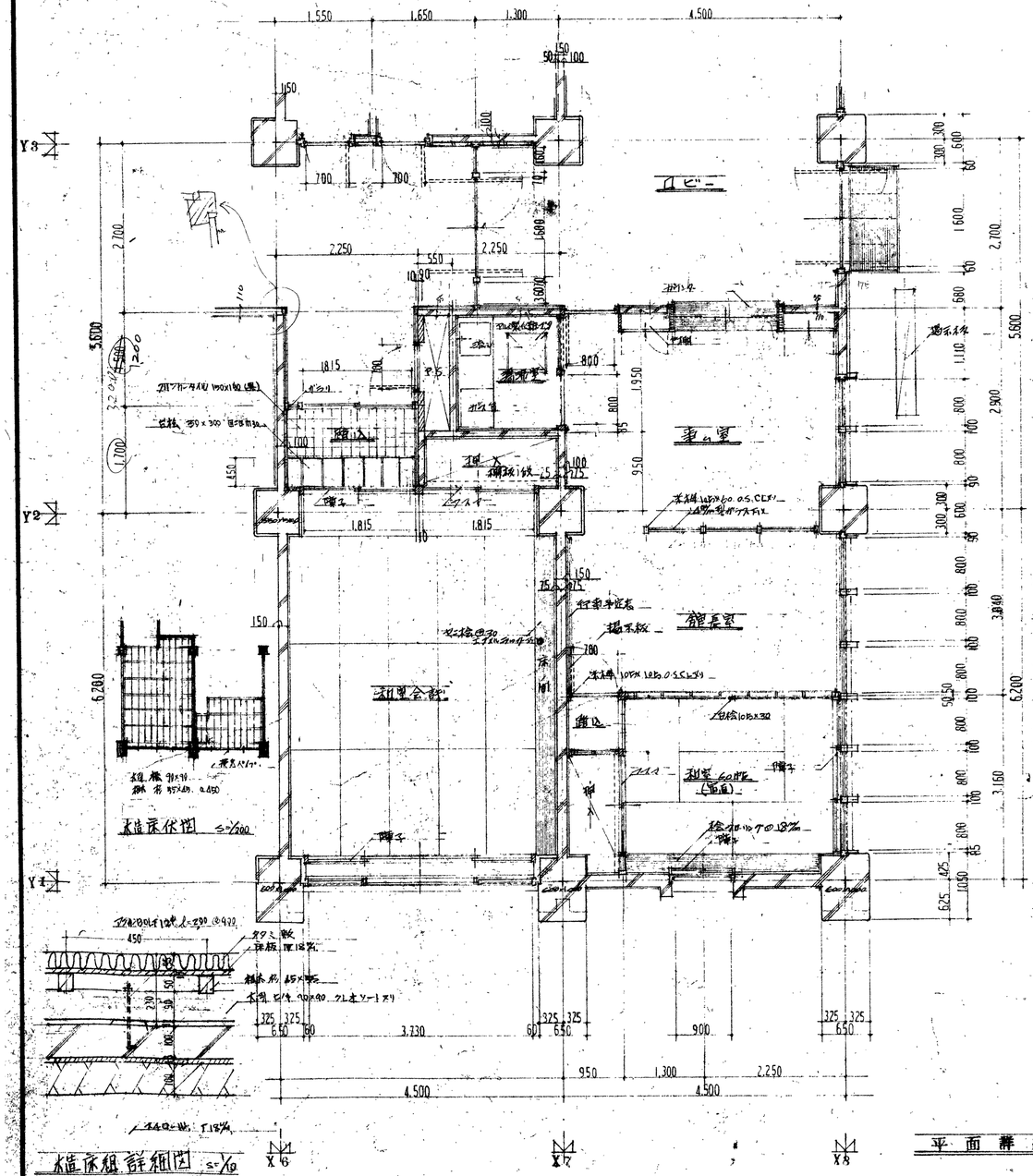
和室会話 東面



押入 和室会話 南面

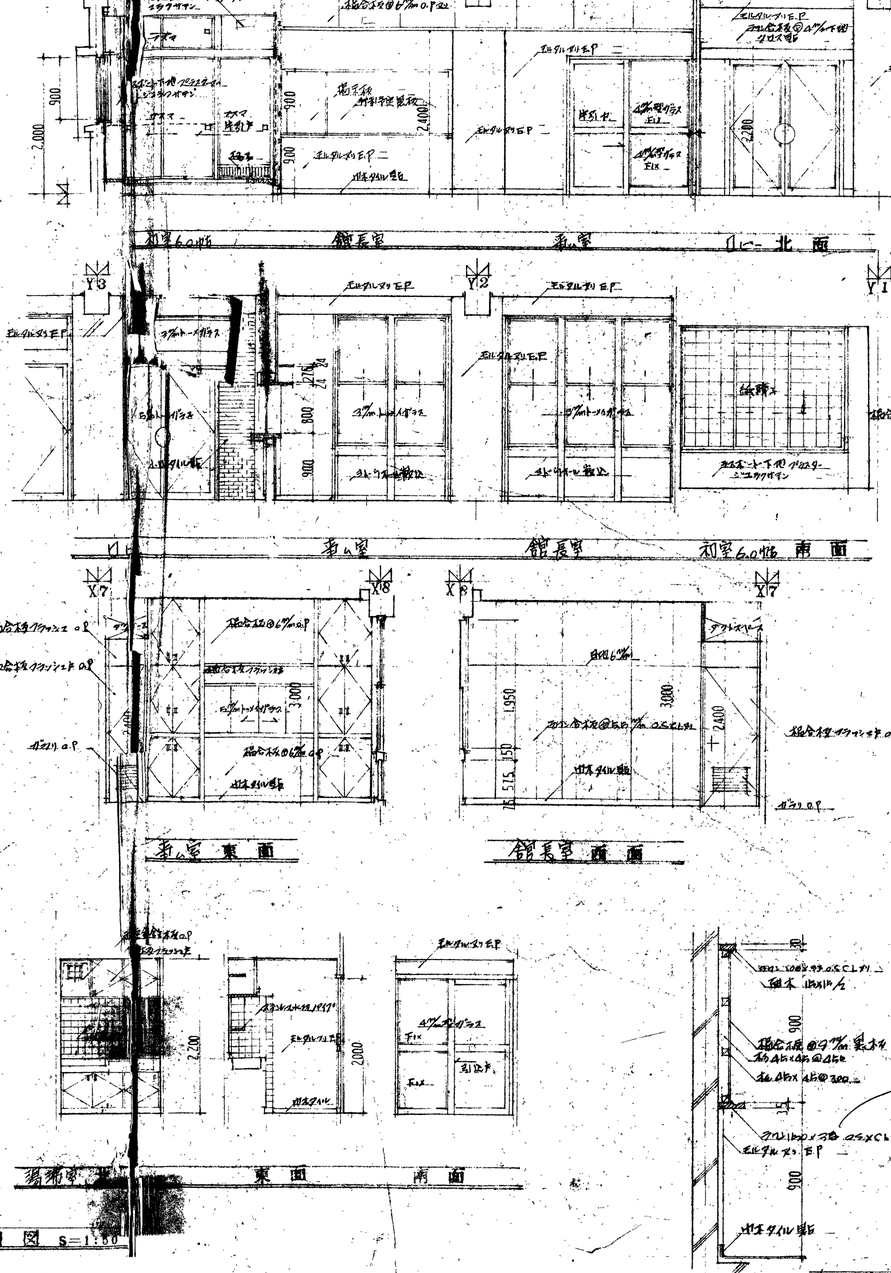


和室会話 西面



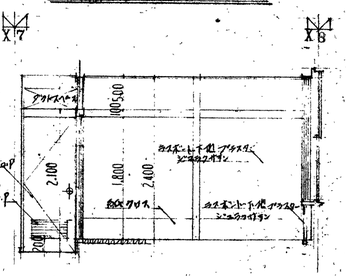
木造床伏図 S=1/200

木造床組詳細図 S=1/10



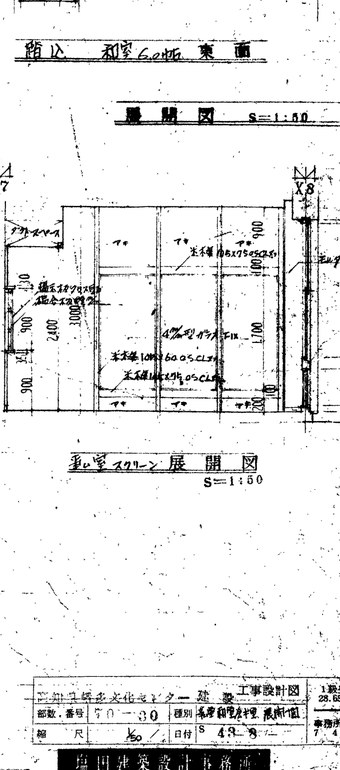
平面詳細図 S=1:50

和室6.0帖 鏡長室 東室 ロビー 北面



和室6.0帖 押入 西面

和室6.0帖 鏡長室 東室 南面



階段 和室6.0帖 東面

東室 東面 南面

鏡長室 西面

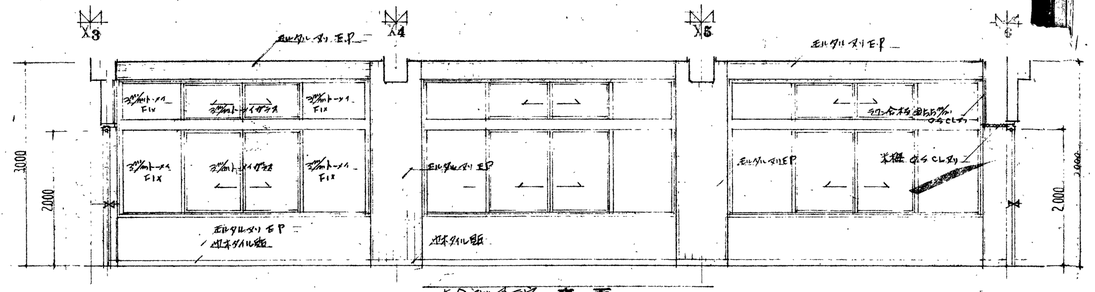
展開図 S=1:50

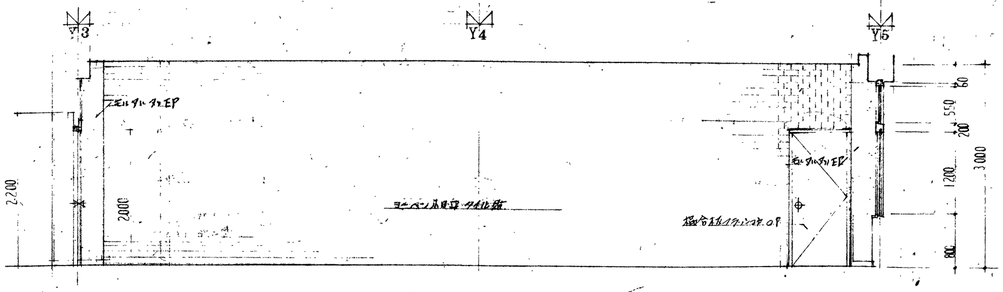
東室スクリーン 展開図 S=1:50

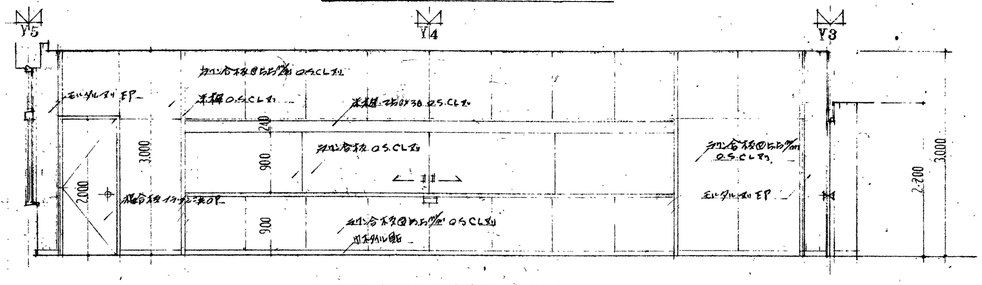
巾木詳細図 S=1:20

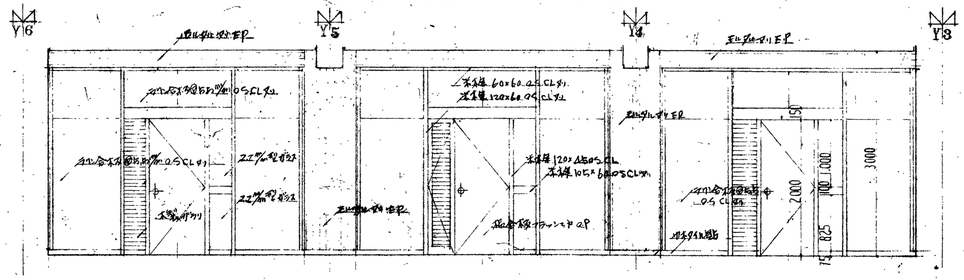
名古屋市民文化センター 建築工事設計図			1級建築 28,682号
部数・番号	50-30	種別	木造 鉄筋コンクリート造 展開図
縮尺	1/50 /	日付	S 49.9.7

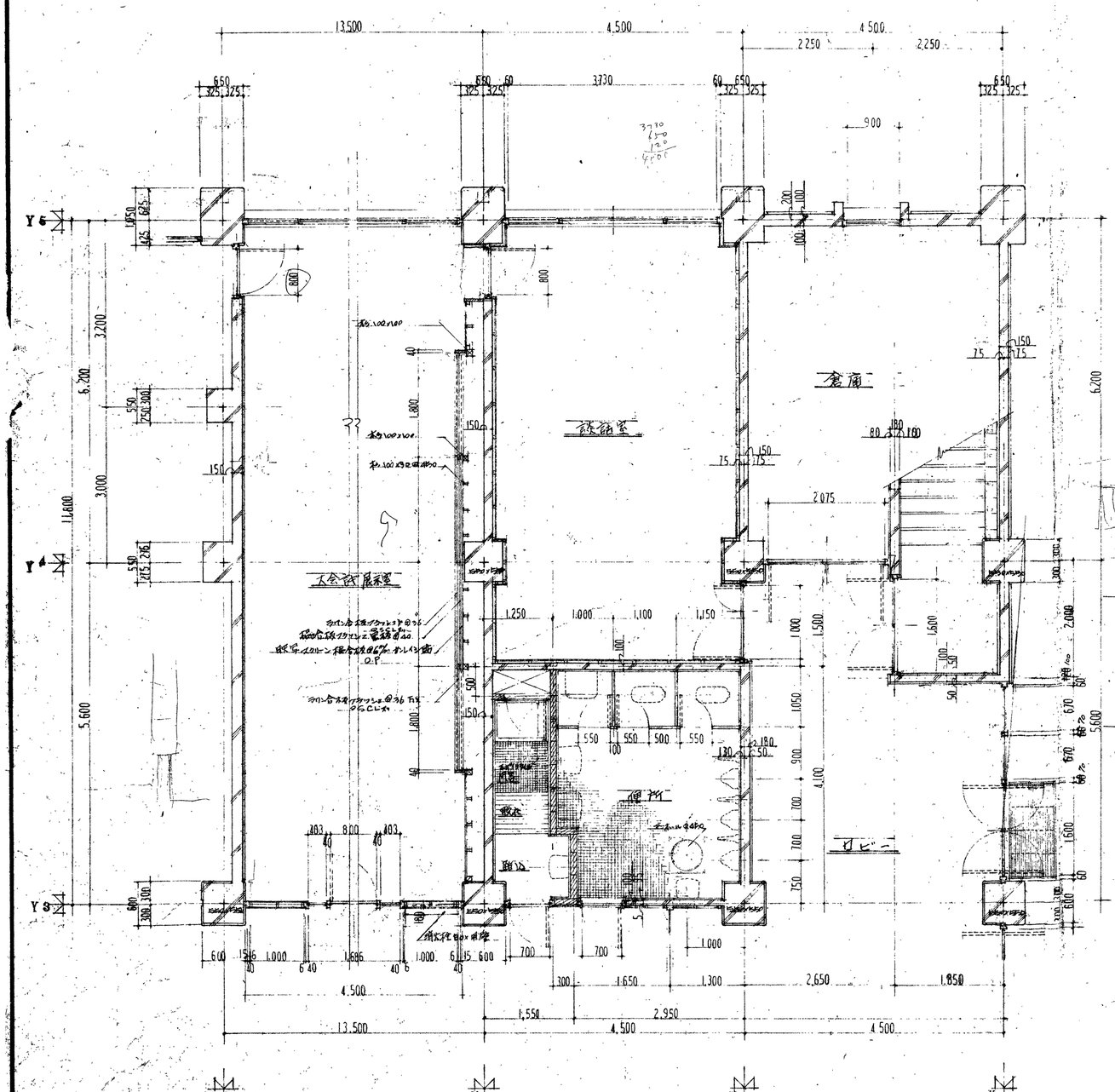
塩田建築設計事務所
名古屋市中島町42番地 TEL(3)4870 1級建築士 塩田正英

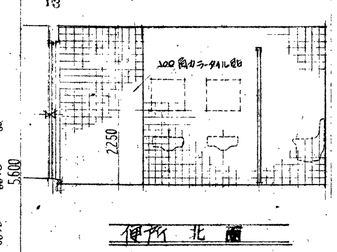


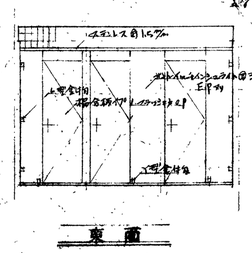


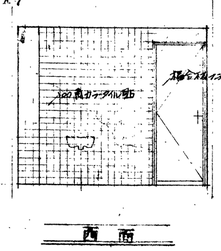


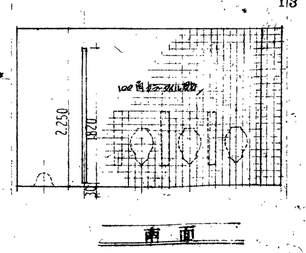


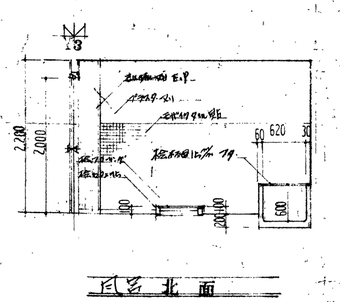


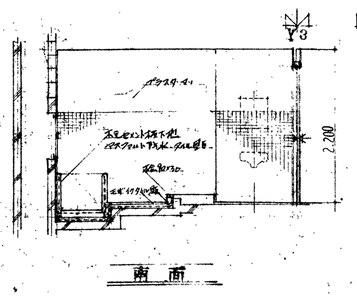


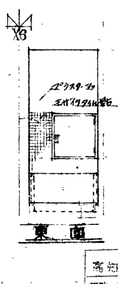


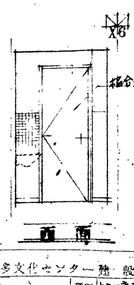












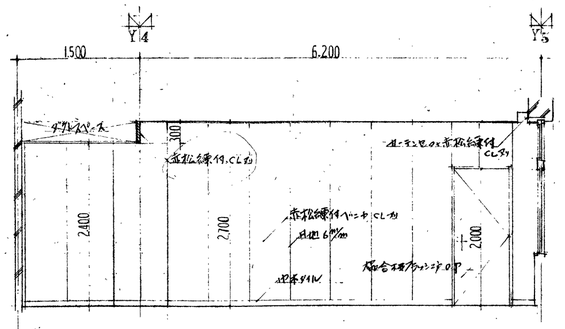
高知県総合文化センター 新設工事設計図

部数・番号	一31	種別	大会試展示室 東面図
縮尺	1/50	日付	S 43-8

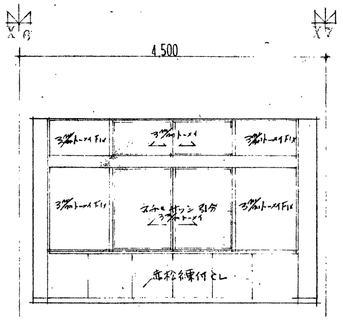
1級建築 28.653号

事務所登録 74号

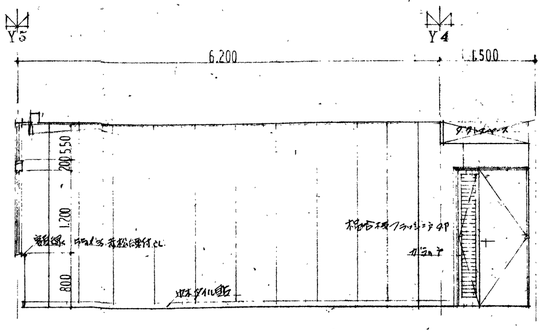
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ④4870 1級建築士 塩田正英



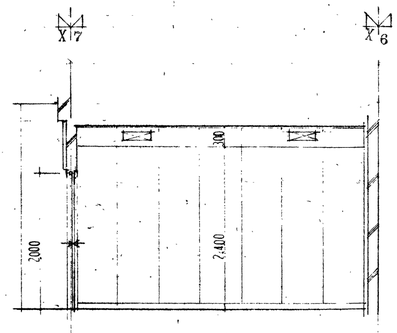
談話室北面展開図 S=1:50



東面



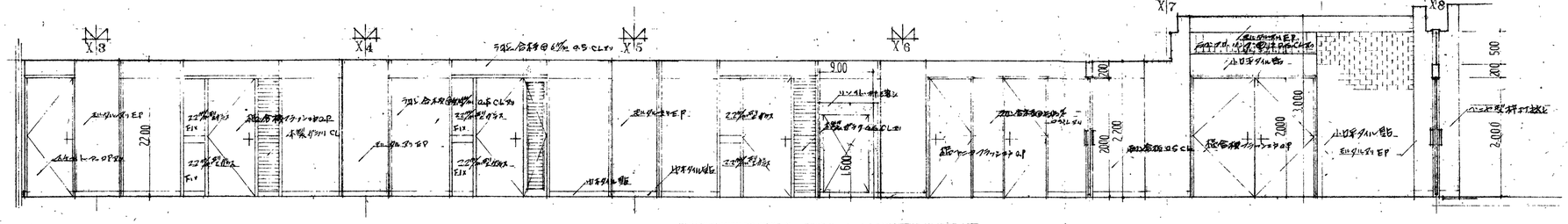
南面



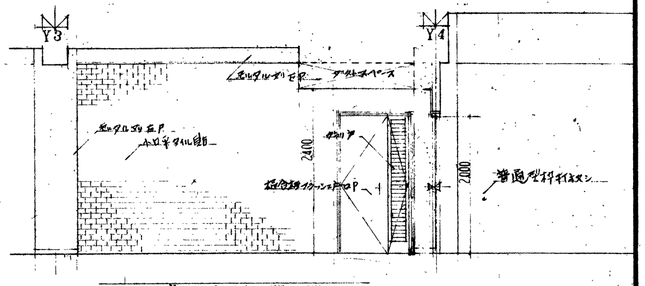
西面



仕上表	
室名	談話室
種別	
床	アスタイル貼
巾木	ゆオタイル貼
腰	荒松縁付合板CLオリ
壁	合上
天井	ラワン合板の化粧下地クロス貼
柱型	荒松縁付合板CLオリ
梁型	モルタルオシEP

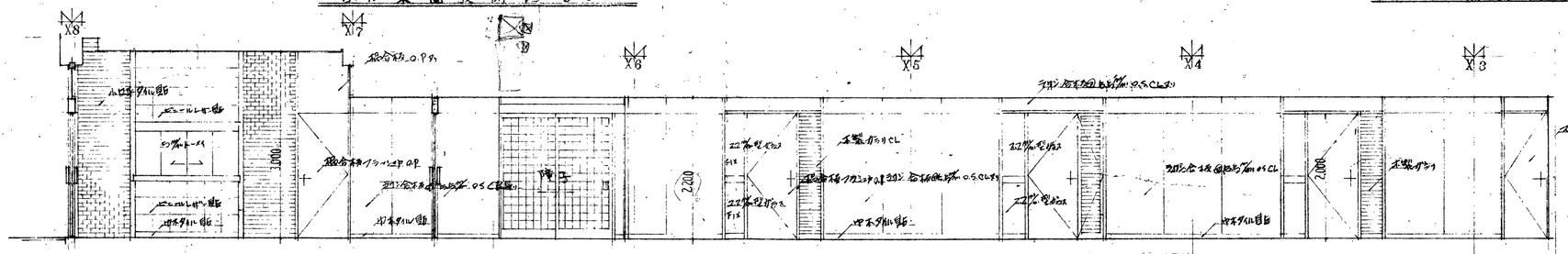


ロビー東面展開図 S=1:50



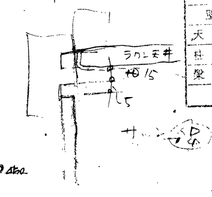
ロビー北面展開図 S=1:50

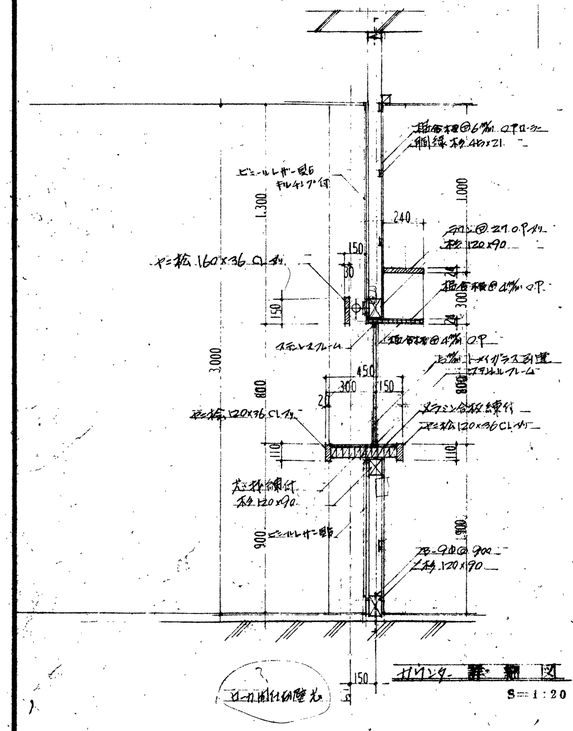
仕上表	
室名	ロ-カ
種別	
床	マスタイル貼
巾木	ゆオタイル貼
腰	
壁	ラワン合板@1820 0.5CL寸
天井	ラワン縁付合板@1820 0.5CL寸
柱型	モルタルオシEP
梁型	



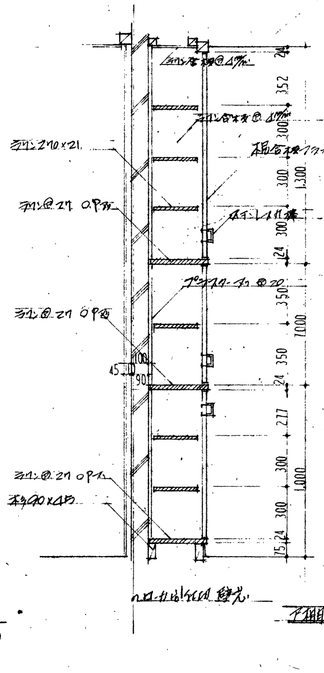
ロ-カ西面展開図 S=1:50

仕上表	
室名	ロビー
種別	
床	荒窯土セキタイル貼
巾木	一部ゆオタイル貼
腰	小口平タイル
壁	
天井	タイル縁付合板@1820 0.5CL寸
柱型	モルタルオシEP
梁型	モルタルオシEP

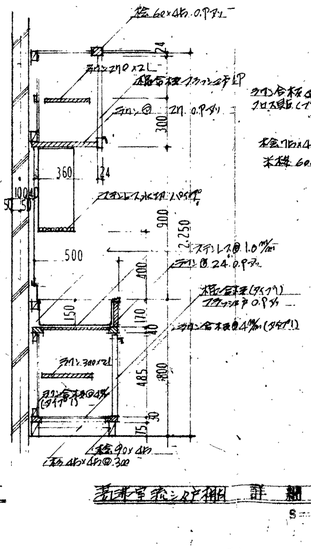




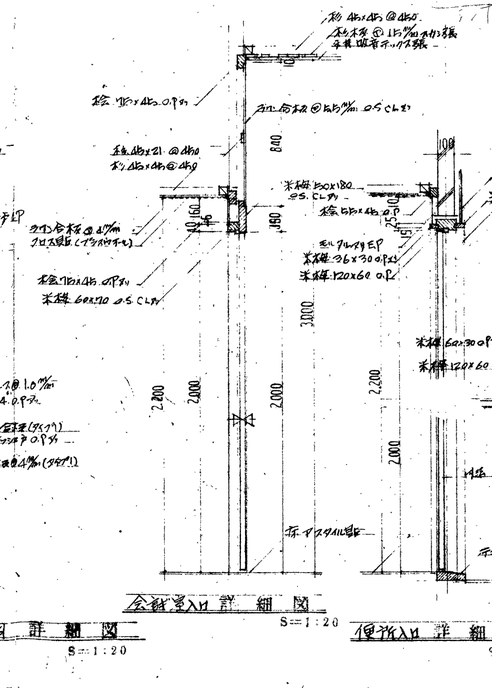
カウンター詳細図 S=1:20



下棚詳細図 S=1:20

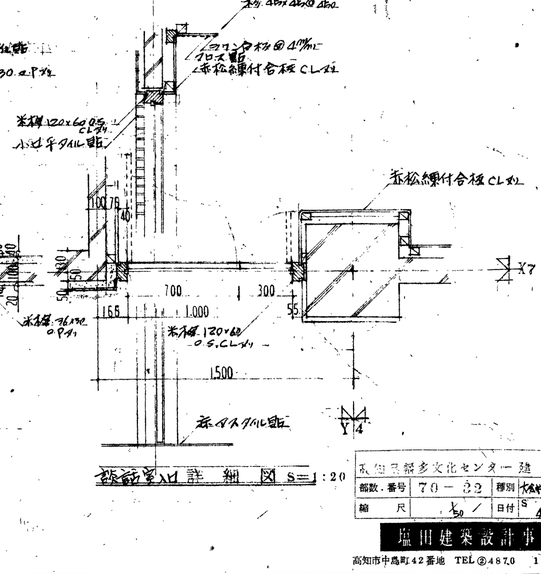


荒窯室ベンチ棚詳細図 S=1:20



会談室入口詳細図 S=1:20

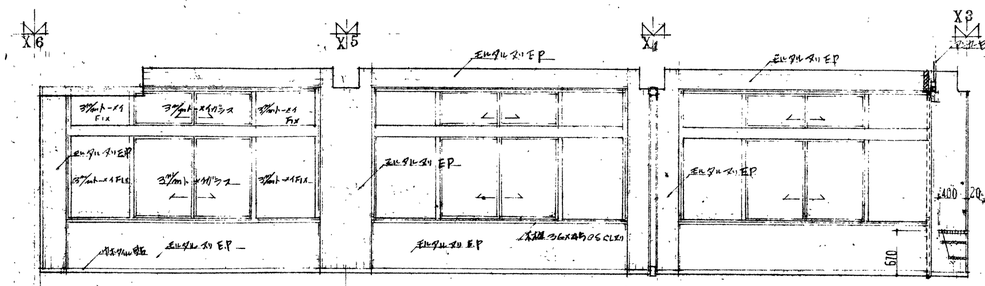
便所入口詳細図 S=1:20

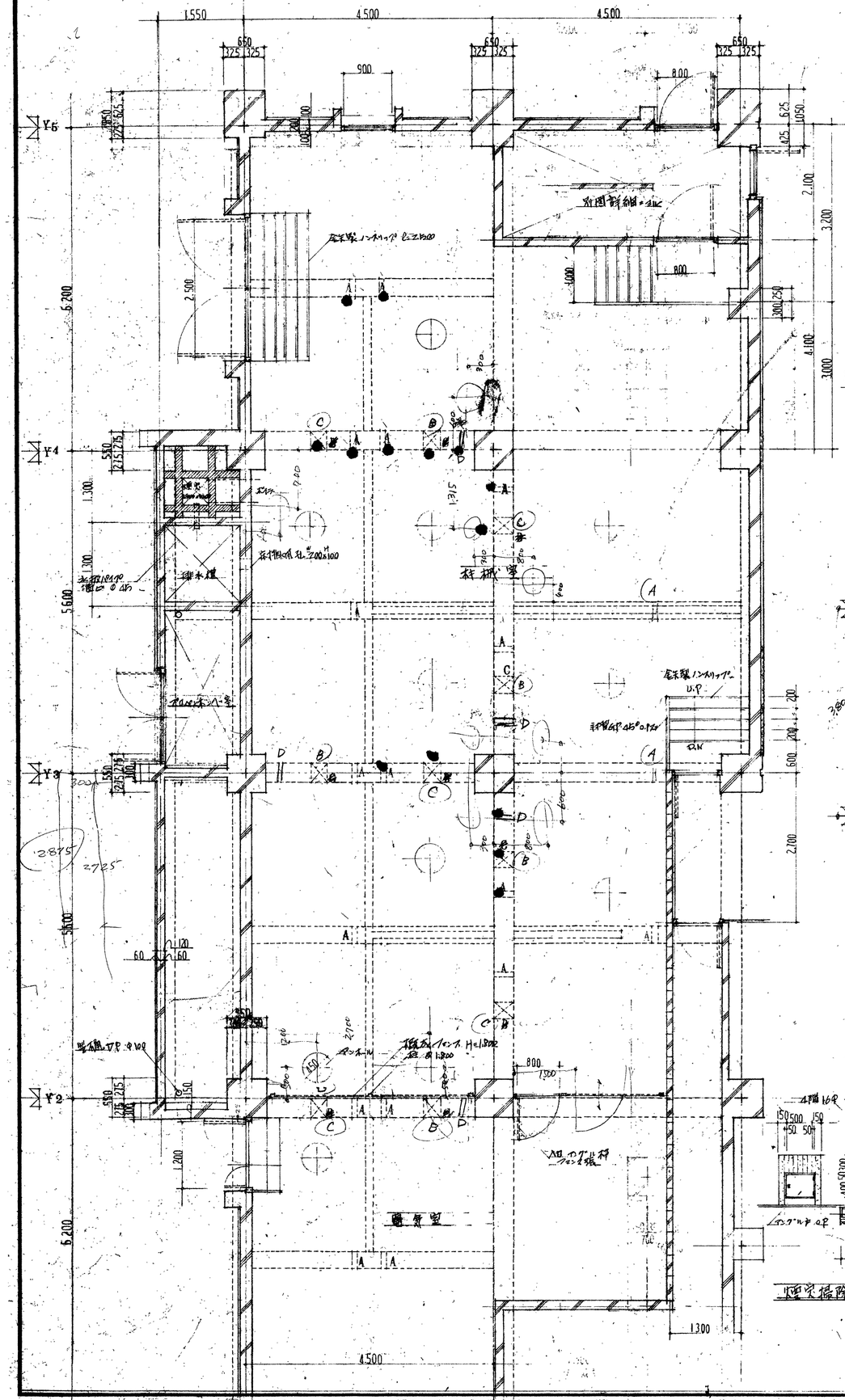


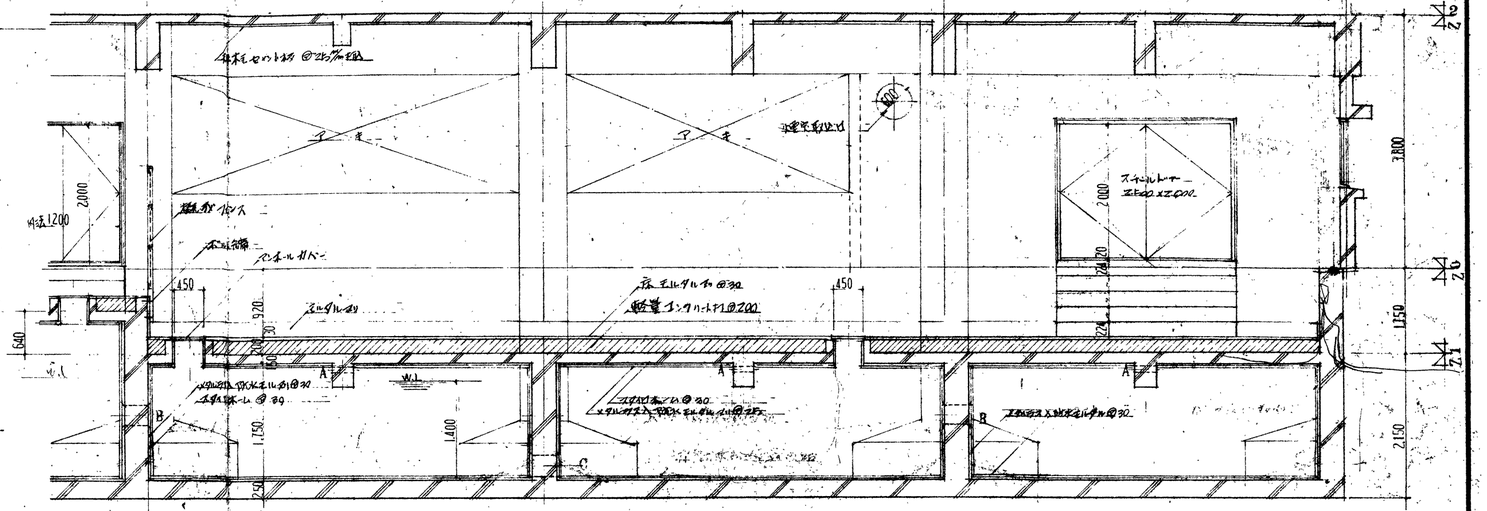
談話室入口詳細図 S=1:20

丸知会館多文化センター建設工事設計図					
部数・番号	70-32	種別	大会堂・談話室展開図	1級登録 28.652号	
縮尺	1/50	日付	S 43-8-	事務所登録 7-4号	

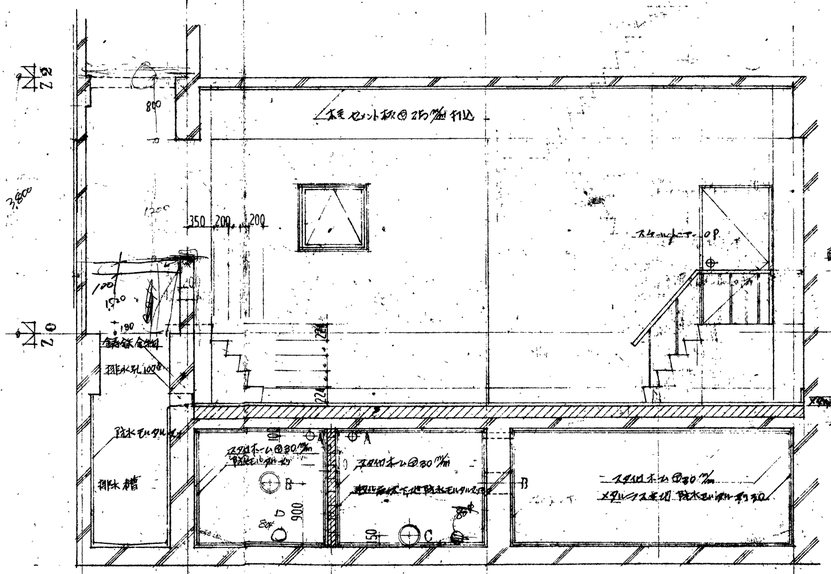
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL②4870 1級建築士 塩田正英


X6
X5
X4
X3
エルダルゴムEP
3フットトーイFIX
3フットスイングドア
3フットトーイFIX
3フットトーイFIX
エルダルゴムEP
3フットトーイFIX
3フットトーイFIX
エルダルゴムEP
エルダルゴムEP
エルダルゴムEP

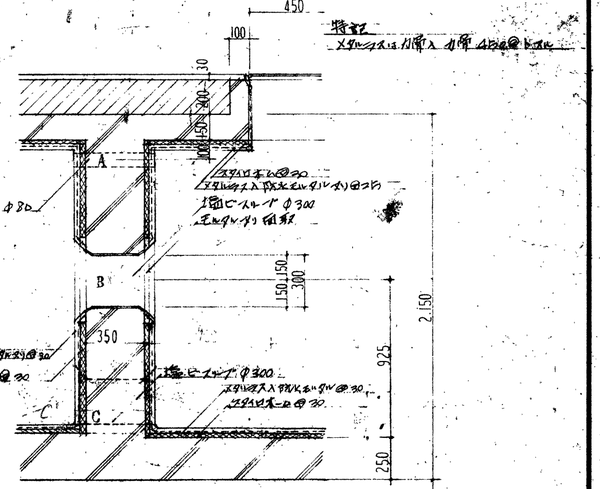


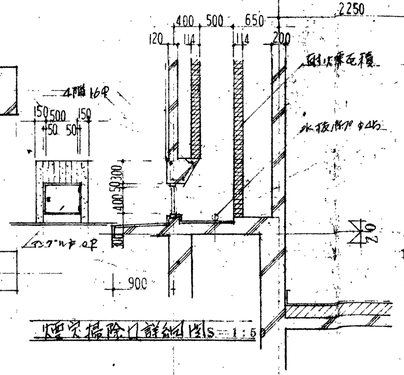


衣紙室北面展開図　水槽断面
S=1:50

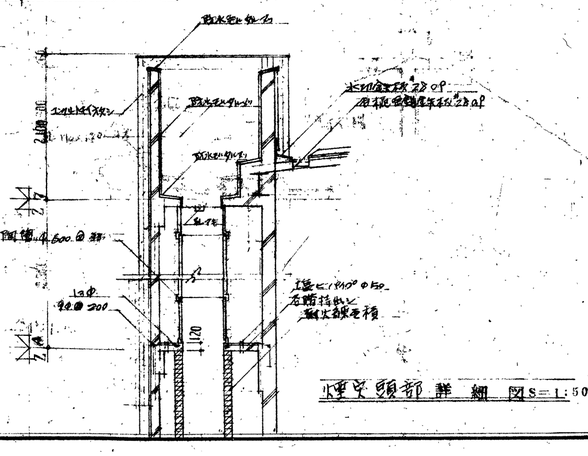


衣紙室東面展開図 S=1:50

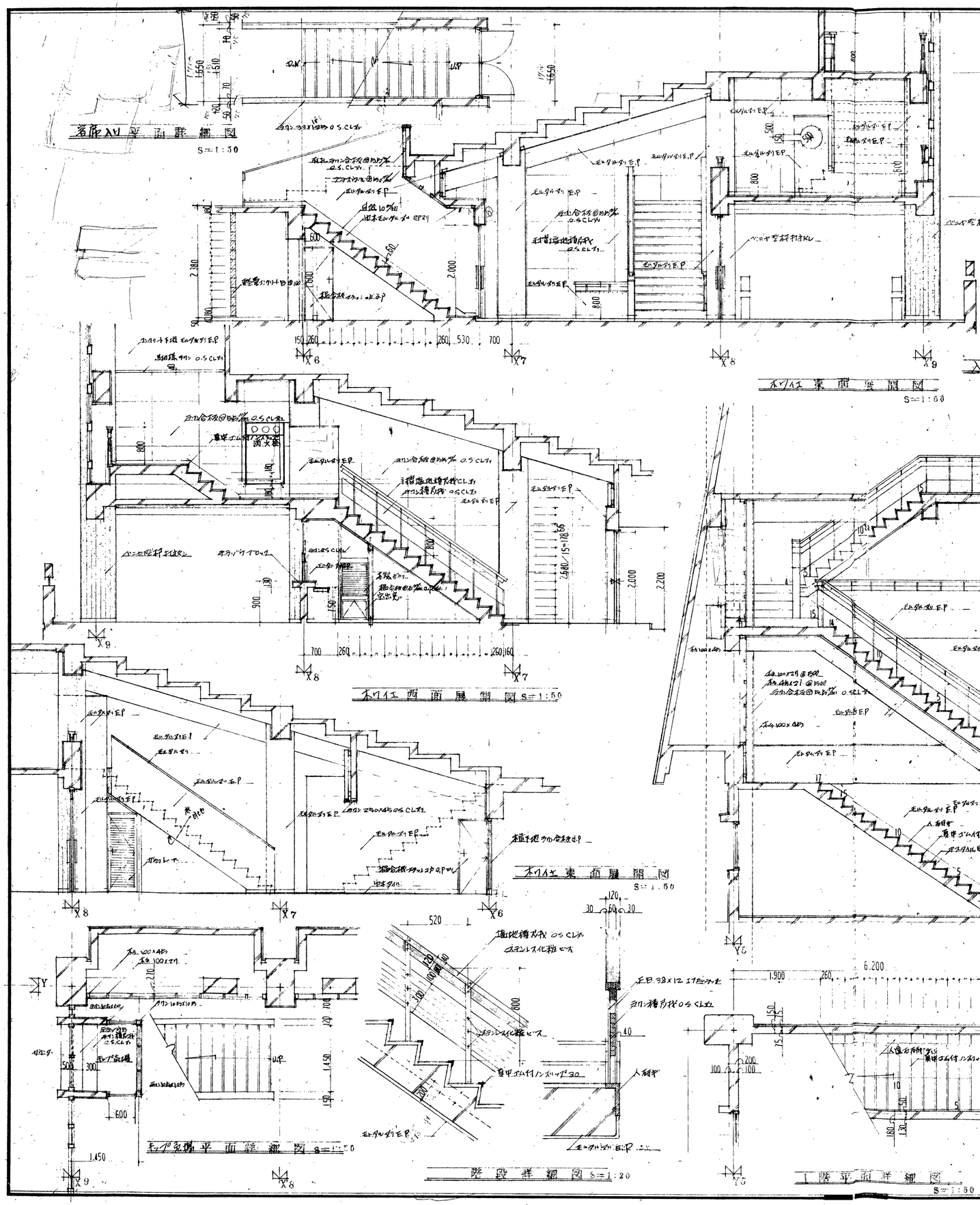


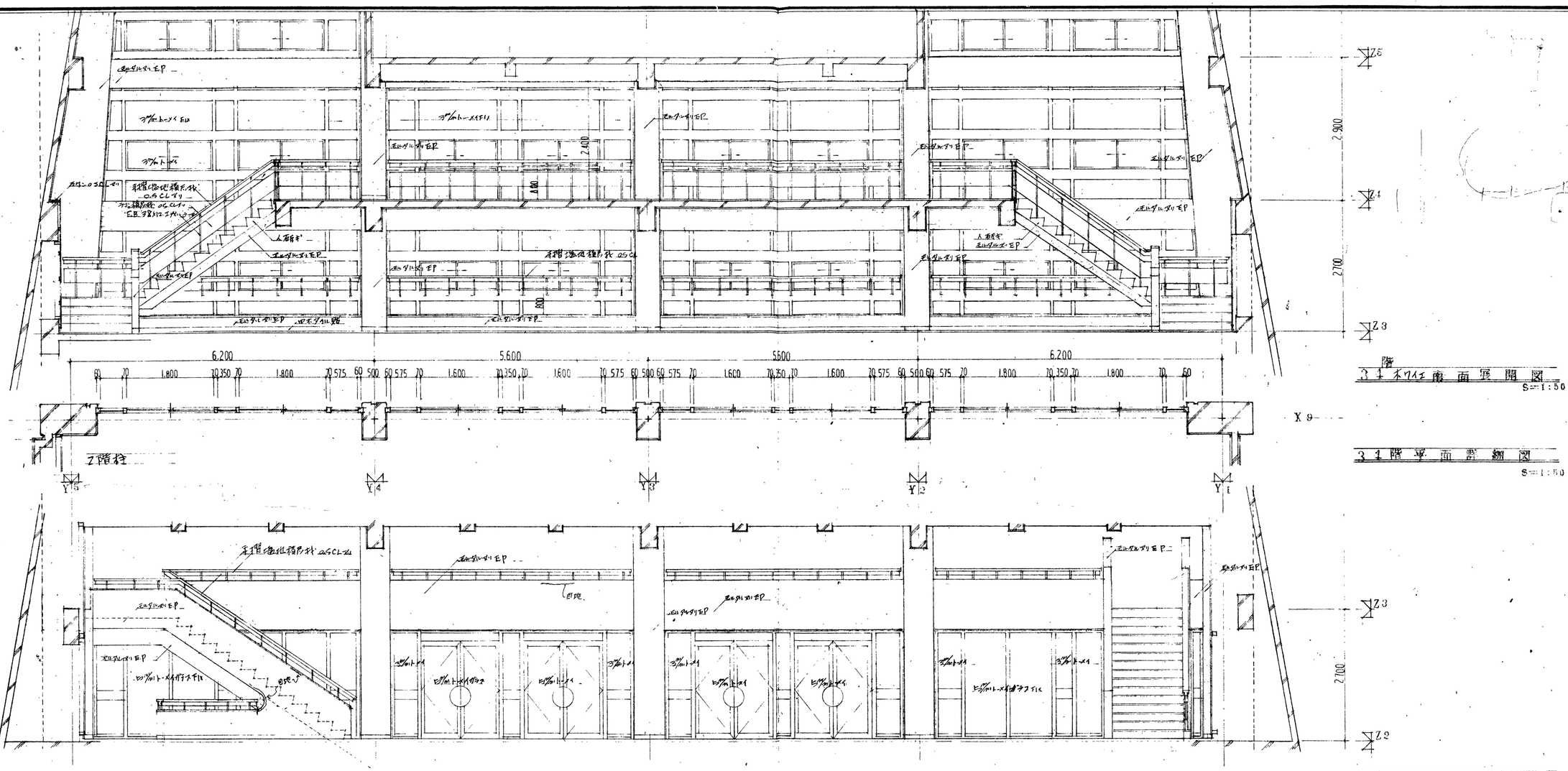


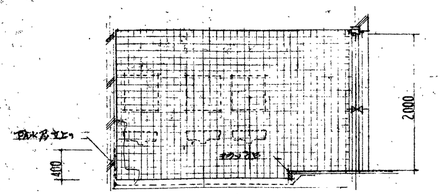
煙突掃除口詳細図 S=1:5



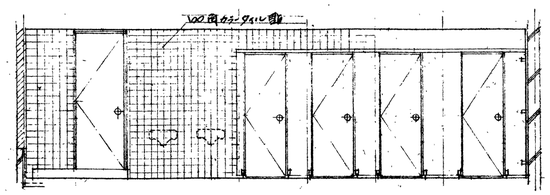
煙突頭部詳細図 S=1:50


階段詳細図
S=1:50
階段詳細図 S=1:20
木ｲﾘｴ東面展開図
S=1:50
木ｲﾘｴ西面展開図 S=1:50
ｷｯﾁﾝ廻り平面詳細図 S=1:10
1階平面詳細図
S=1:50
階段断面詳細図
4階平面詳細図
S=1:50
3階木ｲﾘｴ平面詳細図
2階木ｲﾘｴ平面詳細図
S=1:50
工事設計図
1級登録 28,652号
屋内階段詳細展開図
事務所登録 7 4 号
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊗4870
1級建築士 塩田正英

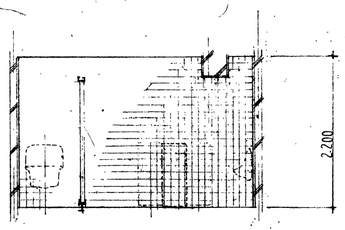

Z3
2,900
Z1
2,700
Z3
2,700
Z2
X9
X8
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1
6,200
5,600
5,600
6,200
2階柱
エキスパンションEP
エキスパンションEP
エキスパンションEP



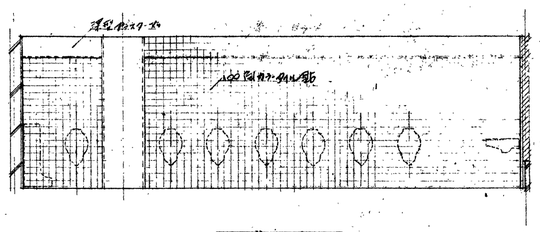
東面



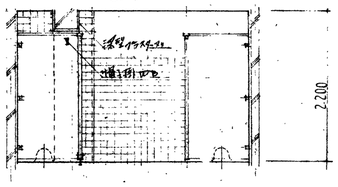
南面



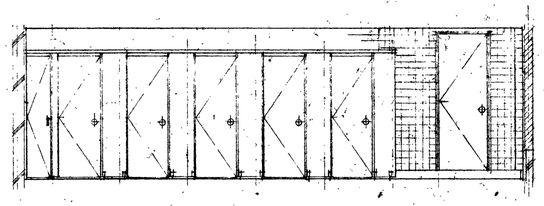
男子便所西面展開図



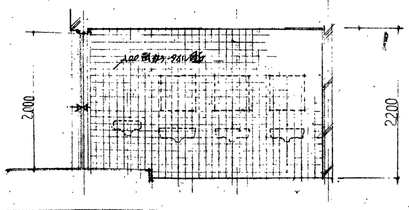
北面



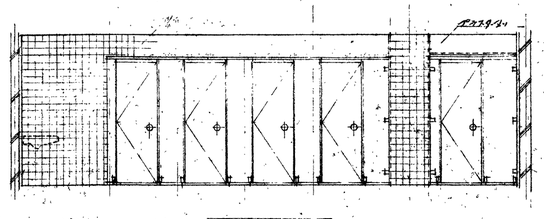
東面



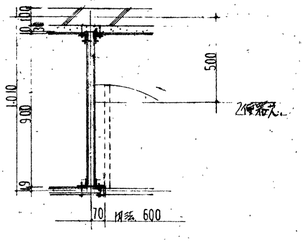
南面



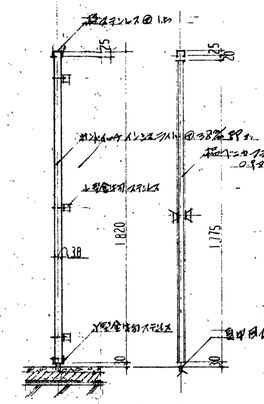
女子便所西面展開図



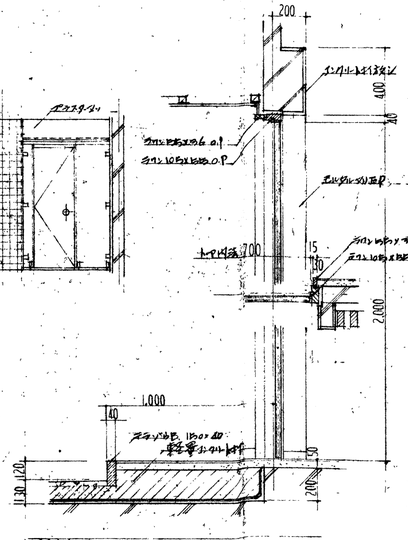
北面



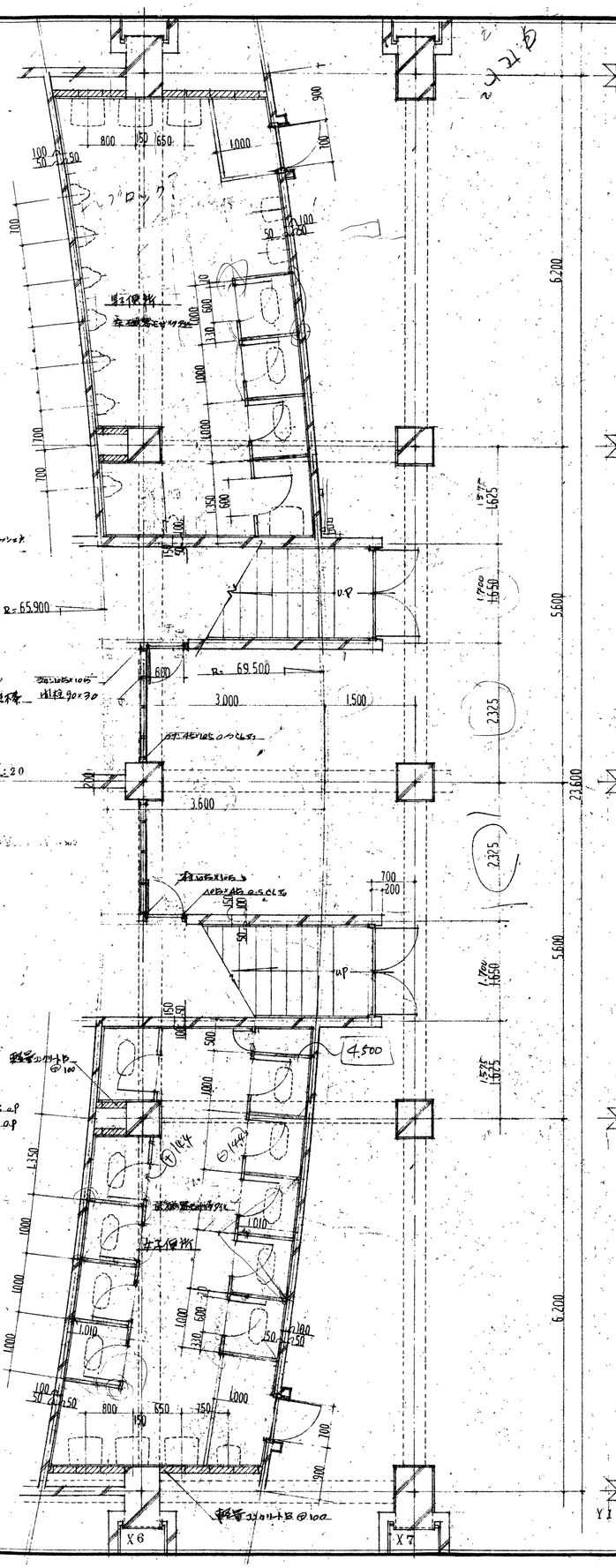
便所スクリーン詳細図 S=1:20



便所スクリーン入口詳細図 S=1:20



便所入口詳細図 S=1:20

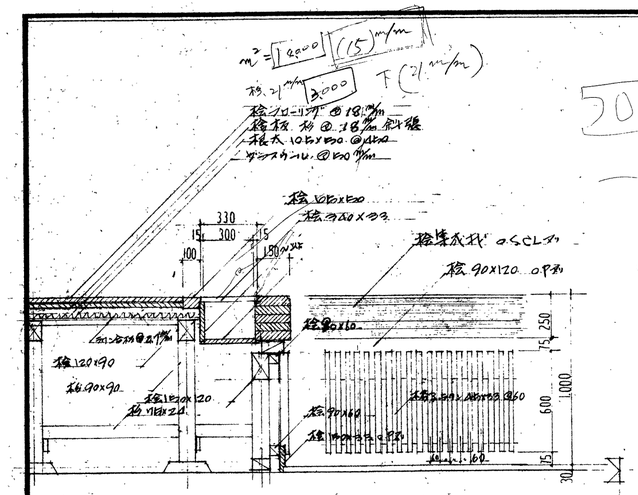


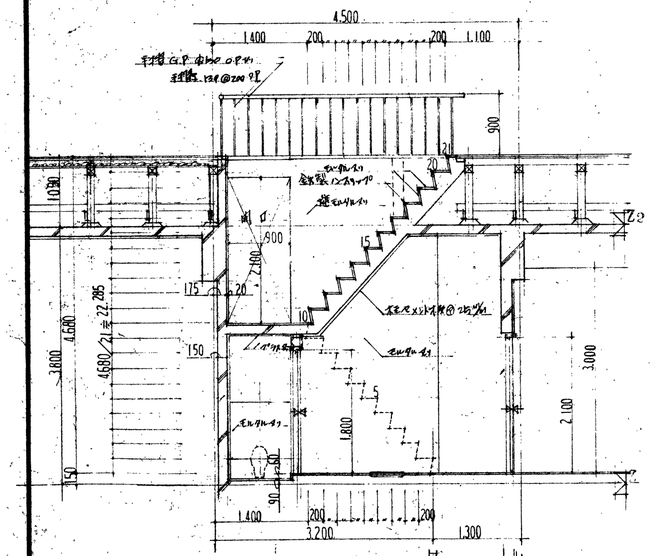
2階便所平面詳細図 S=1:50

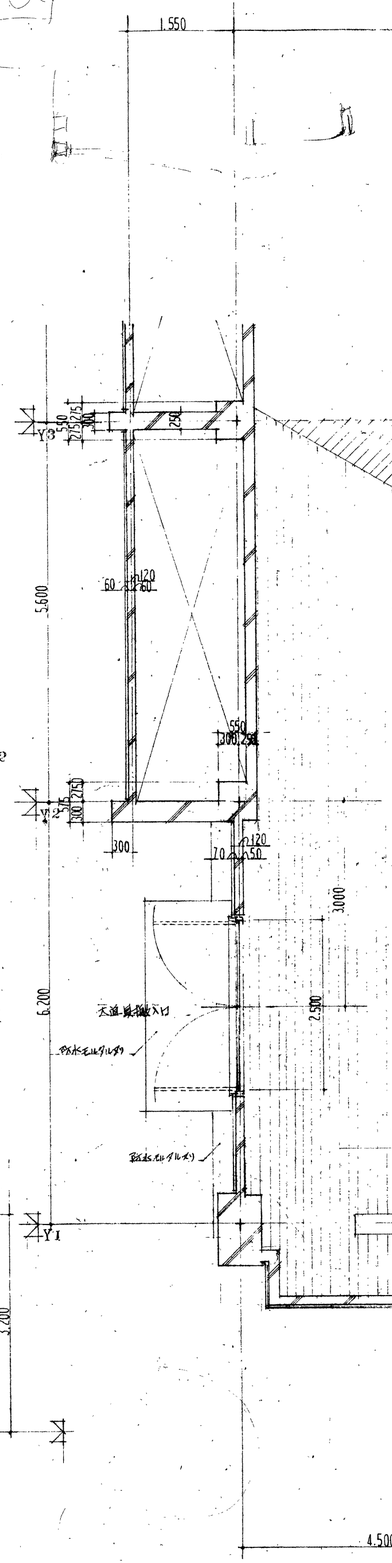
名古屋市美術館	工事設計図		1級建築士登録 28.6652号
部数・番号	70-37	種別	2階便所平面詳細図
縮尺	1/50	日付	S 43-8-

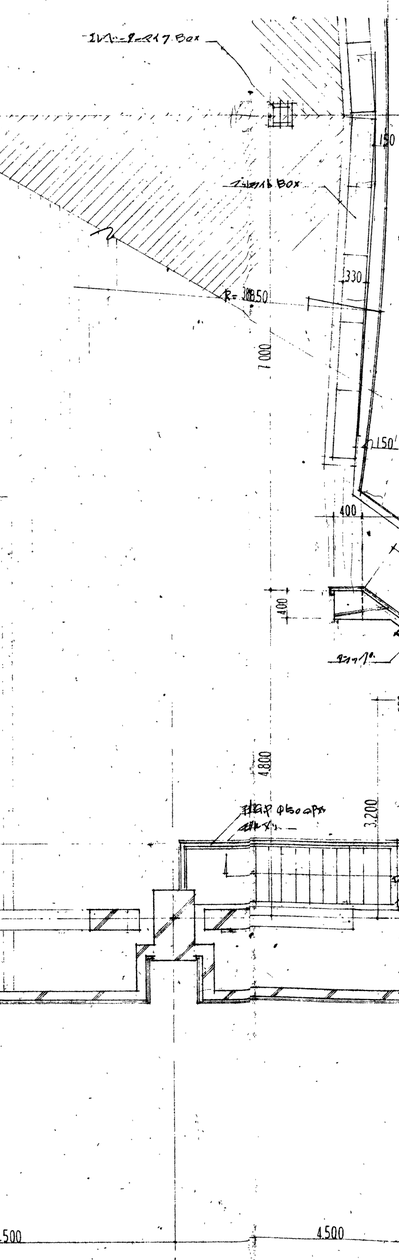
塩田建築設計事務所

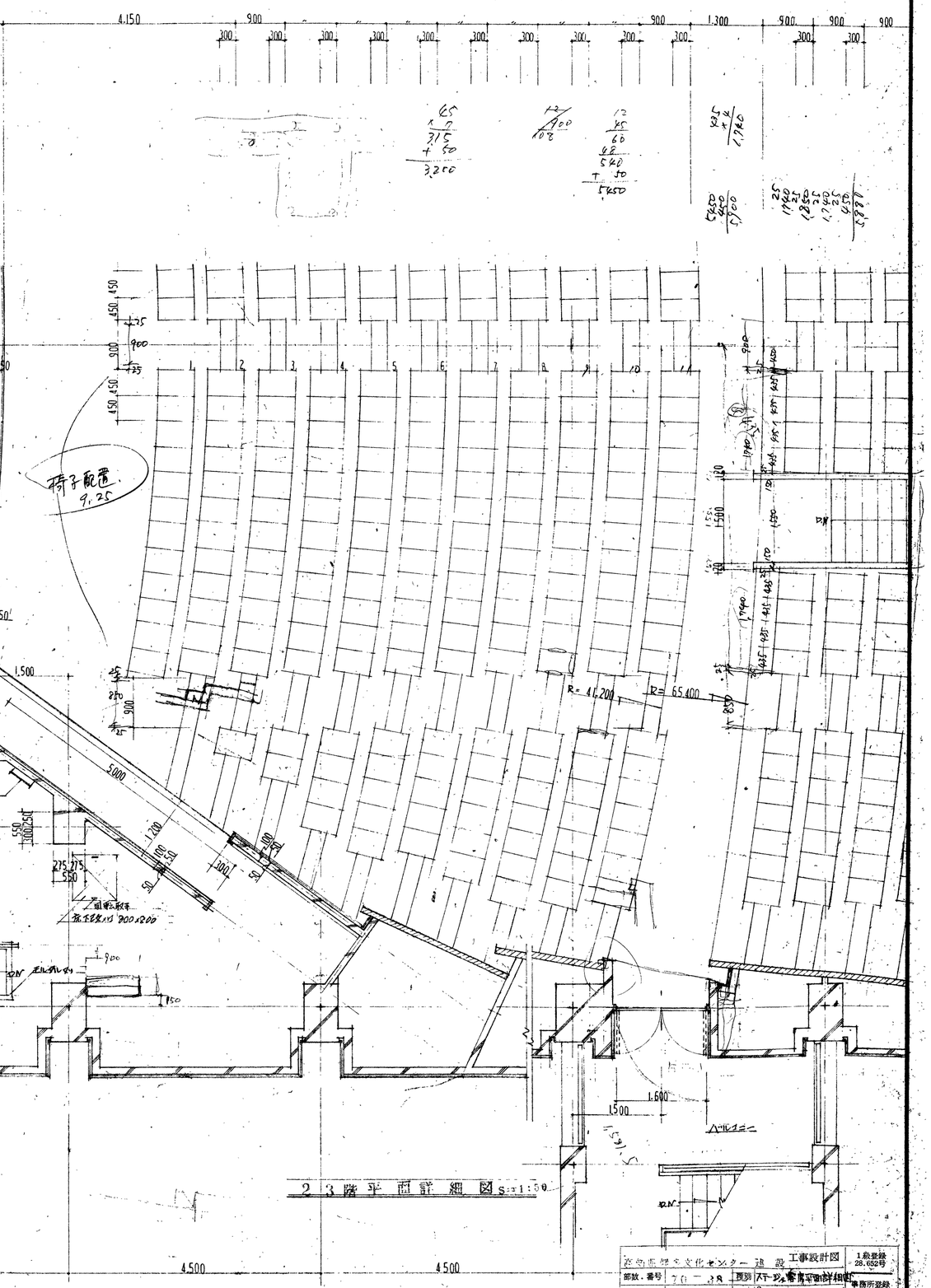
高知市中島町42番地 TEL(2)4870 1級建築士 塩田正英



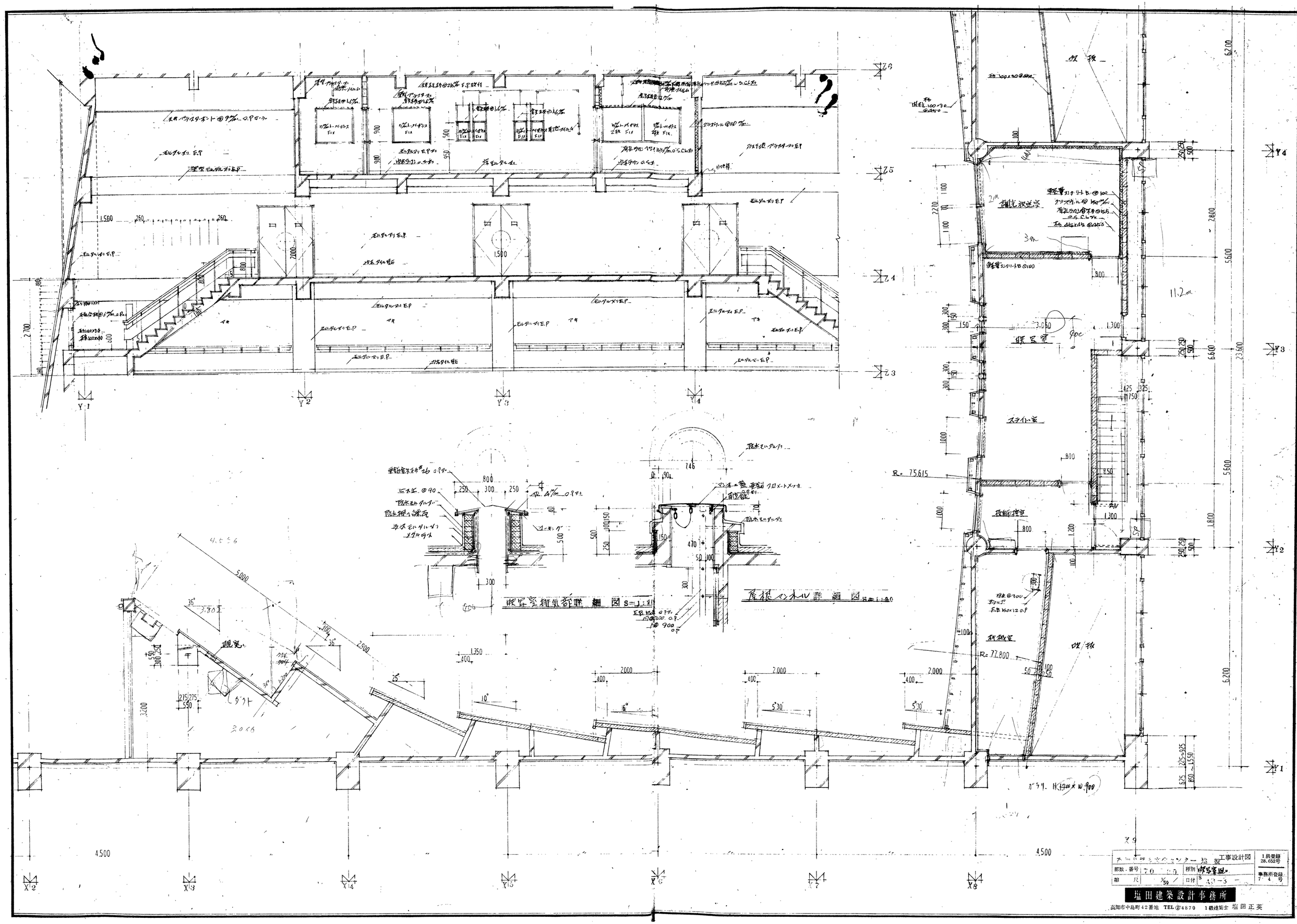








1,500
1,500
1,500



吹抜室排気部詳細図 S=1:10

屋根ハネ出し詳細図 S=1:10

工事設計図

部数・番号	70 - 5
縮尺	1/50
種別	吹抜室廻り
S	43-3
日付	

1級登録 28,652号

事務所登録 744号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ②4870 1級建築士 塩田正英

14

注入、50㎜
モルタル塗り替え 100㎡

塗り替え
コーキング 100m

700

10
1.5

2100
2900
3000
2700
2700

Z6
Z5
Z4
Z3
Z2

6000
2400
1400
1000
2300
1800
1400
600
1000
600
2700

6200
5600
23,600
5600
6200

X1
X2
X3
X4
X5

正面

背面

スケール展開図 S=1:50

100
150
600

断面図

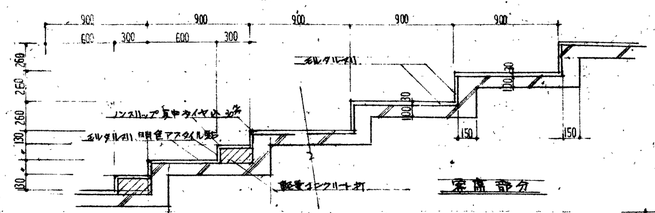
平面図

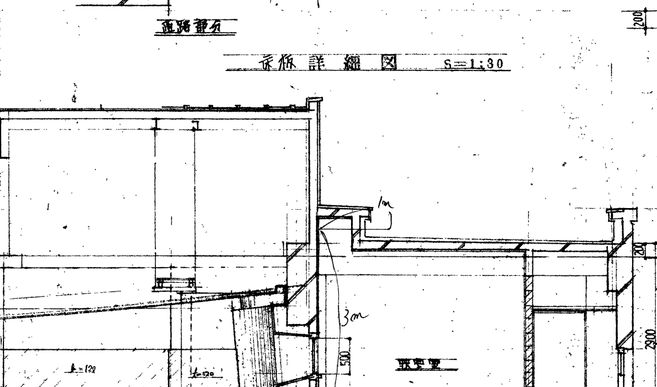
鉄筋コンクリート擁壁付詳細図 S=1:10

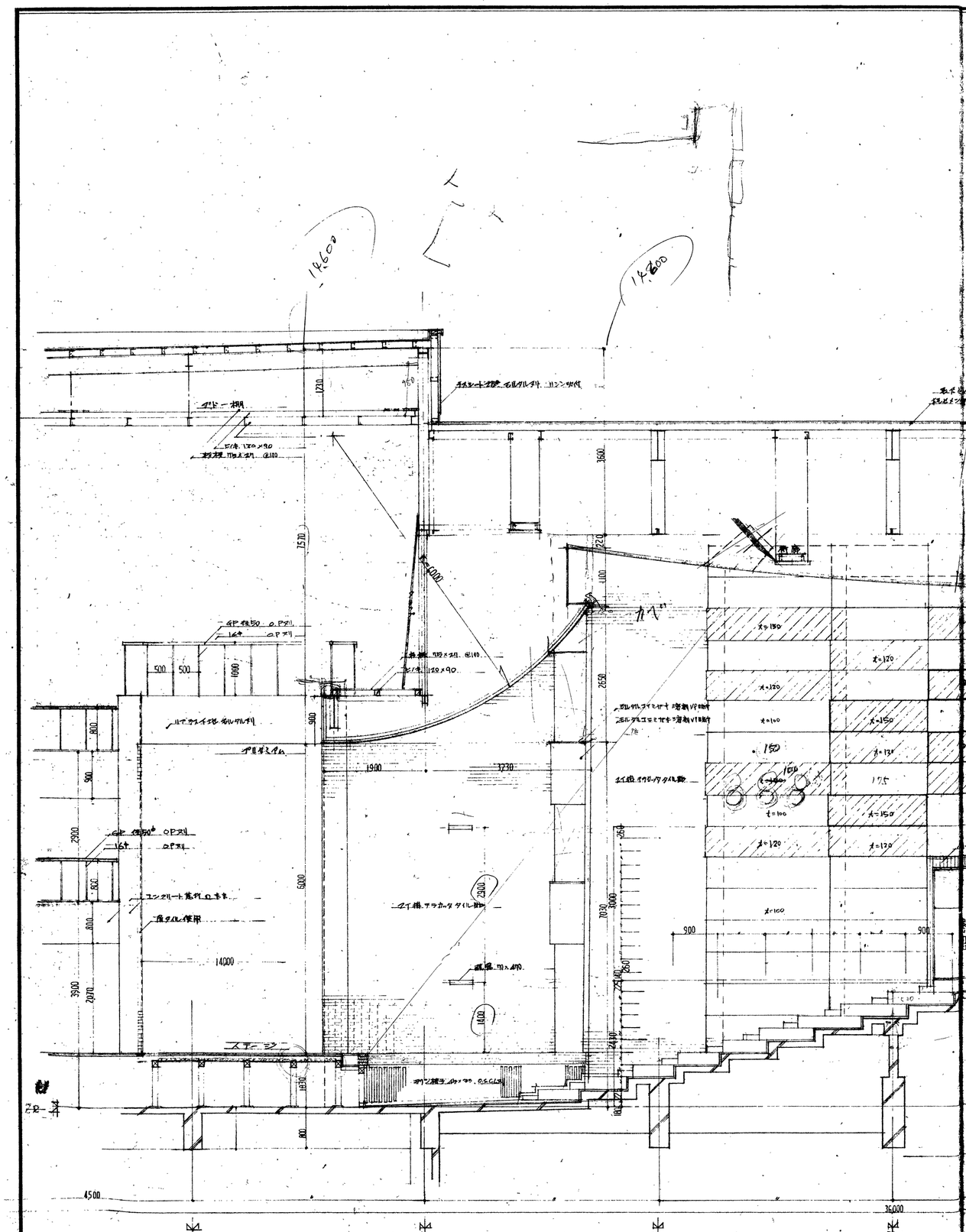
高知県婦人会館建設工事設計図			1級建築士 28.653号
部数・番号	70－40	種別	スケール展開図 その1
縮尺	1/50	日付	S 43-8
			事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊀2
1級建築士 塩田正英

(60)





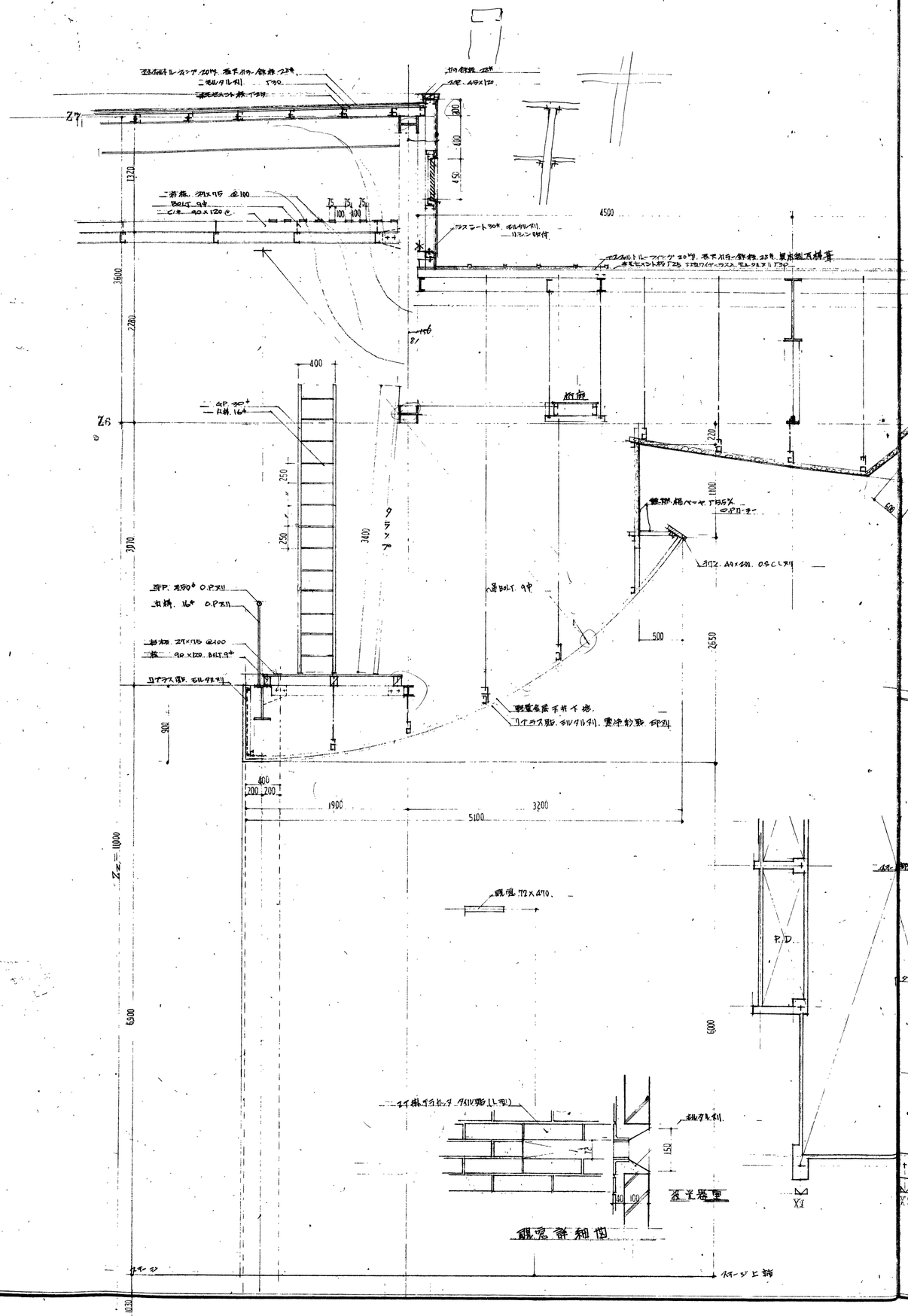


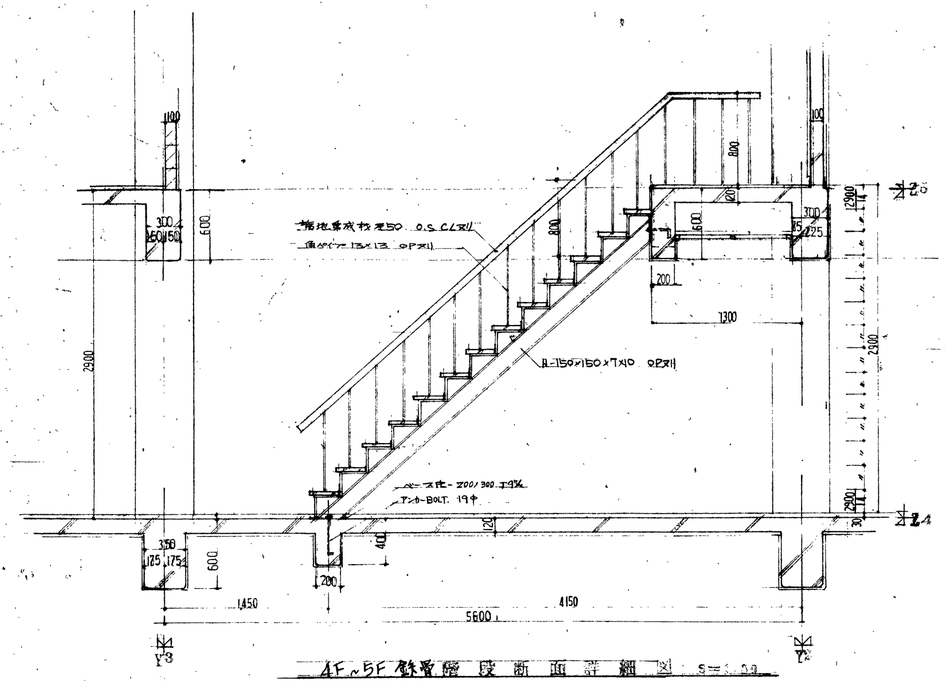
高知県婦多文化センター 建 設工事設計図			1級登録 28,662号
部数・番号	200-41	種別	大ホール側面展開図
縮 尺	1/50	日付	S 43-8

塩田建築設計事務所

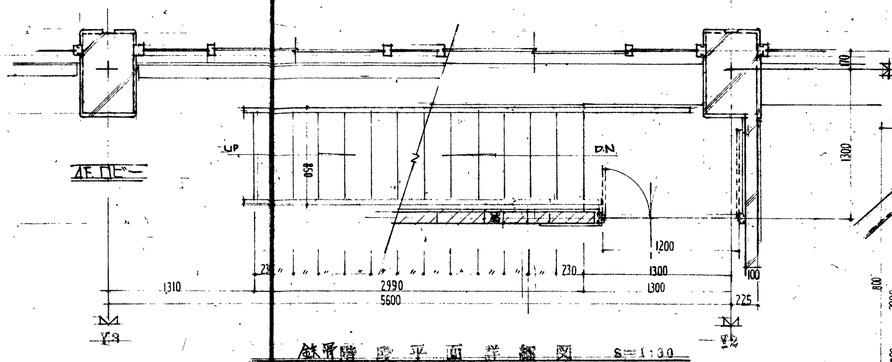
高知市中島町42番地 TEL②4870 1級建築士 塩田正英

事務所登録 74号

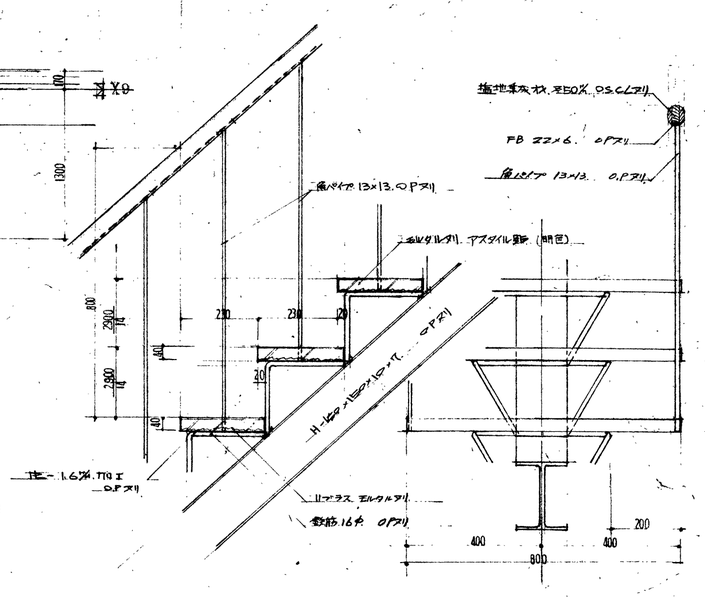

Z7
Z6
Z=10000
1220
3600
2280
3010
3400
6300
1030
450
600
100
4500
400
250
250
タラップ
GP. 30t
R棒. 16φ
手P. 76.3φ 0.P.メッキ
R棒. 16φ 0.P.メッキ
上部木部. 27×115 @100
BOLT 9φ
L-90×120 @
ラスシート30t. ボルタルメリ
リベン8ヶ所
アスファルトトップコート 20mm. 表面カラー砂粒. 23φ. 鉄筋コンクリート造屋根スラブ
ポリエステル樹脂 下塗
ガラスマット樹脂 下塗
ガラスクロス張 ポリエステル樹脂 上塗
ポリエステル樹脂 トップコート
桁廊
BOLT 9φ
鉄筋コンクリート造屋根スラブ
ポリエステル樹脂 下塗
ガラスマット樹脂 下塗
ガラスクロス張 ポリエステル樹脂 上塗
ポリエステル樹脂 トップコート



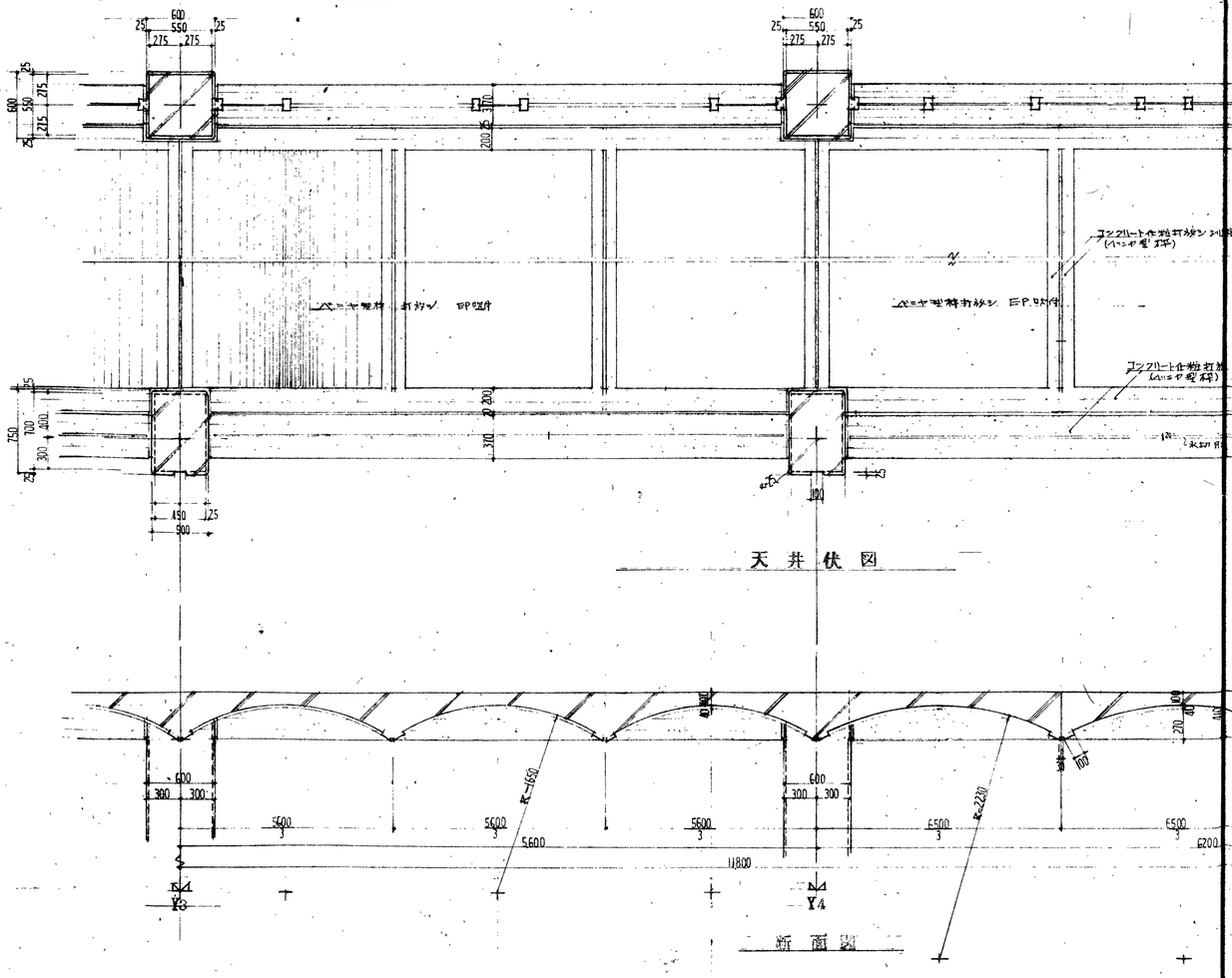
4F～5F 鉄骨階段断面詳細図 S=1:30



鉄骨階段平面詳細図 S=1:30



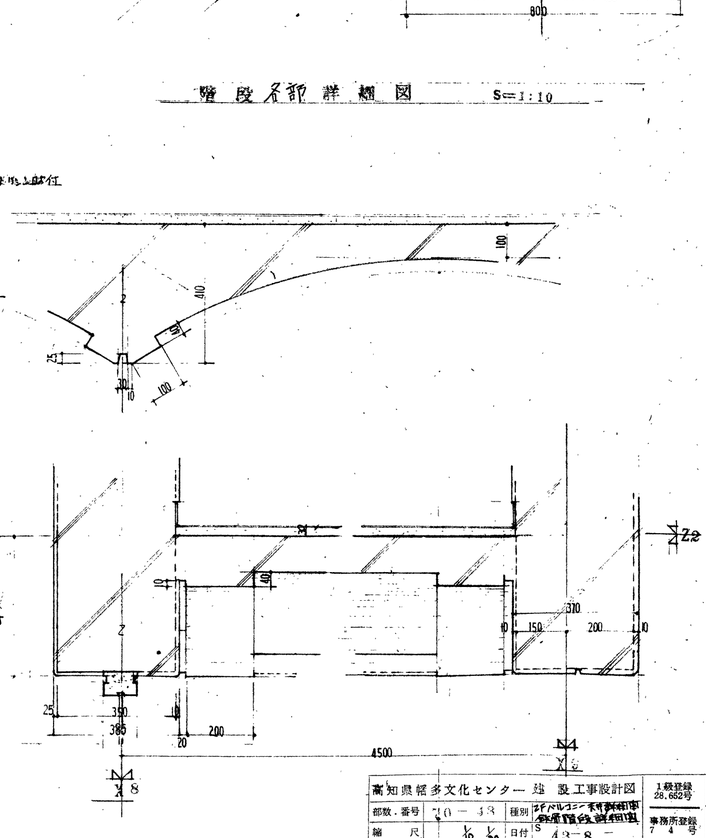
階段各部詳細図 S=1:10



天井伏図

断面図

2F バルコニ天井詳細図 S=1:10

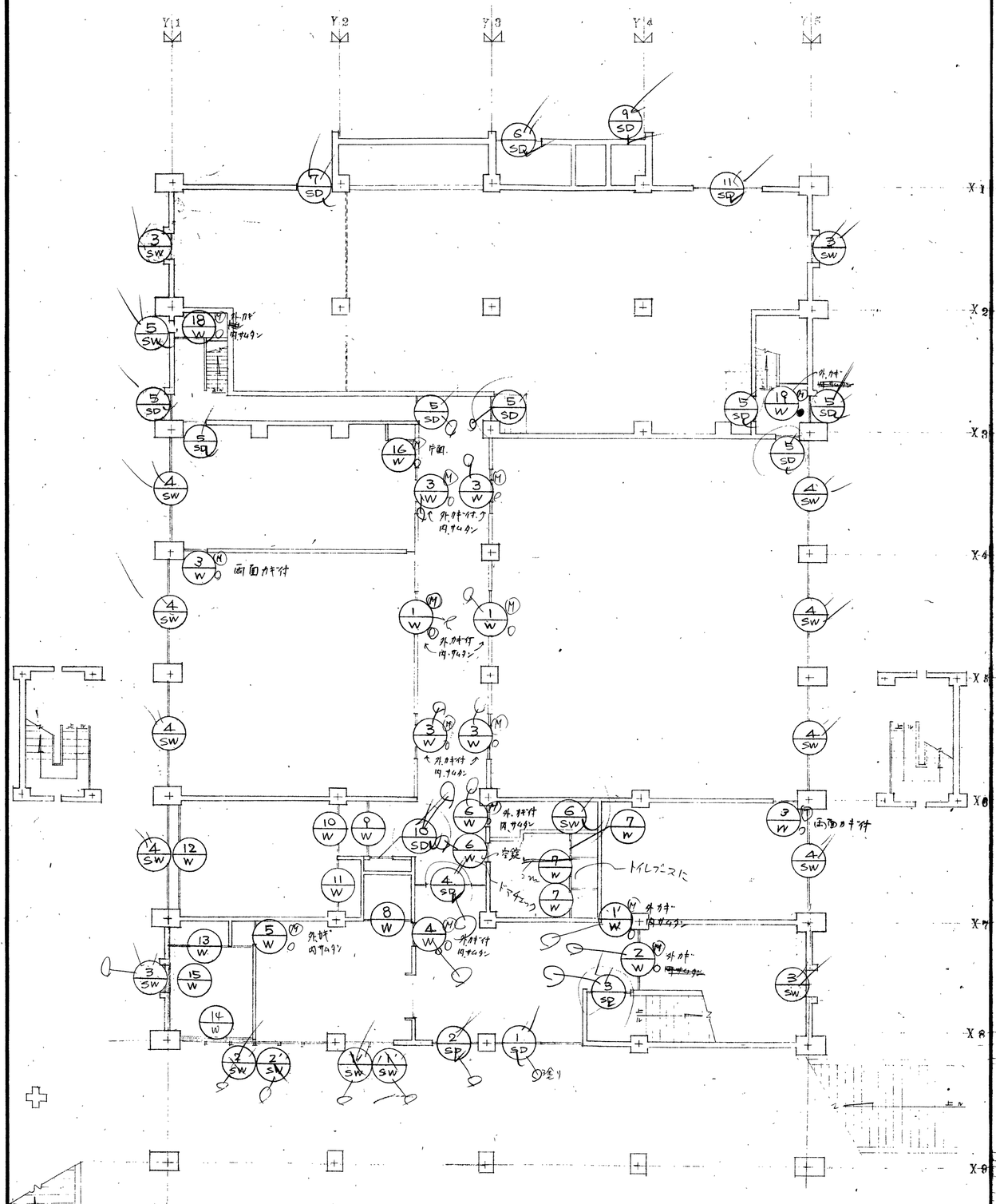


天井各部詳細図 S=1:10

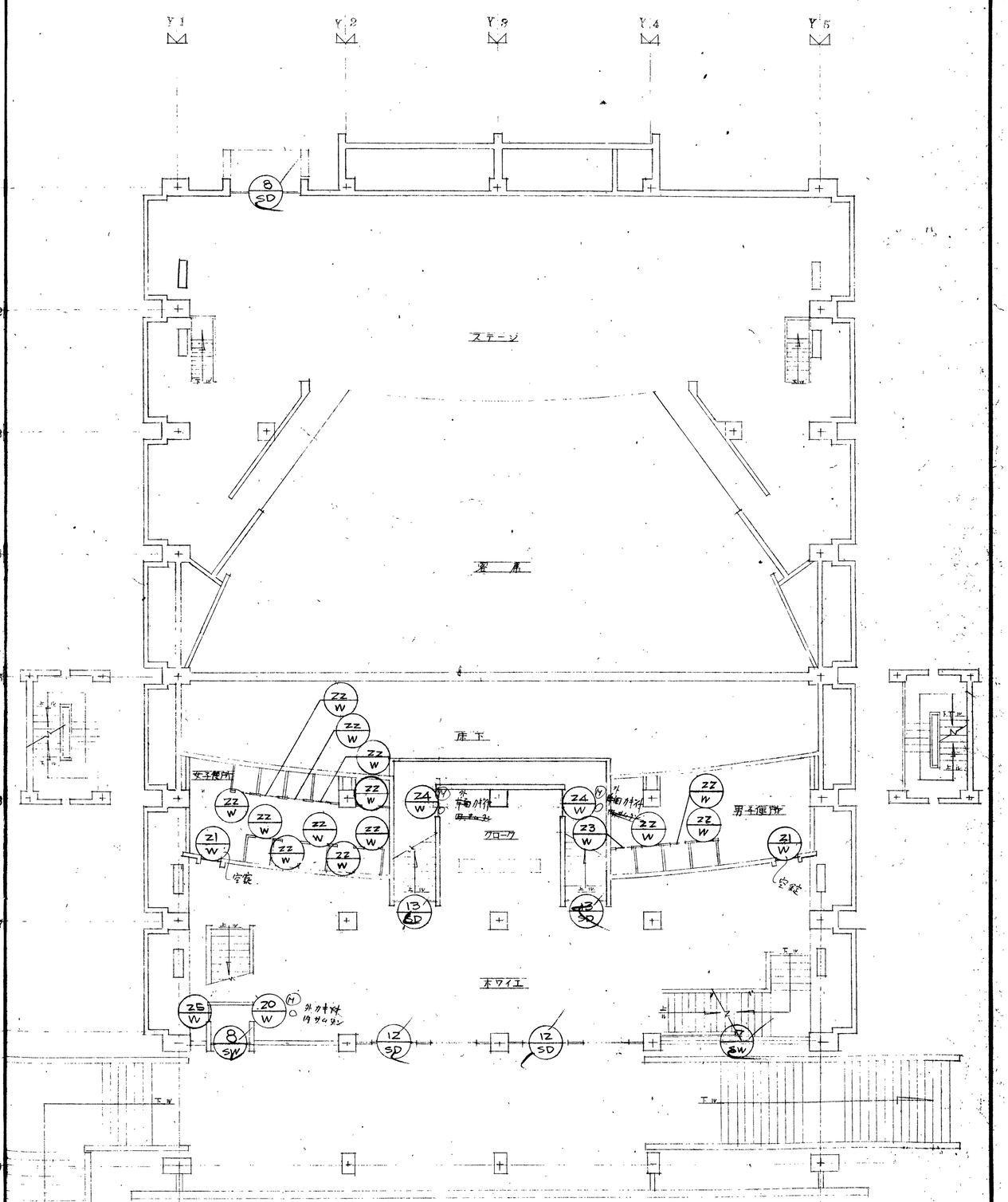
高知県幡多文化センター 建設工事設計図			1級登録 28,652号
部数・番号	70－13	種別	2Fバルコニー天井詳細図 階段詳細図
縮尺	1/10 1/30	日付	S 43－8－

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL㊗4870 1級建築士 塩田正英



1 階 建具記号図　　S＝1:100



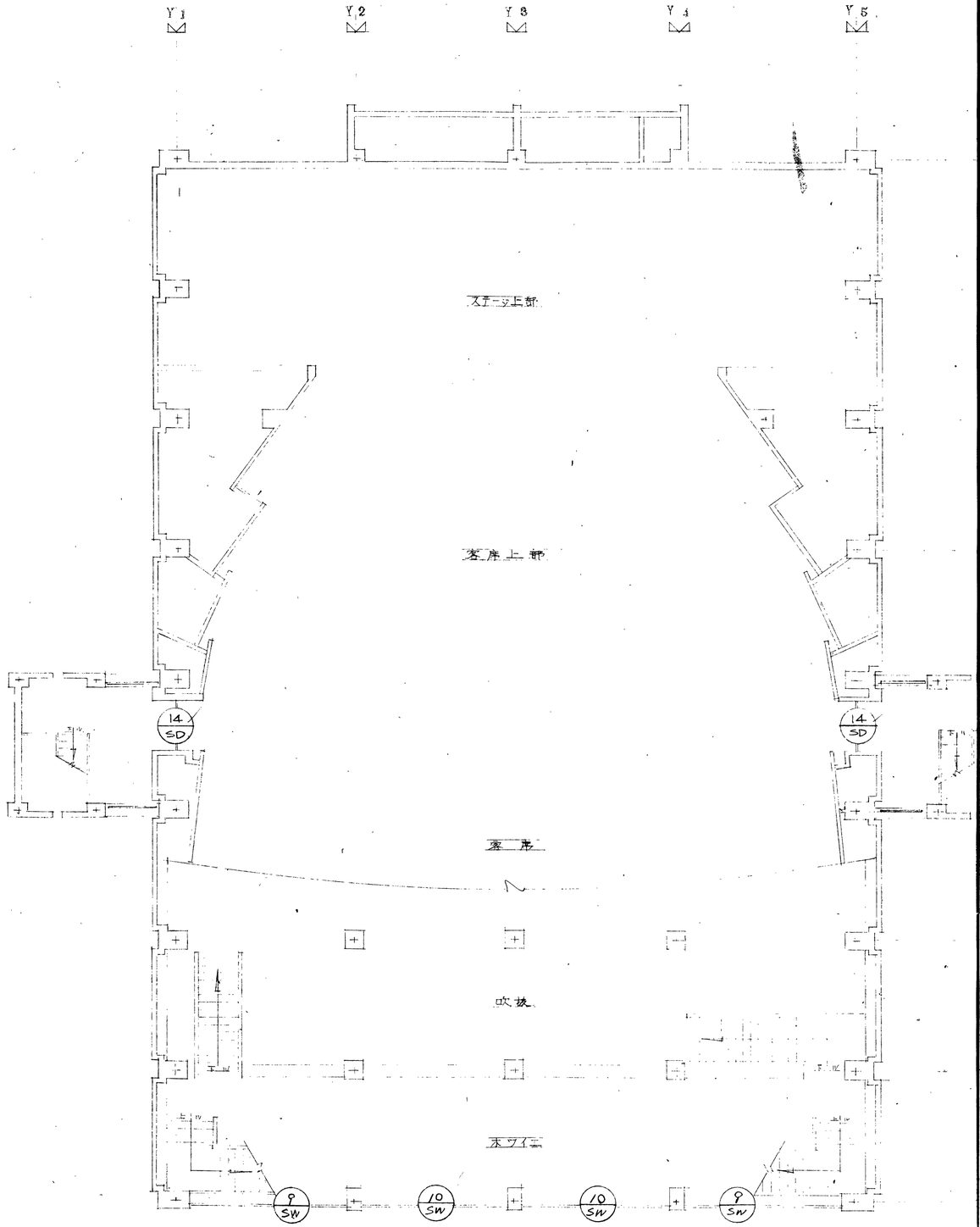
2 階 建具記号図　　S＝1:100

高知県総多文化センター 建 設工事設計図			1級登録 28.652号
部数・番号	その－14	種別	1.2階建具記号図
縮　尺	1/100	日付	S 43－8－

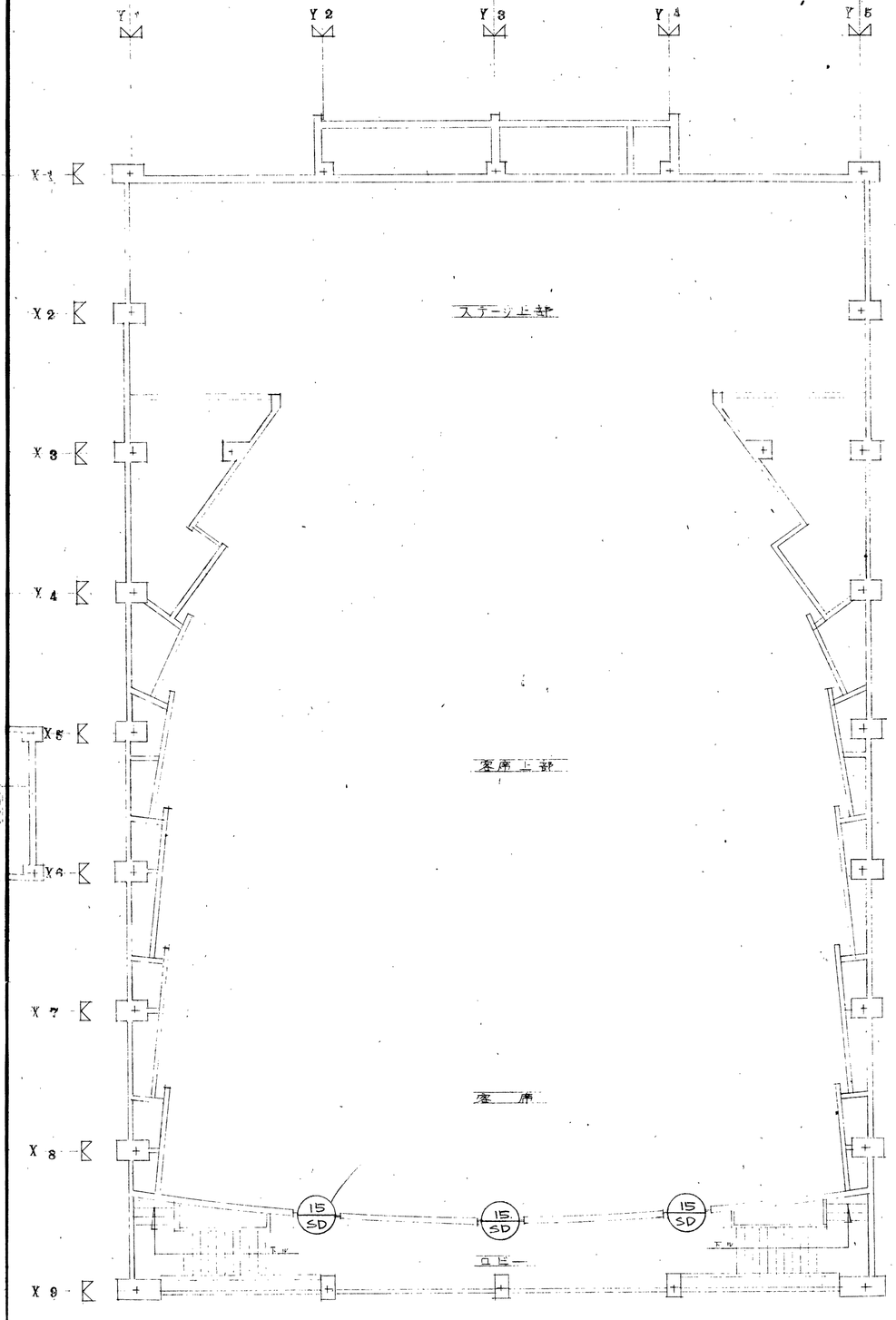
事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地　TEL ⑥4870　1級建築士 塩田正英



3階建具記号図　S=1:100

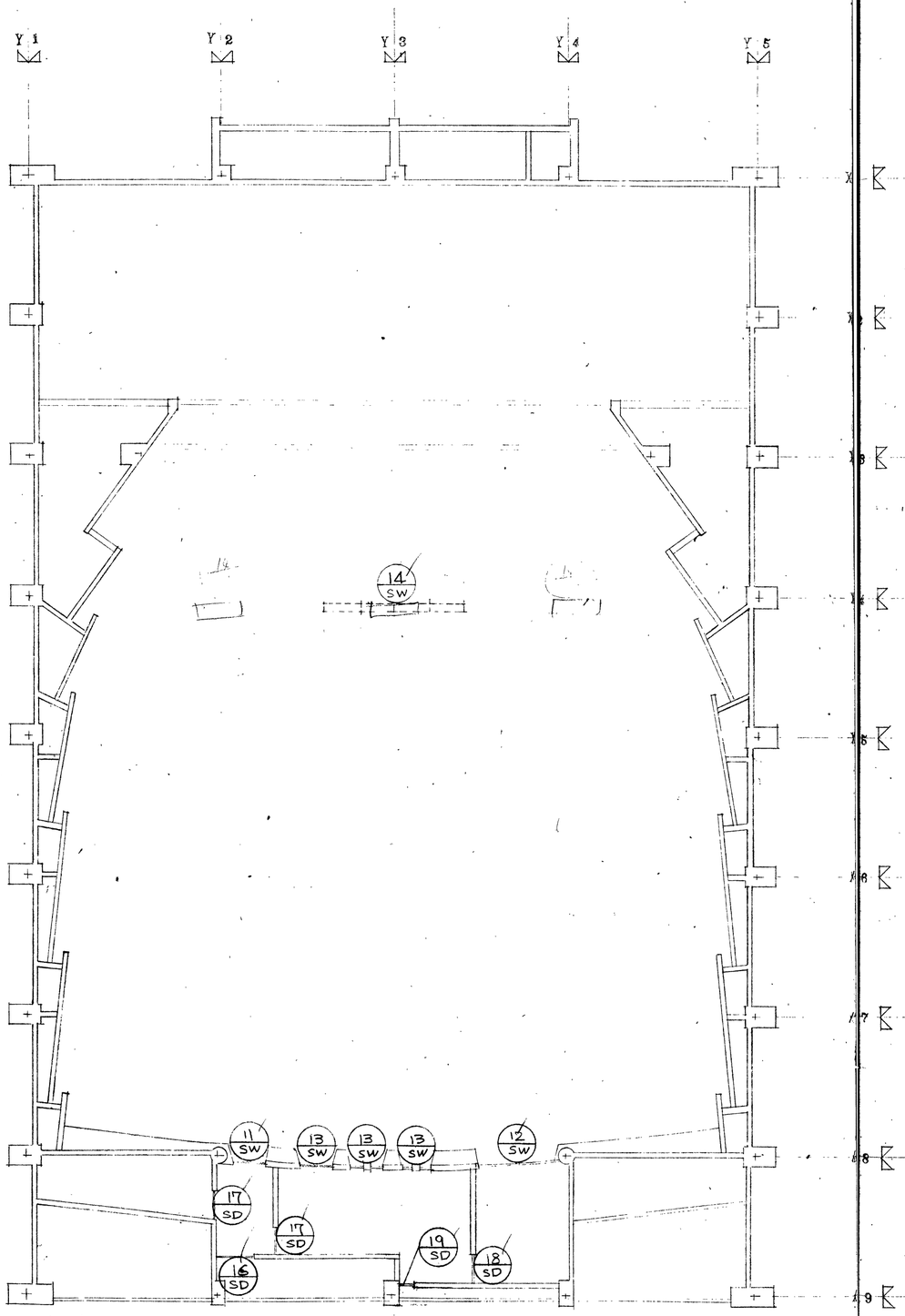


4階建具記号図　S=1:100

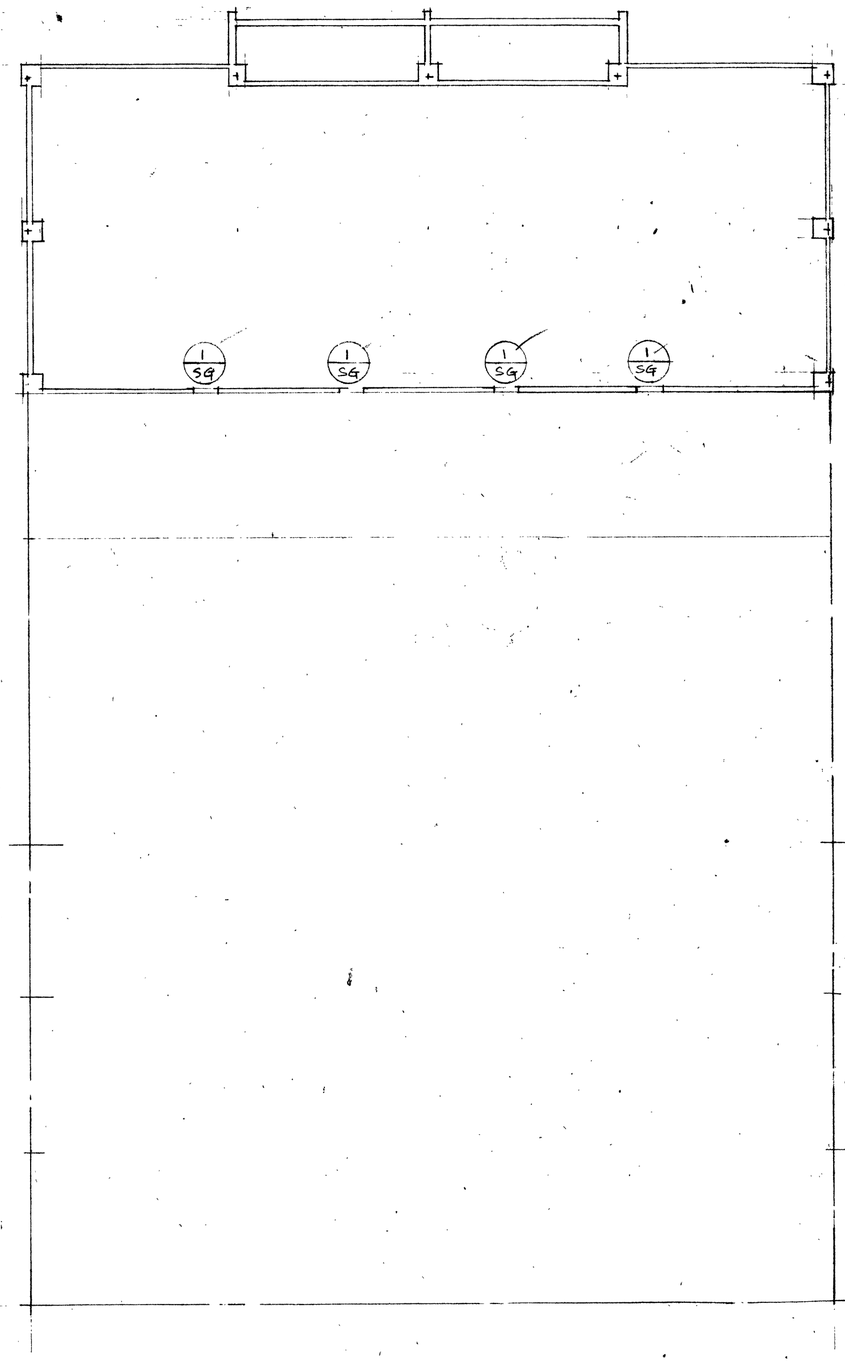
高知県総合文化センター建設工事設計図			1級登録 28,652号
部数・番号	70－45	種別	3,4階建具記号図
縮尺	1/100	日付	S 43－8－

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地　TEL ②4870　1級建築士 塩田正英

事務所登録 7 4 号



5 階 建具記号図　　S＝1:100



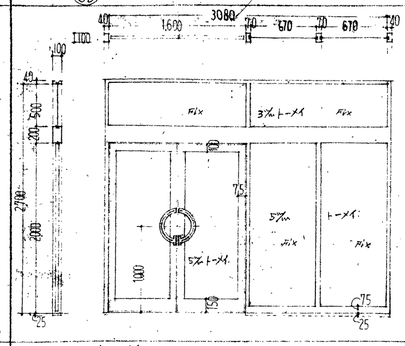
P H 階 建具記号図　　S＝1:100

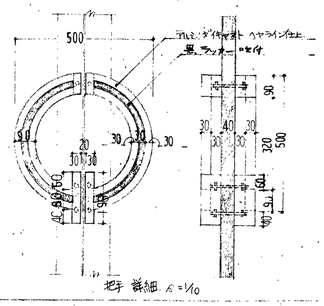
高知県幡多文化センター 建 設工事設計図			1級登録 28.652号
部数・番号	76 － 46	種別	5.PHP階建具記号図
縮 尺	1/100	日付	S 43－8 －

事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地　TEL④4870　1級建築士 塩田正英

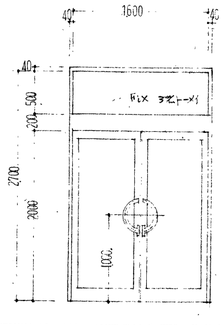
1 SD 1階玄関入口 1ヶ所





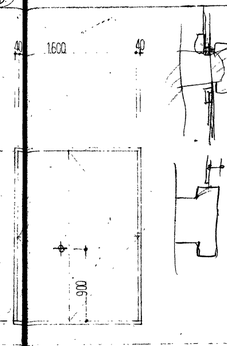
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	3080×2700×100
形式	両開ガラス戸　ランマ 袖 ガラス Fix
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pヌリ
硝子	5%トーメイ　ランマ 3%トーメイ Fix
金物 錠	フランス落シ及本締錠
金物 丁番	フロアーヒンデ
金物 その他	把手 アルミダイキャスト ヘヤーライン仕上
備考	

2 SD 1階玄関入口 1ヶ所



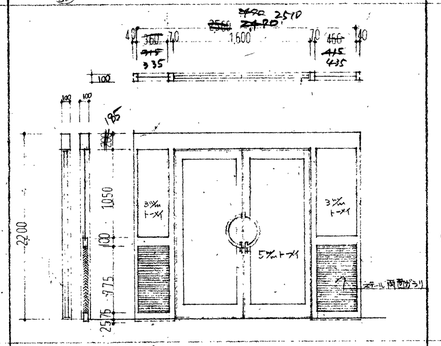
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	1600×2760×100
形式	両開ガラス戸　ランマ Fix
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pヌリ
硝子	5%トーメイ　ランマ 3%トーメイ Fix
金物 錠	フランス落シ本締錠
金物 丁番	フロアーヒンデ
金物 その他	把手 アルミダイキャスト ヘヤーライン仕上
備考	

3 SD 階段入口



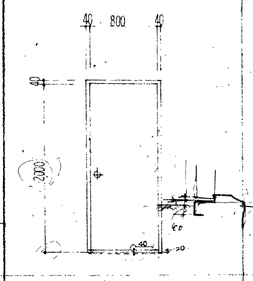
数量	ヶ所
寸法 W·H·D	×2000×100
形式	フラッシュ 甲種防火戸
材質	スチール
仕上	錆処理上 O.Pヌリ
硝子	
金物 錠	ス落シ ステンレス ロック錠
金物 丁番	ポット ヒンデ（ステンレス製品）
金物 その他	アチェック（ストップ付）
備考	

4 SD 1階 ロー カ



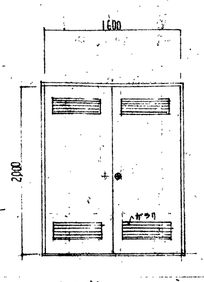
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	2560×2200×100
形式	両開 ガラス戸　袖 ガラスFix 両面ガリ付
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	5%トーメイ　袖 3%トーメイ
金物 錠	フランス落し本締錠
金物 丁番	フロアーヒンデ
金物 その他	把手 アルミダイキャスト ヘヤーライン仕上
備考	

5 SD 大小会議 ローカ機械室口



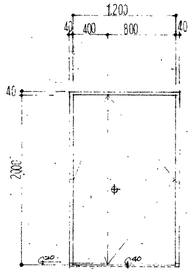
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	800×2000×100
形式	片開 フラッシュ 甲種防火戸
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス ロック錠
金物 丁番	ステンレス ピボット ヒンデ
金物 その他	ドアーチェック（ストップ付）
備考	

6 SD プロパン庫 入口



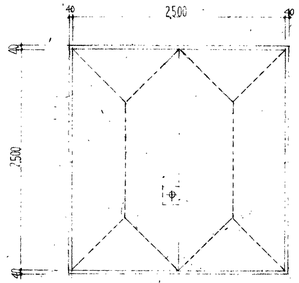
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	1600×2000×86
形式	両開 片面フラッシュ
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス ロック錠
金物 丁番	ステンレス ピボット ヒンデ
金物 その他	ストップ付 ドアーチェック
備考	

7 SD 機械室 入口



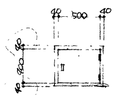
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	1200×2000×100
形式	7:3 開 片面フラッシュ戸
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス ロック錠
金物 丁番	ステンレス ピボット ヒンデ
金物 その他	ストップ付 ドアーチェック
備考	

8 SD 文階 ステージ 大道具入口



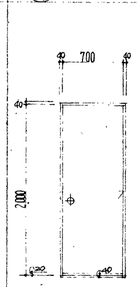
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	2500×2500×100
形式	両開 アングル戸（ ）
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンス ロック錠
金物 丁番	ステンレス ピボット ヒンデ（中間本支）
金物 その他	
備考	

9 SD 煙突掃除口



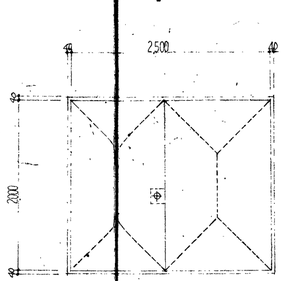
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	500×400×40
形式	片開 アングル戸
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ゴンベ
金物 丁番	ステンレス J落 1.35㎜×48
金物 その他	メッキ 把手 130㎜
備考	

10 SD P.S. 改メ口



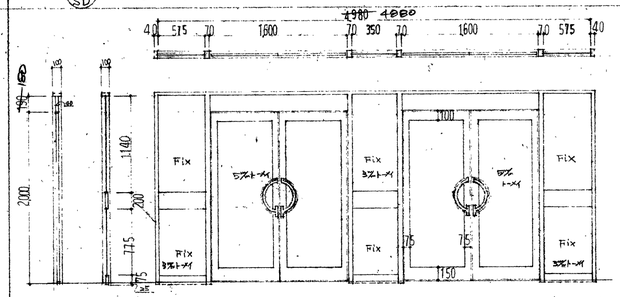
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	700×2000×86
形式	片開 片面アラッセイト
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス ロック錠
金物 丁番	ステンレス ピボットヒンデ
金物 その他	
備考	

11 SD 1階 機械室入口



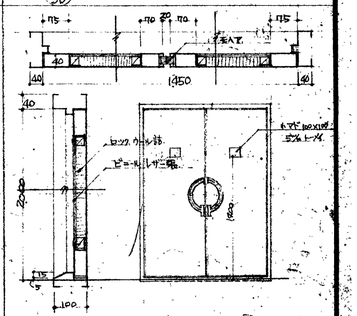
数量	ヶ所
寸法 W·H·D	2500×2000×100
形式	両開 アング戸
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス ロック錠
金物 丁番	ステンレス ピボットヒンデ（中間本支）
金物 その他	
備考	

12 SD 2階 正面入口



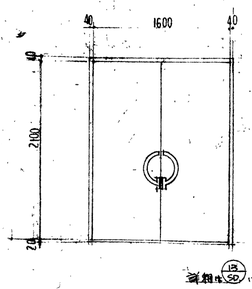
数量	2ヶ所
寸法 W·H·D	4980×2190×100
形式	両開ガラス戸　袖 ガラスFix
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	5%トーメイ　袖 3%トーメイ Fix
金物 錠	フランス落シ本締錠
金物 丁番	フロアーヒンデ
金物 その他	把手 アルミダイキャスト ヘヤーライン仕上
備考	

13 SD 客席入口



数量	2ヶ所
寸法 W·H·D	1450×2000×100
形式	両開 甲種防火戸 片面 ビニールレザー フトン張
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	ルド 5%トーメイ
金物 錠	フランス落し及本締錠
金物 丁番	ステンレス ピボット ヒンデ
金物 その他	把手アルミダイキャスト ヘヤーライン仕上 ストップ付ドアーチェック
備考	

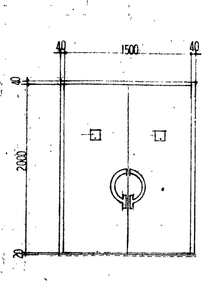
14 SD 二階客席出口



13 SD に準ずる

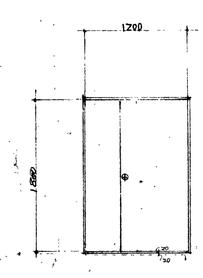
数量	2ヶ所
寸法 W·H·D	1600×2100×100
形式	両開 フラッシュ 甲種 防火戸　片面 ビニールレザー フトン張
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス落シ及本締錠
金物 丁番	ステンレス ピボットヒンデ
金物 その他	ストップ付 ドアーチェック　把手 アルミダイキャスト ヘヤーライン仕上
備考	

15 SD 二階客席入口



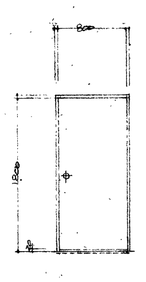
数量	3ヶ所
寸法 W·H·D	1500×2000×100
形式	両開 甲種防火戸　片面 ビニールレザー フトン張
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	フランス落シ 及 本締錠
金物 丁番	ステンレス ピボットヒンデ
金物 その他	ストップ付 ドアーチェック　把手 アルミダイキャスト ヘヤーライン
備考	

16 SD 5階 技術指導室入口



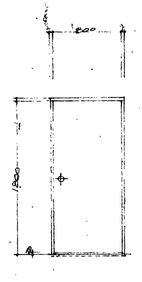
数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	1200×1800×86
形式	片開 甲種防火戸
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス ロック錠
金物 丁番	ステンレス ピボットヒンデ（
金物 その他	ストップ付 ドアーチェック
備考	

17 SD スライド 映写機械室



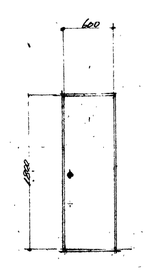
数量	2ヶ所
寸法 W·H·D	800×1800×86
形式	片開 甲種防火戸
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス ロック錠
金物 丁番	ステンレス ピボットヒンデ
金物 その他	ストップ付 ドアーチェック
備考	

18 SD 副交 放送室



数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	800×1800×86
形式	片開 甲種防火戸　片面 ビニールレザー フトン張
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス ロック錠
金物 丁番	ステンレス ピボットヒンデ
金物 その他	ストップ付ドアーチェック
備考	

19 SD 映写室



数量	1ヶ所
寸法 W·H·D	600×1800×86
形式	片開 フラッシュ戸 甲種防火戸
材質	スチール
仕上	防錆処理上 O.Pアリ
硝子	
金物 錠	ステンレス ロック空錠
金物 丁番	ステンレス ピボットヒンデ
金物 その他	
備考	

17

高知県婦人文化センター 建 工事設計図

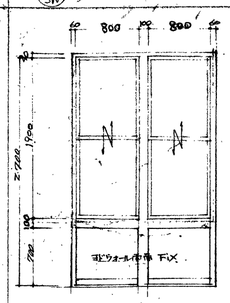
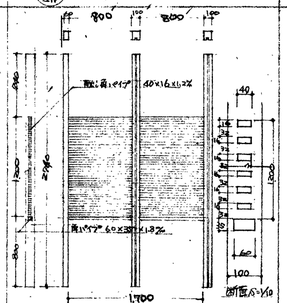
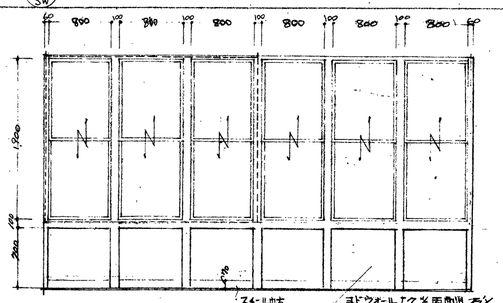
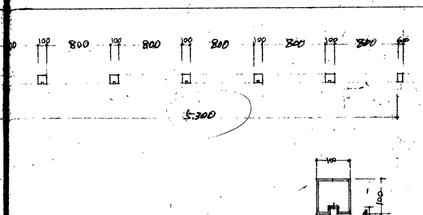
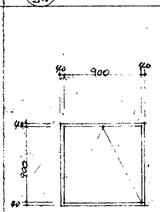
部数・番号	ケイ(一)一(17)	種別	御製建具リスト表 No.1
縮尺	1/10	日付	S.43-8-

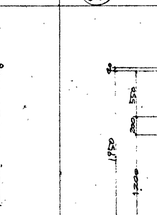
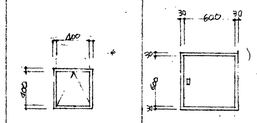
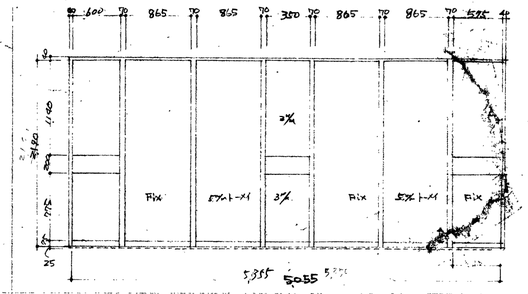
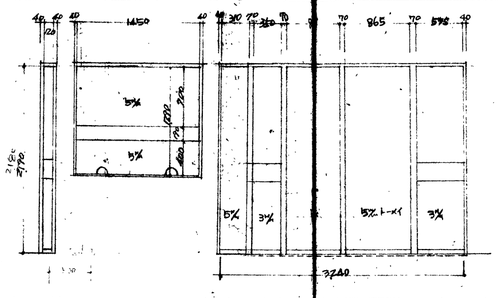
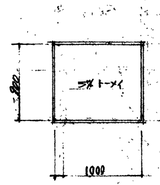
1級登録 28,652号

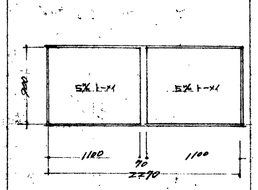
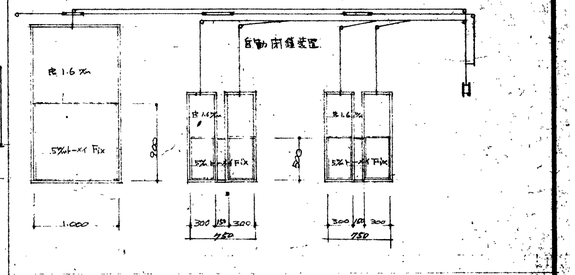
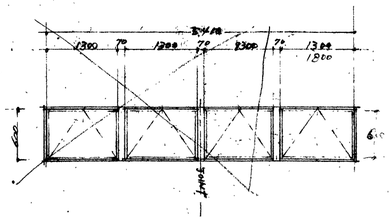
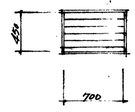
事務所登録 74号

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL ④4870　1級建築士 塩田正英

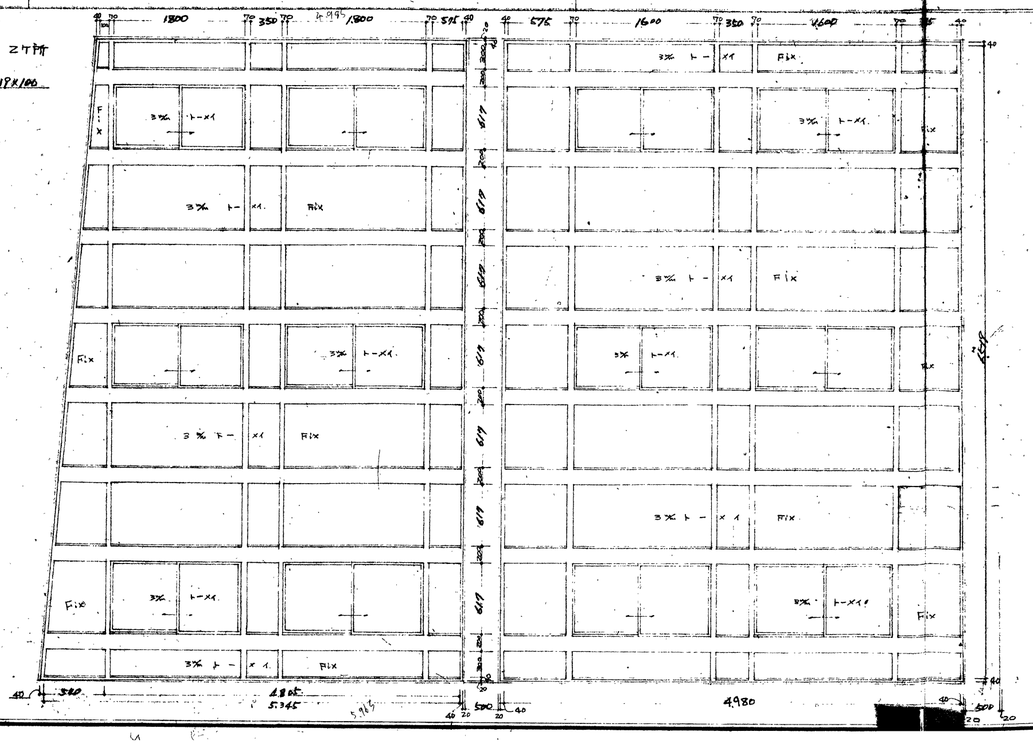
符号	1 SW	1' SW	2 SW	2' SW	3 SW	4 SW
名称	事務室 中式	事務室中式格子	館長，宿直室 中式		館長 宿直室 中式 格子	館庶務．機械室
型状						
数量	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所		1ヶ所	4ヶ所
寸法 W·H·取止	1700×2100×100	1700×2740×100	8300×2700×100		9300×2980×100	900×900×100
形式	2連 バランス窓	2連 格子	6連 バランス窓		6連 格子	スベリ出し
材質	スチール	スチール	スチール		スチール	スチール
仕上	防錆処理上 O.P.A.P	防錆処理上 O.P.A.P	防錆処理上 O.P.A.P		防錆処理上 O.P.A.P	防錆処理上 O.P.A.P
硝子	3% トーメイ	3% トーメイ	3% トーメイ			3% トーメイ
金物 錠	アルミ ダイキャスト クレセント 戸当錠		アルミ ダイキャスト クレセント 戸当錠			カム ラッチ
金物 丁番						パイプ ピボット
金物 其他	スライド バランス車	自在レバー 40×16×1.2t	スライド バランス車			カム ラッチ L型 スベリ座
備考			アングル ヒンジ 15×15		面出し 角パイプ 40×16×1.2t	

符号	4 SW	5 SW	6 SW	7 SW	8 SW	9 SW
名称		階段下便所	浴室 PS 洗濯口	2階 ホール	2階ホール	技師控室
型状						
数量	4ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
寸法 W·H·取止	900×900×86	400×400×86	600×600×65	5055×2190×100	120×2190×100・1450×1290×100・3240×2190×100	1800×900×86
形式	スベリ出し	スベリ出し	片開 アングル	ハメコロシ窓	ハメコロシ窓	ハメコロシ窓
材質	スチール	スチール	スチール	スチール	スチール	スチール
仕上	防錆処理上 O.P.A.P	防錆処理上 O.P.A.P	防錆処理上 O.P.A.P	防錆処理上 O.P.A.P	防錆処理上 O.P.A.P	防錆処理の上 O.P.A.P
硝子	3% トーメイ	3% トーメイ		3% トーメイ	3% トーメイ 1部5% トーメイ	5% トーメイ
金物 錠	カム ラッチ	ラッチ錠	ラッチ錠			
金物 丁番	パイプ ピボット	パイプ ピボット	ステンレス J番			
金物 其他	カム ラッチ L型 スベリ座	カム ラッチ L型 スベリ座	ステンレス 把手			
備考						

符号	10 SW	11 SW	12 SW	13 AW	14 SW	15 SG
名称	調光．放送室	映写室 自動 閉鎖防火戸	シーリングライト 点	アドラ棚 可動式 ガラリ		
型状						
数量	1ヶ所	1ヶ所 1ヶ所	3ヶ所	4ヶ所		
寸法 W·H·取止	2270×900×86	1000×900×86 1ヶ所 / 750×500×86 2ヶ所	5410×600×86	700×450×86		
形式	ハメコロシ窓	ハメコロシ窓	上り出シ窓	可動式 ガラリ		
材質	スチール	スチール	スチール	スチール		
仕上	今左	防錆処理上 O.P.A.P	防錆処理の上 O.P.A.P	防錆処理の上 O.P.A.P		
硝子	今左	5% トーメイ	6.8% アミ入ミガキ			
金物 錠	今左	自動閉鎖装置	カムラッチ			
金物 丁番			パイプピボット			
金物 其他			L型スベリ座			
備考				補作棚 l=3500 付		

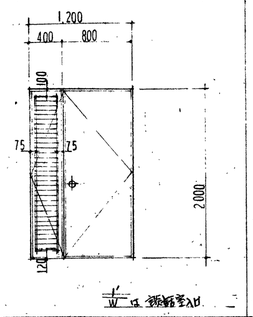
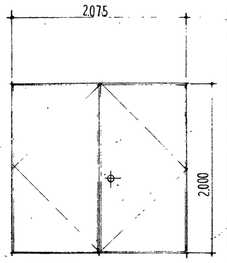
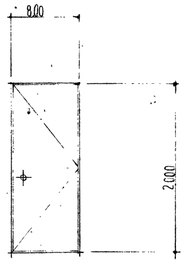
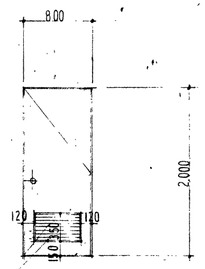
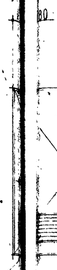
符号	9 SW	10 SW
名称	ホワイエ 2ヶ所	ホワイエ 2ヶ所
寸法	5345×6519×100	4980×6519×100

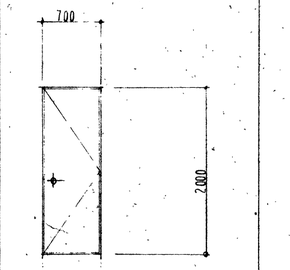
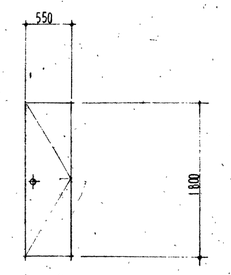
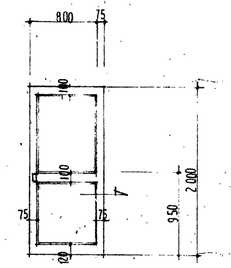
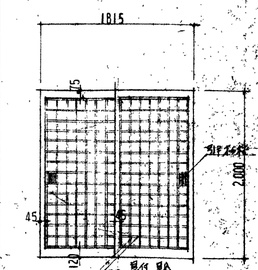
スチール サッシ カーテンウォール
防錆処理上 O.P.A.P
3% トーメイ
アルミダイキャストクレセット
ステンレス 引手

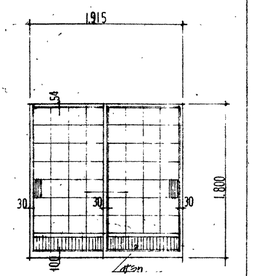
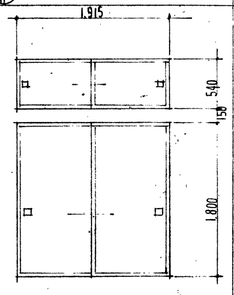
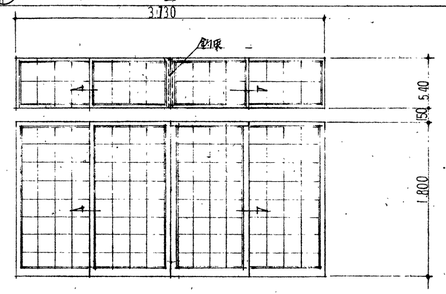


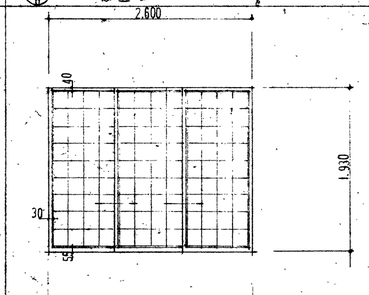
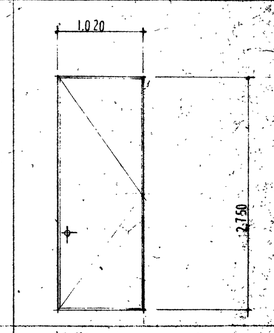
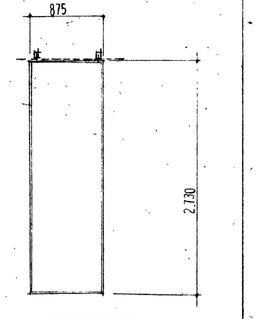
高知県文化センター 建設工事設計図	1級建築 28.662号
部数・番号	8 種別 建具表リスト表 No.2
縮尺 1/40	日付 S.43-8- 事務所登録 7 4 号

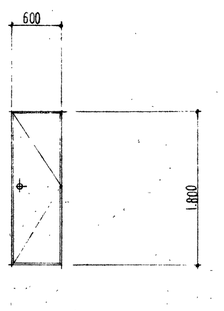
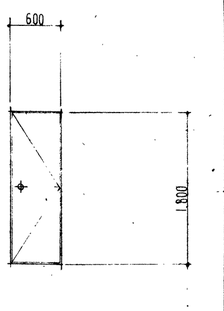
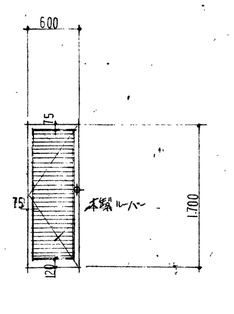
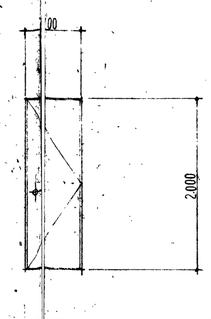
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊗4870 1級建築士 塩田正英

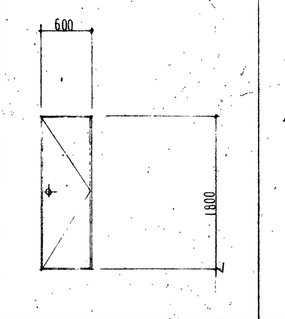
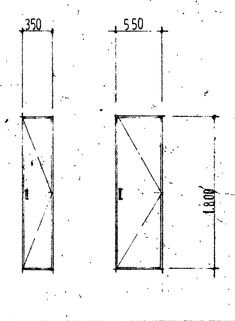
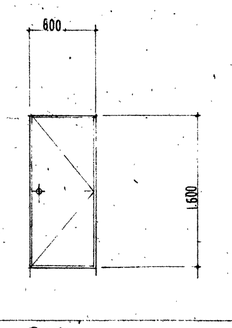
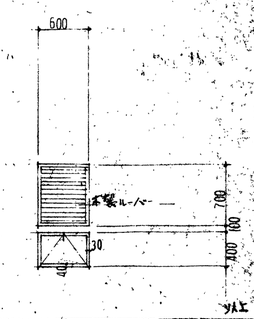
記号	室名	① W	大会試室,中会試室,談話室	② W	倉庫	③ W	大会試室,中会試室,小会試室	④ W	第1室	⑤ W	
型式											
数量			3ヶ所		1ヶ所		6ヶ所		1ヶ所		1ヶ
大きさ			1,200×2,000 巾800 巾2000	40	2,075×2,000	40	800×2,000	40	800×2,000	40	2,000
型式			両開キフラッシュ戸 親3		両開キフラッシュ戸		片開キフラッシュ戸		片開キフラッシュ戸 ルーバー付		片
内容			柿ベニヤ		柿ベニヤ		柿ベニヤ		柿ベニヤ		ベニヤ
仕上			O.P.ラワン		O.P.ラワン		O.P.ラワン		O.P.ラワン		O.P.ラ
硝子											
金物	錠		モノロック錠		モノロック錠		モノロック錠		モノロック錠		モノロック錠
	ヒンジ		ステンレスピボットヒンジ		ステンレスピボットヒンジ		ステンレスピボットヒンジ		ステンレスピボットヒンジ		ステンレスピボットヒンジ
	その他		フランス落シ,トマ,クチェック		フランス落シ		トマクチェック		トマクチェック		
摘要											

記号	室名	⑥ W	便所(代替)	⑦ W	便所(掃除道具入)	⑧ W	湯沸室	⑨ W	
型式									
数量			2ヶ所		3ヶ所		1ヶ所		1ヶ所
大きさ			700×2,000	40	550×1,800	30	800×2,000	33	1,815×2,000
型式			片開キフラッシュ戸		片開キフラッシュ戸		引込ガラス戸		引違障子
内容			柿ベニヤ ダイプ1		柿ベニヤ ダイプ1		格子		白格子,合成樹脂板
仕上			O.P.ラワン		O.P.ラワン		O.P.ラワン		ワックス
硝子							4mm型ガラス		
金物	錠		モノロック室		片板表示器				
	ヒンジ		ステンレスピボットヒンジ		ラバトリーヒンジ(円開き用)				
	その他		トーアクチェック		ラバトリーストライク		防音戸車 埋込(重型) 扉吊引手		防音戸車 埋込レール(重型)
摘要									

記号	室名	⑩ W	和室会試室	⑪ W	和室会試室	⑫ W	和室会試室	⑬ W	
型式									
数量			1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ
大きさ			1,915×1,800	30	1,915×1,800	27	3,730×1,800	30	2,000×1,800
型式			引違障子		引違ガラス戸		引違障子		引違ガラス戸
内容			白格		摺出窓無		白格		白格
仕上			ワックス 和紙貼		新シルケット貼		ワックス 和紙貼		ワックス 和紙貼
硝子									
金物	錠								
	ヒンジ								
	その他				網戸引手				網戸引手
摘要									

記号	室名	⑭ W	宿直室	⑮ W	宿直室	⑯ W	小会試室	⑰ W	
型式									
数量			1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		9枚
大きさ			2,400×1,800	27	2,600×1,930	30	930×930	30	1,020×2,000	40	875×2,730
型式			引込ガラス戸 2本建居		引違障子 3本建居		引違障子 2本建居		片開キフラッシュ戸,		ハンガー吊 引込フラッシュ戸
内容			柿ベニヤ ダイプ1		白格		白格		柿ベニヤ		柿ベニヤ
仕上			O.P.ラワン		ワックス 和紙貼		ワックス 和紙貼		O.P.ラワン		O.P.ラワン
硝子			4mm型ガラス						4.0mmステンレス丁番 4枚掛		2.2mm型ガラス
金物	錠		モノロック室						マグネットキャッチ 3組		
	ヒンジ		ステンレスピボットヒンジ								
	その他		トーアクチェック								トーア製
摘要											

記号	室名	⑱ W	便所(階段下)	⑲ W	倉庫(階段下)	⑳ W	キップ売場	㉑ W	便所(男子女子)
型式									
数量			1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		2ヶ所
大きさ			600×1,800	36	600×1,800	36	6,000×700	36	700×2,000	40
型式			片開キフラッシュ戸		片開キフラッシュ戸		片開キガラリ戸		片開キフラッシュ戸
内容			柿ベニヤ ダイプ1		柿ベニヤ		白格		柿ベニヤ
仕上			O.P.ラワン		O.P.ラワン		CLラワン		O.P.ラワン
硝子									
金物	錠		モノロック トイレ用		モノロック 倉庫用		モノロック		モノロック
	ヒンジ		ステンレスピボットヒンジ		ステンレスピボットヒンジ		ステンレスピボットヒンジ		ステンレスピボットヒンジ
	その他		トーアクチェック						トーアクチェック
摘要			網戸引手						

記号	室名	㉒ W	便所(男子女子)	㉓ W	便所(掃除道具入)	㉔ W	クローク背面	㉕ W	キップ売場
型式									
数量			4ヶ所		各々1ヶ所		2ヶ所		1ヶ所
大きさ			600×1,800	30	350×1,800 550×1,800	30	800×1,800	36	600×400 600×700	30
型式			片開キフラッシュ戸		片開キフラッシュ戸		片開キフラッシュ戸		格子
内容			柿ベニヤ ダイプ1		柿ベニヤ		柿ベニヤ		栄気ニ気
仕上			O.P.ラワン		O.P.ラワン		O.P.ラワン		O.P.ラワン
硝子									2.2mm型ガラス
金物	錠		片板表示器				モノロック		
	ヒンジ		ラバトリーヒンジ(円開き用)		ラバトリーヒンジ		ステンレスピボットヒンジ		
	その他		ラバトリーストライク		ラバトリーストライク				バネ式 風圧金具 ワンモーション錠
摘要					網戸トーアプル				

摘要

1. 建具金物に特記なき限りステンレス製品とする
2. トーア金物に特記なき限りブロンズとする
3. モノロック金物はマスターキー付とする
4. 戸棚類の建具は別掲による

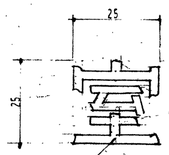
木製建具リスト表 S=1:40

高知県総合文化センター 建設工事設計図			
部数・番号	70 — 19	種別	木製建具リスト表
縮尺	S=1:40	日付	S 43-8 —

1級建築 28.662号

事務所登録 7 4 号

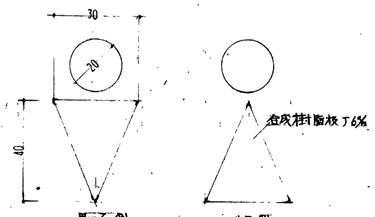
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊂4870 1級建築士 塩田正英



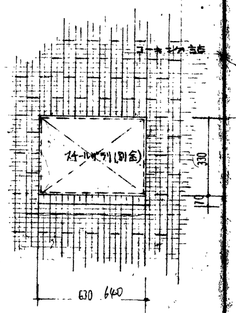
文字数 65件

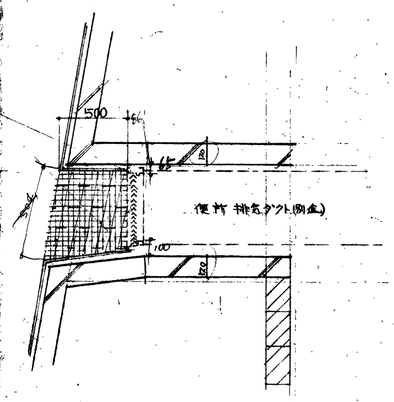
室名切文字詳細図 S=1:1

室名	个数
事務室	1
試験室	2
大倉機室	3
中一一	2
小一一	1
和室	1
化粧室	4
浴室	1
宿直室	1
湯沸室	1
倉庫	2
機械室	1

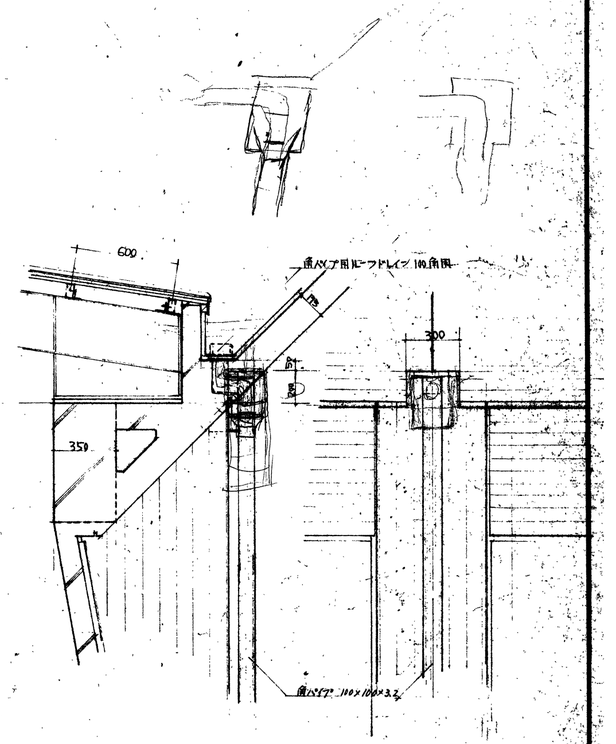


7階便所ドアー標示板

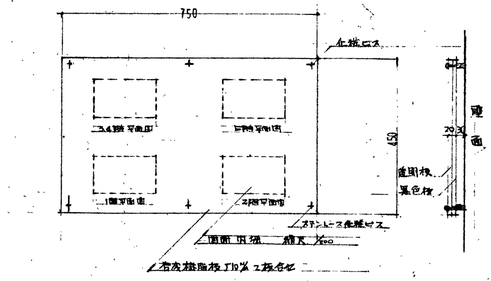




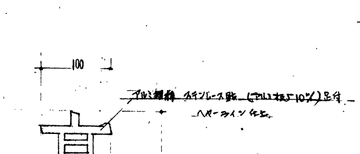
7F便所 排気口詳細図 S=1/30



ルフドレイン取付図



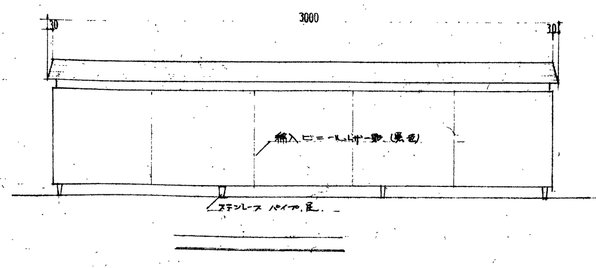
館内案内板詳細図 S=1:10

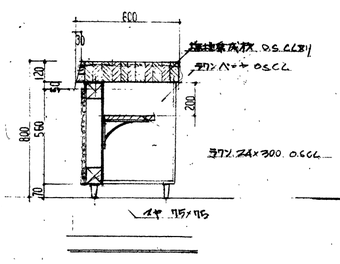


亜細亜職多文化センター 計11文字

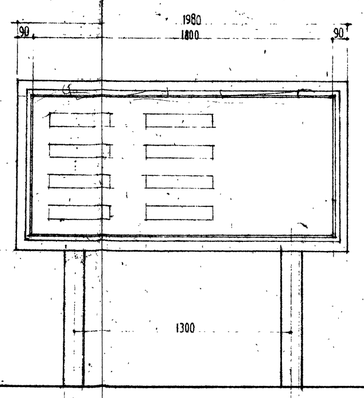
看板詳細図 S=1:3

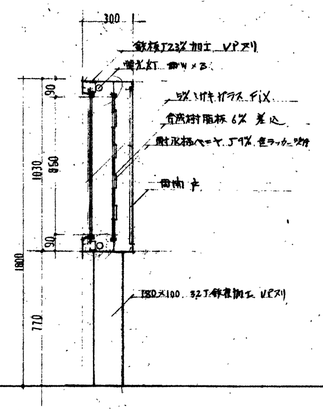
寸法、取付位置、現場決定



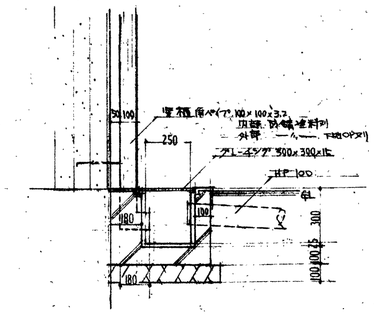


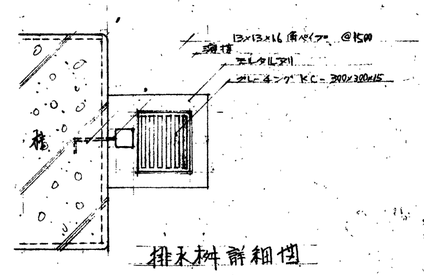
7階ホワイエ カウンター詳細図 S=1:20





表札 掲示板詳細図 S=1:10





排水桝詳細図

桶回り詳細図 S=1:20

高知県幡多文化センター 建設工事設計図			1級登録 28,602号
部数・番号	70－50	種別	意匠 詳細図
縮尺	1/10 1/20	日付	S 43－8

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊂4870 1級建築士 塩田正英

Y5
Y4
Y3
Y2
Y1

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9

4500 4500 4500 4500 4500 4500 4500 4500

1550 36000

6200 5600 2300 6200 5600 2300

2250 2250 5050

基礎伏図 S=1:100

高知県郷多文化センター建設工事設計図			1級建築士(登録) 2261(05)
部数・番号	70－S1	種別	基礎伏図
縮尺	1/100	日付	S 43－8－

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL④4870 1級建築士 塩田正英
事務所登録 74号

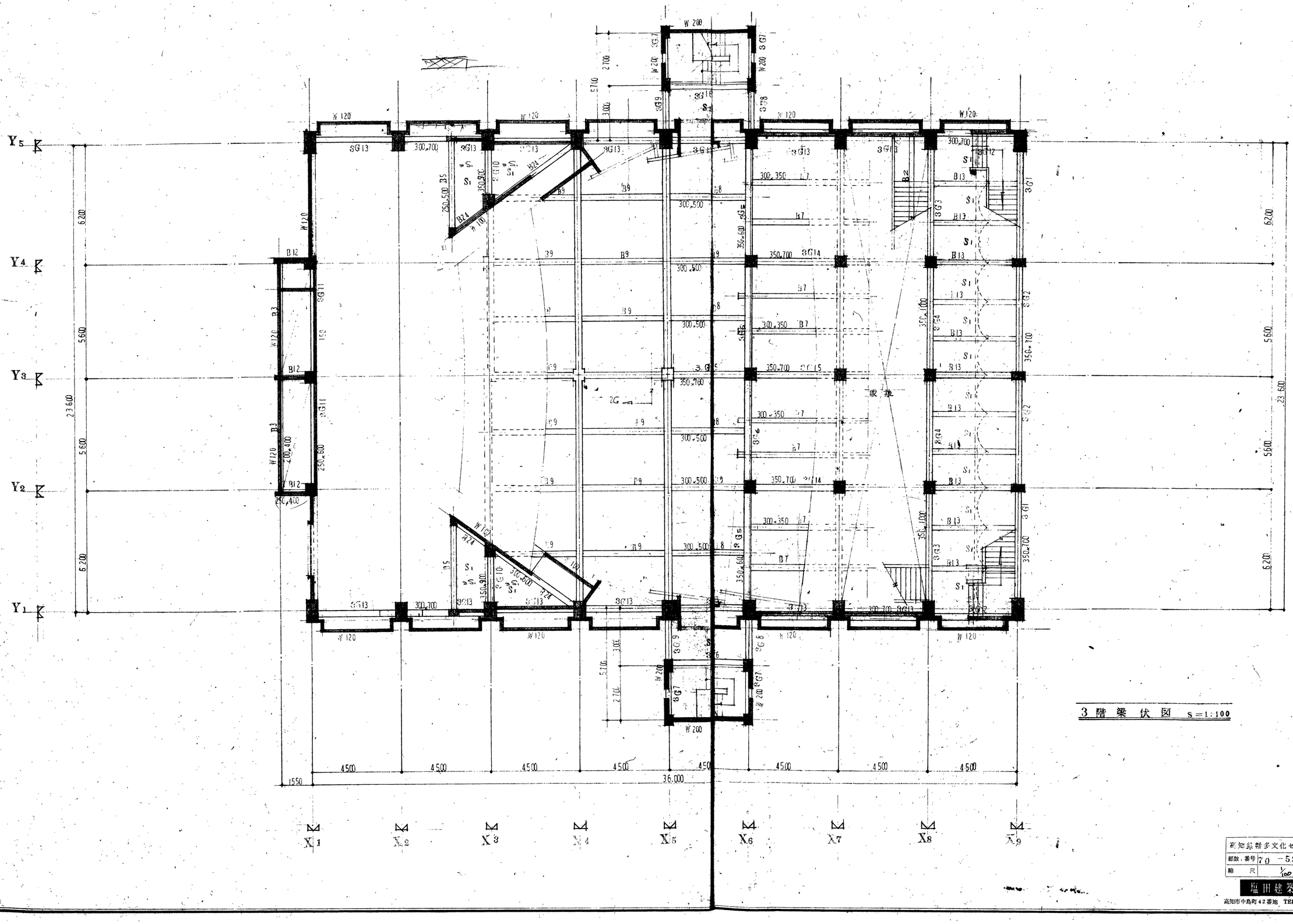
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9

2階梁伏図 S=1:100

高知県中村センター新築工事設計図		1級建築 28.652号	
部数・番号	70－52	標題	2階梁伏図
縮尺	1/100	日付	S 48－8－
			事務所登録 74－号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊗4870 1級建築士 塩田正美



高知県婦多文化センター建設工事設計図			1級登録 28.652号
部数・番号	70 −53	種別	3階梁伏図
縮尺	1/100	日付	S 43−8−

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL②4870 1級建築士 塩田正英

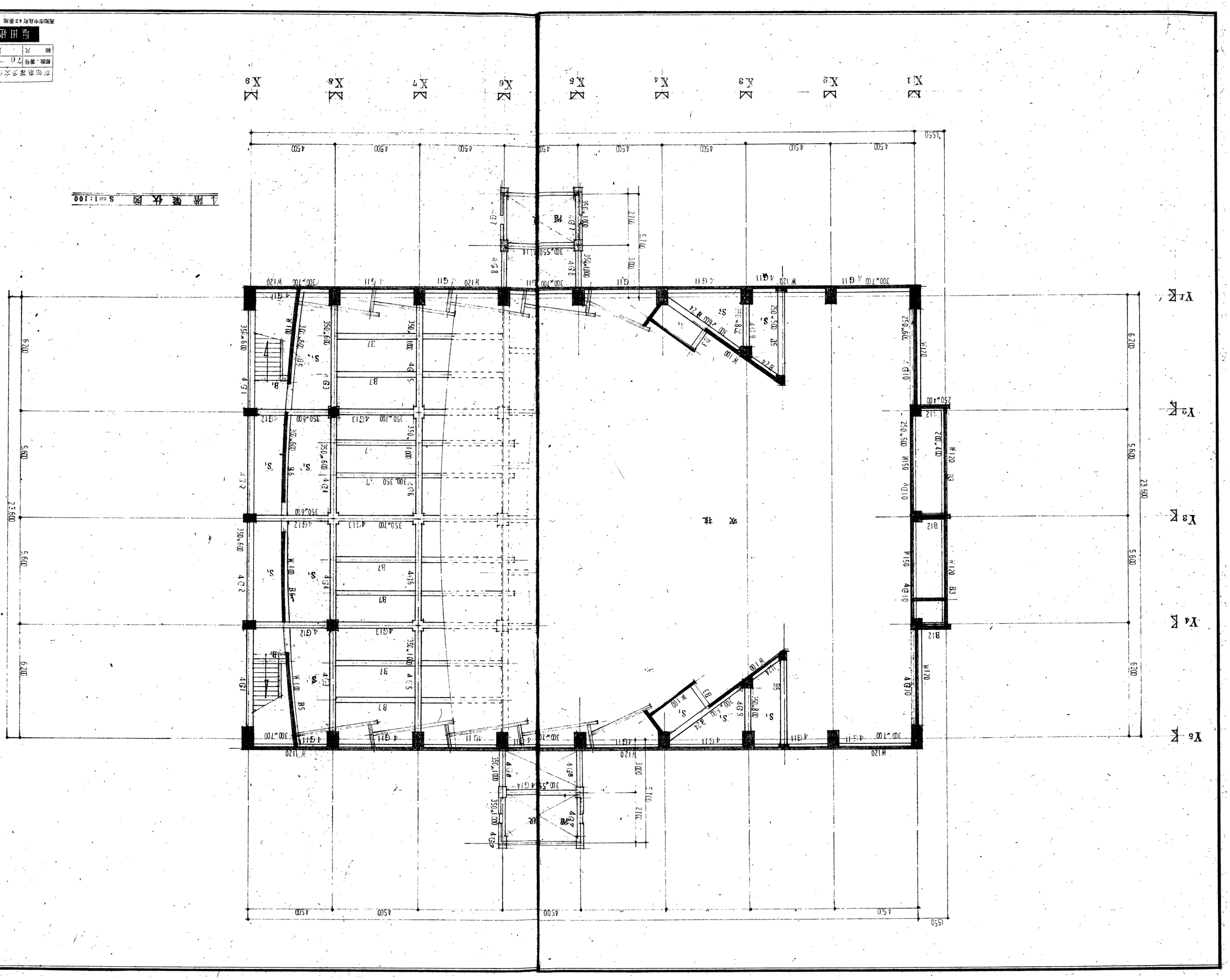
京阪電鉄文化センター 建 設工事設計図

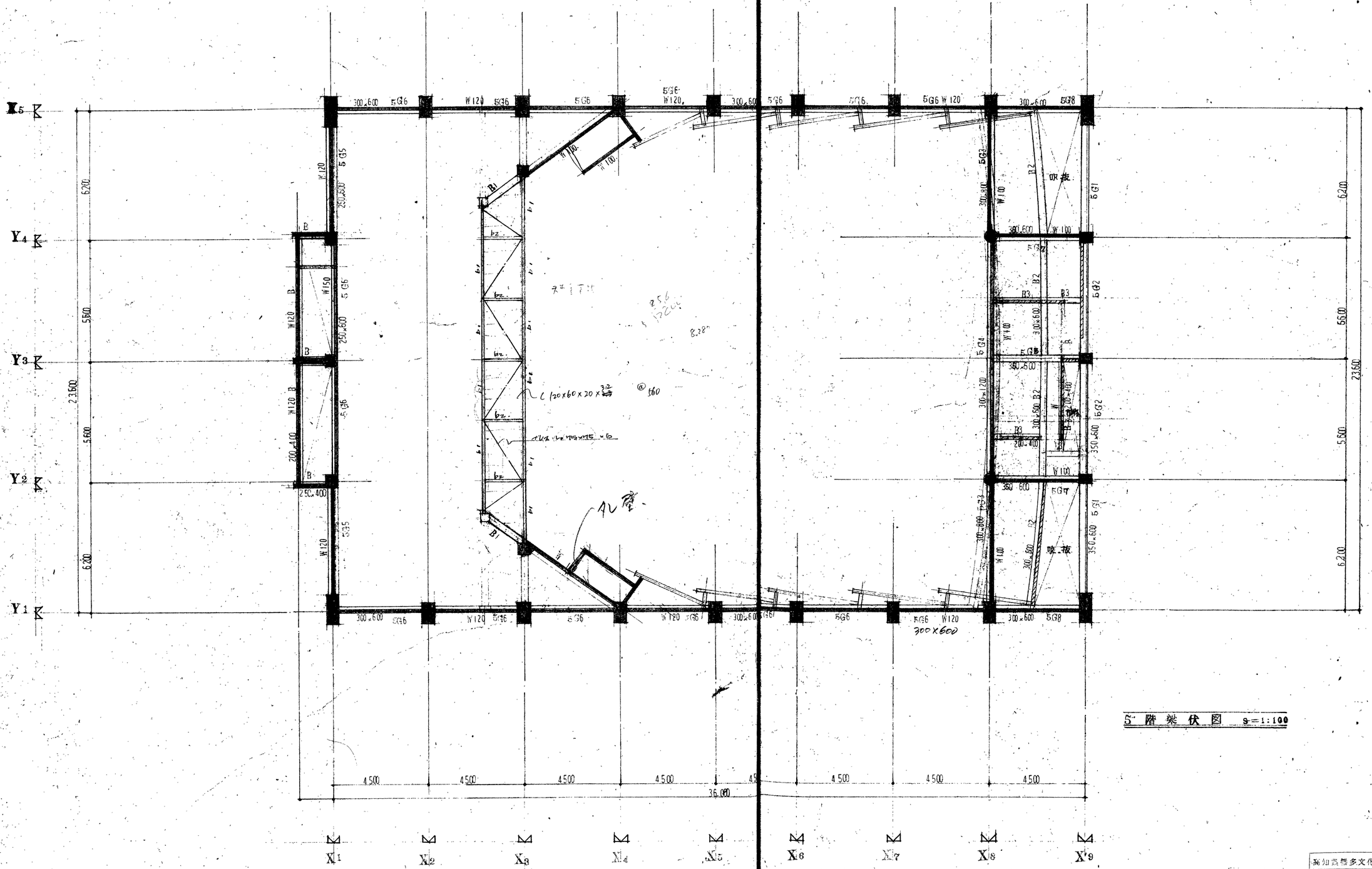
縮尺・番号	76 −54	種別	4階梁伏 図
図 尺	1/100	日付	S 43−8−

1.設置場所 26.662号
事務所登録 7.4号

堀田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL③4870 1級建築士 堀田正美

4階梁伏図 S=1:100

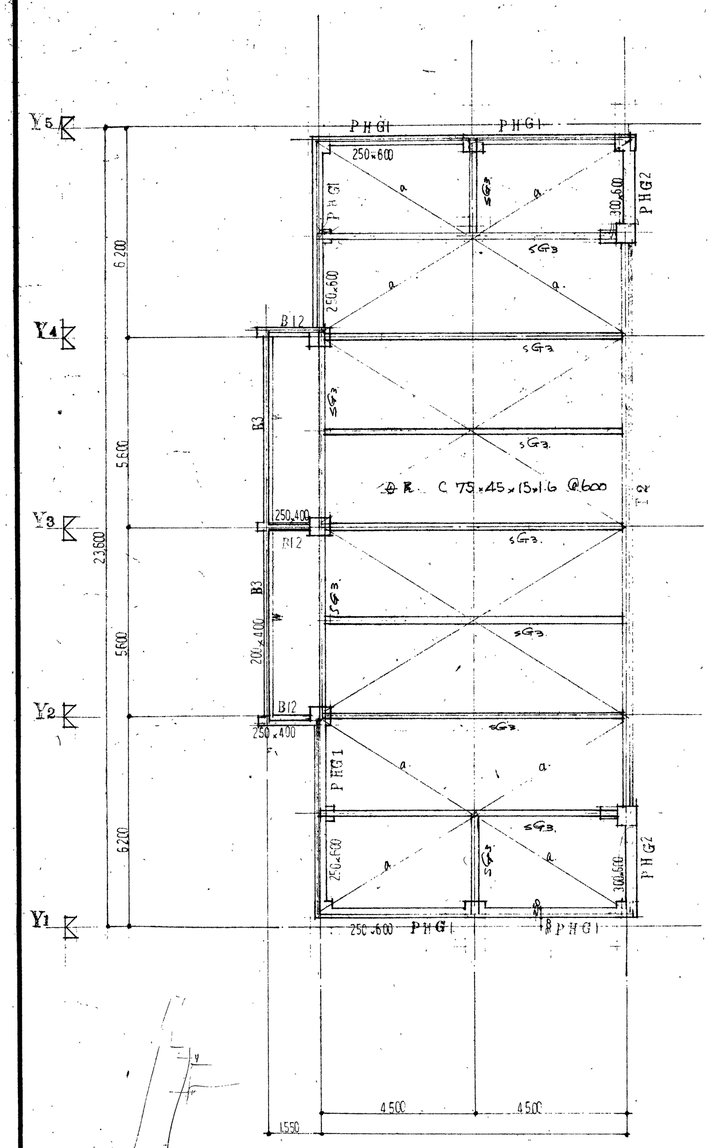




5階梁伏図 S=1:100

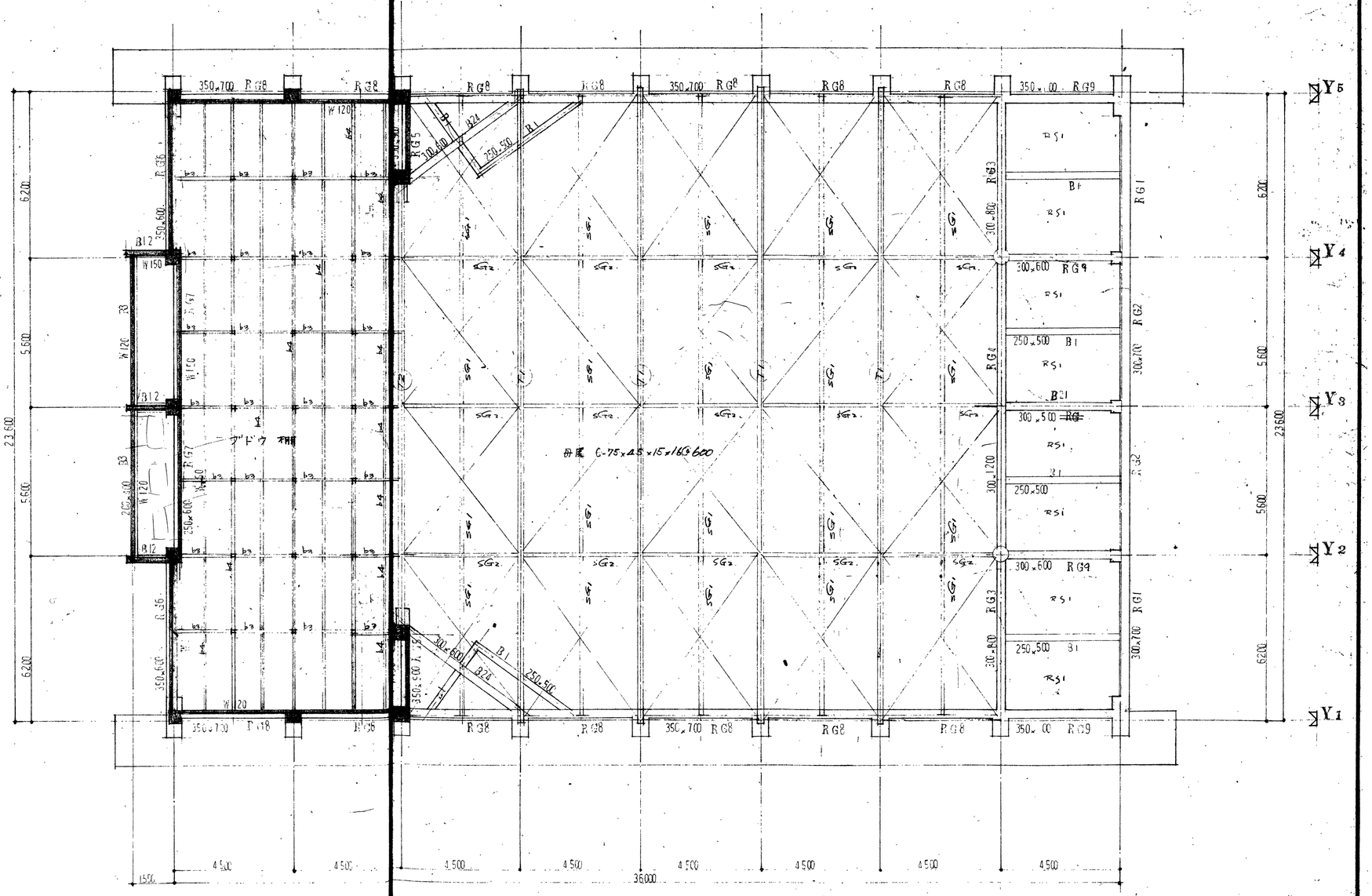
高知県総多文化センター他 設工事設計図			1級建築 28.652号
部数・番号	70-55	種別	5階梁伏図
縮尺	1/	日付	S 43-8-

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL③4870 1級建築士 塩田正英



P II 階 梁 伏 図 S=1:100

注. ﾄﾗｽﾊﾞｰｽ. a. L-90×90×10
補記符号. L-65×65×6
母屋 C-75×45×15×1.6 @600



R 階 梁 伏 図 S=1:100

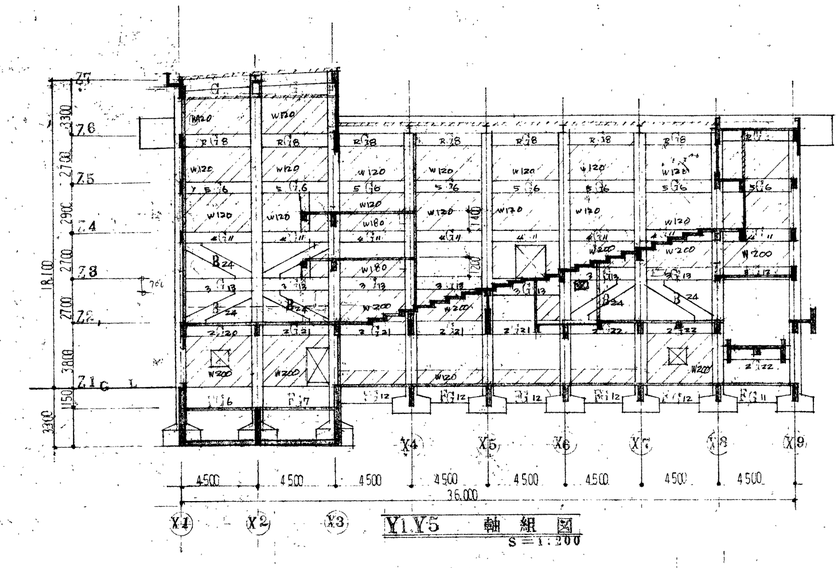
注 水ﾄﾗﾊﾞｰｽ L-65×65×6
母屋 C-75×45×15×1.6 @600

高知県埋蔵文化センター 庁 設工事設計図			1級登録 28,652号
部数・番号	10 — 01	種別	R階, PII 梁伏図
縮 尺	1/100	日付	S 43-8 —

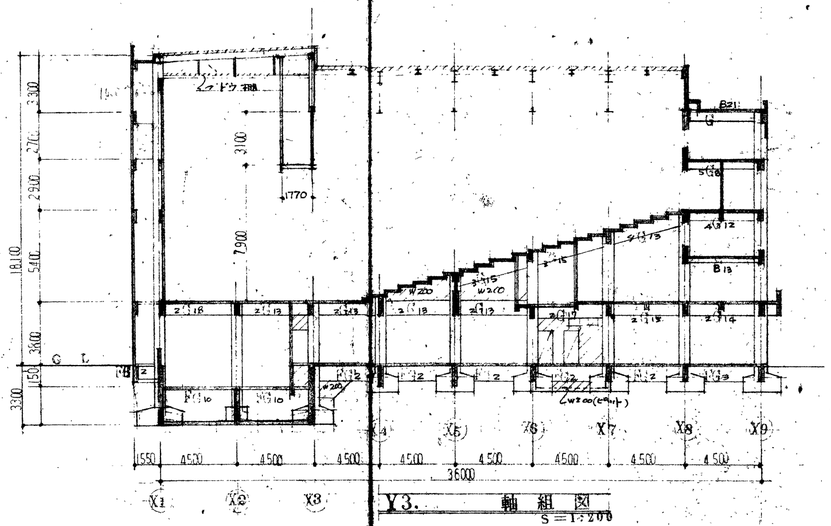
事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所

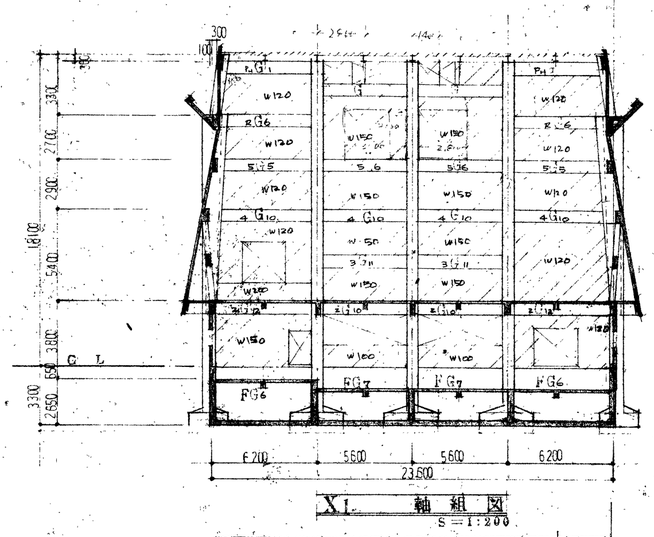
高知市中島町42番地 TEL㊀4870 1級建築士 塩田正英



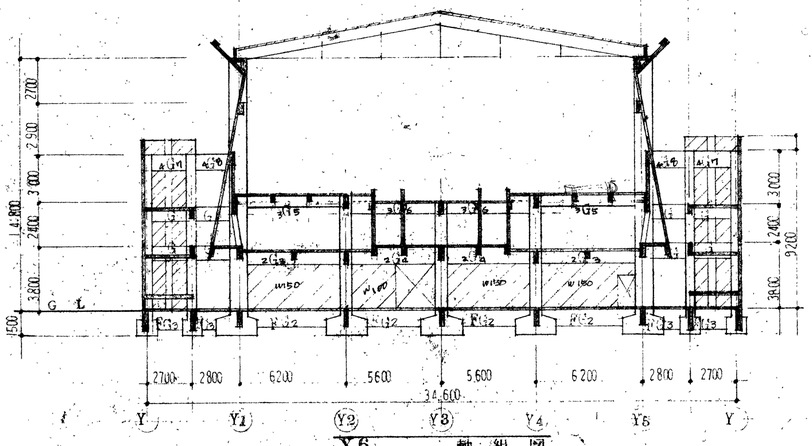
Y1.Y5 軸組図
S=1:200



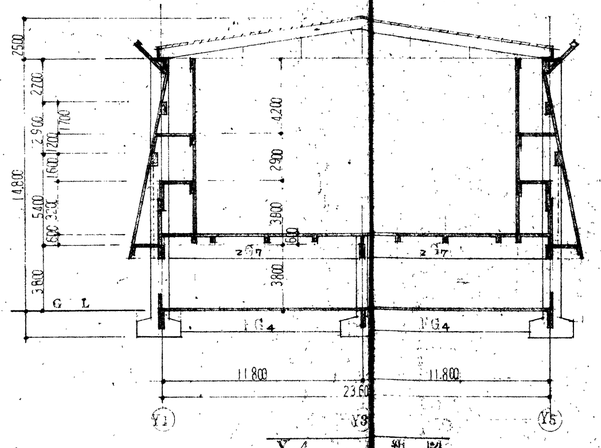
Y3. 軸組図
S=1:200



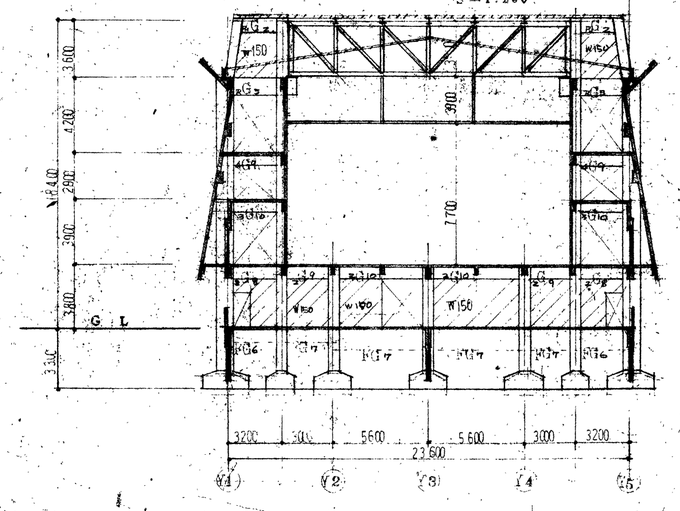
X1 軸組図
S=1:200



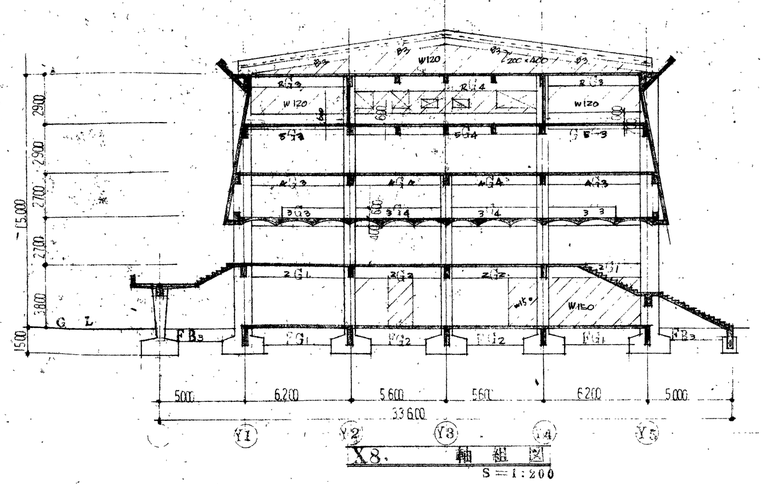
X6. 軸組図
S=1:200



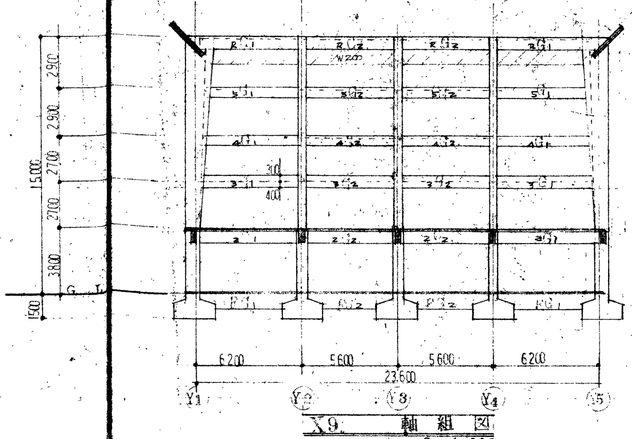
X4. 軸組図
S=1:200



X3. 軸組図
S=1:200



X8. 軸組図
S=1:200



X9. 軸組図
S=1:200

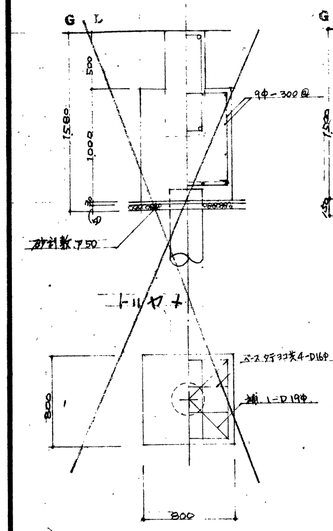
高知県健康文化センター 建 設工事設計図			1級登録 28.662号
部数・番号	78 −57	種別	軸 組 図
縮 尺	S=1/200	日付	S 48−8 −

事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ㊇4870 1級建築士 塩田正英

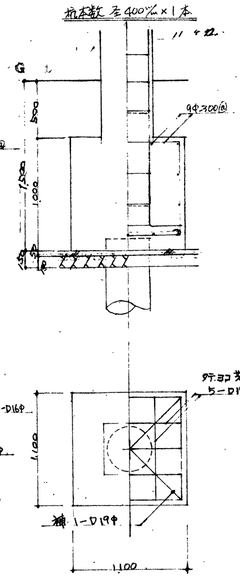
F0

柱本数 至300㎜×1本



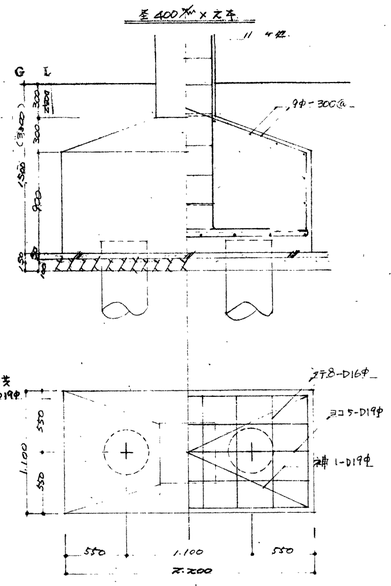
F1

柱本数 至400㎜×1本



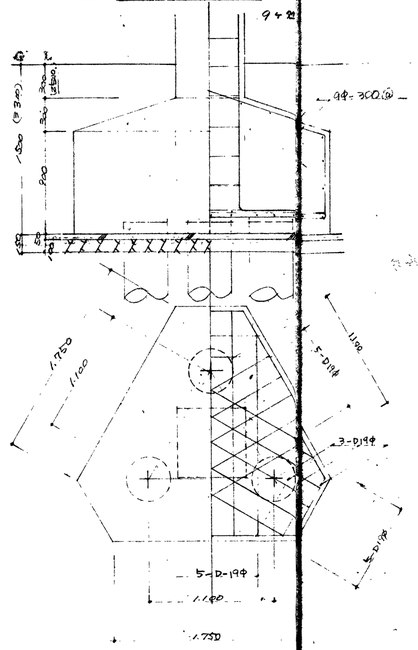
F2

至400㎜×2本



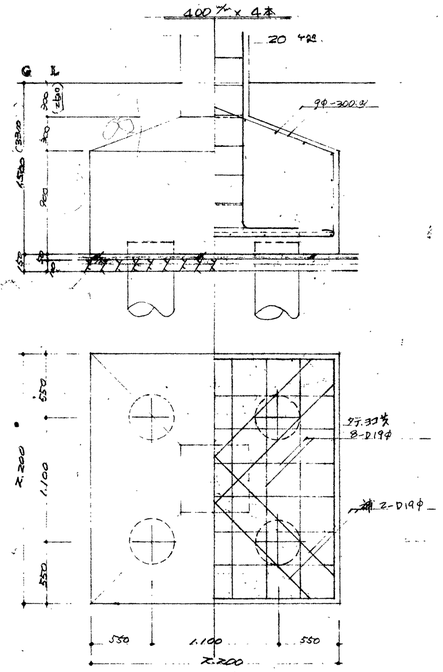
F3

至400㎜×3本



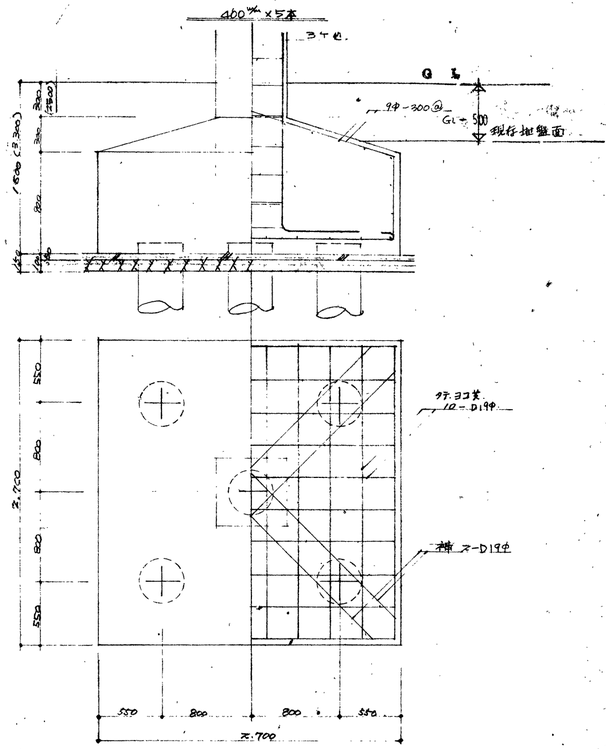
F4

400㎜×4本



F5

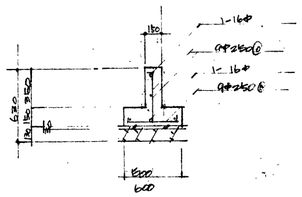
400㎜×5本



注
ブンワリトル径 至400㎜ 長サ 6.000m トオル事。
鉄筋本数は、A5.0本。
G.Lは現在地盤より +500 上り

布基礎駆前

S=1:30



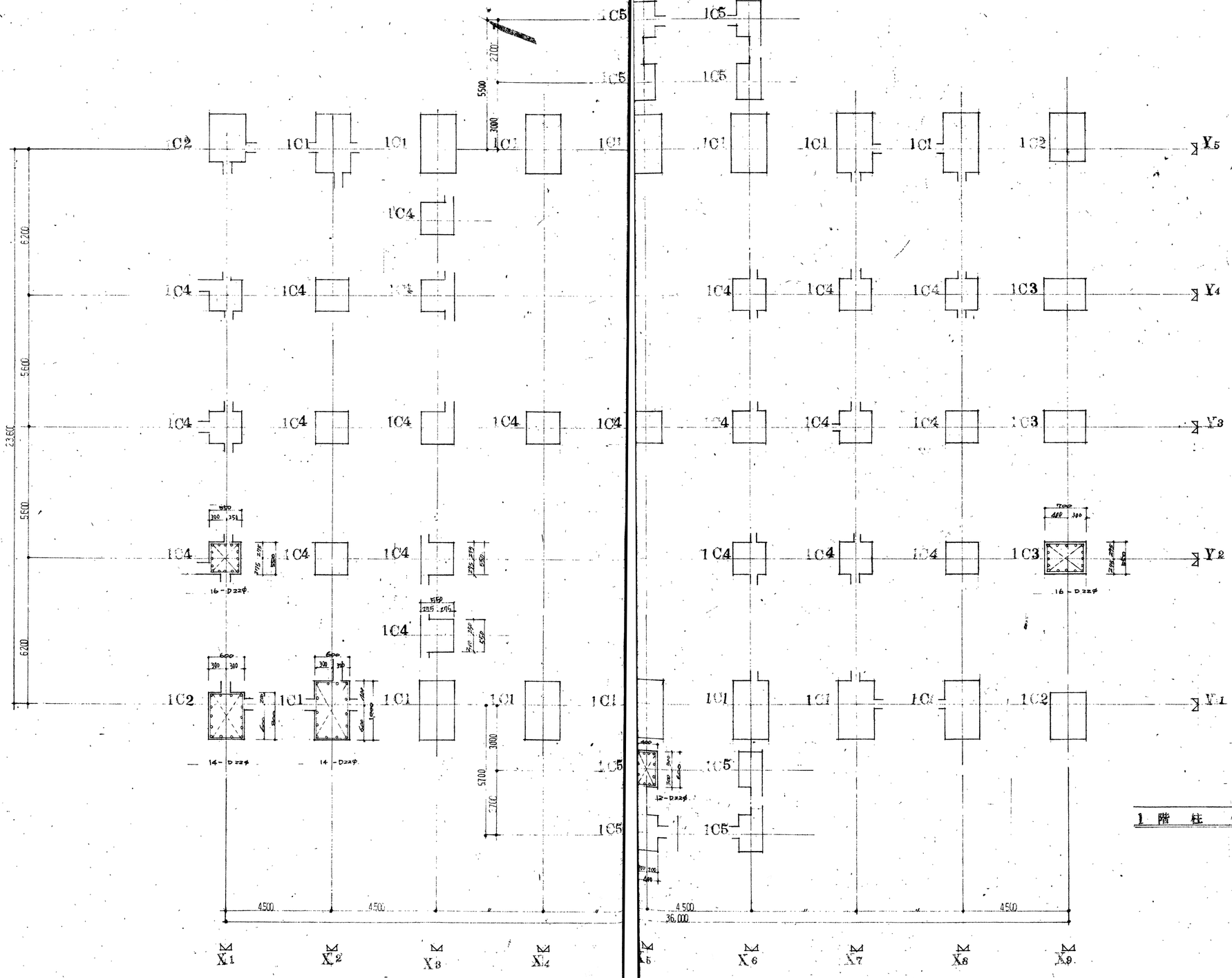
S=1:30

高知県多文化センター 造 設 工事設計図			1級登録 38,662号
部数・番号	70 -E,S	種別	基礎詳細図
縮 尺	1/30 /	日付	S 43-8 -

事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL ②4870 1級建築士 塩田正英



Hoop 筋 ハ 特記ナキ限リ上下端 9φ-125@ 中央 9φ-250@

D/A 筋 ハ、9φ-750@ トスル。

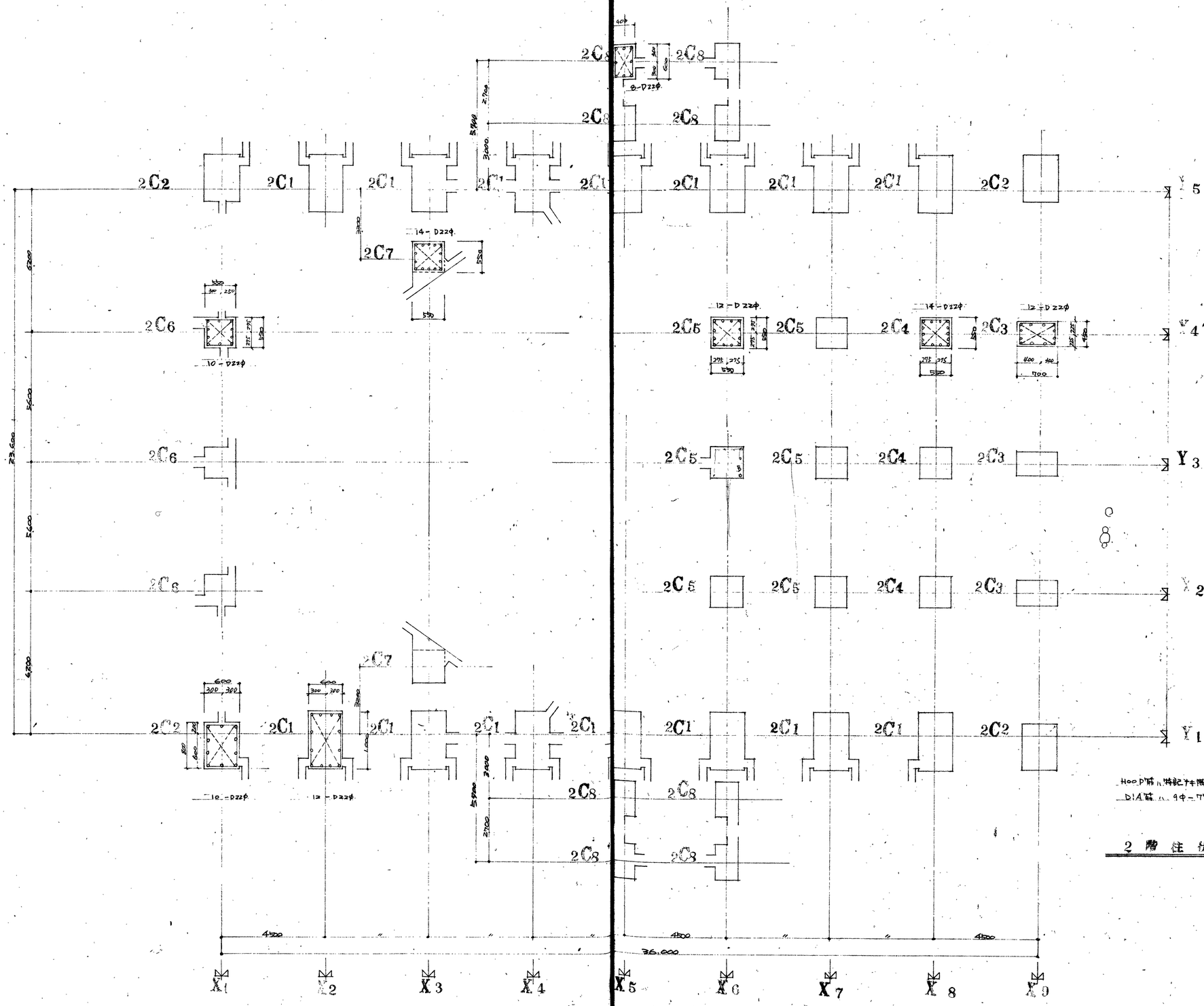
シンクルート打放シ 巻ハ 125厚 コンクリート打トシテ有る。

1階柱伏図

S=1:40

高知県幡多文化センター建設工事設計図				1級登録 28,662号	
部数・番号	70-59	種別	1階柱伏		
縮尺	S=1/40	日付	S 48-8-	事務所登録 74号	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ㊀4879 1級建築士 塩田正一

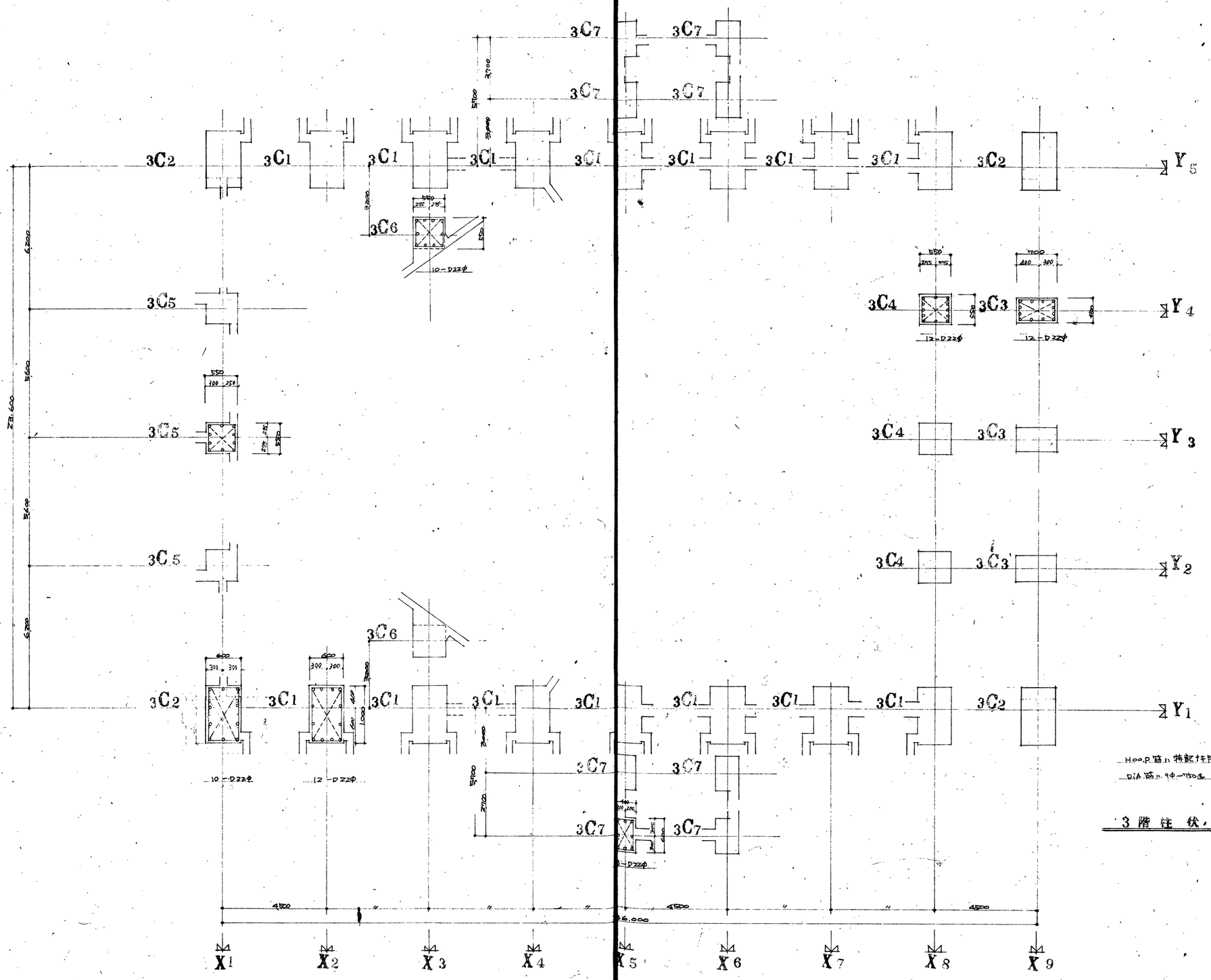


Hoop筋は特記ナキ限り、上下端9φ-125@ 中央9φ-250@
DIA筋は、9φ-175@ トスル。

2階柱伏図 S=1:40

九州県営多文化センター 建設工事設計図			1級登録 28.652号
部数・番号	70-60	種別	2階柱伏図
縮尺	S=1:40	日付	S 43-8-

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL④4870 1級建築士 塩田正英

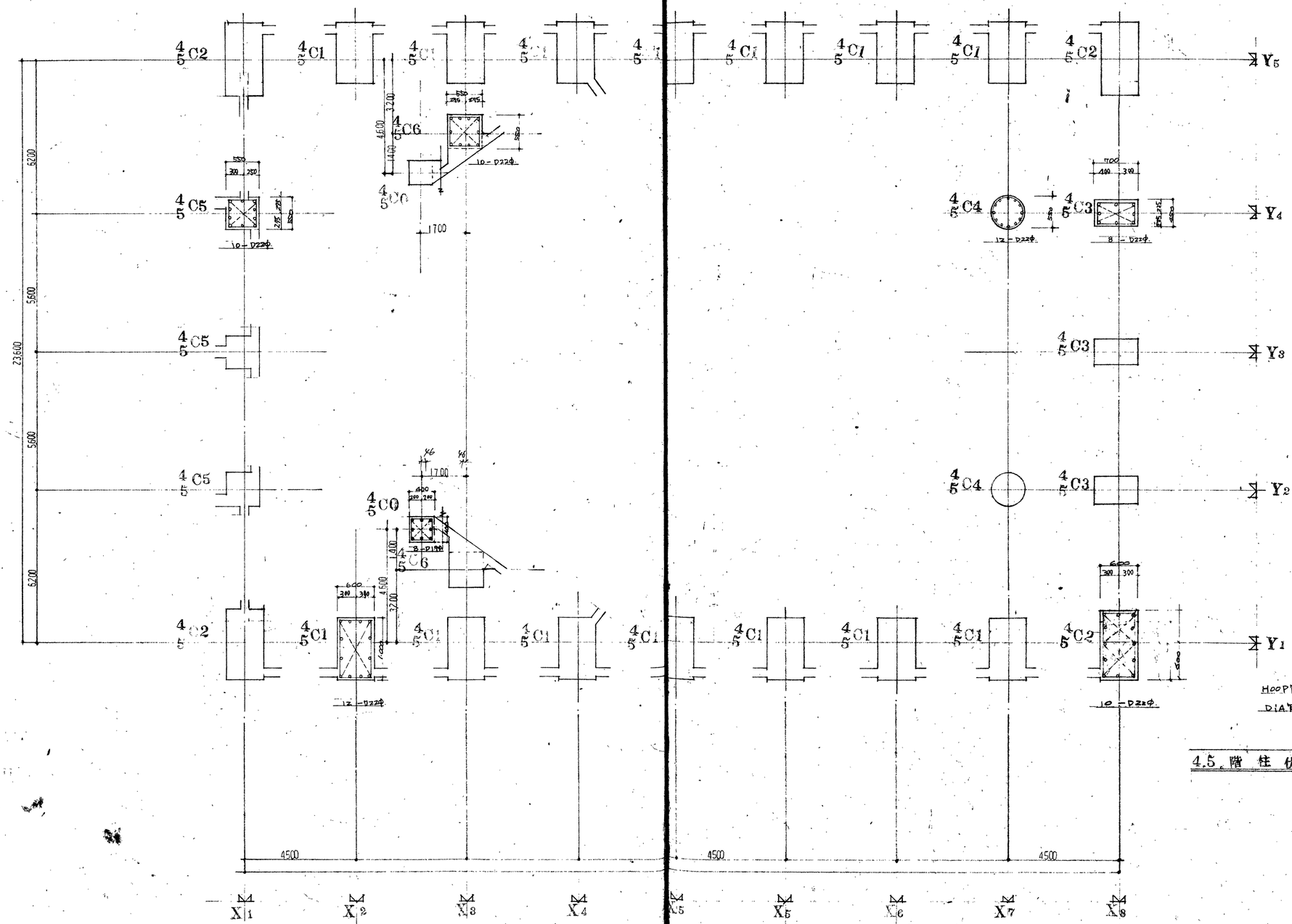


Hoop筋は特記仕様以上下端 9φ-125@ 中央 9φ-250@
D16 筋は 9φ-150@ とする。

3階柱伏図 S=1:40

高知県婦多文化センター 建設工事設計図			1級登録 26,652号
部数・番号	70-61	種別	3階柱伏図
縮尺	S=1:40	日付	S 43-8-

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ⑧4870 1級建築士 塩田正英



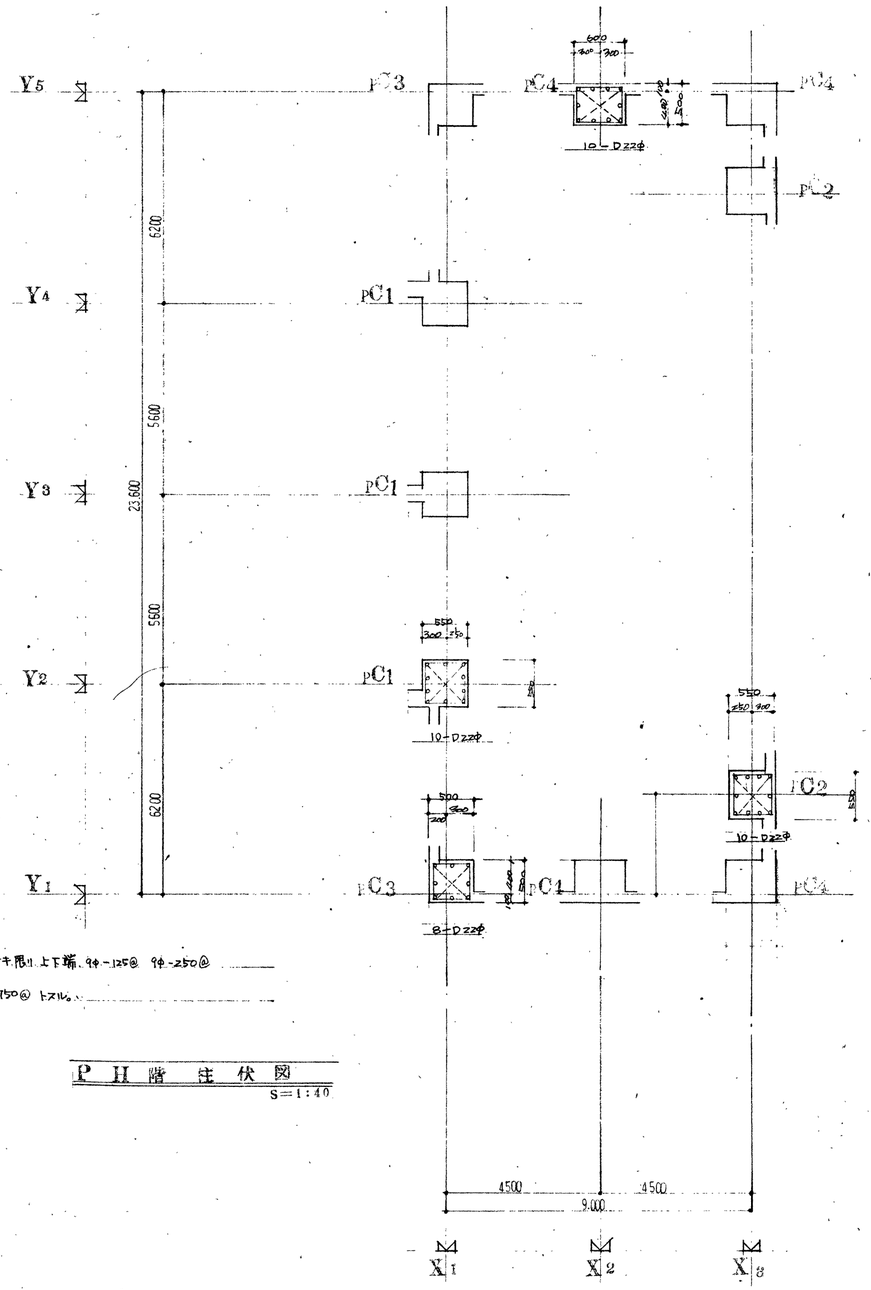
4.5 階柱伏図

S=1:40

高知県福多文化センター建設工事設計図			1級建築 28.652号
部数・番号	70-62	種別	4.5階柱伏図
縮尺	S=1/40	日付	S 42-8-

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL ④4870 1級建築士 塩田正英



Hoop 筋の拘束方向は上下端 9φ-125@ 9φ-250@

D16 端は 9φ-150@ とする。

P H 階 柱 伏 図

S=1:40

PH 大梁

	PH. G1	PH. G2			C.G1	C.G2	
×D	250×600	300×600			400×600	350×800	
	端 中央	端 中央					
断面							
上	2-D22φ	3-D22φ			4-D22φ	3-D22φ	
下	2-D22φ	3-D22φ			2-D22φ	2-D22φ	

基礎小梁

	FB1	FB2	FB3	FB4			
×D	300×900	300×1200	300×600	300×900			
	端 中央	端 中央	端 中央	端			
断面							
上	3-D22φ	3-D22φ	2-D22φ	2-D22φ			
下	3-D22φ	3-D22φ	2-D22φ	2-D22φ			

小梁

	B1	B2	B3	B4	B5			B6			B7		
×D	250×500	300×600	200×400	250×500	300×600			300×600			300×350		
	端 中央	両端 中央	端 中央	両端 中央	外端	中央	内端	B5端	中央	連	外	中	内
断面													
上	2-D19φ	2-D19φ 2-D19φ	2-D19φ	2-D19φ 2-D19φ	2-D19φ	2-D19φ	6-D19φ	6-D19φ	2-D19φ	4-D19φ	2-D19φ	2-D19φ	4-D19φ
下	3-D19φ	3-D19φ 4-D19φ	2-D19φ	2-D19φ 4-D19φ	3-D19φ	4-D19φ	3-D19φ	3-D19φ	3-D19φ	3-D19φ	3-D19φ	3-D19φ	2-D19φ

	B8			B9			B10		B11			B12		B13			B14		
×D	300×500			300×500			250×500		250×500			250×400		300×350			400×600		
	外端	中央	内端	両端	中央		両端	中央	外端	中央	内端	端 中央		両端	中央		両端	中央	
断面																			
上	2-D19φ	2-D19φ	4-D19φ	4-D19φ	2-D19φ		3-D19φ	2-D19φ	2-D19φ	2-D19φ	3-D19φ	3-D19φ		2-D19φ	2-D19φ		4-D22φ	2-D22φ	
下	3-D19φ	3-D19φ	2-D19φ	2-D19φ	2-D19φ		2-D19φ	2-D19φ	3-D19φ	4-D19φ	2-D19φ	2-D19φ		3-D19φ	4-D19φ		2-D22φ	3-D22φ	

	B15		B16			B17		B18			B19	B20			B21		
×D	300×500		300×500			400×600		400×600			250×500	400×600			(×8端) 300×500 (×9端)		
	両端	中央	B15端	中央	B17端	両端	中央	外端	中央	内端	端 中央	下端	中央	上端	外端	中央	内端
断面																	
上	4-D22φ	2-D22φ	4-D22φ	2-D22φ	5-D22φ	5-D22φ	2-D22φ	5-D22φ	5-D22φ	2-D22φ	2-D19φ	2-D22φ	2-D22φ	6-D22φ	2-D22φ	2-D22φ	4-D22φ
下	2-D22φ	2-D22φ	2-D22φ	2-D22φ	2-D22φ	2-D22φ	4-D22φ	2-D22φ	2-D22φ	3-D22φ	2-D19φ	4-D22φ	6-D22φ	2-D22φ	3-D22φ	3-D22φ	2-D22φ

	B22			B23		B24		B25		B26								
×D	300×500			250×550		300×600		250×800		300×800								
	X6通り 端	中央	X7端	端 中央		端 中央		両端	中央	端 中央								
断面																		
上	4-D19φ	2-D19φ	2-D19φ	3-D19φ		3-D22φ		4-D22φ	2-D22φ	3-D22φ								
下	2-D19φ	4-D19φ	3-D19φ	3-D19φ		3-D22φ		3-D22φ	4-D22φ	3-D22φ								

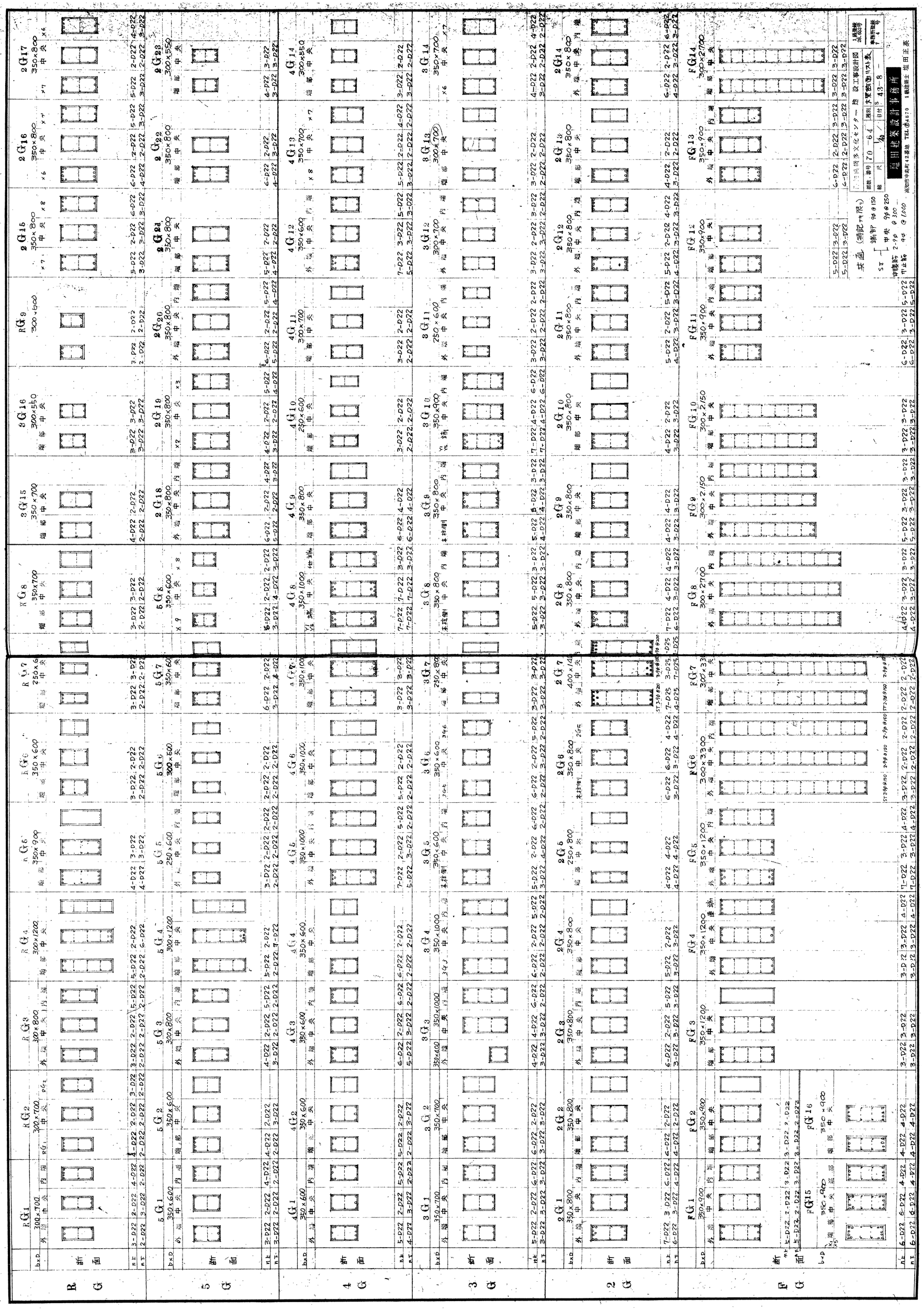
高知県幡多文化センター建設 工事設計図

部数・番号	70 − 63	種別	特開社会・文化施設
縮尺	S=1/40	日付	S 43-8 −

1級登録 28.652号

事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ②4870 1級建築士 塩田正英


B 断面
5 断面
4 断面
3 断面
2 断面
F 断面
RG1
RG2
RG3
RG4
RG5
RG6
RG7
RG8
RG9
2G15
2G16
2G17
3G15
3G16
2G18
2G19
2G20
2G21
2G22
2G23
5G1
5G2
5G3
5G4
5G5
5G6
5G7
4G1
4G2
4G3
4G4
4G5
4G6
4G7
4G8
4G9
4G10
4G11
4G12
4G13
4G14
3G1
3G2
3G3
3G4
3G5
3G6
3G7
3G8
3G9
3G10
3G11
3G12
3G13
3G14
2G1
2G2
2G3
2G4
2G5
2G6
2G7
2G8
2G9
2G10
2G11
2G12
2G13
2G14
FG1
FG2
FG3
FG4
FG5
FG6
FG7
FG8
FG9
FG10
FG11
FG12
FG13
FG14
FG15
FG16
凡例
梁配筋図
柱配筋図
壁配筋図
スリーブ補強図
設計者
株式会社 建築設計事務所
東京都千代田区○○町1-2-3
TEL 03-0000-0000
縮尺
日付
図面番号

X6 フーチング伏図

S=1:30

X1
X5

Z6 Z5 Z4 Z3 Z2 GL Z1

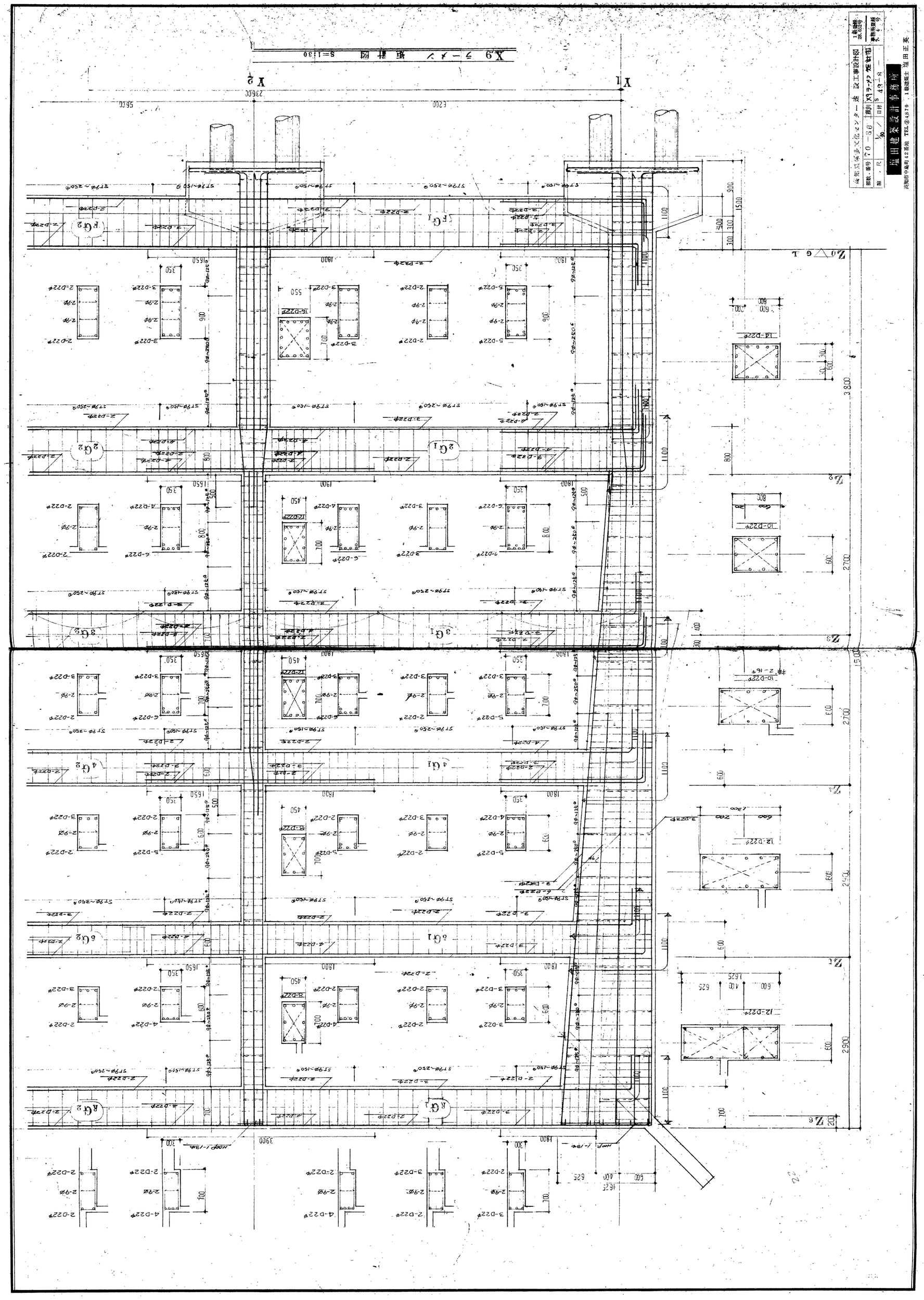
高知県婦人文化センター 建設工事設計図			1級登録 28,652号
部数・番号	70 −65	種別	X6フーチング伏図
縮尺	S=1:30	日付	S 43.8

事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL㊀4870 1級建築士 塩田正英

X9 フーチング 配筋図 S=1:30



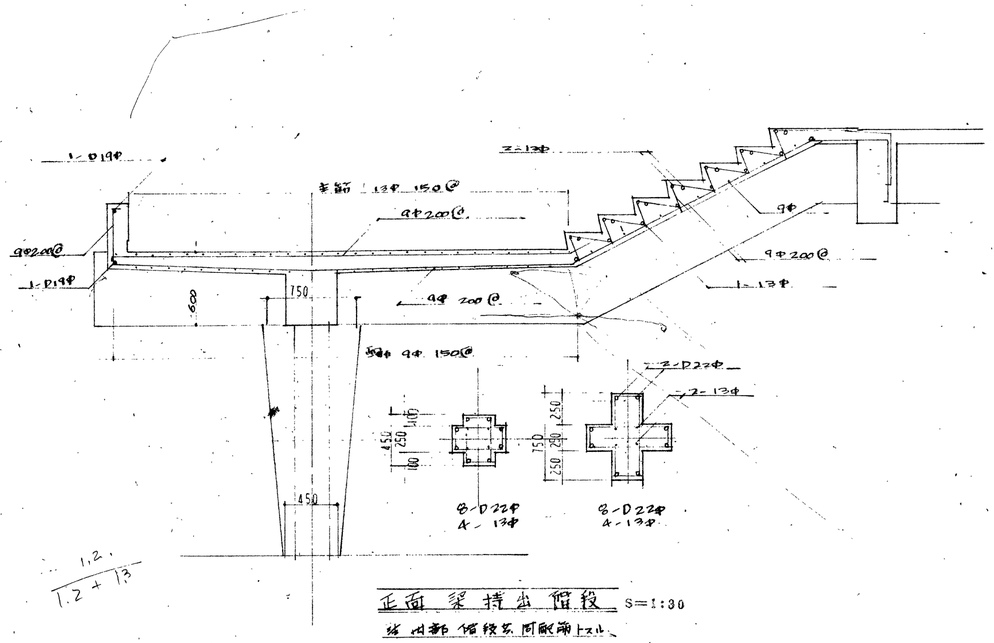
名古屋市総合文化センター 建 設工事設計図
部数：番号 70－86 図名 X9フーチング配筋図
縮尺 1/30 日付 S 49－8 書類形態番号
瑞田建築設計事務所
名古屋市中区鶴舞町12番地 TEL(0)4870 1級建築士 瑞田正英

Y1,Y2メン配筋図 S=1:30

高知県幡多文化センター 建設工事設計図			1級登録 28,652号
部数・番号	70－67	種別	構造伏せ図
縮尺	1/	日付	S 48－8－

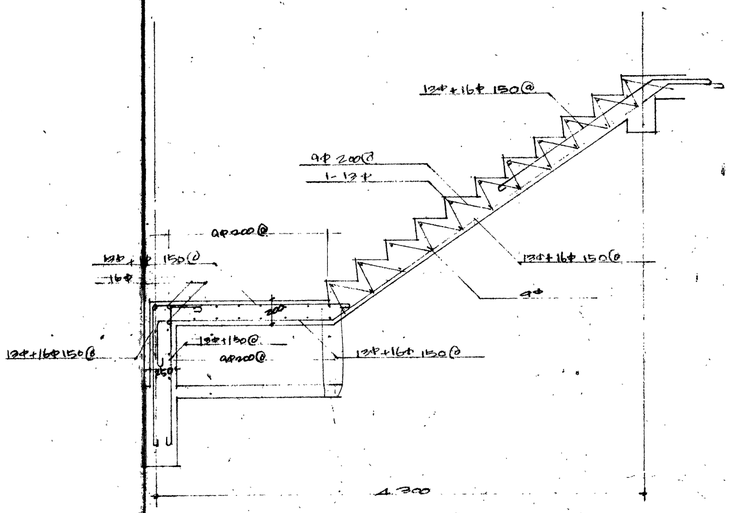
事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL ④4870 1級建築士 塩田正英

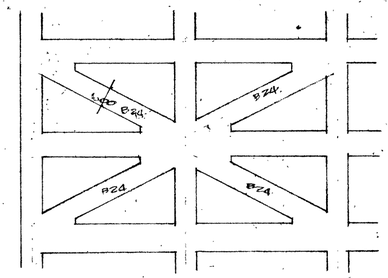


正面 梁持出階段 S=1:30

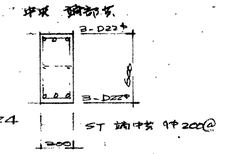
※ 他の階段も同断箇所



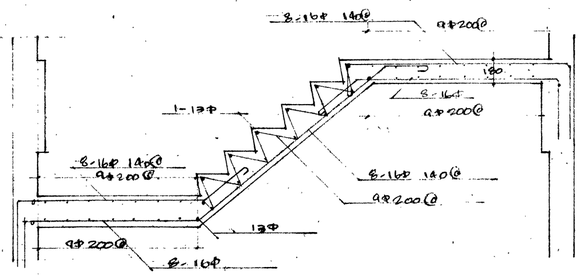
両端版式 階段 S=1:30



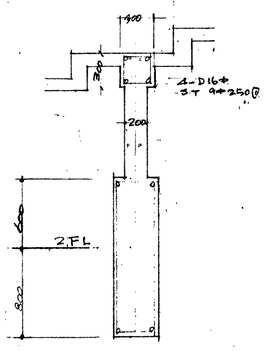
中央 頭部筋



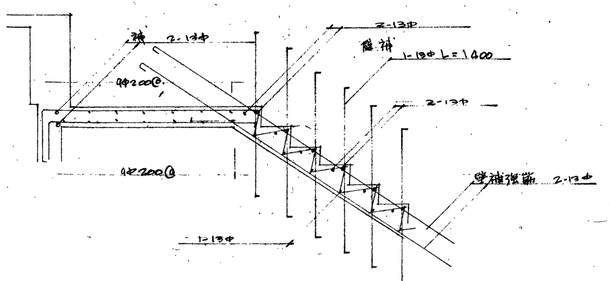
2,3階 Y1,5 フレス詳細



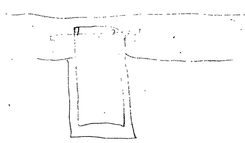
非両版式 階段 S=1:30



X5-2GT 右廊下受



段 持出階段 S=1:30



特記事項

使用材

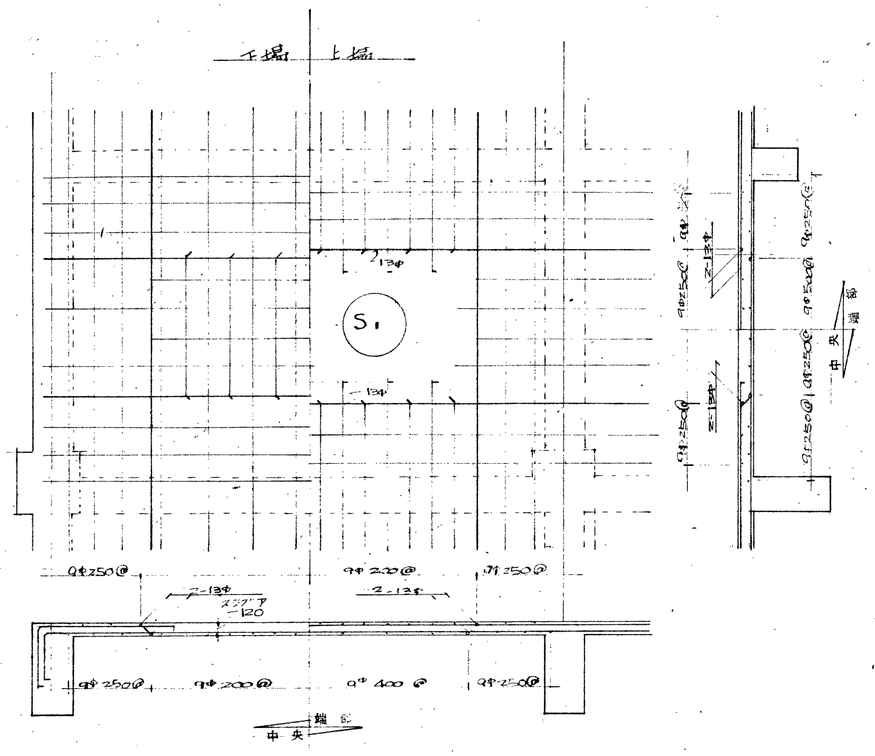
鋼材	JIS G 3101	SS41
RIVET	JIS G 3104	
高力BOLT	JIS B 1186	
鉄筋	JIS G 3101 - SS39	異形鉄筋 JIS G 3110 - SSD 49
コンクリート	所要耐力 四週強度 180㎏/㎠ 以上 セメント量 300㎏/㎥	
杭	既製鉄筋コンクリートポール杭 至400㎜ 各 L=5.00m	

柱	HOOP	柱の上下端のHOOPは特記無き所は柱高の 1/4 H迄 9φ125@
		中央 9φ250@ とする
	D I A	9φ 750@ 包む
		柱頭(最上階の柱必ず) HOOP 1-13φ とする
梁	スリップ	特記無き所の端部は 4m 梁のスパン 1/4 迄 9φ150@
		中央部は 9φ 250@ とする
	腹筋	梁せい D=550 以上の梁は 2-9φ 腹筋とし中央は 9φ1000@
継手		19φ ~ 25φ の主筋継手はガス圧接とする。但し作業の
		様子すわ、やむ、はこのかぎりでない。

高知県婦多文化センター 建設工事設計図			1級登録 28.652号
部数・番号	1/1 - 68	種別	階段詳細図 特記事項
縮尺	1/30	日付	S 43-8-

事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊀4870 1級建築士 塩田正英

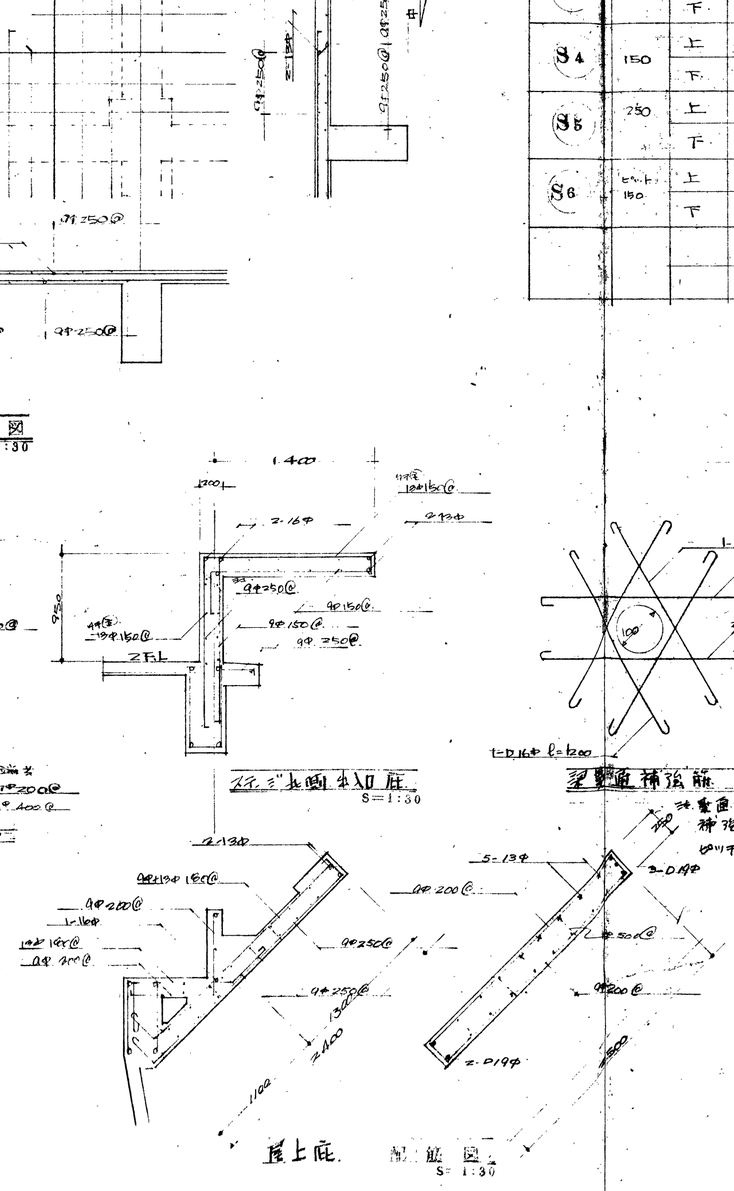


S1スラブ 配筋図
S=1:30

窯廻床版 S=1:30

ホワイエ床版
S=1:30

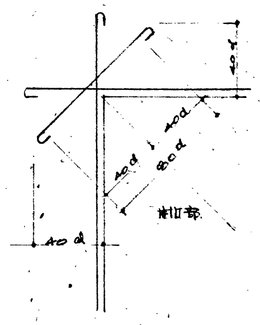
スティージ前室入口床
S=1:30



屋上床 配筋図
S=1:30

スラブ配筋リスト表

符号	厚さ	配筋	短辺方向 端部	短辺方向 中央	長辺方向 端部	長辺方向 中央	備考
S1	120	上	D10 200@		D10 250@		ベンド筋 2-D13
		下	D10 400@	D10 200@	D10 500@	D10 250@	
S2	120	上	D10 150@		D10 200@		ベンド筋 2-D13
		下	D10 250@	D10 150@	D10 400@	D10 200@	
S3	150	上	D10 200@		D10 250@		ベンド筋 2-D13
		下	D10 400@	D10 200@	D10 500@	D10 250@	
S4	150	上	D10,D13 200@		D10,D13 250@		機械室 ベンド筋 2-D13
		下	D10 400@	D10 200@	D10 500@	D10 250@	
S5	250	上	D13 200@	D13 400@	D13 250@	D13 500@	機械室 ハゴ土壁版 ベンド筋 2-D16
		下	D13 400@	D13 200@	D13 500@	D13 250@	
S6	ヒサシ 150	上	D10 200@	D10 200@	D10 300@	D10 300@	
		下	D10 200@	D10 200@	D10 300@	D10 300@	



開口部周辺補強筋共通事項

壁配筋 リスト表

壁厚	W 200	W 180	W 150	W 120	W 100	W 100B
断面	ダブル	ダブル	ダブル	ダブル	ダブル	コンクリート打ち
縦筋	D10@250	D10@250	D10@300	D10@200	D10@250	D10@800
横筋	全て	全て	全て	全て	全て	D10@600
開口補強	2-D16	2-D13	2-D13	1-D13	1-D13	1-D13
開口斜補強	2-D16	2-D13	2-D13	1-D13	1-D13	
備考	斜線には倍筋	全て	全て	全て	全て	

壁開口補強筋 S=1:30

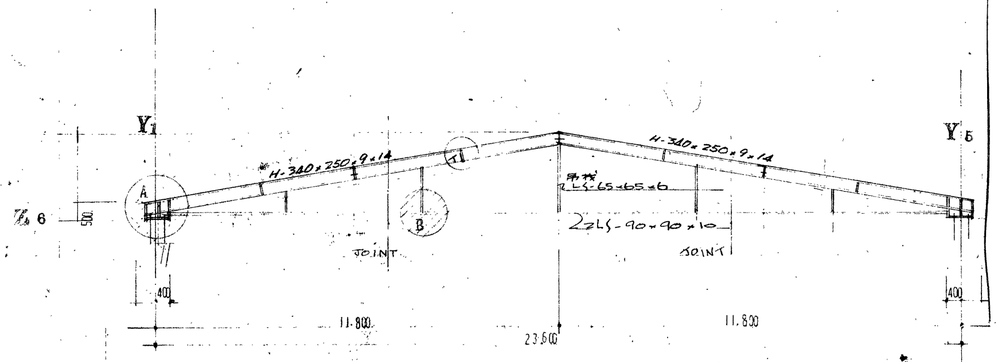
※壁厚が100以上は補強の事
ピッチは左記の倍以上

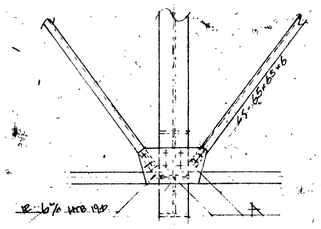
高知県総合文化センター 建設工事設計図

都放・番号	70-69	種別	スラブ配筋リスト表
縮尺	1/30	日付	S 48-8.-

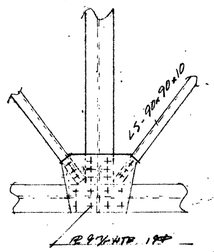
1級登録 28,652号
事務所登録 74号

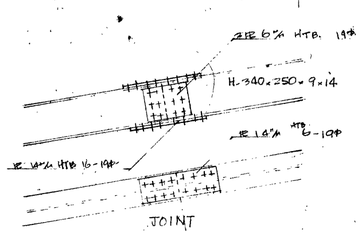
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL④4870 1級建築士 塩田正英

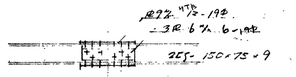


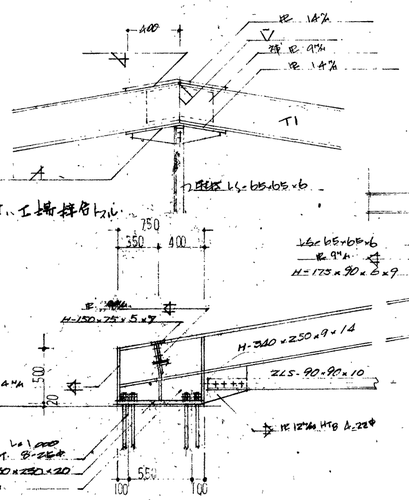


水平ブレス取付詳細

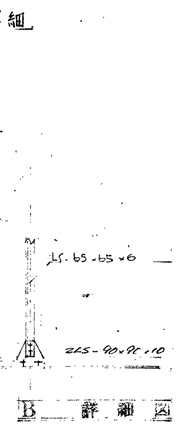








A 詳細図



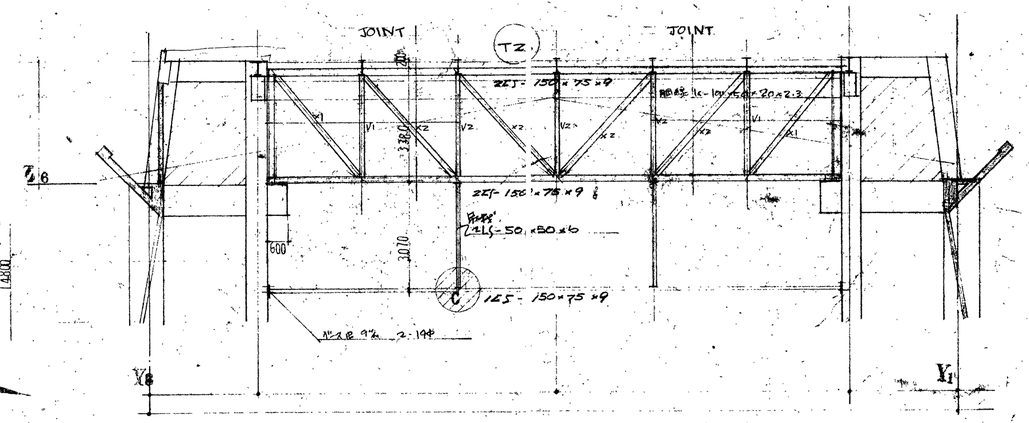
B 詳細図

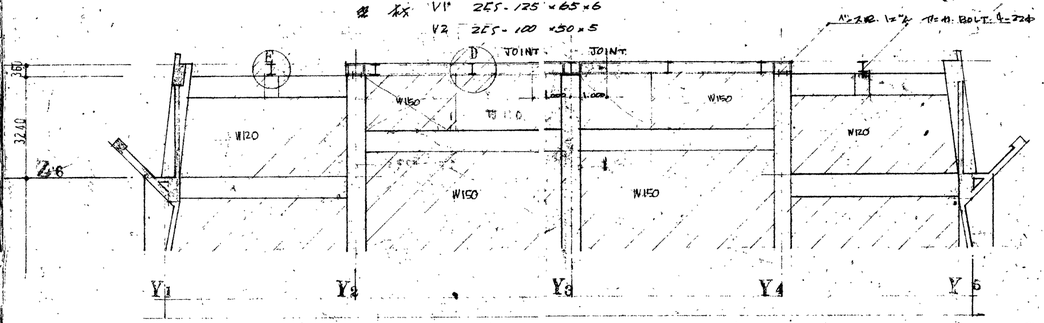
SG2,3詳細

梁リスト表

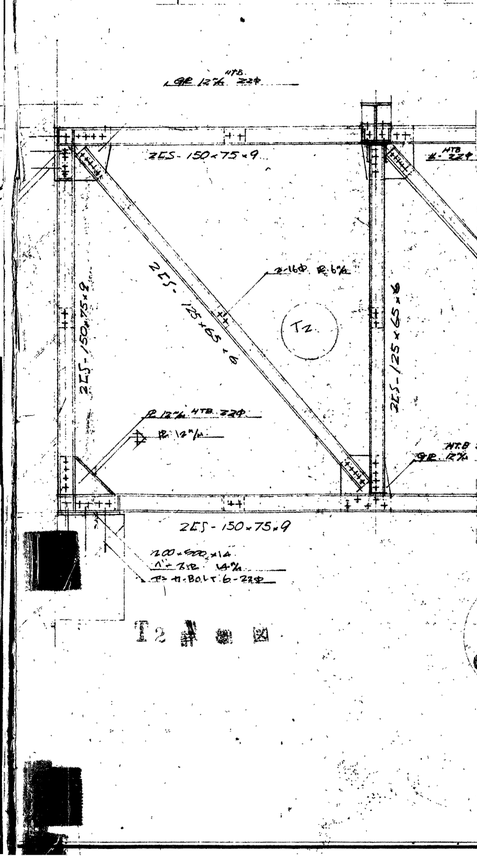
記号	部材		
T1	H-340×250×9×14		
T2	斜材ガセット		
SG1	H-150×75×5×7		
SG2	H-175×90×6×9		
SG3	H-340×250×9×14		
b1	E-150×75×9	b3	E-125×65×6×8
b2	E-100×50×5	b4	2C-120×60×20×3.2

母屋 C-175×45×15×1.6 @600
母屋振止 L-65×65×6 L=1400
ラスシート下地開線 C-100×50×20×2.3



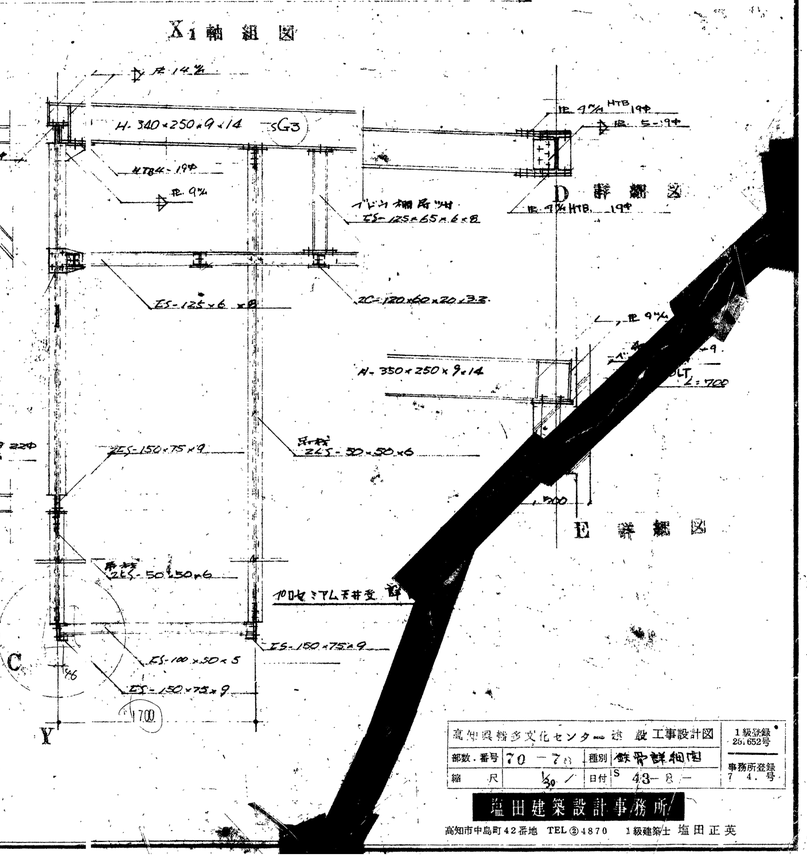


X5軸組図



T2詳細図

X1軸組図



D 詳細図

E 詳細図

高知県総合文化センター	建	設工事設計図	1級登録 20,652号
部数・番号	70 − 7a	種別	鉄骨詳細図
縮尺	1/30	日付	S 43−8−
			事務所登録 74号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊂4870 1級建築士 塩田正英

中村市立文化センター増改築工事設計図

（建築主体工事）

特記		測量　年　月　日 ．　．	江口建築設計事務所 高知県中村市一条通1丁目27 〒787　TEL 0880－35－5846	管理建築士　江口久夫 事務所登録第４２２号 1級建築士登録第158290号	設計No.	名称　工事設計図	図面No.
		設計　年　月　日 ．　．		担当者	縮尺	図面名	枚の内
		審査　年　月　日 ．　．					

特記仕様書

中村市立文化センター増改築　工事

I　工事概要

1. 工事場所　中村市桜町2-1　（都市計画区域 ㊀内・外）
2. 敷地面積　2,388.34 ㎡
3. 構造・規模　鉄骨造　2階
4. 建築面積　41.60 ㎡　5. 延床面積　58.60 ㎡
6. 主要用途　駐車場併用倉庫

II　建築工事仕様

1. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて建設大臣官房官庁営繕部監修、建築工事共通仕様書(平成5年版)による。
2. 特記仕様
   (1) 項目は番号に○印のついたものを適用する。
   (2) 特記事項は⊙印のついたものを適用する。
   ⊙印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
   ⊙印と㊟印のついた場合は共に適用する。
   (3) 特記事項に記載の(　)内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目又は当該表を示す。
   (4) 材料および製造所等の記載順序は不同である。

1 一般共通事項

① 適用基準等
- 建築工事標準詳細図　建設大臣官房官庁営繕部監修(平成5年版)
- 鉄骨設計標準図　建設大臣官房官庁営繕部監修(平成2年版)
- 鉄骨工事技術指針工場製作編、工場現場施工編　日本建築学会
- ※ 建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事編)
- ※ 建設副産物適正処理推進要綱
-

② 電気保安技術者　・ 適用しない　・ 適用する　(1.2.3)

③ 技能士　・ 一級　・ 二級　(1.5.2)

工事別	適用種別	工事別	適用種別
鉄筋	・鉄筋施工	金属	・内装仕上げ施工
コンクリート	・左官 ・型枠施工 ・コンクリート圧送	左官	・左官
ブロック	・ブロック建築	建具	・建具製作 ・サッシ施工 ・ガラス施工
防水	・防水施工	塗装	・塗装
タイル	・タイル張り	内装	・内装仕上げ施工 ・表装
木	・建築大工	植栽	・造園
屋根及びとい	・かわらぶき ・建築板金	その他	・家具製作

④ 建築材料等　建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの又は同等以上とする。ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。

⑤ 特別な材料の工法　建築工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督員の承諾を受けて、当該製品の指定工法による。

⑥ 発生材の処理
- 引渡しを要するもの(　)
- 再生資源の利用を図るもの ⊙ 廃棄物の処理及清掃に関する法律等に従い、適切に処理する事
- コンクリート塊 ・ アスファルトコンクリート塊
- 建設発生木材 ・ 建設発生土　(1.1.10)

7 工事写真　下記のものを監督員に提出する。

区分	分類規格	撮影枚数	部数	原版の大きさ(mm)
着工前及び工事中	カラー ※ サービス版	工程毎	1部	24 × 36 以上
完成時	・ サービス版	枚	部	
	カラー ※ キャビネ版	10 枚	2 部	※ 24×36以上
	・ 全紙パネル	枚	部	・ 60×90以上
	カラースライド	枚	部	24×36以上

注) この他に完成写真内外6面程度(カラーサービス版)を1部、完成検査時に提出する。

8 縮少第2原図　工事完成時に次の原図(B4 版 マイラー)を提出する。
配置図、平面図、立面図、矩計図、仕上表(材料メーカーを記入する)

⑨ 設備工事との取合い　施工範囲
- はり貫通部の補強　※ 本工事　・ 別途工事
- はり貫通部のスリーブ　※ 別途工事　・ 本工事
- 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアーチェック、フロアーヒンジ　※ 本工事　・ 別途工事
- 天井埋込形器具の取付箇所の下地軽量鉄骨の切込み及び補強　※ 本工事　・ 別途工事
- 軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地　※ 別途工事　・ 本工事
- 埋込形分電盤、消火栓等の仮枠及び補強　仮枠 ※ 別途工事　・ 本工事　補強 ※ 本工事　・ 別途工事
- 照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート　※ 別途工事　・ 本工事
- 電気室、自家発電室などのピット(ふた含む)　※ 本工事　・ 別途工事

⑩ 総括安全衛生管理義務者の指名　労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名を行う。

2 仮設工事

1 監督員事務所　※ 設ける　・ 1号　・ 2号　・ 3号　・ 4号　・ ㎡程度 (表2.3.1)
・ 設けない (但し、2.3.4(a)は適用する。)

2 監督員事務所の備品等　(2.3.4)
・ 机 ・ いす ・ 書棚 ・ 黒板 ・ 製図板 ・ 掛時計 ・ 寒暖計
・ ゴム長ぐつ ・ 雨がっぱ ・ 保護帽 ・ 懐中電灯 ・ 安全帯
・ 請負者加入電話の子機
・ 衣類ロッカー ・ 冷暖房機器 ・ 消火器 ・ 湯沸器

③ 工事用水　構内既存の施設　⊙ 利用できる (※ 有償　⊙ 無償)　※ 利用できない

④ 工事用電力　構内既存の施設　⊙ 利用できる (※ 有償　⊙ 無償)　※ 利用できない

3 土工事

① 埋戻し及び盛土　種別　・ A種　※ B種　・ C種　・ D種　(表3.2.1)

② 発生土の処理　※ 構外搬出適切処理　・ 構内指示の場所に敷きならし　(3.2.5)
・ 構外指定場所に搬出　・ 構内指示の場所にたい積

③ 騒音振動の防止　低騒音型、低振動型建設機械指定要領に基づき指定された建設機械を使用する。

4 山留め　土圧計等の計測器の使用　・ 使用する　・ 使用しない　(3.3.1)

4 地業工事

1 試験杭　杭の本数　※ 最初の1本　・ 図示による　(4.5.2)
杭の寸法　※ 本杭と同じ　・
打込み工法の設計支持力　tf/本　(4.5.3)
支持力の算定方法　※ 昭和46年建設省告示第111号による。
(4.2.1)(4.2.3)(4.3.1)(4.3.3)

杭の種類	・遠心力鉄筋コンクリート杭	・高強度プレストレストコンクリート杭	
規格・材質など	JIS規格品 ※ 1種 ・ 2種	・JIS規格品 ※ 評価品 ※ A種 ・ B種 ・ C種	
長さ (m)			
断面寸法 (mm)			
長期設計支持力 (tf/本)			

継手及び継手形状　・ なし　※ あり(※ 溶接式　・　)
先端部形式及び形状　・ 閉そく平たん形　・ 開放形

工法　(4.2.2)(4.3.2)
- 打込み工法
  - 施工法　※ プレボーリング併用工法　・ 直打工法
  - ハンマー　※ ディーゼルハンマー　・
  - 杭打込み機の機種　※ 3点支持クローラークレーン　・
  - プレボーリング掘削深さ　GL−　m (オーガー径　mm)
- セメントミルク工法
  - プレボーリング掘削深さ　GL−　m
- 認定打込み工法　認定された条件に基づいて施工する

杭の打止め処理　※ 打撃による打止め

3 場所打ちコンクリート杭地業　掘削工法　・ アースドリル工法　・ リバース工法　・ オールケーシング工法
掘削深さ(m)　(4.4.4)
断面寸法(mm)
コンクリートの種別　・ A種　・ B種　(表4.4.1)
鉄筋の最小かぶり厚さ　※ 100mm　・ 125mm
鉄筋の種別　5章鉄筋工事による　(4.4.3)

4 砂利地業　厚さ(mm)　※ 60　・
再生クラッシャラン　・ 使用しない　※ 使用する(適用箇所※すべて・　)

5 捨コンクリート地業　厚さ(mm)　※ 60　・　※ Fo 180kgf/㎠　(4.9.1)

6 土間防湿層　ポリエチレンフィルムなどで厚さ0.15mm以上、重ね幅縦横及び基礎梁際ののみ込みは250mm以上

7 接地部分の断熱材(特定フロンを使用しないもの)　建物内土間全域(別棟の自動車車庫、自転車置場を除く)　(4.10.1)
ポリスチレンフォーム保温材、JISA9511規格品B類3種(スキン層なし)　(18.9.2)
厚さ　※ 25mm　・

8 直接基礎　設計地耐力　tf/㎡

5 鉄筋工事

① 鉄筋の種別　(5.1.1)

類別	種別	
※ A類	⊙ SD295A	全体
	・ SD345	
	・	

② 溶接金網　網目の形状　寸法・径(mm) φ6×150×150　(5.1.2)
施工箇所　2階床全体

③ 柱・梁の主筋の継手　※ ガス圧接　⊙ 重ね継手(径　mm)　・ 特殊な継手　(5.2.1)

④ その他の鉄筋の継手　・ ガス圧接　㊟ 重ね継手(径　mm)

⑤ 耐久性上不利な箇所などの鉄筋のかぶり厚さ　(5.2.2)

耐久性上不利な箇所	鉄筋のかぶり厚さ
基礎、地中梁	70mm

⑥ 帯筋　形の種別　断面リストによる　(5.4.1)

7 はり貫通孔補強　補強形式　・ H形　・ M形　・ MH形　(5.9.1)

8 圧接完了後の検査　検査方法　・ 超音波探傷試験　・ 引張試験　(5.10.4)

6 コンクリート工事

① 設計基準強度　※ 普通コンクリート　(6.1.2)

設計基準強度Fo(kgf/㎠)	適用箇所
㊟ 210	基礎、地中梁
⊙ 180	2階床、立上り
⊙ 150	捨コンクリート

② レディーミクストコンクリートの種類　※ I類　・ II類　(表6.1.1)

③ セメントの種別　※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種　(6.2.1)
・ 高炉セメントのB種　(6.10.2)
・

④ 混和材料　※ 混和剤　AE剤またはAE減水剤標準形のI種　(6.2.4)
・ 混和材　フライアッシュ

⑤ 細骨材の塩分含有量　※ 0.04°/wt以下　・　(6.2.2)

⑥ 無筋コンクリート　粗骨材の最大寸法(捨コンクリート及び防水押さえコンクリートの場合)　(6.9.2)
※ 25mm
下表以外は6.9.4による　(6.9.3)

種類	所要スランプ	設計基準強度Fo(kgf/㎠)	適用箇所
⊙ 普通コンクリート	⊙15 ・18	※ ~~180~~ 150	捨コンクリート
・ 軽量コンクリート	・15 ・18		

7 水密コンクリート

水セメント比(°/wt)	スランプ(cm)	適用箇所
・ 50 ・	・ 15 ・	

・ 混和剤
・ 止水板付型枠締付材(適用箇所　)
・ 所要空気量(°/vl)　※ 4.5

江口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目2下　TEL(0880)35-5846
事務所登録第422号　1級建築士第108396号　江口久夫

発行　社団法人高知県建築士事務所協会　TEL.0888-25-1231
不許複製

7 鉄骨工事

8	打継部止水板	材種 適用箇所
⑨	床コンクリートこて仕上げ	(6.13.1)(表6.13.1)

種別	適用箇所
・ A種	敷物、張物等の下地
⊙ B種	屋根防水層の下地、屋根防水層押さえコンクリート

10	打放し仕上げの種別	※ 合板せき板を使用する場合 (表6.14.1)

種別	適用箇所
・ A種	※ 図示による ・
・ B種	※ 図示による ・
・ C種	※ 図示による ・

⑪	型枠のせき板の種類	※ 合板(塗装 ・有 ・無)(材質 ・南洋材 ・針葉樹 ・複合) 厚さ ※ 12mm ・ ・ 床型枠用デッキプレート(製造所)
⑫	骨材	種類 ※ A(アルカリ・シリカ反応性試験結果が無害と判定されたもの)(6.2.2) ・
⑬	コンクリート中の塩化物量	塩化物量(cl⁻重量)(kg/m³) ※ 0.30以下 (6.4.4)
⑭	塩化物量の試験	6.4.4及び表6.12.3による

①	施工管理技術者	⊙ 適用する(鉄骨製作管理技術者) ・ 適用しない (7.1.4)
②	鋼材の種別	(7.2.1)(7.9.2)

材質	規格	使用箇所
⊙ SS400	※ JIS規格品 ・ JIS規格品以外	
・ SSC400	※ JIS規格品 ・ JIS規格品以外	
・ STK400	※ JIS規格品 ・ JIS規格品以外	
・	※ JIS規格品 ・ JIS規格品以外	

JIS規格品以外の場合 ※ 試験を行う ・ 試験を行わない

③	高力ボルト	・ JISの高力ボルト(セットの種類 ※ 2種(F10T) ・) (7.2.2) ※ トルシア形高力ボルト(セットの種類 ※ 2種(F10T) ・) ⊙ 溶融亜鉛めっき高力ボルト(セットの種類 1種A(F8T相当))
④	ターンバックル	胴の種類 ※ 割枠式 ・ パイプ式 (7.2.6) ボルトの種類 ※ 羽子板ボルト ・ 両ねじボルト ・ アイボルト
⑤	溶接完了後の検査	(7.5.8)

試験の種別	試験箇所	試験数	備考
⊙超音波探傷試験	柱,梁接合部	20%	
・浸透探傷試験			
・			

⑥	塗装	さび止め塗料 鉄面 ※ 表17.3.1のA種( ) (7.6.1) 亜鉛めっき面 ※ 表17.3.2による
⑦	耐火被覆	種別 ⊙ ラス張モルタル塗 ⊙ 耐火材吹付 (7.7.1~4)(表7.7.2) 所要性能 屋根下地 1/2H 30分, その他 1時間
8	アンカーボルトの保持及び埋込み工法	種別 ・ A種 ※ B種 ・ C種 (表7.8.1) ・
⑨	柱底均しモルタル	工法 ⊙ A種(製造所は下記による) (7.8.4)(表7.8.2) 無収縮モルタル製造所 KKエービーシー商会(ノンシュリンクライトグラウト)、KK小野田(フレユーロックス)、電気化学工業KK(デンカフレタスコンTYPE-1)、ポゾリス物産KK(マスターフロー870グラウト) ※ B種
⑩	軽量形鋼構造	鉄筋の種別 ※ A類 ・ B類 (7.9.2)
⑪	亜鉛めっき	類別 A類 種別 ※ A種 ・ (7.10.3)(表14.2.2)(表14.2.3) 適用箇所 屋外階段手すり, 胴縁
⑫	鉄骨の製造所	※ 昭和56年建設省告示第1103号の規定に基づく認定工場(・S・M・R)
⑬	床書き現寸図	⊙ 監督員の承諾する製作所 ⊙ 作成する (7.3.1)
⑭	鉄骨の製作精度及び建方精度	※ (社)日本建築学会「鉄骨精度検査基準」による (7.3.3)(7.8.2)

8 ブロック・ALCパネル・PCカーテンウォール工事

1	空洞コンクリートブロックの種類等	種類 ※ C種普通ブロック (8.1.2)(8.2.2) 厚さ ※ 図示
2	ブロックの鉄筋の種類	異形鉄筋 類別 ※ A類 ・B類 (8.1.2) 種別 ※ SD295A
3	れんがの種類	普通れんが ※ 2種 (8.3.2) 耐火れんが ※ 8種または9種 耐火れんが積用目地材は耐火れんがの製造所の製品ならびに仕様とする。
4	キャスタブル耐火物	製造所 日本ガイシKK(ERATOP13)、東興建設KK(不動印) (8.3.2)
5	ALCパネルの種類	・ 屋根用 ・ 床用 ・ 外壁用 ・ 間仕切壁用 (8.5.2) 厚さ
6	外壁パネルの取り付け工法	種別 ・ A種 ※ B種 ・C種 ・D種 (8.5.7)(表8.5.2) 出隅入隅部の目地幅 (8.5.7) パネル相互の接合部 ※ 表9.4.1による。 (8.5.4)
7	間仕切壁パネルの取り付け工法	種別 ※ A種 ・B種 ・C種 ・D種 (8.5.8)(表8.5.3)

9 防水工事

1	アスファルト防水	(表9.1.1)(表9.1.6)

施工箇所	種別	施工箇所	種別
	A-2		C-2
	AI-2		

2	屋根保護防水断熱工法の断熱材	アスファルトの種類 ※ 3種 (9.1.3) 材質 ※ ポリスチレンフォーム保温材 JIS A 9511規格品B類3種(両面スキン層付) (9.1.3) 厚さ ・ 25 ・ 絶縁用シート ※ フラットヤーンクロス ・ アスファルトフェルト
3	屋根露出防水絶縁工法の脱気装置	材質 設置数量 (9.1.4)
④	立上がりのコンクリート	打放し仕上げの種別 ※ 表6.13.2のB種 (9.1.2)
5	伸縮調整目地	・ 注入目地 ※ 成形伸縮目地 (9.1.5) 製造所
6	合成高分子系ルーフィングシート防水	(9.2.2)(9.2.3)(表9.2.1)

施工場所	種類	厚さ(mm)
	S-1	※ 1.2 ・
	S-2	※ 2.0 ・
	S-3	※ 2.0 ・
	S-4	※ 1.5 ・

⑦	塗膜防水	(9.3.2)(9.3.3)(表9.3.1)(表9.3.2)

施工場所	種類	厚さ(mm)
通路(2階)	マナタイ AE法 ウレタン	1.5

8	漏水試験	屋内については水張試験を行う。
⑨	シーリング用材料	(9.4.2)(表9.4.1)(10.2.3)(10.3.3)(11.1.1)(11.1.3)(11.2.3) (11.2.5)(15.6.2)(16.2.4)(16.11.1)(16.11.3) 施工箇所は下記以外表9.4.1による。

種別	施工箇所
・ A種	・ガラス方立工法 ・ガラス突付け ・ガラス留め ・
・ B種	・金属製笠木目地 ・建具目地 ・
⊙ C種	・建具周囲 ・コンクリート壁目地 ・タイル目地 ・
・ D種	・ALCパネル縦使い挿入筋工法の建具周囲 ・
・ E種	・ALCパネル縦使い挿入筋工法の目地 ・
・ F種	・遮音壁取合部 ・

10	防水保証期間	接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない 期間は 10 年とし、請負業者、施工業者、製造業者の3社連名の保証とする

10 石工事

1	花こう岩類の石張り及び大理石張り	石の種類 ・ 花こう岩 ・ 大理石 石の品質 ※ 1等品 ・ 2等品 ・ 3等品 (10.2.2)(10.3.2) 石、仕上げの種類など (表10.2.1)(表10.2.2)(表10.3.1)

施工箇所	種類・産地・名称	仕上げの種類

2	テラゾブロック張り	種石の種類 ※ 大理石 (10.4.2)
3	製造所	※ 監督員の承諾する製造所 ・ 製造所

11 タイル工事

1	陶磁器質タイル張り	タイルの種類 (11.1.1)

施工箇所	形状寸法(mm)	き じ	うわぐすり	その他

役物仕様箇所

内装	出隅 天端のみ使用
外装	

タイルの見本焼 ※ 行わない ・ 行う( )
製造所 ※ 監督員の承諾する製造所
保水剤 製造所 信越化学工業KK(hiメトローズ)、松本油脂製薬KK(マーポローズエース) (11.1.1)

2	陶磁器質タイル型枠先付け工法	種別 (表11.2.1)

適用タイル	種別	タイル型枠先付け面のせき板の種別
・ 小口タイル	・タイルシート法	※ 6.14.1(d)(2) ・ 金属製タイル型枠先付け用パネル
・ 二丁掛タイル	・目地桟法	・ 6.14.1(d)(2) ・ 金属製タイル型枠先付け用パネル
・ 大形タイル	桟木法	6.14.1(d)(2)

きじの質	うわぐすり	役物
※ 磁器質 ・ せっ器質		※ 使用する ・ 使用しない

タイルの見本焼 ※ 行う( ) ・ 行わない
製造所

3	外壁伸縮調整目地の位置	※ 図示 ・ 共通仕様書による 11.1.3(a) (11.1.3)(11.2.5)

12 木工事

1	木材	原則として県内産(国産材で県内の製材所で製材されたもの)の木材を使用するものとし、代用樹種は認めない。ただし平角の松等これにより難いものは係員の承認を得て使用できる。 木材の含水率 ※ A種 ・ B種 (表12.1.1) 造作材の等級 ※ A種 ・ B種 (表12.1.2)
2	表面仕上げの程度	・ A種 ※ B種 ・ C種 (表12.1.4)
3	造作材	単材の樹種及び断面寸法

施工箇所	樹種	断面寸法(mm)

4	構造材・下地材	

施工箇所	樹種	断面寸法(mm)

5	造作用集成材	等級 ※ 1等 ・ 化粧単板の樹種及び厚さ (12.1.7)

施工箇所	樹種	厚さ(mm)
柱	桧	※ 1以上 ・
かも居、なげし、廻縁・	杉	※ 0.6以上 ・
天井板	杉	※ 0.2以上 ・
敷居	サクラ	※ 15以上 ・

仕上げ ※ A種 ・ (表12.1.4)

特記仕様書(2) 平成5年 高知県土木部建築課監修

花口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目13 TEL(0880)25-1841
高知県知事登録 432号 1級建築士第13830号 花口久夫

発行 社団法人高知県建築士事務所協会 TEL.0888-25-1231 不許複製

13 屋根及びとい工事

6	防腐処理	※ 行う ・ 行わない (12.1.12)
7	防ぎ処理	※ 行わない ・ 行う（ ） (12.1.13) 施工箇所 ・床組 ・土壌 保証期間は 年とし請負業者、施工業者、製造業者の３社連名とする
①	長尺亜鉛めっき鋼板葺	形式 ⊙ かわら棒葺 ・ 平葺 (13.1.1) 材種 ※ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（屋根用） (13.1.2) ・ 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（屋根用） ・ ポリ塩化ビニル被覆金属板（SG A種） ・ 塗装溶融亜鉛－５％アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯 ・ 溶融亜鉛－５％アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯 鋼板の厚さ（mm） 一般部 ・ 0.3 ・ 0.35 ※ 0.4 ~~谷部~~ ※ 0.4 ⊙ 0.5（全体） 屋根ふき工法を定める専門業者
2	折板葺	材種 ※ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（屋根用） (13.2.2) ・ 塗装溶融亜鉛－５％アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯 ・ ポリ塩化ビニル被覆金属板（SG A種） 種類 山高 mm 山のピッチ mm 厚さ mm 型による区分 ※ 重ね型又ははぜ締め型 タイトフレーム、けらば納めは屋根葺工法に応じた専門業者の仕様による。
3	波形石綿ストレート葺（外壁を含む）	種類 屋根 ・大波 ・中波 ・リブ波 ・小波（自転車置場） (13.3.1) 外壁 ・大波 ・中波 ・リブ波 ・小波 施工地域 ※ 一般地域 ・ 強風地域 (13.3.2) 軒先 ※ 面戸板を使用 ・ 面戸板を石綿ストレート製とする 外壁の出隅 ※ 隅当て使用 (13.3.3) 座金の厚さ（mm） ・ 1.6以上 ※ 1.2以上
④	とい	材種 ※ 配管用鋼管 ⊙ ~~硬質~~塩化ビニール管 (表13.4.1) 防露 ※ 行う ⊙ 行わない (13.4.3) (表13.4.4) 掃除口 ⊙ 有 ・ 無 (13.4.7) とい受金物の大きさ ⊙ 市販品（ステンレス）
5	ルーフドレンの製造所	製造所 伊藤鉄工KK、カネソウKK、第一機材KK、中部工機KK、KKニムラ、KK長谷川鋳工所、福西鋳物KK、松村鋳工場KK 断熱防水の場合 断熱防水用ルーフドレンとする。
6	たてどいの床及び天井面の取合部	防露を行う場合 バンド（ステンレス鋼帯SUS304 厚さ0.3mm）で被覆する。 高さ（mm） 床 ※ 150 ・ 天井 ※ 30 ・ 防露を行わない場合 シーリングプレート（ステンレス製）を取付ける。 施工箇所 共仕13.4.3(C)によるほか、ボード類仕上げの天井（一般の屋内及び屋外共）の貫通部。

14 金属工事

①	ステンレスの表面仕上げ	材質 ※ SUS304 ・ (14.2.1)

表面仕上げの種類(JIS)	施工箇所
※ HL	ヲスリ，
・ 鏡面	
・ No.２B	

(表14.2.1)

表面処理の種別	施工箇所
・	
・	
・	

2	アルミニウムおよびアルミニウム合金の表面処理	
3	鉄の亜鉛めっき	(14.2.3) (表14.2.2) (表14.2.3) (表14.2.4)

施工箇所	亜鉛めっきの種別	付着量の種別（g/m²）
	A 類	・A種 ・B種 ※C種
	B 類	・A種 ※B種 ・C種

		亜鉛めっき面の試験 ・ 行う ※ 行わない (14.2.3)
④	軽量鉄骨天井下地	野縁などの種類 (14.4.1) (表14.4.1) ※ 14.4.1による
5	軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナーなどの種類 (14.5.2) (表14.5.1) ※ 14.5.2による
6	鋼製手すり	亜鉛めっき ・ 行う（※ A類C種 ・ B類B種） ※ 行わない (14.6.1)
7	金属成形板張り	(14.7.1)

種別	アルミモールディング（既製品）	
製法	・ 押出し形材 ・ 板曲げ	
寸法(mm)	板幅 板厚	
形状		
表面処理		
伸縮継手	※ 設けない ・ 設ける(場所は図示)	

8	アルミニウム製笠木	押出形材 部材の種類 ・ 250形 ・ 350形 ・（板厚 mm） (表14.8.1) 表面処理 ※ A－１種又はB－１種 ・ (14.2.2)(14.8.2)(表14.2.1) 曲げ材 材質 JIS H 4000規格品A－1100 厚さ（mm） 形状図示
9	耐酸被覆メタル	・ 黒 ・ カラー 製造所
10	サッシ取合い間仕切り板	種類 ※ 鋼板製（表面処理亜鉛めっき鋼板とし、亜鉛の最少付着量は両面で120g/m²以上とする。ただし、取付金物は除く） ・ アルミニウム製 表面処理 ※ B－１種 ・ B－２種 (表14.2.1)

15 左官工事

1	防火材料	屋内の壁及び天井の仕上げ材は、防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。 (15.6.1)
②	モルタル塗り	保水剤を使用する場合は、特記仕様書11章タイル工事１項による。
3	防水モルタル塗り	防水剤の製造所 シフカー建設工業KK（シフカー液B号）、セントラル工業KK（シーアイシー防水剤） KK東京ボース工業社（ボース防水剤）、KK日本セメント（ウォータイトB号） KKマノール（マノール防水剤）
4	ALCパネル用特殊プラスター塗り	材料の種別及び塗り厚 ・ A種 ※ B種 (表15.5.1) 製造所
⑤	仕上塗材仕上げ	・ 薄付け仕上塗材 (15.6.1) (表15.6.1) (15.6.4)

種類	仕上げ・工法	
・ 外装薄塗材C ・ 内装薄塗材C		吹付け
・ 外装薄塗材E	・ 砂壁状	・ 吹付け ・ ローラー
	・ 着色骨材砂壁状	吹付け
・ 内装薄塗材E	砂壁状ジュラク	・ 吹付け ・ ローラー
・ 内装薄塗材Si		・ 吹付け ・ ローラー

・ 厚付け仕上塗材 (15.6.1) (表15.6.1) (15.6.4)

種類	仕上げ・工法	
・ 外装厚塗材C	・ 模様吹き	吹付け
	・ 凸部処理	・ 吹付け ・ こて
・ 外装厚塗材E	・ 模様吹き	吹付け
	・ 凸部処理	吹付け

⊙ 複層仕上塗材 (15.6.1) (表15.6.1) (15.6.4)

種類	仕上げ・工法		上塗り材の色彩
・ 複層塗材CE	・ ゆず肌	吹付け	⊙ 光沢 ・ メタリック ・
	・ 凸部処理 ・ 凹凸模様	・ 吹付け ・ ローラー	
⊙ 複層塗材E ・ 複層塗材RS ・ 複層塗材RE ・ 複層塗材Si	・ ゆず肌	吹付け	
	・ 凸部処理 ⊙ 凹凸模様	⊙ 吹付け ・ ローラー	

上塗り材の種類
複層仕上塗材の上塗材の種類 ※ 水系上塗材 ・ 有機系上塗材 (15.6.1)
CE、Eはアクリル樹脂エナメルとする。
RS、REはウレタン樹脂エナメルとする。
Siはケイ酸質系とする。 (15.6.2)
ALCパネル内壁目地部の形状
※ V型目地付き ・
コンクリートの下地調整 ※ セメント系下地調整塗材(JIS A6916) (15.6.3)
※ JIS規格同等品 ・ JIS規格品 (15.7.1)

6	軽量骨材吹付け材吹付け	

種別	種類	仕上げ厚（mm）
軽量骨材仕上塗材	※ 吹付用軽量骨材仕上塗材 ・	※ 5 ・

骨材の種類 ※ パーライト ・ バーミキュライト
種別 ・ 一般用 ・
色彩 ・ 着色 ⊙ 原色 (15.7.2)
厚さ（mm） ・ 10 ⊙ 15 ・ 20 ⊙ 30 (15.8.2)(15.8.3)

⑦	ロックウール吹付け	
8	セルフレベリング材塗り	

種類	厚さ（mm）	施工箇所
・ 石こう系	※ 10 ・	
※ セメント系	※ 10 ・	

16 建具工事

1	建具見本の製作	・ 製作する（種類 ） ※ 製作しない (16.1.4)
2	アルミニウム製建具	・ 外部に面する建具 (16.2.1～16.2.3)(表14.2.1)

種別	・ A 類	※ B 類
耐風圧性（kgf/m²）	・	・ 200 ※ 240 ・ 280 ・ 360
気密性による等級	・ 8 ・ 2	※ 8 ・ 2
水密性による等級	・ 25 ・ 35 ・ 50	・ 25 ※ 35 ・ 50
枠の見込み寸法(mm)	・	※ 70 ・ 100
表面処理	・	※ B－１種 ・ B－２種（色調 ）

製作所 三協アルミニウム工業KK、昭和鋼機KK、神鋼ノースKK、新日軽KK、立山アルミニウムKK、トステムKK、昭和アルミテクノKK、日本アルミKK、日本建鐵KK、ニューウォールシステムKK、不二サッシKK、KKトーヨコ理研、豊和工業KK、YKKアーキテクチュアルプロダクツKK
・ BL認定品

3	網戸	使用方法による区分 ※ G 2(1)(外面可動式) ・ G 1(1)(固定式) (16.2.5) 構造による区分 ※ J(純正) ・ F(フリーサイズ) 網の材種 ※ ガラス繊維入り合成樹脂 ・ 合成樹脂 ・ ステンレス製
④	鋼製建具	製作所 ※ 監督員の承諾する製作所 ・ BL認定に準ずる (16.3.2)
5	防火戸	煙感知器連動とする防火戸の解錠機構は別途とする。 (16.3.1) ※ 扉にラッチ受座用切込開口補強 ・ 枠に解錠機構用切込開口補強
6	鋼製軽量建具	(16.4.2)(16.4.3)

区分	材質
召合わせ、縦小口の包み板、押縁	・ 鋼板 ※ ステンレス ・ アルミニウム
扉の表面板	※ 鋼板 ・ 化粧鋼板(製作所仕様)
枠	※ 16.4.1表による ・ 製作所仕様

製作所 三和シャッター工業KK、田中サッシュ工業KK、トステムKK、東洋シャッターKK、トーヨコ理研KK、文化シャッターKK、KK三加茂建鋼

7	ステンレス製建具	曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ (16.5.2) ・ オーダーメイド ※ レディーメード及びこれに準ずる建具
8	自動扉	製作所 ※ 監督員の承諾する製作所 (16.6.2) 駆動力 ※ 電気式及び電動油圧式 ・ 空気式 検出装置 種類 ※ マット ・ 電波 ・ 熱線 取付位置 ※ 床面 ・ 天井面 ・ 壁面 ・ 無目 開閉機構の製造所 寺岡オートドアKK（寺岡式自動ドア）、ナブコエンジンKK（ナブコ自動ドア）、KKニッカナ（ダイハツオートドア）、扶桑電機工業KK（ドリーム自動ドア）、北陽電機KK（ホクヨー自動ドアアラビアン）、松下電工KK（ナショップオートドア）
⑨	重量シャッター	強度による種類 ・ 50 ※ 80 ・ 120 機能による種類 ⊙ 防火シャッター ・ 防煙シャッター (16.7.1) 防煙シャッターは、自動閉鎖装置及び随時閉鎖装置付とし、連動制御盤及び煙感知器は別途とする。 シャッターケース(防火、防煙以外の場合) ・ 設ける ・ 設けない (16.7.1) 開閉機能による種類 (表16.7.1) ※ 上部電動式(手動併用) ⊙ ~~上部~~手動式 ・ 下部手動式 電動式は、リミットスイッチの他にエマージェンシースイッチ(安全スイッチ)を設ける。 製作所 三和シャッター工業KK、鈴木シャッター工業KK、東洋シャッターKK、文化シャッターKK、小俣シャッターKK
10	軽量シャッター	強度による種類 ・ 50 ※ 65 ・ 80 (16.8.1) 開閉機能による種類 ※ 手動式 ・ 上部電動式(手動併用) (表16.8.1) シャッターケース ※ 設ける ・ 設けない (16.8.2) ガイドレール ステンレス製厚さ1.5mm SUS304（中柱は除く） 中柱(鋼製)内法高2.5m以上補強型 座板(屋外) ステンレス製 ２L－３×40×40 SUS304 製作所 三和シャッター工業KK、鈴木シャッター工業KK、東洋シャッターKK、小俣シャッターKK、
11	木製建具	建具材の種別 ・ A種 ※ B種 ・ C種 (表16.9.1)

特記仕様書 (3) 平成５年 高知県土木部建築課監修

江口建築設計事務所
高知県中村市一条通１丁目27 TEL(0880)35-5848
特別所登録第 #22号 １級建築士第15E290号 江口 久夫

発行 社団法人高知県建築士事務所協会 TEL0888－25－1231 不許複製

⑫ 建具金物

(16.10.2)(16.11.3)

種類	型式	製造所
モノロック		KKゴール(UNILOCK-UH)、昭和ロックKK(SEVENLOCK-SH) 美和ロックKK(M1WA-HK)
本締付モノロック		KKゴール(インテグラル錠-UC)、昭和ロックKK(INTEGRA LOCK-ID、ISD)、美和ロックKK(MIWA-HM)
シリンダー本締錠		KKゴール(PHD)、昭和ロックKK(535D)、KKニッカナ(KMD)、G.K.堀商店(No.1311)、美和ロックKK(BH)
ドアクローザー	※面付き型 ・埋込型	大鳥機工KK(DIAMOND)、KKニッカナ(NHN)、 日本ドアーチェック製造KK(NEWSTAR)、 美和ロックKK(M1WA)、リョービKK(RYOBI)
ピボットヒンジ	※わく付き ・床付き	大鳥機工KK(DIAMOND)、帝金KK(帝金ピボットヒンジ)、 中西産業KK(ピボットヒンジ)、KKニッカナ(NHN)、 日本ドアーチェック製造KK(NEWSTAR)、日恵機材KK(Densei)、 KKベスト(ピボットヒンジ)、リョービKK(RYOBI)
ヒンジクローザー	・丁番型 ・内蔵型	大鳥機工KK(DIAMOND)、日本ドアーチェック製造KK(NEWSTAR)、日恵機材KK(Densei)、リョービKK(RYOBI)
フロアーヒンジ		大鳥機工KK(DIAMOND)、KKニッカナ(NHN)、 日本ドアーチェック製造KK(NEWSTAR)、リョービKK(RYOBI)

鍵箱　・設ける(　個用)　⊙設けない
マスターキー　⊙製作する(｜組)　・製作しない
(16.11.1)(表16.11.1)(表9.4.1)

13 ガラスの留め材

建具の種類	材種
鋼製	※ シーリング材
アルミニウム製	・ ガスケット　・ シーリング材
ステンレス製	※ シーリング材
木製	※ シーリング材　・

14 付属電気設備

アルミニウム製乙種防火戸のガラス留め材は乙防認定品とする。
電動シャッター自動扉の施工範囲は下記による。
自動扉の電源スイッチ以降の配線工事(配管及び位置ボックスは別途工事とする)。
電動シャッターの操作スイッチ以降、シャッター制御盤までの配線工事(配管及び位置ボックスは別途とする)。
三相電動機0.4kW以上の場合は、機器付属の操作盤内に電動機保護用遮断器及び進相用コンデンサーを設置。

15 オーバーヘッドドア

セクション材料による種類　(16.12.1)(表16.12.1)
・スチールタイプ　・アルミニウムタイプ　・ファイバーグラスタイプ
開閉機能による種類　※バランス式　・チェーン式　・電動式　(表16.12.2)
収納形式による種類　・スタンダード型　・ローヘッド型
ガイドレールの材質　※鋼板　・ステンレス鋼板(SUS304)厚さ2.0mm
アルミニウム型材の表面処理　※陽極酸化塗装複合皮膜(・標準色　・指定色)
・陽極酸化皮膜
製作所

17 塗装工事

1 防火材料

屋内の壁及び天井の塗装仕上げは防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の(17.1.1)の設定表示にあるものとする。

2 木部の素地ごしらえの種別

不透明塗料塗り　※A種　・　(17.2.1)(表17.2.1)
透明塗料塗り　※B種　・

③ 鉄面さび止め塗料の種別

屋内の見え隠部分でA種とする箇所　(17.3.1)(表17.3.1)

④ 合成樹脂調合ペイント塗りの塗料種別

屋外　・1種　※2種　(17.4.1)
屋内　※1種　・2種

5 マスチック塗材塗り

(17.16.2)(表17.16.1)

種別	凸面処理	仕上材塗り
・A種	・行う ・行わない	
・B種		
・C種	・行う ・行わない	・アクリル樹脂エナメル2回塗り ・つや有合成樹脂エマルションペイント2回塗り

施工業者　全国マスチック事業協同組合連合会の所属員で同組合が実施する検定試験に合格した者を有する業者。

⑥ 塗装業者

※日本塗装工業会の会員
・監督員の承諾する塗装業者

⑦ 塗装の略号

OP—合成樹脂調合ペイント塗り
EP—合成樹脂エマルションペイント塗り
TEP—合成樹脂エマルション模様塗料塗り
GEP—つや有合成樹脂エマルションペイント塗り
MP—多彩模様塗料塗り
VP—塩化ビニル樹脂エナメル塗り
AE—アクリル樹脂エナメル塗り
FE—フタル酸樹脂エナメル塗り
CE—塩化ゴム系エナメル塗り
CL—クリヤーラッカー塗り
UC—ウレタン樹脂ワニス塗り
OS—油性ステイン塗り

18 内装工事

1 ビニル床シート張り

(18.1.1)(18.1.2)

材種	種類	記号	色柄	厚さ(mm)	工法
ビニル床シート	※発泡層のないもの ・	※NC ・	※無地 ・	・2　※2.5 ・	・突付け ※熱溶接

2 ビニル床タイル及びゴム床タイル張り

(18.2.1)

材種	種類		厚さ(mm)
・ビニル床タイル	・ホモジニアスビニル床タイル		※2 ・
	※コンポジションビニル床タイル	※半硬質 ・軟質	

材種	色柄	厚さ(mm)	製造所
・ゴム床タイル			

材種	性能	厚さ(mm)
・帯電防止床タイル		

3 タイルカーペット

(18.8.3)(表18.8.4)

種類	種別	敷込み	色柄	寸法(mm)	厚さ(mm)	帯電防止性
タイルカーペット	・A種 ・B種 ※C種	※全面接着工法 ・	※無地 ・柄物	※500×500 ・	※6.5 7.0 ・	・温度20±2℃、相対湿度40℃±2%において3000V以下 ・

4 ビニル幅木

(18.2.1)

材質	厚さ(mm)	高さ(mm)
※軟質　・硬質	※2　・	・60　※75　・100

5 合成樹脂塗り床

(18.3.2)(18.3.3)

・弾性ウレタン塗り床　仕上げの種類　※平滑仕上げ　・防滑仕上げ
・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂塗り床　仕上げの種類　・薄膜流し展べ仕上げ
・厚膜流し展べ仕上げ
・樹脂モルタル仕上げ
・防滑仕上げ

6 床用防じん塗料塗り

製造所　イサム塗料KK(エポフロアーU)、KKエービーシー商会(カラートップU)、
中外商工KK(アートフロアーEUコート)、エスケー化研KK(アーキフロアーEH)

7 可動間仕切

JIS A6512によるほか、下記による
構造形式　・パネル式　・スタッド式　・スタッドパネル式
表面材質及び厚さ(mm)　・鋼板 0.8　・
仕上げ　・メラミン樹脂塗料又はアクリル樹脂塗料焼付け塗装　・
(※常備色　・指定色)
パネル厚さ(mm)　程度

⑧ 石こうボード及びその他ボード張り

(18.4.1)(表18.4.1～表18.4.4)

材種・規格	施工箇所	張り方		厚さ(mm)等
石こうボード JIS A6901規格品	壁	・下張り	突付け	・9　※12(不燃認定品)
		・上張り ・直張り ・	・目透し ・突付け ・突付けV目地 ・継目処理	・9(準不燃認定品) ※12(不燃認定品)
	天井	・下張り ・	突付け	※9(準不燃認定品) ・12(不燃認定品)
		・上張り ・直張り ・	※目透し ・突付け ・	※9(準不燃認定品 ・12(不燃認定品)
・化粧石こうボード(ドラバーチン模様) JIS A6911による		直張り	突付け	※9(不燃認定品) (・455×910　・910×910)
・化粧石こうボード(杉板プリント) JIS A6911規格品		直張り	目透し	※9(準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による
・吸音用穴あき石こうボード JIS A6301による			・目透し ・突付け	9(準不燃認定品) 不燃性原紙裏打ち
・ロックウール化粧吸音板 JIS A6307規格品	天井	・上張り ・直張り	突付け	・9(不燃認定品) ・12(不燃認定品)
・ロックウール吸音材 JIS A6303規格品	天井			※25(不燃認定品) ロックウール吸音ボード1号(60K)
・グラスウール吸音材 JIS A6306規格品	・天井 ・壁			※25(不燃認定品) グラスウール吸音ボード2号(32K)
・木毛セメント板 JIS A5404規格品				・20　※25　・30 ※難燃木毛セメント板 ・断熱木毛セメント板 (準不燃認定品)
⊙無石綿セメントけい酸カルシウム板 JIS A5418に準ずる	⊙天井 ⊙壁			⊙6　・8　・10　⊙12 (不燃認定品)

合板類の張付け　・A種　※B種　(18.4.2)(表18.4.2)

9 フローリング張り

類別　・単層フローリング　・複合フローリング1種
樹種　※ひのき　・　(18.5.1～18.5.5)(表18.5.1～表18.5.4)
模様　※えん甲板　・寄木
工法　※釘留工法(種別　・A種　※B種　・C種)　・接着工法

10 壁紙張り

(18.6.1)

施工箇所	品質(製造所)	防火性能の級別
		・1級　・2級　・4級
		・1級　・2級　・4級

11 メラミン樹脂化粧板

JIS K 6903規格品
厚さ　・1.0　※1.2　・1.6

12 畳敷き

畳床種別　・A種(JIS A5901 1級)　・B種(JIS A5901 2級)　(18.7.1)
・C種(JIS A5911)
※インシュレーションボード畳床 JIS A5914
畳表は高知県土佐畳表検査協会の合格品を使用のこと。(3種表の2等以上)
畳床の防虫処理は防虫加工紙を使用してもよい。

13 断熱材(特定フロンを使用しないもの)

(18.9.2)

材種	種類	厚さ(mm)
※ ポリスチレンフォーム保温材	B類2種	※25　・20
・ 硬質ウレタンフォーム保温材	1種2号	・

断熱材補修材　・断熱材と同材
・硬質ウレタンフォーム保温材(現場発泡)
JIS A9514の1種2号と同程度の性能で難燃化したもの

14 浴室天井材

準不燃認定品
製造所
見切縁、水切りは特記製造所の仕様による。

19 舗装工事

1 盛土材料

路床の盛土材料　(19.2.1)(表3.2.1)
・A種　・B種　・C種　・D種

2 路床土の支持力比(CBR)試験

※行わない　(19.2.3)
・行う　(※乱した土　・乱さない土)

3 路床締固め度の試験

※行わない　・行う　(19.2.3)

④ アスファルト舗装

加熱混合物の種類　(19.4.2)(表19.4.2)

⊙一般地域	⊙密粒度アスファルト混合物(13) ・細粒度アスファルト混合物(13)
・寒冷地域	・密粒度アスファルト混合物(13F) ・細粒度ギャップアスファルト混合物(13F)

シールコート　・行う　※行わない　(19.4.3)
アスファルトの混合物の抽出試験　・行う　※行わない　(19.4.4)

5 コンクリート舗装

溶接金網　・使用する(・150×150×6φ　・　)　・使用しない　(19.5.1)

6 特殊舗装

カラー舗装の種類　※顔料を使用した加熱アスファルト混合物　(19.6.2～19.6.4)
コンクリートブロック平板　平板の寸法　※N300　・
インターロッキング舗装
種類　色彩　・ナチュラル　・カラー
厚さ(mm)　※60　・80
クッション材　※砂　・から練りモルタル
形状

20 排水工事

1 遠心力鉄筋コンクリート管

管径150mm以下は市販品とする。　(20.1.1)(表20.1.1)
継手　※ソケット管のゴム接合　・カラー又はソケット管のモルタル接合
強さ　※1種　・2種

2 排水桝

・建築工事標準詳細図　・

3 グレーチング

材質　※鋼製　・ステンレス製
耐荷重等は図示による
製造所　伊藤鉄工KK、カネソウKK、第一機材KK、KKダイクレ、石田鉄工KK
中部工機KK、KKニムラ、KK長谷川鋳工所、KK淀川製綱所、KKオオタケファンドリー

4 鋳鉄製マンホールふた

形式　・防臭型　・
安全荷重　HASS209による
屋内用　500kg以上
屋外用　・500kg以上　※1500kg以上　・5000kg以上
製造所　伊藤鉄工KK、カネソウKK、KK小島製作所、第一機材KK、中部工機KK、
二宮産業KK、KKニムラ、KK長谷川鋳工所、福西鋳物KK、北勢工業KK、
KKオオタケファンドリー

21 植栽工事

1 植込み用土

※現場発生の良質土　・客土　(21.1.1)

2 支柱丸太及び添木丸太

※防腐剤塗り　・焼丸太　(21.1.2)

3 芝

種別　※こうらい芝　・野芝　(21.2.1)
芝張り　平地　※目地張り　・　(21.2.2)
切り土法面　※べた張り　・
盛り土法面　※筋芝張り　・
客土　※行う　・行わない　(21.2.1)(21.2.2)

4 土壌改良剤

種別　・土壌改良用泥炭・バーク系堆肥　(21.1.1)

江口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目27　TEL(0880)35-5848
事務所登録第422号　1級建築士登録158290号　江口久実

発行　社団法人高知県建築士事務所協会　TEL0888－25－1231
不許複製

	5	枯損樹木等の処置	枯損樹木等の処置を行う対象期間 (21.1.4) ※ 引渡しの日から1年 ・
22 雑工事	1	階段滑り止め	材種 ステンレス鋼(・ 埋込み工法 ※ 接着工法) (22.1.2) フラットエンド ・ 有(※ タイヤ同材 ・ ステンレス鋼) ・ 無 形式 ※ ビニルタイヤまたは合成ゴムタイヤ入り ・ タイヤなし 製造所
	2	黒板	種類 ・ 研ぎ出し黒板(・木製 ・鋼製) ※ 焼き付け黒板(※焼き付け ・ ほうろう) 枠 ※ アルミ合金製 ・ 木製 色彩 ※ 緑 ・ 黒 ・ 白
	3	スクリーン	種別 ホワイトスクリーン 形式 ※ スプリング巻上(ノーショック)式 ・ 寸法(mm) 幅( ) 高さ( )
	4	カーテン	(22.3.1～22.3.3)(表22.3.1)

施工箇所	きれ地の品質(製造所)	ひだの種別	形式	引き分け装置
			・片引き ・引き分け	・有 ・無
			・片引き ・引き分け	・有 ・無
			・片引き ・引き分け	・有 ・無

		暗幕用カーテンの重ねかけ ※ 300mm以上 ・
	5 カーテンレール	材種 ※ ステンレス製 ・ アルミニウム製 (22.3.2) 製造所
	6 ブラインド	(22.4.1)

形式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド
スラットの材種	※アルミニウム合金 ・	・アルミニウム合金 ・クロス
開閉方式	※ギヤー式 ・コード式	
スラットの成形幅(mm)	※25 ・35 ・	・100 ・75以上

	7 アコーデオンドアー	製品は消防法に規定する防災加工を行ったものとする。 製造所
	8 庁名文字	・ 切抜文字(・ステンレス製 ・黄銅製) ・ 箱文字(・ステンレス製 ・黄銅製) 字数( ) 文字の大きさ( )号
	9 浴そう	バーナー ・ 都市ガス用 ・ プロパンガス用 釜 ・ バランス式(・一般型 ※シャワー付型) ・ 外釜式 そう ・ ユニットバス ・ ポリバス ・ ステンレス 寸法(mm) 長さ( ) 幅( ) 高さ( ) 保温ふた付
	10 くつふきマット	※ ビニル製(受枠ステンレス製) ワンライン型(ムク仕上) ・ 硬質アルミニウム製(受枠ステンレス製)
	11 旗ざお受金物	材質 黄銅(ホワイトブロンズめっき仕上)又はステンレス製( )組
	12 旗ざお	製造所
	13 カウンター	製造所
	14 鋼製書架及び物品棚	鋼製書架 ※JIS S1039規格品 ・ 鋼製物品棚 ・JIS S1040規格品
	15 ステンレス流し台	・ BL部品(トラップ付) ・ 一般型(水封50mm以上のトラップ付)
	16 つり戸だな	・ BL部品 ・ 一般型 ・ 公共住宅型
	17 水切りだな	・ 一般型(材種はステンレス鋼又はアルミニウム)
	18 コンロ台	・ BL部品 ・ 一般型 ・ 公共住宅型
	19 標識	・ 室名札 ・ ピクトグラフ ・ 庁舎案内板 ・ 視覚障害者案内板
	⑳ 点検口	天井 材種 アルミニウム製、寸法(mm) ※ 450×450 ・ 600×600 製造所 昭和ロックKK(天井ハッチ)、KKダイケン(Z型)、ナカ工業KK(ハイハッチSD) KKマンテン(テンケンハッチ)、理研アルミ建材KK(天井点検口) 床 材種 ※ アルミニウム製 ・ ステンレス製 寸法(mm) ※ 450×450 ・ 600×600 製造所 カネソウKK(フロアーハッチMOAS)、KK第一機材(フロアーハッチD型)、 KKダイケン(アンダーハッチ)、中部工機KK(フロアーハッチ)、 ナカ工業KK(ニューハッチE)
	21 砂利敷き	種別 通路 ※ A種 ・ B種 (22.5.1) 建物周囲その他 ・ A種 ※ B種 (表22.5.1)
	22 間知ブロック積み	面の形状 ※ 正方形 ・ 長方形 (22.6.2) JISによる重量区分 ・ ブロックA ※ ブロックB 目塗り ・ 行う ※ 行わない
	23 敷地・境界石標	・ A種 ※ B種 ( )箇所 (22.7.1)
	24 フェンス	製造所
	25 煙突用成形ライニング材	製造所・ ニチアスKK(ニューカボスタック)、日本インシュレーションKK(ハイスタック)
	26 トラフ	枠 ・ 硬質アルミ枠 ・ ・ 詳細は建築工事標準詳細図による
	27 階段手すり笠木	ビニール製 製造所
	28 ステンレス製屋外掲示板	製造所
	㉙ 天井見切縁	材種 ※ アルミニウム既製品(押出し型材) ⊙ ビニル既製品
	30 視覚障害者用誘導ブロック	材種 ・ 塩化ビニル製(厚さ2mm) ・ コンクリート製(厚さ30mm) 詳細は建築工事標準詳細図による。
	31 溶接金網	寸法 施工箇所

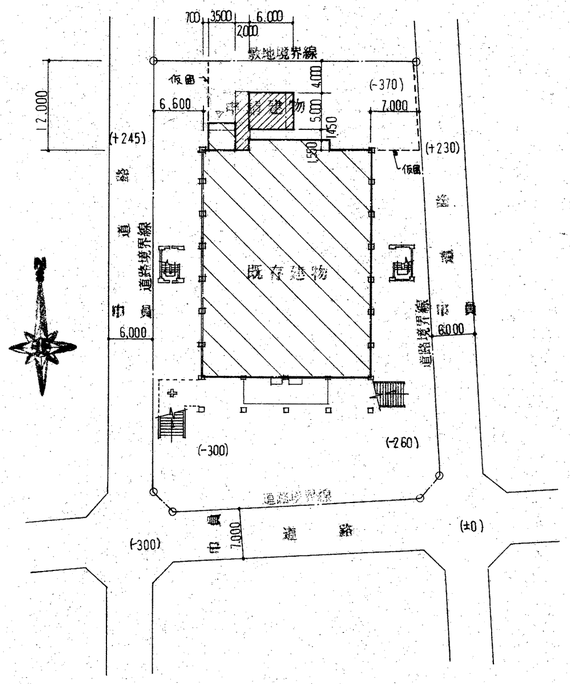
特記仕様書 (5)	平成5年 高知県土木部建築課監修

江口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目27 TEL(0880)35-5846
建築士事務所登録 422号 1級建築士第158250号 江口 久美

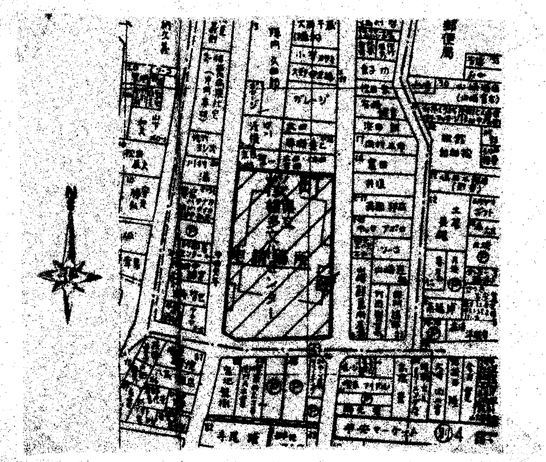
発行 社団法人高知県建築士事務所協会 TEL0888－25－1231 不許複製

建築主	中村市長
建築場所	中村市桜町 2-1
用途地域	第1種住居地域
防火指定	指定なし
工事種別	増築工事
構造	鉄筋造 2階建

建物面積表						
	申請建物		既存建物			
敷地面積					2,388.34	M²
建築面積	41.60	M²	966.91	M²	1,008.51	M²
建ぺい率					42.2	%
1階床面積	28.60	M²	940.24	M²	968.84	M²
2階床面積	30.00	M²	921.23	M²	951.23	M²
3階床面積			292.38	M²	292.38	M²
4階床面積			294.38	M²	294.38	M²
5階床面積			62.70	M²	62.70	M²
延床面積	58.60	M²	2,510.93	M²	2,569.53	M²
容積率					107.5	%



配置図 S=1:600



案内図

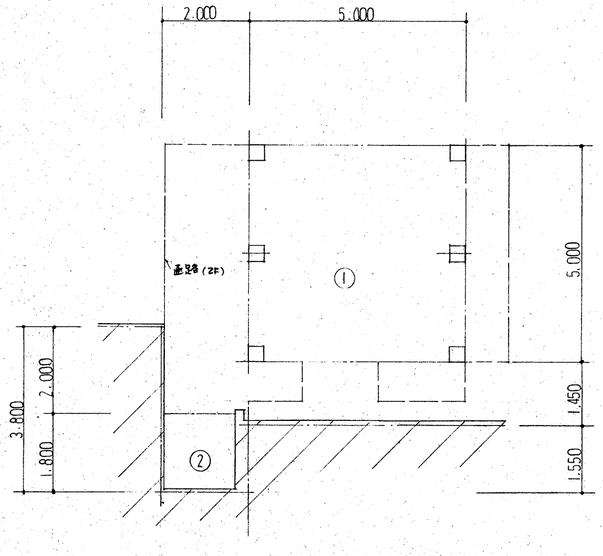
特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所 高知県中村市一条通1丁目27 〒787 TEL 0880−35−5846	管理建築士 江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図
		設計 8.7			縮尺 S=1:600	図面名 配置図 案内図 建物面積表
		審査 年 月 日		担当者		図面No. 6 / 2〜3 枚の内

外部仕上表

屋根	長尺カラー鉄板瓦棒ぶき 下地耐火野地 ⑫18 アスファルトフェルト、モヤ C-100×50×2.3 @600 ，防火ハフ板 H=180 V.P刊
軒裏	ケイカル板 ⑫6 V.P ヌリ 下地軽天
外壁	長尺角波カラー鉄板張り 下地 C-38×12×1.2 @450 ケイカル板 ⑫12 妻換気孔 アルミ 丸形 φ150 防虫アミ付（4ヶ所 下端 水切 カラー鉄板 ⑫0.5
開口部	スチール戸 ○印刷、 スチールシャッター ○印刷
通路	(床) モルタルコテ押エ（ラス入）下地 ウレタン防水ヌリ、コンクリートコテ押エ。 SUS304 手スリ H=1.150 。「部 スチール手スリ 亜鉛メッキ処理 H=1.150 。 既存取合 コーキング打 15×15
階段	同上 ，階段 鉄骨造 亜鉛メッキ処理 。 スチール手スリ H=1.150（亜鉛メッキ処理）
雨樋	軒 エンビ半至105 取付金物 SUS304 @600 。 竪 エンビ φ60 取付金物 SUS304 @1.200
市木	通路，外部階段 「部 モルタル刷毛引吹付タイル，

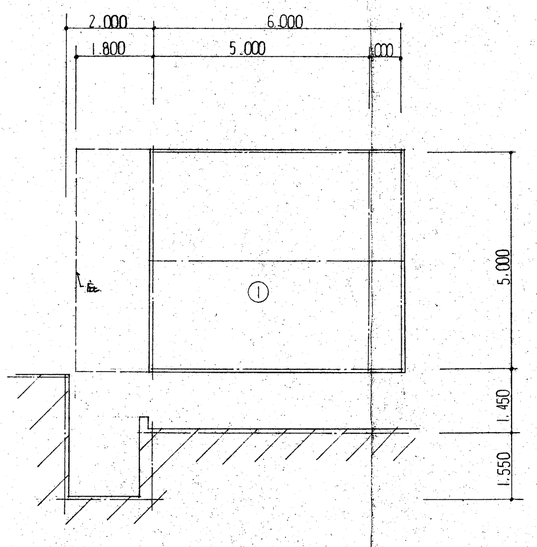
内部仕上表

室名	床	巾木	壁	天井	天井回り縁	備考
駐車場	アスファルト舗装 ⑫50 砕石 ⑫100， (密粒度)	柱型 アングル ラス下地 モルタル刷毛引吹付タイル，		軒天 ケイカル板 ⑫6 V.P刊 軽天下地，	７ケビ 見切	天井点検口 アルミ 450×450
倉庫	コンクリートコテ押エ モルタルコテ押エ，	1部 コンクリート打放シ	ケイカル板 ⑫12 下地 C-38×12×1.2 @450	ケイカル板 ⑫6 V.P刊 軽天下地，	同上	同上



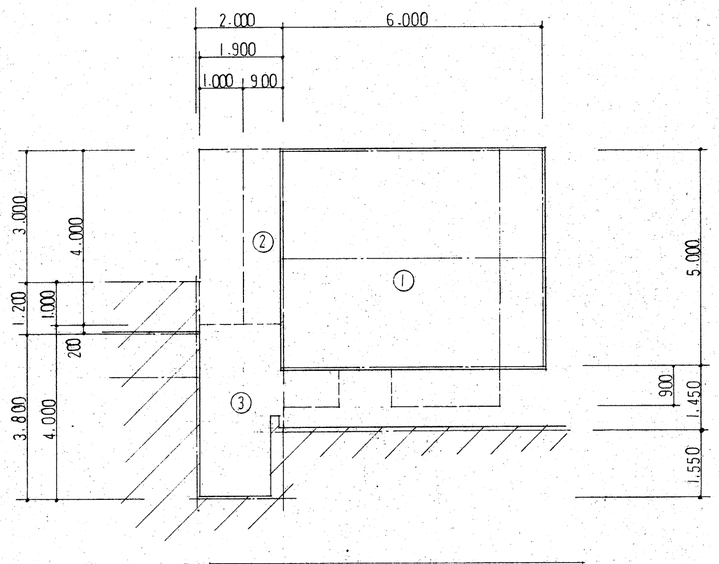
1	5.0 × 5.0	= 25.0
2	1.80 × 2.0	= 3.60
計		28.60 M²

1 階 床 面 積 S=1:100



1	5.0 × 6.0	= 30.0 M²

2 階 床 面 積 S=1:100



1	5.0 × 6.0	= 30.0
2	4.0 × 0.90	= 3.60
3	4.0 × 2.0	= 8.0
計		41.60 M²

建 築 面 積 S=1:100

特記

測量 年 月 日
設計 年 月 日 8.7.
審査 年 月 日

江口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目27
〒787 TEL 0880－35－5846

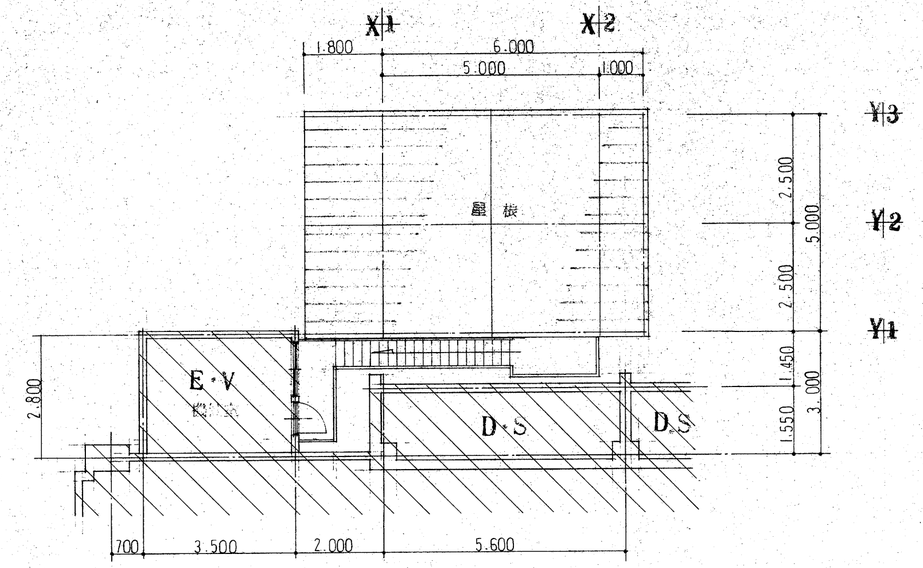
管理建築士 江口久夫
事務所登録第422号
1級建築士登録第158290号
担当者

設計No.
縮尺 S=1:100

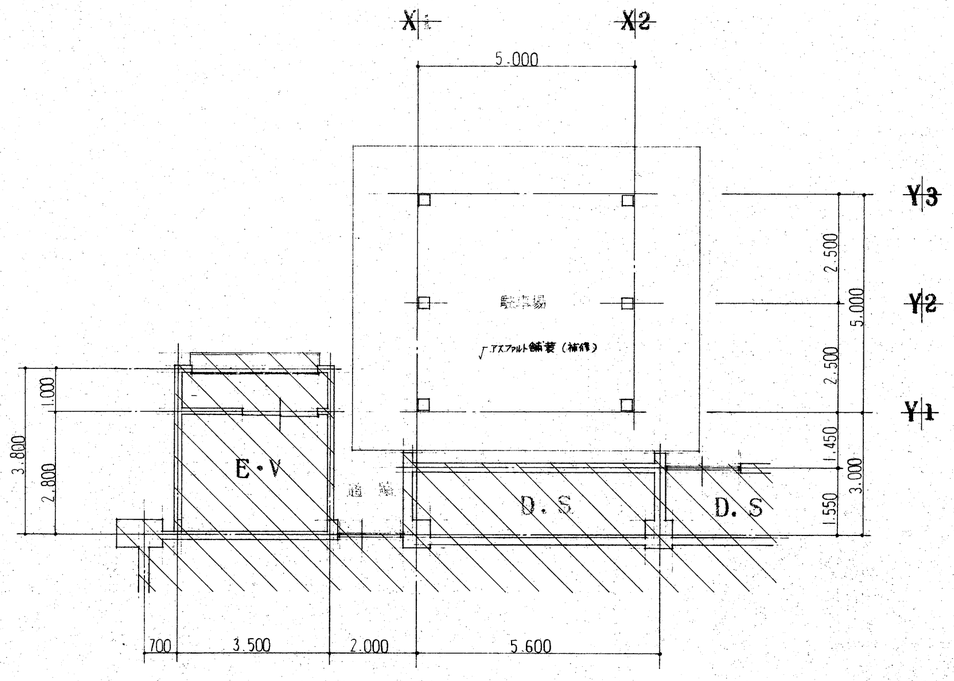
名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図
図面名 外部仕上表 内部仕上表 建物面積表

図面No. 7 / 23 枚の内

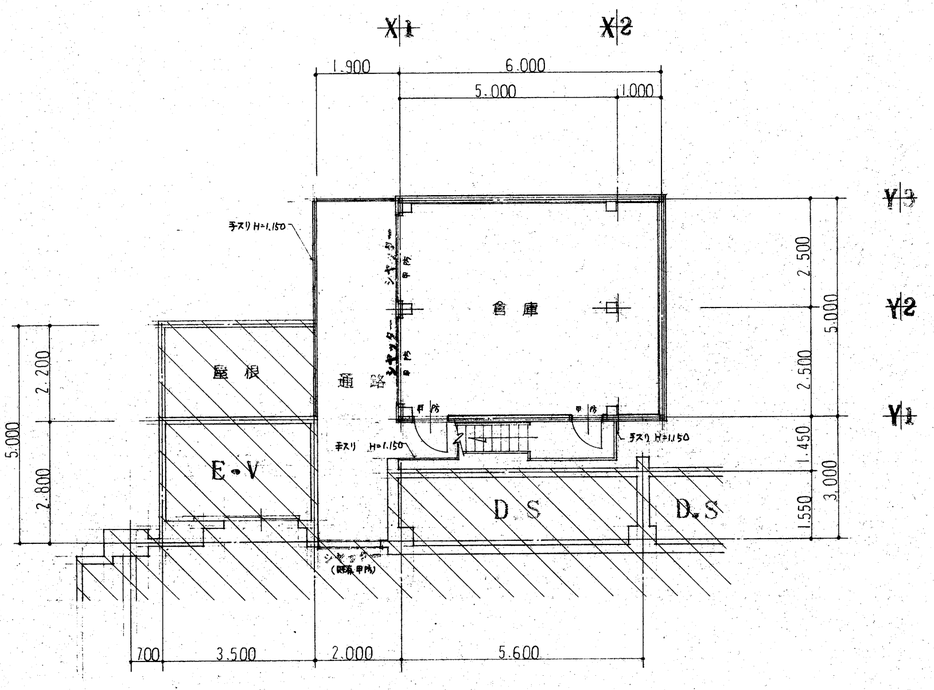
特記事項	
屋根	長尺カラー鉄板瓦棒ブキ 下地 耐火野地板 ⑱18，モヤ C-100×50×2.3 @600，梁型 屋根30分耐火 野地板 ⑱18 R-0084号 モヤ耐火ヒフク ⑮15 R-0131号 梁型（1部柱型上部）耐火ヒフク ⑩30 G.C-1211号
外壁	間柱 C-100×50×3.2 @450 下地 面面 ケイカル板 ⑫12 張り 外部 長尺角波カラー鉄板張り 外壁 1時間耐火 Wn1811号，
柱型	アングルラス下地 1階 モルタル刷毛引 吹付タイル， 2階 モルタルコテ押エ （各階共 大梁下端マデトメル）⑩40 建設省告示 耐火構造の指定 第3-ニ-ロ （1部柱型上部耐火ヒフク ⑩30 C-1211号）
梁型	大梁，小梁，その他全ての梁 耐火ヒフク ⑩30 G-1211号
建具	スチール戸（甲種防火戸） スチールシャッター（甲種防火戸）
2階床,通路	QLデッキ（QL99-50-1.2）普通コンクリート（Fc=210 S=18）ワイヤーメッシュ φ6×150×150（1時間耐火 F-1001号）



増築屋根平面図 S=1:100



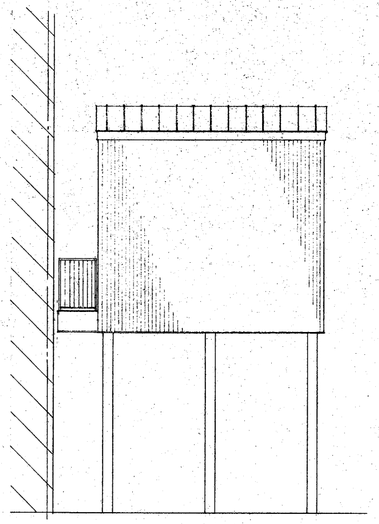
増築1階平面図 S=1:100



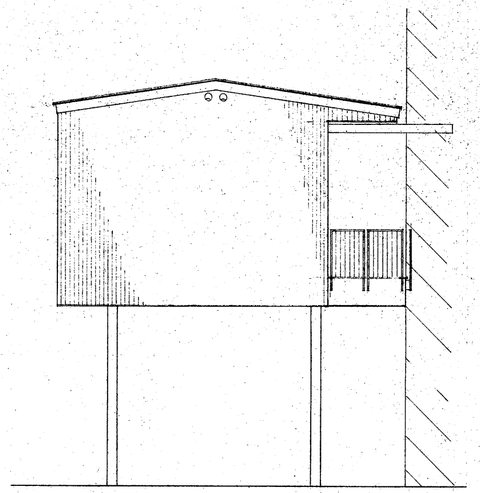
増築2階平面図 S=1:100

特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所
		設計 年 月 日 8.7.	高知県中村市一条通1丁目27
		審査 年 月 日	〒787 TEL 0880-35-5846

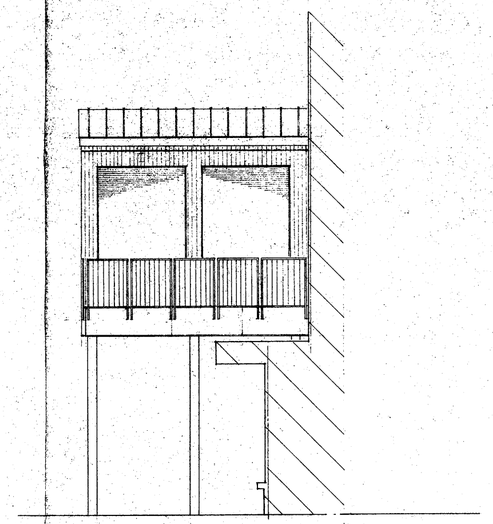
管理建築士	江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図
担当者		縮尺 S=1:100	図面名 増築 平面図 特記事項
			図面No. 8 / 23 枚の内



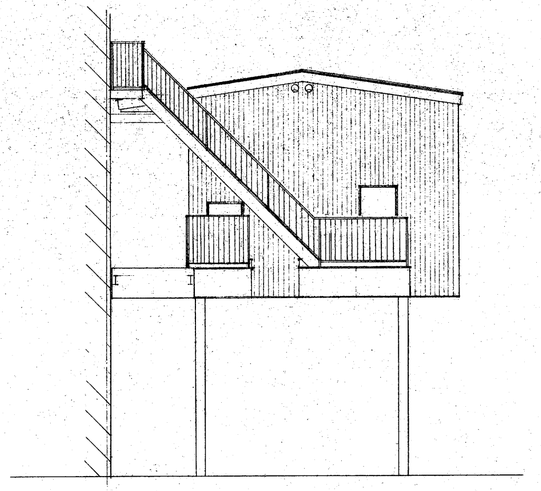
東　立　面　図　S=1:100



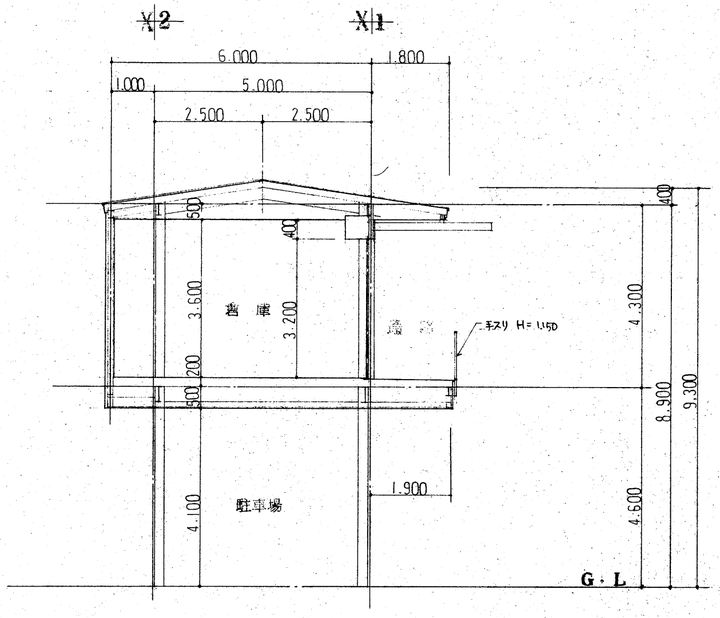
北　立　面　図　S=1:100



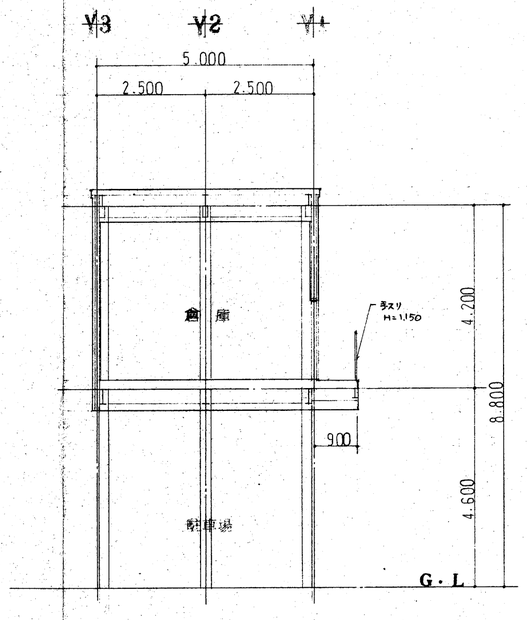
西　立　面　図　S=1:100



南　立　面　図　S=1:100

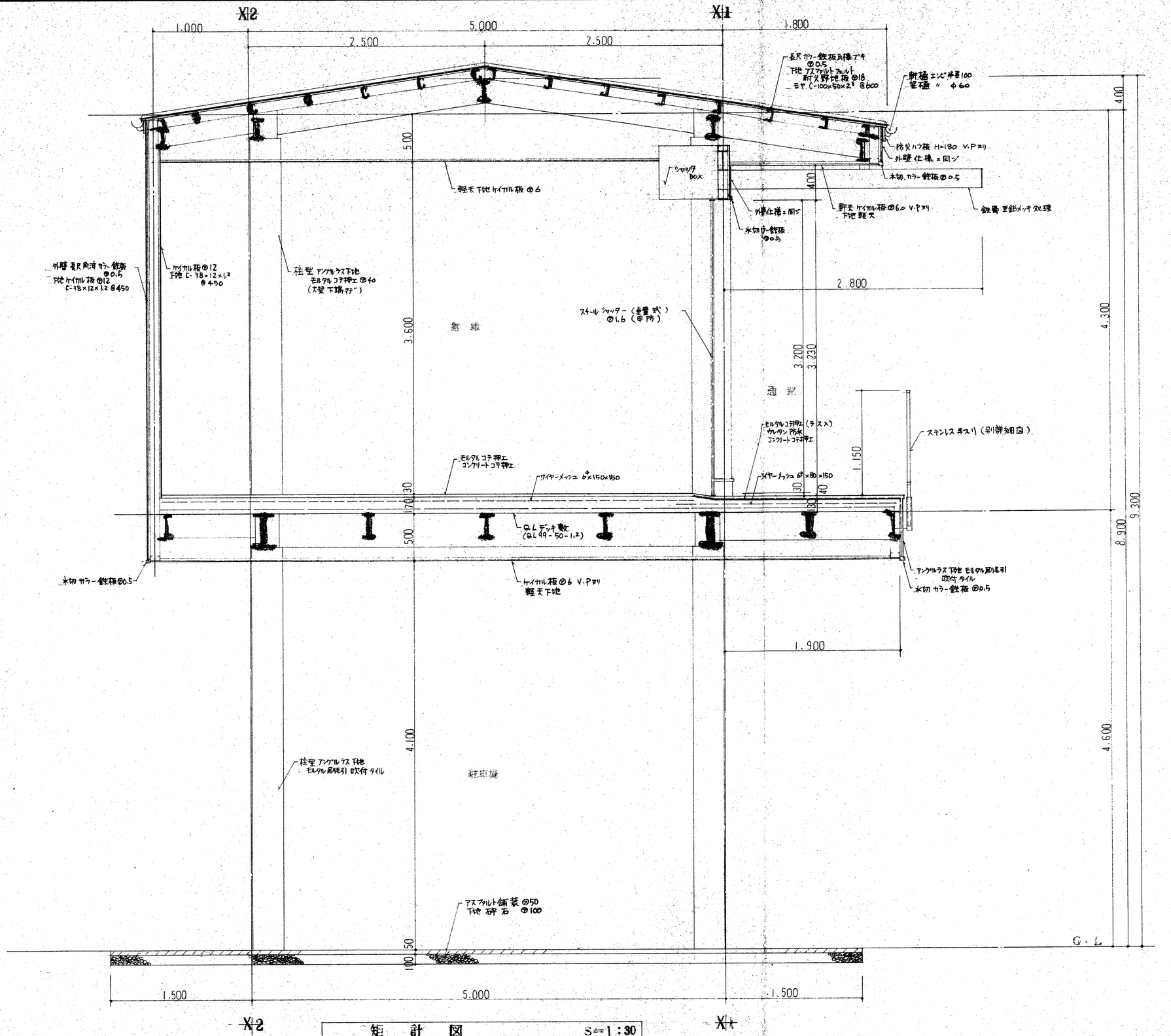


断　面　図　S=1:100



断　面　図　S=1:100

特記		測量　年　月　日	江口建築設計事務所	管理建築士	江口久夫	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築　工事設計図
		設計　年　月　日	高知県中村市一条通1丁目27		事務所登録第422号		
		S・T	〒787 TEL 0880−35−5846		1級建築士登録第158290号	縮尺 S=1:100	図面名 立面図　断面図
		審査　年　月　日		担当者			図面No. 9／23 枚の内



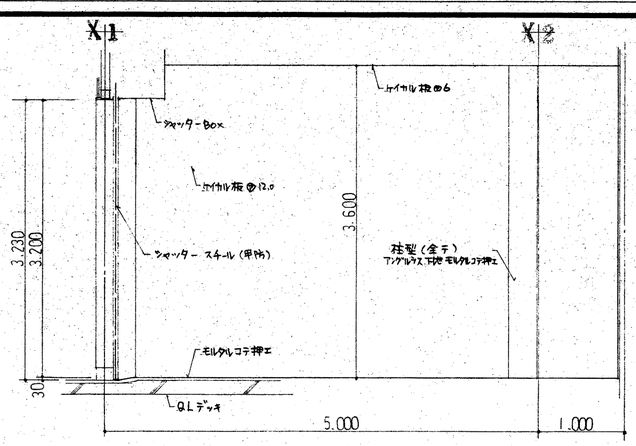
矩　計　図　　S=1:30

特記　■■■ —— 耐火被覆 (柱,梁 - 1時間耐火 ②35, 屋根下地モヤ - 30分耐火 ⑥15)

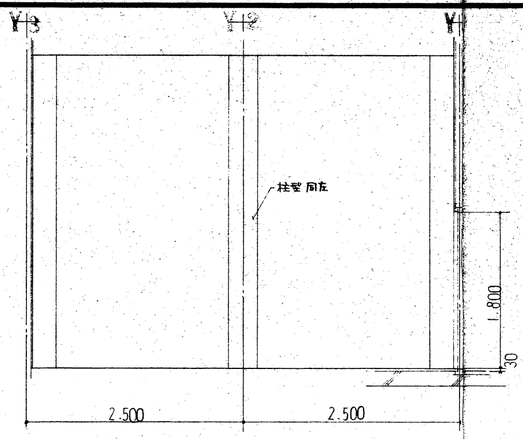
測量 年 月 日	
設計 年 月 日	6.11.
審査 年 月 日	

江口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目27
〒787 TEL.0880−35−5846

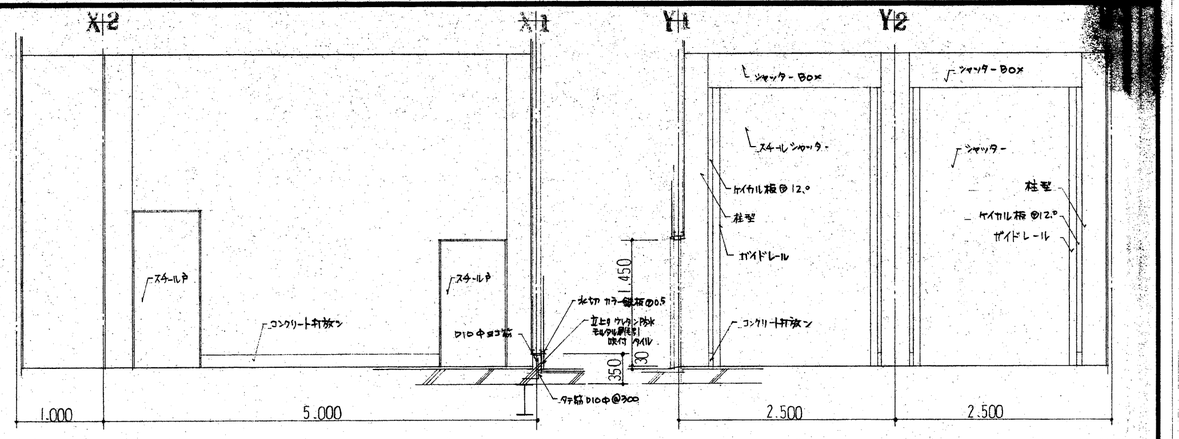
管理建築士	江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号
担当者	
設計No.	
縮尺	S=1:30
名称	中村市立文化センター増改築　工事設計図
図面名	矩　計　図
図面No.	10 / 23 枚の内



A 面 展 開 図 S=1:50

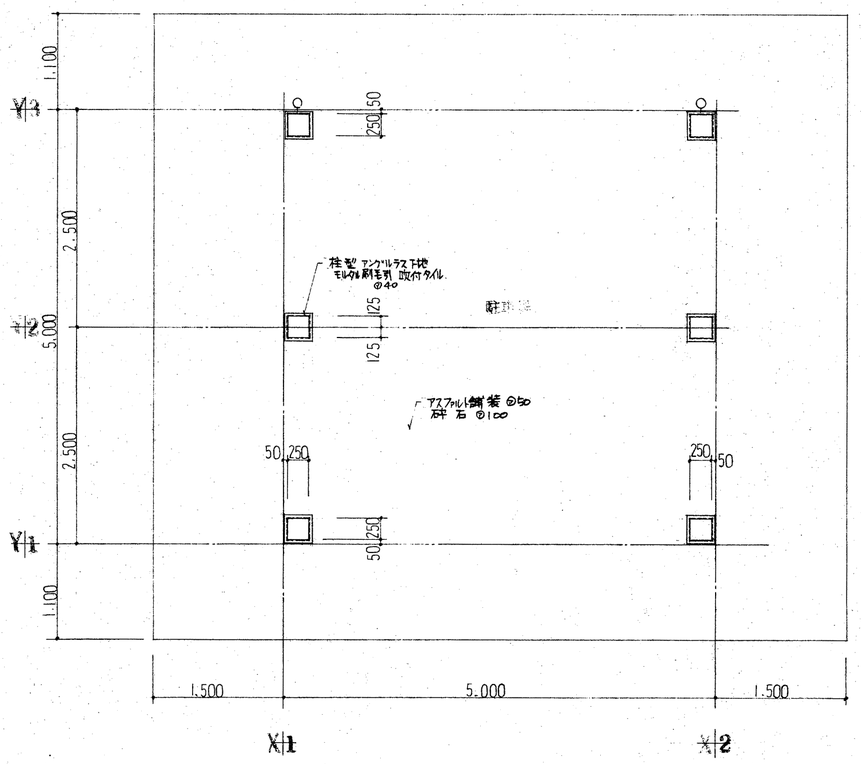


B 面 展 開 図 S=1:50

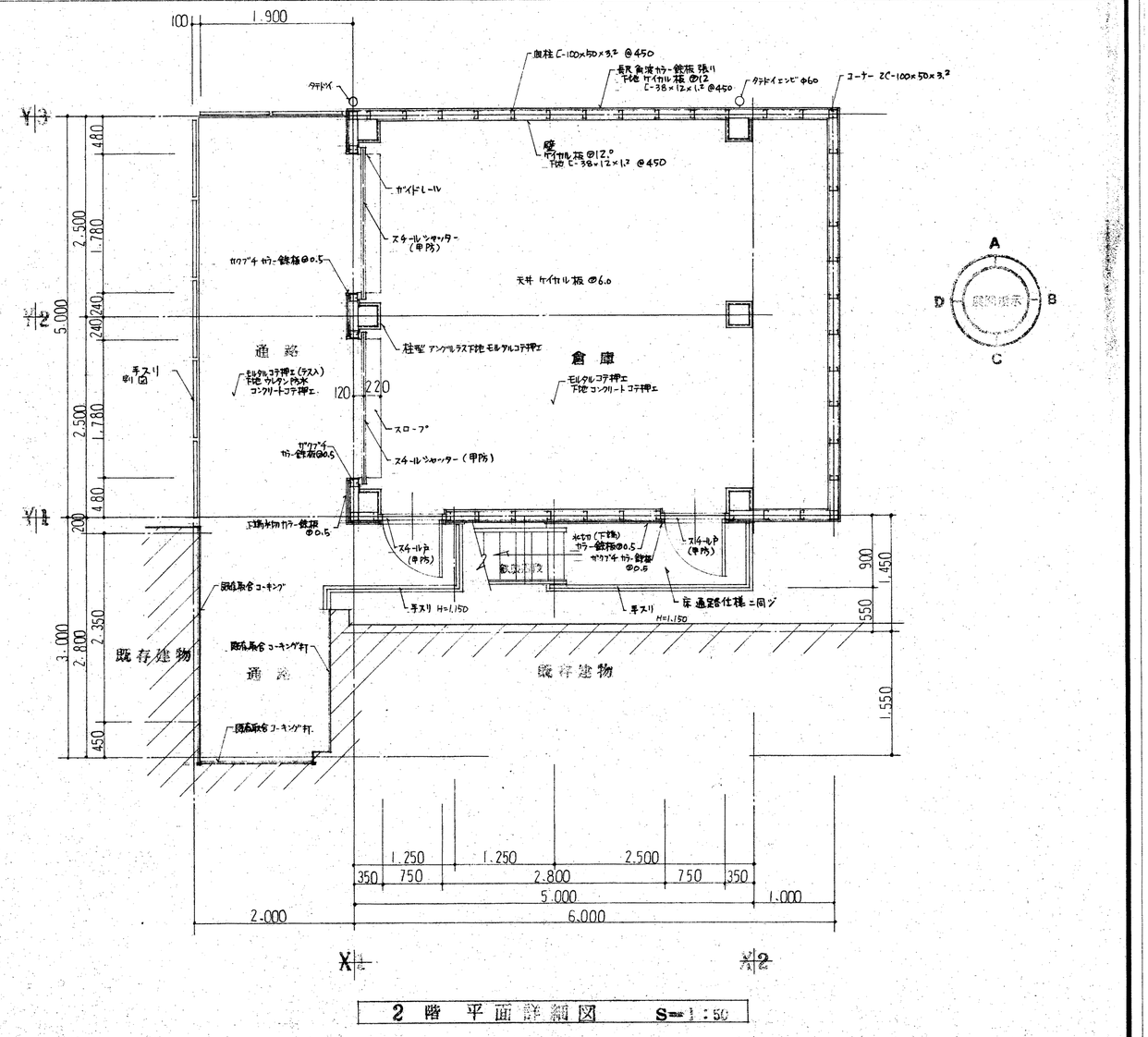


C 面 展 開 図 S=1:50

D 面 展 開 図 S=1:50

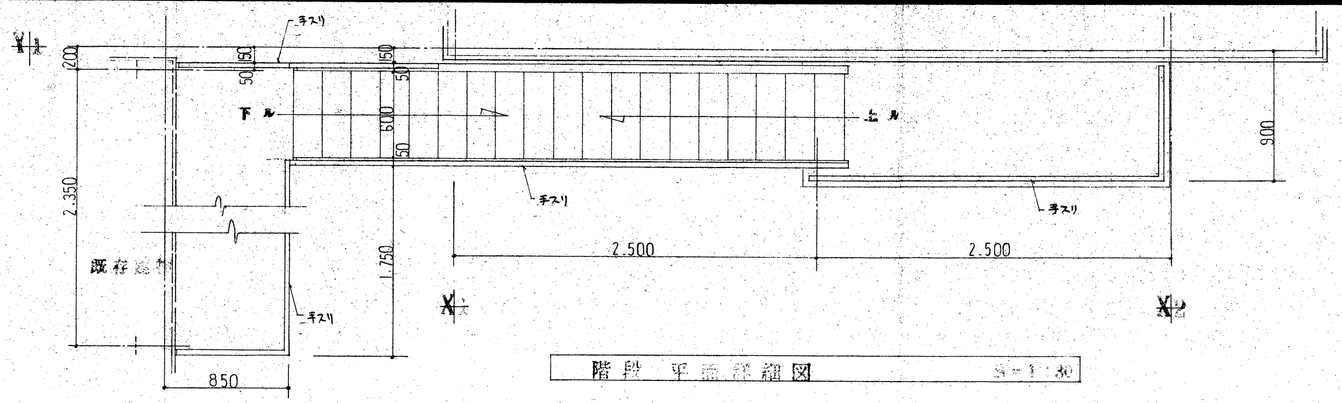


1 階 平 面 詳 細 図 S=1:50

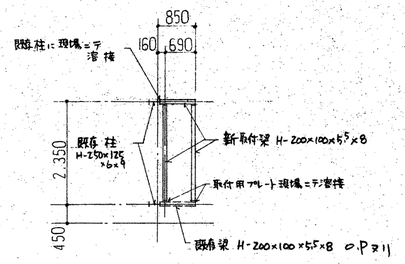


2 階 平 面 詳 細 図 S=1:50

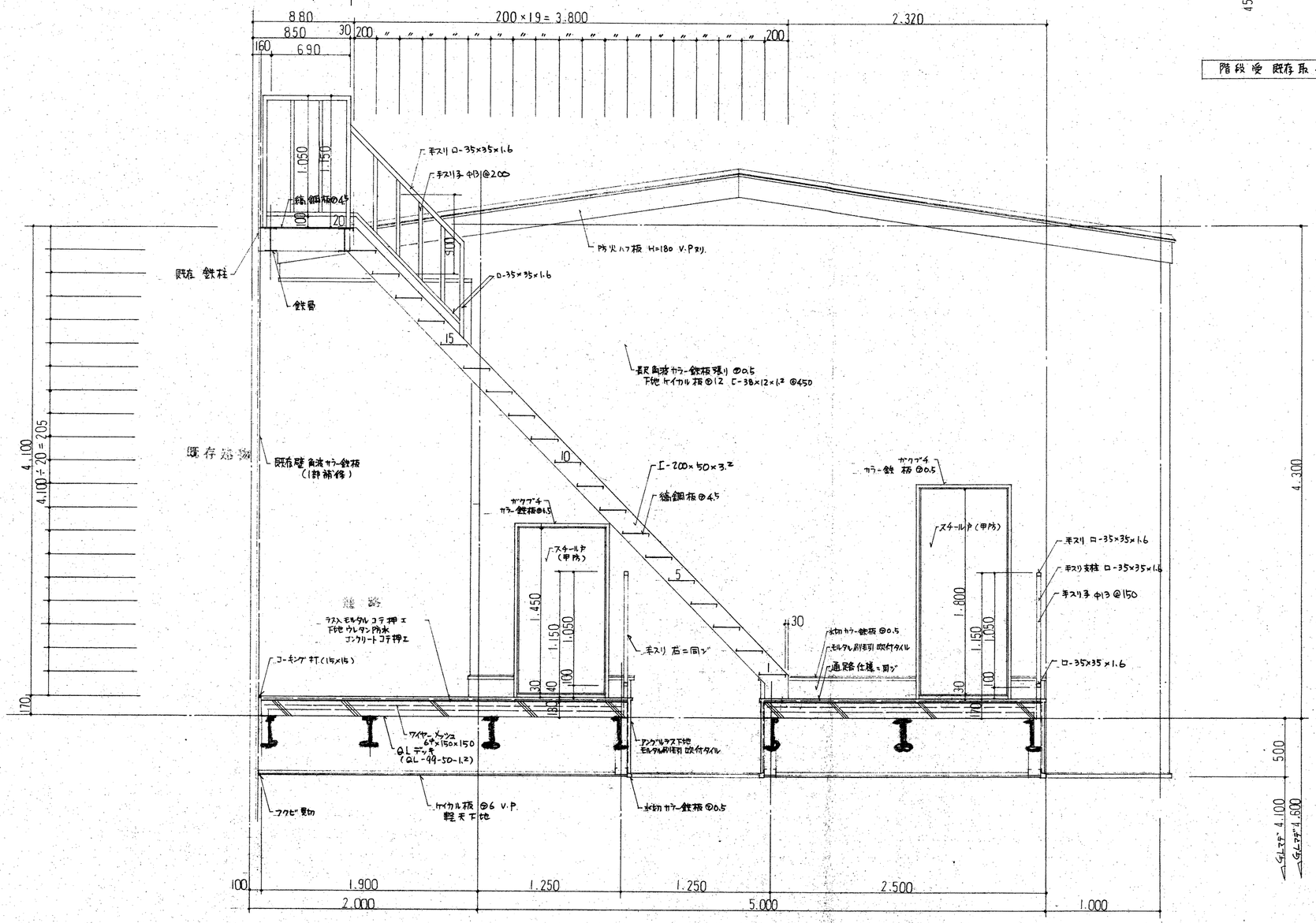
特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所	管理建築士 江口久夫	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図
		設計 年 月 日 8.7.	高知県中村市一条通1丁目27	事務所登録第422号	縮尺 S=1:50	図面名 1階 2階 平面詳細図 展開図
		審査 年 月 日	〒787 TEL 0880-35-5846	1級建築士登録第158290号		図面No. 11 / 23 枚の内
				担当者		



階段 平面詳細図 S=1:30



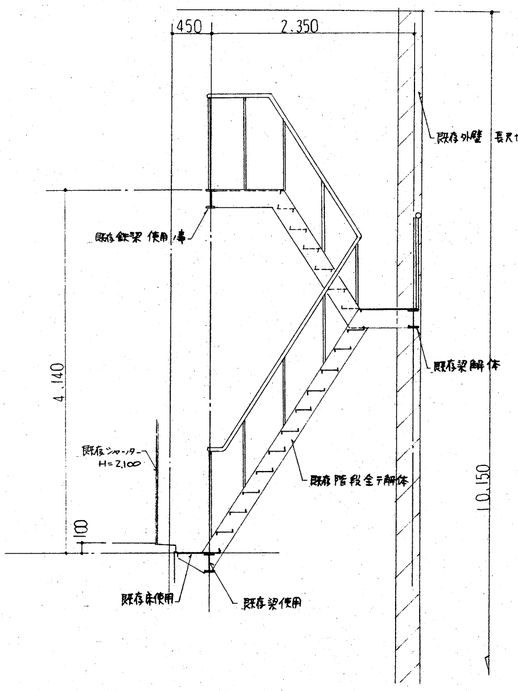
階段受 既存取合梁伏図 S=1/100



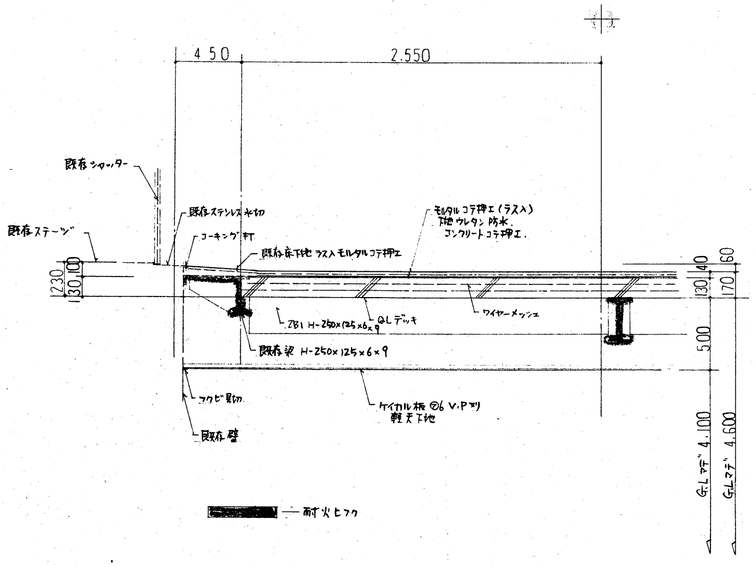
階段 断面詳細図 S=1:30

※ 階段，上部オドリ場，キスリ，は全テ 亜鉛メッキ 処理
(既存架以外)

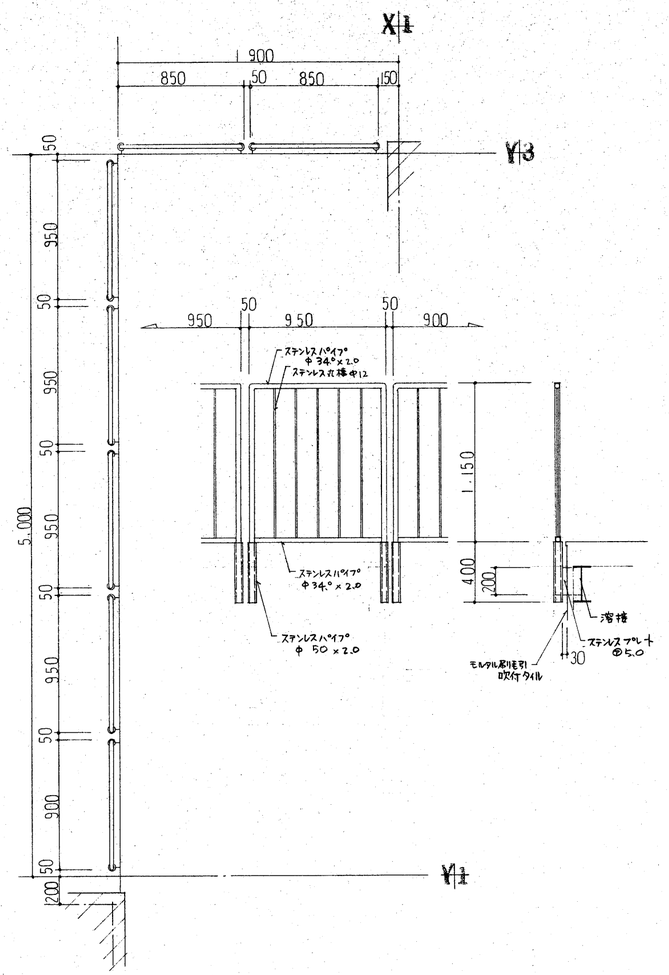
特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所	管理建築士 江口久夫	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図	図面No.
		設計 年 月 日 8.7	高知県中村市一条通1丁目27	事務所登録第422号	縮尺 S=1:30	図面名 階段 断面詳細図 階段 平面詳細図	12/23 枚の内
		審査 年 月 日	〒787 TEL 0880−35−5846	1級建築士登録第158290号 担当者			



既存屋外階段詳細図 S=1:50

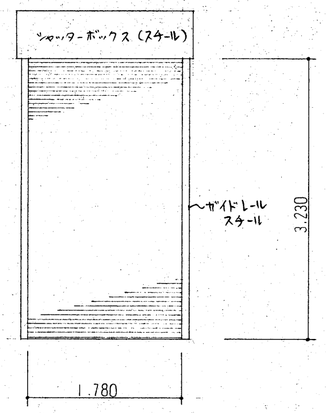
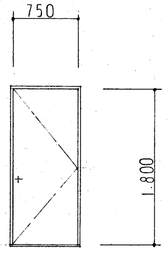
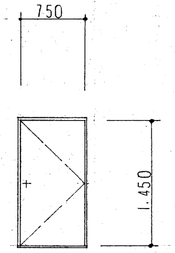


通路既存取合詳細図 S=1:30

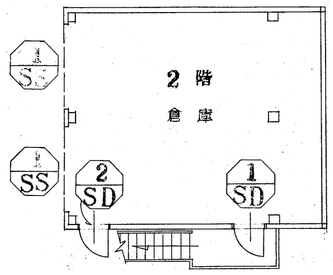


通路手すり詳細図 S=1:30

特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所 高知県中村市一条通1丁目27 〒787 TEL 0880−35−5846	管理建築士 江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図
		設計 年 月 日 8.7.			縮尺 S=1:50 S=1:30	図面名 既存屋外階段，通路既存取合，通路手すり 詳細図
		審査 年 月 日		担当者		図面No. 13 / 23 枚の内

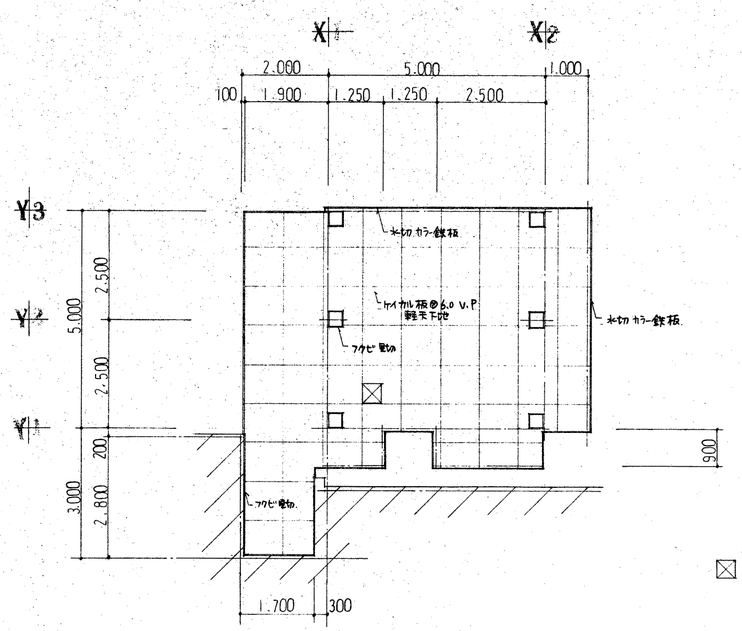
記号　数量	SS-1　2ヶ所	SD-1　1ヶ所	SD-2　1ヶ所	
室名	2階 倉庫	2階 倉庫	2階 倉庫	
建具 型状 Scale 1:50		 （見込 86）	 （見込 86）	
型式	防火シャッター（上部手動式開閉装置プルアップ式）	片開キドア	同左	
材質 仕上	スチール t1.6 O.Pナリ	スチール O.Pナリ	同左	
金物	手動開鎖装置 自動閉鎖装置，1式	シリンダー錠，丁番	同左	
硝子				
その他	甲種防火戸	甲種防火戸	同左	

※スチール戸は既存マスターキーに合して製作の事（マスターキー1組）

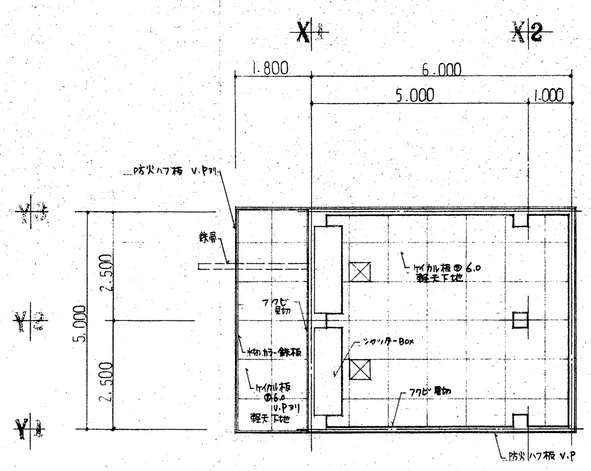


建具伏図　S=1:100

特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所	管理建築士 江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図
		設計 年 月 日 8.7.	高知県中村市一条通1丁目27	担当者	縮尺 S=1:50	図面名 建具伏図 建具表
		審査 年 月 日	〒787 TEL 0880-35-5846			図面No. 14 / 23 枚の内



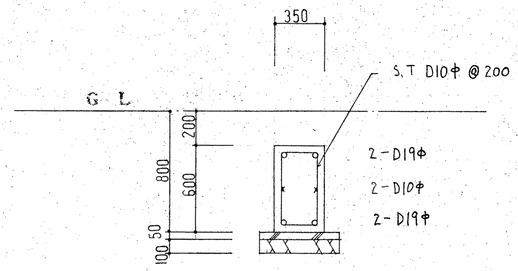
1階 天井伏図 S=1:100



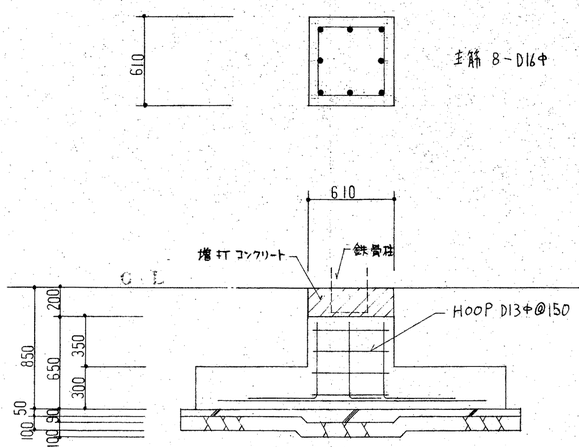
2階 天井伏図 S=1:100

⊠ - 天井点検口 アルミ 450×450

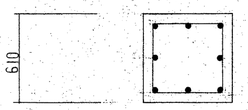
特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所 高知県中村市一条通1丁目27 〒787 TEL 0880-35-5846	管理建築士 江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号 担当者	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図	図面No. 15 / 23 枚の内
		設計 年 月 日 8.7.			縮尺 S=1:100	図面名 天井伏図	
		審査 年 月 日					

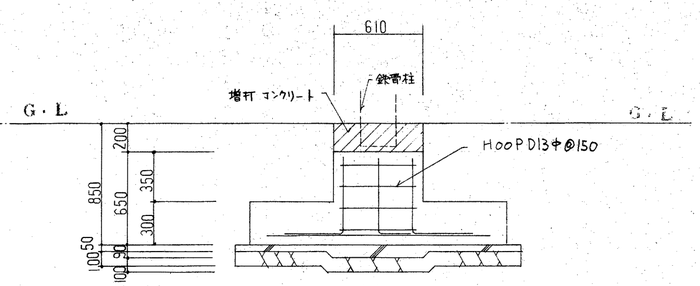


F G 1

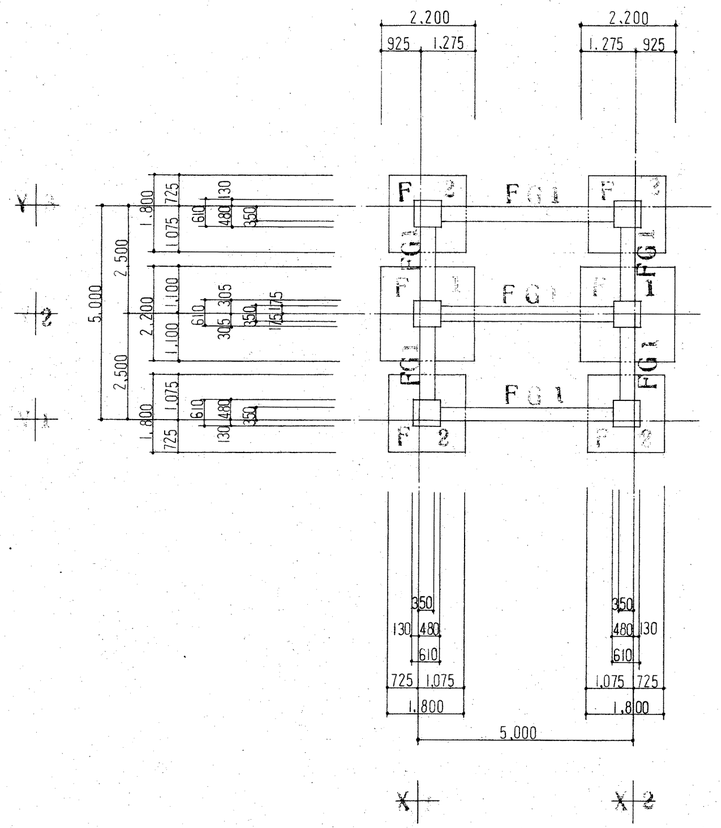


主筋 8-D16φ

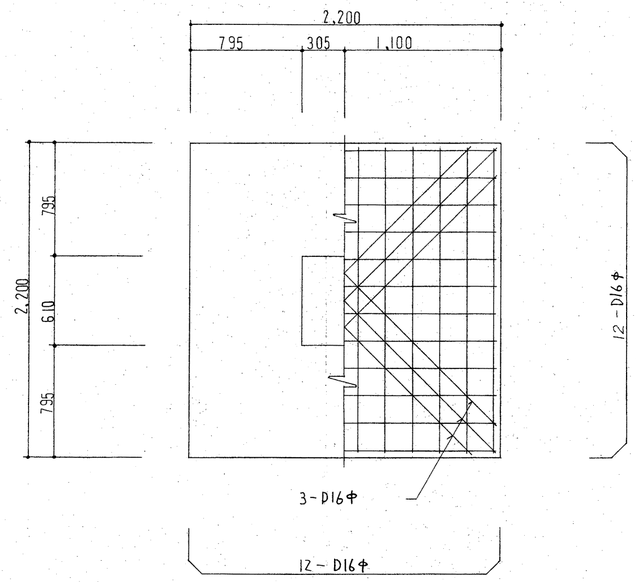




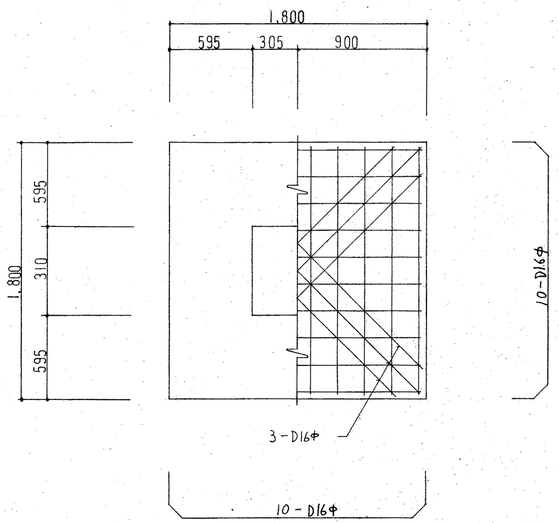
基 礎 配 筋 図 S=1:30



基 礎 伏 図 S=1:100



F 1

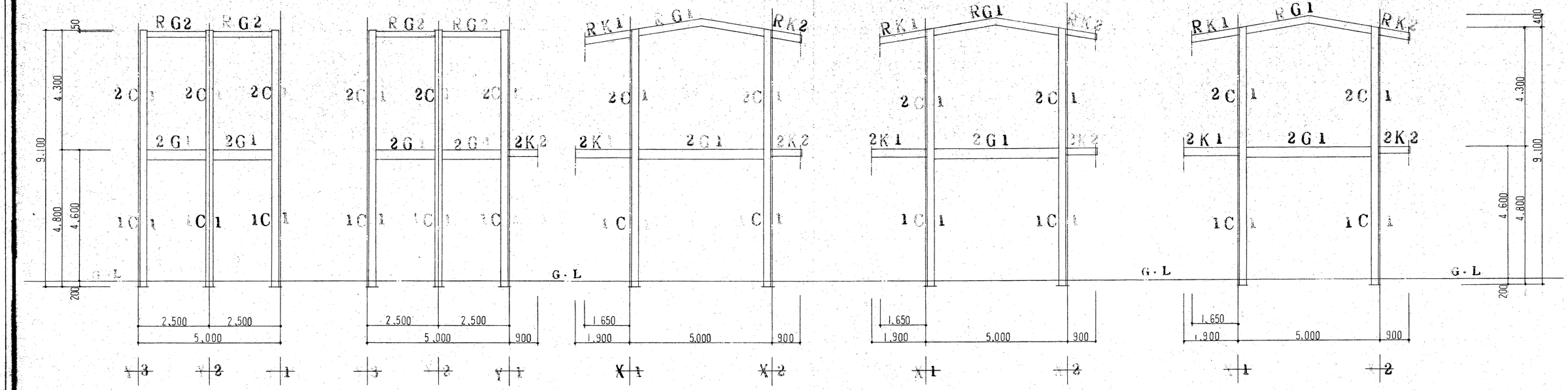


F 2

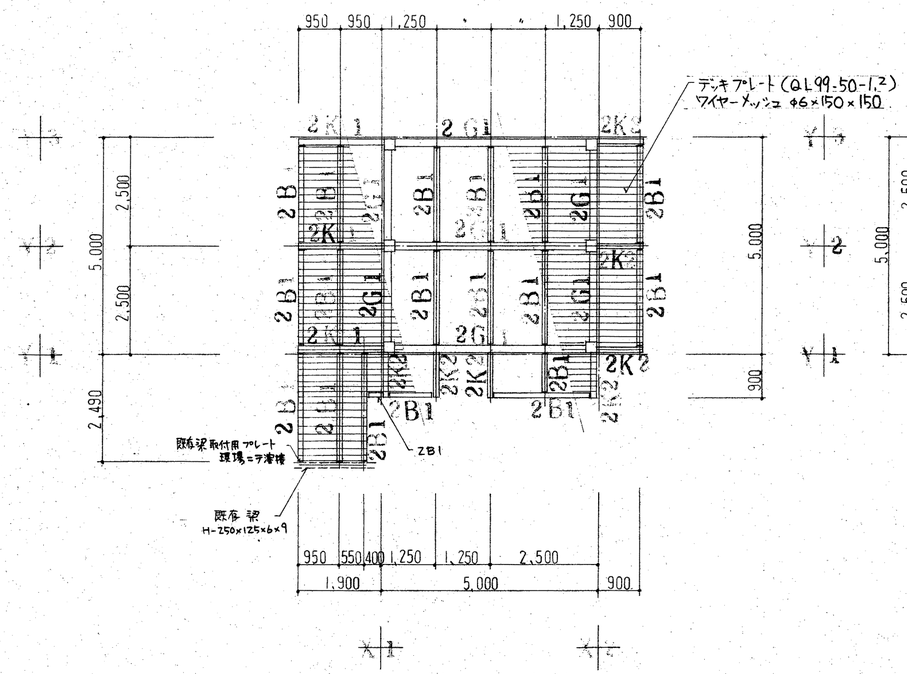
共 通 仕 様	
鉄筋コンクリート（基礎）	Fc = 210　スランプ=18cm
土間コンクリート（2階）	Fc = 180　スランプ=18cm
捨 テ コンクリート	Fc = 150　スランプ=15cm
鉄　　筋	SD 295A

※ 本図面ニ記載ナキ構造仕様ハ営繕協会編「建築工事共通仕様書」ニ依ル。

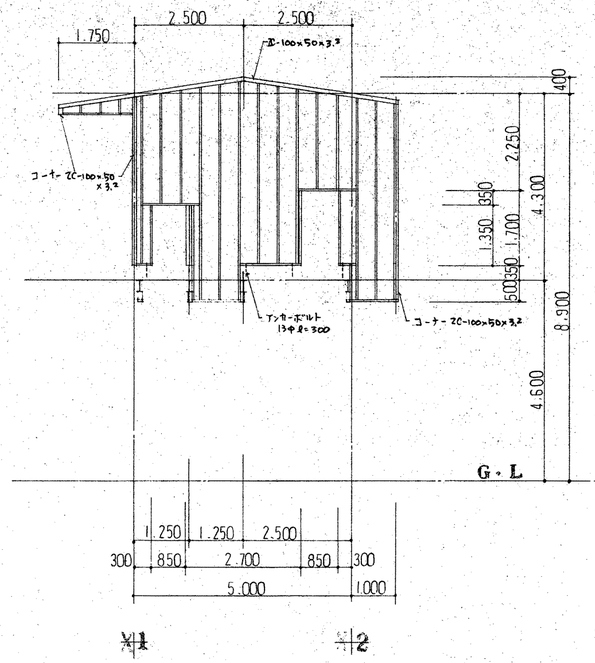
特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所	管理建築士	江口久夫	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築　工事設計図
		設計 年 月 日 8.7.	高知県中村市一条通1丁目27		事務所登録第422号	縮尺 S=1:30 S=1:100	図面名 基礎伏図 地中梁・基礎配筋図
		審査 年 月 日	〒787 TEL 0880-35-5846	担当者	1級建築士登録第158290号		図面No. 16 / 23 枚の内



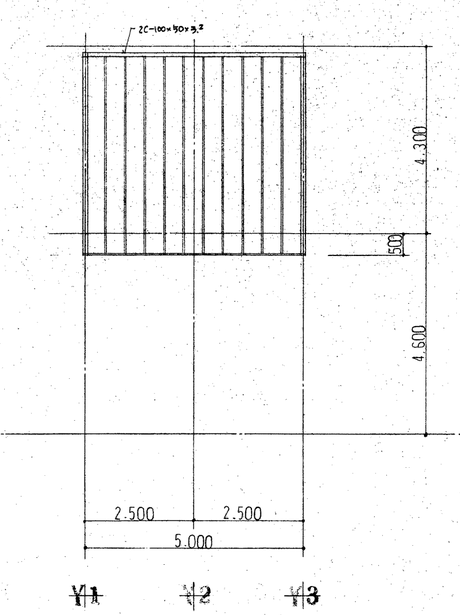
X1通軸組図 S=1:100　X2通軸組図 S=1:100　Y1通軸組図 S=1:100　Y2通軸組図 S=1:100　Y3通軸組図 S=1:100


デッキプレート(QL99-50-1.2)
ワイヤーメッシュ φ6×150×150
2K1
2G1
2K2
2B1
2G1
2K2
2K1
2B1
2K2
2B1
2B1
2B1
2B1
2B1
2B1
2B1
2B1
2B1
2B1
2B1
2B1
2B1
2K2
2K2
2K2

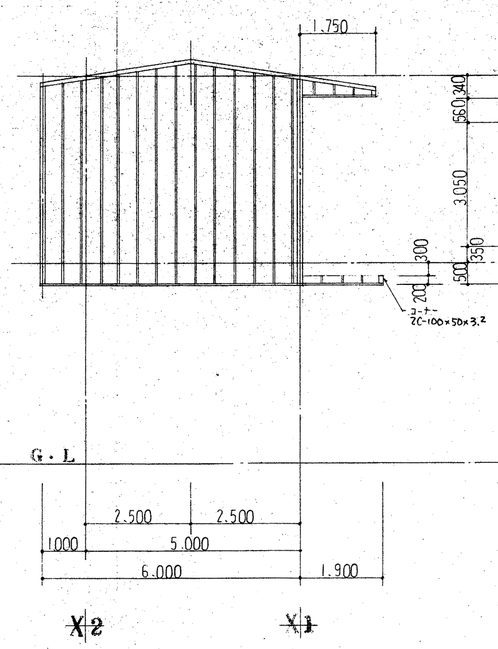
※ 記入ナキ間柱 C-100×50×3.2 @450



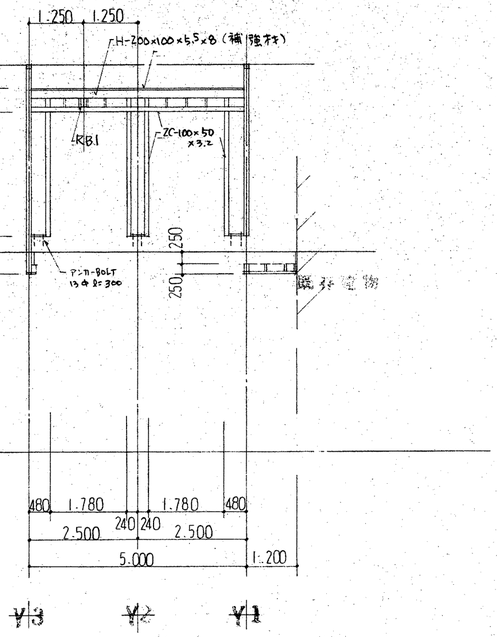
Y1 軸 組 図



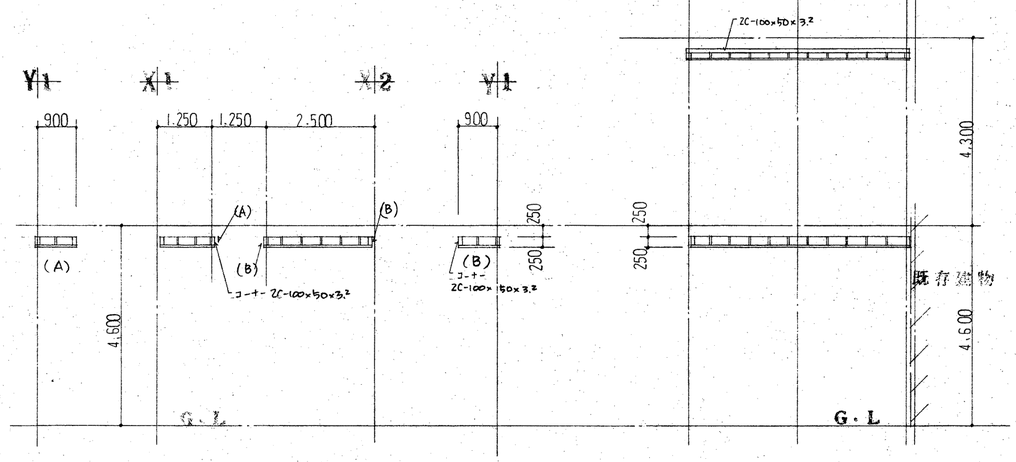
X2 軸 組 図



Y3 軸 組 図

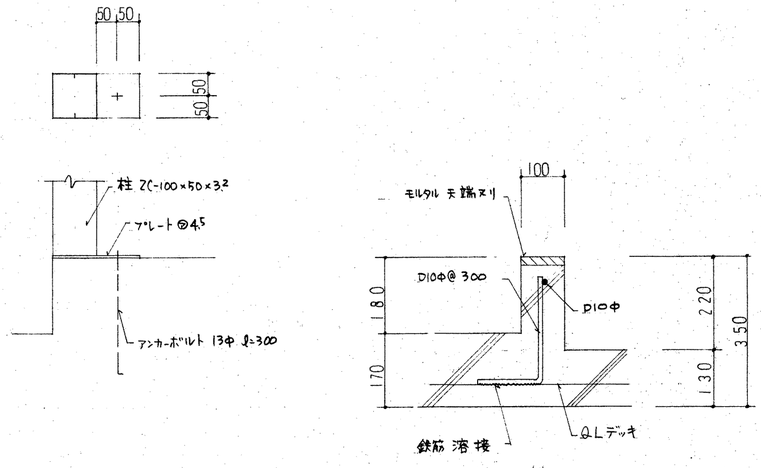


Y1 軸 組 図 S=1:100



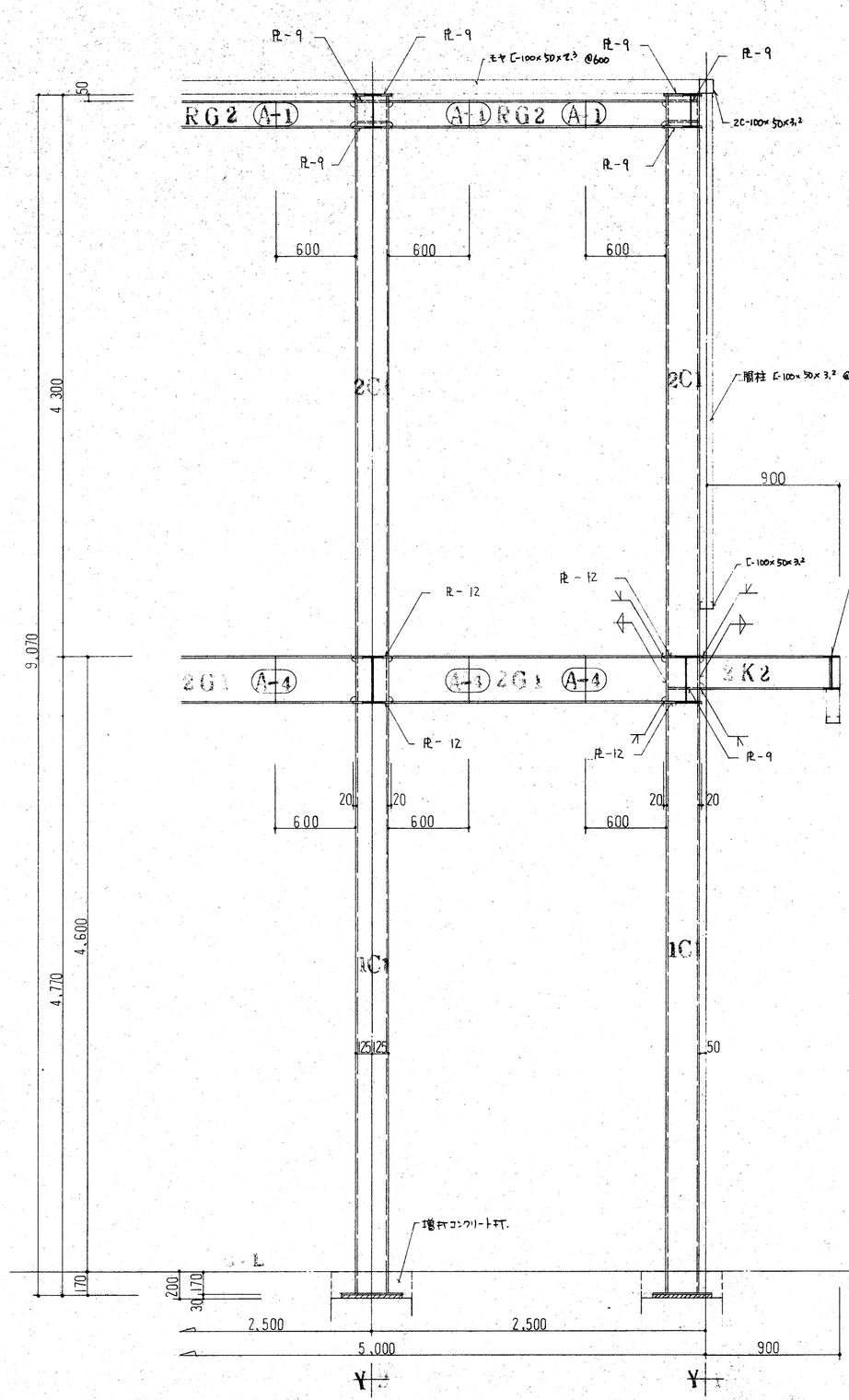
階段軸組図

通路軸組図 S=1:100

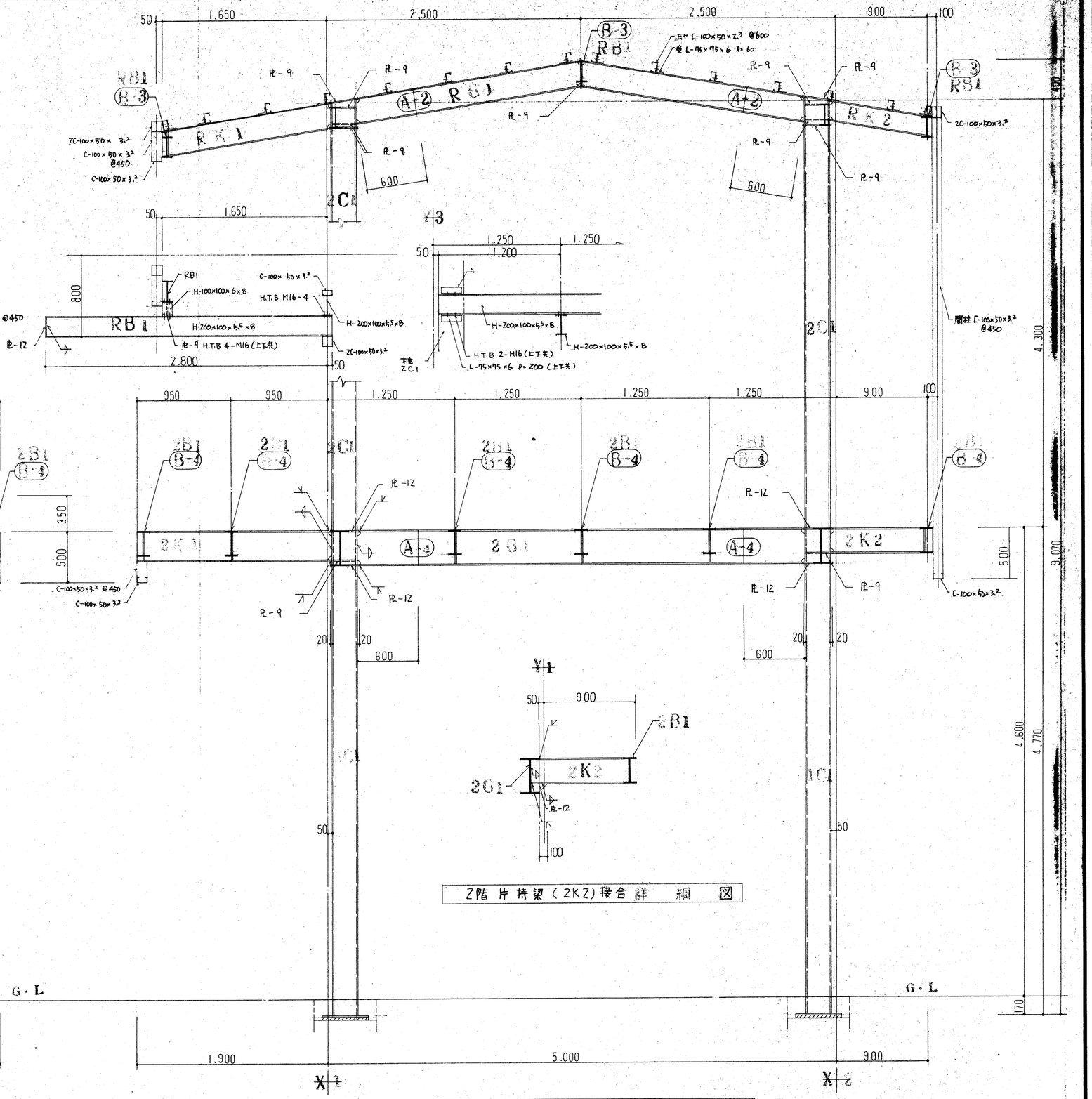


シャッター受柱及び2階布基礎配筋詳細図 S=1:10

特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所 高知県中村市一条通1丁目27 〒787 TEL 0880−35−5846	管理建築士 江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図	図面No. 18/23
		設計 年 月 日 8.7.		担当者	縮尺 S=1:10 S=1:100	図面名 軸組図(向柱) シャッター受柱アンカー、2階布基礎、詳細図	枚のうち
		審査 年 月 日					



X2 通 軸 組 計 図 S=1:30



Z階 片持梁 (2K2) 接合詳 細 図

Y2 通 軸 組 計 図 S=1:30

特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所	管理建築士 江口久夫	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図	図面No. 19/23
		設計 年 月 日 8.7.	高知県中村市一条通1丁目27	事務所登録第422号	縮尺 S=1:30	図面名 鉄骨矩計図	枚の内
		審査 年 月 日	〒787 TEL 0880−35−5846	1級建築士登録第158290号			
				担当者			

角形鋼管 □-175×175～ □-300×300用

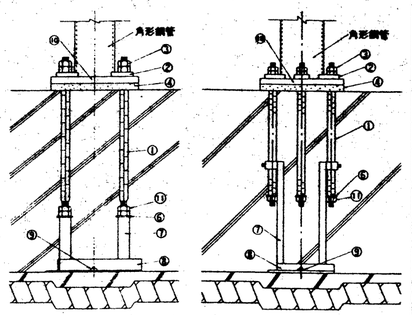
ベースパック柱脚工法設計施工標準図

建築基準法第38条に基づく大臣認定・建設省東住指発第642号（平成5年12月3日付）

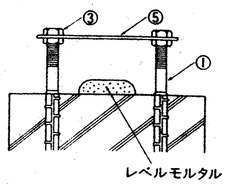
●ベースパック柱脚工法の設計は「ベースパック柱脚工法設計指針」による。

1. 工法概要

1.1 構成部材



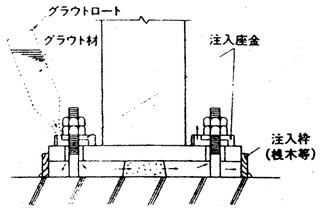
Aタイプ（注2）　Bタイプ（注3）



① アンカーボルト
② 注入座金
③ ナット
④ ベースパックグラウト（グラウト材）
⑤ 添プレート
⑥ 定着座金
⑦ フレームポスト
⑧ フレームベース
⑨ ステコンアンカー（コンクリートアンカー）
⑩ ベースプレート
⑪ 端部ナット

（注）上記①～⑪の構成部材はベースパック構成部品として供給される。

1.2 柱脚の定着方法概要

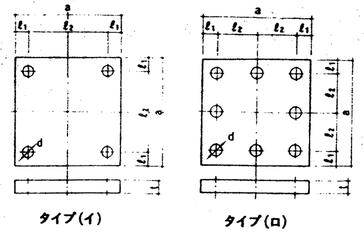


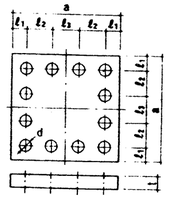
2. ベースプレート

2.1 材　質

●SM490A-TMC

2.2 形状寸法

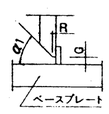




2.3 溶　接

●突合せ溶接とする。（JASS6鉄骨工事による）

■溶接方法（突合せ溶接）　　突合せ溶接の開先標準

種類	図	適用板厚(mm)	溶接姿勢	寸法(mm)	
アーク手溶接 ガスシールドアーク半自動溶接		≧6	F	G	≧6
			H	R	2
			V	α1	≧45°
		≧12	O	G	≧9
				R	2
				α1	≧35°
サブマージ アーク溶接		≦50	F	G	6～10
				R	2
				α1	30°～40°

■予熱／ベースプレートの常温程度での溶接施工では予熱は不要。ただし、水滴等の除去にともなう溶接前処理のための予熱作業は行う。

■検査方法／溶接部の検査を行う場合は超音波探傷試験等によってよい。

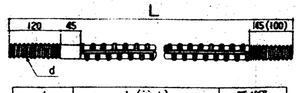
3. アンカーボルト・フレーム

3.1 アンカーボルトの材質

●SD345

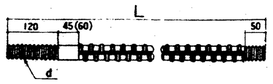
3.2 アンカーボルトの形状寸法（D35,D38）

Aタイプ（注2）



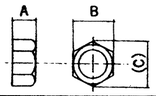
d	L（注1）	呼び径
M33	770, 815, 865, 915, 965	D35
M36	770, 815, 865, 915, 965	D38

Bタイプ（注3）



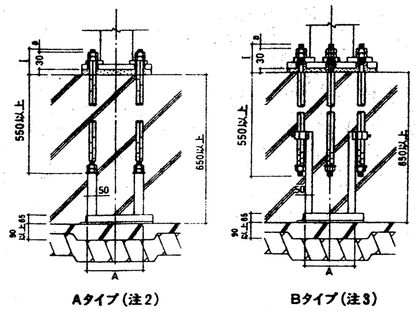
d	L（注1）	呼び径
M33	715, 815	D35
M36	715, 730, 815, 830	D38

3.3 ナットの形状寸法



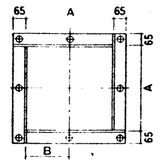
呼び名	A	B	(C)
M33	26	50	58
M36	29	55	64

3.4 標準据付け寸法



Aタイプ（注2）　Bタイプ（注3）

3.5 フレームベースの形状



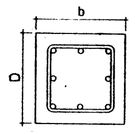
注1）アンカーボルトの据付け高さ（コンクリート柱型の高さh）により異なる。
注2）ベースパック／17－09～20－12に使用。
注3）ベースパック／25－09～30－19に使用。

4. コンクリート柱型

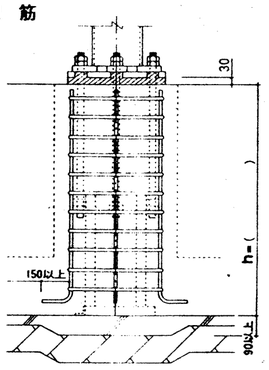
4.1 材　質

●コンクリート／FC＝210kg／cm²
●鉄　　筋／SD295

4.2 形　状



4.3 配　筋



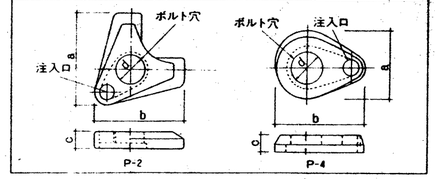
5. 注入座金

5.1 材　質

●SS400

5.2 形　状

種類（記号）	適用アンカーボルト	基本寸法 (mm) a	b	c	d
P－2	M33, M36	122	122	23	38
P－4	M33, M36	80	110	20	38



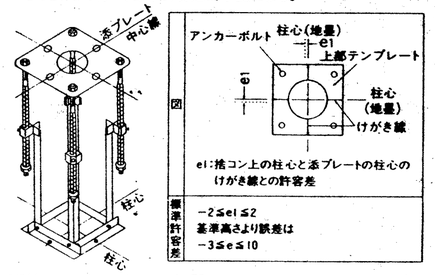
6. 工事場施工

6.1 基礎工事

●柱脚部の捨コンの厚さは90mm以上とし、表面は平滑に仕上げる。

6.2 アンカーボルトフレームの据付け

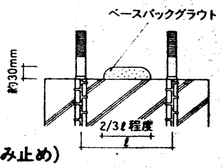
●アンカーボルトフレームの組立ては、4隅のアンカーボルト4本で組立てを行う。
●フレームベースはステコンアンカーにより水平に固定する。
●位置決めは、上部添プレートの中心線と地墨の柱心を合致させることにより行い、標準許容差は下図による。



6.3 配筋およびコンクリート打設

6.4 建　方

●レベルモルタルはベースパックグラウト（無収縮モルタル）を使用し、大きさは右図による。



6.5 アンカーボルトの本締め（弛み止め）

●本締めは弛み止めを目的とし、グラウト材注入により、ナットと注入座金を一体化させる。

6.6 ベースパックグラウト（グラウト材）の注入

●グラウト材のカクハンは、グラウト材1袋（6kg）に対して、計量カップで約1.1ℓの水を加え、電動カクハン機で混練することにより行う。
●グラウト材の注入は、グラウトロートを注入座金にセットし、グラウト材の自重圧により他の注入座金からグラウト材があふれ出るまで行う。

7. 本工法の施工及び施工管理

7.1

●本工法の施工及び施工管理は、ベースパック施工技術委員会の指導のもとに、これが認定した有資格者（ベースパック施工管理技術者・施工技能者）が行うものとする。
●有資格者は、6.2アンカーボルトフレームの据付け及び6.6ベースパックグラウトの注入について施工を実施し、チェックシート等により施工管理を行うものとする。

記号	柱部材（適用材質：STKR400）
ベースパック 17－09	□－175×175× 6
	□－175×175× 9
20－09	□－200×200× 6
	□－200×200× 8
	□－200×200× 9
20－12	□－200×200×12
25－09	□－250×250× 6
	□－250×250× 9
25－12	□－250×250×12
25－16	□－250×250×16
30－09	□－300×300× 9
30－12	□－300×300×12
30－19	□－300×300×16
	□－300×300×19

2.ベースプレート タイプ	寸法(mm) a	t	ℓ1	ℓ2	ℓ3	d
(イ)	360	28	63	234	—	φ50
(イ)	400	36	65	270	—	φ50
(イ)	420	36	65	290	—	φ55
(ロ)	460	36	60	170	—	φ50
(ロ)	480	36	65	175	—	φ55
(ロ)	480	40	65	175	—	φ55
(ロ)	540	40	70	200	—	φ55
(ハ)	570	40	70	140	150	φ50
(ハ)	600	50	70	150	160	φ55

3.アンカーボルト タイプ	A.Btの出(mm) I	余長(mm) a	A.Bt 本数－サイズ	フレームベース 寸法(mm) A	B
A	165	32	4－M33	284	142
A	165	24	4－M33	320	160
A	165	18	4－M36	340	170
B	165	27	8－M33	276	138
B	165	21	8－M36	283	141
B	165	17	8－M36	283	141
B	165	17	8－M36	333	166
B	165	23	12－M33	366	183
B	180	22	12－M36	393	196

4.コンクリート柱型 寸法(mm) b×D	配筋 立上がり筋	配筋 フープ	寸法(mm) h(≧650)
500×500	8－D13	D10@150	
540×540	8－D13	D10@150	
560×560	8－D16	D10@150	
610×610	8－D16	D13@150	
620×620	8－D16	D13@150	
630×630	8－D16	D13@150	
680×680	8－D16	D13@150	
730×730	8－D19	D13@150	
760×760	8－D19	D13@150	

5.注入座金 種類	採用
P－2	
P－2	
P－2	
P－4	
P－4	
P－4	
P－4	
P－4	
P－4	

特記

測量　年　月　日
設計　8.7.
審査　年　月　日

江口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目27
〒787 TEL 0880－35－5846

管理建築士　江口久夫
事務所登録第422号
1級建築士登録第158290号
担当者

設計No.
縮尺

名称　中村市立文化センター増改築　工事設計図
図面名　柱脚（アンカーボルト）標準図

図面No　20／23　枚の内

小規模鉄骨構造標準図(1)

1. 一般事項

(1) 本標準図の対象は右表の建物規模②③欄に示す範囲とする。
(2) 対象とする鉄骨加工工場(グレード、ランク)は右表の②③欄の示す工場以上とする。
(3) 構造設計図に記載された事項は本標準図に優先して適用する。
(4) 都道府県のランク付けについては、各都道府県の制度に注意。

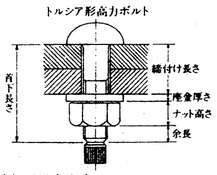
	建設大臣認定(グレード) 鉄建協	建設大臣認定(グレード) 全構連	都道府県(ランク)	建物の規模	使用鋼材
①	S A B	H M	A	全て	全て
②	C	Ⓡ	B	階数≦3階 軒高≦9.0m 張間≦13.0m 延面≦3,000m²	SS400 SM400 SMA400 STK400 STKR400
③			C		

2. 製作要領

(1) 工作一般
(a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事製作要領書」を提出し工事監理者の承認を得る。
(b) 鋼管部材の分岐継手部の切断は、鋼管自動切断機による。

(2) 高力ボルト接合
ボルトの所要長さ　( ) 内S10T

ねじの呼び	締付け長さに加える長さ
M16	30㎜ (25)
M20	35㎜ (30)
M22	40㎜ (35)
M24	45㎜ (40)



(a) 高力ボルトは全てF10T (S10T) とする。
(b) 本締めに使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない。
(c) ボルトの接合面の締め付け摩擦面は平グラインダー掛け、又はショットブラスト掛けを行ない、黒皮を除去して一様に赤さびを生じさせる。締付けは1次締付け後マーキングを入れて本締めをする。

(3) 溶接接合
(a) 溶接工
溶接工は施工する溶接に適応するJISZ3801(手溶接)又はJISZ3841(半自動溶接)の溶接技術検定試験に合格し、引続き半年以上溶接に従事している者とする。

(b) 溶接機器
(イ) アーク溶接機　(ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
(ロ) アークエアーガウジング機　(ホ) 溶接電流と測定する電流計
(ハ) アークスタッド溶接機1式　(ヘ) 溶接棒乾燥器

(c) 溶接方法等
アーク手溶接 (MC)　ガスシールドアーク半自動溶接 (GC)
セルフ(ノンガス)シールドアーク半自動溶接(NGC)　アークエアーガウジング

(d) 溶接姿勢
下向F　立向V　横向H

(e) 仮付 (組立) 溶接は、原則として本工事に従事する者が行う
(イ) 仮付溶接位置は、溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける。
(ロ) 突合せ溶接部の仮付溶接は、原則として裏はつりの側に施工する。
(ハ) やむを得ず開先内に仮付溶接を行った場合はガウジングにて仮付溶接部を完全に除去した後本溶接を行う。

(f) 溶接施工
(イ) エンドタブ
I) 突合せ溶接の両端部に母材と同厚で同開先形状のエンドタブを取り付ける。
II) エンドタブの材質は、母材と同質とする。
III) エンドタブの長さは、MCで35㎜以上 (右図) NGC、GCで40㎜以上とし特記のない場合は溶接終了後、母材より10㎜程度残して切断して、グラインダー仕上げとする。
IV) フレス鋼板タブ、固形タブ等の使用については、資料を提出して工事監理者の承認を得る。



(ロ) 裏あて金は、母材と同質材料とし寸法は幅22㎜以上として、厚さは手溶接で6㎜以上、半自動溶接で9㎜以上とする。
(ハ) スカラップは、半径で30～35㎜とする。(右図)
(ニ) 裏はつりは、溶接規準図において裏はつりと記載のある部分は全て、溶接管理技術者の確認を励行し部材に確認マークをつける。
(ホ) 現場溶接の開先面には、開先部をいためない様に、養生を行なう。

(4) 塗　装
コンクリートに埋め込まれる部分、コンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分及び継手部分は、塗装をしない。

3. 標準仕様

(注) 適用は◉印を記入する

(1) 使用構造材料
(a) 鉄　骨

種　類	使用箇所	現場溶接	備　考
◉SS400 □SM400 □SMA400	全て	◉有 □無	
□STKR400 □STK400		□有 □無	
□ □		□有 □無	
		□有 □無	

(b) ボルト
□高力ボルト　□F10T　◉S10T認定品　◉M16 ◉M20 □M22 □M24
□中ボルト　M 13　高力ボルトすべり係数試験 □要 □否
□アンカーボルト SS400 M　L=　mm　ナット (□シングル □ダブル)
□アンカーボルト SS400 M　L=　mm　ナット (□シングル □ダブル)
□頭付スタッド　φ=　L=　mm　使用箇所 (□柱 □梁)

(c) コンクリート

適用箇所	種　類	設計基準強度 Fc=kg/cm²	スランプ cm	備　考
捨コンクリート	普通	□135 ◉150		
土間コンクリート	普通	□150 □180 □210		
基礎、基礎梁	普通	□180 ◉210 □240		
2階床	◉普通 □軽量	□180 ◉210 □240		比重
	□普通 □軽量	□150 □180 □210		比重

(d) 鉄　筋

種　類	径	使用箇所	備　考
◉SD295A	D10～D19	全て	◉重ね継手 □圧接継手
□SD345			□重ね継手 □圧接継手
□JISG3551			溶接金網 (　×　),(　×　)

(e) コンクリートブロック (CB)
□A種 □B種 □C種　厚 □100 □120 □150 □190

(f) 屋根、床、壁

	使用箇所
□ALC版	厚
□折版	型式　H=　厚
□デッキプレート	型式　厚
□キーストンプレート	型式　厚
◉Q.L デッキプレート	〃　QL-99-50-1.2 同等品以上

(2) 地業工事
(a) 直接基礎　□ベタ基礎　□布基礎　□独立基礎　載荷試験 □有 □無
深さGL-　m　支持層—　長期許容支持力度 Ra=　t/m², 試験掘 □有 □無
(b) 杭基礎　支持層—
地盤調査資料 □有 (□敷地内 □近隣) □ボーリング調査 □
□無 (調査予定 □有 □無) □ボーリング調査 □載荷試験

杭　種	材　料	施工法	特記事項
□RC □PC	PC (□A種 □B種 □C種)	□打ち込み	
□PHC □摩擦杭	PHC (□A種 □B種 □C種)	□埋込み	
□場所打ちコンクリート杭	コンクリート Fc=　、鉄筋SD	□	

試験杭　(□有 □無)　(□打ち込み □載荷)　本

杭径(㎜)	設計支持力(t)	杭の先端の深さ(m)	本数	特記事項

(3) 鉄骨工事
(a) 工事監理者の承認を必要とするもの
◉製作工場　□製作要領書　◉工作図　□施工計画書　◉社内検査表
□建設省告示第1103号による認定工場 (大臣認定　M グレード、都道府県　ランク)
□材料規格証明書または試験成績書 (◉鋼材　◉高力ボルト　□頭付スタッド)

(b) 工事監理者に検査事項を通知し確認を受けるもの
◉現寸検査　◉組立、開先検査　◉製品検査　◉建方検査　□

(c) 溶接及び接合部を検査し工事監理者に報告すること
□溶接部及び接合部の検査報告

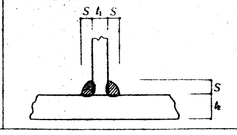
検査箇所	検査方法	検査率又は検査数 自主	第三者	工事監理者	特記事項
◉突合せ溶接部	超音波探傷試験	20%個	20%個	—	
◉ビード、われ、アンダーカット オーバーラップ、余盛、サイズ、他	外観(目視)検査	100%	%	100%	

注) 第三者検査とは、建築主、工事監理者又は工事施工者が受入検査を代行させるために自ら契約した検査会社をいう。

(4) 防錆塗装
□ 防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。錆止めペイントはJIS K5621又はJIS K5622を2回塗りを標準とする。
□ 現場における高力ボルト接合部及び接合部の素地調整は入念に行い、塗装は工場塗装と同じ錆止めペイントを使用し2回塗りとする。

4. 溶接規準図 (注) f:余盛　G:ルート間隔　R:ルート面　S:サイズ(単位㎜)

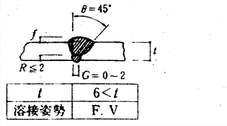
(1) すみ肉溶接
両側溶接 ①　片側溶接 ①



t	t≦16 8以下	9～10	11～13	14～16
S	6	7	10	12

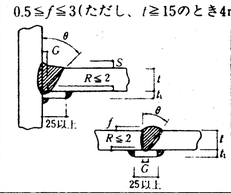
●但し片面溶接の場合はS=tとする
●tはt₁、t₂の小なる方とする
余盛は (1+0.1S) ㎜以下とする

(2) 突合せ溶接 (平継手　T形継手)
(裏はつり後溶接) ②
0.5≦f≦3(ただし、t≧15のとき4mmとする)　a>10㎜の場合 平継手で板厚が異なるとき



t	6<t
溶接姿勢	F. V

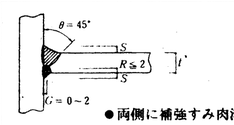
③
0.5≦f≦3(ただし、t≧15のとき4mmとする)　S=t/4



t	MC 6≦t<12	12≦t<19	19≦t	GC,NGC 6≦t<12	12≦t<19	19≦t
θ	45°	35°	35°	45°	35°	35°
G	6	9	9	6	9	9
t₁	6	9	9	9	9	9
溶接姿勢	F. V					

●補強すみ肉溶接を付加する

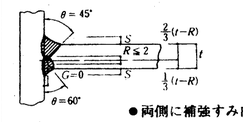
(裏はつり後溶接) ④
S=t/4



t	6<t<16
溶接姿勢	F. V

●両側に補強すみ肉溶接を付加する

(裏はつり後溶接) ⑤
S=t/4

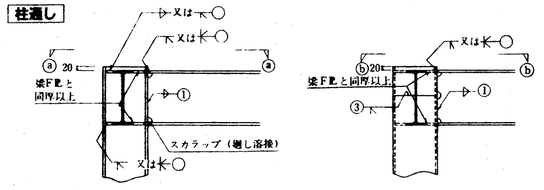


t	t≧16
溶接姿勢	F. V

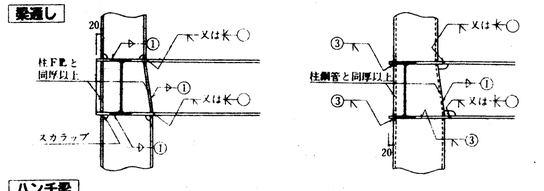
●両側に補強すみ肉溶接を付加する

(3) 柱梁接合部　○内に上記溶接規準図の溶接番号を記入のこと。
H形鋼柱　角形鋼管柱

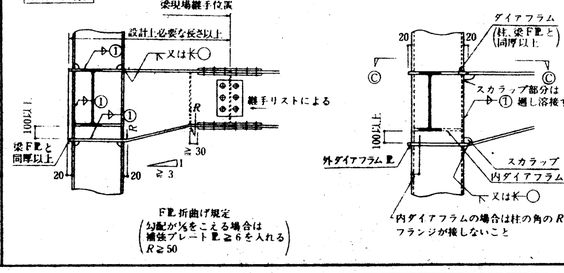
柱通し



梁通し

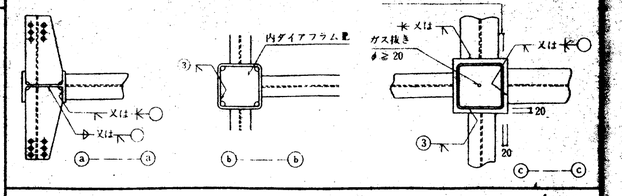


ハンチ梁



F.B折曲げ規定
勾配が1/6をこえる場合は補強プレートF.B≧6を入れる
R≧50

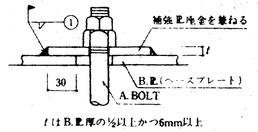
平面図



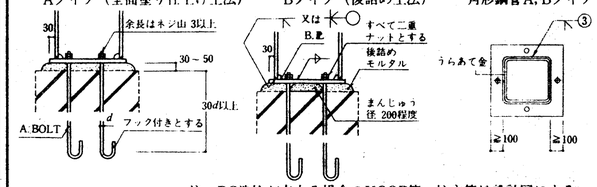
5. 柱脚

(1) 一般事項
○コンクリート表面のレイタンス等を取り除いた後、調合(容積比)セメント1：砂1の硬練りモルタルを平に塗り仕上げる。
○モルタルを後詰めにする場合は空隙の出来ないように充填する。
○アンカーフレームを使用する場合は設計図による。

アンカーボルトの施工に誤差のある場合

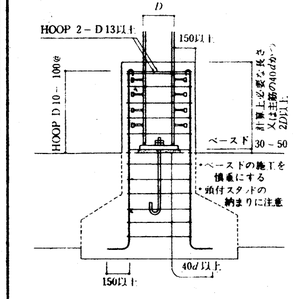


(2) 柱脚ピン
Aタイプ (全面塗り仕上げ工法)　Bタイプ (後詰め工法)　角形鋼管A,Bタイプ

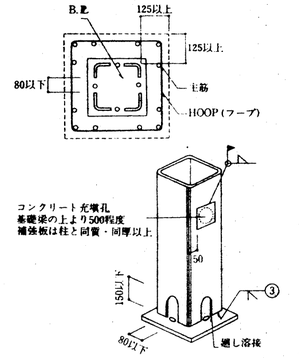


注、RC造柱が立上る場合のHOOP筋、柱主筋は設計図による

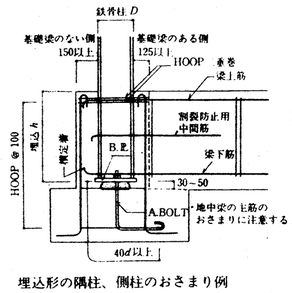
(3) 柱脚固定の配筋
根巻形



角形鋼管の場合



埋込形(水平ハンチと隅柱、側柱の補強)



埋込形の隅柱、側柱のおさまり例

	埋込み h	鉄骨柱 D	コンクリート	ベースB	A・BOLT	柱主筋	中間筋	HOOP	備　考
角形鋼管	3D以上	200	Fc=180	16	4-16φ	8-D16	1-D16	D10	
		250					1-D19	-100@	
		300	Fc=210	19	4-19φ	12-D16	1-D19	D13	
		350					1-D22	-100@	
H形鋼	2.5D以上	150～194	Fc=180	16	2-16φ	4-D16	1-D16	D10	
		200～244			4-19φ	8-D16	1-D19	-100@	
		250～340	Fc=210	19	4-22φ	12-D16	1-D19	D13	
		350～390					1-D22	-100@	
		400～488		22		12-D19	1-D25		

特記		測量　年　月　日	江口建築設計事務所	管理建築士　江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号	設計No	名称　中村市立文化センター増改築　工事設計図	図面No
		設計　年　月　日 8.7.	高知県中村市一条通1丁目27 〒787 TEL 0880－35－5846	担当者	縮尺	図面名　鉄骨構造標準図	21/23 枚の内
		審査　年　月　日					

小規模鉄骨構造標準図(2)

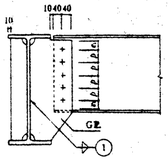
6. 継手規準図、その他

(1) ボルトピッチ(P)、ボルト穴径・最小縁端距離(mm)

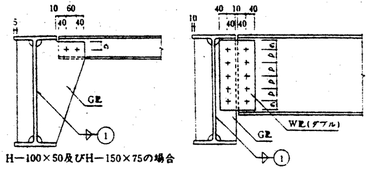
呼び径		M16	M20	M22
孔径		17.0	21.5	23.5
採用ピッチ	フランジ p	60	60	60
	ウェブ g_2	60(90,120)	60(90,120)	60(90,120)
はしあき	e_1	40	40	40
へりあき(最小値)	e_2	22	27.5	35

(2) ピン接合梁継手リスト(剛接合の場合は設計図書による)

BJ-1



BJ-2



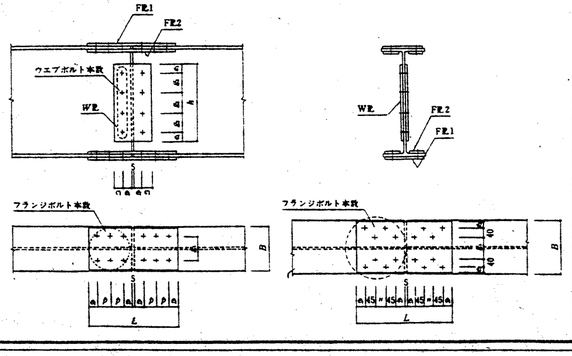
H-100×50及びH-150×75の場合

BJ-1 符号	部材	ボルト径	本数	GL厚	ウェブ添板 WL厚	備考
	H-100·50·5·7	M16	2	6		ボルトは横打ち
B-1	H-150·75·5·7	M16	2	6		〃
B-2	H-175·90·5·8	M16	2	6		
B-3	H-200·100·5.5·8	M16	2	6		
	H-248·124·5·8	M16	3	6		
B-4	H-250·125·6·9	M16	3	6		
	H-298·149·5.5·8	M20	3	6		
B-5	H-300·150·6.5·9	M20	3	9		
	H-346·174·6·9	M20	4	9		
B-6	H-350·175·7·11	M20	4	9		
	H-396·199·7·11	M20	4	9		
B-7	H-400·200·8·13	M20	5	9		
	H-446·199·8·12	M20	5	9		
B-8	H-450·200·9·14	M20	6	12		

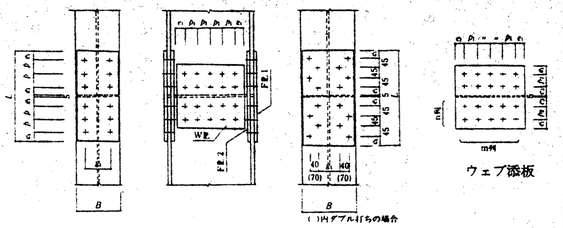
BJ-2 符号	部材	ボルト径	本数	GL厚	ウェブ添板 WL厚	備考
	H-350·175·7·11	M20	4	9	6	
	H-400·200·8·13	M20	4	9	9	
	H-450·200·9·14	M20	4	9	9	
	H-496·199·9·14	M20	5	9	9	
	H-500·200·10·16	M20	5	12	9	
	H-596·199·10·15	M20	6	12	9	
	H-600·200·11·17	M20	6	12	9	
	H-294·200·8·12	M20	3	9	9	
	H-340·250·9·14	M20	3	9	9	
	H-390·300·10·16	M20	4	12	9	
	H-440·300·11·18	M20	4	12	9	
	H-482·300·11·15	M20	5	12	9	
	H-488·300·11·18	M20	5	12	9	

(3) 剛接合梁、柱継手リスト(特記なき限り、フランジ、ウェブとも添板はダブルとする)

GJ-1



CJ-1　　特記なき限り、フランジ、ウェブとも添板はダブルとする



ウェブ添板

共通事項

フランジ添板幅(B)				フランジ添板長(L)mm					
フランジ幅	ボルト列	FE1	FE2	ボルト径	ボルト列	フランジボルト本数 4本	6本	8本	10本	12本
100	シングル	100	—	M16	シングル	285	405			
125	〃	120	45	M20	シングル	285	405	525		
150	〃	145	55		チドリ(ダブル)			435	525	615(405)
175	〃	170	65	M22	シングル	285	405	525		
200	〃	195	70		チドリ(ダブル)			435	525	615(405)
250	〃	245	95	ウェブ添板幅mm(標準)						
300	チドリ	295	105	ボルト径		ウェブボルト本数 1本	2本	3本	4本	5本
350	ダブル	345	135	M16		80	—	—	—	—
400	〃	395	165	M20 M22		—	140	200	260	320

GJ-1 符号	部材	ボルト径	ボルト本数 フランジ	ウエブ	ゲージ g_1	g_2	フランジ添板 FE1厚	FE2厚	ウエブ添板 WE厚	WE h_1	備考
A-1	H-200·100·5.5·8	M16	4	2	60	60	12	—	6	140	フランジ添板シングル
	H-248·124·5·8	M16	4	2	75	90	9	9	6	170	
A-2	H-250·125·6·9	M16	4	2	75	90	9	9	6	170	
A-3	H-300·150·6.5·9	M20	6	2	90	120	9	9	6	200	
	H-346·174·6·9	M20	6	2	105	120	9	9	6	200	
A-4	H-350·175·7·11	M20	6	2	105	120	9	9	9	200	
A-5	H-400·200·8·13	M20	6	3	120	90	9	12	9	260	
	H-446·199·8·12	M20	6	3	120	120	9	12	6	320	
A-6	H-450·200·9·14	M20	6	4	120	90	12	12	6	350	
	H-496·199·9·14	M20	6	4	120	90	12	12	9	350	
A-7	H-500·200·10·16	M20	6	4	120	90	12	16	9	350	
	H-596·199·10·15	M20	6	5	120	90	12	16	9	440	
A-8	H-600·200·11·17	M20	8	5	120	90	16	16	9	440	
	H-582·300·12·17	M22	8	5	150	90	16	16	9	440	チドリ(フランジ)
	H-588·300·12·20	M22	8	5	150	90	16	16	9	440	チドリ(フランジ)

CJ-1 符号	部材	ボルト径	ボルト本数 フランジ	ウエブ	フランジ添板 FE1厚	FE2厚	ウエブ添板 WE厚	ウエブボルト配列 n×m	ウエブボルトピッチ e_3	p_1	p_2	備考
	H-150·150·7·10	M16	6	2	9	9	9	2×1	70	60	60	
	H-175·175·7.5·11	M16	6	3	9	9	9	3×1	40	60	60	
	H-200·200·8·12	M20	4	2	9	9	6	1×2	70	60	60	
	H-250·250·9·14	M20	6	4	9	9	9	2×2	40	60	60	
	H-350·350·12·19	M20	12	6	12	16	12	2×3	40	60	60	
	H-400·400·13·21	M20	12	7	12	16	12	3×3チドリ	40	60	60	
	H-148·100·6·9	M16	4	2	12	—	6	2×1	40	60	60	
	H-194·150·6·9	M16	4	4	9	9	6	2×2	70	60	60	
	H-244·175·7·11	M16	6	4	9	9	9	2×2	40	60	60	
	H-340·250·9·14	M20	6	4	9	12	12	2×2	40	90	60	
	H-440·300·11·18	M20	10	6	12	16	12	2×3	40	90	60	
	H-488·300·11·18	M20	10	7	12	16	9	3×3チドリ	40	90	45	

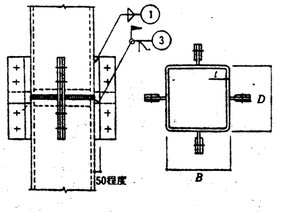
注) CJ-1のゲージg_1はGJ-1のゲージと同じである。

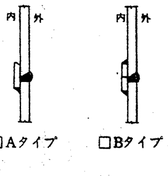
(4) 角形鋼管

CJ-2

角形鋼管柱継手(現場溶接)

注) 現場溶接は原則として超音波探傷試験を100%行う





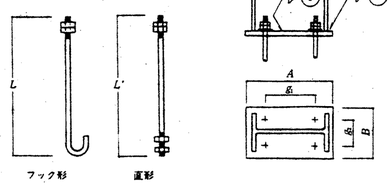
□Aタイプ　□Bタイプ

○使用部材の厚さは○印で囲む。

C 符号	断面寸法 D	B	t				備考
	200	200	6	8	9	12	
	250	250		9	12	16	
	300	300		9	12	16	
	350	350		12	16	19	

(5) H形鋼柱脚(ピン)

PB-1(間柱)



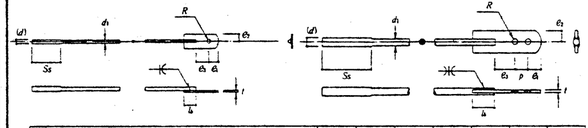
フック形　　直形

PB-1 符号	部材	アンカーボルト(中ボルト) 径	長さ L	本数	ベースプレート 厚	添接記号	A	B	ゲージ g_1	g_2	備考
	H-125·60·6·8	16	620	2	12	1	185	180		100	
	H-150·75·5·7	16	620	2	12	1	210	180		100	
	H-175·90·5·8	16	620	2	12	1	235	180		100	
	H-200·100·5.5·8	16	620	2	12	1	260	180		100	
	H-250·125·6·9	20	730	2	16	1	310	180		100	
	H-300·150·6.5·9	20	730	4	16	1	360	200	180	120	
	H-350·175·7·11	20	730	4	16	1	410	230	230	120	
	H-148·100·6·9	16	620	2	12	1	210	180		100	
	H-194·150·6·9	20	730	2	16	1	255	200		120	
	H-244·175·7·11	20	730	4	16	1	305	230	120	150	
	H-294·200·8·12	20	730	4	19	1	355	250	170	150	
	H-100·100·6·8	16	620	2	12	1	160	180		100	
	H-125·125·6.5·9	20	730	2	16	1	185	180		100	
	H-150·150·7·10	20	730	2	16	1	210	200		120	
	H-175·175·7.5·11	24	860	2	16	1	235	230		150	直形 L'=900
	H-200·200·8·12	24	860	2	19	1	260	250		150	〃

(6) 丸鋼ブレース(JIS規格品とする…JIS A5540~5542)

羽子板ボルト

M12~M22のとき　　M24のとき



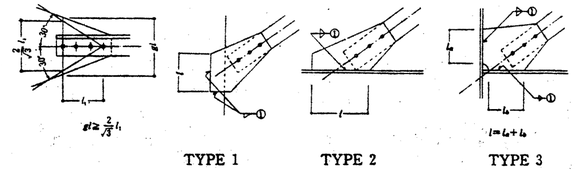
ねじの呼び(d)			M12	M14	M16	M18	M20	M22	M24
軸径d_1	最	大	10.81	12.65	14.65	16.33	18.33	20.33	21.99
	最	小	10.64	12.46	14.46	16.11	18.11	20.11	21.77
調整ねじの長さ		S_S	100	115	125	140	150	165	175
取付ボルト穴径許容差+0, −0.5mm		R	13	17	17	21.5	21.5	23.5	21.5
はしあき(最小)注(2)		e_1	35	40	45	50	50	55	50
切板製	へりあき(最小)注(1)	e_2	22	28	28	34	34	38	38
	板厚	t	4.5	6	6	9	9	9	9
平鋼製	へりあき(最小)注(1)	e_2	19	25	25	32.5	32.5	37.5	37.5
	板厚	t	4.5	6	6	9	9	9	9
ボルト端から取付ボルト穴心のあき(最小)		e_3	47	52	59	66	66	73	70
溶接長さ(最小)		l_h	40	50	55	60	75	85	85
取付ボルト本数	注(2)		1-M12	1-M16	1-M16	1-M20	1-M20	1-M22	2-M20

注 (1) e_1、e_2が確保されていれば形状は自由でよい
(2) 羽子板とガセットプレートの接合は表に示す取付ボルトを使用し、一面せん断(支圧)接合とする
(3) 取付ボルトの種類はJISB1186 2種高力ボルト(F10T)又はJISB1180 中8g10.9

(7) 平鋼・山形鋼ブレース

TJ-1

ガセットプレートの大きさ　　ガセットプレートの溶接

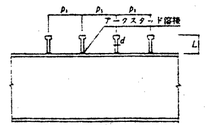


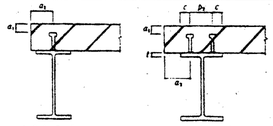
TYPE 1　　TYPE 2　　TYPE 3

TJ-1 符号	部材	高力ボルト ガセットプレート 本数-径	厚×幅	溶接長(l) TYPE 1	TYPE 2	TYPE 3	サイズ S	備考
平鋼	FB-65·6	2-M16	6×65	113	69	81	6	
	FB-75·6	2-M16	6×75	130	72	89	6	
	FB-65·9	3-M16	9×65	127	80	96	8	
	FB-75·9	3-M16	9×75	147	89	105	8	
	FB-90·9	3-M20	9×90	176	104	120	8	
	FB-100·9	3-M20	9×100	196	114	130	8	
	FB-90·12	3-M20	12×90	188	114	134	10	
	FB-100·12	4-M20	12×100	209	124	144	10	
山形鋼1本	L-65·65·6	5-M16	9×90	164	98	114	8	
	L-75·75·6	5-M16	9×90	190	111	127	8	
	L-75·75·9	5-M16	9×125	276	154	170	8	
	L-75·75·12	5-M20	9×155	360	196	212	8	
	L-90·90·7	4-M20	9×120	266	149	165	8	
	L-90·90·10	5-M20	9×155	370	201	217	8	
	L-90·90·13	5-M20	9×195	472	252	268	8	
山形鋼2本	2L-65·65·6	5-M16	6×235	436	230	242	6	
	2L-75·75·6	5-M16	9×190	380	206	222	8	
	2L-75·75·9	5-M20	12×205	442	241	261	10	
	2L-75·75·12	5-M20	12×255	576	308	328	10	
	2L-90·90·7	4-M20	12×205	425	233	253	10	
	2L-90·90·10	5-M20	12×270	591	316	336	10	
	2L-90·90·13	7-M20	12×340	755	398	418	10	

(8) その他

(a) 頭付スタッド(JIS1198)





$4.0d \leq L$
$7.5d \leq p_1 \leq 600$
$5.0d \leq p_2$

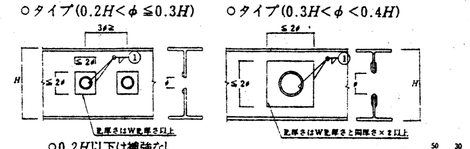
$a_1 \geqq 40$　$a_2 \geqq 100$　$c \geqq 40$
$d \leqq 2.5t$

スタッド材 呼び名	頭高さ T mm	溶接後の長さ L	コンクリート		普通		軽量	
φ13mm	10.0 7.9	50、80、100、130		Fc kg/cm²	180	210	180	210
φ16mm	10.0 7.9	80、100、130		γ t/m³	2.3	2.3	1.85	1.9
φ19mm	10.0 9.5	80、100、130、150		$Ec\times10^3$ kg/cm²	1.99	2.15	1.44	1.62
			スタッドせん断耐力(t)	13φ	3.98	4.46	3.38	3.87
				16φ	6.01	6.75	5.11	5.86
				19φ	8.49	9.54	7.22	8.28

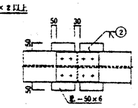
頭付スタッドのせん断耐力

(b) 貫通補強

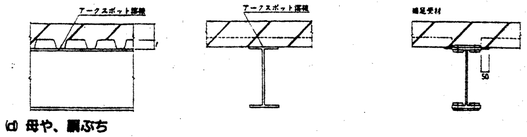
○タイプ($0.2H<\phi\leqq0.3H$)　○タイプ($0.3H<\phi<0.4H$)



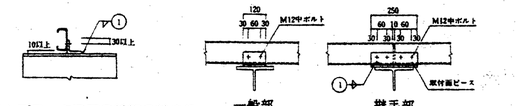
○0.2H以下は補強なし
○ウェブプレート10mm以上は両面補強とする。
○特記なき限り補強方法は上図によるが、孔径(ϕ)は0.4H以下とし、そのピッチは3.0ϕ以上とする。
○スリーブは梁成の中央½の範囲とする。



(c) デッキプレートの納まり(合成床の場合は設計図書による)

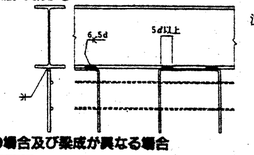


(d) 母や、胴ぶち



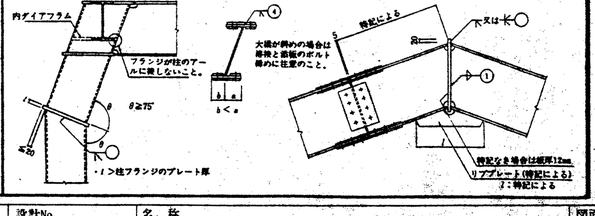
一般部　　継手部

(e) ブロック造壁の鉄筋の納まり



注)取付けは工場溶接とする。

(f) 柱梁が途中折れの場合及び梁成が異なる場合



特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所	管理建築士 江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図	図面No. 22/23
		設計 年 月 日 8.7	高知県中村市一条通1丁目27 〒787 TEL 0880−35−5846		縮尺	図面名 鉄骨構造標準図	枚の内
		審査 年 月 日		担当者			

川建QLデッキ合成スラブ設計・施工標準

川建QLデッキ合成スラブの設計・施工は、日本建築学会「各種合成構造設計指針・同解説」、鋼材倶楽部「デッキプレート床構造設計・施工規準」、川建QLデッキ設計マニュアル・同施工マニュアルによる。

設計

材料

デッキプレート	■QLデッキ	■QL99-50-12 □QL99-50-16 □QL99-75-12 □QL99-75-16	■裏面防錆処理 ■QLプライマー(P) □( ) □亜鉛メッキ(G) □Z12 □Z27
サイズ	□QLセルラー	□QC99-50-12 □QC99-50-16 □QC99-75-12 □QC99-75-16 □GKX-75-12 □GKX-75-16	□亜鉛メッキ(G) □Z27
材質	JIS G 3352 □SDP1T □SDP2 □SDP2G		
コンクリート	種類 ■普通コンクリート □軽量コンクリート(□1種 □2種)		
	設計基準強度	□180 ■210 □( ) kg/cm²	
	厚さ(デッキ山上)	□60 □70 ■80 □85 □90 □95 □100 □( ) mm	
溶接金網	JIS G 3351 ■φ6×150×150 □φ6×100×100 □( )		

アクセサリー

<フラッシング>

□FS0 (1.2t×250)	□FS0A (1.6t×250)
□FS1 (1.2t×200)	□FS1A (1.6t×200)
□FS2 (1.2t×150)	□FS2A (1.6t×150)
□FS3 (1.2t×100)	□FS3A (1.6t×100)

<スペーサー>

スラブ厚	H	記号
80mm用	38	DS-30H
85mm用	43	DS-35H
90mm用	48	DS-40H
95mm用	53	DS-45H
100mm用	58	DS-50H

※上記以外のサイズについては別途相談下さい。

<ハンガー金具>

(単位:mm)

<クローサー>

□CS50S
□CS75S

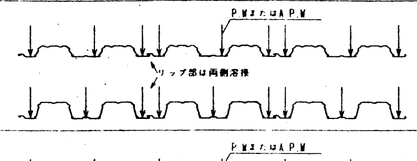
QLデッキの山にあわせて使用します。

接合

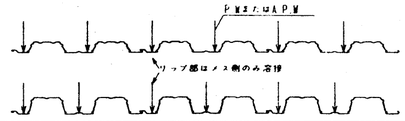
□焼抜せん溶接	下記による
□頭付きスタッド	JIS B 1198 □φ13 □φ16 □φ19 □φ22
□鋲打	「ヒルティ」ぴょう
□その他	

焼抜きせん溶接(標準径25m/m)

デッキ幅方向 大ばり上



デッキ幅方向 小ばり上



デッキ長さ方向 大ばり上

「川建QLデッキ設計マニュアル」に基づいて決定する。

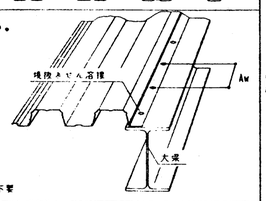
$A_W = \frac{1.5 Q_a}{Q_D}$ ・100cmかつ60cm以下

Q_a：焼抜せん溶接1個当たりの長期許容せん断力(kg/個)

Q_D：設計最大せん断力(kg/m)

板厚	Qa (kg)
1.2	500
1.6	700

A_W：焼抜きせん溶接ピッチ



(注) 捨合に頭付きスタッド用いる場合、焼抜きせん溶接は不要

特記

□指定なし	
■1時間	■連続支持合成スラブ用被QLデッキ(通)F1001 / □単純支持合成スラブ用被QLデッキ(通)F1002 / □取付けロックウール㋐15mm(通)F1111 / □( )
□2時間	□連続支持合成スラブ用被QLデッキ(通)F2001 / □取付けロックウール㋐20mm(通)F2111 / □( )
支保工有無	■無 □有
その他	

耐火仕様

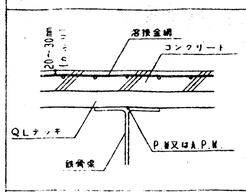
耐火時間	コンクリート種類	デッキの種類	支持スパン	許容積載荷重	コンクリート厚	溶接金網及び異形鉄筋
床、1時間耐火 耐火(通)F1001	普通コンクリート	QL99-50	3.0m以下	550kg/m²以下	80mm以上	φ6×150×150
		QL99-75	3.0m以下			
			3.6m以下	450kg/m²以下	90-80mm以上	φ6×100×100
	軽量コンクリート	QL99-50 QL99-75	3.0m以下	400kg/m²以下	70mm以上	φ6×150×150
床、1時間耐火 耐火(通)F1002	普通コンクリート	QL99-50 QL99-75	2.7m以下	400kg/m²以下	80mm以上	φ6×150×150 2段配筋
		QL99-50 QL99-75	2.4m以下	550kg/m²以下	80mm以上	φ6×150×150 2段配筋
床、2時間耐火 耐火(通)F2001	普通コンクリート	QL99-50	2.7m以下	360kg/m²以下	95mm以上	φ6×100×100
		QL99-75	3.0m以下	360kg/m²以下	90mm以上	φ6×150×150
			3.2m以下	650kg/m²以下	90mm以上	φ6×100×100
			3.4m以下	550kg/m²以下	90mm以上	φ6×100×100
			3.6m以下	550kg/m²以下	95mm以上	D10-200×200
	軽量コンクリート	QL99-50	2.7m以下	360kg/m²以下	85mm以上	φ6×150×150
		QL99-75	3.0m以下	360kg/m²以下	85mm以上	φ6×150×150
			3.2m以下	650kg/m²以下	85mm以上	φ6×100×100
			3.4m以下	550kg/m²以下	85mm以上	φ6×100×100
			3.6m以下	550kg/m²以下	90mm以上	D10-200×200

スパンが3.4mを超える場合は合成スラブと梁とは頭付きスタッド(軸径16mm以上、ピッチ300mm以下)で結合する。異形鉄筋の場合はD10以上を間隔200mm以下で用いる。

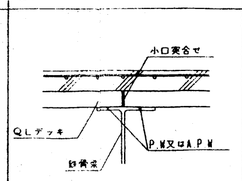
溶接金網敷設	右図に示す
デッキとはりとの接合	前記焼抜きせん溶接の項に従う
デッキ相互の接合	先に敷き込まれたデッキのオスリップにメスリップを重ねて充分に引き込み、デッキ相互を確実に嵌合させる事。

標準納り

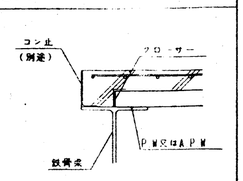
①大梁上直交部



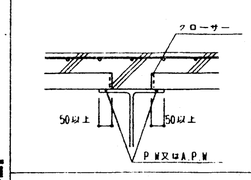
②大梁上直交部



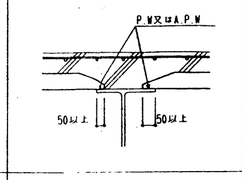
③大梁上直交部端



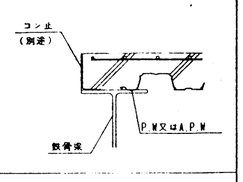
④クローサー



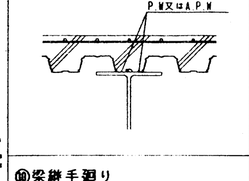
⑤エンドクローズ加工納り



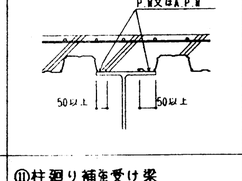
⑥大梁上平行部端



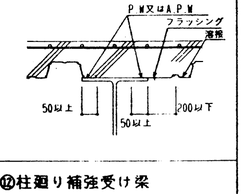
⑦大梁上平行部



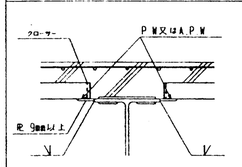
⑧大梁上平行部



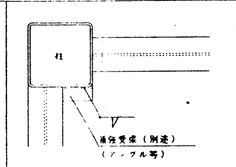
⑨フラッシング



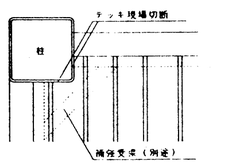
⑩梁継手廻り



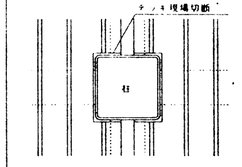
⑪柱廻り補強受け梁



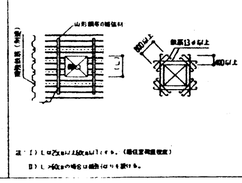
⑫柱廻り補強受け梁



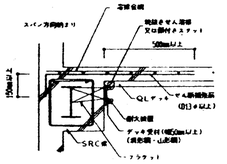
⑬柱廻り



⑭開口部補強



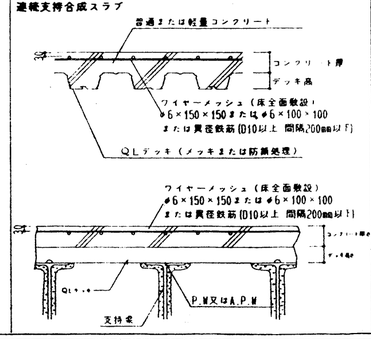
⑮SRC梁納まり



⑯耐火

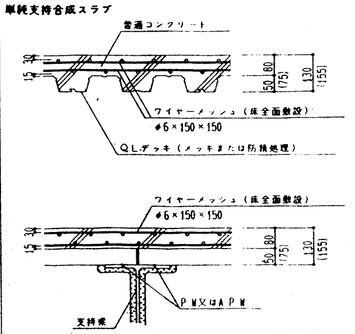
F2001 F1001

連続支持合成スラブ



F1002

単純支持合成スラブ



施工

施工順序	墨出し→敷込み仮止め溶接→焼抜きせん溶接(頭付きスタッド溶接)→溶接金網敷込み→コンクリート打
敷込み	(1) 墨出し線に合わせて1枚目のデッキプレートを仮止め溶接した後、順次適当な枚数(5枚～10枚)ごとに仮止め溶接する。 (2) デッキプレートのみぞ部が各大ばり上に来るように敷込む。(50mm以上) (3) デッキプレートの長さ方向のはり上のかかり幅は50mm以上に敷込む。

焼抜きせん溶接(P.W)

アーク手溶接

(1) 溶接棒種類：低水素系溶接棒 JIS D 5016, D 4316
(2) 溶接棒径 ：φ4mm
(3) 標準溶接条件

梁フランジ板厚(mm)	溶接電流(A)	アークタイム(秒)
4.5～9	250	約7
9以上	300	約9

(注) 連続溶接に於ける溶接時間としては上記アークタイムの約2～2.5倍で考えて下さい。

(4) 運棒方法 ：以下のⅠ～Ⅳの順に行う。

	工程	運棒方法	時間(秒) 300A	時間(秒) 250A
Ⅰ	アークストライク	棒をデッキに垂直にしてアークを発生させる。	4秒弱	3秒弱
Ⅱ	デッキ焼抜き	棒を3mm程度引き上げ直径約20mmの円を描きながらデッキを焼抜く。		
Ⅲ	押し込み・溶着	棒を板上まで押し込み回転しながら円中央へと運棒する。	5秒弱	4秒弱
Ⅳ	整形	棒を回転させながら形を整えてそっと棒を引き上げる。	1秒弱	1秒弱

自動焼抜きせん溶接(A.P.W)

CO_2 アークスポット溶接

(1) 一次側電源の必要容量：仮設電力の場合 18KVA以上 3相 200V
発電機の場合 35KVA以上 3相 200V
(2) ワイヤの種類と直径 ：YGW 11, 12 φ1.2mm
(3) 標準溶接条件

デッキ板厚(mm)	梁フランジ板厚(mm)	電流[A]	電圧[V]	アークタイム(秒)
1.2	6～9未満	300～320	33～35	3.0～4.0×1度打ち
	9以上	300～320	33～35	3.5～4.0×2度打ち
1.6	6～9未満	300～320	34～36	3.5～4.5×1度打ち
	9以上	300～320	34～36	4.0～4.5×2度打ち

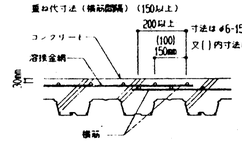
(注) 1. デッキプレート 板厚：1.2, 1.6mm 表面条件：Z12, Z27, 裏面塗装
2. 梁フランジ 表面条件：黒皮、一般防錆塗装
3. CO_2 ガス流量：20ℓ/秒以上

溶接金網

コンクリート表面よりのかぶり厚さが20～30mmになるようレベル保持し全面に配筋する。重ね代は1メッシュと50mm以上とする。

100X100は150mm以上
150X150は200mm以上

重ね代寸法(横筋間隔) (150以上)



検査

焼抜きせん溶接(P.W) 自動焼抜せん溶接(A.P.W)

事前検査

アーク手溶接

設定電流値を溶接棒の消費長さでチェックする。
アーク長を約3mmに保持し、約15秒溶かして下記の標準消費長さをチェックする。

溶接棒径(mm)	設定電流値(A)	15秒間の標準消耗長さ(mm)
4	250	90～100
4	300	110～120

CO_2 アークスポット溶接：試し溶接を行って溶接径を確認する。

溶接後の外観検査
(1) 溶接箇所の確認
(2) 標準余盛り径 25mm
(3) 焼き切れ、余盛り不足の有無

不良部の補修：PMの場合：スラブ除去後デッキプレートを密着させて再溶接する。
APMの場合：重ね溶接して補修する。

その他
(1) デッキ相互の嵌合状況
(2) 溶接金網の敷込み状況
(3) 開口部の補強状況
(4) 耐火フロアの表示マークの貼付
(表示マークは川鉄鋼材工業(株)へ請求すること)

特記事項：■は採用項目

特記

測量	年 月 日
設計	年 月 日 8.7.
審査	年 月 日

江口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目27
〒787 TEL 0880－35－5846

管理建築士	江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号
担当者	
設計No.	
縮尺	
名称	中村市立文化センター増改築 工事設計図
図面名	デッキプレート仕様書
図面No.	23/23 枚の内

中村市立文化センター増改築工事設計図

（電気設備工事）

特記		測量　年　月　日	江口建築設計事務所 高知県中村市一条通1丁目27 〒787 TEL 0880－35－5846	管理建築士　江口久夫 事務所登録第４２２号 1級建築士登録第158290号 担当者	設計No.	名称　工事設計図
		設計　年　月　日			縮尺	図面名
		審査　年　月　日				図面No.　／　枚の内

特記仕様書

Ⅰ 工事概要

1. 工事場所　中村市

2. 工事種目

工事種目＼建物名称・概要				屋外
電灯設備	○			
動力設備				
受変電設備				
自家発電設備				
避雷設備				
電話設備				
構内交換設備				
インターホン設備				
テレビ共聴設備				
電気時計設備				
放送設備				
火災報知設備				
構内線路				

Ⅱ 工事仕様

1. 共通仕様
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、建設大臣官房官庁営繕部監修の電気設備工事共通仕様書（平成5年版）及び電気設備工事標準図（平成5年版）による。

2. 特記仕様
1）項目は、番号に○印のついたものを適用する。
2）特記事項のうち選択する事項は○印のついたものを適用する。ただし、○印のない場合は※印を適用する。

一般共通事項

項目	特記事項
① 機材	設備機材等指定表による。
② 工事用電力、水、その他	本工事に必要な工事用仮設電力、水などの費用は請負者の負担とする。 官公署への諸手続などの費用は請負者の負担とする。
③. 工事用仮設物	構内につくることが　・できる　⊙できない
④. 発生材の処理	引渡しを要するもの　※なし　・あり（・機器類　　）
	特別管理産業廃棄物　※なし　・あり（別紙）
5. 残土処分	※構内指示の場所に敷きならし　・構外搬出適切処理
⑥ 他工事との取合い	はり貫通部の補強　※別途工事　・本工事
	はり貫通部のスリーブ　※本工事　・別途工事
	自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアーチェック、フロアーヒンヂ　※別途工事　・本工事
	天井埋込形器具の取付箇所の下地の切込み及び補強　※別途工事(墨出しは本工事)・本工事
	軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地　※本工事　・別途工事
	埋込形分電盤、端子盤等の仮枠及び補強　仮枠　※本工事　・別途工事　補強　※別途工事　・本工事
	照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート　※本工事　・別途工事
	電気室、自家発電室などのピット（ふた含む）　※別途工事　・本工事
⑦ 電線管	薄鋼電線管（19、25、……、75）は、表示されているものと、同一外径ねじなし電線管（E19、E25、……、E75）を使用してよい。
	ＰＦ管は一重管（タイプ－25）とする。
8. 呼び線	長さ1ｍ以上の入線しない管路には1.6㎜以上のＩＶ電線を挿入する。
⑨. フラッシュプレートの材質	・樹脂製モダン　⊙新金属　・ステンレス
10. フロアプレート	水平高低調節付プレート（空転防止リング付）とする。
11. プルボックス仕上等	ＦＳ形（埋込部を除く、ふた部分）はメラミン焼付塗装とする。
12. カバープレートの用途別表示	電灯⑪、動力⑫、電話⑬、電気時計⑭、放送⑮、インターホン⑰、テレビ共聴⑱ 火災報知⑲　印のシールを貼付する。
13. 接地極	下記による。なおＥＢは1,500㎜とする。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
共同接地	E_1E_3	10Ω以下	ＥＢ(14φ)×3連－2組
第1種	E_1	10Ω以下	ＥＢ(14φ)×3連－2組
第2種	E_2	150/ＩΩ以下	ＥＢ(10φ)×2連－2組
第3種	E_3	100Ω以下	ＥＢ(10φ)×1
特別第3種	ES_3	10Ω以下	ＥＢ(14φ)×3連－2組
避雷用	EL	10Ω以下	ＥＰ×1
高圧避雷用	E_{LH}	10Ω以下	ＥＢ(14φ)×3連－2組

14. 埋設表示	避雷設備用及び共同接地極の表示　黄銅板製 上記以外の接地極及び地中配線の表示　100°×300のコンクリート杭に方向種別を彫り込んだもの。ただし、舗装された場所は鉄製ピンとする。
15. コンクリート工事	コンクリートの設計基準強度は、特記のある場合を除き、180kgf／㎠以上とする。
16. 再使用機器	取外し再使用機器は清掃及び絶縁抵抗測定のうえ取付のこと。
17. 絶縁抵抗の測定	工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。

一般共通事項

⑱. 補修など	工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。
⑲. 屋上・屋側の支持金物等	ステンレス製とする。（装柱金物は除く）
20. 結露防止	内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材等を取り付ける。
㉑. はつり	既存のコンクリート床・壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
㉒. 天井仕上区分	（室名）はスラブ天井を示し、その他は二重天井とする。
㉓. 工事・完成写真	下記のものを監督員に提出する。

工事写真	カラーサービス版	（　　）枚　1部
完成写真	カラーサービス版	（　　）枚　1部

㉔. 工事完成図	上記写真とは別に、支払書類に添付する完成写真（外観1枚を含む計6枚）を工事用アルバム台紙に入れて提出する。 工事完成後30日以内に共通仕様書に従った完成図及び保守に関する指導案内書を監督員に提出する。　縮小第2原図（Ｂ4版　マイラー・スケール入）※要・不要 ネガマイクロフィルム（アパッチャーカード入）※要・不要

電灯設備

①. 配線器具	タンブラスイッチは大角型連用形とする。 壁付コンセントは原則として大角型連用形とし、連用形以外はプラグ付とする。 単相200Ｖ発電機回路等のコンセントは、プレートに電圧・電源等の表示を行う。
②. 照明器具の接地	ハイテンションアウトレットは次による。　砲金製（・外部固定形　・上下動形） コード吊以外のけい光灯器具はすべて接地する。
③. 照明器具用位置用ボックス	接地線は原則としＩＶ2.0㎜以上とする。ただし、ケーブルの芯線数（緑色）を追加して使用してもよい。 ケーブル配線の位置ボックスは原則としてアウトレットボックスとする。 ケーブル配線で照明器具が送り端子付のもの（定格電流15Ａ以上）及び配線が末端となるものは位置ボックスを設けなくてよい。
4. 分電盤の予備配管	予備の配線用しゃ断器4個以下の場合㉕を1本、5個以上の場合㉕を2本を下記のように施工する。 天井スラブの場合…天井又は梁下20㎝まで立上げ、中深アウトレットボックスにカバープレート取付。 二重天井の場合……天井内まで立上げ、中深アウトレットボックスにカバープレート取付。

動力設備

1. 機器への接続	電動機などへの接続　※本工事　・別途工事
2. 機器等	分岐用ＭＣＢ等の定格しゃ断電流は2500Ａ以上とする。
3. 監視制御	電動機の負荷などの保護は、原則として２Ｅサーマルリレーによる。ただし、水中ポンプなどを使用する場合は電子式３Ｅリレーとする。 監視　・警報盤による代表監視　・中央監視盤による監視 操作　・現場盤による手元操作　・中央監視盤による遠方操作 ・押ボタンスイッチによる遠方操作

受変電設備

1. 盤形式	・キュービクル式配電盤（・屋内　・屋外）　・高圧閉鎖配電盤
2. 主遮断装置	・ＣＢ形　・ＰＦ－Ｓ形
3. 変圧器容量	三相　ＫＶＡ　単相　ＫＶＡ
4. 屋外変電基礎	※本工事　・別途工事
5. 予備品等	電力ヒューズ現用定格値のものを現用数

自家発電設備

1. 電気方式	三相３線式　・6.6ＫＶ　・210Ｖ　60Hz　定格出力　ＫＶＡ
2. 設置形式	・簡易形　・キュービクル形
3. 始動方式	・電気式　・空気式
4. 冷却方式	・空冷式　・ラジエータ式　・水冷循環式
5. 燃料	・Ａ重油　・軽油
6. 防油堤	※別途工事　・本工事

避雷設備

1. 受雷部	・突針　・むね上導体　・金属製手すり（別途）等
2. 避雷導線	・引下げ導線　・建築構造体利用
3. 接地極	・銅板埋設　・建築構造体利用

電話設備

1. 工事範囲	・配管　・配線　※保安器用接地工事
2. ローテンションアウトレット	砲金製亀甲型
3. ケーブル	・端子盤間　構内ケーブル0.5㎜　・屋外ＣＣＰ－Ｐ0.5㎜ ・端末　ＥＢＴ0.4－2Ｐ
4. 壁付モジュラージャック	※本工事　・別途工事

構内交換設備

1. 機種	・電子式ボタン電話装置　・電子式電話交換機
2. 回線数	内線　／　回線　局線　／　回線
3. 局線表示盤	面
4. 電話機	・ボタン電話（機能付）　個 ・ボタン電話（機能無）　個

インターホン設備

1. 電源	ＡＣ100Ｖ
2. 機種	・電話形親機　・スピーカ形親機　・電話形子機　・スピーカ形子機
3. 通話網方式	・親子式　・相互式
4. 通話方式	・同時式　・交互式

テレビ共同受信設備

1. 同軸ケーブル	衛星放送受信屋内用発泡ポリエチレン絶縁ビニルシース同軸ケーブル（Ｓ－ＯＣ－ＦＢ）
2. アンテナ	・ＡＶ1形　・ＡＵ1形　・ＢＳ
3. アンテナ支持ポールの取付	・壁面　・自立　Ａ部の長さ　m
4. 増幅器	種別　利得　dB
5. コンバーター	チャンネル数　局
6. 分岐器、分配器、直列ユニット	・ＢＳ.UV共用形
7. 電界強度の測定	・要　不要
8. テレビ電波受信障害調査	事前調査　か所　事後調査　か所

電気時計設備

1. 親時計	水晶式　精度Ⅱ級 壁掛形　回線 カード式プログラム　時報6回路、平休、特日設定付5分以内設定、24時間停補付
2. 子時計	特記ないものは　ＳＷＡ$_{33}$ＧｐＢ$_2$

放送設備

1. 増幅器	形式　・卓上形　・キャビネットラック形　・デスク形 定格出力　Ｗ 付加機能　・出力スイッチボード　回路　・ＡＭ－ＦＭラジオ　・リモコンマイク ・増幅器の入出力配線と外部配線（壁ボックス等）の接続はコネクターによる。
2. マイクロホン	・ダイナミック形（単一指向性）　有線式　個　ワイヤレス式　個 ・マイクロホンスタンド　卓上形　個　床上式　個 ・リモコンマイク　局用　個
3. ＣＤプレーヤー	
4. テープレコーダ	カセット式（オートリバース、自動停止付）
5. ワイヤレス受信機	水晶制御方式、チューナ2チャンネル内蔵
6. スピーカ	天井埋込形で特記ないものは　3Ｗ　16㎝　Ⅱ級　アルミ枠　メタルパンチング送り端子 壁掛形で特記ないものは　3Ｗ　16㎝　Ⅱ級　木製　布張り　寸法290×2
7. 音量調整器	特記ないものは　Ｖ－１Ｓ
8. アンテナ	・ＡＭ　ホイップ　・ＦＭ　5ＥＬ（ＢＬ）　・ワイヤレス　固定形

火災報知設備

1. 自動火災報知設備	受信機　形式　・複合型　・単独型　・壁掛形　・自立形 回線式　・自動火災報知設備Ｐ型　級　回線 ・自動閉鎖設備　回線 ・警報設備　回線 副受信機　形式　壁掛形　回線
2. 非常警報設備	受信機、ベル、表示灯等の配置・消火栓（別途）に組込み　・総合盤設置 発信機、ベル、表示灯等の形式　・非常電源組込みの一体型　・総合盤型
3. 自動閉鎖設備	・防火戸　・防火シャッタ　・防煙ダンパ
	連動制御器　中央監視 制御方式　煙感知器（3種）による動作 自動復帰用電源　・要　・不要

構内線路

1. 施工方法	地中線保護方式　・ＨＩＶＥ　・ＦＥＰ　・厚鋼電線管(防蝕テープ½ラップ2回巻き 埋設深さ　特記なきはＧＬ－300以上とする。 舗装のある場合は路盤下－300以上とする。 地中管路には管下5㎝、管上10㎝程度保護砂を入れる。 地中配線には電圧、線路長に関係なく標識シートを管頂と地表面の中間に設ける。
2. ハンドホール	ハンドホールは現場打ち、ブロックのどちらでもよい。

備考

機器取付高

※機器取付高は下記を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。(住宅は別途協議)

	名称	測点	取付高(㎜)
電力	取引用計器	地上～窓中心	1,800 ～ 2,000
	引込開閉器	床上～中心	1,800
電灯	分電盤	床上～中心	1,500(上端1,900以下)
	点滅器	〃	1,300
	コンセント（一般）	〃	300
	〃（和室）	〃	150
	〃（台上）	台上～中心	150
	〃（土間）	床上～中心	800 ～ 1,300
	ブラケット（一般）	〃	2,100 ～ 2,300
	〃（踊場）	〃	2,000 ～ 2,500
	〃（鏡上）	鏡上端～中心	150
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500(上端1,900以下)
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ	〃	1,300
電話	端子盤	床上～下端	300
	壁付位置ボックス	床上～中心	300
	〃（和室）	〃	150

	名称	測点	取付高(㎜)
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,300
	〃（身障者）	〃	1,100
	壁付位置ボックス	〃	300
	〃（和室）	〃	150
テレビ	直列ユニット	床上～中心	300
	〃（和室）	〃	150
時計	壁掛形親時計	床上～中心	1,500(上端1,900以下)
	子時計	天井下～上端	200
放送	壁掛形スピーカ	〃	200
	壁付音量調整器	床上～中心	1,300
火報	受信機・副受信機	床上～中心	1,200 ～ 1,500
	専用総合盤	〃	1,200 ～ 1,500

配線図記号

※　図中配線で寸法記入のないものは、下記による。

イ、電灯設備の場合
- 1.6×2
- 1.6×3
- 1.6×4
- 1.6×5
- 1.6×6
- H　HIV2.0×2㎜
- 2.0×2
- F_2・VVF1.6－2Ｃ
- F_3　VVF1.6－3Ｃ
- F_4　VVF1.6－2Ｃ×2
- F_5　VVF1.6－2Ｃ＋VVF1.6－3Ｃ
- F_6　VVF1.6－3Ｃ×2
- F_7　VVF1.6－3Ｃ＋VVF1.6－2Ｃ×2

ロ、動力設備の場合　1.6×3㎜

ハ、テレビ共聴設備の場合　Ｓ－5Ｃ－ＦＢ

ニ、電気時計・放送設備の場合　AE1.2－2Ｃ　AE1.2－3Ｃ

ホ、火災報知設備の場合　AE0.9－2Ｃ　AE0.9－4Ｃ

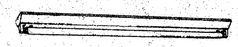
工事名　中村市立文化センター増改築工事設計図

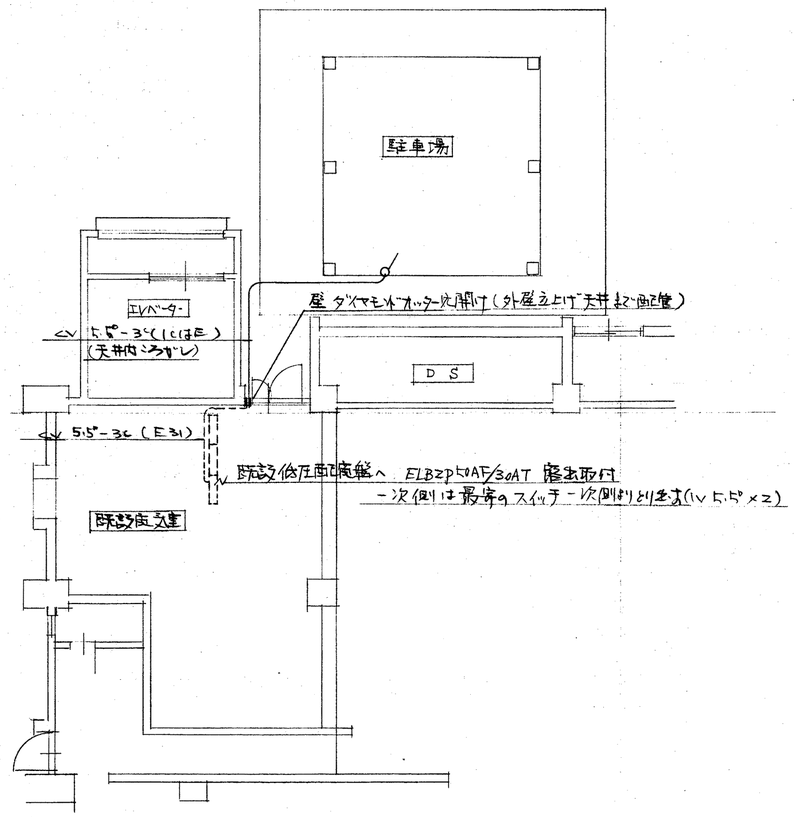
工口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目27　TEL(0880)35-5846
事務所登録第422号　1級建築士第158298号　山口久夫

高知県土木部建築課

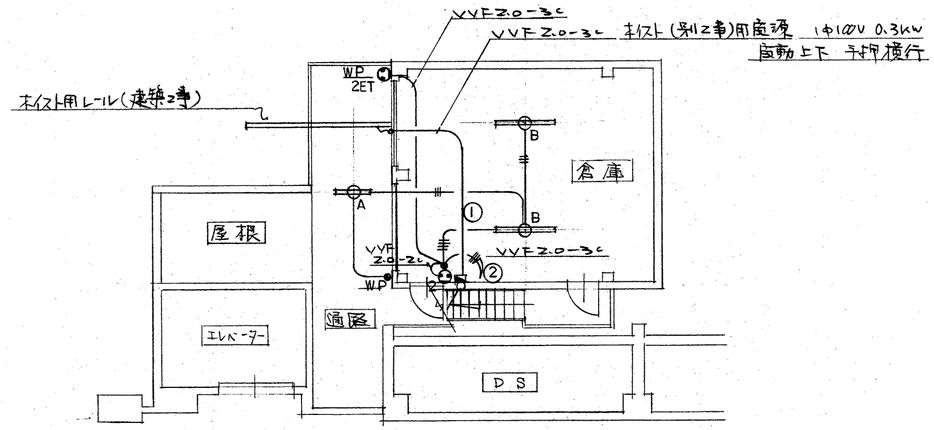
機材指定表

電線管類・同付属品	ＪＩＳマーク表示品
電線類等	建設大臣官房官庁営繕部監修の電気設備工事共通仕様書による
配線器具類	ＪＩＳマーク表示品
蛍光灯器具	岩崎　東芝　日本電気ホームエレクトロニクス　日立　松下　三菱　山田
配線用遮断器　漏電遮断器	寺崎　テンパール　東芝　日幸　日立　富士　三菱　松下
分電盤	松下　東芝　日東　テンパール　河村　内外

A	FL 20W－1　FSS4MPA-201 GL	B	FL40W－1　FSS4－401 UH
防水型 ステンレス製			



1階 平面図　S＝1:100



特記なき配線は次のとおりとする

———	VVF 1.6－2C
——//——	〃 1.6－3C
——///——	〃 1.6－2C～2
●	連用大角 スイッチ片切 新生プレート
●WP	埋込型 防水スイッチ片切
2	連用大角 コンセント 2P15A×2口 新生プレート
2ET WP	防水コンセント 2P15A×2口 ET付
▬	分電盤 MCB 2P 30AF/20AT×2回 露出型（既製品）

2階 平面図　S＝1:100

特記		測量　年　月　日	江口建築設計事務所	管理建築士 江口久夫	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築　工事設計図	図面No.
		設計　年　月　日 8.7.	高知県中村市一条通1丁目27	事務所登録第422号	縮尺 S＝1:100	図面名 電気設備工事	2/2 枚の内
		審査　年　月　日	〒787 TEL 0880－35－5846	1級建築士登録第158290号 担当者			

中村市立文化センター増改築工事設計図

（機械設備工事）

特記		測量　年　月　日	江口建築設計事務所 高知県中村市一条通1丁目27 〒787 TEL 0880－35－5846	管理建築士　江口久夫 事務所登録第４２２号 1級建築士登録第158290号 担当者	設計No. 縮尺	名称　工事設計図 図面名	図面No. 枚の内
		設計　年　月　日					
		審査　年　月　日					

特　記　仕　様　書

棟　名	構　造	階数	延床面積(㎡)

工事名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Ⅰ 工事種目

種目	項目	特記仕様（●印をつけたものを適用する）
●仕様共通	地中埋設標	● アスファルト舗装部分にあっては鉄製鋲型（ 8 ）箇所とし、その他の部分は県の標準図におけるコンクリート製（ 0 ）箇所とする。
	埋設表示テープ	● 配管を埋戻す場合は、GL−200mm程度の深さに埋設表示用アルミなどのテープを埋設する。ただし排水・通気管を除く。
	残土処分	○ 構内敷ならし　○ 構内指示の場所にたいせき　● 構外搬出
	埋設深さ（管上）	● 一般敷地300mm以上、車両通路600mm以上、公道は1,200mm以上。
	埋設管の保護砂	● 埋設管は周囲100mm程度に保護砂（機械設備工事施工要領による）を入れること。ただし排水管は別記による。
	土間配管の支持	● 一階土間コンクリート下部配管は鉄筋9mmにてスラブ筋に支持する。
	斫り工事	● 既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。梁は斫らない。
	他工事との取合い	● 鉄筋コンクリート部の開口部補強は別途工事。（スリーブ及び箱入れは本工事）天井及び壁貫通部の下地補強は別途工事（仕上材の切込みは本工事）
	保温	● ポリスチレンフォーム保温材を使用する場合で床下及び暗渠内の保温は保温筒＋粘着テープ＋アルミガラスクロスとしても良い。
		○ 多湿ケ所の天井内は一般と同じ保温仕上げでも良い。
	機器付属の制御盤	○ 冷温水発生機、ボイラ及び温風暖房機盤の始動スイッチの二次側に煤煙濃度計用電源端子を設ける。
	大気汚染対策	○ 排ガス監視装置を要す。　○ ばい煙濃度測定口を要す。
	適用仕様	● 特記なき事項は「建設大臣官房官庁営繕部監修、機械設備工事共通仕様書」及び「高知県工事における機械設備工事施工要領」による。
	機器類	○ 建設省仕様　○ メーカー仕様
○衛生器具設備	大便器	● 和風大便器下面でコンクリートに接する部分はアスファルト塗布（3mm以上）とする。　○汚物缶
		○ 和風大便器が防火区画を貫通しカバーを必要とする箇所は（　　）箇所である。
●給水設備	方式	○ 上水方式　○ 井水方式　● 水道直結式　○ 屋上タンク式（タンクは県の標準図）　○ 圧力タンク式　● 既設管より分岐
	屋内給水管	○ 塩ビライニング鋼管（JWWAK116）又は、ポリエチレン粉体ライニング鋼管（JWWA-K132）　○ HIVP（JWWAK118）
	屋外給水管	○ ビニル管（JISK6742）　○ 鋳鉄管　● HIVP（JWWAK118）
		○ 50A以上の管はゴム輪型HIVP（JWWAK129）異形管はメカニカル形内面エポキシ樹脂粉体塗装ストップリング付とする。
	弁類	○ JIS 5 kgf/㎠　○ JIS 10kgf/㎠（　　）　● CVはJIS 10kgf/㎠（全揚程が30mを超えるポンプに付けるCVは衝撃吸収式とする）
	管類	○ 給水管の最小管径は20mmとする。　● 80A以下のライニング鋼管の継手は管端防食継手とする。
	負担金	● 不要　○ 要（　　）
●排水設備	方式	● 自然排水方式　○ ポンプ排水方式
	会所桝類	● 建設省の標準図（二形）　● 市販品コンクリート桝　○ ビニル製インバート桝
	屋内汚水管	○ ビニル管（JISK6741厚肉）　○ 鉛管（HASS203）　○ 鋳鉄管　○ 耐火ビニル管（図示部）
	屋内雑排水管	○ ビニル管（JISK6741厚肉）　○ 鉛管（HASS203）　○ 鋼管（JISG3452白）　○ 耐火ビニル管（図示部）
	通気管	○ ビニル管（JISK6741厚肉）　○ 鋼管（JISG3452白）　○ 耐火ビニル管（図示部）
	屋外汚水、雑排水管	○ ビニル管（JISK6741、100φ以下は厚肉、125φ以上は薄肉）　○ 遠心力鉄筋コンクリート管（JISA5303、1種B形）　○ ビニル卵形管
	屋外雨水管	● ビニル管（JISK6741、100φ以下は厚肉、125φ以上は薄肉）　● 遠心力鉄筋コンクリート管（JISA5303、1種B形）　○
	保護砂　砂利	○ 第1桝以降の屋外ビニル管部分には、保護砂（180度台）を要す。　○ 遠心力鉄筋コンクリート管部分には砂利台を要す。
○消火設備	種別	○ 屋内消火栓設備（○1号○2号）　○ 屋外消火栓設備　○ スプリンクラー設備　○
	機器	○ ポンプはユニット型（○盤は県仕様　○メーカー仕様）　○ 消火栓箱は（○県の標準図　○建設省仕様　○メーカー仕様）
	屋内消火管	○ 鋼管（JISG3452白）
	屋外消火管	○ 外面ポリエチレン又は塩ビ被覆鋼管（JISG3452白）（専用継手使用）　○ ビニル管（JISK6742）　○HIVP（JWWAK118）
○給湯設備	方式	○ 重力循環式　○ 強制循環式　○ 単管　○ 複管
	熱源	○ 鋼製ボイラ　○ 鋳鉄製ボイラ（水頭圧　　m）　○ A重油　○ 灯油　○ 電気温水器　○ガス湯沸器　○液化石油ガス　○都市ガス
	取扱者	○ 資格不要　○ 特別教育修了者（小型ボイラ）　○ 講習修了者　○（ ）級ボイラ技士　○ 危険物取扱主任者
	管類	○ ステンレス鋼管（JISG3448）　○ 給湯用塩化ビニルライニング鋼管（WSP043）　○ 銅管（JIS3300）（M管）　○被覆銅管（M管）
	弁類	○ JIS 5 kgf/㎠　○ JIS 10kgf/㎠
●ガス設備	種別	○ 都市ガス　● 液化石油ガス　（○ 集合装置県の標準図　○　　）
	ボンベ庫	○ 別途工事（建築工事）　○ 本工事　● 既設管より分岐
	屋内ガス管	○ 鋼管（JISG3452白）　○ 外面ポリエチレン又は塩ビ被覆鋼管（JISG3452白）（専用継手使用）
	屋外土中ガス管	● 外面ポリエチレン又は塩ビ被覆鋼管（JISG3452白）（専用継手使用）　○
	コンクリート内ガス管	○ 外面ポリエチレン又は塩ビ被覆鋼管（JISG3452白）（専用継手使用）　○
	ピット内ガス管	○ 外面ポリエチレン又は塩ビ被覆鋼管（JISG3452白）（専用継手使用）　○
	その他	● ゴムホース接続なきコックはゴムキャップを付ける。　● ガス栓は過流出防止付　○ 緊急遮断弁
○浄化槽設備	型式	○ 合併処理　○ 小型合併処理　○ 単独処理　（JIS　　人槽、　　㎥/d、放流BOD　　mg/ℓ）
	構造	○ RC造　○ FRP造　○ 補助金申請設備
	種汚泥	● 使用開始時には必要に応じて種汚泥を投入すること。
	試運転調整	● 浄化槽の使用開始後おおむね3ケ月間の試運転調整を行うもので、浄化槽法による「保守点検及び清掃等」を行うほか下記の事項を行う。
		①最低限の点検回数は　単独処理、小型合併、沈澱分離方式合併処理……月1回
		流量調整槽のある合併処理……2週に1回
		②維持管理を管理業者に引継ぐ場合は直前に水質検査（BOD、SS、PH、大腸菌、塩素イオン）を行い、そのコピーを維持管理業者、施設管理者、工事監督者）に渡し、設計・施工・現況の注意事項を申し送ること。
○厨房設備	流し・台・棚類	オールステンレス　○ SUS 304　○ SUS 430
	排水金具	● 流し類の排水金具は大型ゴミ受付でトラップ付のものとする。
○焼却炉設備	型式	○ 自燃式　○ 強燃式（燃料　　）　○ 上家別途（建築工事）　○ 上家本工事
	能力	○（　　）/H　○（　　）/h　○ 燃焼室容積（　　）m　○ 火格子面積（　　）㎡

○空気調和設備

設計条件

	夏期 外気	夏期 室内 吹出温度	夏期 室内 室内温度	夏期 室内 吹込温度	冬期 外気	冬期 室内 吹出温度	冬期 室内 室内温度	冬期 室内 吹込温度
DB ℃								
WB ℃								
RH %								

種別	○ 空調	○ 冷暖房	○ 暖房（○ 温水	○蒸気	○ ） ○ 冷房
方式	○ 単一ダクト	○ エアハンドリングユニット	○ ファンコイル	○ パッケージ	○ ルームエアコン ○
ボイラ	○ 鋳鉄製	○ 鋼製	○ 炉筒煙管	○ 水管	○
	○ 温水・水頭圧（　　m）		○ 蒸気・最高使用圧力（　　kgf/㎠G）		
冷凍機	○ 遠心式	○ 吸収式	○ チリングユニット	○ 空冷ヒートポンプ	○
取扱者	○ 資格不要	○ 特別教育修了者（小型ボイラ）	○ 講習修了者	○（ ）級ボイラ技士	
	○ 危険物取扱主任者		○ 第（　　）種冷凍機械作業主任者		
冷温水管	○ 鋼管（JISG 3452白）		○		
冷却水管	○ 鋼管（JISG 3452白）		○ ポリエチレン粉体ライニング鋼管（JWWA－K 132）		○ ビニル管（JISK 6742）
排水管	○ 鋼管（JISG 3452白）		○ ビニル管（JISK 6741）		○
補給水管	○ 塩ビライニング鋼管（JWWAK 116）又はポリエチレン粉体ライニング鋼管（JWWA－K 132）				○
膨張・空気抜管	○ 鋼管（JISG 3452白）		○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（JISG 3454黒）		○ ステンレス鋼管（JISG 3448、SUS 304）
蒸気管	○ 鋼管（JISG 3452黒）		○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（JISG 3454黒）		○ ステンレス鋼管（JISG 3448、SUS 304）
露出油管	○ 鋼管（JISG 3452黒）		○		
埋込油管	○ 外面ポリエチレン被覆鋼管（JISG 3469黒）		○		
弁類	○ JIS 5 kgf/㎠	○ JIS10kgf/㎠	○ CVはJIS10kgf/㎠（全揚程が30mを越えるポンプに付けるCVは衝撃吸収式とする。）		
	φ65mm以上可鍛鋳鉄製		φ50㎜以下青銅製		
温度計	○ 不要	○ 要（　　）ケ所			
圧力計	○ 不要	○ 要（　　）ケ所			
風量測定口	○ 不要	○ 要（　　）ケ所			
瞬間流量計	○ 不要	○ 要（　　）ケ所			
防煙ダンパ	○ 自動復帰　○ 手動復帰				
吹出口チャンバ	アネモ形吹出口には、チャンバ（ネック径200φ以下は400$^{\square}$1×250 H　200φをこえるものは500$^{\square}$1×300 H）を設ける。				
消音内貼り	内貼りチャンバの寸法表示は、外法寸法とする。				
	消音材はグラスウール（吹出口チャンバ・吸込口チャンバ・レタンチャンバは25mm厚、サプライチャンバは50mm厚）とし、ガラスクロス押えとする。				
	サプライチャンバにはその上に鋼さっ甲金網押えを行う。				
手動空気抜き弁装置	○ 不要	○ 要（　　）ケ所			
自動空気抜き弁装置	○ 不要	○ 要（　　）ケ所　自動空気抜き弁にはGV及びストレーナーを取付ける。			
油サービスタンク	○ 液面制御装置（建設省仕様）1式は本工事とし、制御盤は建設省電気設備工事標準図による。　○ 油面計は側圧式とする。				

○

Ⅱ 材料メーカー表（指定メーカーのうち1社）

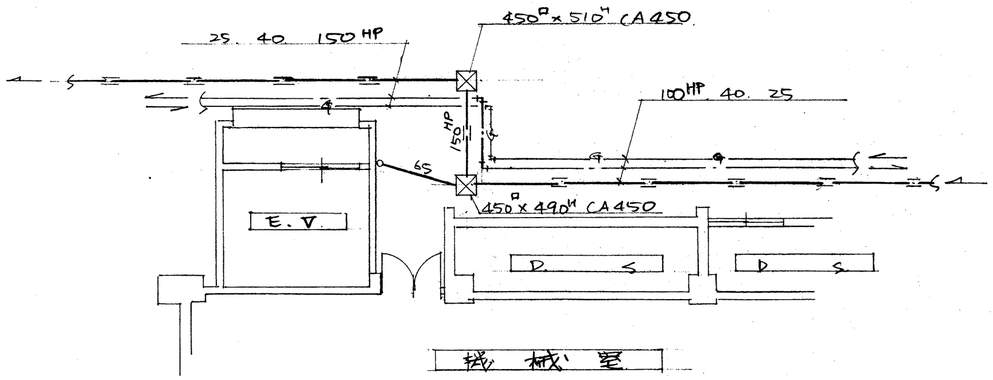
材料	材料メーカー	材料	材料メーカー
鋼管、塩化ビニル管、同用継手、ヒューム管、ステンレス管はJIS表示工場のうち1社		厨房機器	日本調理、フジマック
ステンレス鋼管継手	リケン、日本弁管、三重ホーロー	焼却炉	インシナー、大東三進、明星、光電機
銅管	古河、住友、神戸、三菱	ボイラ	
同上継手	東洋フィッテイング、多久、ニプコ	沪過機	
排水用鋳鉄管	久保田、栗本、長谷川、伊藤	ルームエアコン、パッケージ	ダイキン、三菱、日立、東芝、松下、三洋、キャリア
衛生器具	TOTO、INAX（BL製品はジャニス工業として良い）	冷温水発生機	
浴槽（ポリ）	TOTO、INAX、積水、ヤマハ	エアハンドリングユニット	新晃、ダイキン、久保田、東洋、三菱、昭和、松下、日立、木村、キャリア
弁	東洋、北沢、大和、三古	ファンコイルユニット	三菱、新晃、ダイキン、三洋、昭和、日立、松下、キャリア、東芝、木村
ゴム製フレキ・防振材	トーゼン、東洋ゴム、ブリジストン	コンベクタ	新晃、昭和、前田、木村
FRP水槽（1体形）	三菱、日立、積水	送風機	日立、テラルキョクトウ、荏原、松下、谷山、ミツヤ、旭電業
〃（パネル形）	三菱、日立、積水	冷却塔	
伸縮継手、減圧、温調弁	日本ベロー、フシマン、ベン、本山	吹出口類	新晃、不二工、空研
うず巻ポンプ	荏原、日立、テラルキョクトウ、川本	自動制御機器	山武、横河ジョンソン
水中モーターポンプ	荏原、日立、テラルキョクトウ、川本、鶴見、神藤	ロールフィルター	日本スピンドル、東洋空気調和、日本エアフィルタ
汚水・汚物ポンプ	荏原、日立、テラルキョクトウ、川本、鶴見、新明和	グリスフィルター	
排水金物・蓋類	長谷川・小島、ダイドレ、カネソウ、福西、中部	換気扇	三菱、日立、松下、東芝
小型ビニル桝		全熱交換形換気扇	三菱、松下、テラルキョクトウ、東芝
消火器具	立売堀、村上、建設工業、横井、北浦	FRP膨張タンク	奈良工機、日立化成
湯沸器	パロマ、松下、細山、ハーマン、TOTO、リンナイ、ノーリツ		
電気温水器	四国変圧器、ユバック、日本電熱、東芝、松下、三菱		
ガスコック	藤井、ハーマン、光陽、矢崎		
ガス自動切替装置	伊藤、桂、矢崎		
外焚釜	高木、ノーリツ、パロマ、リンナイ、TOTO、松下		
バランス釜	高木、ノーリツ、ガスター、TOTO、リンナイ		
FRP浄化槽	建設省告示の構造基準に適合するもの		

	官公庁・ガス会社	打合せ事項	確認日
給水			年　月　日
排水			年　月　日
消防			年　月　日
浄化槽			年　月　日
ガス			年　月　日
その他			年　月　日

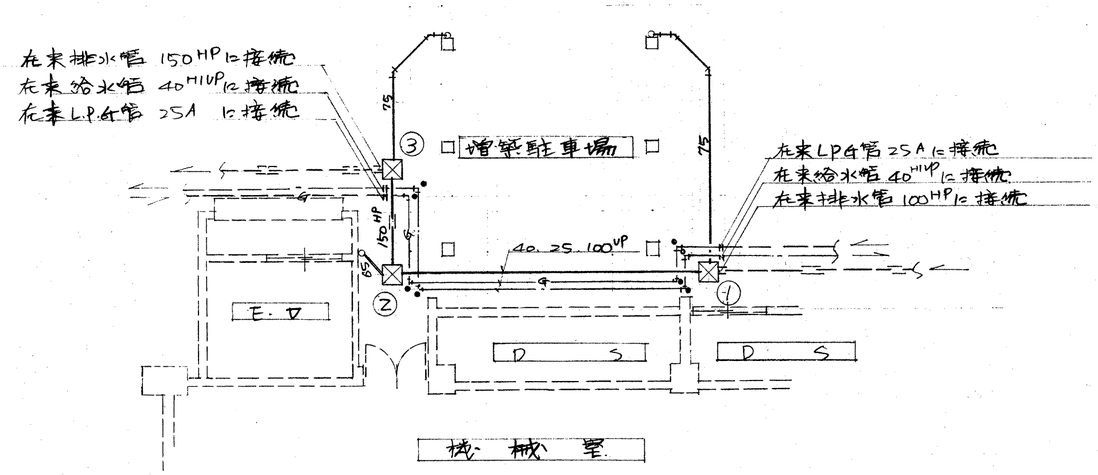
高知県土木部
建築課監修

江口建築設計事務所
高知県中村市一条通1丁目27　TEL(0880)35-5846
事務所登録第422号　1級建築士第158290号　江口久夫

設計年月	検取	担当	図面No.
8年7月			1-2



在来 平面図 S=1:100



改修後平面図 S=1:100

ため桝リスト

① 450□ 現場打 RC-Z 格子蓋 CA450
② 450□ 市販品 〃 CB450
③ 450□ 現場打 RC-Z 〃 CA450

特記		測量 年 月 日	江口建築設計事務所 高知県中村市一条通1丁目27 〒787 TEL 0880－35－5846	管理建築士 江口久夫 事務所登録第422号 1級建築士登録第158290号	設計No.	名称 中村市立文化センター増改築 工事設計図	図面No. 2/2 枚の内
		設計 年 月 日 8. 7.		担当者	縮尺 S=1:100	図面名 給排水・ガス設備 改修 平面図	
		審査 年 月 日					

幡多文化センター改修

電気設備工事

工事名		設計事務所名 三条設備設計事務所 〒 TEL (82) 6288	図面内容		縮尺		設計	昭和 年 月 日	図面No.	枚ノ内
							設計者	高知市はりまや町3丁目20— 9 三条設備設計事務所		

特記仕様書

Ⅰ 工事概要

1. 工事場所　中村市桜町 2-1

2. 工事種目

建物名称・概要 ＼ 工事種目	RC 5F			屋外
電灯設備	○			
動力設備	○			
受変電設備	○			
自家発電設備				
避雷設備				
電話設備				
構内交換設備				
インターホン設備	○			
テレビ~~共聴~~設備	○			
電気時計設備				
放送設備	○			
火災報知設備	○			
舞台照明設備	○			
舞台機構設備	○			
構内線路				

Ⅱ 工事仕様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、建設大臣官房官庁営繕部監修の電気設備工事共通仕様書（昭和60年版）及び電気設備工事標準図（昭和60年版）による。

2. 特記仕様

1）項目は、番号に○印のついたものを適用する。
2）特記事項のうち選択する事項は○印のついたものを適用する。ただし、○印のない場合は※印を適用する。

一般共通事項

項目	特記事項
① 機材	設備機材等指定表による。
② 工事用電力、水、その他	本工事に必要な工事用仮設電力、水などの費用は請負者の負担とする。
③ 工事用仮設物	官公署への諸手続などの費用は請負者の負担とする。
④ 発生材の処理	構内につくることが　・できる　⊙できない
5. 残土処分	引渡しを要するもの　・なし　⊙あり（⊙機器類　・配管材料　）
⑥ 他工事との取合い	※構内指示の場所に敷きならし　・構外搬出適切処理
	はり貫通部の補強　※別途工事　・本工事
	はり貫通部のスリーブ　※本工事　・別途工事
	自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアーチェック、フロアーヒンヂ　※別途工事　・本工事
	天井埋込形器具の取付箇所の下地の切込み及び補強　※別途工事　⊙本工事
	軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地　※本工事　・別途工事
	埋込形分電盤、端子盤等の仮枠及び補強
	仮枠　※本工事　・別途工事　補強　※別途工事　・本工事
	照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート　※本工事　・別途工事
	電気室、自家発電室などのピット（ふた含む）　※別途工事　⊙本工事
⑦ 鋼製電線管	薄鋼電線管（19、25、……、75）は、表示されているものと、同一外径ねじなし電線管（E19、E25、……、E75）を使用してよい。
⑧ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には1.6㎜以上のＩＶ電線を挿入する。
⑨ フラッシュプレートの材質	・樹脂製　⊙新金属　・ステンレス
10. フロアプレート	水平高低調節付プレート（空転防止リング付）とする。
⑪ プルボックス仕上等	ＦＳ形（埋込部を除く、ふた部分）はメラミン焼付塗装とする。
⑫ 盲プレートの用途別表示	電灯㋑、動力㋺、電話㋣、電気時計㋭、放送㋬、インターホン㋥、テレビ共聴㋠
	火災報知㋮ 印のシールを貼付ける。
13. 接地極	下記による。なおＥＢは1,500㎜とする。Ｉは1線地格電流。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
共同接地	E_1E_3	10Ω以下	EB（14φ）×3連
第1種	E_1	10Ω以下	EB（14φ）×3連
第2種	E_2	150/IΩ以下	EB（10φ）×2連
第3種	E_3	100Ω以下	EB（10φ）×1
特別第3種	ES_3	10Ω以下	EB（14φ）×3連
避雷用	EL	10Ω以下	EP×1

14. 埋設表示	避雷設備用及び共同接地極の標示　黄銅板製 上記以外の接地極及び地中配線の標示　100㎜×300のコンクリート杭に方向色別を彫り込んだもの。ただし、舗装された場所は鉄製ピンとする。
⑮ コンクリート工事	コンクリートの設計基準強度は、特記のある場合を除き、180㎏f／㎠以上とする。
⑯ 再使用機器	取外し再使用機器は清掃及び絶縁抵抗測定のうえ取付のこと。
⑰ 絶縁抵抗の測定	工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。
⑱ 補修など	工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。

一般共通事項

⑲ 工事・完成写真	下記のもの原版とも監督員に提出する。

分類規格	枚数	部数	原版の大きさ（㎜）
カラー・ービス版	100 枚	1 部	24×36以上

⑳ 工事完成図	上記のほか既写真の原版を用いカラーサービス版で6枚（1部）を焼付け提出すること。 工事完成後3日以内に共通仕様書に従った完成図及び保守に関する指導案内書を監督員に提出する。　縮少第2原図（B4版　マイラー・スケール入）⊙要　・不要

○電灯設備

① 配線器具	タンブラスイッチは大角型連用形とする。
	壁付コンセントは原則として大角型連用形とし、連用形以上はプラグ付とする。
	ハイテンションアウトレットは次による。　砲金製（・　外部固定形　・回転形）
② 照明器具の接地	コード吊以外のけい光灯器具はすべて接地する。
	接地線は原則としてＩＶ2.0㎜以上とする。ただし、ケーブルの芯線数を追加して（配線と同一サイズ）使用してもよい。
③ 照明器具用位置用ボックス	非常照明用（熱灯組込器具（電源別置）には、一般用及び非常用位置ボックスを設ける。
	ケーブル配線の位置ボックスは原則としてアウトレットボックスとする。
	ケーブル配線で照明器具が送り端子付のもの（定格電流15Ａ以上）及び配線が末端となるものは位置ボックスを設けなくてよい。
4. 分電盤の予備配管	予備の配線用しゃ断器4個以下の場合㉕を1本、5個以上の場合㉕を2本を下記のように施工する。
	天井スラブの場合…天井又は梁下20㎝まで立上げ、中深アウトレットボックスに盲プレート取付。
	二重天井の場合……天井内まで立上げ、中深アウトレットボックスに盲プレート取付。

○動力設備

① 機器への接続	電動機などへの接続　※本工事　・別途工事
② 機器等	分岐用ＭＣＩ等の定格しゃ断電流は2500Ａ以上とする。
	電動機の過負荷などの保護は、原則として２Ｅサーマルリレーによる。ただし、水中ポンプなどを使用する場合は電子式３Ｅリレーとする。
③ 監視制御	監視　・警報盤による代表監視　・中央監視盤による監視
	操作　⊙現場盤による手元操作　・中央監視盤による遠方操作
	⊙押ボタンスイッチによる遠方操作

○受変電設備

1. 盤形式	・キュービクル式配電盤（・屋内　・屋外）　・高圧閉鎖配電盤　・開放形配電盤
2. 主遮断装置	・ＣＢ形　・ＰＦ－Ｓ形
3. 変圧器容量	三相　KVA　単相　KVA　⊙設計図書による。
4. 屋外変電基礎	※本工事　・別途工事
5. 予備品等	電力ヒューズ現用定格値のものを現用数

自家発電設備

1. 電気方式	三相3線式　・6.6ＫＶ　・210Ｖ　60Hz　定格出力　KVA
2. 設置形式	・簡易形　・キュービクル形
3. 始動方式	・電気式　・空気式
4. 冷却方式	・空冷式　・ラジエータ式　・水冷循環式
5. 燃料	・Ａ重油　・軽油
6. 防油堤	※別途工事　・本工事

避雷設備

1. 受雷部	・突針　・むね上導体　・金属製手すり（別途）等
2. 避雷導線	・引下げ導線　・建築構造体利用
3. 接地極	・銅板埋設　・建築構造体利用

電話設備

1 工事範囲	・配管　・配線　・接地工事
2. ローテンションアウトレット	砲金製亀甲型
3 ケーブル	・接地線ＩＶ　・端子盤間　構内ケーブル0.5㎜
4. 保安器用接地	※本工事　・別途工事

構内交換設備

1. 機種	・電子式ボタン電話装置　・電子式電話交換機（・空間分割　・時分割）
2. 回線数	内線　／　回線　局線　／　回線
3. 回線表示盤	面
4. 電話機	・ボタン電話（機能付）　個　・601－Ａ2（色電話）　個
	・ボタン電話（機能無）　個　・601－Ｐ（色電話）　個

○インターホン設備

1. 電源	ＡＣ100Ｖ
2. 機種	・電話形親機　・スピーカ形親機　・電話形子機　・スピーカ形子機
3. 通話網方式	・親子式　・相互式　⊙設計図書による。
4. 通話方式	・同時式　・交互式

○テレビ共聴受信設備

① 同軸ケーブル	低損失形高周波同軸ケーブル（ＦＢ）　⊙設計図書による。
2. アンテナ	・ＡＶＩ形　・ＡＵ1形
3. アンテナ支持ポールの取付	・壁面　・自立　Ａ部の長さ　m
4. 増幅器	種別　利得　dB
5. コンバーター	チャンネル数　局
6. 電界強度の測定	・要　・不要
7. テレビ電波受信障害調査	事前調査　か所　事後調査　か所

電気時計設備

1. 親時計	水晶式　精度Ⅱ級
	壁掛形　回線
	カード式プログラム　時報6回路
2. 子時計	特記ないものは　ＳＷＡ33 ＧｐＢ2

○放送設備

1. 増幅器	形式　・卓上形　・キャビネットラック形　・デスク形（・片そで・両そで）
⊙設計図書による。	定格出力　Ｗ　性能　級
	付加機能　・コールサイン　・モニタ　・ＡＭ－ＦＭラジオ　・リモコンマイク
	・マイク入力2回路　・出力スイッチボード　回路
	・増幅器の入出力配線と外部配線（壁ボックス等）の接続はコネクターによる。
2. マイクロホン	・ダイナミック形（単一指向性）　性能　級
	有線式　個　ワイヤレス式　個
	・マイクロホンスタンド　卓上形　個　床上式　個
	・リモコンマイク　局用　個
3. レコードプレーヤ	性能　級　・組込み　・スペースのみ
4. テープレコーダ	カセット式　・組込み　・スペースのみ
5. ワイヤレス受信機	水晶制御方式、チューナ2チャンネル内蔵
6. スピーカ	天井埋込形で特記ないものは　3Ｗ　16㎝　Ⅱ級　アルミ枠　メタルパンチング
	壁掛形で特記ないものは　3Ｗ　16㎝　Ⅱ級　木製　布張り　寸法290×214
7. 音量調整器	特記ないものは　Ｖ－1Ｓ
8. アンテナ	・ＡＭ　ホイップ　・ＦＭ　5ＥＬ（ＢＬ）　・ワイヤレス　固定形

○火災報知設備

1. 自動火災報知設備	受信機　形式　・複合型　・単独型　・壁掛形　・自立形　・表示窓式
⊙設計図書による。	回線数　・自動火災報知設備Ｐ型　級　回線
	・自動閉鎖設備　回線
	・警報設備　回線
	副受信機　形式　壁掛形　回線
	発信機、ベル、表示灯等の配置・消火栓（別途）に組込み　・総合盤設置　・単独設置
	発信機、ベル、表示灯等の形式　・非常電源組込みの一体型　・総合盤型　・単独型
	・防火戸　・防火シャッタ　・防煙ダンパ
	連動制御器　監視　中央監視
	制御方式　煙感知器（3種）による動作
	自動復帰用電源　・要　・不要
2. 非常警報設備	
3. 自動閉鎖設備	

構内線路

1. 施工方法	地中線保護方式　・ＨＩＶＥ　・ＦＥＰ　・厚鋼電線管（防蝕テープ½ ラップ2回巻き）
	埋設深さ　特記なきはＧＬ－600㎜とする。
	地中管路には管下5㎝、管上10㎝程度保護砂を入れる。
	地中配線には電圧、線路長に関係なく標識シートを地表下0.3ｍに埋設する。
2. ハンドホール	ハンドホールは現場打ち、ブロックのどちらでもよい。

機器取付高

※機器取付高は下記を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。

	名称	測点	取付高（㎜）
電力	取引用計器	地上～窓中心	1,800
	引込開閉器	床上～中心	2,100
電灯	分電盤	床上～中心	1,500（上端1,900以下）
	点滅器	〃	1,300
	コンセント（一般）	〃	300
	〃（和室）	〃	150
	〃（台上）	台上～中心	150
	〃（土間）	床上～中心	800
	ブラケット（一般）	〃	2,100
	〃（踊場）	〃	2,000 ～ 2,500
	〃（鏡上）	鏡上端～中心	150
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500（上端1,900以下）
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ	〃	1,300
電話	端子盤	床上～下端	300
	壁付位置ボックス	床上～中心	300
	〃（和室）	〃	150

	名称	測点	取付高（㎜）
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,300
	〃（身障者）	〃	1,100
	壁付位置ボックス	〃	300
	〃（和室）	〃	150
テレビ	直列ユニット	床上～中心	300
	〃（和室）	〃	150
時計	壁掛形親時計	床上～中心	1,500（上端1,900以下）
	子時計	〃	2,300
放送	壁掛形スピーカ	〃	2,300
	壁付音量調整器	〃	1,300
火報	受信機・副受信機	床上～中心	800 ～ 1,500
	専用総合盤	〃	800 ～ 1,500
	発信機	〃	800 ～ 1,500
	ベル	〃	2,300
	発信機標識灯	〃	2,100

配線図記号

※　図中配線で寸法記入のないものは、下記による。

イ、電灯設備の場合
- ——— 1.6×2（19）
- ———/// 1.6×3（19）
- ———// // 1.6×4（25）
- ———/// /// 1.6×5（25）
- ———// // 1.6×6（25）
- ———// 2.0×2（19）
- ——H—— ＨＩＶ2.0×2（19）
- ——F2—— ＶＶＦ1.6－2Ｃ
- ——F3—— ＶＶＦ1.6－3Ｃ
- ——F4—— ＶＶＦ1.6－2Ｃ×2
- ——F5—— ＶＶＦ1.6－2Ｃ＋ＶＶＦ1.6－3Ｃ
- ——F6—— ＶＶＦ1.6－3Ｃ×2
- ——F7—— ＶＶＦ1.6－3Ｃ＋ＶＶＦ1.6－2Ｃ×2

ロ、動力設備の場合 ———/// 1.6×3（19）

ハ、テレビ共聴設備の場合 ——— 5Ｃ－ＦＢ（19）

ニ、電気時計・放送設備の場合 ———// ＡＥ1.2－2Ｃ（19） ———/// ＡＥ1.2－3Ｃ（19）

ホ、火災報知設備の場合 ———// ＡＥ0.9－2Ｃ（19） ———// // ＡＥ0.9－4Ｃ（19）

工事名　婚多文化センター 改修電気設備工事

37-1

高知県土木部営繕課					
課長	補佐	班長	技監	係	
					原

機材名	メーカー名
電線管類・同付属品	JIS マーク表示品
IV電線・VVケーブル	JIS マーク表示品
CV・CVVケーブル	河村電線工業㈱ 京三電線㈱ 昭和電線電纜㈱ 住友電気工業㈱ 大電㈱ 大日日本電線㈱ タツタ電線㈱ ㈱帝国電線製造所 東日電線㈱ 西日本電線㈱ 日立電線㈱ 藤倉電線㈱ 古河電気工業㈱ 矢崎総業㈱ ㈱河合電線製造所
通信ケーブル	沖電線㈱ 京三電線㈱ 昭和電線電纜㈱ 住友電気工業㈱ 大電㈱ 大日日本電線㈱ タツタ電線㈱ ㈱帝国電線製造所 東日電線㈱ 西日本電線㈱ 日立電線㈱ 藤倉電線㈱ 古河電気工業㈱ 矢崎総業㈱
耐火・耐熱ケーブル	耐火・耐熱電線認定業務委員会の認定を受けている旨の表示をしたもの
配線器具類	JIS マーク表示品
非常用照明器具	日本建築センターの防災性能評定マークが貼付されたもの
誘導灯	誘導灯認定委員会の認定証票が貼付されたもの
蛍光灯・白熱灯	JIS マーク表示品
HID灯	岩崎電気㈱ 東芝電材㈱ 日立電池㈱ ㈱日立製作所 松下電工㈱ 三菱電機㈱

機材名	メーカー名
換気扇	㈱日立製作所 松下電器産業㈱ 三菱電機㈱ ㈱東芝
指示電気計器 JISC1102（指示電気計器） JISC1103（配電盤用指示電気計器寸法）に適合するもの	JIS マーク表示品
保護継電器	立石電機㈱ ㈱東芝 日新電機㈱ 光商工㈱ ㈱日立製作所 富士電機製造㈱ 三菱電機㈱
水位継電器	春日電機㈱ 立石電機㈱ ㈱日立製作所 松下電工㈱ 三菱電機㈱
高圧交流遮断器 電圧7.2KVにおいて遮断電流28KA以下のもの JISC4603（高圧交流遮断器） JEC—181（交流遮断器） に適合するもの	㈱東芝 日新電機㈱ ㈱日立製作所 富士電機製造㈱ 三菱電機㈱
高圧交流遮断器 電圧7.2KVにおいて遮断電流12.5KA以下のもの JISC4603（高圧交流遮断器）に適合するもの	㈱愛知電機工作所 山崎電気㈱ ㈱正興電機製作所
配線用遮断器 JISC8370（配線用遮断器）に適合するもの 漏電遮断器 JISC8371（漏電遮断器）に適合するもの	寺崎電気産業㈱ テンパール工業㈱ ㈱東芝 ㈱日幸電機製作所 ㈱日立製作所 富士電機製造㈱ 三菱電機㈱ 松下電工㈱
高圧限流ヒューズ JISC4604（高圧限流ヒューズ） JEM1348（高圧コンデンサー用ヒューズ） に適合するもの	㈱高松電気製作所 ㈱東芝 富士電機製造㈱ 三菱電機㈱
高圧気中負荷開閉器 JISC4605（高圧交流負荷開閉器） JISC4607（引はずし装置付高圧交流負荷開閉器） に適合するもの	上記4社の外 ㈱大垣電機製作所 ㈱戸上電機製作所 ㈱弾電機製作所 日本高圧電気㈱

機材名	メーカー名
電磁開閉器類 JISC8325（交流電磁開閉器） JEM1038（交流電磁接触器） に適合するもの	㈱東芝 ㈱戸上電機製作所 ㈱日立製作所 富士電機製造㈱ 松下電工㈱ 三菱電機㈱
高圧進相コンデンサ	㈱指月電機製作所 ㈱東芝 日新電機㈱ 日本コンデンサ工業㈱ 松下電器産業㈱ 三菱電機㈱
低圧進相コンデンサ	JIS マーク表示品
高圧用変圧器 JISC4304（配電用6KV油入変圧器） JEC204（変圧器） に適合するもの	大阪変圧器㈱ 四国変圧器㈱ ㈱東芝 ㈱日立製作所 富士電機製造㈱ 松下電器産業㈱ 三菱電機㈱ ㈱愛知電機工作所
自家発電装置 付属する配電盤を含む	日本内燃力発電設備協会の認定証票が貼付されたもの
消防用蓄電池設備	蓄電池設備認定委員会の認定証票が貼付されたもの
蓄電池・整流装置 消防用及び非常用照明器具に組込となるもの以外で電力及び通信設備に使用するの	新神戸電機㈱ 日本電池㈱ 古河電池㈱ 松下電器産業㈱ 湯浅電池㈱
放送装置 消防用以外のもの	東亜特殊電機㈱ 東芝電材㈱ 日本ビクター㈱ 松下通信工業㈱
ホール用音響機器	全トヤマハ(株)ソニー(株)を加える。
電気時計	㈱テイ・アイ・シイ・シチズン ㈱服部時計店 松下電工㈱
自動閉鎖装置	日本建築センターの防災性能評定マークが貼付されたもの
非常放送装置	非常放送設備委員会の合格証が貼付されたもの

機材名	メーカー名
非常警報装置（非常ベル）	非常警報設備認定業務委員会の認定証票が貼付されたもの
火災報知装置	日本消防検定協会の検定合格証票を貼付されたもの
テレビ共聴機器	DXアンテナ㈱ ㈱東芝 松下電器産業㈱ マスプロ電工㈱ 八木アンテナ㈱ ホーチキ㈱ 愛知電子㈱
ハンドホール蓋	二宮産業㈱ 福西鋳物㈱ 長谷川鋳工所㈱ 大阪ドレネジ工業㈱ 第一機材㈱ カネソウ㈱ ㈱小島製作所
避雷針	大阪避雷針工業㈱ 東京避雷針工業㈱ 日本避雷針工業㈱ ㈱大岩避雷針製作所 ㈱村田電機製作所
インターホン・ナースコール	アイホン㈱ 新星電機工業㈱ 松下通信工業㈱ 東芝電材㈱
電話交換機	
ホーム分電盤	松下電工㈱ 東芝電材㈱ 日東工業㈱ テンパール工業㈱ 河村電器産業㈱ ㈱内外電機製作所
盤類	㈱伊藤電機製作所 共栄電機工業㈱ [redacted] 光電設㈱
舞台用照明器具類	松村電機（株） 丸茂電機（株） 龍宮社（株） 同等品以上
調光配電盤 調光操作卓 舞台機構	松村電機（株） 丸茂電機（株） 龍宮社（株） 同等品以上

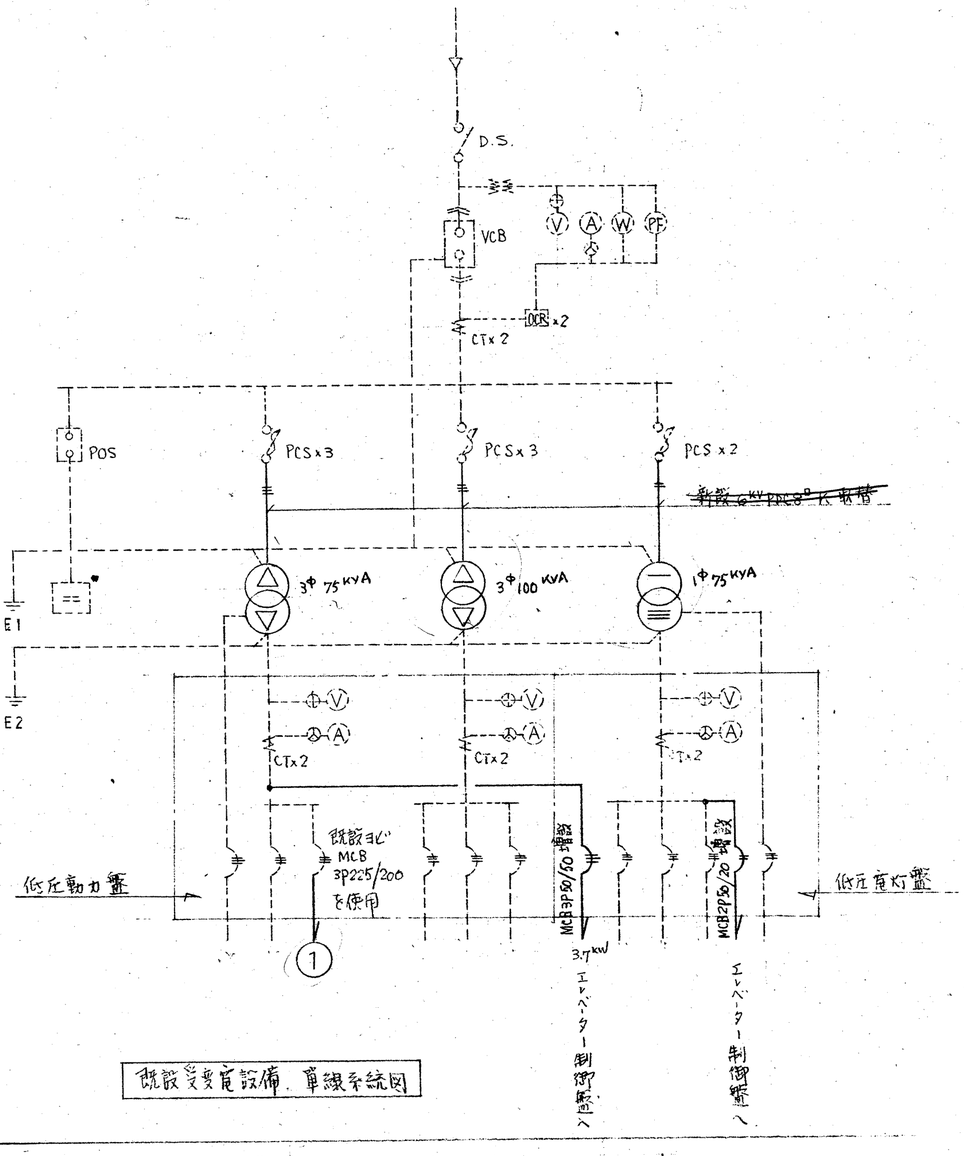
機材名	メーカー名

電気設備機材指定表

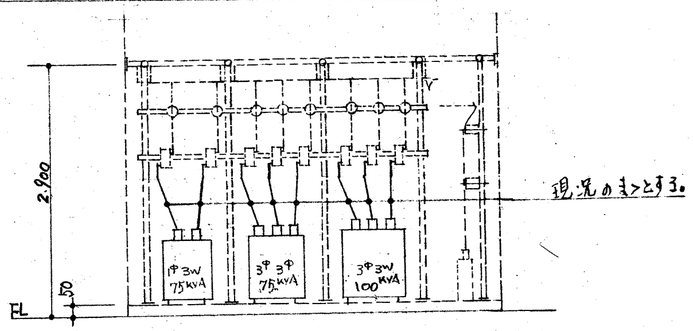
幡多文化センター 改修 電気設備工事

37-2

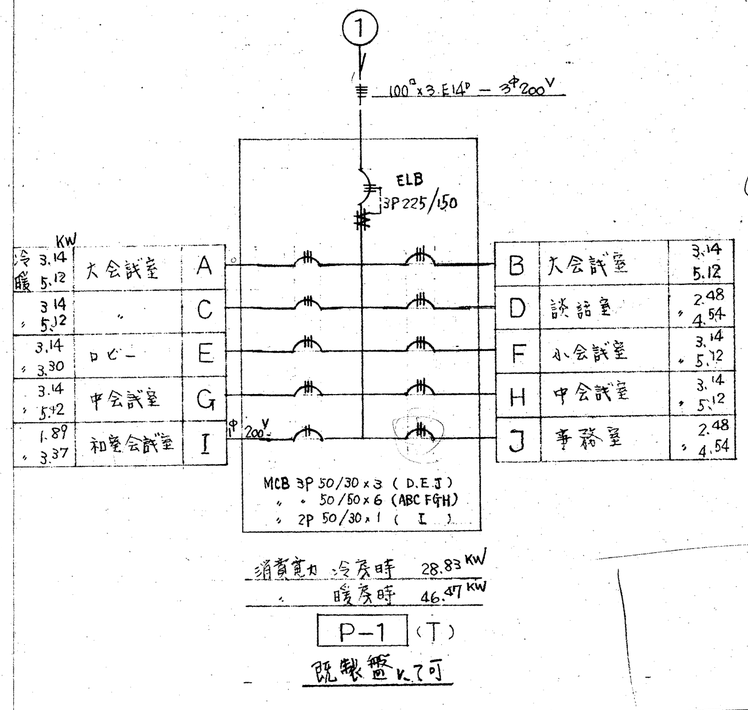
高知県 土木部営繕課	課長	補佐	班長	技監	係
					大原



既設受変電設備 単線系統図



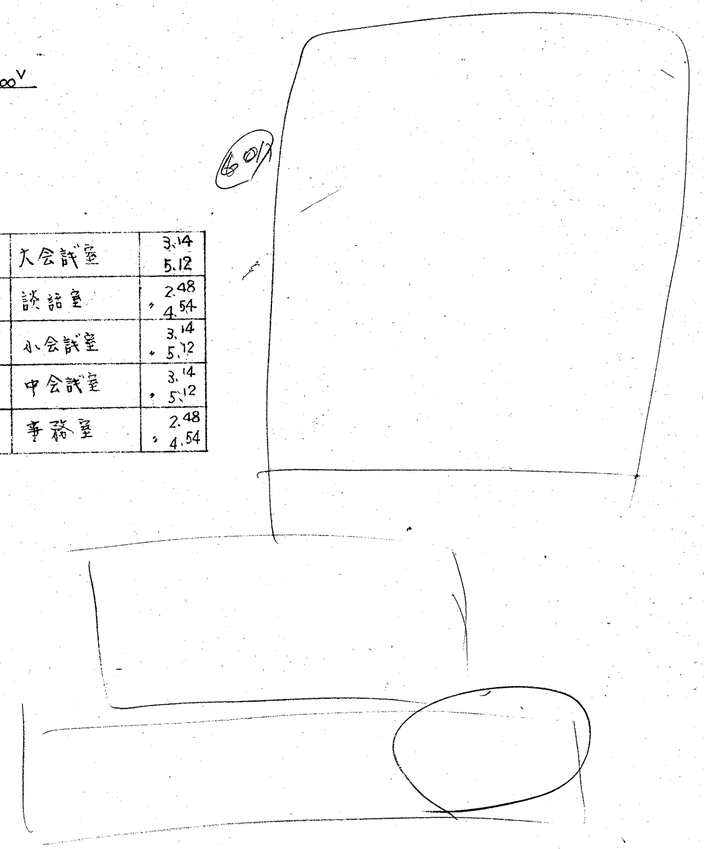
断面図 1/50



消費電力 冷房時 28.83 KW
〃 暖房時 46.47 KW

P-1 (T)

既設盤に了可



機器具表

記号	名称	電圧(V)	消費電力(kW) 冷房時	暖房時	P-1 ～室内ユニット ラック布設	P-1 ～室内ユニット 天井裏コロガシ	室内ユニット～室外ユニット 屋内部	室内ユニット～室外ユニット 屋外部
ⒶⒷⒸ	天井吊露出形 冷暖房付	3φ 200	3.14	5.12	CV55□-3C E20□	左に同じ	CV38□-3C E20 (25)	左に同じ VE (22)
Ⓓ	〃 〃 〃	〃	2.48	4.54	CV55□-3C E20	〃	CV38□-3C E20 (〃)	〃 (〃)
Ⓔ	天井埋込ダクト形 〃	〃	3.14	3.30	CV38□-3C E20	〃	CV38□-3C E20 (〃)	〃 (〃)
ⒻⒼⒽ	天井吊露出形 〃	〃	3.14	5.12	CV55□-3C E20	〃	CV38□-3C E20 (〃)	〃 (〃)
Ⓙ	〃 〃 〃	〃	2.48	4.54	CV55□-3C E20	〃	CV38□-3C E20 (〃)	〃 (〃)
Ⓘ	壁掛形ルームエアコン	1φ200V	1.89	3.37	CV3.5□-3C	〃	CV2□-3C (〃)	〃 (〃)
Ⓛ	サーキュレーター	1φ100V	20W					

凡例

記号	仕様	記号	仕様
●	冷暖房切リモートコントロールスイッチ 露出型 (機械設備)	★	斫り工事 (補修共) 壁貫通 (ア) 150 m/m (ダイアモンドカッターによる)
⊠	プルボックス (特記以外) SUS 150□×100 (WP)		
⊖	露出形コンセント 2P 15A サーキュレーター用		

(注) 冷暖房切リモートコントロールスイッチ (操作線―機械設備) 用配管は メタルモールジング (MM2-A) とする。

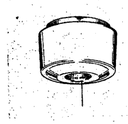
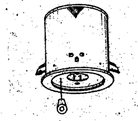
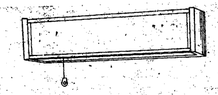
工事名	設計事務所名	図面内容	縮尺	設計	図面No.
幡多文化センター 改修 電気設備工事	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	受変電 動力 系統図		昭和 年 月 日 設計者 高知市はりまや町3丁目20―9 三条設備設計事務所	37枚ノ内 3

（設備工事）

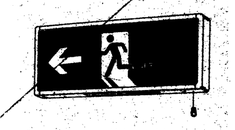
建築内装替 及 非常灯新設に伴い、下記 既設電気設備を取ハズシ・取付けを行う。

階数	室名	器具	記号	仕様	台数	備考
1階	大会議室	照明器具	A1	FL40W2 埋込型	5	非常灯電源取出し
〃	小会議室	〃	〃	〃 〃	2	〃
〃	中会議室	〃	〃	〃 〃	4	〃
〃	和室会議室	〃	A12	FL40W2 露出型	1	〃
						〃
〃	館長室	〃	A2	FL40W2 埋込型	1	〃
〃	ロビー	〃	A3	FCL40W+30W 露出型	2	〃
〃	〃	〃	A4	IL 60W 埋込型	1	〃
〃	個室室	〃	〃	〃 〃	1	〃
2階	男子便所	〃	A13	FL40W1 埋込型	1	身体障害者用便所電源取出し
3階	2F ホワイエ 天井	〃	A4	IL 60W 埋込型	8	非常灯電源取出し
〃	ホワイエ		A6	IL 40W 露出型	20	〃 天井仕上材貼替(建築工事)
〃	〃	スポット型感知器		差動式 2種	4	〃
4階	客席	照明器具	A4	IL 60W 埋込型	8	非常灯電源取出し 天井仕上材貼替(建築工事)
〃	〃	スポット型感知器		差動式 2種	4	〃
〃	通路	照明器具	A5	FCL 30W1 埋込型	6	非常灯電源取出し
〃	客席(両サイド)	〃	A7	FL40W1 露出型	52	壁内装貼替(建築工事)
〃	〃	〃	A8	FL20W1 〃	6	〃 〃
5階	調光・放送室	〃	A9	FL40W2 パイプ吊り	1	非常灯電源取出し
〃	映写室	〃	〃	〃 〃	1	〃
〃	技士控室	〃	A10	FL40W1 〃	1	〃
〃	客席上部(天井ウラ)	〃	A11	IL 60W 露出型	1	〃
〃	ステージ上部	〃	A4	IL 100W 埋込型	9	天井仕上材貼替(建築工事)

A	KI-1SS4-J10	C	ハロゲンランプ 12V 23W (BTT付)	D	KI-FBF12-201 GL
B	KI-1SS4-J23		高天井用		
	新設		〃		〃

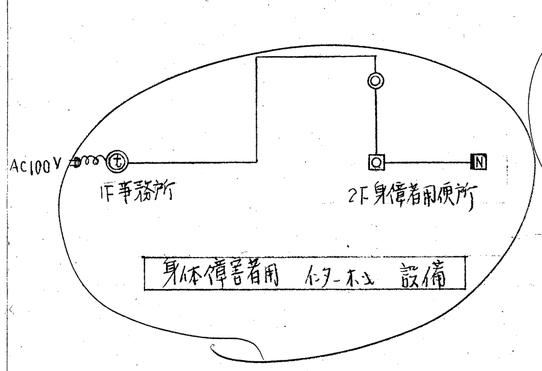




B1	FL40W2-GPL (BTT付) 片面型	B4	FL20W1-GL (BTT付) 片面型	B5	FL20W1-GL (BTT付) 片面型
B2	FL32W1-GL (〃) 〃				
B3	FL20W1-GL (〃) 〃				
	既設誘導灯のパネルを現行消防法適合品に取替		〃		〃




E	FRS3-202-GH	F	FSS1-401 UH
	〃		新設



身体障害者用 インターホン 設備

凡例

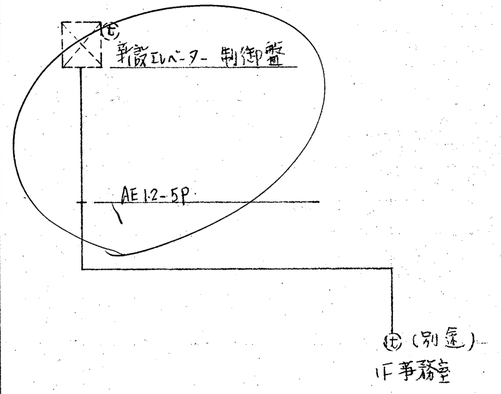
◎	インターホン 親機(壁掛)呼出式電子和音+呼出表示灯点灯 例 IB-1D
◎	廊下灯 〃 型 〃 VR-3D
◎	全て復帰釦 〃 NAR-2A
N	トイル用呼出釦 〃 NR-7DA
	AE 1.2-2C 天井ウラ コロガシ配線

3 につづく

（特記）

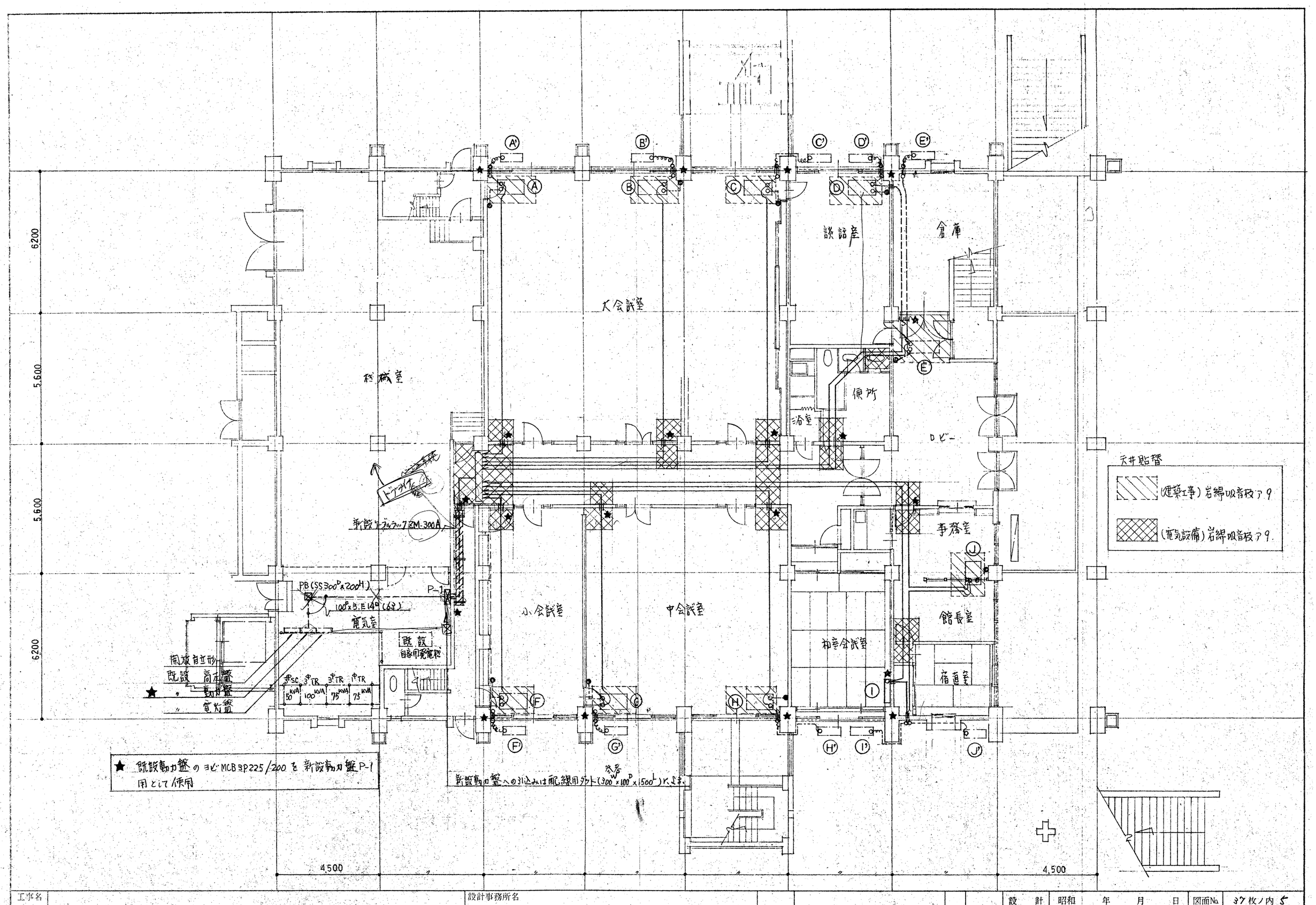
1. 新設照明回路において明記なきは VVF 1.6-2C ケーブル 天井ウラコロガシ配線とする。
   その他は 下記による。

—//+—	既設 1.6φ x 2 (19) を 1.6φ x 3 に入線替
—//1—	〃 〃 x3 (19) を 1.6φ x 4 に 〃
—//+—	〃 〃 x4 (25) を 1.6φ x 5 に 〃
—//‖—	〃 〃 x2 (19) を 1.6φ x 4 に 〃
—//‖—	〃 〃 x3 (19) を 1.6φ x 5 に 〃



エレベーター 用 インターホン 設備

工事名	愽多文化センター 設備電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	器具リスト 照明器具姿図	縮尺	
					電灯、放送、インターホン火災報知 設備		
設計	昭和 年 月 日	図面No.	37枚ノ内 4				
設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所						



工事名	幡多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	1階 平面図 動力 設備	縮尺	1/100	設計 昭和 年 月 日 / 設計者 高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所	図面No. 37枚ノ内 5

既設非常灯

既設

F2 (MM2-A)

A

B

A1×12台
大会議室

談話室

倉庫

機械室

(増し打ち)
電気コンセント

サヤムシ-ター(別置) ×3台

既設スイッチ×3→IP15A×4Kに取替

LK

既設1.2φ(1P)をAE0.9-5PKに入線替

EPS-B1

B1

B3

A3×4

AC100V

A4

B4

ロビー

AE1.2-2C(1P) — RCスラブ貫通(ダイアモンドカッター工)

斫り工事(壁貫通 ダイアモンドカッター工)

AE1.2-2C 天井ウラコロガシ

浴室

便所

既設非常灯

斫り工事(壁貫通)

AE1.2-5P 天井ウラ コロガシ

エレベーターカゴ内 AE1.2-5P(25) 露出

(13)

(2)

既設1.2×4(1P)-5F天井ウラ用

既設20×2(1P)を20×4Kに入線替

湯沸室

事務室

天井ヨリの立下りは AE1.2-2C(MM2-A)

エレベーター機械室へ
3φ200V CV55-3C E55 (VE22)
1φ100V CV35-2C (〃)
インターホン AE1.2-5P (〃)
火報 AE0.9-4C (〃)

A

E2 (MM2-A)

③ ⑱

既設分電盤 1L

含む

電気室

新設
エレベーター

露出
AE0.9-4C(1P)

A12

A2

身障者便所用ナースホン

既設ユニット

A1×3台

A1×6台

小会議室

中会議室

和室会議室

露出
3φ200V CV55-3C E55 (25)
1φ100V CV35-2C (〃)

既設1.2×21(3P)をHP0.9-15PKに入線替

斫り工事(壁貫通)
PB(W300×100)
PB(SS300×100)

既設動力盤

★既設電灯盤

既設20×2(1P)を20×4Kに入線替

ヨビ回路に接続 (AC100V)
既設回路 (AC200V)

既設1.2×2(1P) を AE0.9-2C+AE0.9-4C Kに入線替

既設 非常灯

⑭
既設受信機 P-1-15L(ヨビ2L) — 内ヨビ1Lを新設エレベーター昇降路用とする。

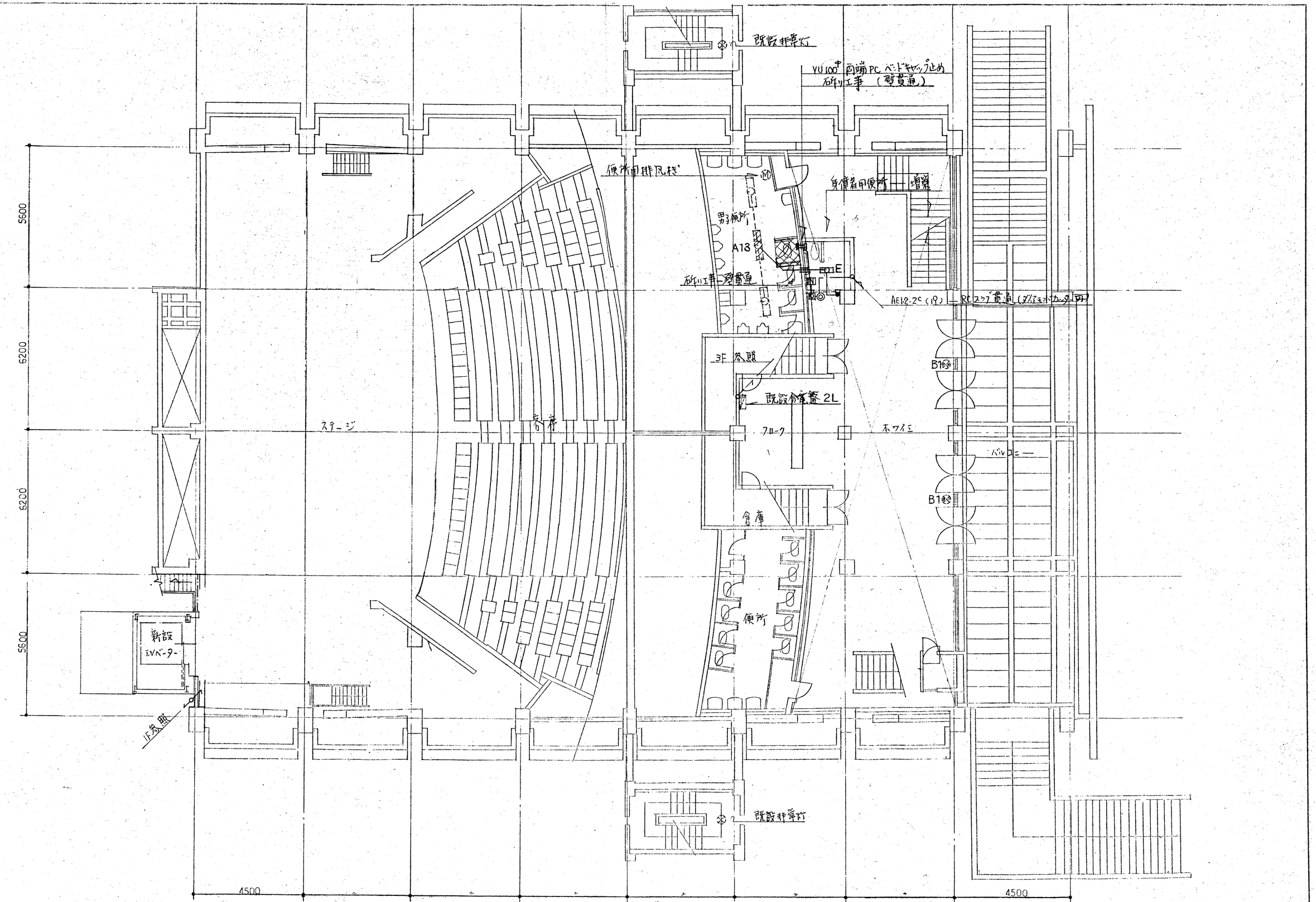
★ 既設電灯盤(オープン自立形)に下記MCBを増設
3φ200V用 MCB 3P 50/50 ×1ヶ
1φ100V用 MCB 2P 50/20 ×1ヶ
(既設動力盤にはMCB取付スペースなし)

6,200
5,600
6,200

4,500

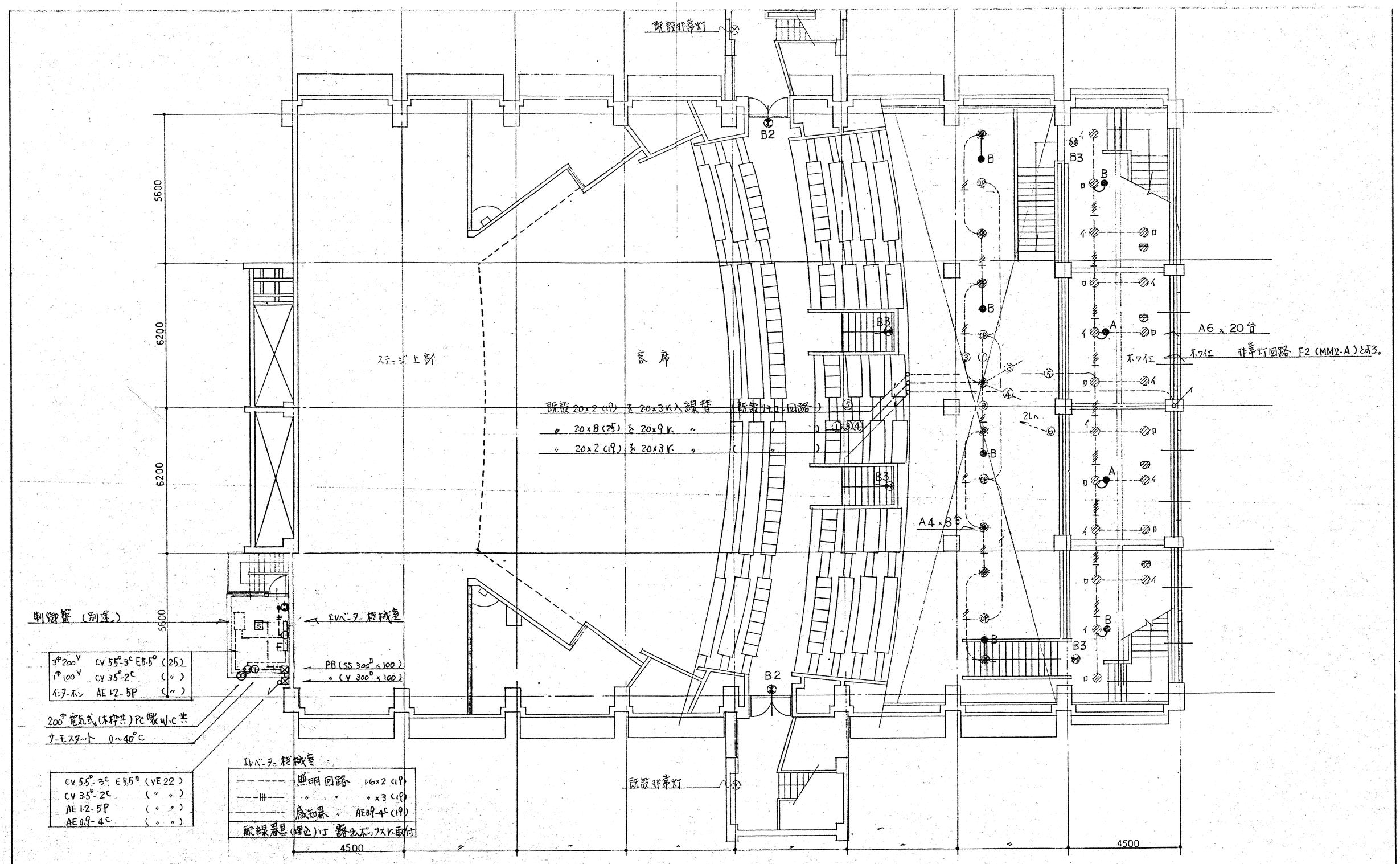
4,500

工事名	播多文化センター 改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	1階 平面図 電灯 動力 インターホン 火災報知設備	縮尺	1/100	設計 昭和 年 月 日 / 設計者 高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所	図面No. 37枚ノ内 6

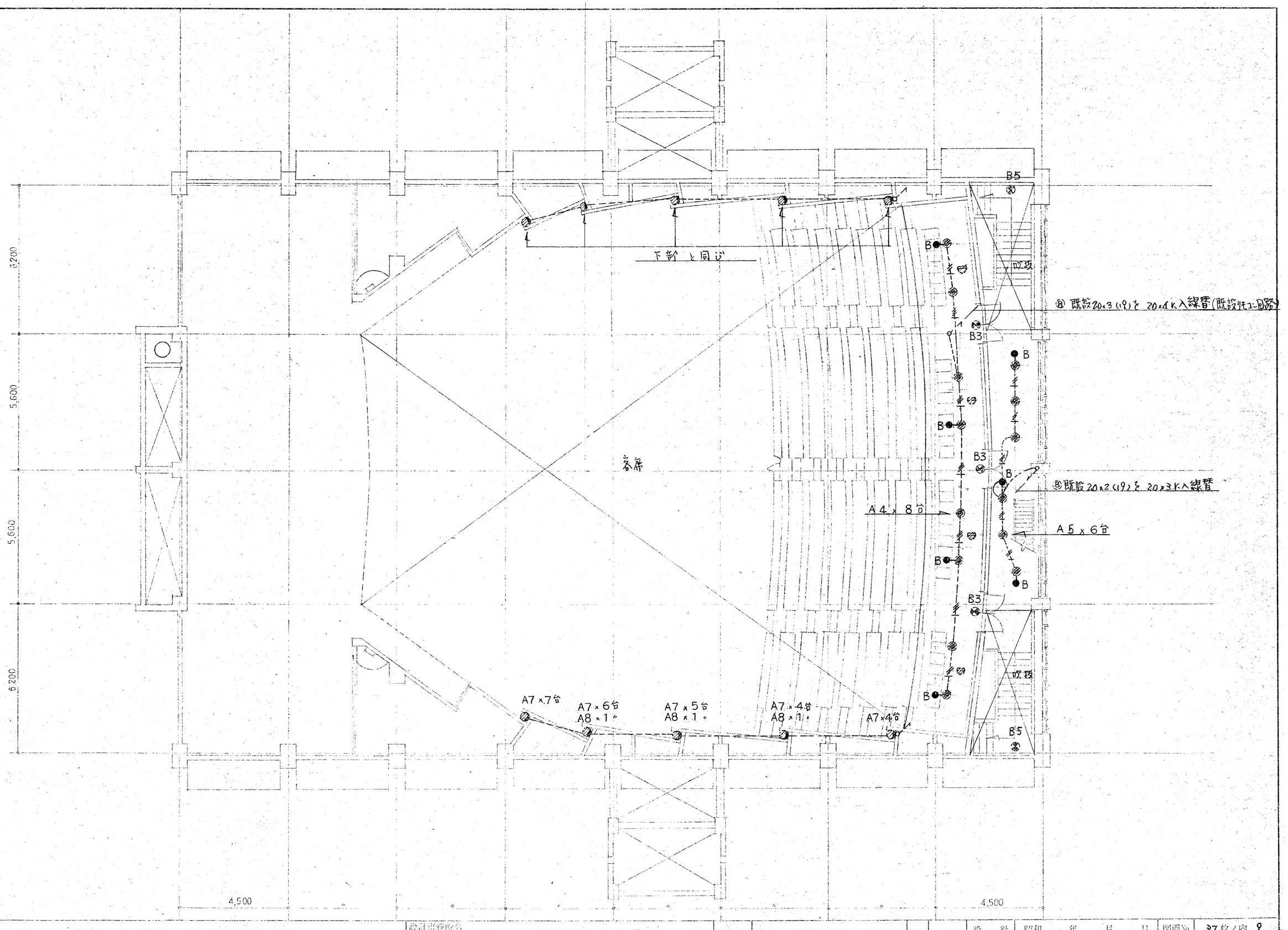


工事名	幡多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	2階 平面図 電灯、動力、インターホン、火災報知設備	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20-9 三条設備設計事務所

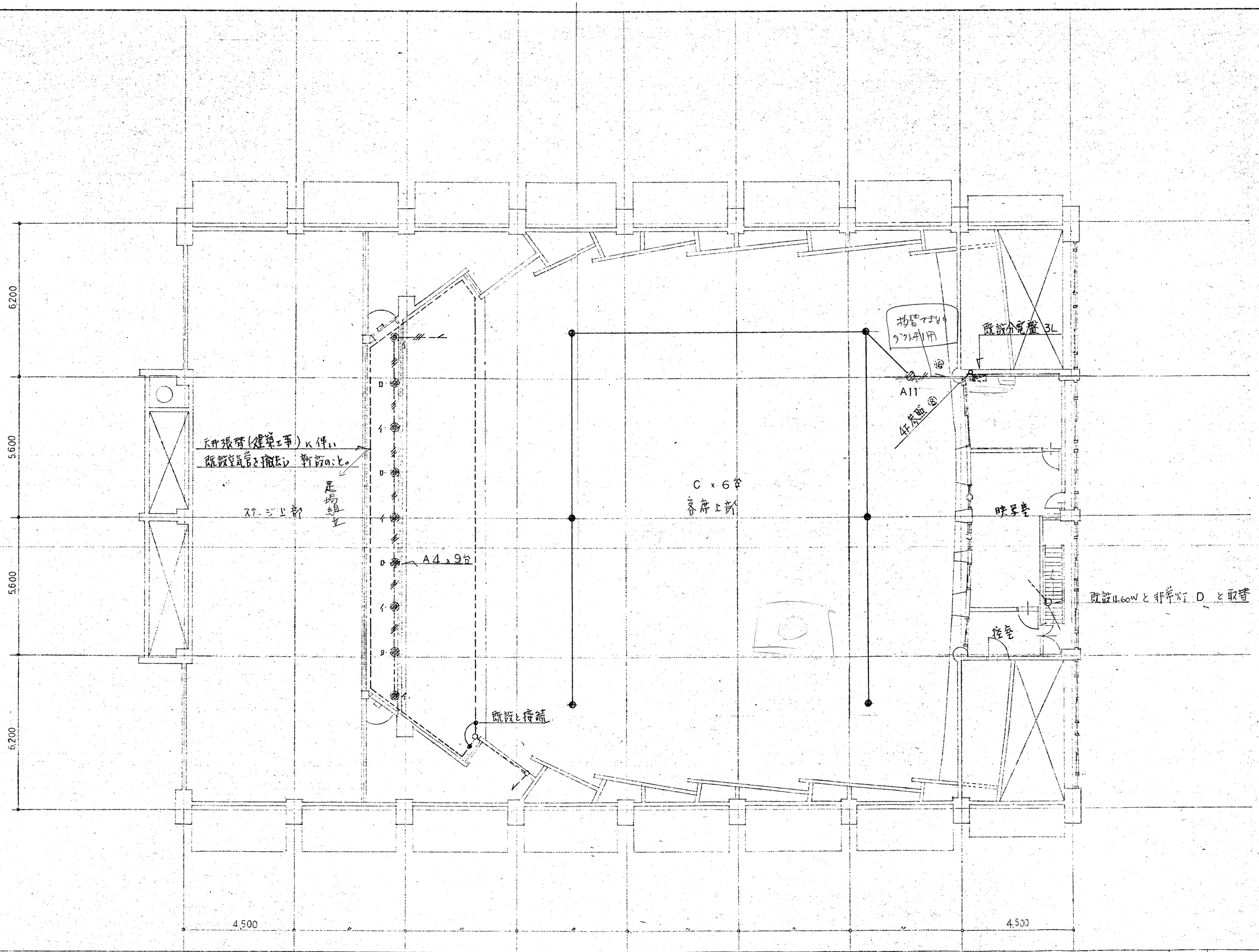
図面No. 37枚ノ内 7



工事名	中番多文化センター 改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	3階 平面図 電灯、動力、インターホン、火災報知設備	縮尺	1/100	設計 設計者	昭和 年 月 日 高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所	図面No.	37 枚ノ内 8



工事名	幡多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	4階 平面図 電灯、火災報知 設備	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日	図面No. 37枚ノ内 9
								設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所	



工事名	橋多文化センター改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	配置 平面図 電灯、火災報知 設備	縮尺	1/100	設計 昭和 年 月 日 設計者 高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所	図面No.	37枚ノ内 10

工事概要	本工事は、婚多文化センター　の舞台設備
	調光装置の機器一切の供給並びに安全且つ堅牢に取付調
	整を行うものとする。
施工基準	本設備施工に当り本特記仕様書並びに別紙図面により建設省
	電気設備工事共通仕様書並びに係員の指示に従い施工する事。
	機器の製作に関しては、全て製作図を提出し承認を取得後
	着工するものとする。
竣工検査	指定期日に設計図に基づき 係員立合の上施工製品動作
	の検査を行うものとする。
保守及び経年検査	竣工引渡し後、1年間は、保証期間とし それ以後は保守契約
	により行うものとする。
調光装置概要	本調光装置は、サイリスター素子を用いて舞台照明を任意に
	制御できる事。
	調光装置は、下記の仕様を満足するものである事。
	定格　電源方式 1φ3W 105/210V 60HZ
	使用温度　5℃～45℃
	使用方法　連続
	周囲温度変化により調光特性に支障をきたさない事。
機器構成	(1) 調光ユニット
	(2) 照明操作卓
	(3) ピンボード盤
機器仕様	(1) 調光ユニット
	入力電源　1φ 3W 105/210V 60HZ
	調光器　3KW x 12台 x 5
	C型30Aコンセント　12ヶ x 5
	入力信号電圧　DC 0～10V
	(2) 照明操作卓
	本操作卓においてあらゆる調光操作が出来るもので
	3段プリセット方式、マスターフェーダー、クロスフェーダ、グループ
	フェーダー x 2、プリセットフェーダー x 36、場面選択SW、回路SW
	PFG四替SWを配置するものとする。尚調光器への制
	御信号は、DC 0～10Vと各フェーダー間の出力のバラツキは
	運用上支障ないものとする。

	(3) ピンボード盤
	本ピンボード盤は調光ユニットと照明操作卓
	を結び信号線をピンボードで任意の負荷とコネクショ
	ンできるもので68：36×3連のピンボードを配置するものと
	する。

工事名	婚多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所　TEL (82) 6288	図面内容	舞台照明及調光装置 仕様書	縮尺		設計	昭和　年　月　日	図面No.	37 枚ノ内 11
								設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所		

機器数量表

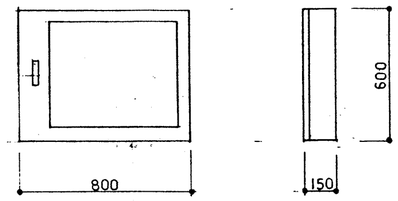
（　）内数量は実装分を示す。(既設分を含む)

NO	名称	仕様	数量	回路数	容量	備考
1	フロアコンセント	C型 30A ×2ヶ口	(4)	8	8000VA	
2	〃 (ロアーポリ用)	〃 3ヶ口	(2)	6	12600	
3	〃	〃 ×3ヶ口	(2)	6	6000	
4	ボーダーライト	150W×69灯 3色配線 L=13.2m	(1列)	6	10350	既設分
5	サスペンションプライダクト	T型 20Aコンセント×24付 L=12.6m	(1列)	12	24000	
6	アッパーポリゾントライト	200W×63灯 3色配線 L=12.6m	(1列)	6	12600	
7	フットライト	60W×72灯 3色配線 L=10.8m	(1列)			既設分
8	フロントサイドコンセントBOX	T型20Aコンセント×4 3階(上下共)	(2)	4	8000	既設分
9	〃	〃 ×2 〃 (〃)	(2)	2	4000	
10	シーリング用コンセントBOX	〃 ×4	(3)	6	12000	
11	シーリングスポット	1KW 平凸レンズ ハロゲン ハンガー付	12			将来工事
12	サスペンションスポット	〃 〃	6			〃
13	〃	1KW フレネルレンズ ハロゲン ハンガー付	18			〃
14	端子箱		10 (4)			(内6ヶ既設分)
15	ボーダーケーブル	5.5°×7C ×15m ×3本	(1式)			
		8°×9C ×15m ×6本				
		8°×7C ×15m ×2本				
16	電球	実数＋予備 10%	(1式)			
17	カラーフィルター	指定色	(~~400~~枚)			
18	ロアーポリゾントライト	200W×63灯 3色配線 L=12.6m	1列			将来工事
19	フロントサイドスポット	1KW 平凸レンズ ハロゲン ハンガー付	12 (4)			
20	照明操作卓		(1卓)			
21	調光ユニット		(5台)			
22	ピンボード盤		(1面)			
23	信号用端栓		(1面)			
24	粒2サスコンセントBOX	T型20Aコンセント×8ヶ 4CIR	(3面)	12	24000	
25	センターピンスポット	クセノン1KW 整流器付	(1台)			
26	ボーダーコンセントBOX	T型20Aコンセント3×2, 切替スイッチ	(4台)			
	計		計	68	121.55KVA	

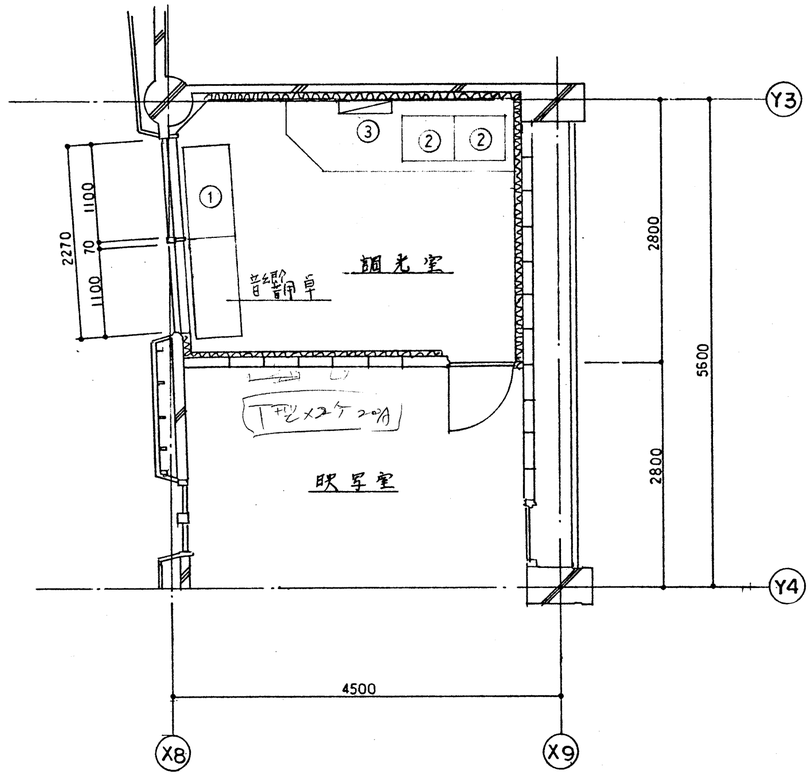
NO	機器名称
1	照明操作卓
2	調光ユニット
3	ピンボード盤



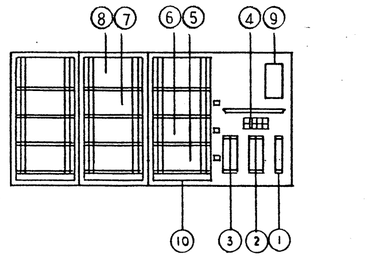
信号用端栓 S=1/10

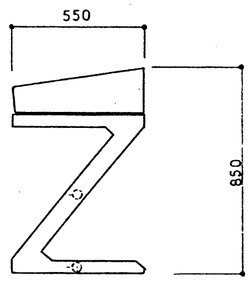


ピンボード盤 S=1/20



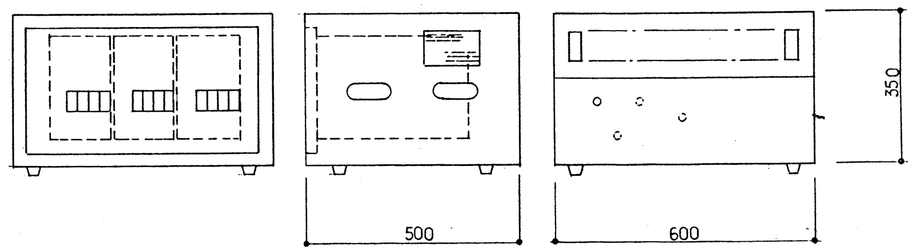
調光室機器配置図 S=1/50





照明操作卓

NO	名称	数量	備考
1	マスターフェーダー	1	
2	クロスフェーダー	1組	
3	グループフェーダー	2	
4	段選択SW	1	
5	〃1段プリセットフェーダー	36	
6	〃2 〃	36	
7	〃3 〃	36	
8	PFG切替SW	36	
9	客溜自動調光SW	1	
10	仕込記入板	3	
11	操作主幹SW	1	
12	操作卓台ユニ	2	音響用共



調光ユニット5台 S=1/10

工事名	設計事務所名	図面内容		縮尺		設計	昭和 年 月 日	図面No.	37枚ノ内 12
幡多文化センター 改修 電気設備工事	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288		舞台照明及調光装置 配置図・リスト 共図			設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所		

アッパー
2サス　CH109　8765　4321
1サス
ボーダー　456　321

1φ2W 100V 60HZ

既設分電盤より

AE0.9-4C

操作主幹SW

D　C

ピンボード盤
(68：36×3連)

CPEV0.65-15P

信号用接栓
(舞台袖)

クロスフェーダー　客席自動調光SW
グループフェーダー　マスターフェーダー

リモコンスイッチ(L付)×2
客席ガイド蛍光灯用
既設分電盤①②より従属

XRL

場面切替SW

PFG回路SW×36

#1段 プリセットフェーダー×36

#2段 プリセットフェーダー×36

#3段 プリセットフェーダー×36

φ3W CV60-3C

① 主幹盤より

3KW　〃　調光器 3KW×12　3KW　〃

MCB1P50/30×12

A　B　C　D　1　2　3　4　5　6　7　8

② 〃

上記同様
9　10　11　12　13　14　15　16　17　18　19　20

③ 〃

上記同様
21　22　23　24　25　26　27　28　29　30　31　32

④ 〃

上記同様
33　34　35　36　37　38　39　40　41　42　43　44

⑤ 〃

上記同様
45　46　47　48　49　50　51　52　53　54　55　56

⑥ 〃

将来工事とする。

上記同様
57　58　59　60　61　62　63　64　65　66　67　68

工事名	幡多文化センター 改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台 調光装置 系統図	縮尺	設計	昭和 年 月 日
							設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所

図面No. 37枚ノ内 13

番号	負荷名称	
A	客席	
B	〃	
C	〃	
D	〃	
1	フットライト (白)	
2	〃 (〃)	
3	〃 (橙)	
4	〃 (〃)	
5	〃 (青)	
6	〃 (〃)	
7	フロアコンセント	
8	〃	
小計		

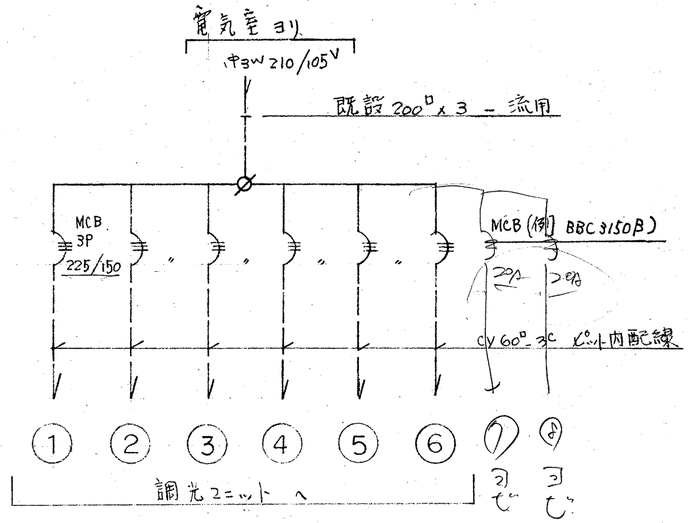
番号	負荷名称	
9	フロアコンセント	
10	〃	
11	〃	
12	〃	
13	〃	
14	〃	
15	フロアコンセント-ロア利用	
16	〃	
17	〃	
18	〃	
19	〃	
20	〃	
小計		

番号	負荷名称	
21	ｻｲｽﾍﾟﾝｼｮﾝﾗｲﾄ	
22	〃	
23	〃	
24	〃	
25	〃	
26	〃	
27	〃	
28	〃	
29	〃	
30	〃	
31	〃	
32	〃	
小計		

番号	負荷名称	
33	ｻｲｽﾍﾟﾝｼｮﾝﾗｲﾄ	
34	〃	
35	〃	
36	〃	
37	〃	
38	〃	
39	〃	
40	〃	
41	〃	
42	〃	
43	〃	
44	〃	
小計		

番号	負荷名称	
45	ボーダーライト (白)	
46	〃 (〃)	
47	〃 (橙)	
48	〃 (〃)	
49	〃 (青)	
50	〃 (〃)	
51	アッパーホリゾント	
52	〃	
53	〃	
54	〃	
55	〃	
56	〃	

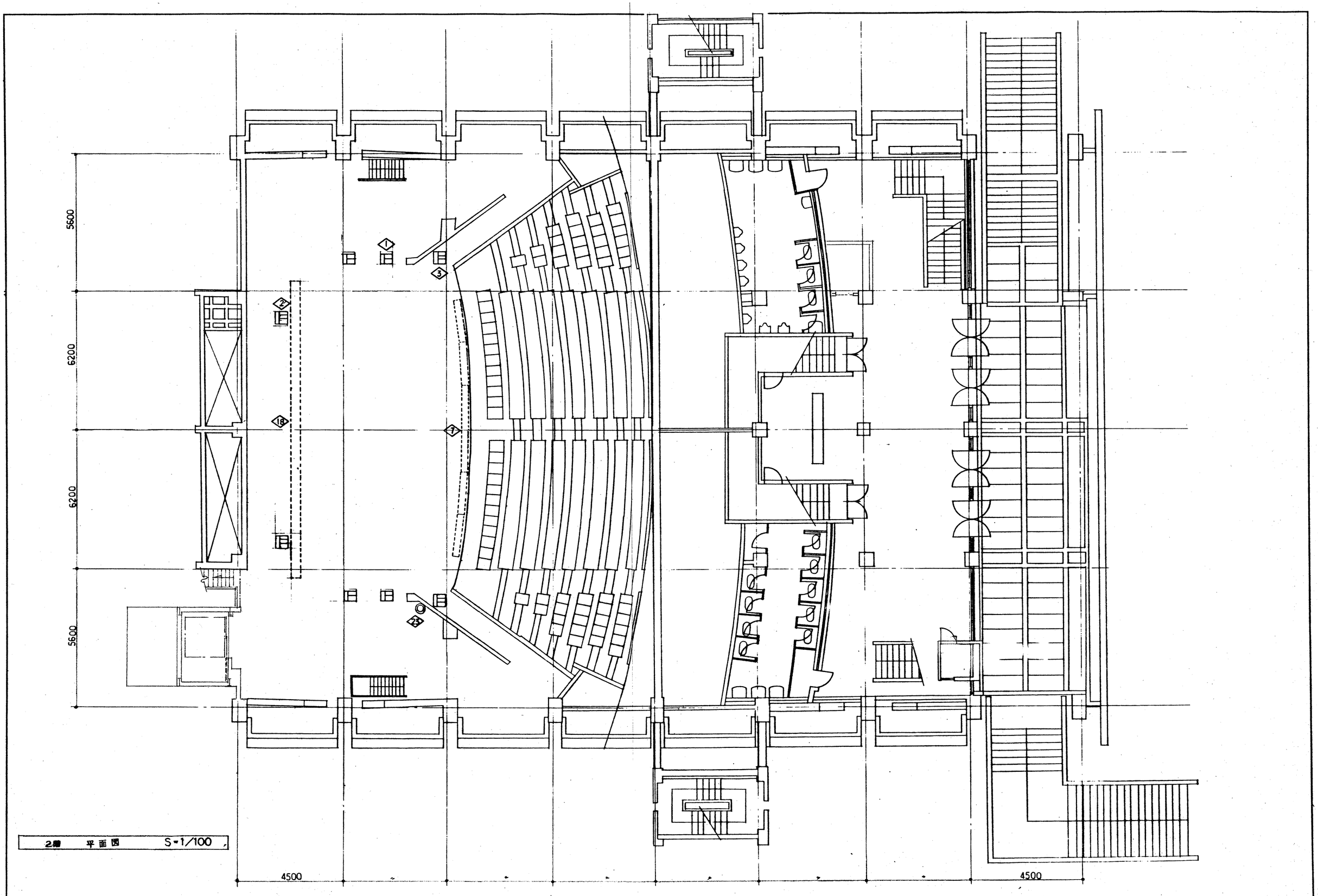
番号	負荷名称	
57	シーリングスポット	
58	〃	
59	〃	
60	〃	
61	〃	
62	〃	
63	フロントサイドスポット(上手)	
64	〃 (〃)	
65	〃 (〃)	
66	〃 (下手)	
67	〃 (〃)	
68	〃 (〃)	



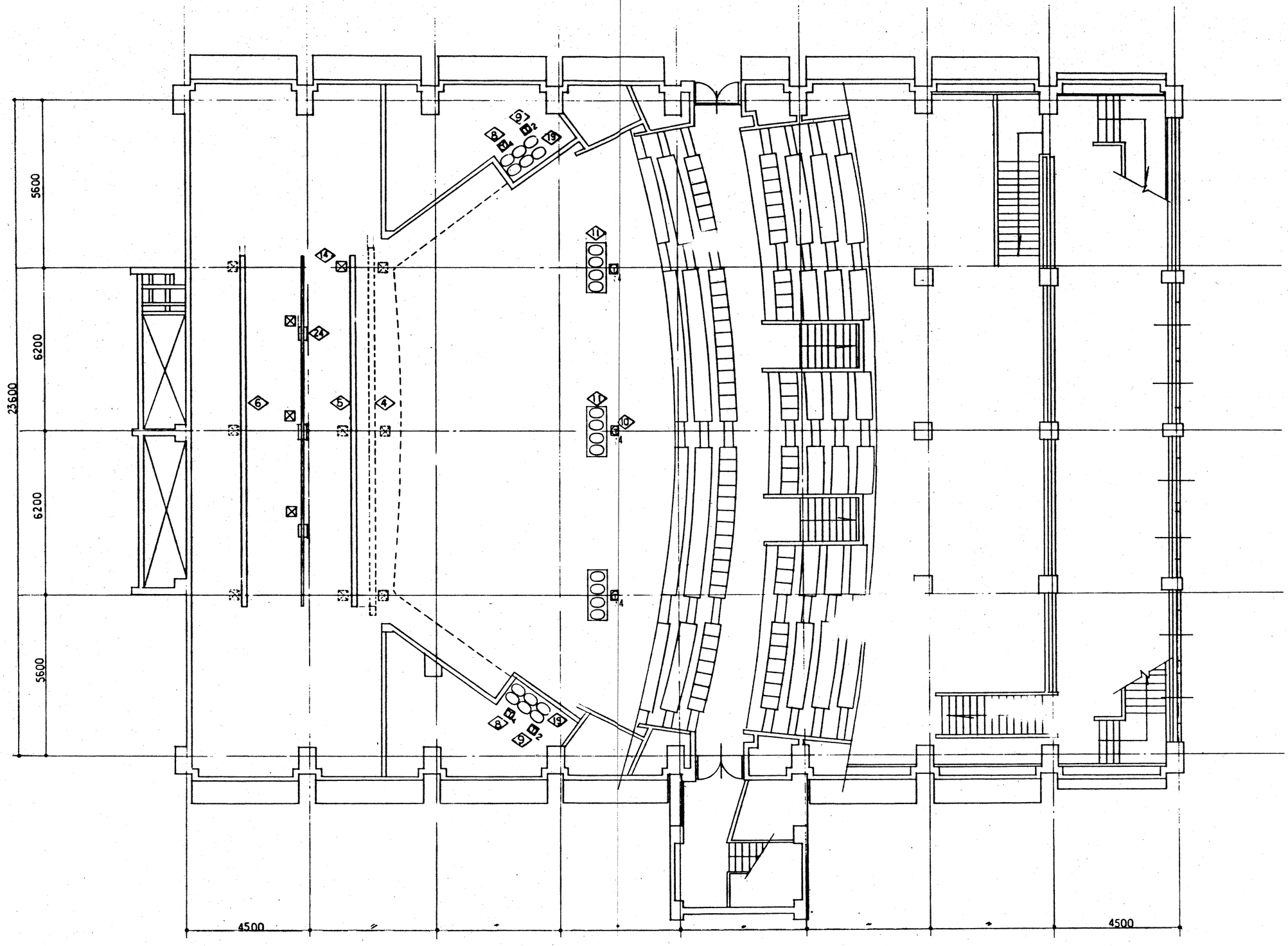
主幹盤 L-C (T)
既製盤にて可 (例) BON8812W)

(注)
- ○ 回路と調光ユニットとの組合せは打合せにより決定する。
- ○ 使用しない負荷表配線は余長を見込みピット内止めとする。

工事名	幡多文化センター 改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	(舞台) 照明 設備 盤結線図、回路表	縮尺		設計	昭和 年 月 日	図面No.	37枚ノ内 14
								設計者	高知市はりまや町3丁目20— 9 三条設備設計事務所		

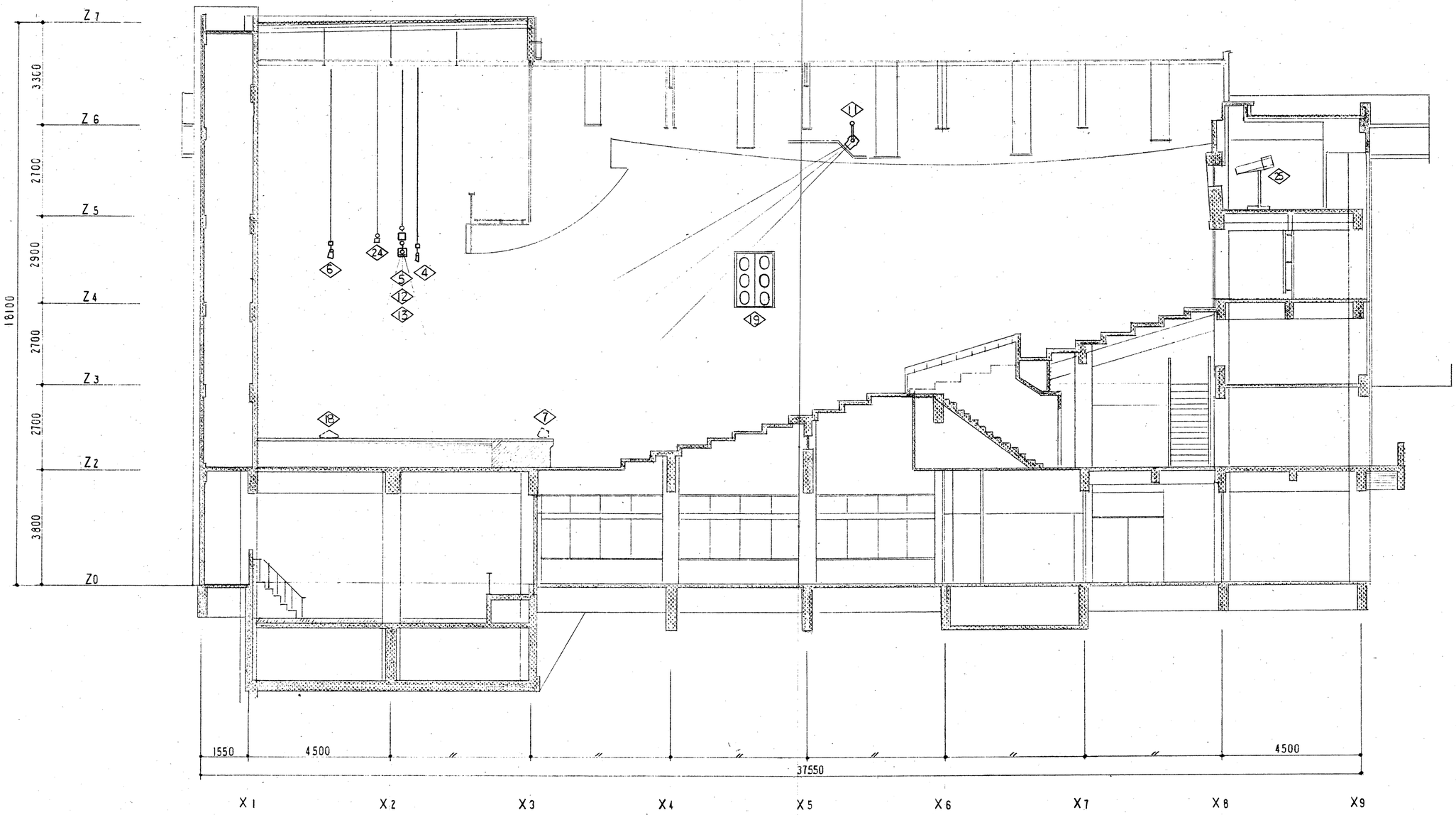


工事名	幡多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台照明・設備 平面図	縮尺	1/100	設計 設計者	昭和 年 月 日 高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所	図面No.	37枚ノ内 15

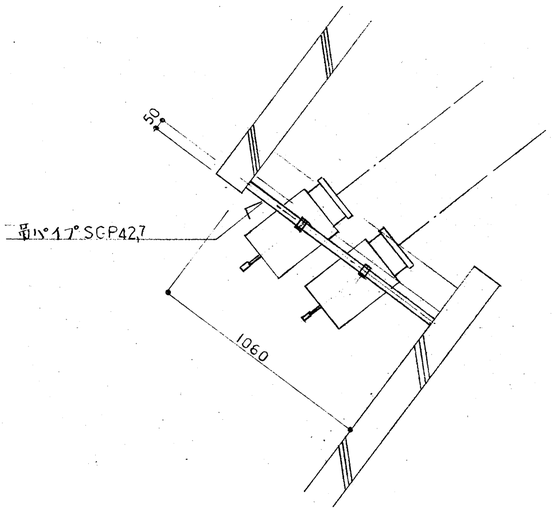


舞台上部 平面図　S=1/100

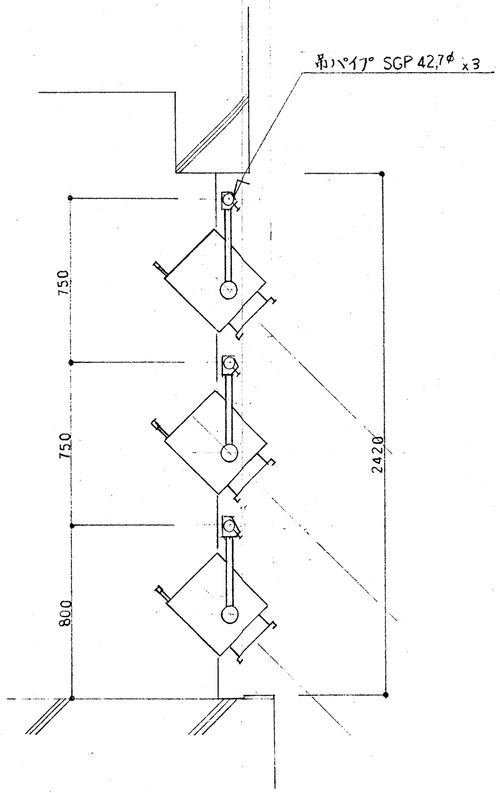
工事名	中春多文化センター 設備電気設備工事	設計事務所名 三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台照明・調光装置 平面図	縮尺		設計	昭和 年 月 日	図面No. 37枚ノ内 16
							設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所	

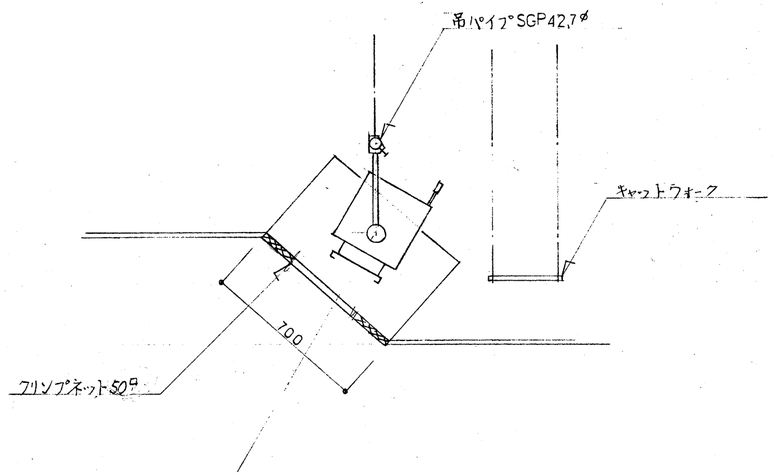


工事名	橋多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台照明 装置	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日	図面No.	37枚ノ内 17
					断面図			設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所		



フロントワイド スポット 取付詳細図 S=1/20

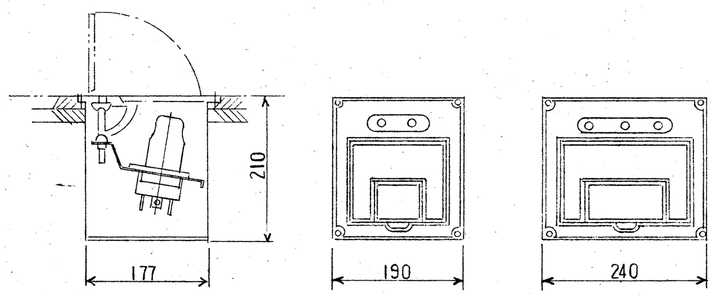




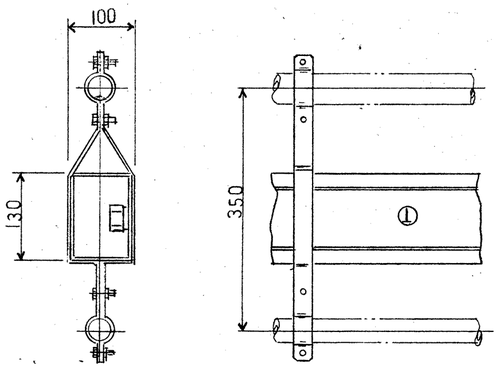
シーリングスポット 取付詳細図 S=1/20

(注). 照明器具は別途とする。

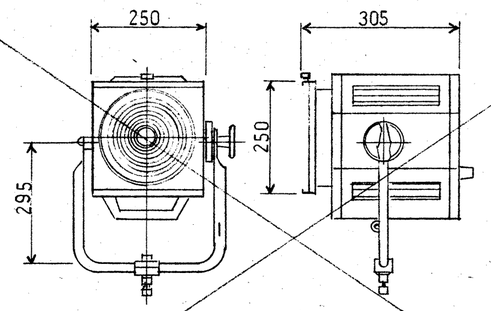
工事名	幡多文化センター 改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台照明 装置	縮尺	1/20	設計	昭和 年 月 日	図面No. 37 枚ノ内 18
					スポット 取付詳細図			設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所	



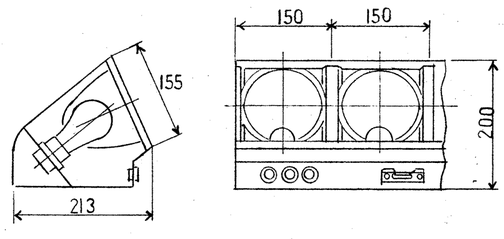
フロアーコンセント C型 30A　1 列



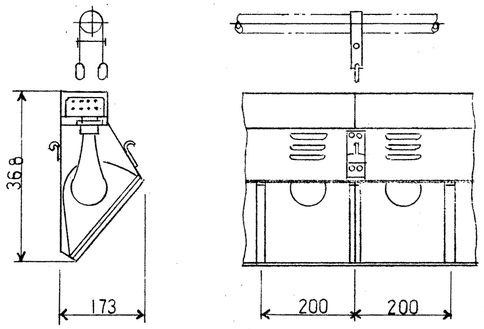
フライダクト　1 列



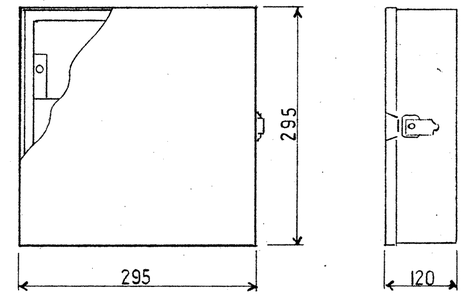
スポットライト 1KW フレネルレンズ (ハロゲン球)



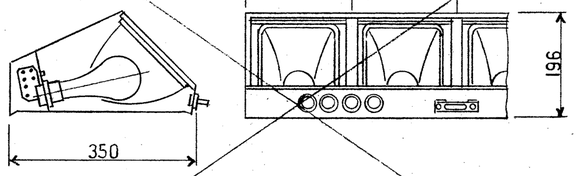
フットライト (既設分)　1 列



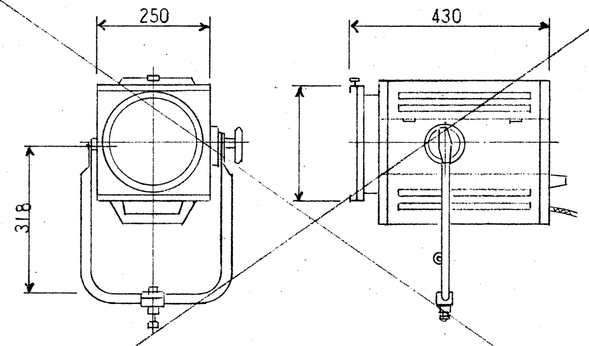
アッパーホリゾントライト　1 列



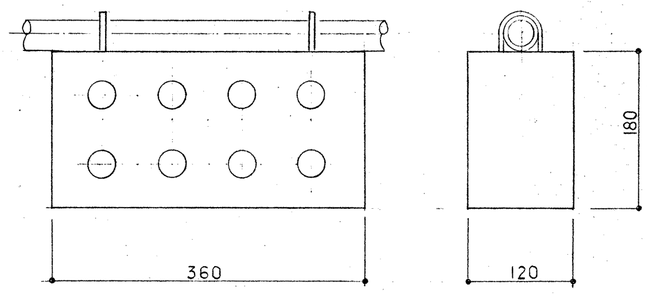
端子箱



ロアーホリゾントライト　1 列



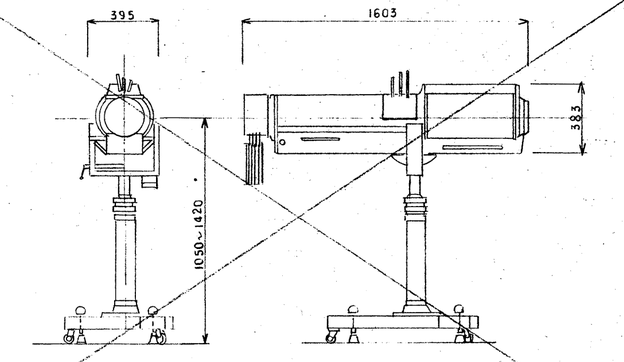
スポットライト 1KW 平凸レンズ (ハロゲン球)



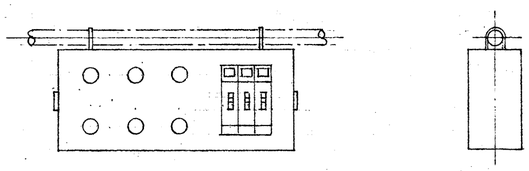
コンセントボックス 20AT型コンセント×8

工事名	幡多文化センター 改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台照明 装置	縮尺	設計	昭和 年 月 日
					姿図		設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所

図面No. 87 枚ノ内 19

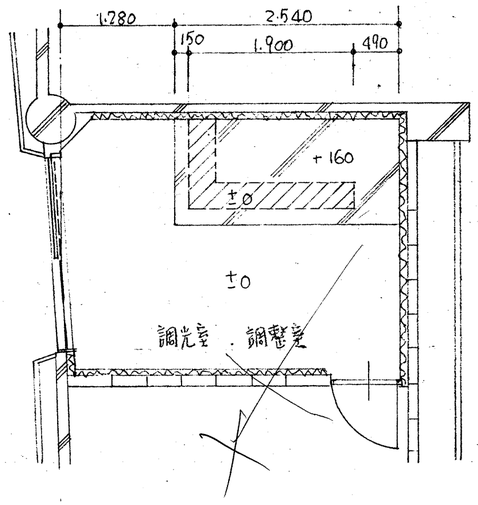


センターピンスポット 1KW フセハン	整流器付	1台



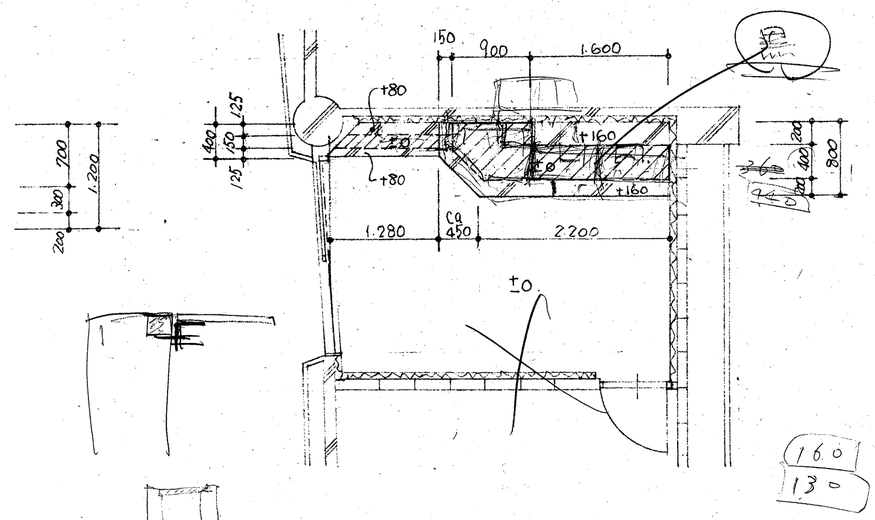
ボーダーコンセントボックス T型 20A2×3回路, 切替スイッチ×3	

○ 照明器具寸法は参考とする。



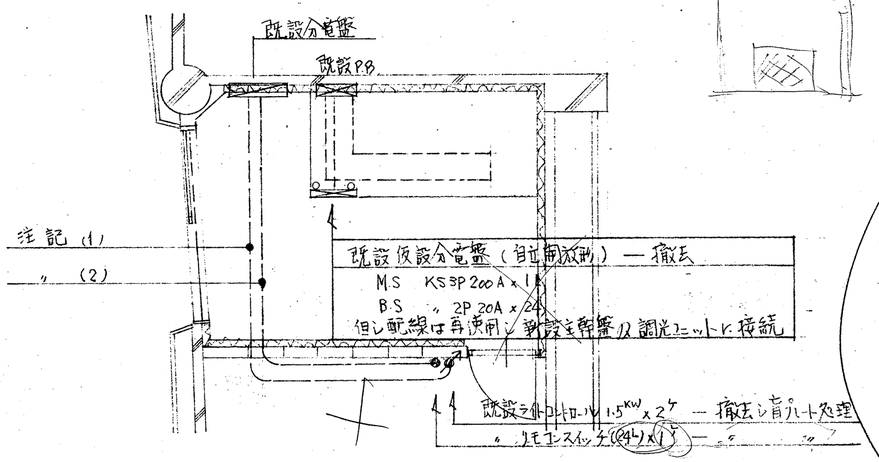
現況基礎図 1/50

○ 既設基礎は斫り工事にて除去する。

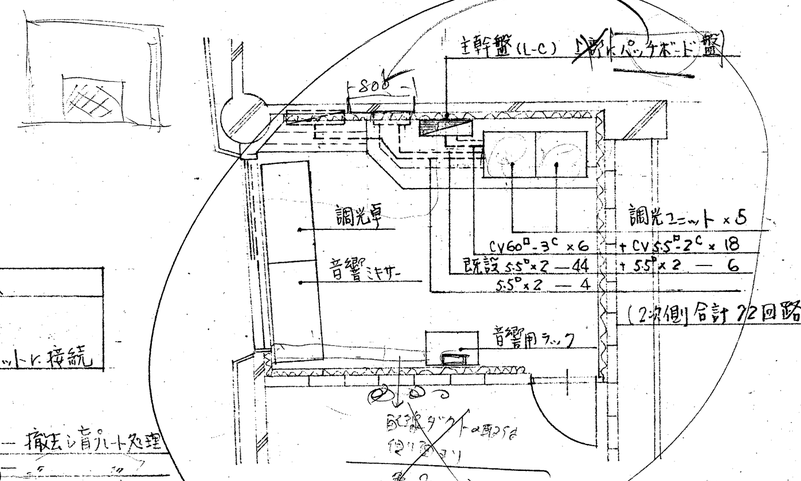


改修後基礎図 1/50

○ 基礎仕上はモルタル達とする。
○ 斜線ピット部は縞鋼板(厚6mm)フタを設ける。

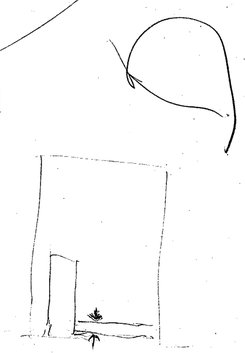


現況付属配置図 1/50



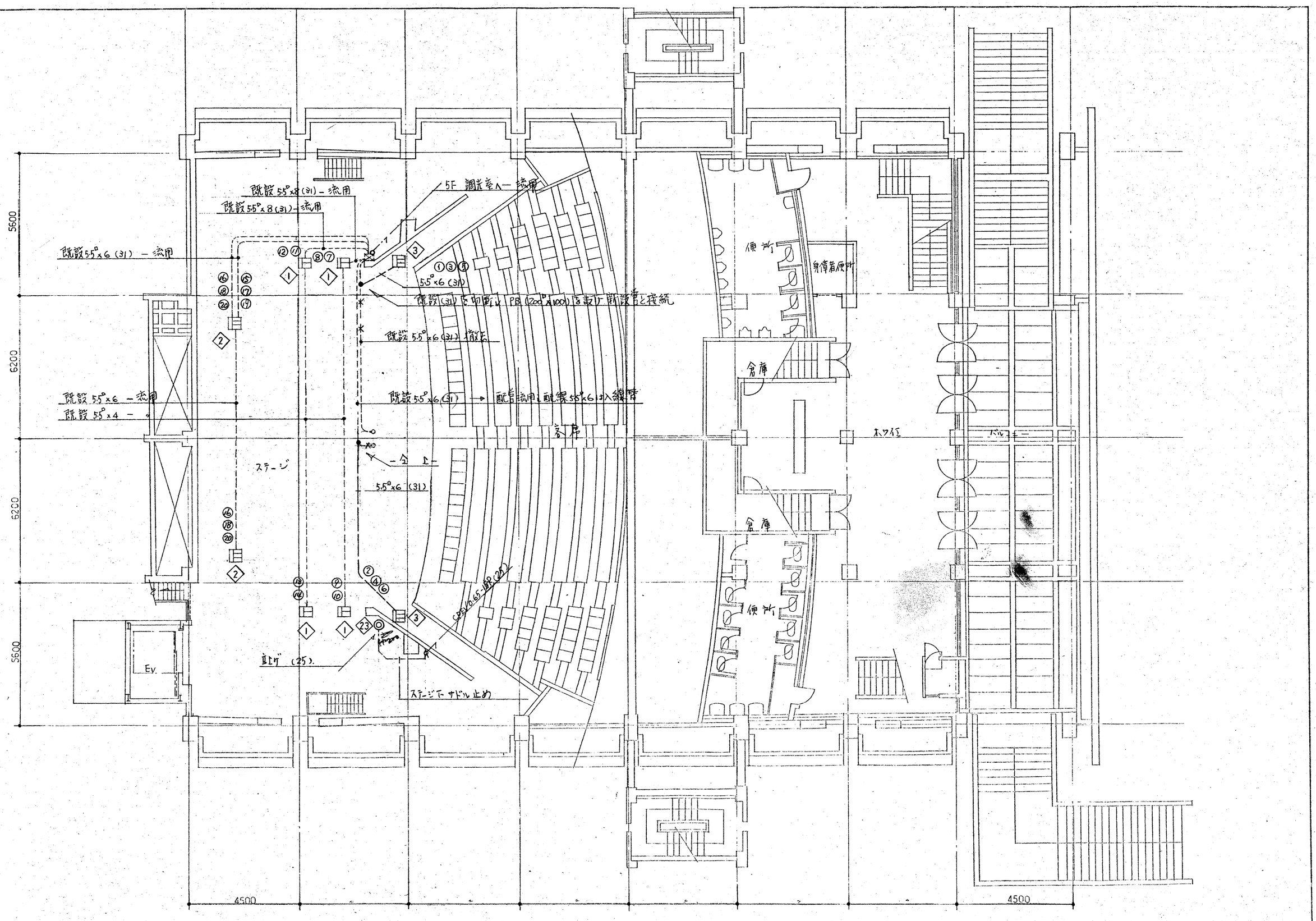
改修後付属配置図 1/50

注記 (1) 既設電源回路番号 ⑦⑩ (客席用)
〃 (2) 〃 ①②⑦⑧ (客席用) は調光ユニット(回路番号 A～D—14頁参照)に接続替

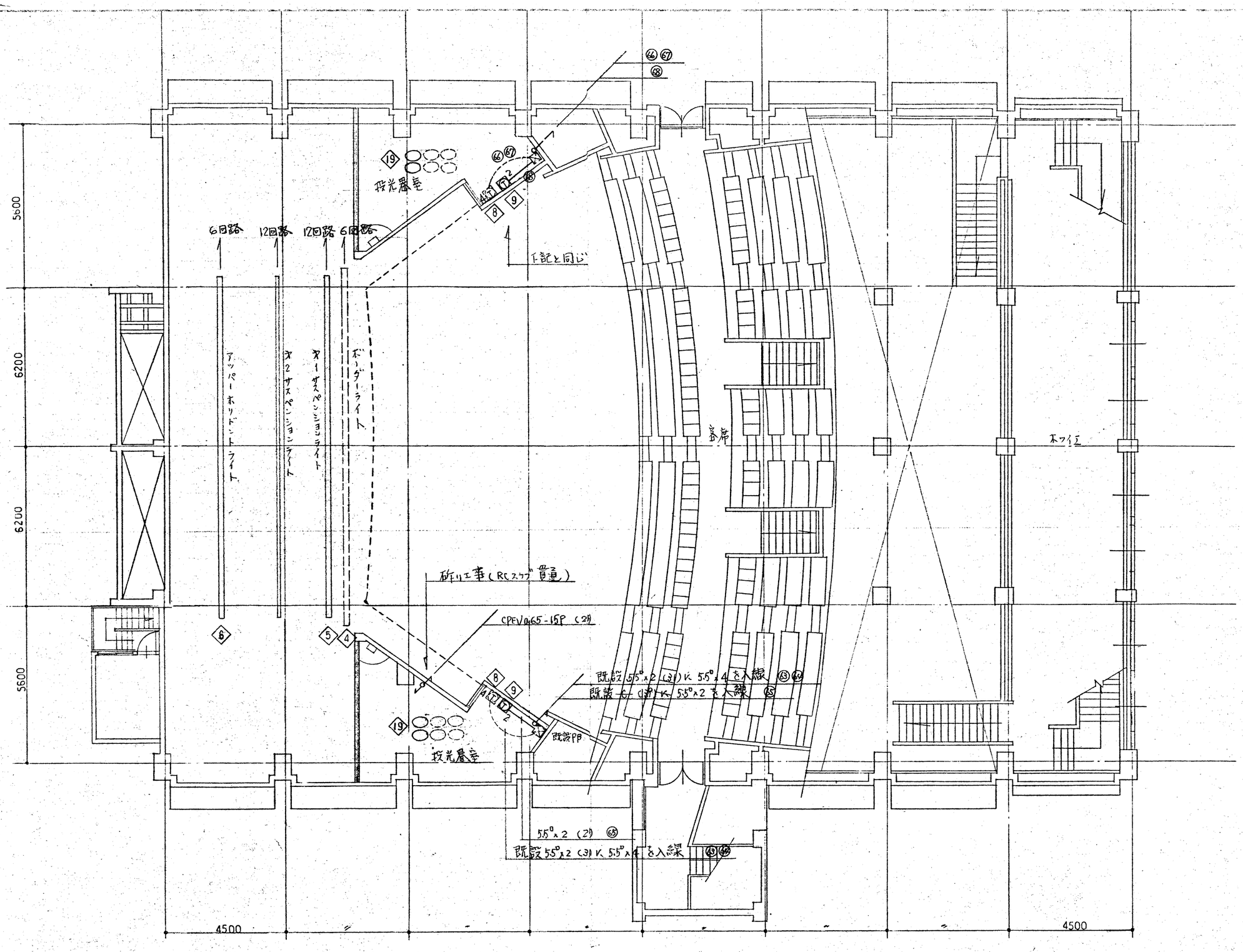


工事名	幡多文化センター 改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台照明 装置姿図 / 調光室、調整室 改修図	縮尺		設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所

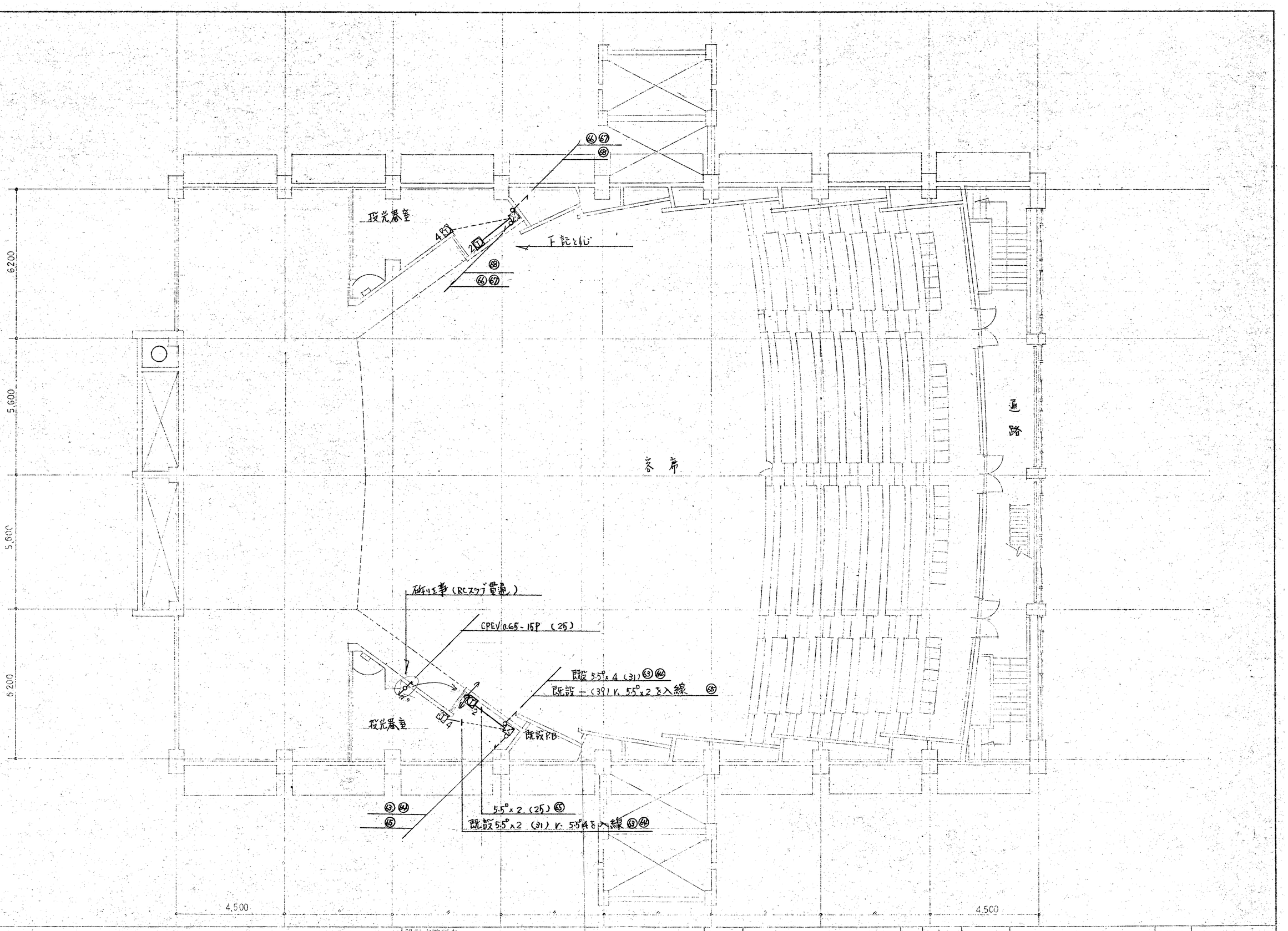
図面No. 37枚ノ内 20



工事名	隠多文化センター 改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6268	図面内容	2階 平面図 (舞台)電灯 設備	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日	図面No. 37枚ノ内 21
								設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所	



工事名	嘉多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	3階 平面図 (舞台) 電灯 設備	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日	図面No. 37枚ノ内 22
								設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所	

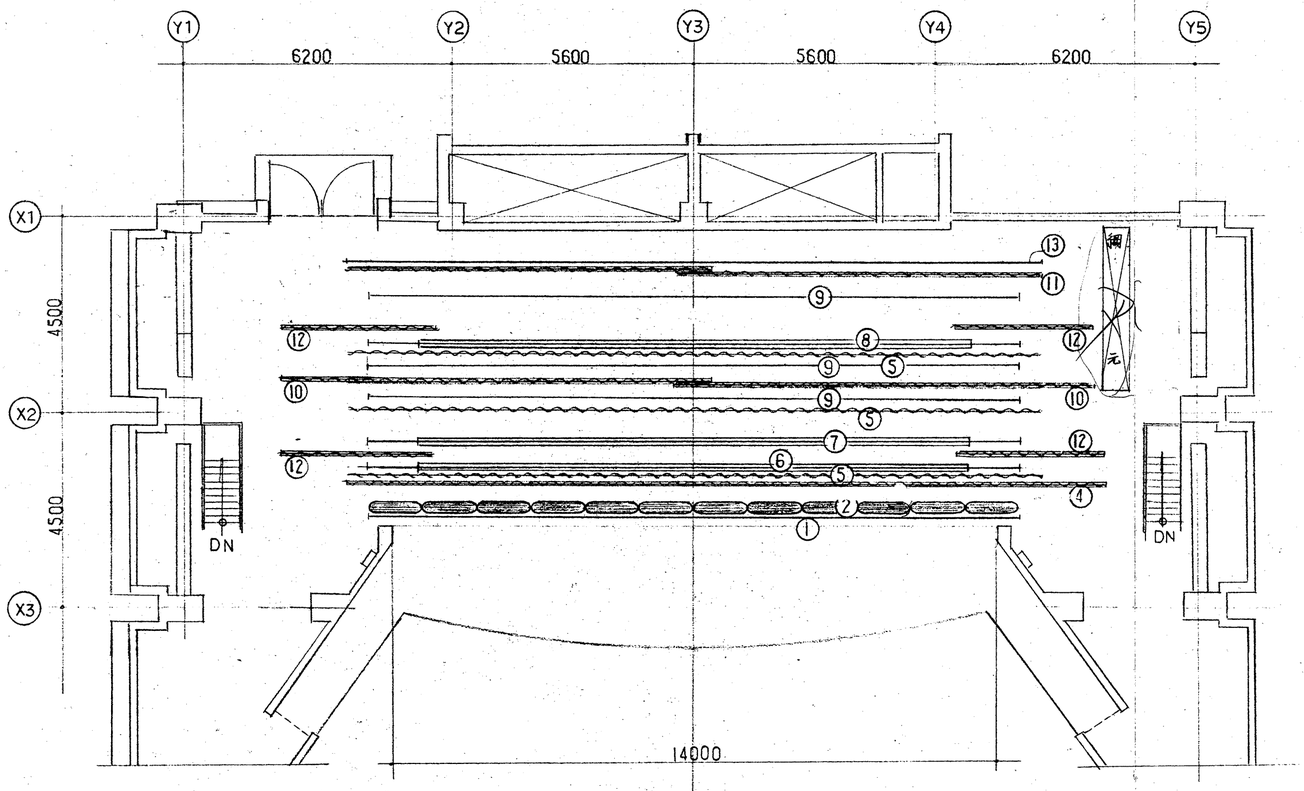


工事名	幡多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 0268	図面内容	4階 平面図 （舞台）電灯 設備	縮尺	1/100	設計 設計者	昭和 年 月 日 高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所	図面No	37枚ノ内 23

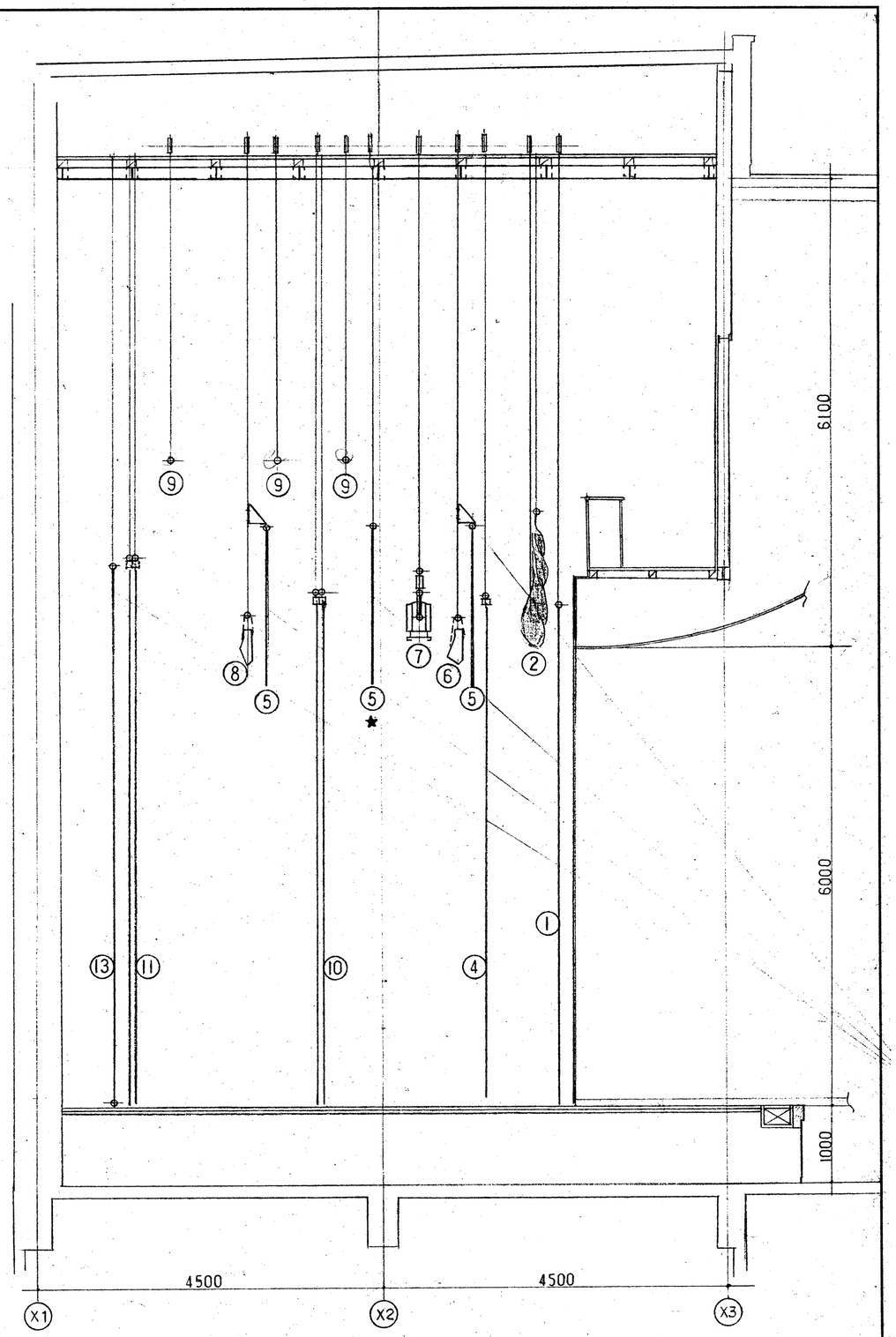
CV 55°-2C × 18 (天井クラインペン)
㉝～㊹
㉑㉔㉗㉚㉛㉜
CV 55°-2C × 4
CV 55°-2C × 6
㉛㉜
㊻㊼
㉘
下記と同じ
既設七(31)K 55°×4入線
㊲㊳
㉑㉘㉗㉚
㊺㊼㊾
㉓㉖㉙㉜
既設 55°×6(31)
㊴㊵
既設 55°×6(31)
CV 55°-2C × 2
㊶㊷
㊹㊽
㉒㉕㉘
㊸㊻㊾
㉛㊿
㊺㊽
㉟㊳㊶㊹
㉔
㉓㉖㉙
㉜
㉖
⑭
㊺㊼㊾
㉖
⑭
アッパーホリゾント
オ2スポットライト
オーズスポットライト
ホーダーライト
6回路
12回路
12回路
6回路
シーリングスポット
⑰
⑲
既設七(31)K 55°×4入線
㊶㊷
砂川工事(壁貫通)
CPEV 0.65-15P (25)
既設 55°×4 (31) ㊸㊹
既設七(39)K 55°×2入線 ㊺
CPEV 0.65-15P (天井クラインペン)
既設 55°×6 (39) ㊲㊳㊴
㊶㊷㊺
既設 ①～⑳ ステージフロアラム用
㉒㉓㉕㉖㉘㉙ ダイクスペンション
㊻～㊿ ボーダーライト
㊶～㊻ アッパーホリゾント
㊾ ㊿ シーリングスポット
既設PB
L-C
配線用ダクト 300W×150H×2,000ℓ
〃 立下り部 300W×150H×1,800ℓ
調光室－別図参照
2.5ケタ1
砂川工事(壁貫通)
5ケタ×2
2-W.A
吹子室
予備配管
なし
ここに
6,200
5,600
5,600
6,200
4,500
4,500

工事名	幡多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	5階 平面図 (舞台) 電灯 設備	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所

図面No. 37枚ノ内 24



舞台平面図 1/100

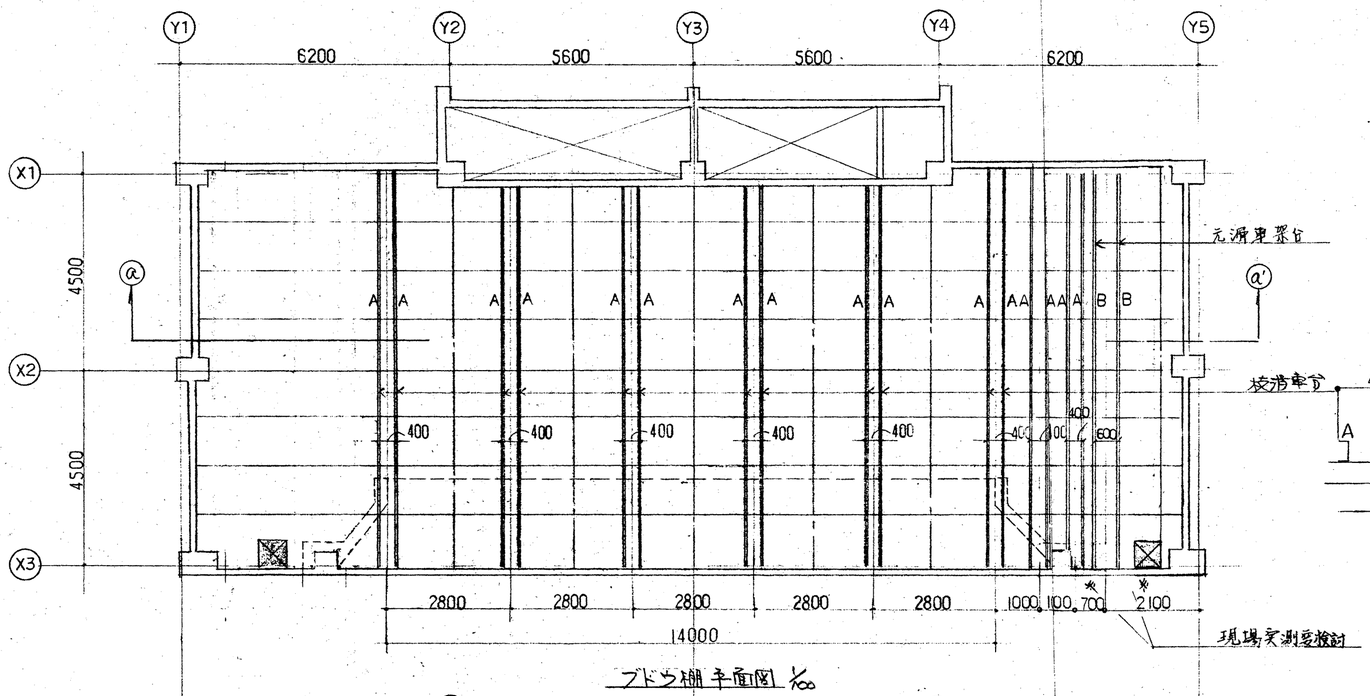


舞台断面図 1/50

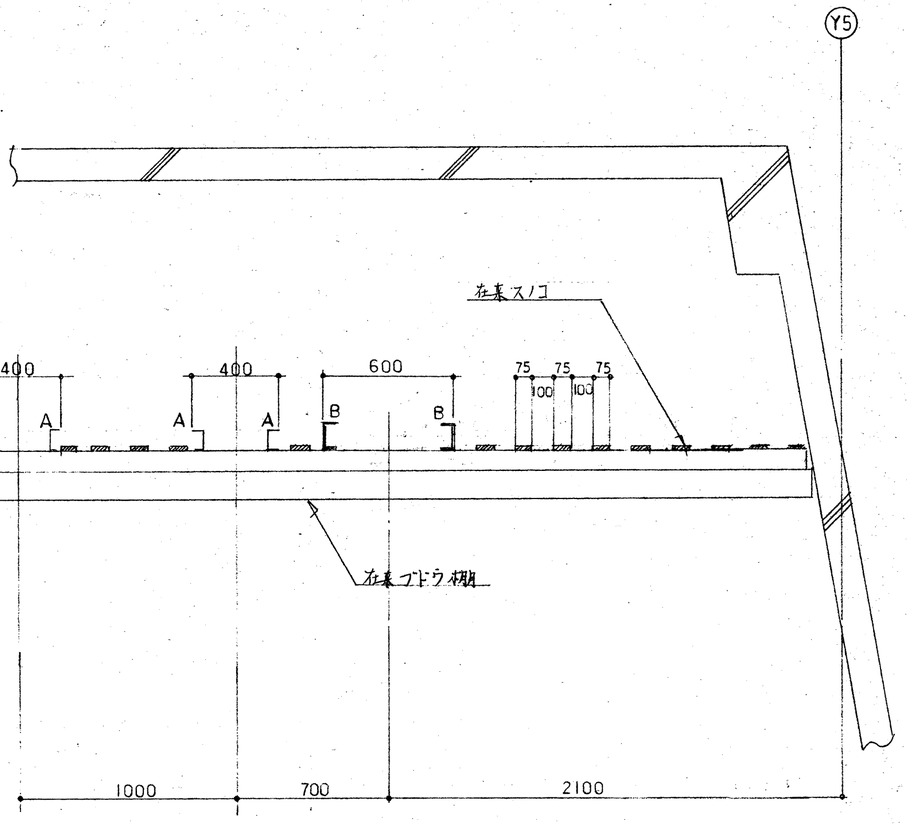
NO	名称	数	吊物設備	舞台幕	幕寸法 W	幕寸法 H	幕寸法 枚	備考
1	緞帳	1幅	電動昇降 ガイドレール式 トラクション式 1.5kw	(在来品使用)				現在ワイヤガイド
2	絞り緞帳	1幅	〃 定形式 0.75kw	(在来品使用)				
4	定式幕	1枚	手引昇降カウンターウエイト ガイドレール式 手引・片引式 SF-70レール	(在来品使用)				
5	カスミ幕	3枚	照明バトン併設 ～2式 固定パイプ吊 ～1式	別珍黄八・2倍ヒダ防炎加工	16.000	2.000	3	但し★印は手引昇降カウンターウエイト ガイドレール式
6	ボーダーライト	1列	手引昇降 カウンターウエイト ガイドレール式					現在ワイヤガイド
7	サスペンションライト	1列	〃 〃 〃					〃
8	アッパーホリゾントライト	1列	〃 〃 〃					〃
9	バトン	3式	〃 〃 〃					〃 現在 (1式は簡易型)
10	中割幕	1組	手引昇降カウンターウエイト ガイドレール式 手引ロープ開閉 SF-70レール	別珍黄八・2倍ヒダ防炎加工	10.000	6.500	2	
11	バック幕	1組	〃 〃	〃 〃 〃	8.500	7.000	2	
12	脇幕	2対	〃 片引式 〃	〃 〃 〃	3.000	7.000	4	
13	ホリゾント幕	1枚	固定吊	11号帆布 想定色染ヒダなし防炎	16.200	7.000	1	現在ワイヤガイド

工事名	幡多文化センター 設備電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台平物装置・諸幕類 設備 平面図・断面図・リスト	縮尺	1/50/100	設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所

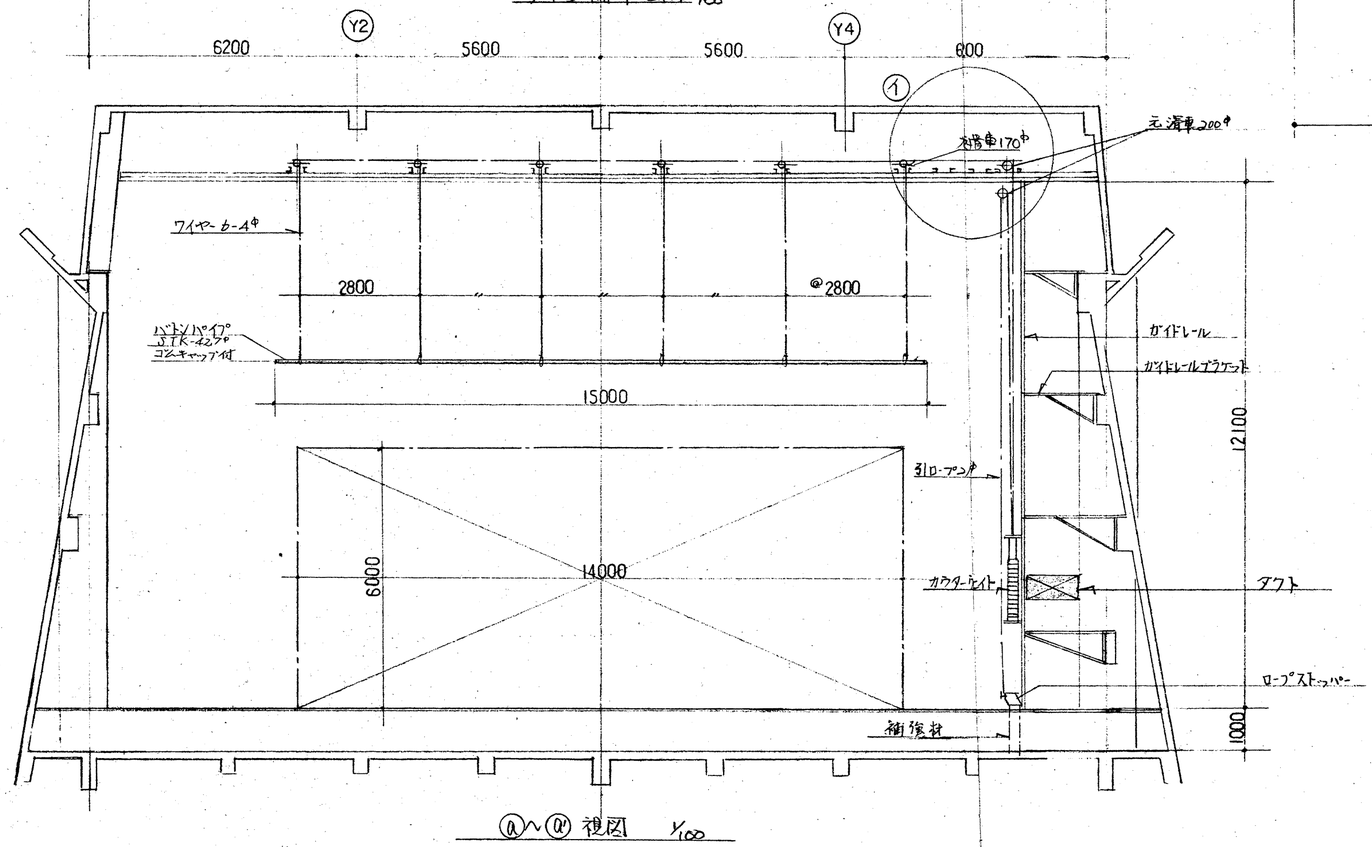
図面No. 37枚ノ内 25



ブドウ棚 平面図 1/100



① 部分 詳細 1/20

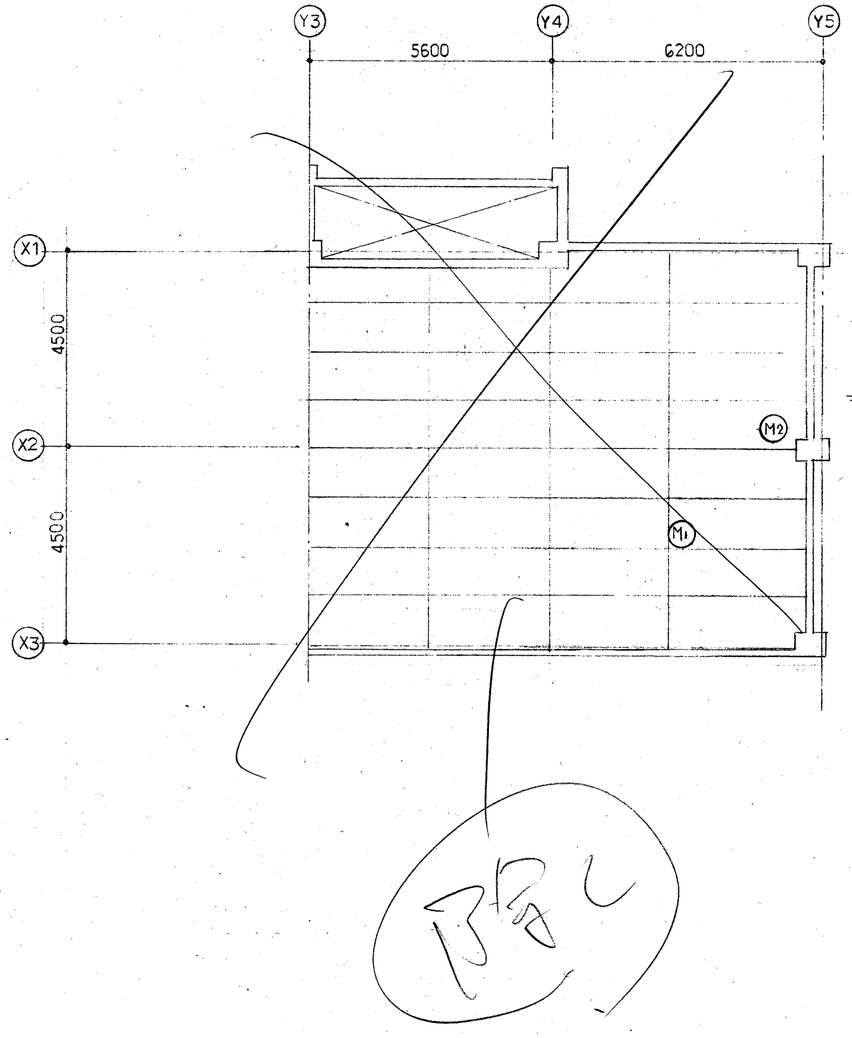


A～A' 視図 1/100

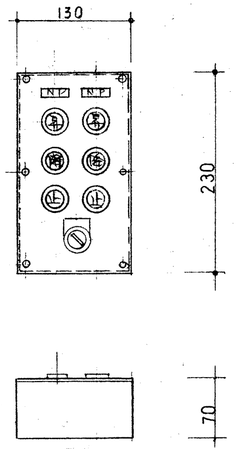
記号	名称	部材
A	検溝車台	[100×50×5
B	元溝車台	[125×65×6

工事名	椿多文化センター 設備電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台吊物装置 設備 平面図. 断面図	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所

図面No. 87枚ノ内 26



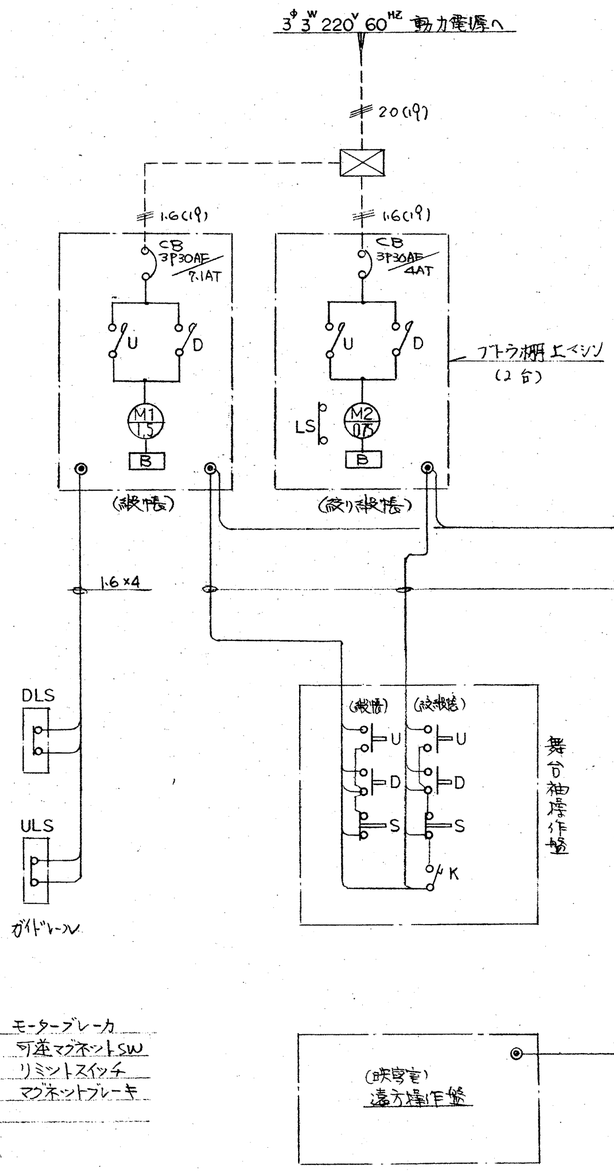
ゴドウ棚上 1/100



操作盤 1/5

標準色 7.5BG 6/15

製作数 2面



CB	モーターブレーカ
U・D	可逆マグネットSW
LS	リミットスイッチ
B	マグネットブレーキ

工事名	播多文化センター 改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	電動昇降装置 設備 平面図、系統図	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20— 9 三条設備設計事務所

図面No. 37 枚ノ内 27

1.6×8 (25)

1.6×10 (25)

PB

・遠方操作盤
（自動昇降式用）

5600

6200

ステージ

既設 20A3 (VP) 流用

5600

EV

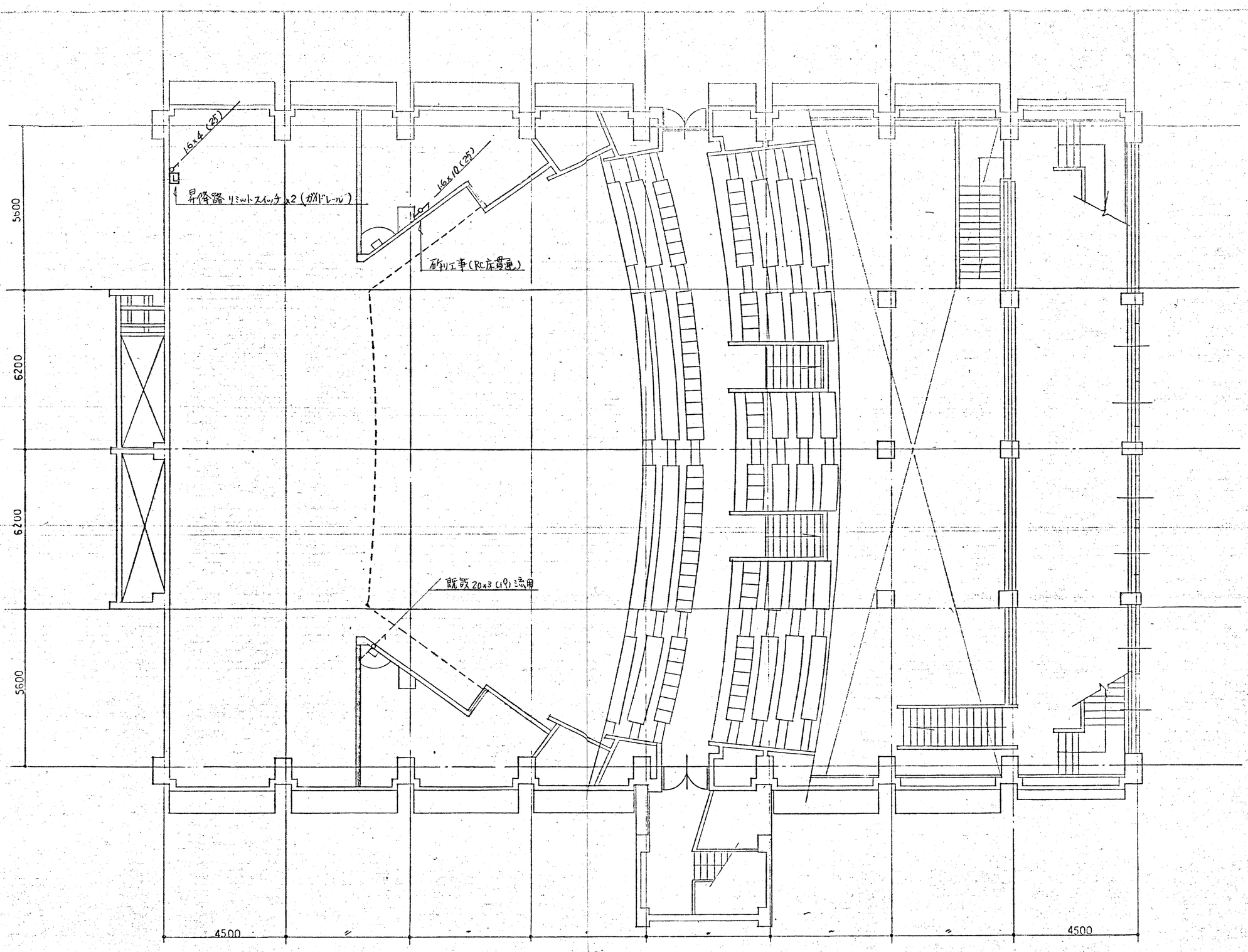
電気室より（既設）

既設時幕用自動盤 ― 電源回路より流用

4500

4500

工事名	幡多文化センター改修電気設備工事	設計監理者	三菱地所設計 東京事務所 TEL (89) 6[illegible]		平面図 (舞台) 動力 設備	縮尺 1/100	設計 沖村 作図 - 年 月 日 三菱地所設計 東京事務所	図面No.	37 改ノ内 28



工事名	幡多文化センター 改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	4階 3階 平面図 (舞台) 動力 設備	縮尺		設計	昭和 年 月 日	図面No. 37 枚ノ内 29
								設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所	

Ⓜ1 絞り緞帳昇降用電動機 3φ200V 0.75KW
Ⓜ2 緞帳 〃 〃 1.5KW

PB(SS200□x100H)

Ⓜ1

Ⓜ2

1.6×4 (25)

1.6×3 (19) 電源
1.6×5 (25) リモコン

1.6×10 (25)

既設1.6×2 (51) 流用

20×3 (19) 3φ200V
1.6×10 (25) リモコン線

既設 P.B

既設20×3 (19) 流用

既設操作盤と取替 ― 遠方操作盤(電動昇降吊物用)

調光室

映写室

6,200

5,600

5,600

6,200

4,500

4,500

工事名	幡多文化センター 設備 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	昭和 年度	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日
					(舞台) 動力 設備			設計者	高知市はりまや町3丁目20―9 三条設備設計事務所

図面No. 37 枚ノ内 30

① ツールト
② ホッド
③ フールド

8本

モニタースピーカ(舞台袖)　モニタースピーカ(照明室)

メイン 1　パッチ 2
天井上 2　〃 2
ハネカエリ 3　〃
ヤグラセキ 4　〃
センター 5　〃 2

左から→1,2,3,4,5.

パワーアンプ NO.1
パワーアンプ NO.2
パワーアンプ NO.3
パワーアンプ NO.4

8本

出力パッチパネル (11)

ハネ返りスピーカーより×4本

フロントプロセミアム

入力パッチパネル (9)

カセットデッキ　プレーヤー

ミキサー　入力 12チャンネル

AC100V
絶縁トランス
100/100V 2KVA

ガイシ2個
上手下手パッチ盤より

(10) 左からアンプ入力 → (2) ヒカエ室 → ハネカエリ

スピーカーケーブル

プロセミアム スピーカー(既設)

スピーカーケーブル

サイドスピーカー (新設)

スピーカーケーブル

サイドスピーカー (新設)

更

L=60cm
マイクコード
スピーカーコード
アンプ1 -- アンプ4

GRMOP

舞台ソデ

ミキサー入力
入力1 -- 入力10
パワーアンプ入力
AMP 1
ハネカエリSP R
AMP 4 出力 R
ミキサー
入力1 -- 入力10
GROUP1 -- GROUP4 L STEREO R
下手 上手
AMP 4 出力 A B C D
AMP 4 入力

ステージ

下手　上手

エラーゾ	
1〜10	1〜10
1〜10	
1〜8	
1〜10	
1〜10	

10本 受ギター

SP入力

スピーカ出力

記号	名称
A	上手パッチ盤 キャノン x 10 (入力、出力用) キャノン x 3 (ハネ返りおよびフロントプロセミアム)
B	下手パッチ盤 下　上
	12ch 用パラレルボックス マルチコネクター 付属品. 12chマルチケーブル(30m) x1 12ch セパレートコード x1

9

ハネカエリSP (L)(R)

重磁シールドタイプ (L-4E6S)
マイクコード x12本
スピーカーコード (4S-6) 1本
(フロントプロセミアム)

重磁シールドタイプ (L-4E6S)
マイクコード x12本
スピーカーコード (4S-6)
(フロントプロセミアム)

パッチ盤 B
下手(入出力パッチ盤)

パッチ盤 A 出力 R
上手(入出力パッチ盤)

フロントプロセミアム

フロントプロセミアム

ハネ返りスピーカー　ハネ返りスピーカー

12chキャノン(パラレルボックス)
マルチコネクター

12chマルチケーブル(30m)

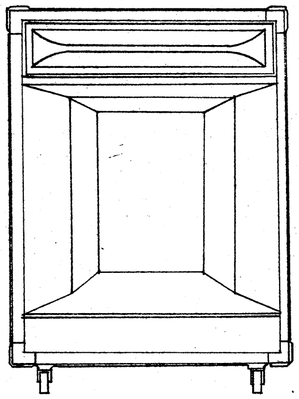
マルチケーブル セパレートコード 12ch

入力機器へ
(カセット、プレーヤー等)

工事名	隋多文化センター 改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台放送設備 系統図	縮尺		設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20−9 三条設備設計事務所

図面No. 37枚ノ内 31

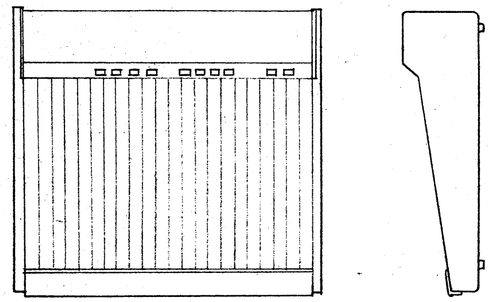
Ⓐ ステージ フロント スピーカー　2台



例 S-41/5HⅡ　スピーカーコード(30mキャノン取付)の事

許容入力	ピンクノイズ入力 120W 連続プログラム入力 240W
再生周波数帯域	50～16000Hz
出力音圧レベル	103dB
寸法	632W×885H×457D (56KG)

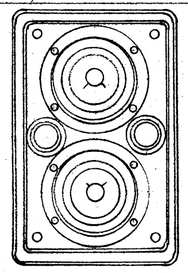
ミキサー

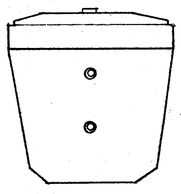


例 MC-1204

入力	12 4ヤンネル (キャノン XLR3-31)
メイン出力	4 4ヤンネル (ブレーブ)
寸法	762W×185.5H×654.3D (22KG)

Ⓑ サイド 及モニター スピーカー　7台

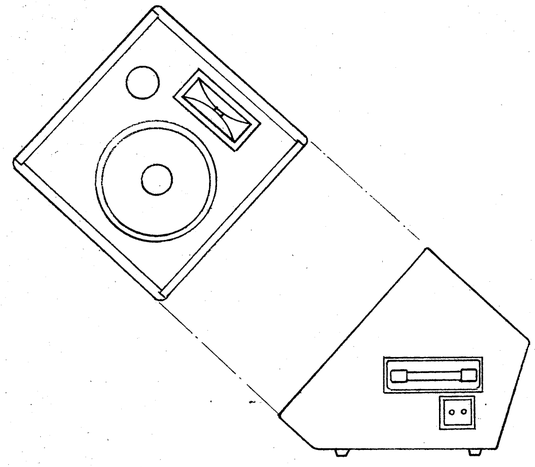




例 S-20X　壁付金具

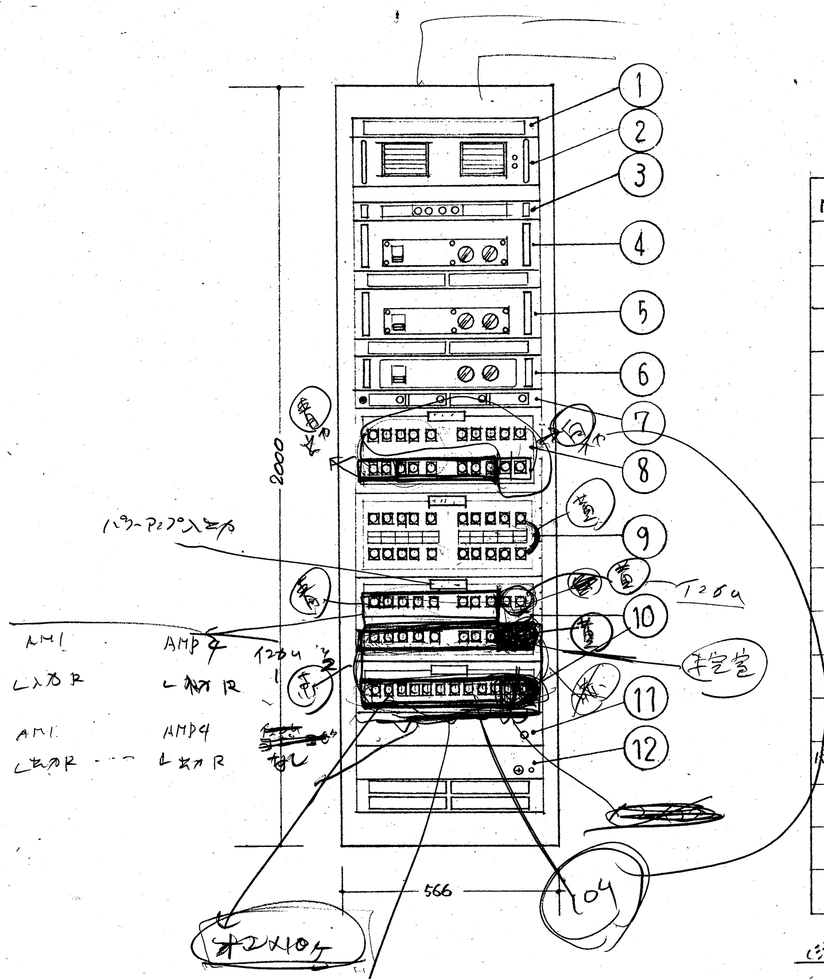
許容入力	プログラム入力 150W
再生周波数帯域	65～20000Hz
寸法	296W×191H×197D (4.6KG)

Ⓒ ステージフロアード バックスピーカー　×2台



例 S-2112H　L20mキャノン取付)の事

許容入力	100W
再生周波数帯域	65～16000Hz
寸法	480W×461H×566D (18.2KG)



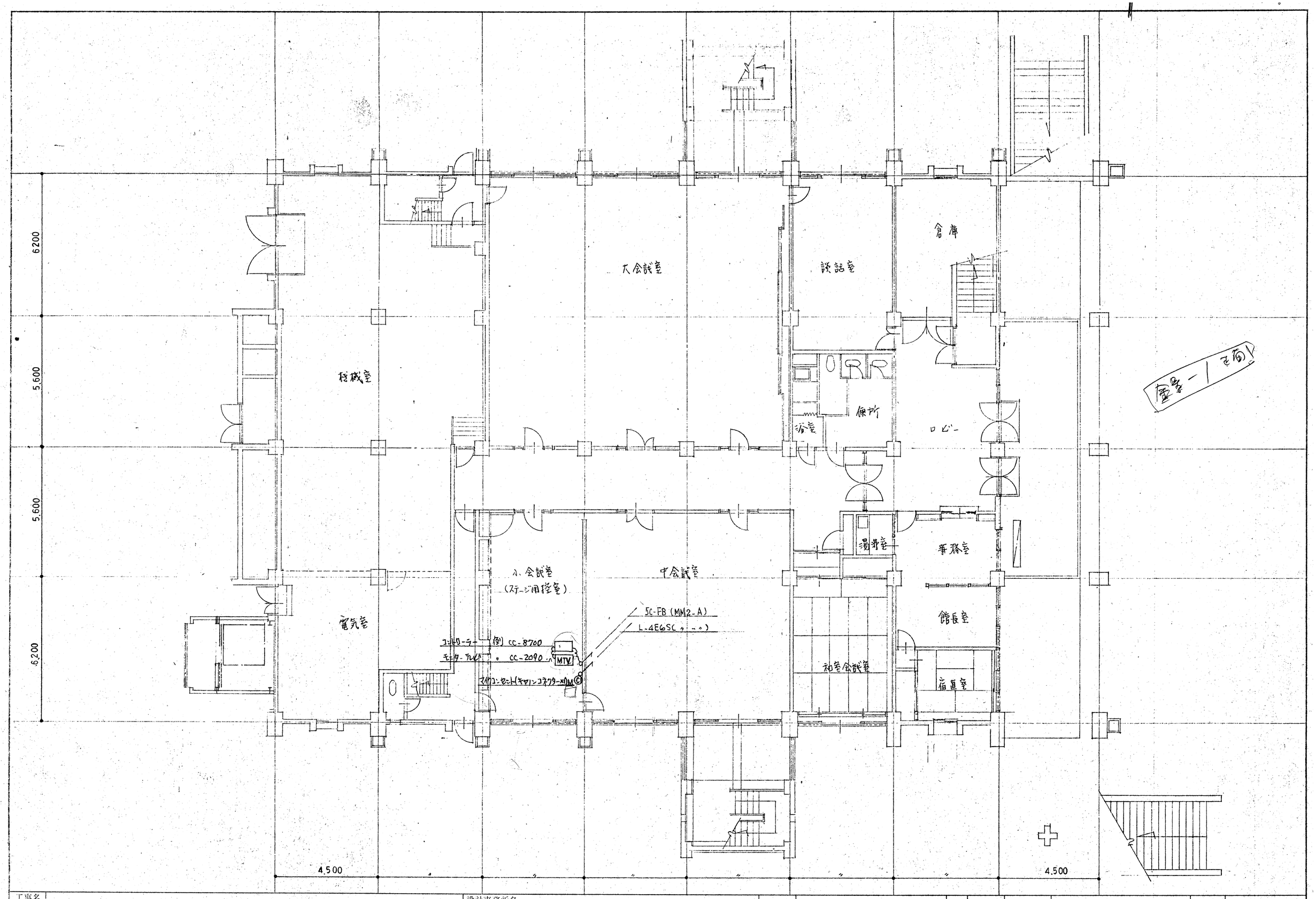
機器架 外観図

NO	名称	参考品番
1	ワイヤレスマイク混合器	200MHZ
2	ブロアパネル	
3	パワーアンプパネル	PC-1002
4	パワーアンプパネル	〃
5	〃	PC-2002
6	〃	P-2040
7	ワイヤレスチューナー ワイヤレスチューナーユニット(4ch)	200MHZ
8	入出力系パッチパネル	
9	〃	
10	出力系パッチパネル	
11	電源部(ユニット用)	
12	電源制御部	
パッチコード	出力用パッチコード (キャノン～キャノン 80cm)	カナレ仕様 色(赤)
〃	入出力用パッチコード (キャノン～キャノン 1m)	〃 色(黄)

(注) パッチパネルは参考とし詳細は製作図による。
(〃) ワイヤレス用マイクロホン(ダイナミック型)×1巻見込むこと。

工事名	愛多文化センター 改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	舞台放送 設備 姿図	縮尺		設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所

図面No. 37枚ノ内・32



工事名	幡多文化センター 改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	1階 平面図 放送. モニターテレビ. インターホン 設備.	縮尺	1/100	設計	昭和 年. 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20−9 三条設備設計事務所

図面No. 37 枚ノ内 33

5F 調整室へ
L-4EGS×12. 4S-6(C9)
AE1.2-2ᶜ (19)

ステージサドル止め
インカム（ブレス）
インカム用コード l=20m
立上げ部(MM2.A)

パッチ盤

AE1.2-2ᶜ

キャン

メタルコンセント 3P

パッチ盤

5F調整室へ L-4EGS12. 4S-6×1(39)

立上げ管(MM2-A)
インカム（ブレス）
インカム用コード l=20m

ステージサドル止め

立上げ部(MM2-A)
(到) CC-1100+CL-1614E

5C-FB (19) 旅り工事(RCスラブ貫通
L-4EGS (19) 〃 (〃

5600
6200
6200
5600
4500
4500

工事名	播多文化センター 設備 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	2階 平面図 放送・モニターテレビ・インターホン 設備	縮尺		設計	昭和 年 月 日	図面No.	37 枚ノ内 34
								設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所		

既設 再使用

投光器室

AE12-2C (19)

L-4E6S×12. 4S-6×(39)

5C-FB(MM2-A)

耐火工事(RC床貫通)

5600

6200

ステージ上部

客席

ホワイエ

6200

5C-EB (MM2-A)

L-4E6S×12. 4S-6×(39)

5600

投光器室

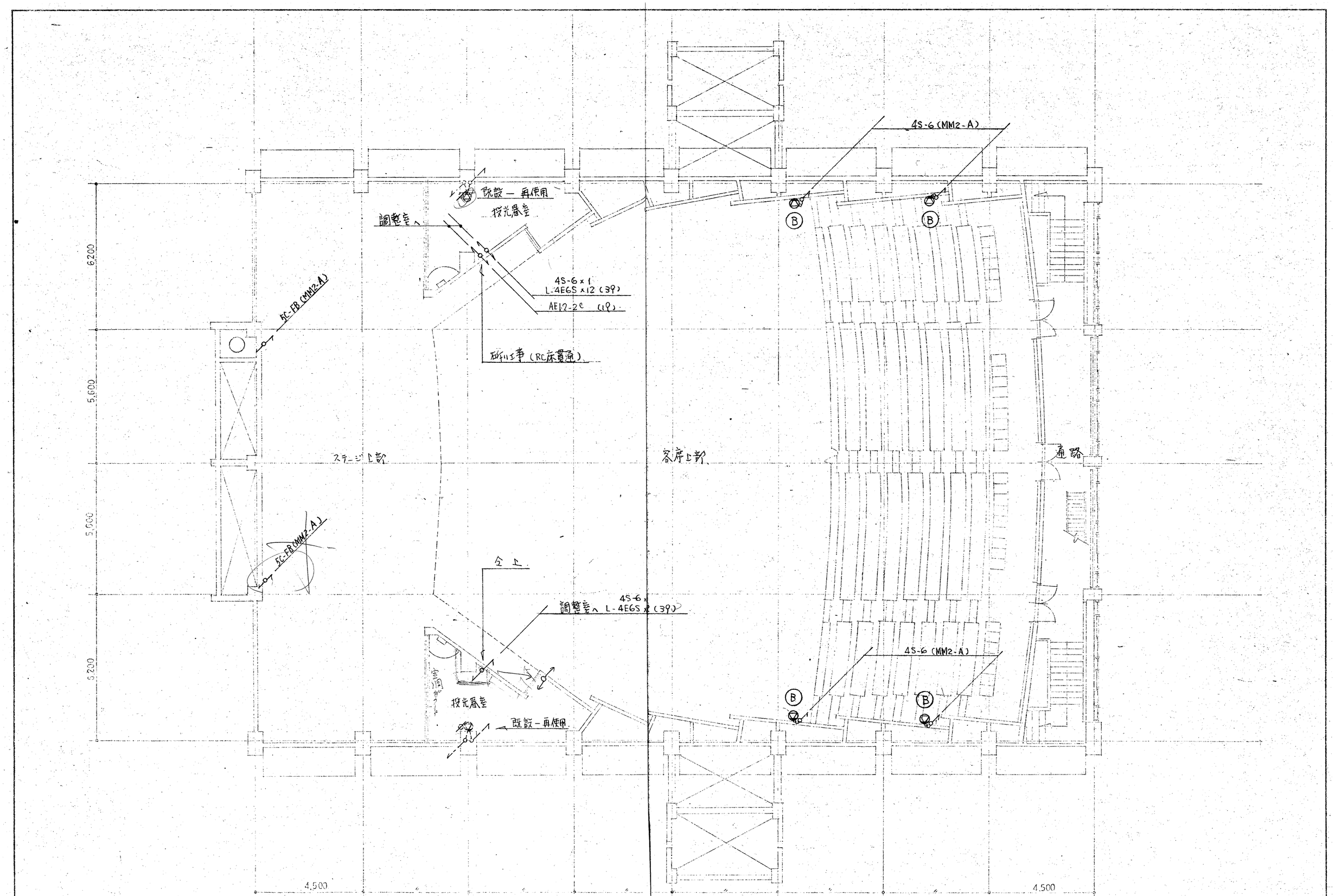
・既設 再使用

4500

4500

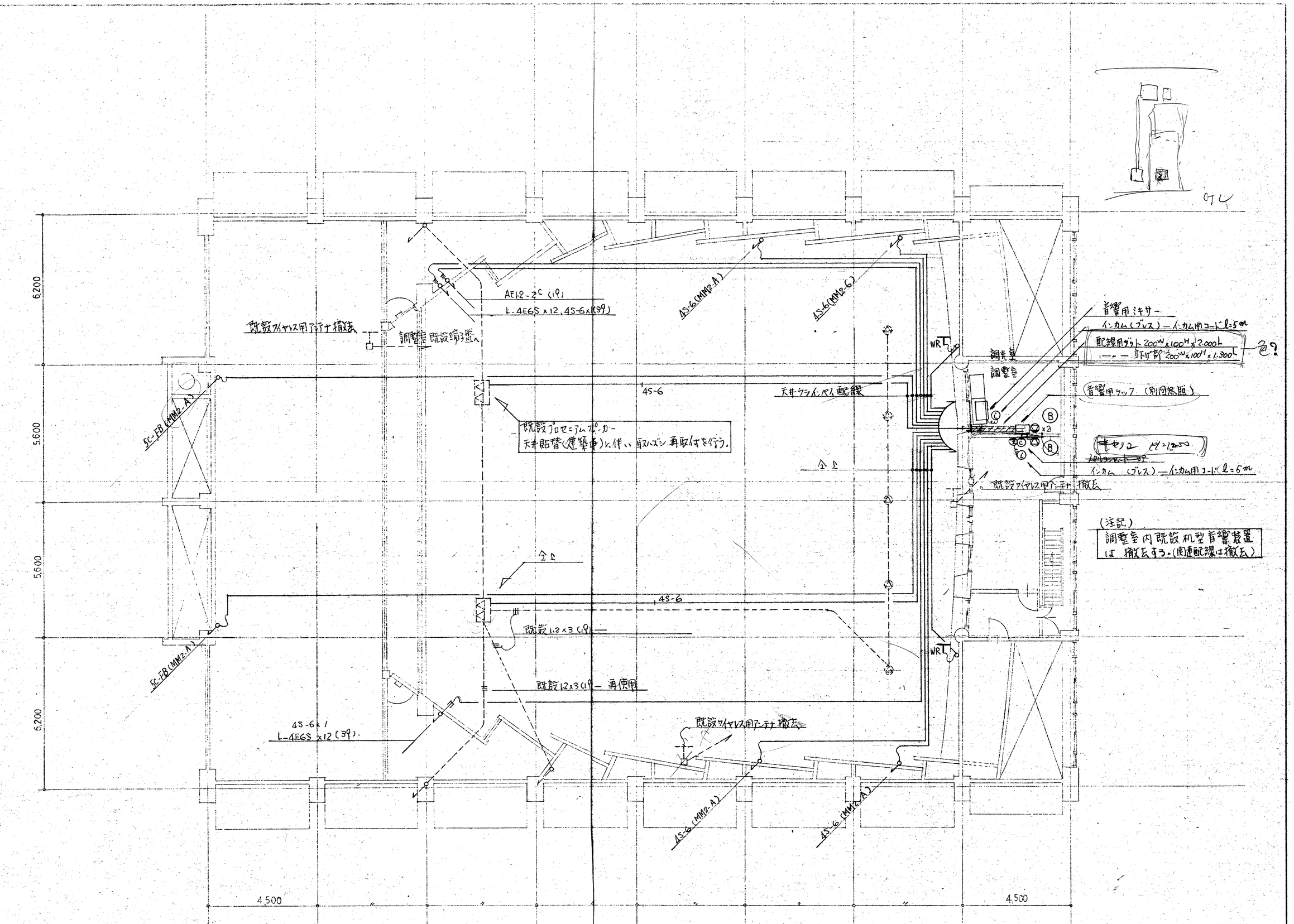
工事名	幡多文化センター 設備 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	3階 平面図 放送 インターホン 設備	縮尺		設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所

図面No. 37 枚ノ内 35



工事名	幡多文化センター改修 電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	4階 平面図 放送・インターホン 設備	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日
								設計者	高知市はりまや町3丁目20－9 三条設備設計事務所

図面No. 37枚ノ内 36



工事名	博多文化センター改修電気設備工事	設計事務所名	三条設備設計事務所 TEL (82) 6288	図面内容	5階 平面図 放送・インターホン設備	縮尺	1/100	設計	昭和 年 月 日	図面No. 37 枚ノ内 37
								設計者	高知市はりまや町3丁目20—9 三条設備設計事務所	

高知県播多文化センター建設

空気調和衛生設備工事

高知県播多文化センター建設工事設計図					1級登録 28,652号
部数.番号	28－1	種別	表紙		事務所登録 74号
縮尺	1／1	日付	S － －		

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉒4870 ㉓4925 1級建築士 塩田正英

図　面　リ　ス　ト

図面番号	名称		縮尺	備考
1	表紙			
2	図面リスト			
3	特記仕様書			
4	配置	図	S=1:300	
5	機器	表		
6	系統	図（ダクト）		
7	系統	図（配管）		
8	1階平面	図	S=1:100	
9	2階平面	図	S=1:100	
10	3階平面	図	S=1:100	
11	4階平面	図	S=1:100	
12	5階平面	図	S=1:100	
13	機械室詳細	図	S=1:50	
14	自動制御装置詳細	図		
15	雑詳細	図		
16	空調器詳細	図	S=1:25	
17	オイルタンク詳細	図		
18	衛生設備特記仕様書			
19	配置	図	S=1:300	
20	1階平面	図	S=1:100	
21	2階平面	図	S=1:100	
22	3階平面	図	S=1:100	
23	4階平面	図	S=1:100	
24	5階平面	図	S=1:100	
25	系統	図		
26	便所詳細	図	S=1:50	
27	消火栓収納箱詳細	図		
28	し尿浄化槽詳細	図		

高知県婦多文化センター建設工事設計図

部数・番号	28－2	種別	図面リスト
縮尺	／／	日付	S　－　－

1級登録 28,652号

事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地　TEL㉒4870㉓4925　1級建築士　塩田正英

特記仕様書

工事名称　高知県婦多文化センター建設 空気調和設備工事
工事場所　高知県中村市右山町
工　　期　自昭和　年　月　日　至昭和　年　月　日
建物概要　鉄筋コンクリート地上5階建
総　　則　1. 本工事は本設設図および建設省営繕局機械設備工事共通仕様書，工事請負契約書により完全に施工する。
2. 本工事請負において入札者は熟覧の上，設計書に対照した工事の内容を熟知した後，見積札入を行われので契約後は仕様書並びに図面に明示なき場合でも技術上，本工事完成上，当然必要と認められる工事は係員の指示通り異議なく施工すること。
3. 本工事完成後において，工事の不完全，納入品の欠陥に基因する故障は1ヶ月間の保証の責に任じ，無償で直ちに修理又は新品と取替えるものとする。

工事種目
1. 冷凍機および付属機器設備工事
2. ボイラーおよび付属機器設備工事
3. 空調器設備工事
4. 配管設備工事
5. ダクト設備工事
6. 換気設備工事
7. 保温設備工事
8. 自動制御設備工事

別途工事　電気工事（操作盤 一次側，二次側共）但し冷凍機，パッケージ空 二次側以降本工事。

冷凍機および付属機器設備工事
概　要　本工事は機械室にチリングユニットを設置し冷水槽を設け（建築工事）蓄熱運転をする。屋外に冷却塔をチリングユニット，パッケージ用2台設置する。いずらの据付，基礎工事，試運転調整工事

ボイラーおよび付属機器設備工事
概　要　本工事は機械室に鋳鉄製セクショナルボイラー（温水），オイルサービスタンク，煙道，温水ヘッダー，屋外にオイルタンク，膨脹水槽を設置する。いずらの据付，基礎工事，試運転調整工事　機器は全て危険物，内圧器の規定に関する法令に準拠し設置する。

空調器設備工事　概　要　本工事はマルチゾーン型空調器，パッケージ型空調器の本体並びに付属品および据付，基礎工事，試運転調整工事

配管設備工事　概　要　本工事は設計図の如く冷温水，冷却水，オイル，給排水，配管およびポンプ，据付，基礎工事を行う
使用材料
冷温水，冷却水	亜鉛鍍鋼管		JIS-G-3452
	合継手類		JIS-G-2301
オイル配管	黒ガス管		JIS-G-3452
給排水管	亜鉛鍍鋼管		JIS-G-3452
ゲート弁	JIS 5kg/cm² 50mm以下	鋳金製	内ネジ
	65mm以上	鋳鉄製	外ネジ
チャッキ弁	JIS 10kg/cm² 50mm以下	鋳金製	内ネジ
	65mm以上	鋳鉄製	外ネジ

ダクト設備工事　概　要　本工事は設計図の如くダクト設備を行うもので鉄板 JIS G 3302 62による亜鉛鍍鉄板，補強アングル，接合フランジはJIS G 3101 59による山形鋼とする。
吹出口吸込口　吹出口，吸込口，鉄板製メラミン焼付仕上げとする。ダクトとファン接続はキャンバス接手とする。
防音装置　チャンバー，エルボはグラスウール（25kg/m³）を図示厚さで内貼する（内貼り所は保温工事不要）

換気設備工事　概　要　本工事は設計図の如く換気設備を行う）その他ダクト設備工事の項に準ずる。

保温設備工事　概　要　本工事は機器，配管，ダクトの保温，保冷を特記仕様書により施工する。
空気給気ダクト　隠蔽部分　グラスウール巻 25mm/m³ 外面アルミ箔張りの工業亀甲金網巻き（16ゲ）
露出部分　グラスウール巻 25mm/m³ 耐火ボード 9mm/m² OP3回仕上げ
空気還気ダクト　グラスウール 25mm/m³ 他は給気と合せ
冷温水　グラスウール保温筒 他は共通仕様書による。

冷却水給排水配管　ネモフェル ~~20mm/m²~~ フォームポリスチレン
室内露出管は防露被の上厚紙綿布巻き，指定色3回塗り天井内パイプシャフトは~~無地巻仕上げ~~ VP
室外露出管は防露被の上亜鉛鉄板巻き（#26）
土中埋設配管はアスファルトジュート焼付け
ポンプ，カン，膨脹水槽　共通仕様書による。

自動制御設備工事　本工事は設計図の如く自動制御および計装工事を行う。

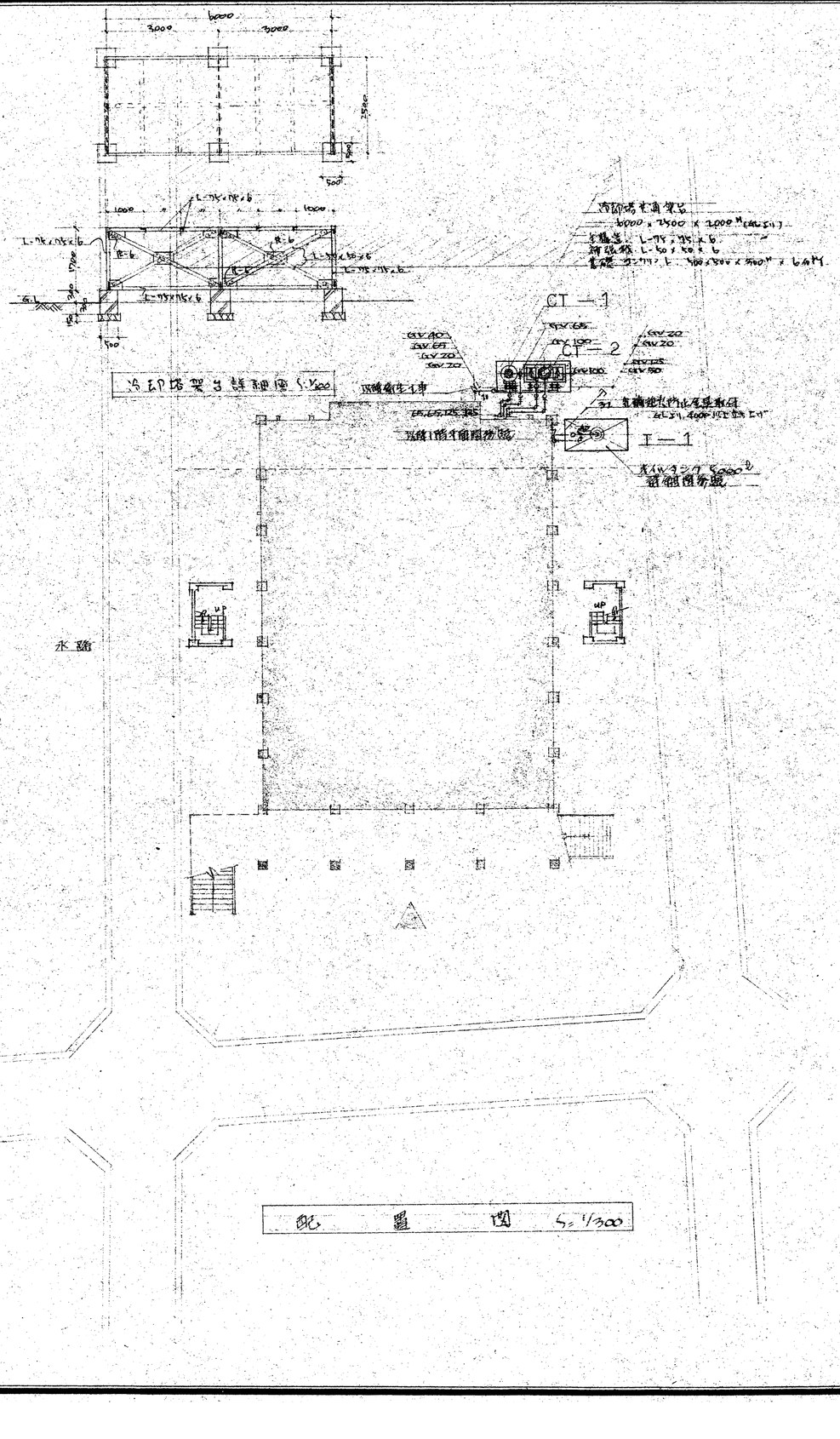
特記事項
1. 本建物は木ールの関係上，特に既存，防振に注意し完全に施工する事
2. フレンの防振装置は共通架台，防振ゴム 共通ベニヤにより行う。
3. ポンプ類は防振架台および，フレキシブルジョイント（ウニバス製）で防振を行う。

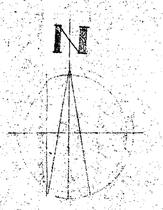
指定メーカーリスト
ウォーターチリングユニット	日立製作所，ダイキン工業，三菱重工
パッケージ	日立製作所，ダイキン工業，三菱重工
冷却塔	空研工業，信和産業
ボイラー	前田鉄工，高砂鉄工
空調器	新晃工業，東洋製作所
吹出口類	新晃工業，丸光産業
弁類	金安鉄工，平和鉄工，会等品以上
ポンプ類	荏原製作所，日立製作所，~~神鋼製作所~~
電動機	東京芝浦電気，日立製作所
送風機	石川鉄工所，日立製作所，朝日機工
亜鉛鍍鉄板	八幡製鉄，富士製鉄
鋼管	日本鋼管，住友鋼管，富士三技
継手類	日立金属工業，日本鋼管継手，理研スピンドル
弁類	東洋バルブ，三吉バルブ，大和バルブ，北沢バルブ
自動制御および計装	山武ハネウェルおよび会等品
保温，断熱	内外アスベスト，新晃アスベスト 会等品

株式会社 桜井鐵工設備事業所大阪支所

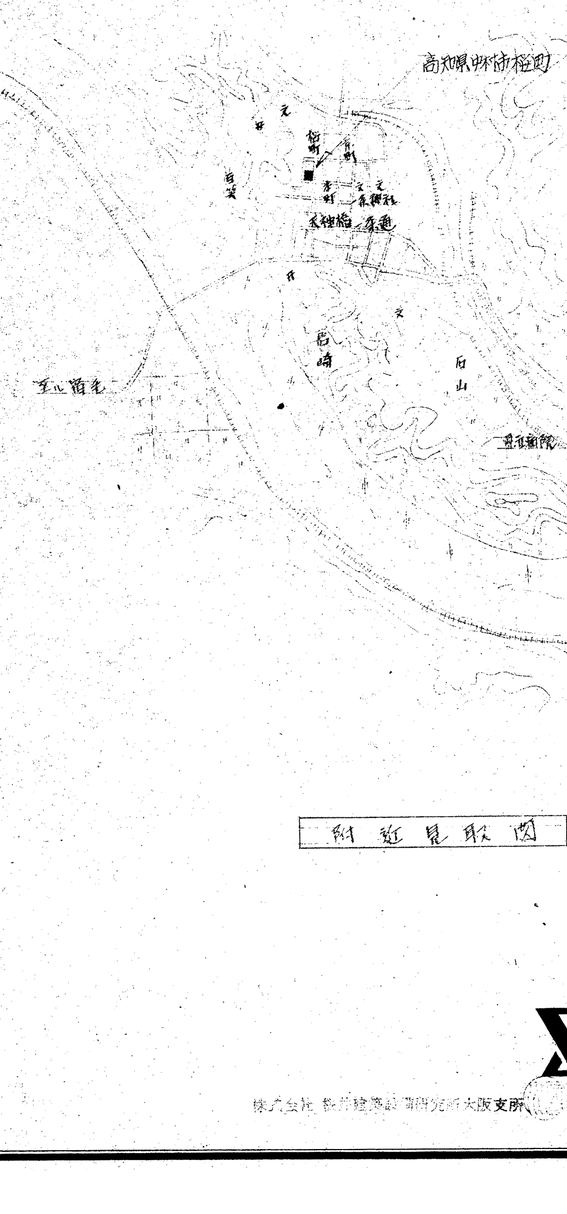
高知県婦多文化センター建設 工事設計図			1級登録 28,652号
部数.番号	28－3	種別 特記仕様書	事務所登録 74－号
縮尺	／／	日付 S － －	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地　TEL㉒4870 ㉘4925　1級建築士 塩田正英





凡例	
記号	名称
——I——	冷温水管(往)
——II——	〃 (還)
——C——	冷却水管(往)
——CR——	〃 (還)
——O——	油管(往)
——OR——	〃 (還)
————	排水管
- - - - -	通気管
——— - ———	検水管
——EX——	膨脹管
⋈ ▷	バルブ類
FD. VD. VED	ダンパー類



附近見取図

高知県総合文化センター建設 工事設計図			1級登録 28,652号
部数.番号	28－4	種別	配置図
縮尺	1/600	日付	S － －

事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉒4870 ㉓4925 1級建築士 塩田正英
株式会社 塩田建築設計研究所大阪支所

機器表

記号	名称	台数	仕様	備考
AC－1	会議・展示ホール系統	1	パッケージ型空調器（低風量型） 冷却能力 74,000 kcal/H ・暖房能力 64,500 kcal/H ・ 加湿 水スプレー式 19 kg/H	
			全風量 12100 m³/H ・ 外気量 2500 m³/H	
			圧縮機 10.8 kW ・ 7.5 kW ・ ファン 3.7 kW ・ 温水ヒーター 2列	
AC－2	ホール系統	1	アルチゾーン型空調器 冷却能力 343,000 kcal/H ・ 暖房能力 243,000 kcal/H 加湿 水スプレー式 101 kg/H	別紙詳細図参照
			全風量 47,500 m³/H ・ 外気量 14,900 m³/H	
			冷温水コイル W3667×3200 コイル×2色 水量 1300 l/min 高性能フィルター 500×500×25× 枚 全静圧 mmAq ・ ファン 19 kW× 2台	
R－1	チリングユニット	1	能力 225000 kcal/H ・ 冷水温度 入口 5℃ 出口 10℃ ・ 循環水量 750 l/min	
			冷却水温度 入口 32℃ ・ 出口 37℃ ・ 冷却水量 1040 l/min	
			圧縮機 30 kW×2台 Y－△起動	
CT－1	冷却塔	1	AC－1系統 25 TON 塩ビ製 ・ 冷却水温度 入口 37℃ ・ 出口 32℃ ・ WB 27℃	
			循環水量 325 l/min	
			ファン 700φ × 0.75 kW	
CT－2	冷却塔	1	AC－2系統 80 TON ・ 塩ビ製 ・ 冷却水温度 入口 37℃ ・ 出口 32℃ ・ WB 27℃	
			循環水量 1040 l/min	
			ファン 1,200φ × 2.2 kW	
B－1	温水ボイラー	1	#2010 常用出力 415000 kcal/H ・ EM型バーナー 1.5 kW ／ ヒーター 0.2 kW ／ H型温水ボイラー	
			油消費量 57 l/H	
			全自動比例制御	
T－1	オイルタンク	1	地下式 コロッケ巻 3000 l	別紙詳細図参照
T－2	オイルサービスタンク	1	600×600×600H 架台 1,500H ・ 板厚 側・底・蓋 t=3.2 m/m ・ 塗装 外部 錆止メ2回・指定色 3回塗	
			フロートスイッチ・油面計・点検孔 300φ 取付	
T－3	膨脹水槽	1	1,000×1,000×800H 板厚 側・底 t=4.5 m/m ・ 蓋 t=3.2 m/m ・ 塗装 内部 エポキシ 0.3 m/m ・ 外部 錆止メ2回・指定色3回塗	
			基礎コンクリート 300×1,000L×300H×2本 L－100×50×5	
H－1	温水ヘッダー	2	250φ×1,500L 架台 バルブ芯－850H ・ 塗装フェノール 0.3 m/m 焼付	

記号	名称	台数	系統	口径 m/m	水量 l/min	揚程	動力	備考
P－1	冷却水ポンプ	1	AC－1	80	1350	18	22	
P－2	〃	1	AC－2	100	1100	18	5.5	
P－3	冷水循環ポンプ	1	AC－2	100	800	18	5.5	
P－4	冷水ポンプ	1	AC－2	125	1200	20	11.0	
P－5	温水循環ポンプ	1	全館	125 100	1100	10	3.7	
P－6	加湿ポンプ	1	〃	25 40	20	22	0.75 1.5	
P－7	補給水ポンプ	1	〃	32 40	40	30	1.5	
P－8	オイルギアーポンプ	1	〃	13	11	30	0.4	

φ100?
φ25?
?

調べる 6/1

記号	名称	型番	風量 m³/min	静圧 mmAq	動力 kW	備考
F－1	AC-2, リターンファン	SS# 7	600	36	7.5 11	
F－2	機械室給気ファン	SS# 4	144	20	1.5	
F－3	機械室排気ファン	SS# 3½	120	20	1.5	
F－4	昇台 排気ファン	SS# 3	70	16	0.75	
F－5	男女 〃 上	SS# 4	125	16	0.75 1.5	
F－6	便所排気ファン1階	SS# 1½	17	15	0.2	天井吊
F－7	会議室排気ファン	SS# 2	37.5	18	0.4	
F－8	便所排気ファン2階	SS# 1¼	22	12	0.2	2台 天井吊

28,11

30?

株式会社 設計建築技術研究所 大阪支所

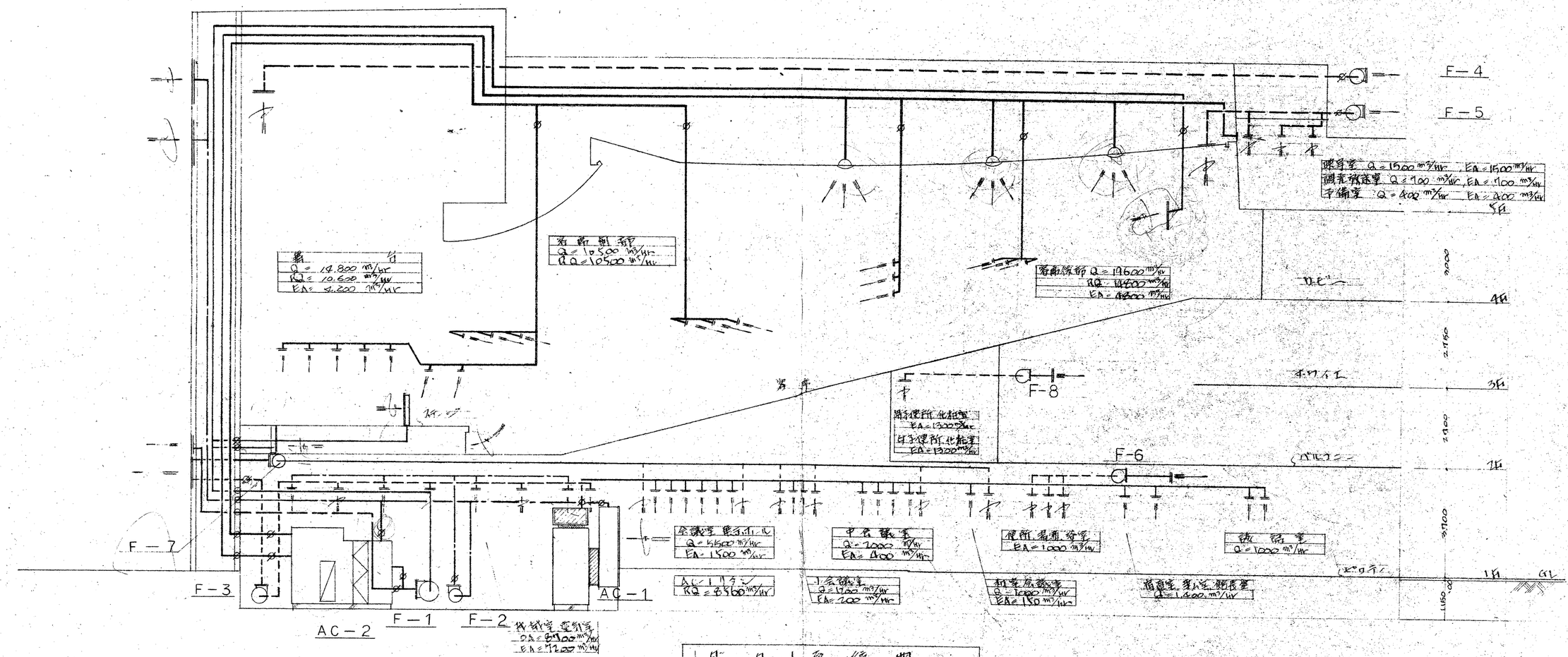
高知県婦幼文化センター建設 工事設計図

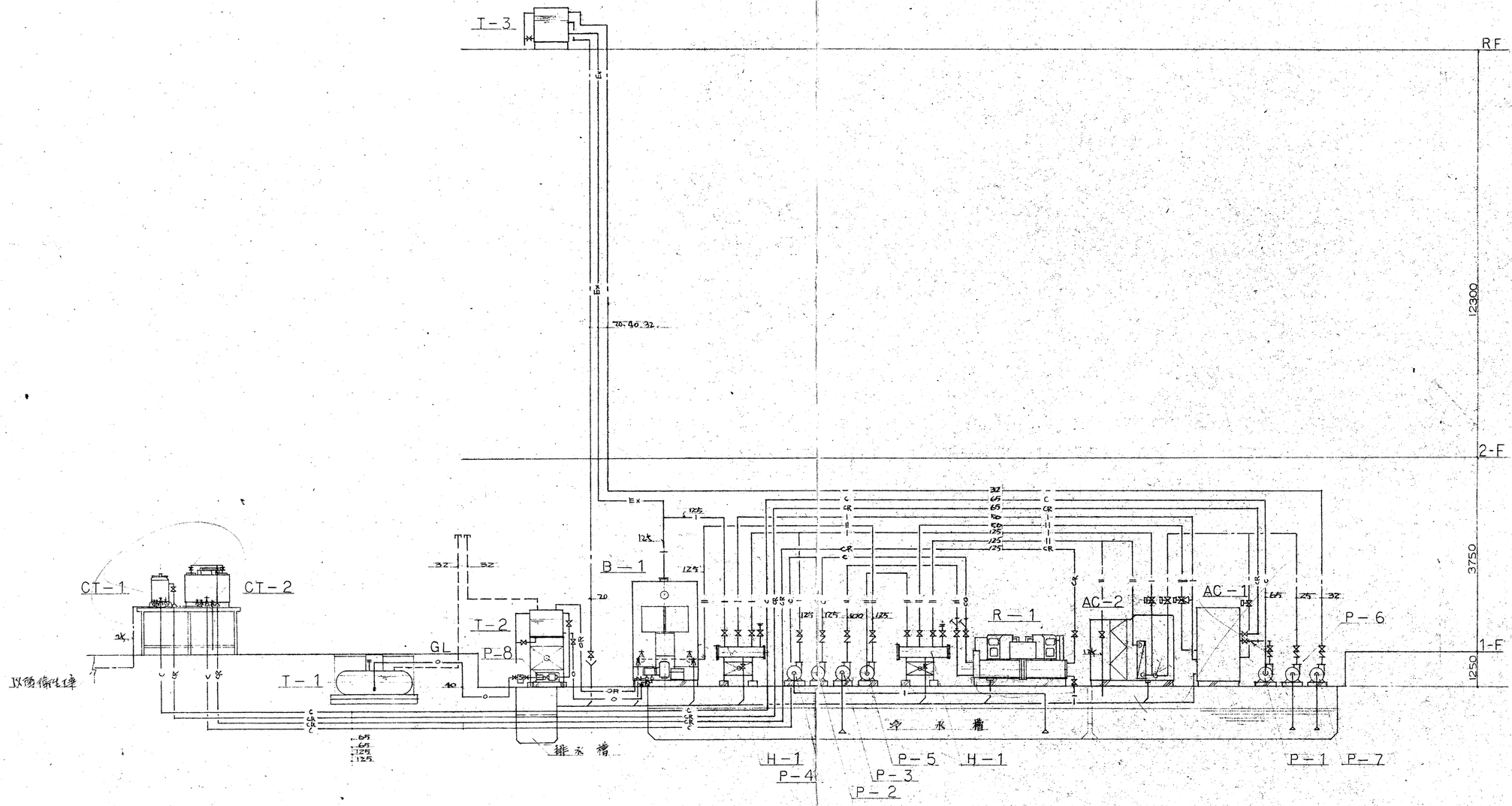
部数・番号	28－5	種別	機器表
縮尺	1／1	日付	S － －

1級登録 28,652号

事務所登録 74号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉒4870 ㉓4925 1級建築士 塩田正英

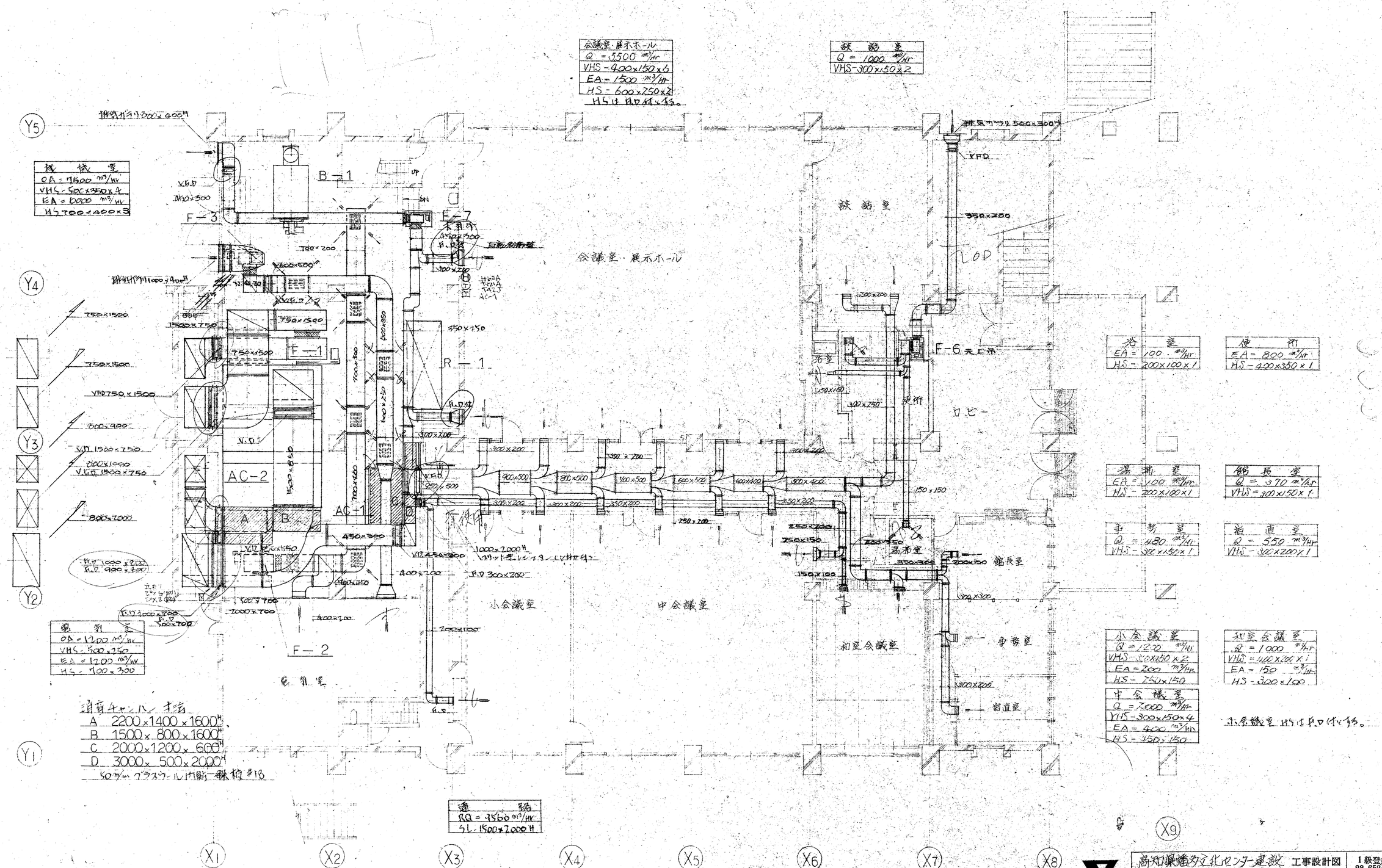

F－4
F－5
F－8
F－6
F－7
F－3
F－1
F－2
AC－1
AC－2
GL
1F
3F
4F
RF
男声
ﾊﾞﾙｺﾆｰ
ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ
ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ
ｽﾛｰﾌﾟ
ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ
ｴｽｶﾚｰﾀｰ



配管系統図

高知県婦多文化センター建設工事設計図			1級登録 28,652号
部数、番号	28－7	種別 系統図 配管	事務所登録 7 4 号
縮尺	／／	日付 S ― ―	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉒4870㉓4925 1級建築士 塩田正英



1階平面図 1:100

株式会社 梓設計 設計監理 担当先所大阪支所

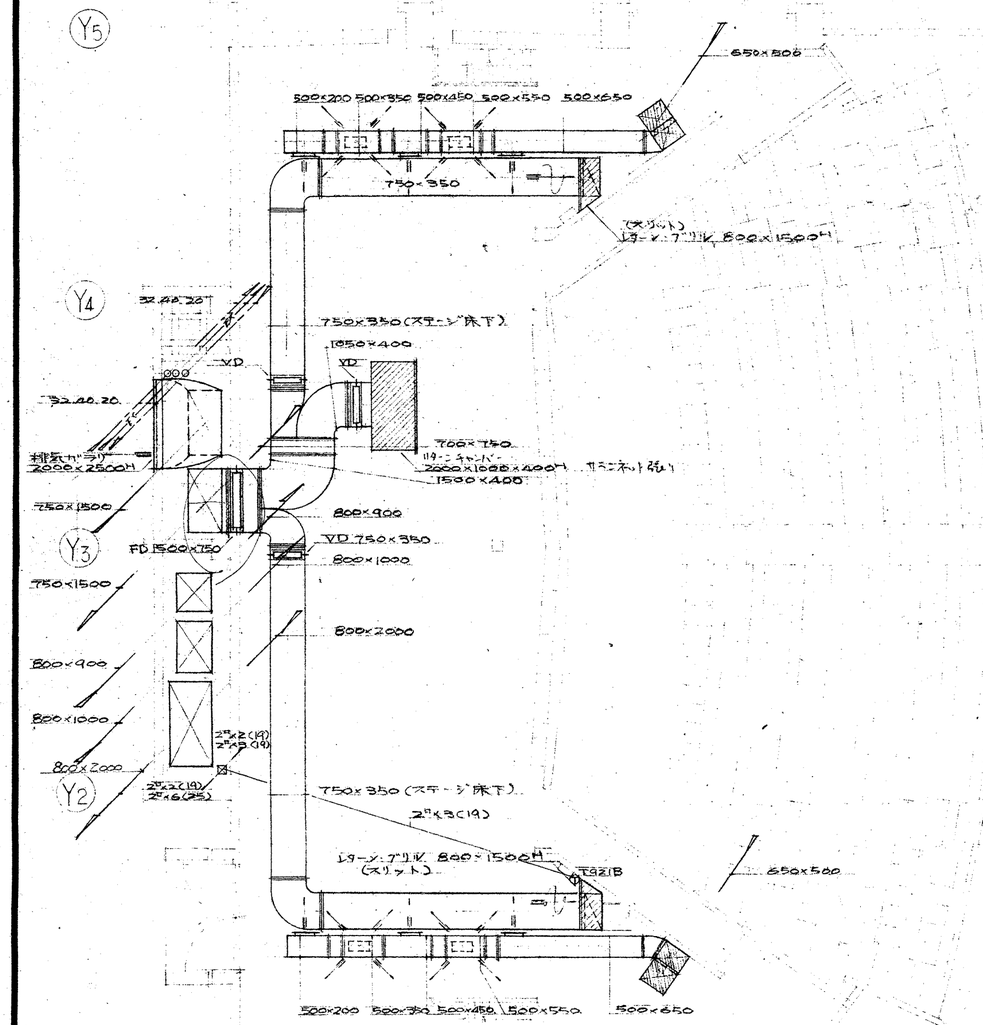
高知県婦人文化センター建設 工事設計図

部数.番号	28-8	種別	1階平面図
縮尺	1/100	日付	S — —

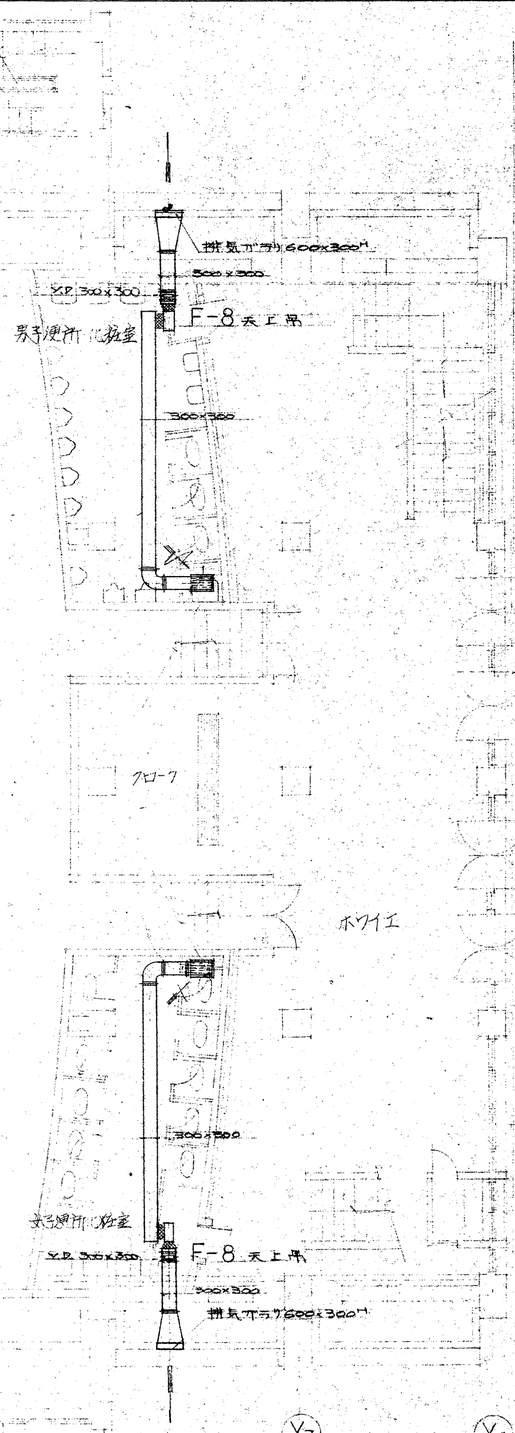
1級登録 28,652号

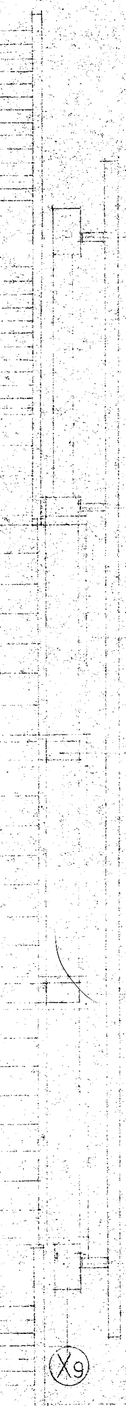
事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉒4870 ㉓4925 1級建築士 塩田正英



2階平面図 1:100





客席前部
RQ=10500㎥/h
吸込口(金網付)
2000×400H

ステージ側面
Q=14.800㎥/h
VHS-750×250×10
RQ=10.600㎥/h
吸込口1000×1200H×2

男子便所
EA=1300㎥/h
HS-600×350

女子便所
EA=1800㎥/h
HS-600×350

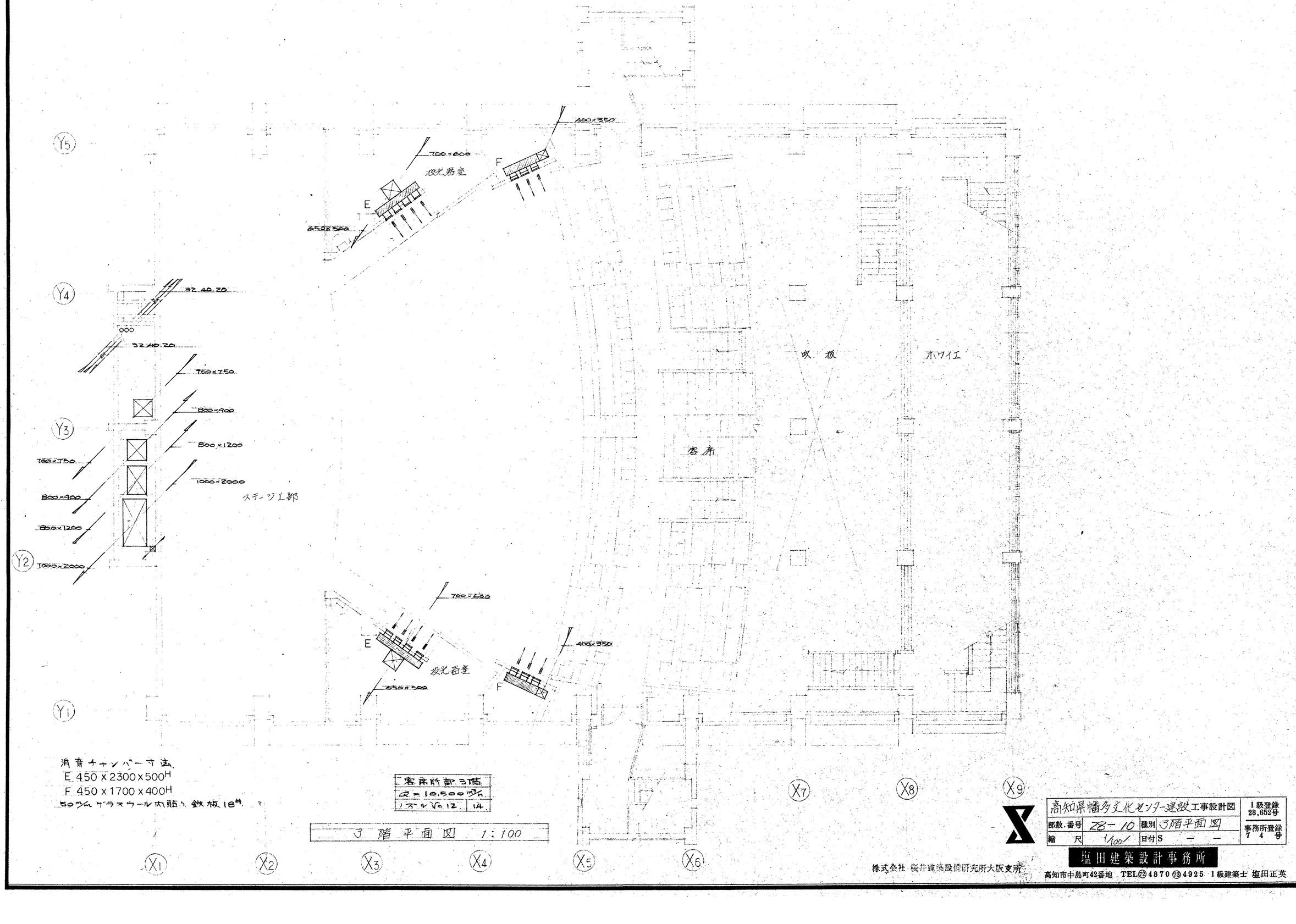
注 ▨ 部分
(グラスウール50%内張)

高知県幡多文化センター建設 工事設計図

部数.番号	28-9	種別	2階平面図
縮尺	1/100	日付	S — —

1級登録 28,652号
事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
株式会社 佐平総合建築研究所 大阪事務所
高知市中島町42番地 TEL㊎4870 ㊏4925 1級建築士 塩田正英



消音チャンバー寸法
E 450 X 2300 x 500H
F 450 x 1700 x 400H
50㎜ グラスウール内貼り 鉄板 18#

客席附設3階
Q = 10,500 ㎥/h
ノズル No.12 14

3階平面図 1:100

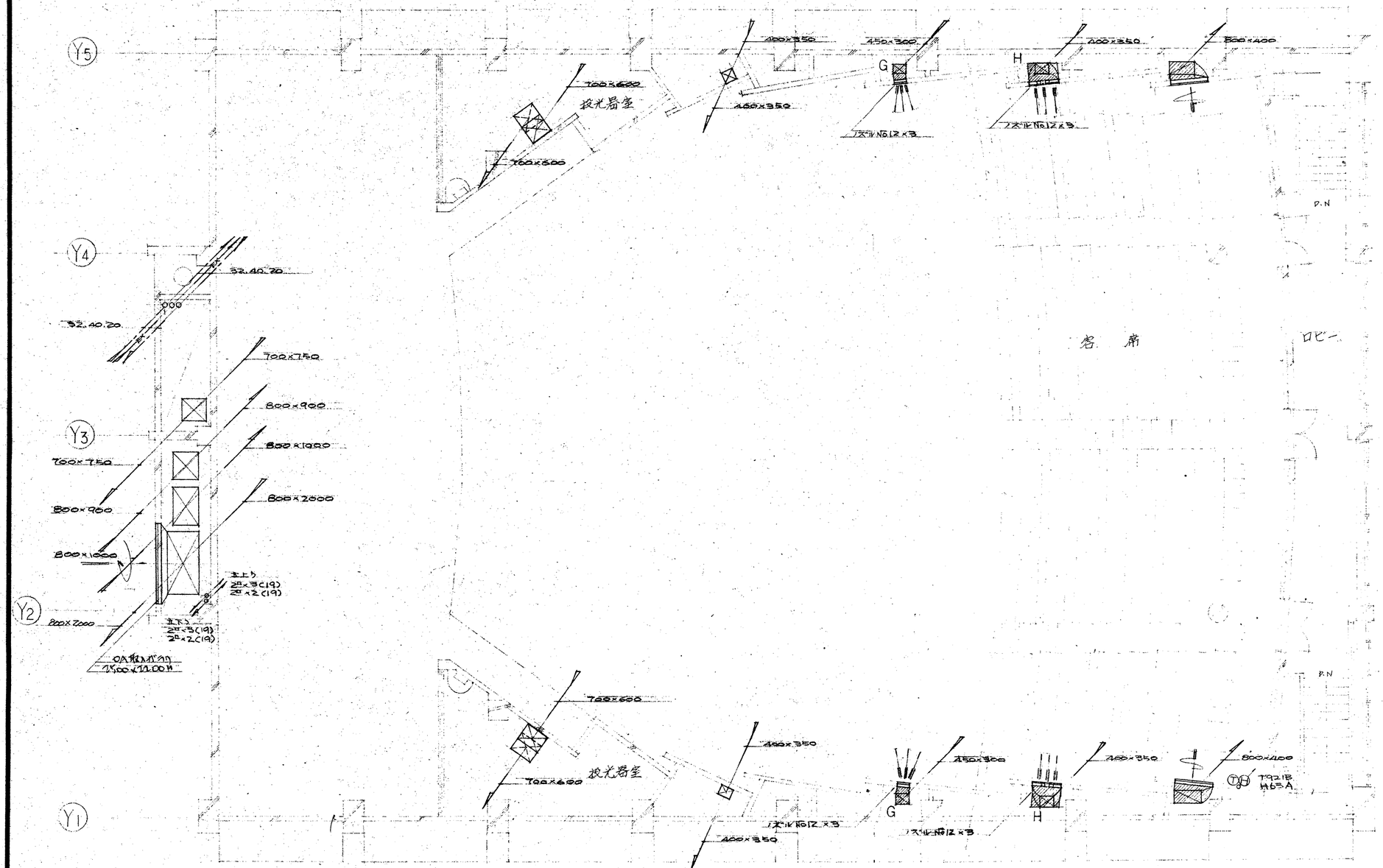
高知県幡多文化センター建設工事設計図

部数.番号	28－10	種別	3階平面図
縮尺	1/100	日付	S － －

1級登録 28,652号
事務所登録 74号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉗4870 ㉘4925 1級建築士 塩田正英

株式会社 桜井建築設備研究所大阪支所



消音チャンバー
G 450×450×1500H
H 800×450×1000H
50mm グラスウール内張り 鉄板 18#

客席
Φ=9600㎥/Hr
ノズル No12×12
RQ=14.800㎥/Hr
HS-1100×1500×2

4階平面図 1:100

高知県婦人文化センター建設 工事設計図

部数.番号	28－11	種別	4階平面図
縮尺	1/1	日付	S－－

1級登録 28,652号
事務所登録 74号

塩田建築設計事務所
株式会社 松井建築設備研究所大阪支所
高知市中島町42番地 TEL㉜4870 ㉝4925 1級建築士 塩田正英

屋上平面図 1:100

Y5 Y4 Y3 Y2 Y1

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9

客席天井部
Q = 10.000 m³/h
C₂ - 37.5 × 6

調光放送室
Q = 700 m³/h
C₂ - 25
EA = 700 m³/h
HS - 500 × 250

映写室
Q = 1500 m³/h
C₂ - 25 × 2
EA = 1500 m³/h
HS - 350 × 700

予備室
Q = 400 m³/h
VHS - 350 × 150
EA = 400 m³/h
HS - 300 × 200

客席後部
EA = 1800 m³/h
HS - 700 × 600 × 2

スラール上部
EA = 4200 m³/h
HS - 600 × 600 × 2

調光放送室 映写室 予備室 E-4 E-5

OA取入ヤラリ 2500×2200H

排気ヤラリ 1000×2000H

VD 700×600 VD 400×350 VD 450×300 VD 500×400 VD 800×400 VD 855×400

注. ▨ 部分 グラスウール 50 ㎜内張.

5階平面図 1:100

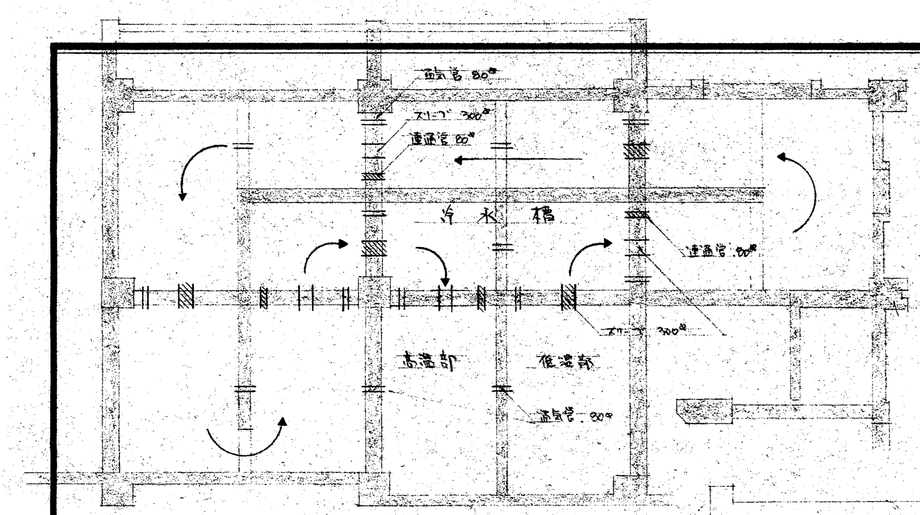
高知県婦人文化センター建設 工事設計図

部数.番号	23-12	種別	5階平面図
縮尺	1/100	日付	S — —

1級登録 28,652号

事務所登録 7 4 号

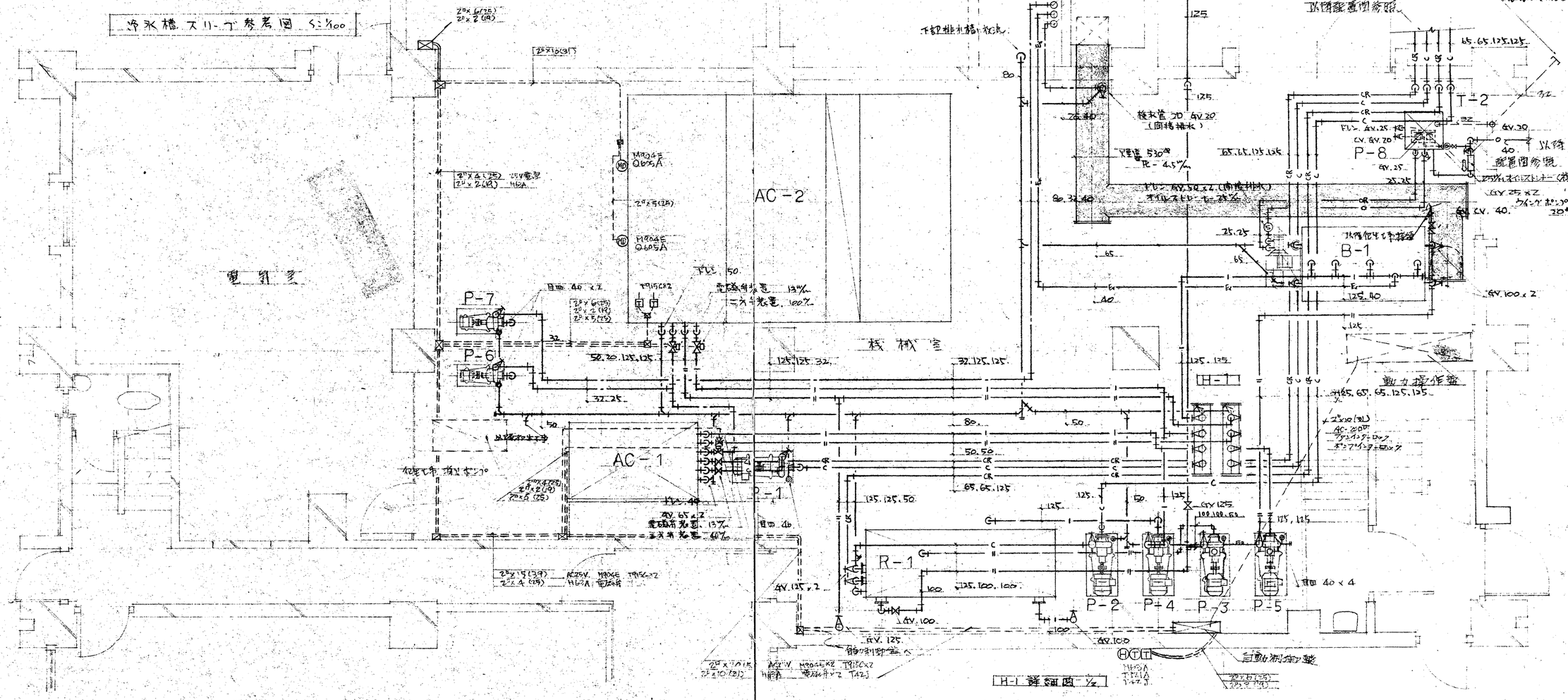
塩田建築設計事務所
株式会社 塩田建築設備研究所大阪支所 高知市中島町42番地 TEL㉗4870 ㉝4925 1級建築士 塩田正英

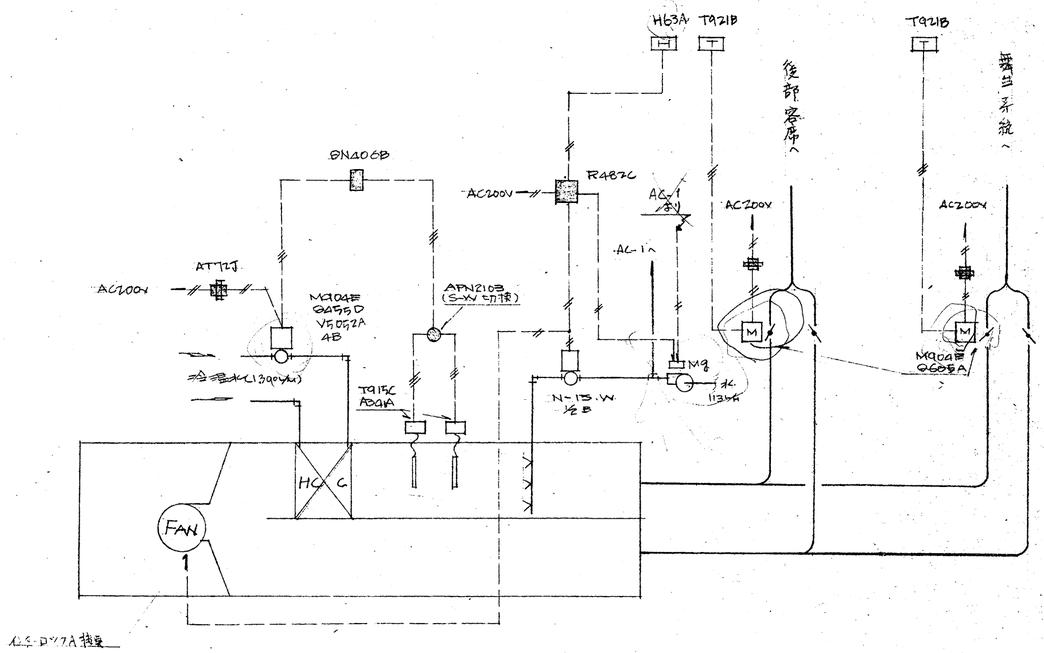


凡例

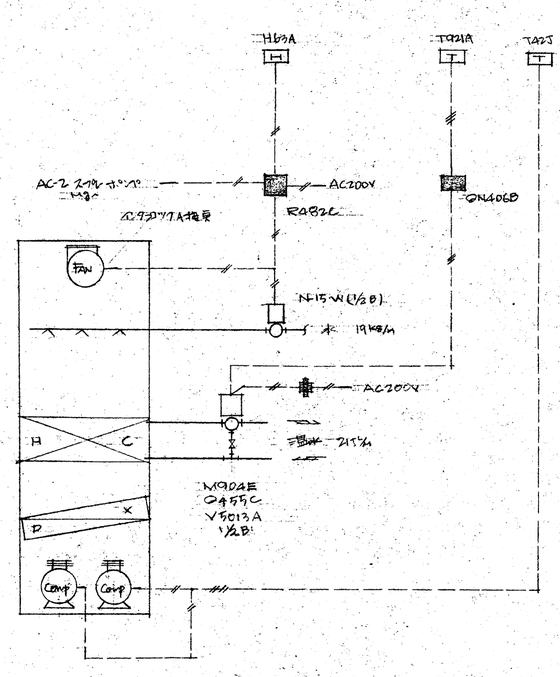
註. スリーブ下部
スリーブ上部
スリーブは左右建築工事

冷水槽スリーブ参考図 S=1/100


電気室
AC-2
AC-1
機械室
R-1
P-1
P-2
P-3
P-4
P-5
P-6
P-7
P-8
B-1
T-2
H-1
32.40.20.
125
80
125
65.65.125.125
50.20.125.125
125.125.32.
32.125.125
125.125
80.
50.
50.50
65.65.125
125.125.50
125.100.100
100.100.63
175.125
100
32.25
32
50
40
125
100
125.80
65
25.25
80.32.40
26.40
32.40.20.
GL.より4000以上とれない場合は32φ
排水管 20 GV.20 (凝縮排水)
吐出管 530φ t=4.5mm
ドレン GV.50×2 (凝縮排水) オイルストレーナー 25A
GV.25×2 クイックボックス 20φ
GV.40
GV.100×2
GV.125×2
GV.100
GV.125
GV.65×2
GV.50
GV.80
GV.40×4
ドレン GV.25
ボイラ GV.125
AC-2 GV.125
AC-1 GV.50
予備 GV.80
サプライヘッダー
リターンヘッダー
H-1 詳細図 1/2
機械室詳細図 1:50
動力操作盤
自動制御盤
2"×6(75) 2"×2(50)
2"×5(125)
2"×10(250)
2"×4(100)
2"×7(175)
2"×5(125)
2"×3(75)
2"×4(100)
2"×10(250)
2"×2(50)
2"×5(125)
2"×4(100)
2"×2(50)
2"×10(250)
2"×7(175



舞台客席系統(AC-2)



会議室 展示ホール系統 AC-1

(注)

——/—— 2°以上 ビニール電線

■ 現場盤 取付 据器 (500W×700H×210D)
ニAC-1 AC-2 はこれ面

株式会社 桜井建築設備研究所大阪支所

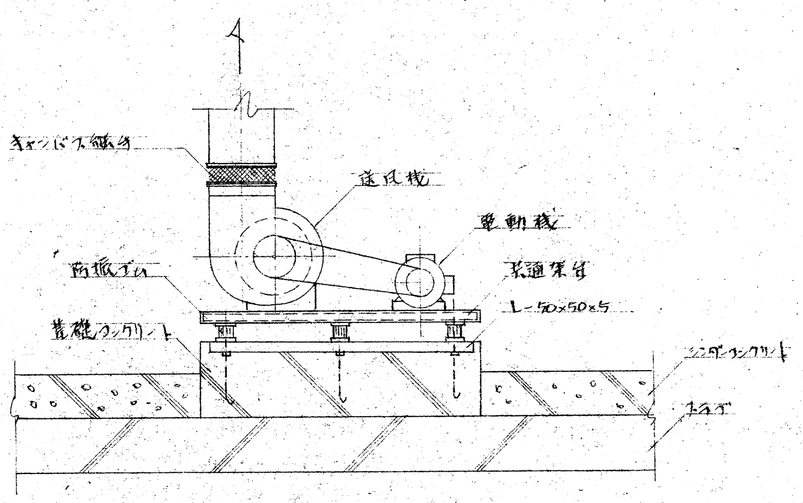
高知県婦多文化センター建設 工事設計図

部数.番号	28－14	種別	自動制御装置系統図
縮尺	／／	日付	S － －

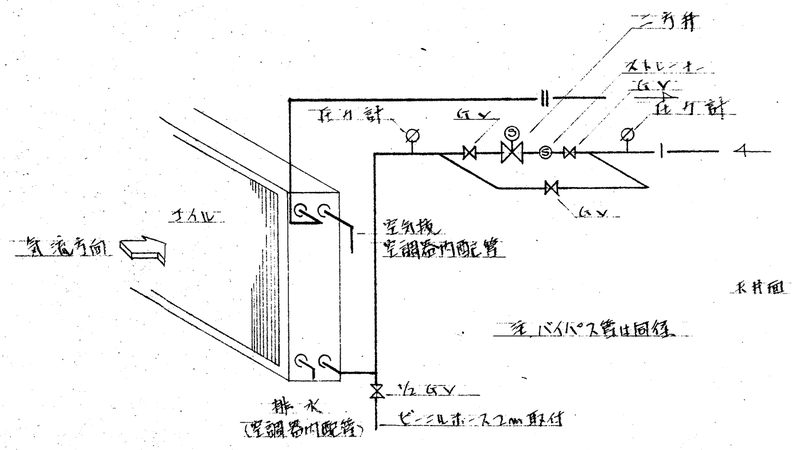
1級登録 28,652号

事務所登録 7 4 号

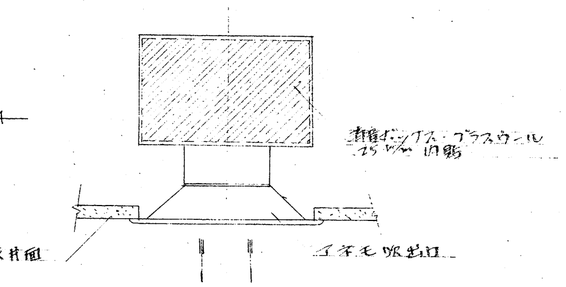
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊷4870 ㊸4925 1級建築士 塩田正英

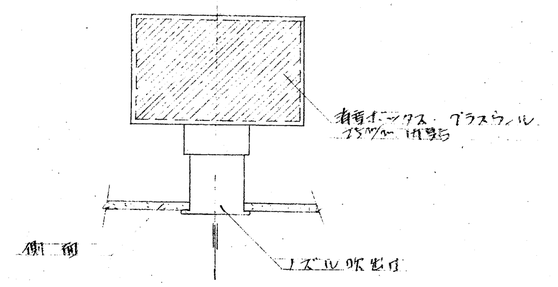


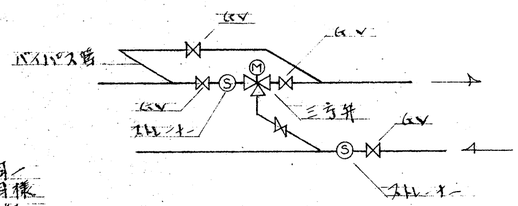
送風機据付参考図



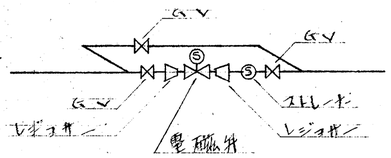
電動二方弁装置



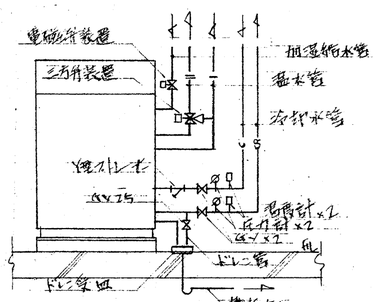




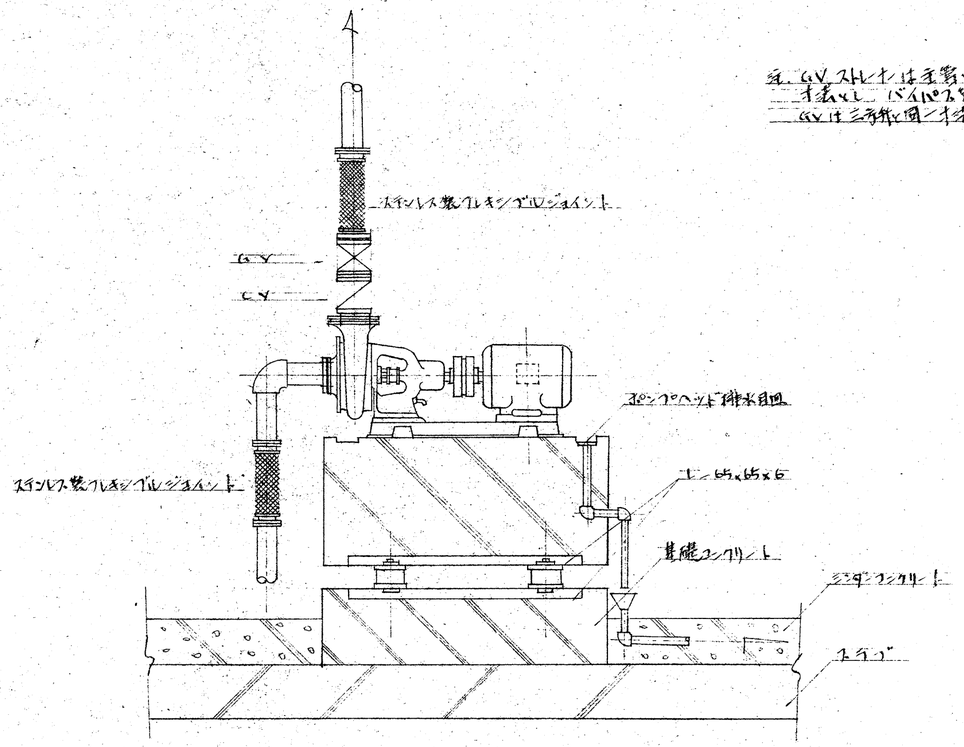
三方弁装置



電磁弁装置



パッケージ廻り配管詳細図



ポンプ据付参考図

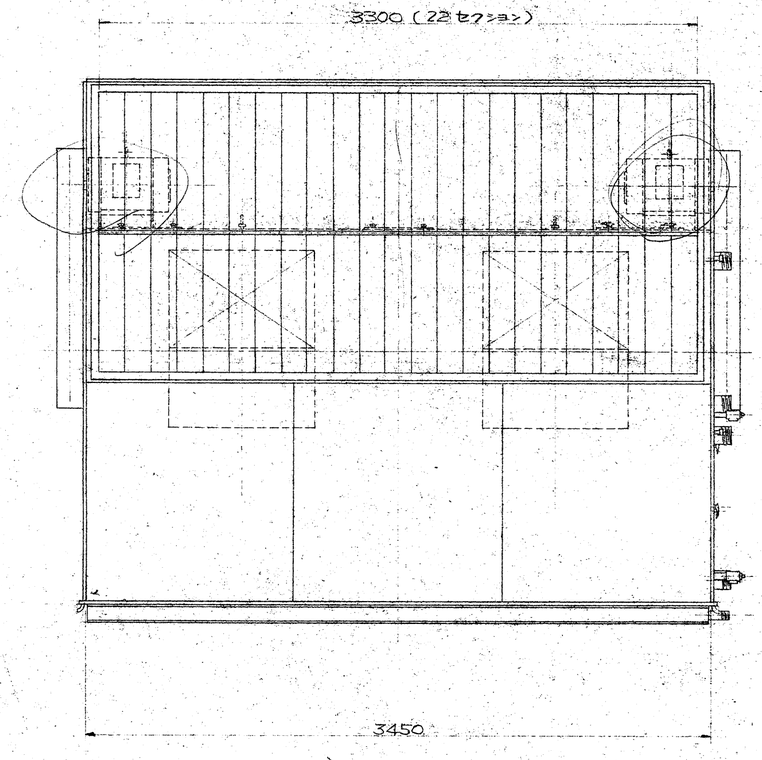
高知県婦人文化センター東棟 工事設計図				1級登録 28,652号	
部数.番号	28－15	種別	確認詳細図	事務所登録 7 4 号	
縮尺	／／	日付	S － －		

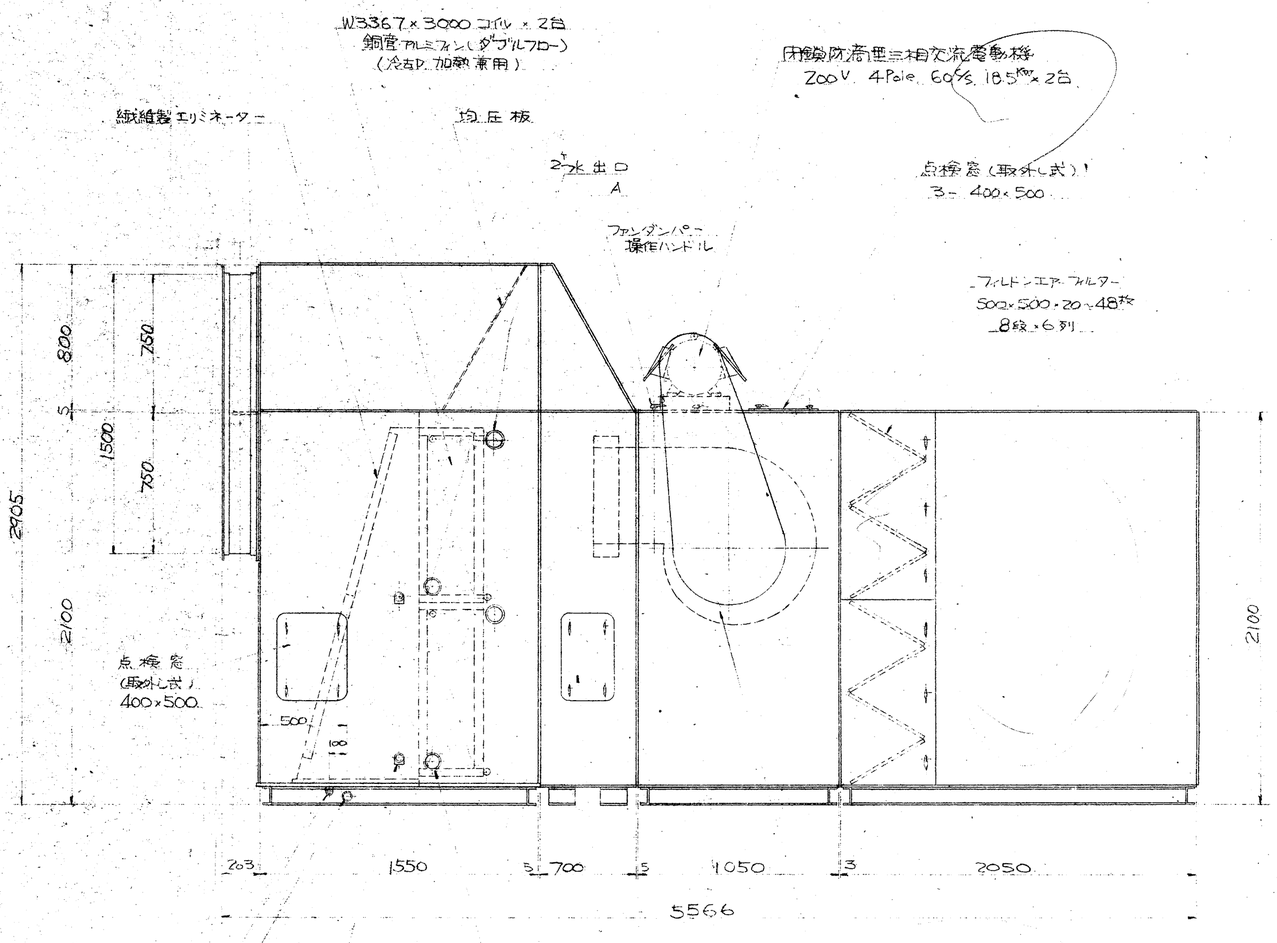
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉒4870 ㉓4925 1級建築士 塩田正英

株式会社 建築設備研究所大阪支所

備考　1.外板は1.6t鋼板を使用し周囲を骨組にビス止めとする。但しファンは2.3t鋼板を使用とする。
2.外板内面にはさりコート処理グラスウール貼とする。(但しフィルター室及び混気チャンバーは含まず)
3.外板の塗装はアクリル焼付塗装でグレイ色(マンセル記号 N-7.5)仕上げとする。

マルチゾーン型空気調和器(#S50)





排水口(15A)
ドレン位置側)

排水口
A

加湿管
(ホスプレー)
A

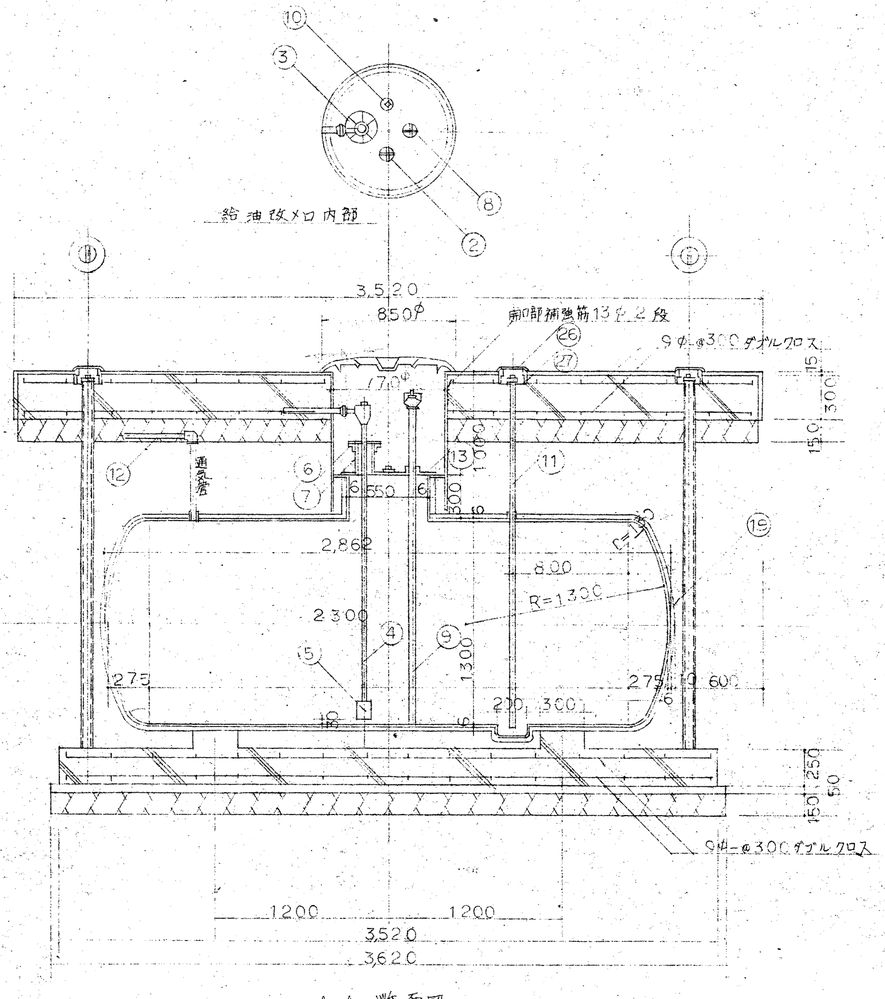
ヒーター
本入口
A

点検窓
(取外し式)
400×500

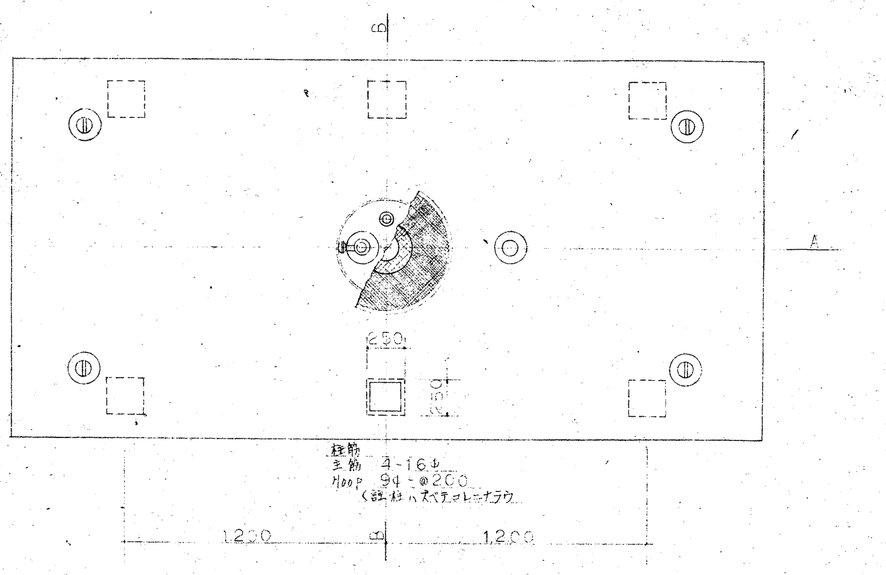
エアーフォイル型シロッコファン
型式 500DC×2連
風量 791.7 CMM
全静圧 116 mmAq
機外静圧 65 mmAq

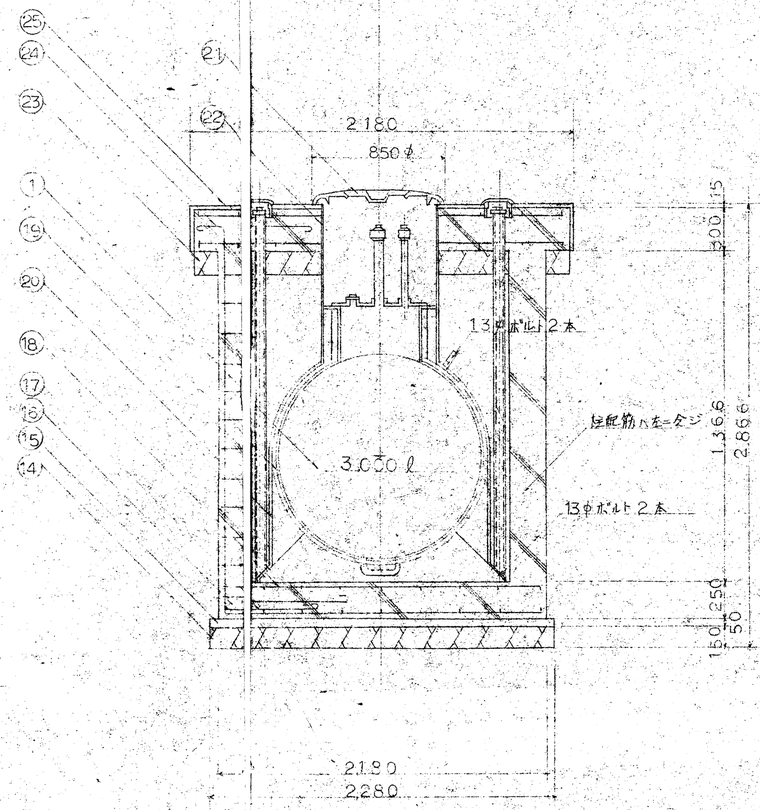
高知県婦人会館	工事設計図			1級登録 28,652号	
部数.番号	28-16	種別	空調機詳細図	事務所登録 7 4 号	
縮尺	1/1	日付	S — —		

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉒4870 ㉘4925 1級建築士 塩田正英

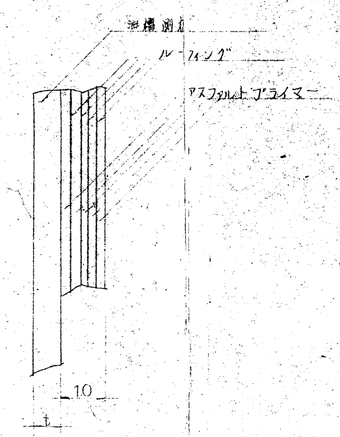


A~A 断面図

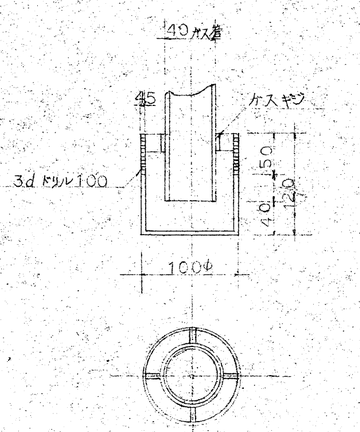




B~B 断面図



被覆詳細 S:1/1



除水器 S:1/5

番号	名称	寸法	材質	摘要
1	油槽	図示ニヨル	一般構造用圧延鋼板	3,000ℓ
2	給油口	80 mm	鋳鉄製	鍵付(現場取)
3	吸油用逆止弁	40	黄銅製	(全上)
4	吸油管	40	引抜鋼管	黒ガス管
5	除水器	40	全上	詳細図ニヨル
6	吸油管フランジ	75	可鍛鋳鉄	ガス管用イモノ可
7	吸油管鞘管	75	引抜鋼管	黒ガス管
8	計量尺口	32	鋳鉄製	鍵付(現場取)
9	計量尺	22	黄銅管製	ℓ目盛ノコト
10	返油管	40 プラグエメ	引抜鋼管	黒ガス管
11	排油管	32	全上	黒ガス管 コンクリート埋込部ヨルプル巻
12	通気管	32	全上	全上
13	ボルト	9φ	引抜丸鋼	24本
14	割栗石	建築共通仕様書ニヨル	全上	
15	捨コンクリート	全上	全上	
16	槽架台	全上	全上	
17	鉄筋(タテ筋)	9φ-@300 ダブル	全上	
18	全上(ヨコ筋)	9φ-@300 ダブル	全上	
19	槽被覆	全厚サ 10mm	詳細参照	別紙コロックエ法
20	槽帯	75×6	帯鋼	
21	改メロ蓋	850φ	鋳鋼	子防メロ付
22	マンホールシリンダー	770φ厚45	鋼板	
23	割栗石	建築共通仕様書ニヨル	全上	
24	地表スラブ	全上	全上	
25	普通モルタル	全上	全上	
26	排油改メロ	内径150	鋳鉄製	クサリ付
27	可鍛ソルンポンプ接続口	32	鉛亜栄プラグ	

註
1) 油槽本体鉄板接合ハ溶合せヌハ重ネ電気溶接台トスル
2) ガス管接合ヶ所別ノ指所以外ハ全部電気溶接台トスル
3) 油槽ハ14 KG/cm² ノ水圧試験ヲ行イ合格ノコト

高知県幡多文化センター建設工事設計図

部数.番号 28-17 種別 オイルタンク詳細図

縮尺 1/1 日付 S ー ー.

1級登録 28,652号

事務所登録 7 4 号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉗4870 ㉘4925 1級建築士 塩田正英

株式会社 桜井建築設備研究所大阪支部

特記仕様書

工事名称　高知県婦多文化センター建設給排水衛生設備工事
工事場所　高知県○○市桜町
工　　期　自昭和　年　月　日　至昭和　年　月　日
建物概要　鉄筋コンクリート地上5階建
総　　則　1. 本工事は本設計図および建設省営繕局機械設備工事共通仕様書，工事請負契約書により完全に施工する。
2. 本工事請負において入札者は熟覧の上，設計書に対照した工事の内容と数量および後見積入札を行なうので契約後は仕様書並びに図面に明示なき場合でも技術上，本工事完成上，当然必要と認められる工事は(係員の指示通)異議なく実施すること。
3. 本工事完成後において工事の不完全，納入品の欠陥に基因する故障は12ヶ月間の保証の責に任じ無償で直ちに修理又は新品と取替えるものとする。

工事種目　1. 給水設備工事　4. 衛生器具設備工事
2. 消火設備工事　5. ガス設備工事
3. 排水通気設備工事　6. し尿浄化槽設備工事

別途工事　雨水排水設備工事
電気設備工事

給水設備工事　概　要　本工事は水道本管(150㎜)より分岐(80㎜)し直圧方式にて所要箇所に給水する。
使用材料　硬質塩化ビニール管　分継手　JIS-K-6742
給水鋼管　JIS-H-4312 (STPG370)(器具廻り)
ゲート弁　65㎜以上　鋳鉄製　JIS 10K
50㎜以下　全青銅製　JIS 10K
附帯工事　空調設備給水管附器に準ずる。
水もれ並びに防露施工(JIS A 9502)

消火設備工事　概　要　消防法による所定の箇所に屋内消火栓を設置し，火災発生時非常設置箇所より遠方操作によりポンプを起動し，消火に対処出来る構とする。
尚遠方操作等電気工事は別途とする。
使用材料　水道用亜鉛めっき鋼管　JIS-G-3442
分継手類　JIS-G-2301
弁　類　給水設備の項に準ずる。
附帯塗装　給水設備の項に準ずる。

排水通気設備工事　概　要　本工事は図示の如く雑排水，汚水排水分流式に配管し，汚水系統は浄化槽に導き浄化後合流し川に放流する。
使用材料　雑排水管　硬質塩化ビニール管　JIS-K-6741
接　手　　分継手
汚水管　硬質塩化ビニール管　JIS-K-6741
排水管　排水鋳鉄管　一般屋内管
〃　ビニール管　JIS-A-5303
通気管　ビニール管　JIS-K-6741(厚肉)
汚水桝マンホール蓋　鋳鉄製防臭Wシール重荷重型マンホール
雑排水桝蓋　鉄筋コンクリート製手掛り付き

衛生器具設備工事　概　要　各指示箇所に分丁アラグ又は壁，床にはめ込み完全に固定する。
取付方法，位置については係員の指示により設置する。
使用材料　衛生陶器　亜鉄品，
衛生金具　亜鉄品

ガス設備工事　概　要　本工事はガス発生装置およびプロパン配管を所要箇所に供給する。
施工に当っては高圧ガス取締り規定に従い主任技術者立会の上完全なテストを行い責任をもって引渡すものとする。地中埋設部はアスファルトジュートテープ巻き付とする。
露出配管はOP2回塗りとする。
使用材料　白ガス管　JIS-G-3452
分継手類　JIS-G-2301

し尿浄化槽設備工事　概　要　本工事は低~~床~~式浄化槽JIS 500人槽を設置し，排気管~~にベンチレーター取付~~も本工事とする。

指定メーカーリスト

鋼　管	日本鋼管，住友金属管
鋼管用異形管	日立金属工業 日本鋼管継手 理研スピンドル
鋼　管	日本鉛管製作所 大同鉛化工 芳沢鉛工業
ヒューム管	帝国ヒューム管 日本ヒューム管 日本ゼニスパイプ 四国ヒューム
弁　類	東洋バルブ，三吉技術製作所 大和バルブ工業 北沢バルブ
電動機	日立製作所 三菱電機 東京芝浦電気
ポンプ	荏原製作所 日立製作所 ~~神野製作所~~
トラップ類	大阪ドレーン工業 長谷川鋳工所 ~~小寺製作所~~ ~~帝国鉄工所~~

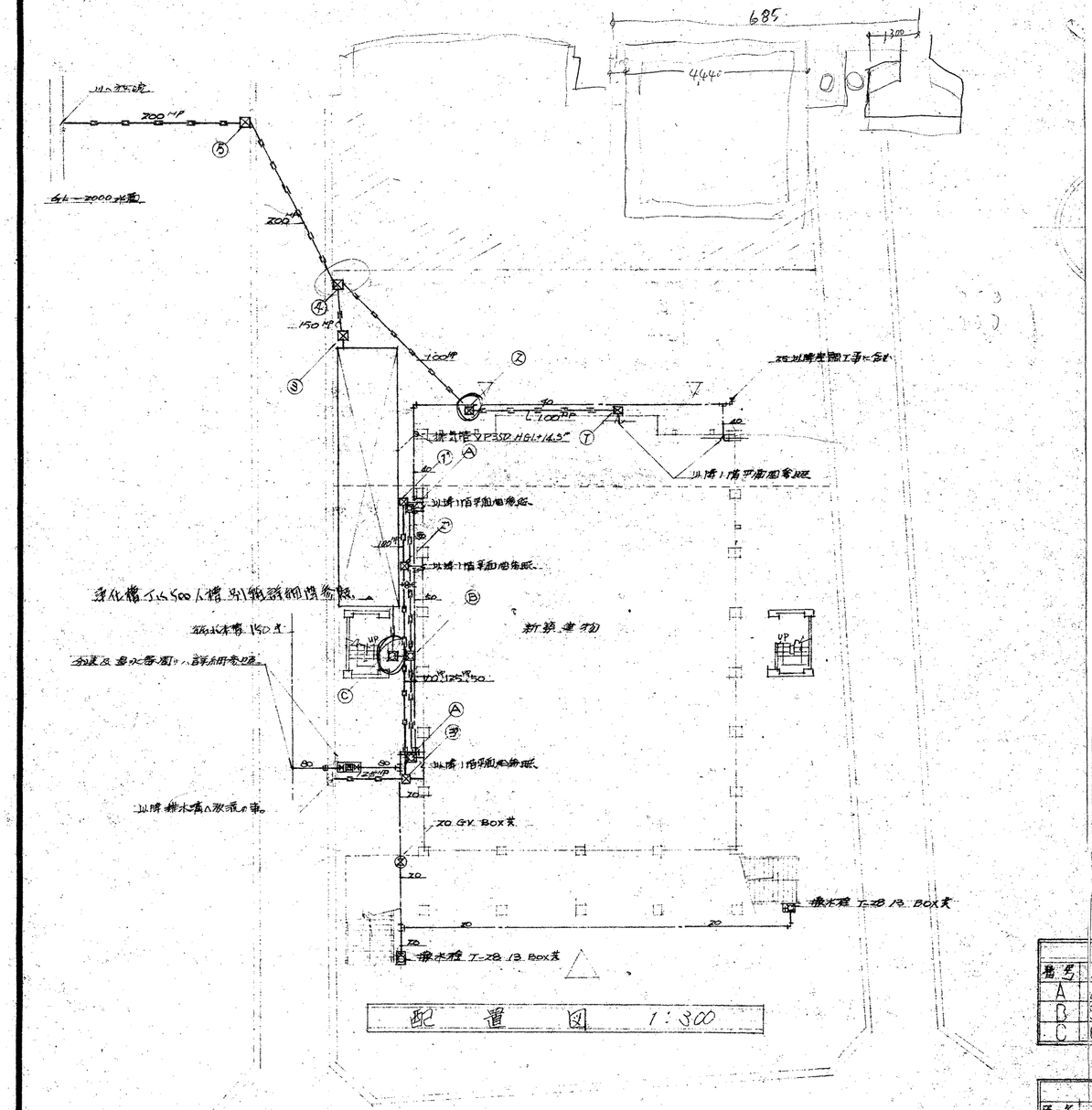
衛生陶器　東洋陶器(並級品) 伊奈製陶(1級品)
消火栓および器具類　連成工業所，村上製作所，東邦製作所
消火ホース　帝国繊維，芦森工業
硬質塩化ビニール管　積水化学 久保田鉄工所 三菱樹脂
分継手類　積水化学 久保田鉄工所 三菱
低床式浄化槽　浄清，田口，花川，OM式

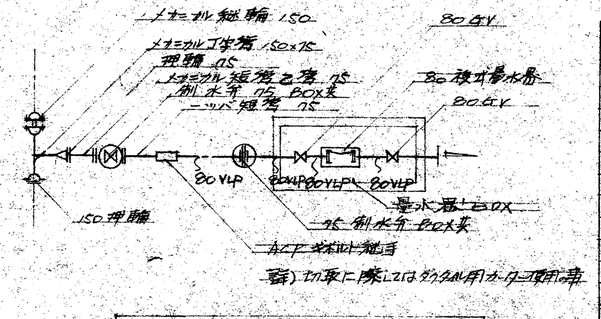
冷温水機　1200ℓ 約1
ガス対器　(可搬式)

株式会社 [illegible]

高知県婦多文化センター建設 工事設計図			1級登録 28,652号
部数.番号	28－18	種別 特記仕様書	事務所登録 7 4 号
縮　尺	／／	日付 S ― ―	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地　TEL㊗4870 ㊗4925　1級建築士 塩田正英

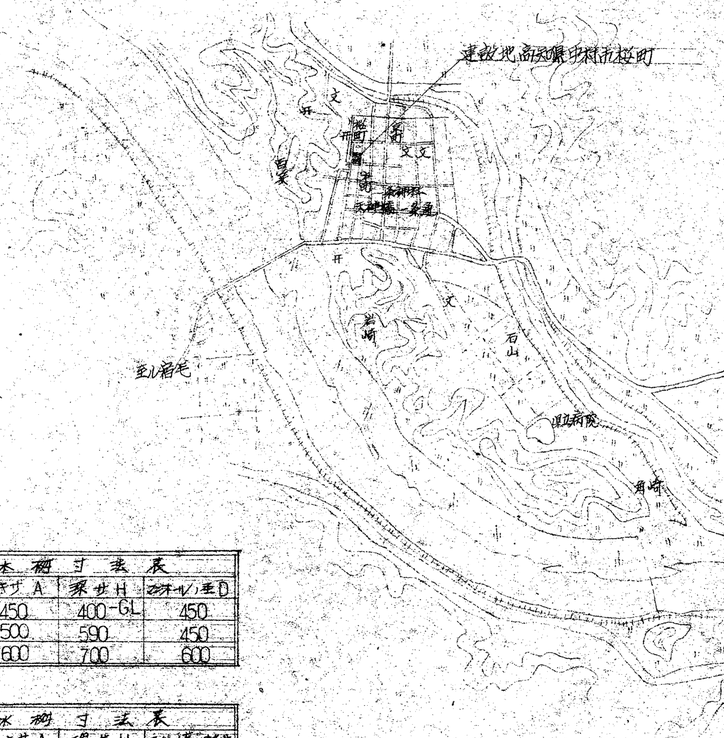




注) 切取に際してはダクタイル用カッター使用の事

汚水追本管切取及量水器廻り参考図

凡例	
	給水管
	汚水管
	排水管
	通気管
	消火管
	ガス管
	ヒューム管
	給水栓
	ガスコック
	排水桝類
	汚水桝
	排水桝
	床上掃除口
	ゲート弁
	チャッチ弁

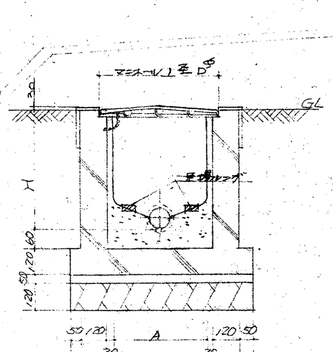


附近見取図

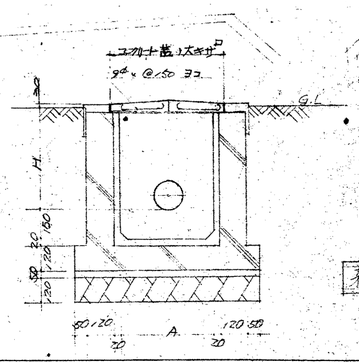
汚水桝寸法表			
番号	桝の大きさ A	深さ H	フタ(ヘル)厚 D
A	450 x 450	400~GL	450
B	500 x 500	590	450
C	600 x 600	700	600

雨水桝寸法表			
番号	桝の大きさ A	深さ H	フタ(鉄蓋)大きさ
1	450 x 450	450~GL	450
2	〃 x 〃	570	〃
3	750 x 750	1300	750
4	900 x 900	1400	900
5	〃 x 〃	1600	〃
1'	450 x 450	350	450
2'	〃 x 〃	400	〃
3'	〃 x 〃	460	〃

注) 深さ1200以上は亜鉛鍍18φタラップ取付の事。



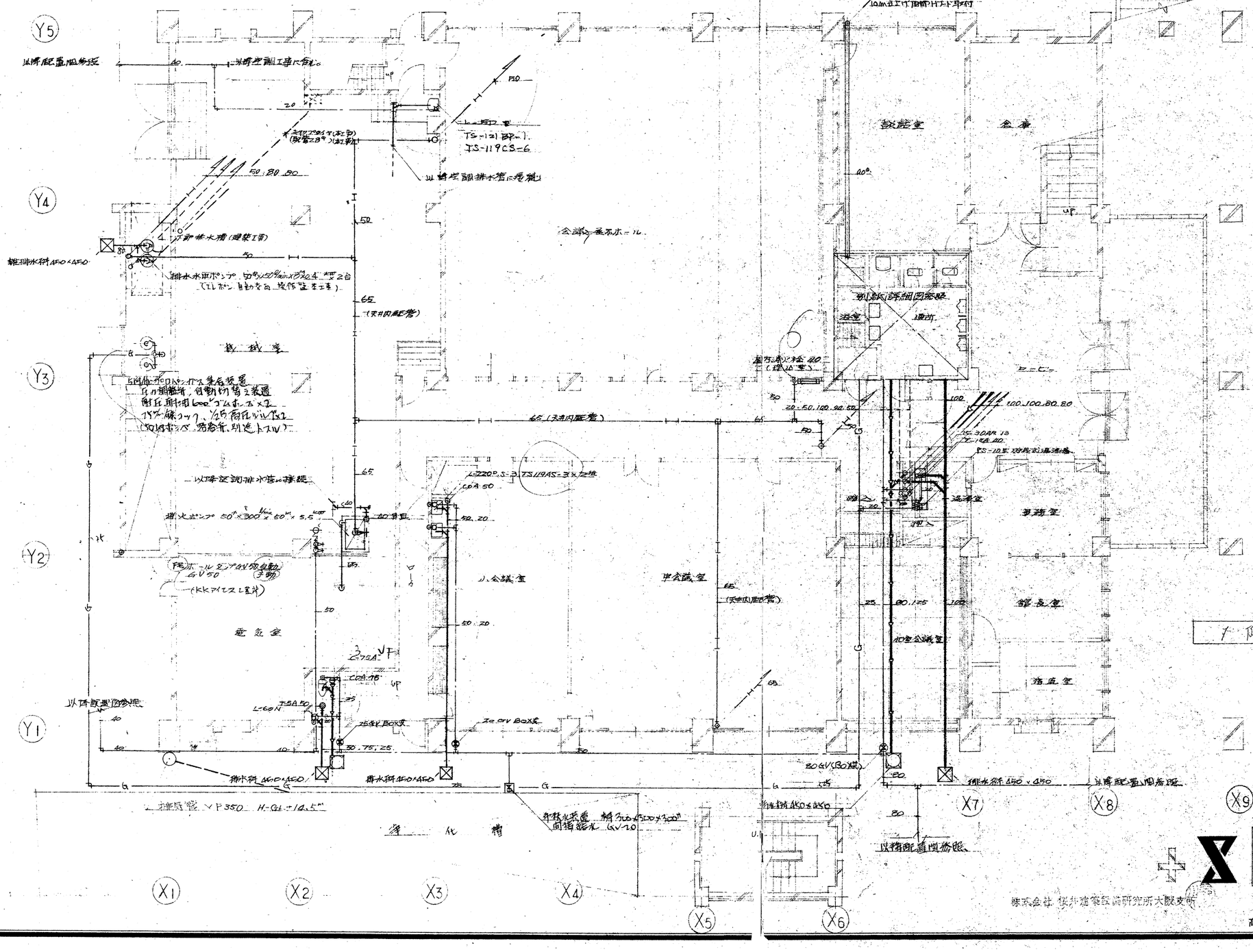
汚水桝詳細図



雨排水桝詳細図

高知県幡多文化センター建設工事設計図				1級登録 28,652号
部数.番号	28-19	種別	配置図	事務所登録 74号
縮尺	1/600	日付	S — —	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊋4870 ㊏4925 1級建築士 塩田正英



機械室		
手洗器	L-5D	1

湯沸室		
自在水栓	K-30ARJ3	1
流しセトラップ	T-14A 40	1
貯湯式湯沸器	PS-10E	1
アングル止水栓	K-42AJ3	1
ガスアングルコック		1

小会議室		
洗面器	L-220D	2
化粧棚	TS-121BP-1	2
化粧鏡	TS-119CS-6	2
床上掃除口	COA 50	1

便所		
和風兼用便器	C375AVF	1
掲示手洗器	L-60N	1
床排水トラップ	T-5A 50	1
床上掃除口	COA 75	1

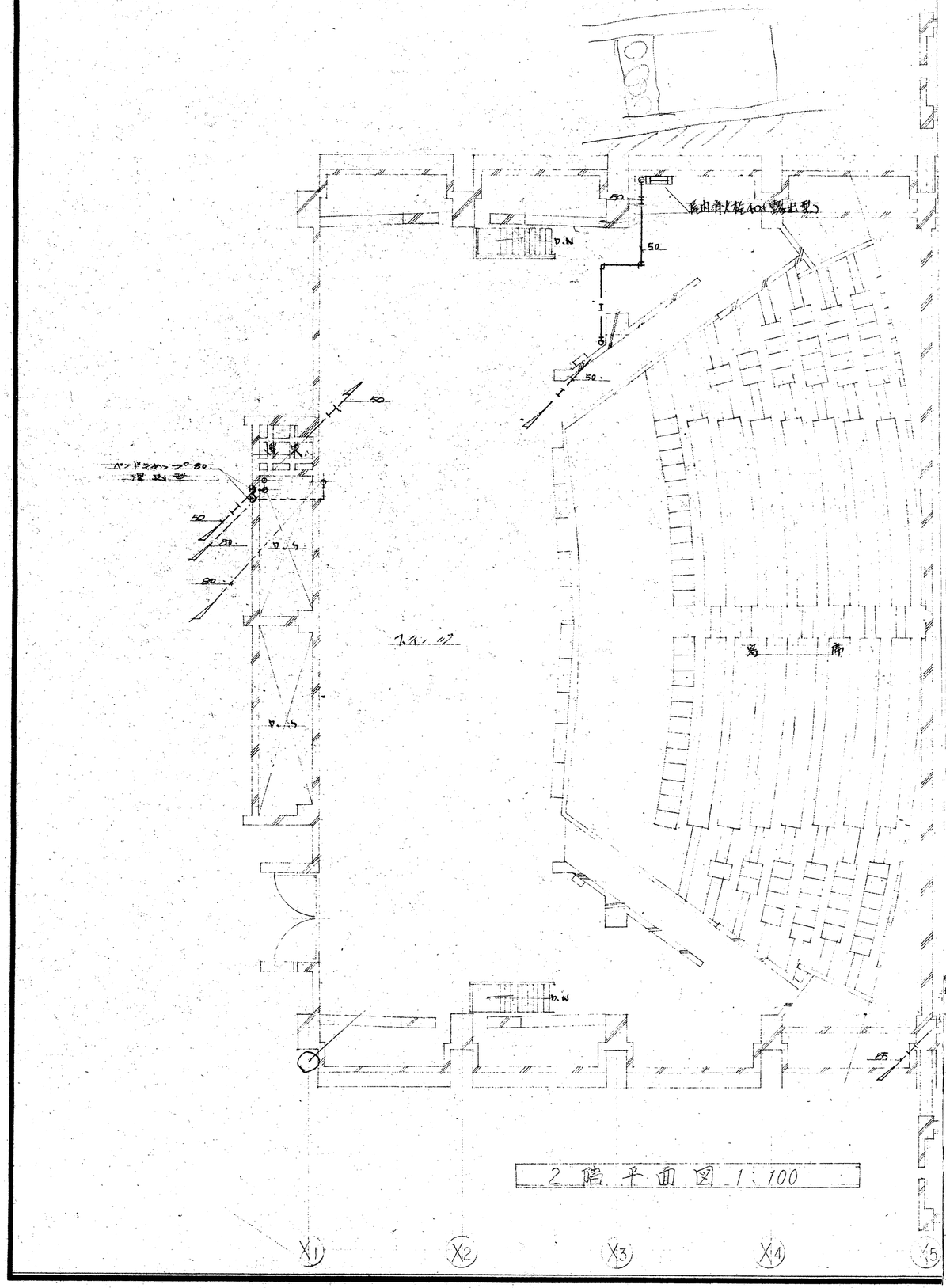
1階平面図 1:100

高知県婦人文化センター建設工事設計図

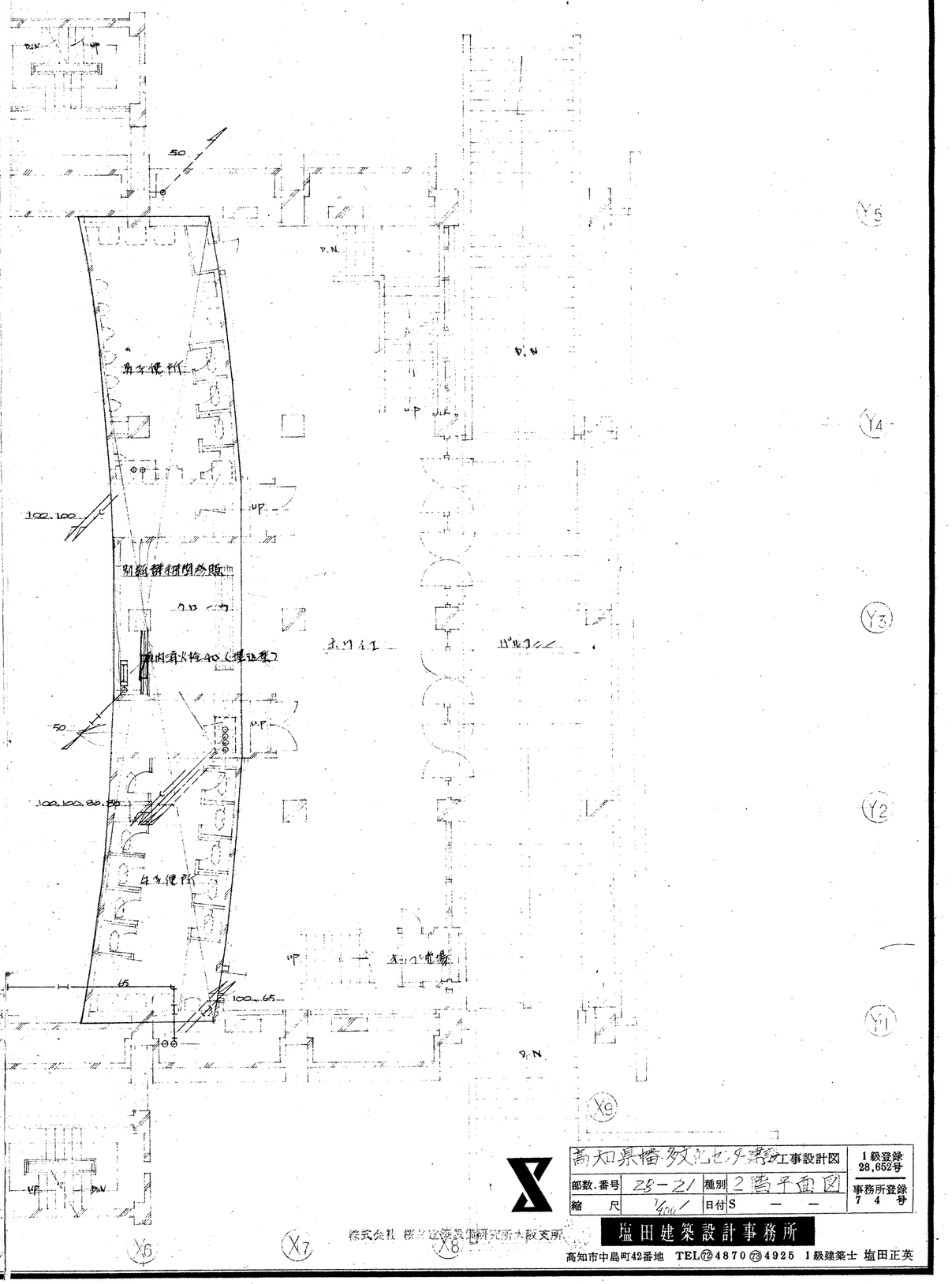
部数.番号	28-20	種別	1階平面図
縮尺	1/100	日付	S — —

1級登録 28,652号
事務所登録 74号

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊗4870 ㊗4925 1級建築士 塩田正英
株式会社 佐井建築設備研究所大阪支所



2階平面図 1:100



高知県婦人センター増改築工事設計図				1級登録 28,652号
部数.番号	28-21	種別	2階平面図	事務所登録 7 4 号
縮尺	1/100	日付	S — —	

株式会社 桜井近畿設備研究所大阪支所

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉒4870㉓4925 1級建築士 塩田正英

Y5
Y4
Y3
Y2
Y1

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9

D.S

50

50

50

65

100

65

50

ベンドピックアップ(埋込型) 100

屋内消火栓A0(露出型)

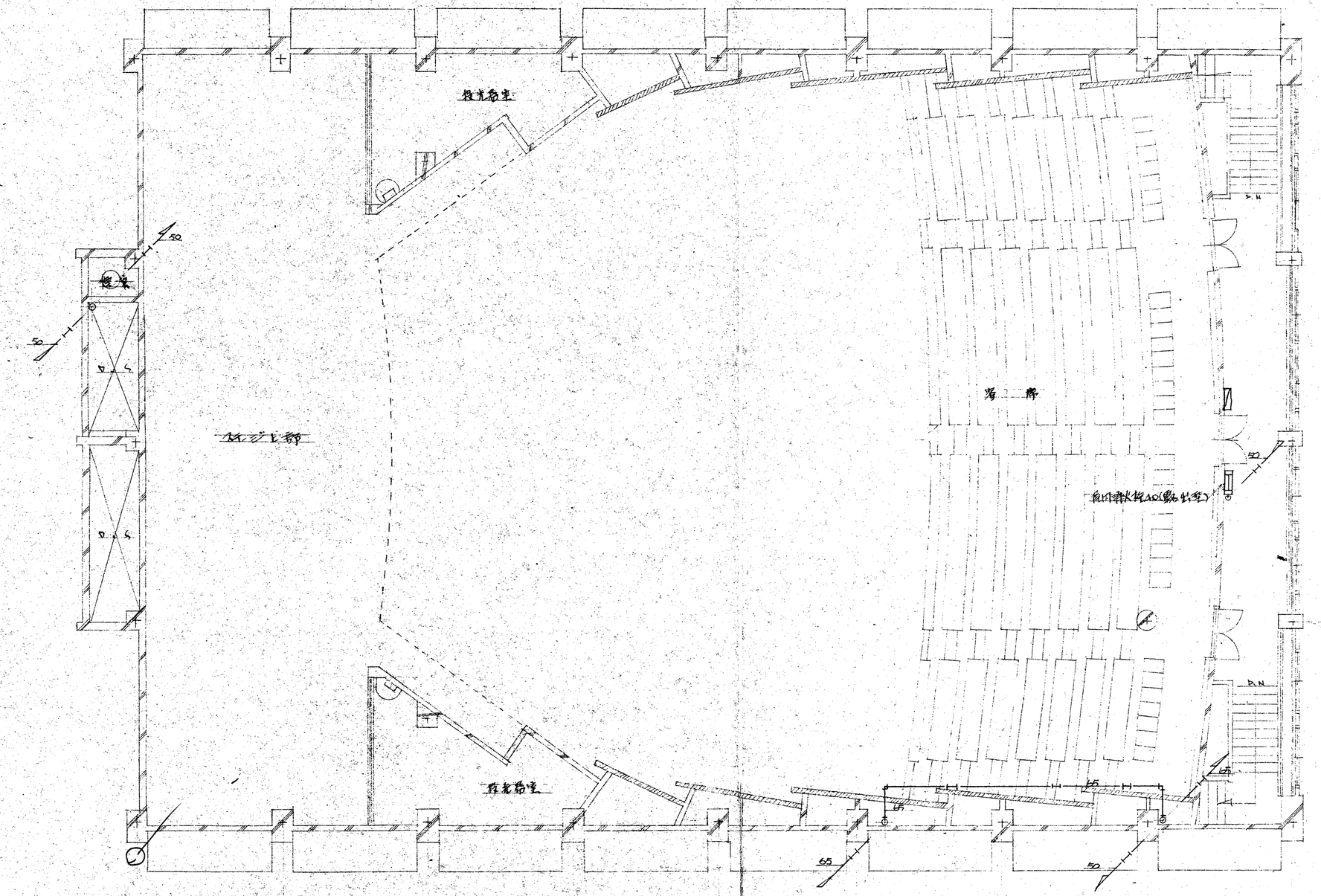
3階平面図 1:100

高知県婦多文化センター建設工事設計図				1級登録 28,652号
部数.番号	28-22	種別	3階平面図	事務所登録 7 4 号
縮尺	1/100	日付	S — —	

塩田建築設計事務所

株式会社 桜井建築設備研究所大阪支店

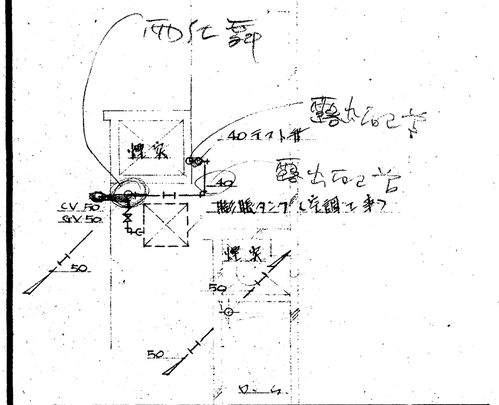
高知市中島町42番地 TEL㉒4870 ㉓4925 1級建築士 塩田正英



4階平面図 1:100

高知県幡多文化センター建設工事設計図				1級登録 28,652号	
部数.番号	28-23	種別	4階平面図	事務所登録 7 4 号	
縮尺	1/100	日付	S — —		

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㉒4870 ㉓4925 1級建築士 塩田正英
株式会社 桜井総築設備研究所大阪支所



R階膨脹水槽廻り平面図 1:100

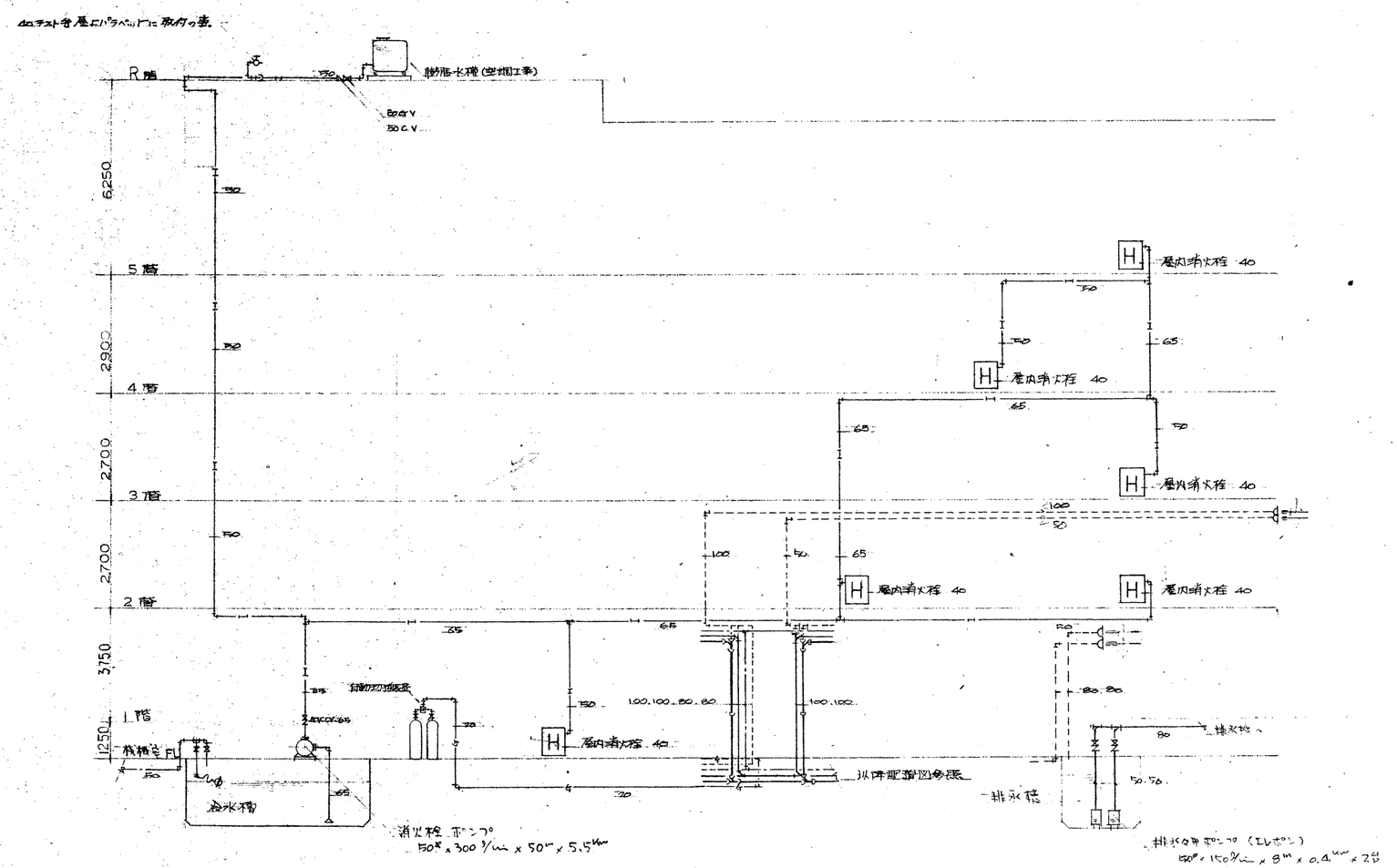
S階平面図 1:100

高知県婦人会館建設工事設計図			1級登録 28,662号
郡数.番号	28-24	種別 S階平面図	事務所登録 7 4 号
縮尺	1/100	日付 S 二 一	

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL㊗4870 ㊡4925 1級建築士 塩田正英

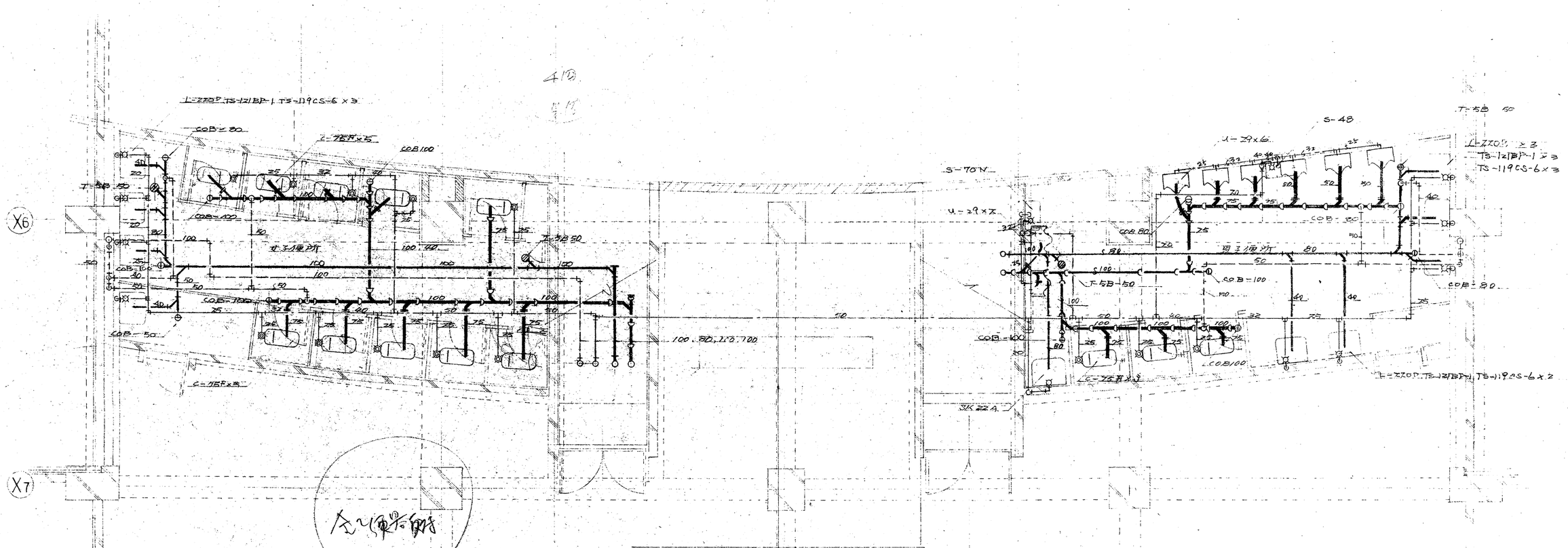
株式会社 桜井建築設備研究所大阪支所



系　統　図

高知県婦人文化センター建設 工事設計図				1級登録 28,652号
部数.番号	28-25	種別	系統図	事務所登録 74号
縮尺	1/1	日付	S — —	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地　TEL㉒4870 ㉓4925　1級建築士 塩田正英



念入便器例

便所詳細図 1:50

浴室便所詳細図 1:50

1階便所&浴室		
和风大便器	C-75F	2
小便器	U-29	3
洗面器	L-ZZOD	4
化粧棚	TS-12IBP-1	4
化粧鏡	TS119CS-6	4
掃除流し	SK-22A	1
消火栓水栓	K-23B13	2
床排水トラップ	T-5A50	2
湯沸器	PH-16号	1
アングル止水栓	K-4A13	1
床上掃除口	COA100	2
〃	COA80	2
ハイタンク	S-70N	1

2階女子便所		
和风大便器	C-75F	10
洗面器	L-ZZOD	4
化粧棚	TS-12IBP-1	4
化粧鏡	TS119CS-6	4
床排水トラップ	T-5B50	2
床上掃除口	COB100	4
〃	COB80	1
〃	COB50	1

2階男子便所		
和风大便器	C-75F	5
小便器	U-29	8
掃除流し	SK-22A	1
洗面器	L-ZZOD	5
化粧棚	TS-12IBP-1	5
化粧鏡	TS119CS-6	5
床排水トラップ	T-5B50	2
床上掃除口	COB100	5
〃	COB80	4
ハイタンク	S-48	1
〃	S-70N	

和风大便器	C-75F
和风業用便器	C-375A
小便器	U-29
洗面器	L-ZZO
掃除流し	SK-22
壁付手洗器	L-60N

便器表

和風A8, TBZA38, TBGL38, T5洋WA15 露出形
KV15ZABJ80E22, TBZA32, TS116AY, AZIN22
W15ZAB, J80B32, TBZA32, TS116AY, AZIN22
W15ZAC, 78°C32, T5洋WA15
T-618, 18, T-62-16, T-65A, A-64 (他に普通ベン配管とす)
KZ10, K4A, K6P, TLZZODAY,
K23AE19, T37SN, TK22, T9EAY,
KZ10, K60NP, YZ23式

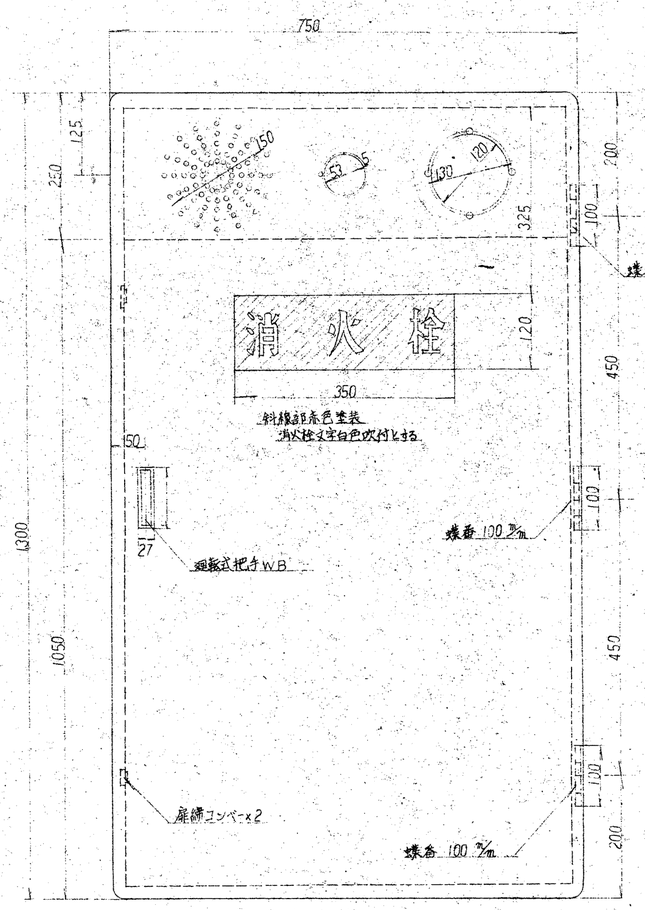
ハイタンク 2個用	S-48	A-27, TBZ7C13, K-65A, TA-29, T-55(3A), T-5B(4B)
〃 3人用	S-70N	A-29, TBZ7C13, K-65A, TA-21, T-55(3A), T-5B(4B)
〃	S-28N	A-24 T-5B(4B)

注) 給湯管は焼鉄すず鋼管(JIS H-3443)とする。

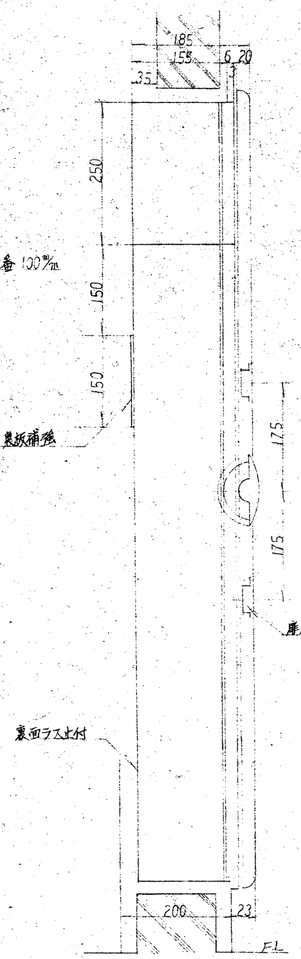
高知県婦人会館センター建物	工事設計図	1級登録 28,652号	
部数.番号	28-26	種別	便所詳細図
縮尺	1/1	日付	S — —

事務所登録 74号

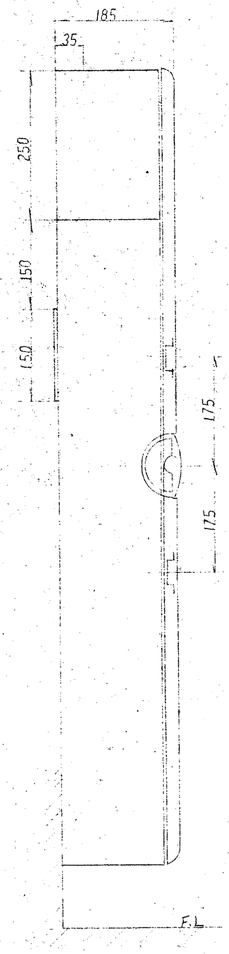
塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL(72)4870 (73)4925 1級建築士 塩田正英



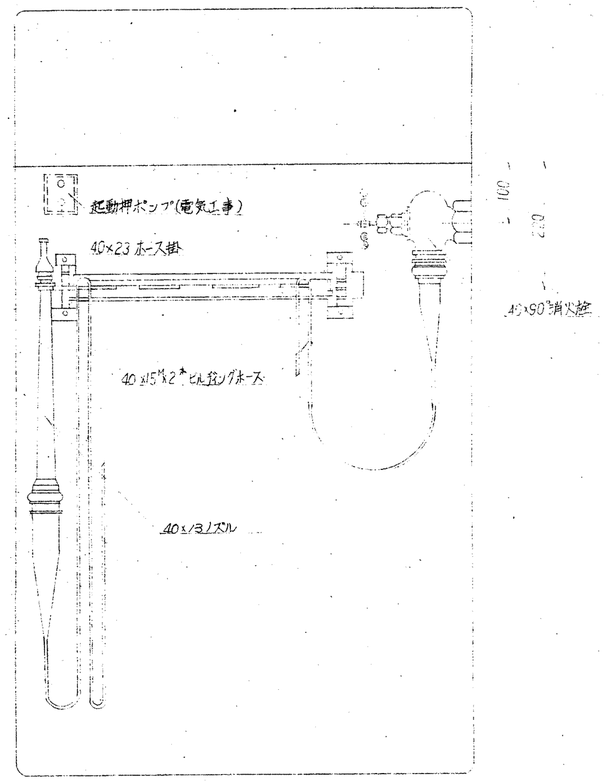
正 面 図

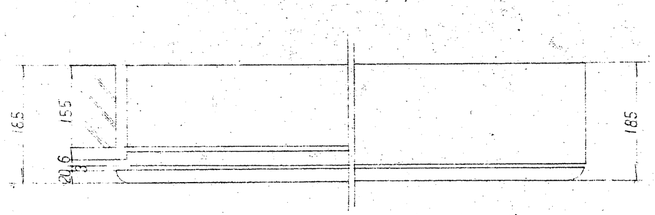


扉板型断面図



露出型断面図





扉板型断面図 露出型断面図

納箱	並びに 付属品 仕様書
形状 寸法	鋼板製納箱 1300(H)×750(L)×165(W)
板厚 塗装	扉鋼板 1.6㎜ 要部補強 指定色吹付
	ランプ 押ボタン ブザー等取付け用穴明は本工事
消 火 栓	可野式 40㎜ 庇金製 クロームメッキ
ホ ー ス	ビニ引ングホース 40㎜×15㎜×2本 カップリング付き
ノ ズ ル	クロームメッキ製 40㎜×13㎜ 庇金製
ホースラック	庇金製固定式 クロームメッキ23掛
別途部分	押ボタン ランプ ベル 起動押ボタン

高知県婦人文化センター建設 工事設計図

部数.番号	28-27	種別	消火栓納箱詳細図
縮尺	1/1	日付	S — —

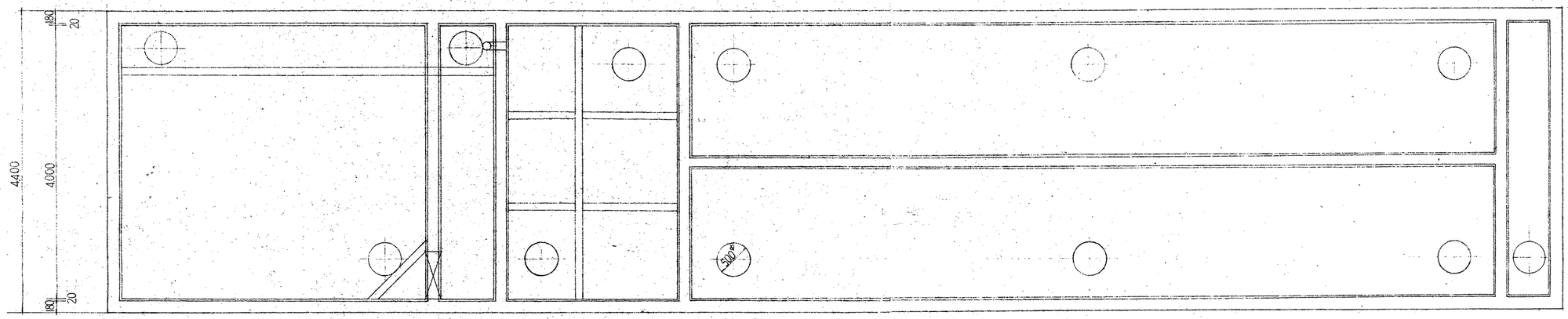
1級登録 28,652号

事務所登録 7 4 号

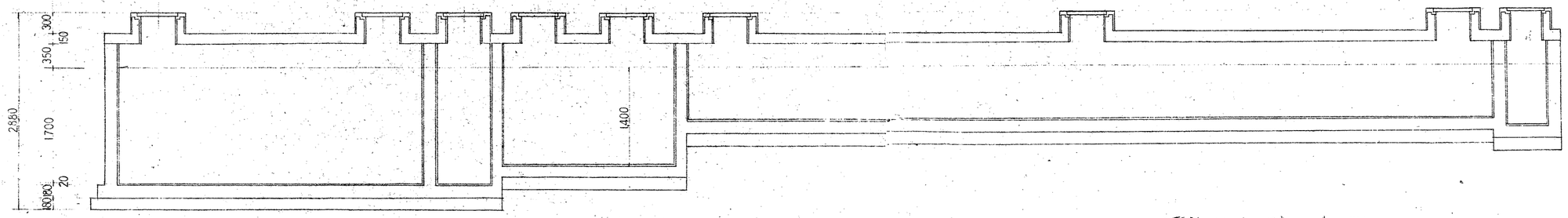
株式会社 設計建築設備研究所 高知支所

塩田建築設計事務所

高知市中島町42番地 TEL㊀4870 ㊁4925 1級建築士 塩田正英







浄化水　珊　ホール
消毒水尻　オーバ100ℓ
マンホールMHB

低床式浄化槽 JIS 500人槽

註、浄衛、田口花川、OH式の特殊型浄化槽による。

南知県婦人文化センター建設 工事設計図				1級登録 28,652号
部数.番号	28－28	種別	浄化槽詳細図	事務所登録 7 4 号
縮尺	／／	日付	S － －	

塩田建築設計事務所
高知市中島町42番地 TEL㊷4870 ㊸4925 1級建築士 塩田正英